

古河市こども計画策定及びPFS事業化検討支援業務
アンケート調査報告書

令和6年7月

古 河 市

目次

はじめに	1
第1章 調査の概要	2
1. 調査の目的	2
2. 調査対象	2
3. 実施方法	2
4. 回答状況	3
第2章 小学5年生アンケート調査結果	5
1. 単純集計	5
2. 地区別の状況	49
3. 家庭環境別の状況	73
4. 自己認識に関する分析	97
第3章 中学2年生アンケート調査結果	104
1. 単純集計	104
2. 地区別の状況	156
3. 家庭環境別の状況	182
4. 自己認識に関する分析	212
第4章 高校2年生アンケート調査結果	219
1. 単純集計	219
2. 家庭環境別の状況	275
3. 自己認識に関する分析	309
第5章 未就学児保護者アンケート調査結果	316
1. 単純集計	316
2. 精神的なストレスの状況に関する分析	399
第6章 小学生保護者アンケート調査結果	405
1. 単純集計	405
2. 精神的なストレスの状況に関する分析	460
第7章 アンケート調査結果に関する考察	466
1. 古河市のこどもの状況について	466
2. 古河市のこどもの保護者の状況について	467
3. 今後のこども施策に向けて	467
添付資料	468
1. 小学5年生アンケート画面	468
2. 中学2年生アンケート画面	471
3. 高校2年生アンケート画面	475

4. 未就学児保護者アンケート画面.....	479
5. 小学生保護者アンケート画面.....	490

はじめに

本書は、「古河市こども計画策定及びPFS事業化支援業務」の中で実施した、市民アンケートの集計・分析結果を取りまとめたものである。(なお、アンケート調査票の作成、配布、回収は古河市が実施した。)

本アンケート調査は、令和7年度から令和11年度までを計画期間とする「古河市こども計画」の策定にあたり、こども・若者自身の意見を反映させること、また、市民の子育てに関する生活実態や意見等を把握することを目的として実施したものであり、小学5年生、中学2年生、高校2年生、未就学児保護者、小学生保護者を対象とした5種類のアンケートから構成されている。また、本アンケート調査の結果は、本業務の中で実施するこどもの居場所に関するPFS/SIB事業の検討にも活用する予定である。

本報告書は、こども計画の策定及びこどもの居場所に関するPFS/SIB事業の検討、ひいては今後の古河市のこども施策の立案・実施・効果検証等における基礎資料として活用することを想定し、全ての設問の単純集計を含め、アンケート結果を網羅的に掲載している。また、全ての項目について、グラフだけでなく集計表も掲載しているため、アンケート結果を参照する際には、割合だけでなく実数もあわせてご確認いただきたい。(特に、一部のクロス集計では対象となる人数が少ないカテゴリが存在するため、「〇〇と回答した人の△%が××である」といった読み取りを行う際には留意が必要である。)

各章の内容は次のとおりである。

目次	内容
第1章	調査の概要(調査目的、調査対象、実施方法、回答状況)
第2章～第6章	各区分の集計・分析結果
第7章	アンケート調査全体を通じた考察
添付資料	各アンケートの調査票(オンラインフォームによる回答画面)

なお、本報告書の概要については、別途作成した概要版を参照いただきたい。

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

令和7年度から令和11年度までを計画期間とする「古河市こども計画」の策定にあたり、こども・若者自身の意見を反映させるため、また、市民の子育てに関する生活実態や意見等を把握するため、古河市内の小中高校に通う児童・生徒及び保護者に対して、アンケート調査を実施した。

なお、アンケート結果は、古河市が実施を予定しているこどもの居場所に関するPFS/SIB事業の検討においても活用することを予定している。

2. 調査対象

アンケート調査は、こども自身用3種類及び保護者用2種類の計5種類からなり、それぞれの対象者及び対象人数は以下のとおりである。

図表 1-1 アンケート対象者及び対象人数

アンケート種別	対象者	人数
小学5年生	古河市内の小学校（23校）に在学している全児童	1,118人
中学2年生	古河市内の中学校等※（10校）に在学している全生徒	1,232人
高校2年生	古河市内の高等学校等※（6校）に在学している全生徒	970人
未就学児保護者	古河市内の0～5歳の児童がいる世帯から無作為抽出	1,000人
小学生保護者	古河市内の6～11歳の児童がいる世帯から無作為抽出	1,000人

※中等教育学校を含む。

3. 実施方法

各アンケートは、2024年2月16日（金）から3月17日（日）まで、オンラインフォームにより実施した。

こども自身用アンケートは、市内の小学校・中学校・高等学校等の協力を得て、回答画面にアクセスするためのQRコードを掲載した通知文を学校経由で紙媒体で配布し、学校から貸与されているタブレット端末や私用のスマートフォン等を用いて回答してもらった。なお、一部の学校では、授業の中で本アンケートに回答する時間が設けられた一方で、通知文の配布のみだった学校もあり、各学校により対応方法が異なっている。

保護者用アンケートは、回答画面にアクセスするためのQRコードを記載した通知文を、本人（こども）名を記載して保護者宛に郵送し、自宅のスマートフォンやパソコン等から回答してもらった。

4. 回答状況

各アンケートの回答状況は以下のとおりであった。

図表 1-2 回答人数及び回答率

アンケート種別	対象人数	回答人数	回答率
小学5年生	1,118人	992	88.7%
中学2年生	1,232人	950	77.1%
高校2年生	970人	501	51.6%
未就学児保護者	1,000人	399	39.9%
小学生保護者	1,000人	443	44.3%

なお、こども自身用アンケートについて、学校別の対象人数、回答人数、回答率は以下のとおりであった。

図表 1-3 学校別回答状況（小学5年生）

学校ID	学校名	対象人数	回答者数	回答率
S001	古河市立古河第一小学校	61	50	82.0%
S002	古河市立古河第二小学校	78	69	88.5%
S003	古河市立古河第三小学校	49	49	100.0%
S004	古河市立古河第四小学校	85	67	78.8%
S005	古河市立古河第五小学校	26	19	73.1%
S006	古河市立古河第六小学校	71	54	76.1%
S007	古河市立古河第七小学校	78	62	79.5%
S008	古河市立釈迦小学校	18	12	66.7%
S009	古河市立下大野小学校	51	33	64.7%
S010	古河市立上辺見小学校	55	43	78.2%
S011	古河市立小堤小学校	29	21	72.4%
S012	古河市立上大野小学校	7	6	85.7%
S013	古河市立駒羽根小学校	33	32	97.0%
S014	古河市立西牛谷小学校	31	21	67.7%
S015	古河市立水海小学校	27	21	77.8%
S016	古河市立下辺見小学校	65	52	80.0%
S017	古河市立中央小学校	77	61	79.2%
S018	古河市立諸川小学校	74	50	67.6%
S019	古河市立駒込小学校	17	0	0.0%

学校 ID	学校名	対象人数	回答者数	回答率
S020	古河市立大和田小学校	29	24	82.8%
S021	古河市立八俣小学校	61	38	62.3%
S022	古河市立名崎小学校	66	57	86.4%
S023	古河市立仁連小学校	30	17	56.7%
—	(学校 ID 無回答)	—	134	—
総計		1,118	992	88.7%

図表 1-4 学校別回答状況 (中学 2 年生)

学校 ID	学校名	対象人数	回答者数	回答率
C001	古河市立古河第一中学校	137	110	80.3%
C002	古河市立古河第二中学校	174	120	69.0%
C003	古河市立古河第三中学校	136	93	68.4%
C004	古河市立総和中中学校	180	137	76.1%
C005	古河市立総和北中学校	65	46	70.8%
C006	古河市立総和南中学校	134	106	79.1%
C007	古河市立三和中中学校	102	75	73.5%
C008	古河市立三和北中学校	118	82	69.5%
C009	古河市立三和東中学校	66	47	71.2%
C010	古河中等教育学校	120	108	90.0%
—	(学校 ID 無回答)	—	26	—
総計		1,232	950	77.1%

図表 1-5 学校別回答状況 (高校 2 年生)

学校 ID	学校名	対象人数	回答者数	回答率
K001	茨城県立古河第一高等学校	267	243	91.0%
K002	茨城県立古河第二高等学校	211	91	43.1%
K003	茨城県立古河第三高等学校	209	39	18.7%
K004	茨城県立総和工業高等学校	108	48	44.4%
K005	茨城県立三和高等学校	60	49	81.7%
K006	茨城県立古河中等教育学校	115	11	9.6%
—	(学校 ID 無回答)	—	20	—
総計		970	501	51.6%

第2章 小学5年生アンケート調査結果

1. 単純集計

小学5年生アンケートは、以下の23の設問からなる。

各設問の単純集計は次頁以降のとおり。

図表 2-1 設問一覧 (小学5年生)

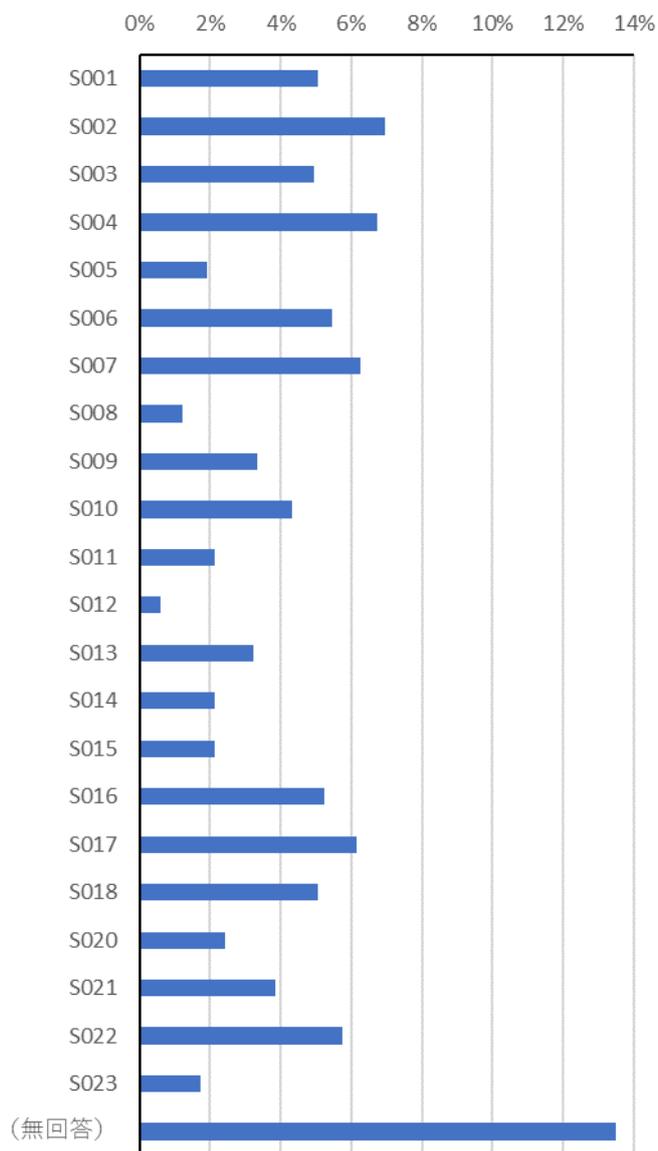
Q1. 通知文に書いてある【ID】を選んでください。.....	6
Q2. 通っている学校の種類を1つを選んでください。.....	7
Q3. 一緒に住んでいる家族をすべてを選んでください。.....	8
Q4. 学校以外（お家の人と話すときなど）で、日本語以外を話しますか。.....	13
Q5. 食事についてお聞きします。.....	14
Q6. ひとりでご飯を食べる日はどれくらいありますか。.....	20
Q7. あなたはふだん（月～金曜日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。.....	21
Q8. 週にどのくらい、お風呂（シャワーのみも含む）に入りますか。.....	22
Q9. 1日に何回歯みがきをしますか。.....	23
Q10. 学校以外で、自分のために使える時間（宿題やゲームをする時間など）はどれくらいありますか。.....	24
Q11. 次のうち、お家にはないものはありますか。.....	25
Q12. 1番仲の良い友だちは誰ですか。.....	26
Q13. なやんでいることやこまっていることはありますか。.....	27
Q14. なやんでいることやこまっていることを相談できる相手はいますか。.....	29
Q15. 学校の授業で分からないことがありますか。.....	32
Q16. 学校の授業以外でどのように勉強をしていますか。.....	33
Q17. 平日（月～金曜日）の放課後（午後6時くらいまで）誰と過ごすことが多いですか。.....	35
Q18. 平日（月～金曜日）の放課後（午後6時くらいまで）、どこで過ごしますか。..	36
Q19. Q18の中でほっとできる居場所はどこですか。.....	38
Q20. 以下のような居場所があれば使ってみたいと思いますか。.....	39
Q21. あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。.....	40
Q22. これが最後の質問です。「こども基本法」を知っていますか。.....	46
Q23. 困っていることなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。.....	47
Q24. 古河市にお願いしたいことなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。.....	48

Q1. 通知文に書いてある【ID】を選んでください。

小学校別の回答者数は以下のとおりであり、各校6人～69人から回答があった。なお、回答者全体の13.5%にあたる134人は、学校IDが無回答であった。

図表 2-2 学校 ID (小学5年生)

学校 ID	回答者数	割合
S001	50	5.0%
S002	69	7.0%
S003	49	4.9%
S004	67	6.8%
S005	19	1.9%
S006	54	5.4%
S007	62	6.3%
S008	12	1.2%
S009	33	3.3%
S010	43	4.3%
S011	21	2.1%
S012	6	0.6%
S013	32	3.2%
S014	21	2.1%
S015	21	2.1%
S016	52	5.2%
S017	61	6.1%
S018	50	5.0%
S020	24	2.4%
S021	38	3.8%
S022	57	5.7%
S023	17	1.7%
無回答	134	13.5%
総計	992	100.0%



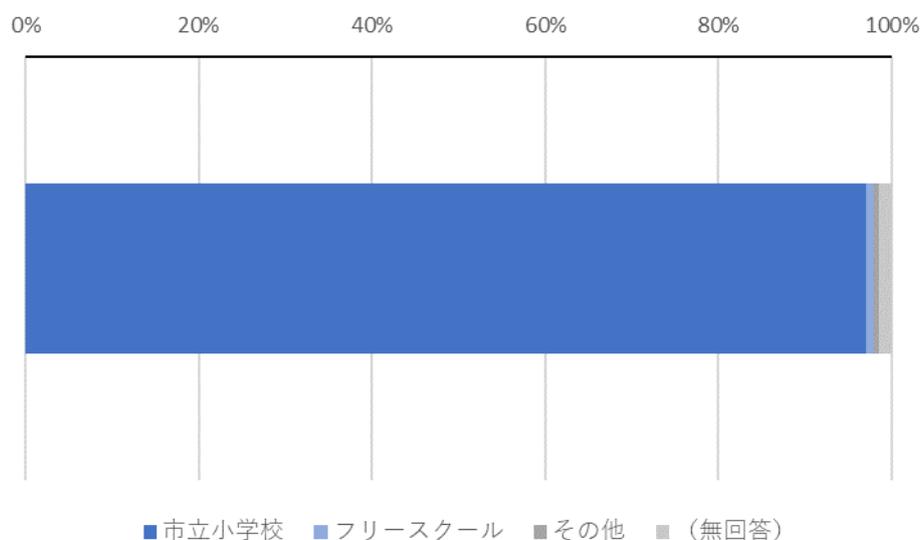
Q2. 通っている学校の種類を1つ選んでください。

回答者の97%以上が市立小学校に通学しており、フリースクールに通学していると回答した人は0.8%であった。

なお、「その他」を選択した人に対しては、『「その他」について教えてください。』という追加設問で自由記述を求めているが、回答のあった内容はいずれも個別の市立小学校名であったことから、「その他」の多くが実際には市立小学校に該当するものと予想される。

図表 2-3 通っている学校の種類（小学5年生）

通っている学校の種類	回答者数	割合
市立小学校	963	97.1%
フリースクール	8	0.8%
その他	6	0.6%
無回答	15	1.5%
総計	992	100.0%



Q3. 一緒に住んでいる家族をすべて選んでください。

親の状況については、父親・母親ともに選択したふたり親世帯の児童が全体の 86.9%を占めている。父親または母親のいずれか一方を選択したひとり親家庭の児童は全体の 12.0%であり、このうち、祖父母や両親の兄弟姉妹等の大人の同居がある世帯の児童は 5.4%、大人の同居がない世帯の児童は 6.6%であった。父親・母親のいずれも選択しなかった両親不在世帯の児童は全体の 0.9%であった。

図表 2-4 親の状況 (小学5年生)

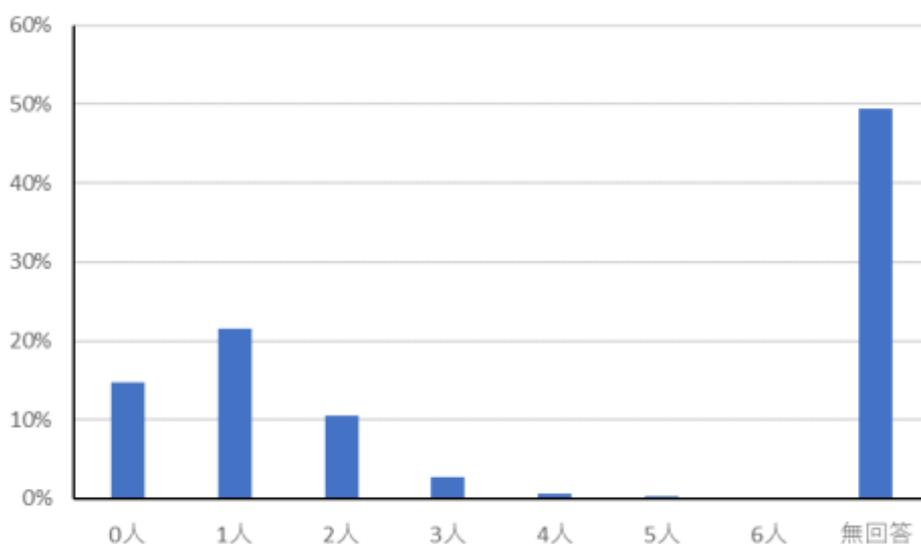
親の状況	回答者数	割合
ふたり親	862	86.9%
ひとり親 (同居大人あり)	54	5.4%
ひとり親 (同居大人なし)	65	6.6%
両親不在	9	0.9%
無回答	2	0.2%
総計	992	100.0%



きょうだい数（自分自身を除く）は1人が最も多く、無回答を除いた平均は1.1人であった。ただし、同居家族で「お兄さん」を選択したにも関わらず、「お兄さんの人数を入力してください。」が空欄となっている回答等も散見され、全体の49.4%に上る490人はきょうだい数を算出できなかった。

図表 2-5 きょうだい数（小学5年生）

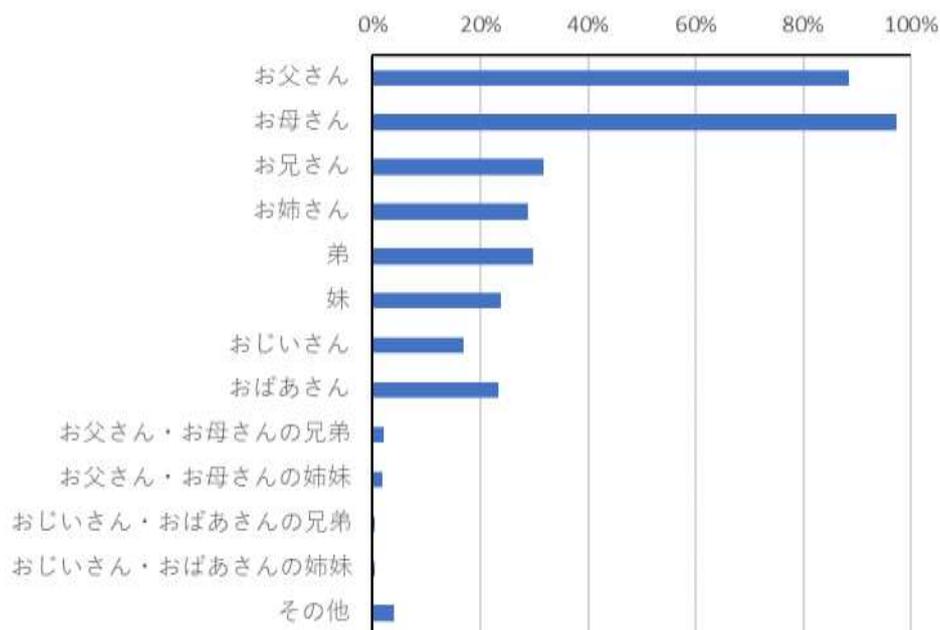
きょうだい数	回答者数	割合
0人	146	14.7%
1人	214	21.6%
2人	105	10.6%
3人	27	2.7%
4人	6	0.6%
5人	3	0.3%
6人	1	0.1%
無回答	490	49.4%
総計	992	100.0%



調査票の各設問への回答は、以下のとおりであった。同居家族の「その他」の内容は、犬、猫、鳥、魚等のペットを同居家族として回答したもののほか、曾祖母、姪、いとこ等の回答があった。

図表 2-6 同居家族（小学5年生）

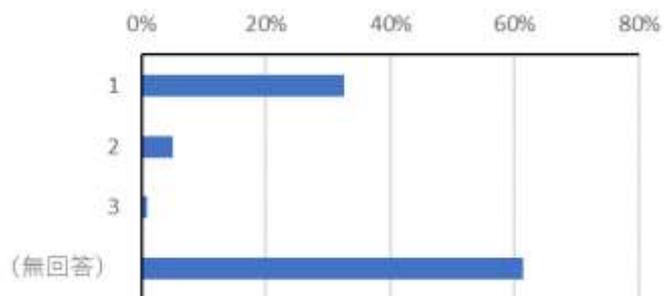
同居家族	回答者数	割合
お父さん	878	88.5%
お母さん	965	97.3%
お兄さん	316	31.9%
お姉さん	286	28.8%
弟	295	29.7%
妹	236	23.8%
おじいさん	167	16.8%
おばあさん	231	23.3%
お父さん・お母さんの兄弟	21	2.1%
お父さん・お母さんの姉妹	18	1.8%
おじいさん・おばあさんの兄弟	3	0.3%
おじいさん・おばあさんの姉妹	3	0.3%
その他	39	3.9%
総計	992	100.0%



お兄さんの人数を入力してください。

図表 2-7 兄の人数 (小学5年生)

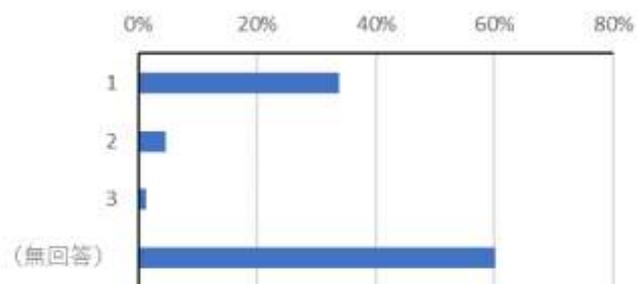
兄の人数	回答者数	割合
1	103	32.6%
2	16	5.1%
3	3	0.9%
無回答	194	61.4%
総計	316	100.0%



お姉さんの人数を入力して下さい。

図表 2-8 姉の人数 (小学5年生)

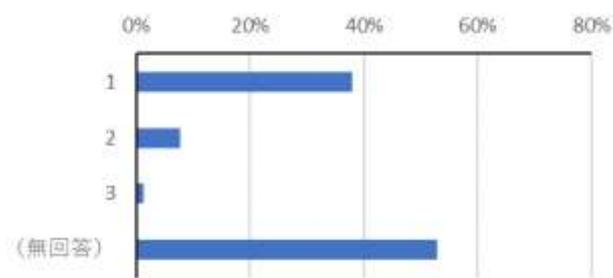
姉の人数	回答者数	割合
1	97	33.9%
2	13	4.5%
3	4	1.4%
無回答	172	60.1%
総計	286	100.0%



弟の人数を入力してください。

図表 2-9 弟の人数 (小学5年生)

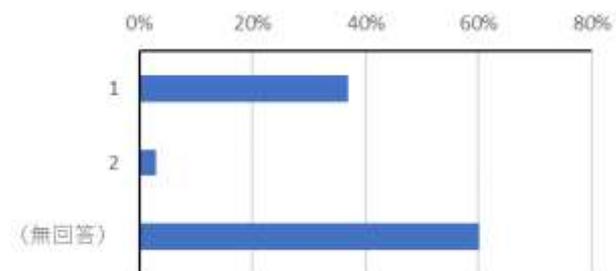
弟の人数	回答者数	割合
1	112	38.0%
2	23	7.8%
3	4	1.4%
無回答	156	52.9%
総計	295	100.0%



妹の人数を入力してください。

図表 2-10 妹の人数（小学5年生）

妹の人数	回答者数	割合
1	87	36.9%
2	7	3.0%
無回答	142	60.2%
総計	236	100.0%



Q4. 学校以外（お家の人と話すときなど）で、日本語以外を話しますか。

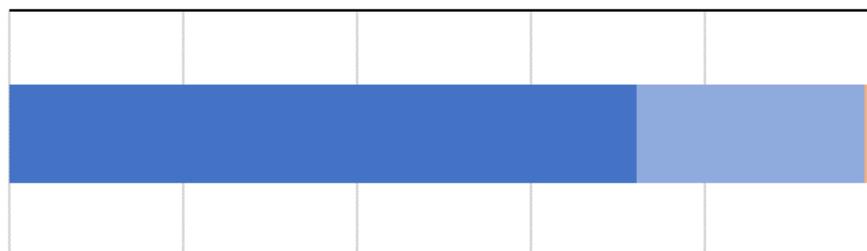
「日本語だけを話す」と回答した児童は全体の72.2%、「日本語を多く話すが、日本語以外の言葉も話す」と回答した児童は26.2%であった。なお、中学2年生においては、「日本語を多く話すが、日本語以外の言葉も話す」と回答した生徒は全体の20.3%であり、小学5年生の方が割合が高くなっているが、小学5年生の中には、授業での英会話や、テレビ等で流行している外国語の歌を歌っていること等を「日本語を多く話すが、日本語以外の言葉も話す」と捉えて回答した児童が一部存在するものと予想される。

日本語以外の言葉が中心の児童（「日本語以外の言葉話すことが多く、日本語はあまり話さない」「日本語以外の言葉話す」の合計）は、全体の1.4%であった。

図表 2-11 日常使用言語（小学5年生）

日常使用言語	回答者数	割合
日本語だけを話す	716	72.2%
日本語を多く話すが、日本語以外の言葉も話す	260	26.2%
日本語以外の言葉話すことが多く、日本語はあまり話さない	10	1.0%
日本語以外の言葉話す	4	0.4%
無回答	2	0.2%
総計	992	100.0%

0% 20% 40% 60% 80% 100%



- 日本語だけを話す
- 日本語を多く話すが、日本語以外の言葉も話す
- 日本語以外の言葉話すことが多く、日本語はあまり話さない
- 日本語以外の言葉話す
- （無回答）

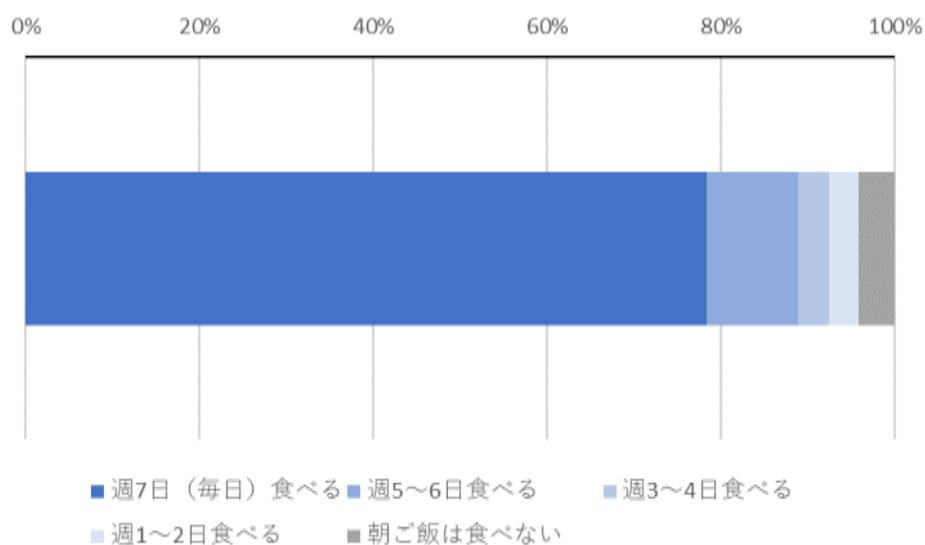
Q5. 食事についてお聞きします。

朝ご飯を食べていますか。

朝食を「週7日（毎日）食べる」と回答した児童は回答者全体の78.3%であり、「週5～6日食べる」と回答した児童を合わせると、回答者全体の88.8%にのぼる。

図表 2-12 朝食の欠食状況（小学5年生）

朝食	回答者数	割合
週7日（毎日）食べる	777	78.3%
週5～6日食べる	104	10.5%
週3～4日食べる	36	3.6%
週1～2日食べる	33	3.3%
朝ご飯は食べない	42	4.2%
総計	992	100.0%



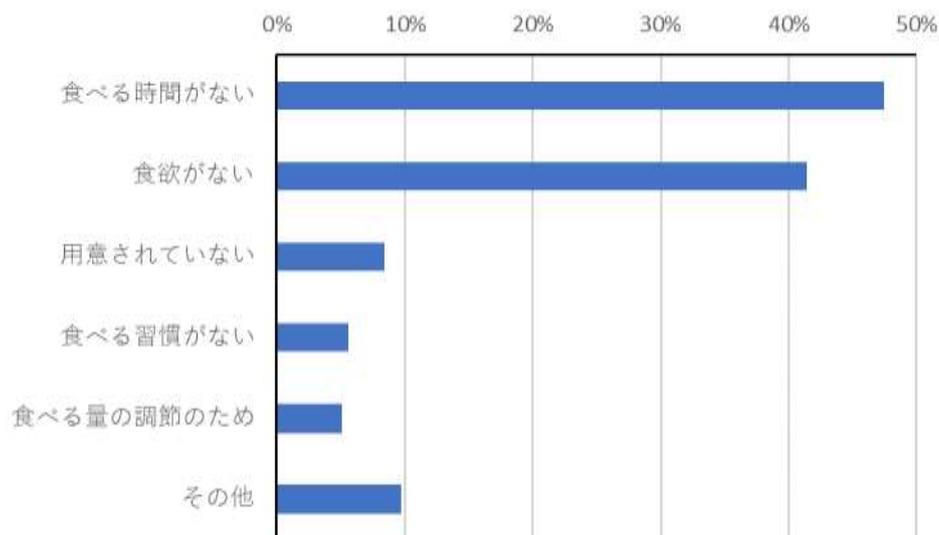
朝ご飯を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

朝食を欠食することがあると回答した児童（「週 5～6 日食べる」「週 3～4 日食べる」「週 1～2 日食べる」「朝ご飯は食べない」を選択した児童）に対して、朝食を食べない理由を複数選択で尋ねたところ、「食べる時間がない」（47.4%）が最も多く、次いで「食欲がない」（41.4%）であった。

なお、「その他」の内容は、週末はゆっくり寝ているためという回答が多かった。

図表 2-13 朝食の欠食理由（小学5年生）

朝食の欠食理由	回答者数	割合
食べる時間がない	102	47.4%
食欲がない	89	41.4%
用意されていない	18	8.4%
食べる習慣がない	12	5.6%
食べる量の調節のため	11	5.1%
その他	21	9.8%

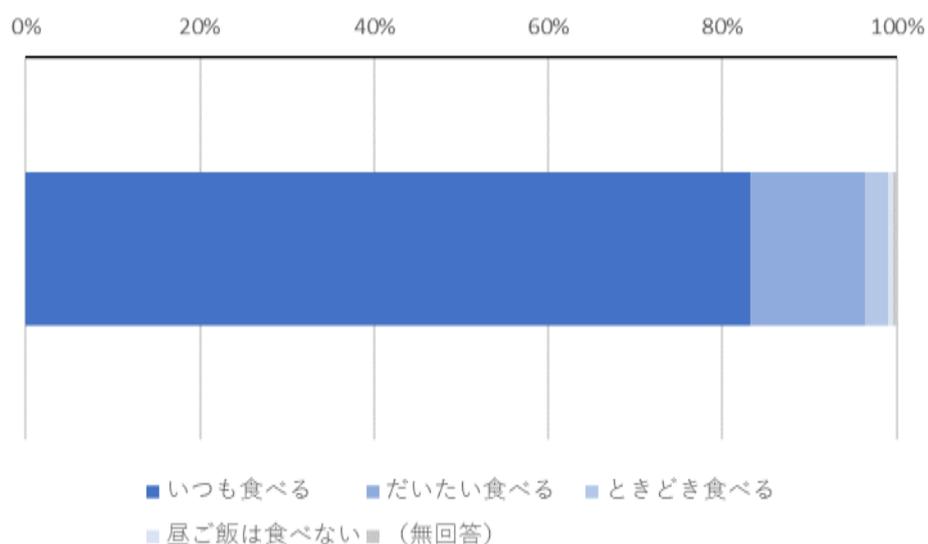


(学校が休みの日) 昼ご飯を食べていますか。

学校が休みの日に、昼食を「いつも食べる」と回答した児童は回答者全体の 83.8%であり、「だいたい食べる」と回答した児童を合わせると、回答者全体の 96.4%にのぼる。

図表 2-14 昼食の欠食状況 (小学5年生)

昼食	回答者数	割合
いつも食べる	826	83.3%
だいたい食べる	130	13.1%
ときどき食べる	27	2.7%
昼ご飯は食べない	5	0.5%
無回答	4	0.4%
総計	992	100.0%



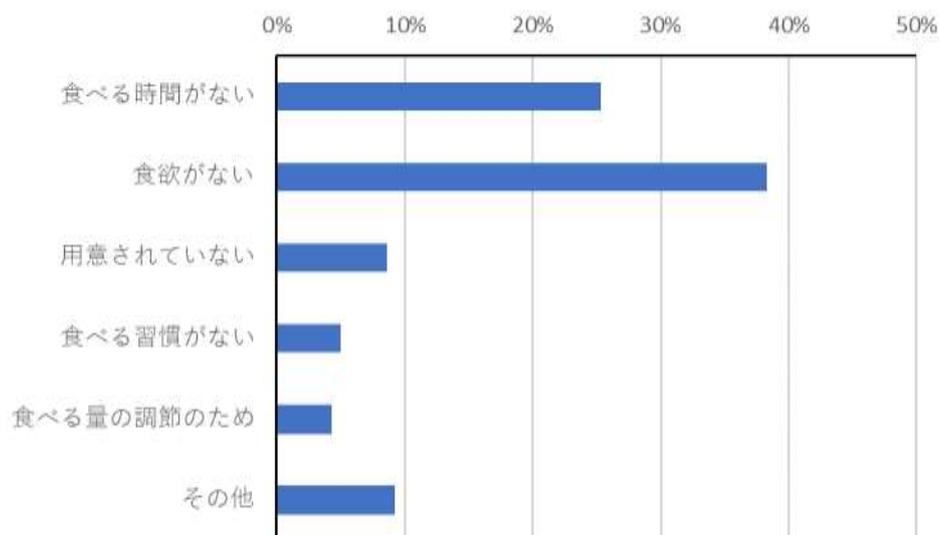
昼ご飯を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

学校が休みの日に昼食を欠食することがあると回答した児童（「だいたい食べる」「ときどき食べる」「昼ご飯は食べない」を選択した児童）に対して、昼食を食べない理由を複数選択で尋ねたところ、「食欲がない」（38.3%）が最も多く、次いで「食べる時間がない」（25.3%）であった。

なお、「その他」の内容は、週末はゆっくり寝ているため朝食と兼用の食事を食べるという回答が多かった。

図表 2-15 昼食の欠食理由（小学5年生）

昼食の欠食理由	回答者数	割合
食べる時間がない	41	25.3%
食欲がない	62	38.3%
用意されていない	14	8.6%
食べる習慣がない	8	4.9%
食べる量の調節のため	7	4.3%
その他	15	9.3%

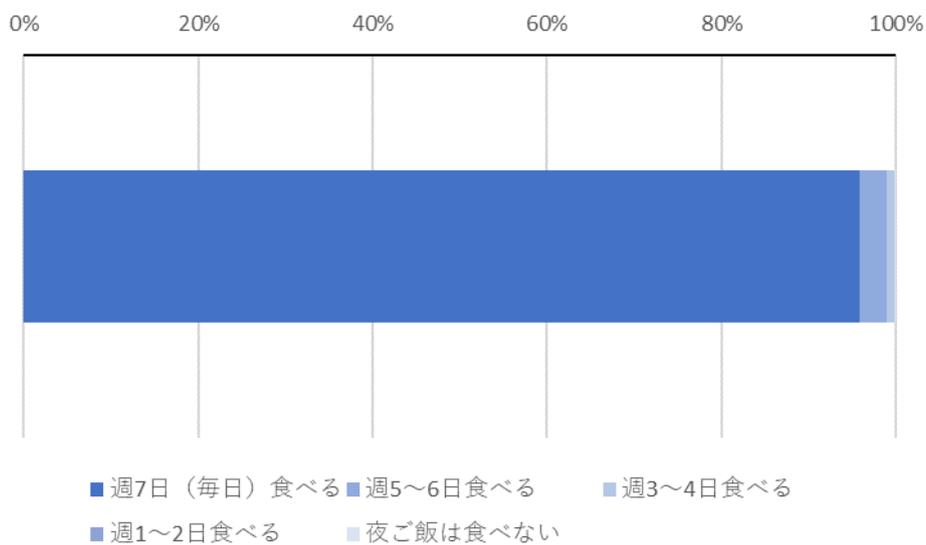


夜ご飯を食べていますか。

夕食を「週7日（毎日）食べる」と回答した児童は回答者全体の95.9%であり、「週5～6日食べる」と回答した児童を合わせると、回答者全体の98.9%にのぼる。

図表 2-16 夕食の欠食状況（小学5年生）

夕食	回答者数	割合
週7日（毎日）食べる	951	95.9%
週5～6日食べる	30	3.0%
週3～4日食べる	10	1.0%
週1～2日食べる	0	0.0%
夜ご飯は食べない	1	0.1%
総計	992	100.0%



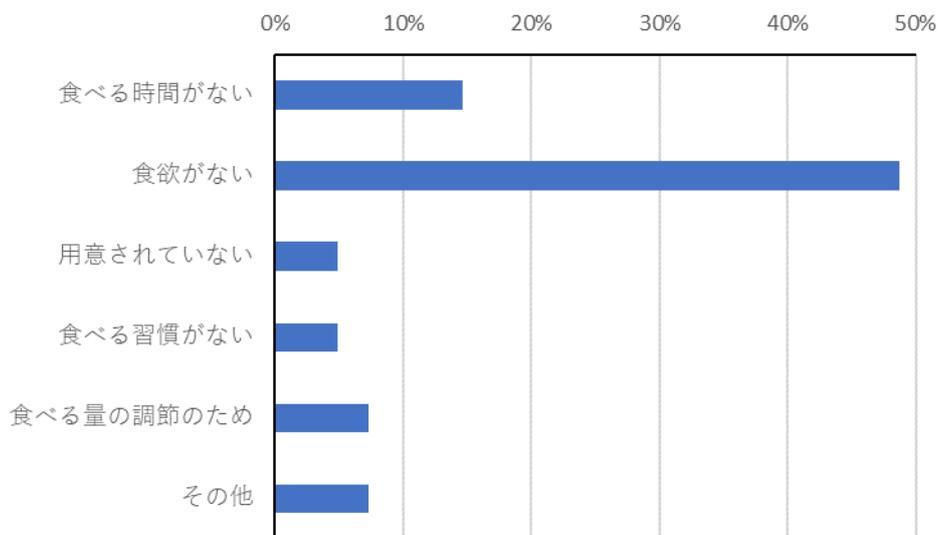
夜ご飯を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

夕食を欠食することがあると回答した児童（「週 5～6 日食べる」「週 3～4 日食べる」「週 1～2 日食べる」「夜ご飯は食べない」を選択した児童）に対して、夕食を食べない理由を複数選択で尋ねたところ、「食欲がない」（48.8%）が最も多く、次いで「食べる時間がない」（14.6%）であった。

なお、「その他」の内容は、疲れて寝ている等、体調面による理由が多かった。

図表 2-17 夕食の欠食理由（小学5年生）

夕食の欠食理由	回答者数	割合
食べる時間がない	6	14.6%
食欲がない	20	48.8%
用意されていない	2	4.9%
食べる習慣がない	2	4.9%
食べる量の調節のため	3	7.3%
その他	3	7.3%

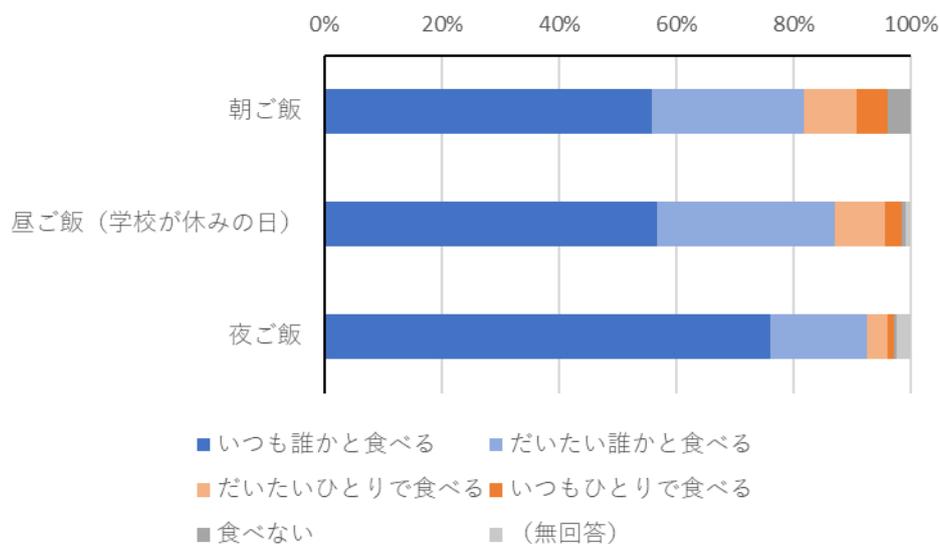


Q6. ひとりでご飯を食べる日はどれくらいありますか。一番近いものを選んでください。

食事を「だいたいひとりで食べる」「いつもひとりで食べる」と回答した児童の割合は、朝食が14.4%と最も高く、昼食（11.4%）、夕食（4.7%）と続く。

図表 2-18 ひとりで食事をする頻度（小学5年生）

ひとりで食事をする頻度	朝ご飯		昼ご飯（学校が休みの日）		夜ご飯	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
いつも誰かと食べる	554	55.8%	563	56.8%	755	76.1%
だいたい誰かと食べる	257	25.9%	301	30.3%	163	16.4%
だいたいひとりで食べる	89	9.0%	85	8.6%	36	3.6%
いつもひとりで食べる	54	5.4%	28	2.8%	11	1.1%
食べない	38	3.8%	6	0.6%	3	0.3%
無回答	0	0.0%	9	0.9%	24	2.4%
総計	992	100.0%	992	100.0%	992	100.0%



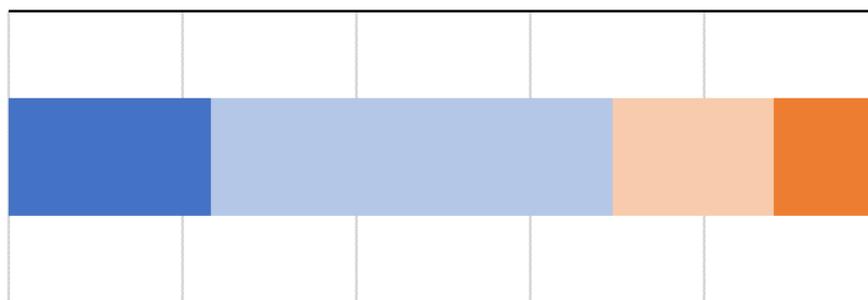
Q7. あなたはふだん（月～金曜日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

「同じ時間に寝ている」「どちらかといえば、同じ時間に寝ている」と回答した児童は、回答者全体の69.6%であった。

図表 2-19 就寝時刻（小学5年生）

就寝時刻	回答者数	割合
同じ時間に寝ている	232	23.4%
どちらかといえば、同じ時間に寝ている	458	46.2%
どちらかといえば、同じ時間に寝ていない	183	18.4%
同じ時間に寝ていない	119	12.0%
総計	992	100.0%

0% 20% 40% 60% 80% 100%



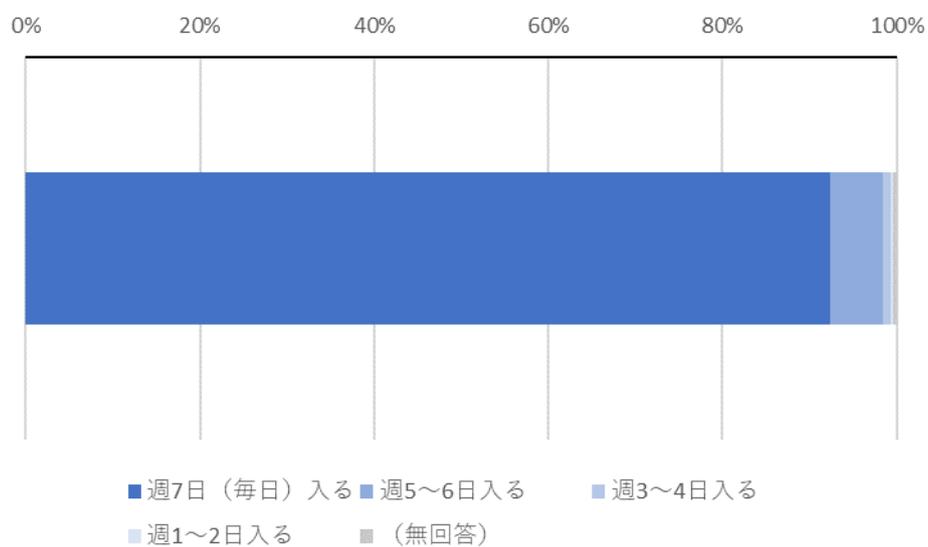
- 同じ時間に寝ている
- どちらかといえば、同じ時間に寝ている
- どちらかといえば、同じ時間に寝ていない
- 同じ時間に寝ていない

Q8. 週にどのくらい、お風呂（シャワーのみも含む）に入りますか。

お風呂に「週7日（毎日）入る」と回答した児童は回答者全体の92.3%であり、「週5～6日入る」と回答した児童を含めると、全体の98.4%にのぼる。

図表 2-20 入浴頻度（小学5年生）

入浴頻度	回答者数	割合
週7日（毎日）入る	916	92.3%
週5～6日入る	61	6.1%
週3～4日入る	8	0.8%
週1～2日入る	4	0.4%
無回答	3	0.3%
総計	992	100.0%

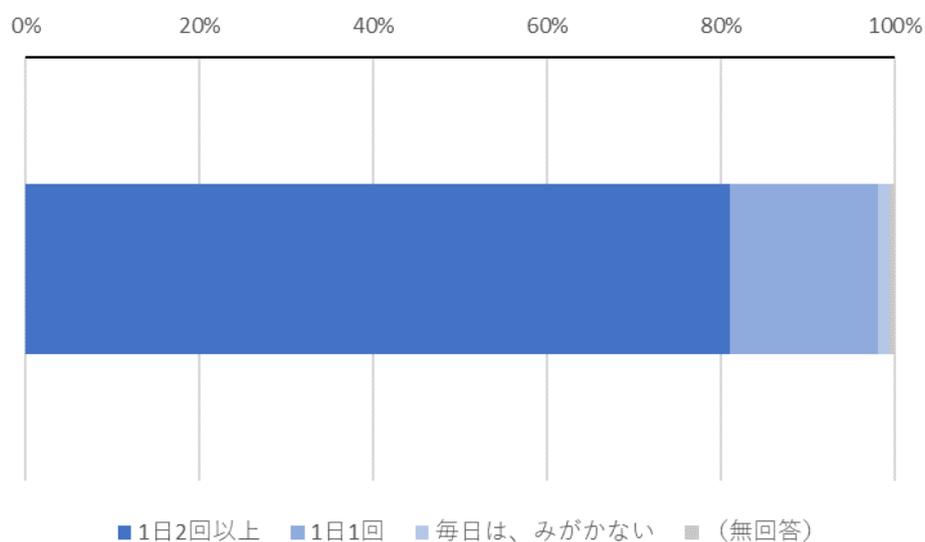


Q9. 1日に何回歯みがきをしますか。

毎日歯磨きをすると回答した児童（「1日2回以上」「1日1回」を選択した児童）の割合は、回答者全体の98.0%である。

図表 2-21 歯磨きの頻度（小学5年生）

歯磨きの頻度	回答者数	割合
1日2回以上	803	80.9%
1日1回	170	17.1%
毎日、みがかない	13	1.3%
無回答	6	0.6%
総計	992	100.0%

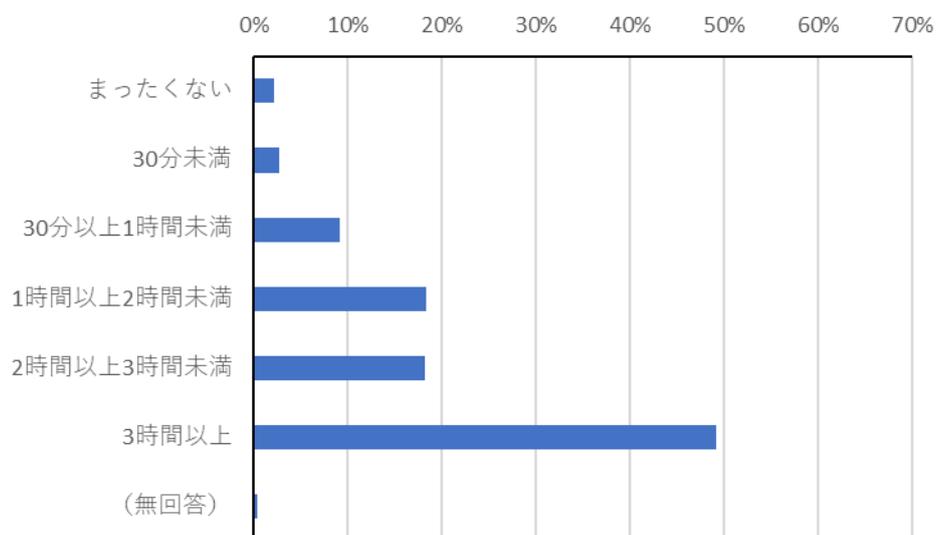


Q10. 学校以外で、自分のために使える時間（宿題やゲームをする時間など）はどれくらいありますか。

自分のために使える時間が「3時間以上」と回答した児童が最も多く、回答者全体の約半数（49.1%）を占める。次いで、「1時間以上2時間未満」（18.3%）、「2時間以上3時間未満」（18.1%）が多く、回答者全体の85.5%が、自由時間が1時間以上あると回答した。

図表 2-22 自分のために使える時間（小学5年生）

自分のために使える時間	回答者数	割合
まったくない	21	2.1%
30分未満	27	2.7%
30分以上1時間未満	91	9.2%
1時間以上2時間未満	182	18.3%
2時間以上3時間未満	180	18.1%
3時間以上	487	49.1%
無回答	4	0.4%
総計	992	100.0%

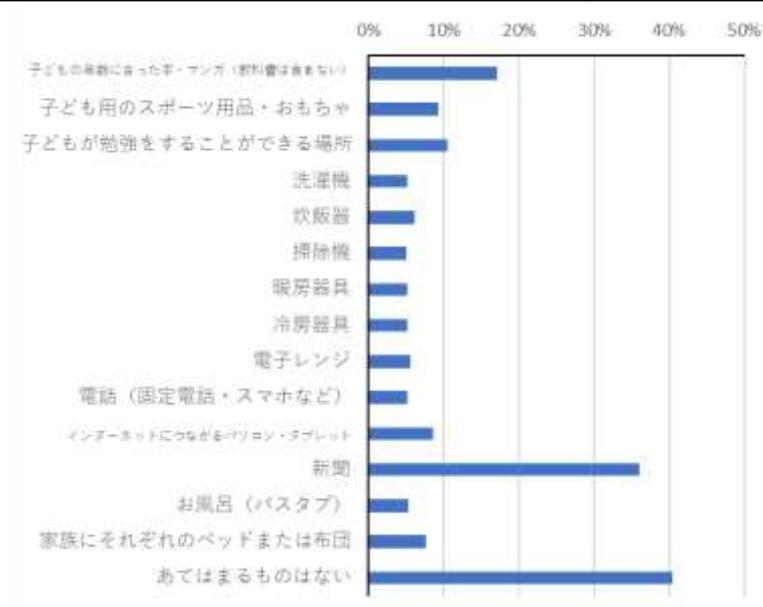


Q11. 次のうち、お家にはないものはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

「あてはまるものはない」と回答した児童は40.4%であった。選択肢に示した14品目の中では、「新聞」が36.1%と最も多く、「子どもの年齢に合った本・マンガ（教科書は含まない）」（17.1%）、「子どもが勉強をすることができる場所」（10.6%）が続く。

図表 2-23 家にはないアイテム（小学5年生）

家にはないアイテム	回答者数	割合
子どもの年齢に合った本・マンガ（教科書は含まない）	170	17.1%
子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	93	9.4%
子どもが勉強をすることができる場所	105	10.6%
洗濯機	52	5.2%
炊飯器	61	6.1%
掃除機	50	5.0%
暖房器具	52	5.2%
冷房器具	52	5.2%
電子レンジ	55	5.5%
電話（固定電話・スマホなど）	52	5.2%
インターネットにつながるパソコン・タブレット	85	8.6%
新聞	358	36.1%
お風呂（バスタブ）	53	5.3%
家族にそれぞれのベッドまたは布団	76	7.7%
あてはまるものはない	401	40.4%



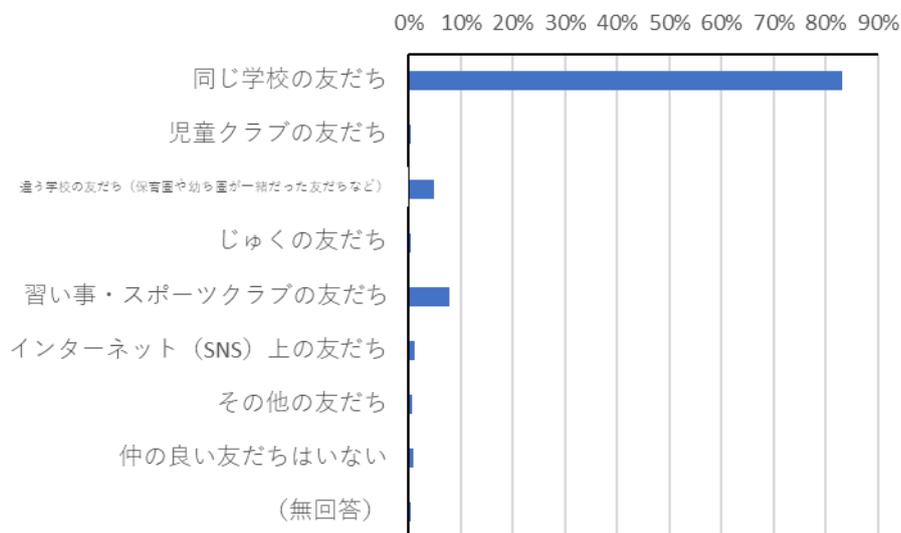
Q12. 1番仲の良い友だちは誰ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

「同じ学校の友だち」と回答した児童が83.2%と最も多く、「習い事・スポーツクラブの友だち」(7.8%)、「違う学校の友だち(保育園や幼稚園が一緒だった友だちなど)」(4.8%)が続く。

なお、「その他の友だち」の内容は、幼馴染、親の友人の子ども等であった。

図表 2-24 一番仲の良い友だち (小学5年生)

一番仲の良い友だち	回答者数	割合
同じ学校の友だち	825	83.2%
児童クラブの友だち	4	0.4%
違う学校の友だち(保育園や幼稚園が一緒だった友だちなど)	48	4.8%
じゅくの友だち	5	0.5%
習い事・スポーツクラブの友だち	77	7.8%
インターネット(SNS)上の友だち	12	1.2%
その他の友だち	7	0.7%
仲の良い友だちはいない	9	0.9%
無回答	5	0.5%
総計	992	100.0%

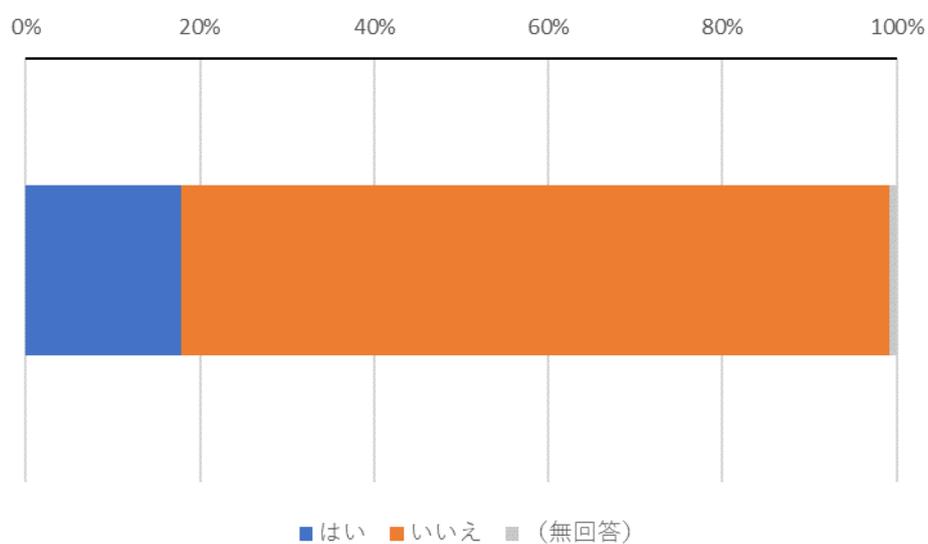


Q13. なやんでいることやこまっていることはありますか。

悩みや困りごとがあると回答した児童は、全体の17.8%であった。

図表 2-25 悩み・困りごとの有無 (小学5年生)

悩み・困りごとの有無	回答者数	割合
はい	177	17.8%
いいえ	807	81.4%
無回答	8	0.8%
総計	992	100.0%

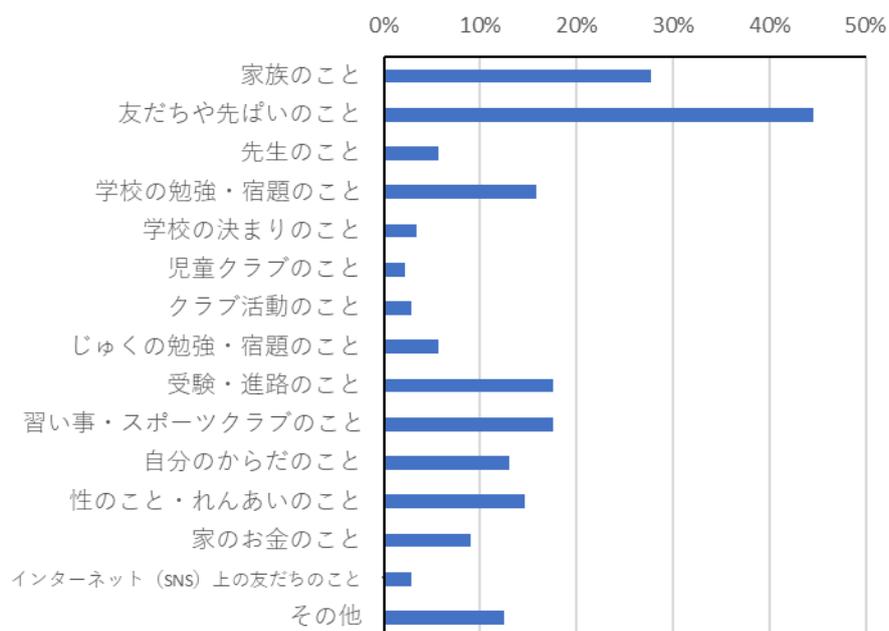


なやんでいることやこまっていることで、あてはまるものをすべて選んでください。

悩みや困りごとがあると回答した児童に、その内容を複数選択で尋ねたところ、「友だちや先ばいのこと」が44.6%と最も多く、「家族のこと」(27.7%)、「受験・進路のこと」「習い事・スポーツクラブのこと」(それぞれ17.5%)と続く。

図表 2-26 悩み・困りごと (小学5年生)

悩み・困りごと	回答者数	割合
家族のこと	49	27.7%
友だちや先ばいのこと	79	44.6%
先生のこと	10	5.6%
学校の勉強・宿題のこと	28	15.8%
学校の決まりのこと	6	3.4%
児童クラブのこと	4	2.3%
クラブ活動のこと	5	2.8%
じゅくの勉強・宿題のこと	10	5.6%
受験・進路のこと	31	17.5%
習い事・スポーツクラブのこと	31	17.5%
自分のからだのこと	23	13.0%
性のこと・れんあいのこと	26	14.7%
家のお金のこと	16	9.0%
インターネット (SNS) 上の友だちのこと	5	2.8%
その他	22	12.4%

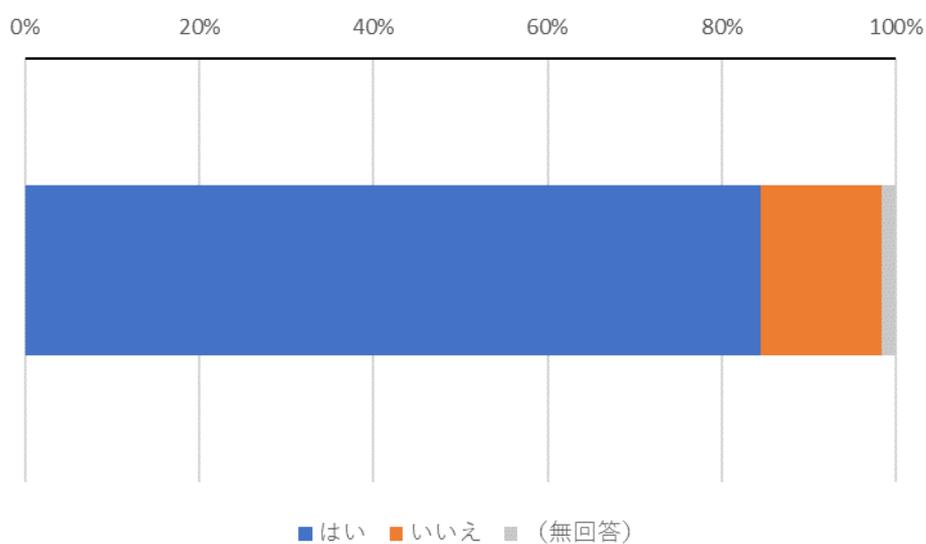


Q14. なやんでいることやこまっていることを相談できる相手はいますか。

相談相手がいると回答した児童は、全体の84.5%であった。

図表 2-27 相談相手の有無（小学5年生）

相談相手の有無	回答者数	割合
はい	838	84.5%
いいえ	138	13.9%
無回答	16	1.6%
総計	992	100.0%



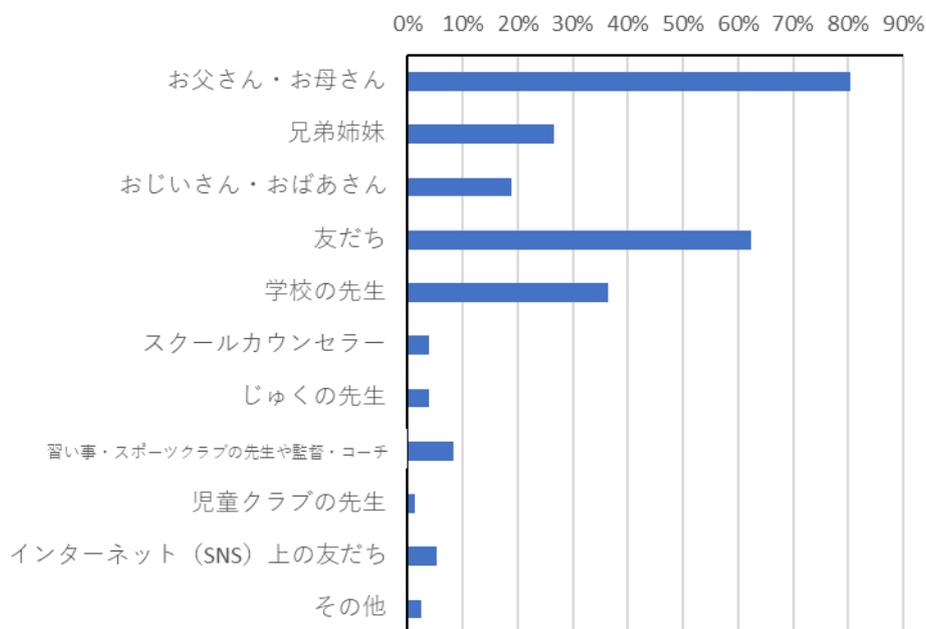
その相手は誰ですか。あてはまる人をすべて選んでください。

相談相手がいると回答した児童に、その相手を複数選択で尋ねたところ、「お父さん・お母さん」が80.3%と最も多く、「友だち」(62.3%)、「学校の先生」(36.5%)と続く。

なお、「その他」の内容は、いとこ、きょうだいの友人、ペット等であった。

図表 2-28 相談相手 (小学5年生)

相談相手	回答者数	割合
お父さん・お母さん	673	80.3%
兄弟姉妹	222	26.5%
おじいさん・おばあさん	158	18.9%
友だち	522	62.3%
学校の先生	306	36.5%
スクールカウンセラー	32	3.8%
じゅくの先生	32	3.8%
習い事・スポーツクラブの先生や監督・コーチ	70	8.4%
児童クラブの先生	11	1.3%
インターネット (SNS) 上の友だち	44	5.3%
その他	21	2.5%



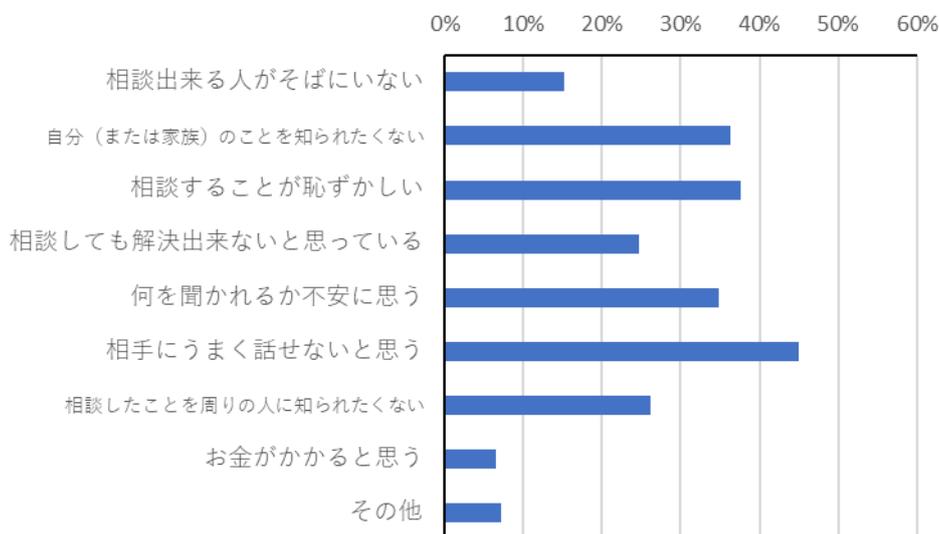
相談出来ない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

相談相手がいないと回答した児童に、その理由を複数選択で尋ねたところ、「相手にうまく話せないと思う」が44.9%と最も多く、次いで「相談することが恥ずかしい」(37.7%)、「自分(または家族)のことを知られたくない」(36.2%)であった。

なお、「その他」の内容は、相談することが面倒、相手を信頼できない、怒られそう等であった。

図表 2-29 相談できない理由 (小学5年生)

相談できない理由	回答者数	割合
相談出来る人がそばにいない	21	15.2%
自分(または家族)のことを知られたくない	50	36.2%
相談することが恥ずかしい	52	37.7%
相談しても解決出来ないと思っている	34	24.6%
何を聞かれるか不安に思う	48	34.8%
相手にうまく話せないと思う	62	44.9%
相談したことを周りの人に知られたくない	36	26.1%
お金がかかると思う	9	6.5%
その他	10	7.2%



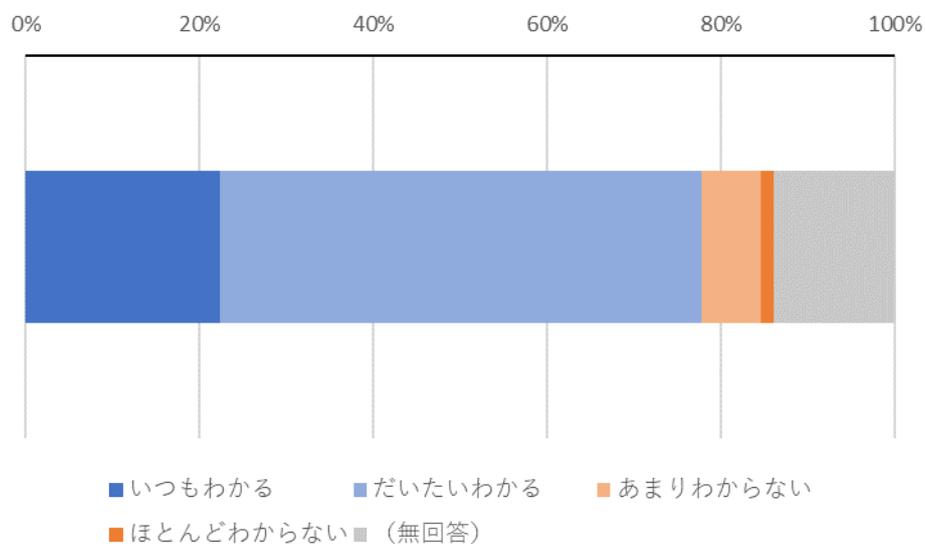
Q15. 学校の授業で分からないことがありますか。

学校の授業が「あまりわからない」と回答した児童は 6.9%、「ほとんどわからない」と回答した児童は 1.5%であり、回答者全体の 8.4%が授業の理解度に課題があることが伺える。

なお、無回答の割合が 13.9%と他の設問よりも高く、「あまりわからない」「ほとんどわからない」と回答することに抵抗のある児童が意図的に回答しなかった可能性が考えられる。

図表 2-30 授業の理解度（小学5年生）

授業の理解度	回答者数	割合
いつもわかる	221	22.3%
だいたいわかる	550	55.4%
あまりわからない	68	6.9%
ほとんどわからない	15	1.5%
無回答	138	13.9%
総計	992	100.0%

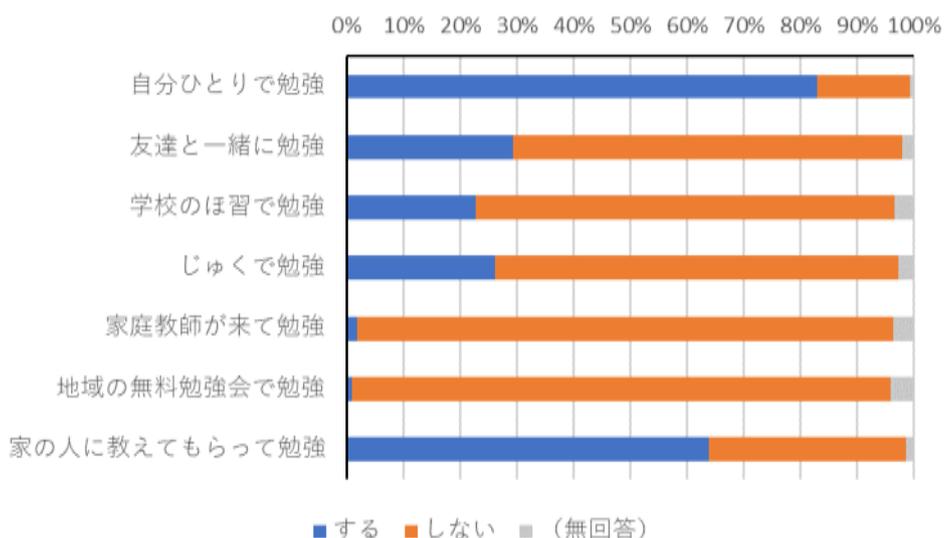


Q16. 学校の授業以外でどのように勉強をしていますか。

学校の授業以外で行っている勉強方法は、「自分ひとりで勉強」すると回答した児童が83.0%と最も多く、次いで「家の人に教えてもらって勉強」(63.9%)、「友だちと一緒に勉強」(29.2%)であった。

図表 2-31 授業以外の勉強方法 (小学5年生)

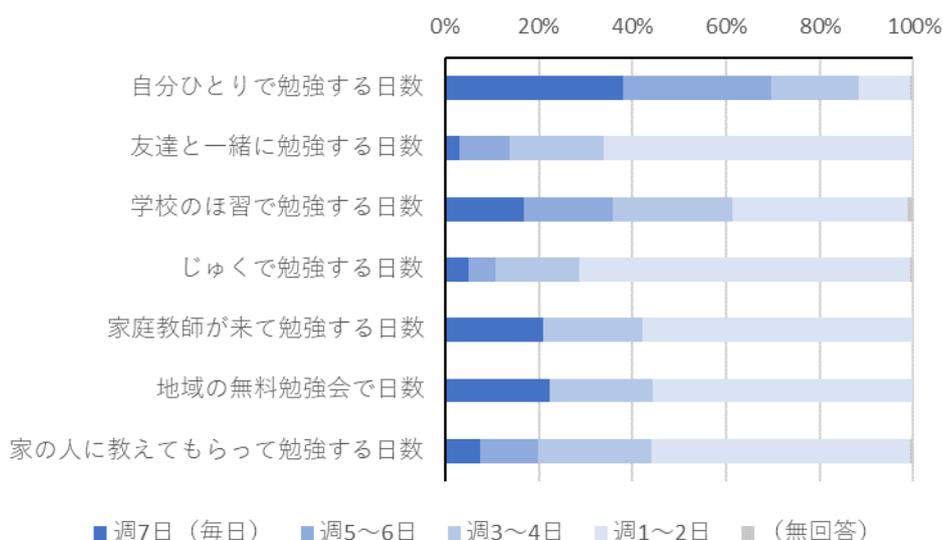
授業以外の勉強方法		する	しない	無回答	総計
自分ひとりで勉強	回答者数	823	162	7	992
	割合	83.0%	16.3%	0.7%	100.0%
友だちと一緒に勉強	回答者数	290	681	21	992
	割合	29.2%	68.6%	2.1%	100.0%
学校のほ習で勉強	回答者数	226	732	34	992
	割合	22.8%	73.8%	3.4%	100.0%
じゅくで勉強	回答者数	259	705	28	992
	割合	26.1%	71.1%	2.8%	100.0%
家庭教師が来て勉強	回答者数	19	938	35	992
	割合	1.9%	94.6%	3.5%	100.0%
地域の無料勉強会で勉強	回答者数	9	943	40	992
	割合	0.9%	95.1%	4.0%	100.0%
家の人に教えてもらって勉強	回答者数	634	344	14	992
	割合	63.9%	34.7%	1.4%	100.0%



各勉強方法について「する」と回答した児童に対し、それぞれの方法で勉強する日数を尋ねたところ、自分ひとりで勉強する日数が最も多く、「週7日」と回答した児童が37.9%、「週5～6日」が31.6%となっている。

図表 2-32 授業以外の方法で勉強する日数（小学5年生）

授業以外の勉強方法		週7日	週5-6日	週3-4日	週1-2日	無回答	総計
自分ひとりで勉強する日数	回答者数	312	260	154	92	5	823
	割合	37.9%	31.6%	18.7%	11.2%	0.6%	100.0%
友達と一緒に勉強する日数	回答者数	9	31	58	192	0	290
	割合	3.1%	10.7%	20.0%	66.2%	0.0%	100.0%
学校のほ習で勉強する日数	回答者数	38	43	58	84	3	226
	割合	16.8%	19.0%	25.7%	37.2%	1.3%	100.0%
じゅくで勉強する日数	回答者数	13	15	46	183	2	259
	割合	5.0%	5.8%	17.8%	70.7%	0.8%	100.0%
家庭教師が来て勉強する日数	回答者数	4	0	4	11	0	19
	割合	21.1%	0.0%	21.1%	57.9%	0.0%	100.0%
地域の無料勉強会で日数	回答者数	2	0	2	5	0	9
	割合	22.2%	0.0%	22.2%	55.6%	0.0%	100.0%
家の人に教えてもらって勉強する日数	回答者数	47	79	154	349	5	634
	割合	7.4%	12.5%	24.3%	55.0%	0.8%	100.0%



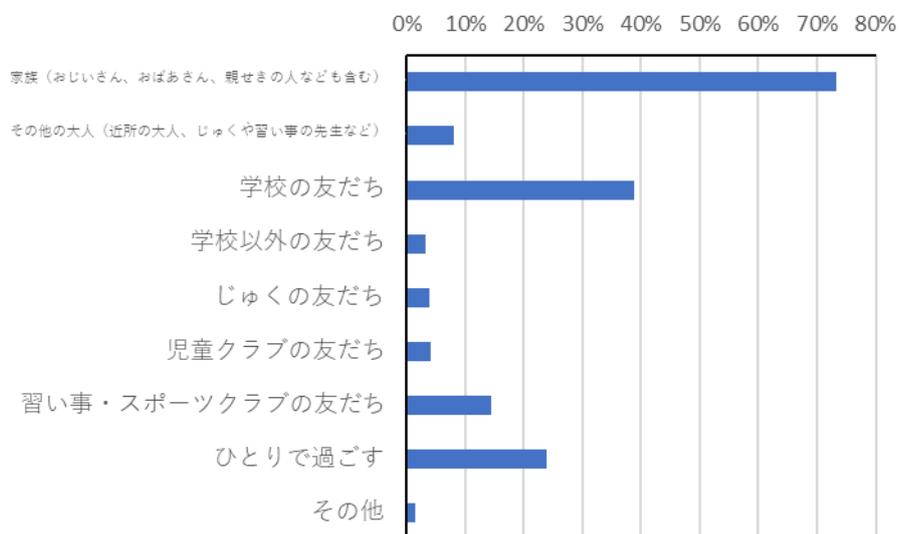
Q17. 平日（月～金曜日）の放課後（午後6時くらいまで）誰と過ごすことが多いですか。あてはまる人をすべて選んでください。

放課後を一緒に過ごす相手は「家族（おじいさん、おばあさん、親せきの人なども含む）」が73.4%と最も多く、次いで「学校の友だち」（38.9%）、「ひとりで過ごす」（23.9%）となっている。

なお、「その他」の内容は、オンラインゲーム上の友だち等であった。

図表 2-33 放課後を過ごす相手（小学5年生）

放課後を過ごす相手	回答者数	割合
家族（おじいさん、おばあさん、親せきの人なども含む）	728	73.4%
その他の大人（近所の大人、じゅくや習い事の先生など）	81	8.2%
学校の友だち	386	38.9%
学校以外の友だち	32	3.2%
じゅくの友だち	39	3.9%
児童クラブの友だち	42	4.2%
習い事・スポーツクラブの友だち	144	14.5%
ひとりで過ごす	237	23.9%
その他	15	1.5%



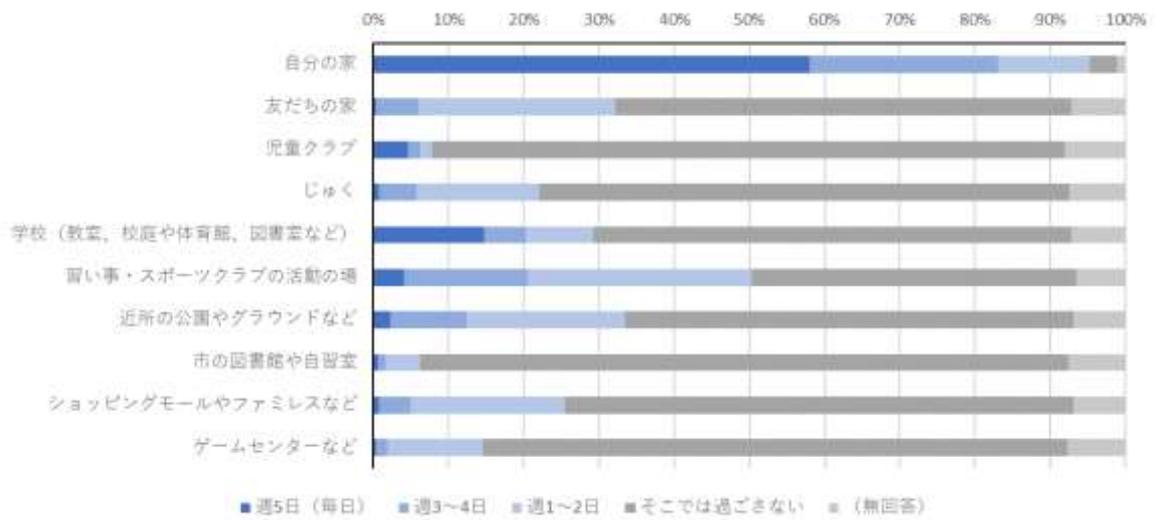
Q18. 平日（月～金曜日）の放課後（午後6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数を選んでください。

平日の放課後を過ごす場所は「自分の家」が最も多く、58.0%の児童が「週5日」、25.1%の児童が「週3～4日」、12.2%の児童が「週1～2日」自宅で過ごしている。

そのほか、「週5日」「週3～4日」「週1～2日」過ごすとは回答した割合が高かったのは、「習い事・スポーツクラブの活動の場」（計50.3%）、「近所の公園やグラウンドなど」（計33.5%）、「友だちの家」（計32.2%）であった。

図表 2-34 放課後を過ごす場所及び頻度（小学5年生）

放課後を過ごす場所		週5日	週3-4日	週1-2日	そこでは 過ごさない	無回答	総計
自分の家	回答者数	575	249	121	36	11	992
	割合	58.0%	25.1%	12.2%	3.6%	1.1%	100.0%
友だちの家	回答者数	4	55	260	602	71	992
	割合	0.4%	5.5%	26.2%	60.7%	7.2%	100.0%
児童クラブ	回答者数	46	16	16	833	81	992
	割合	4.6%	1.6%	1.6%	84.0%	8.2%	100.0%
じゅく	回答者数	7	50	162	699	74	992
	割合	0.7%	5.0%	16.3%	70.5%	7.5%	100.0%
学校（教室、校庭や体育館、図書室など）	回答者数	146	55	89	630	72	992
	割合	14.7%	5.5%	9.0%	63.5%	7.3%	100.0%
習い事・スポーツクラブの活動の場	回答者数	41	162	296	428	65	992
	割合	4.1%	16.3%	29.8%	43.1%	6.6%	100.0%
近所の公園やグラウンドなど	回答者数	23	100	209	591	69	992
	割合	2.3%	10.1%	21.1%	59.6%	7.0%	100.0%
市の図書館や自習室	回答者数	6	10	46	855	75	992
	割合	0.6%	1.0%	4.6%	86.2%	7.6%	100.0%
ショッピングモールやファミレスなど	回答者数	7	42	204	670	69	992
	割合	0.7%	4.2%	20.6%	67.5%	7.0%	100.0%
ゲームセンターなど	回答者数	3	16	126	771	76	992
	割合	0.3%	1.6%	12.7%	77.7%	7.7%	100.0%



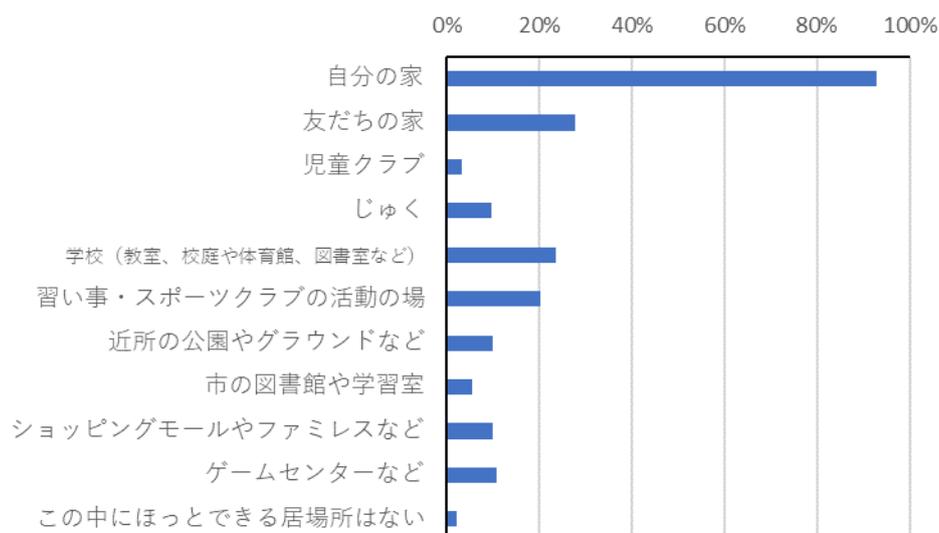
Q19. Q18の中でほっとできる居場所はどこですか。あてはまるものをすべて選んでください。

「自分の家」がほっとできる居場所であると回答した児童の割合が最も高く、回答者全体の92.9%にのぼった。次いで、「友だちの家」(27.8%)、「学校(教室、校庭や体育館、図書室など)」(23.8%)となっている。

なお、「上に書いてある場所以外で、ほっとできる居場所があれば教えてください。」という追加の質問に対しては、インターネットや電話等の仮想的な居場所や、祖母の家等の回答があった。

図表 2-35 ほっとできる居場所 (小学5年生)

ほっとできる居場所	回答者数	割合
自分の家	922	92.9%
友だちの家	276	27.8%
児童クラブ	33	3.3%
じゅく	98	9.9%
学校(教室、校庭や体育館、図書室など)	236	23.8%
習い事・スポーツクラブの活動の場	202	20.4%
近所の公園やグラウンドなど	99	10.0%
市の図書館や学習室	55	5.5%
ショッピングモールやファミレスなど	99	10.0%
ゲームセンターなど	107	10.8%
この中にほっとできる居場所はない	23	2.3%

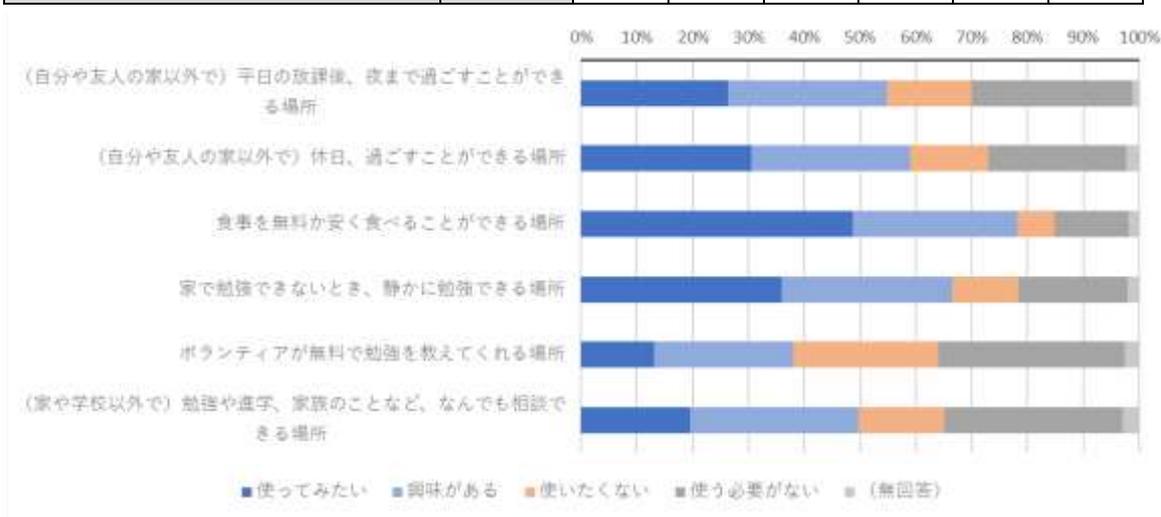


Q20. 以下のような居場所があれば使ってみたいと思いますか。

「使ってみたい」「興味がある」と回答した児童の割合が高いのは、「食事を無料か安く食べることができる場所」(78.1%)、「家で勉強できないとき、静かに勉強できる場所」(66.5%)、「(自分や友人の家以外で)休日、過ごすことができる場所」(58.9%)であった。

図表 2-36 居場所の利用希望 (小学5年生)

居場所の利用希望		使ってみ たい	興味があ る	使いたく ない	使う必要 がない	無回答	総計
(自分や友人の家以外で) 平日の放課後、夜まで過ごすことができる場所	回答者数	262	281	152	285	12	992
	割合	26.4%	28.3%	15.3%	28.7%	1.2%	100.0%
(自分や友人の家以外で) 休日、過ごすことができる場所	回答者数	302	283	138	247	22	992
	割合	30.4%	28.5%	13.9%	24.9%	2.2%	100.0%
食事を無料か安く食べることができる場所	回答者数	483	292	67	131	19	992
	割合	48.7%	29.4%	6.8%	13.2%	1.9%	100.0%
家で勉強できないとき、静かに勉強できる場所	回答者数	356	304	118	193	21	992
	割合	35.9%	30.6%	11.9%	19.5%	2.1%	100.0%
ボランティアが無料で勉強を教えてくれる場所	回答者数	129	248	258	331	26	992
	割合	13.0%	25.0%	26.0%	33.4%	2.6%	100.0%
(家や学校以外で) 勉強や進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所	回答者数	193	300	153	317	29	992
	割合	19.5%	30.2%	15.4%	32.0%	2.9%	100.0%



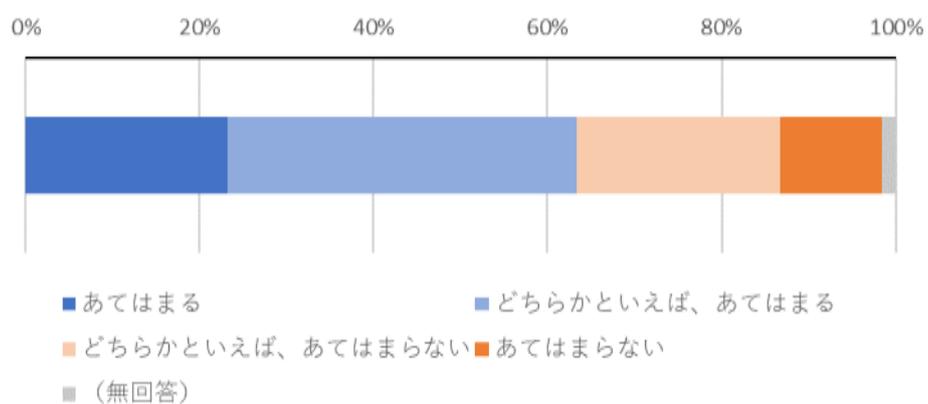
Q21. あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。1つ選んでください。

今の自分が好き。

「今の自分が好き。」について、「あてはまる」と回答した児童は23.2%、「どちらかといえば、あてはまる」と回答した児童は40.2%であり、全体の63.4%がポジティブな回答であった。

図表 2-37 自己肯定感（小学5年生）

今の自分が好き	回答者数	割合
あてはまる	230	23.2%
どちらかといえば、あてはまる	399	40.2%
どちらかといえば、あてはまらない	231	23.3%
あてはまらない	117	11.8%
無回答	15	1.5%
総計	992	100.0%

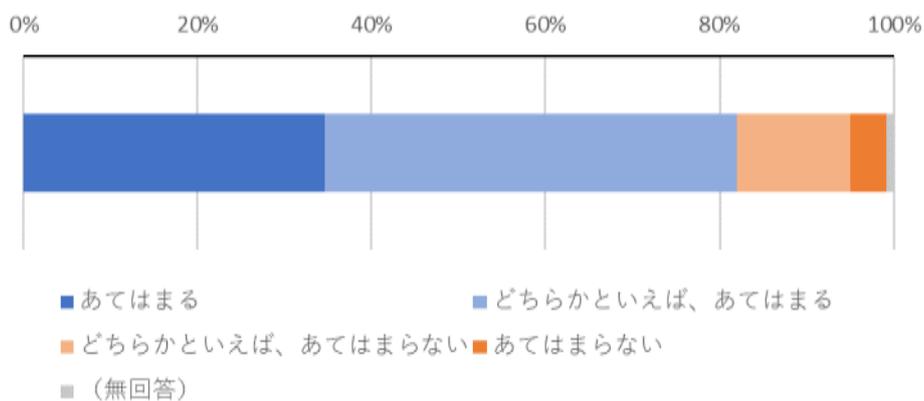


うまくいくかわからないことにも、がんばって取り組む。

「うまくいくかわからないことにも、がんばって取り組む。」について、「あてはまる」と回答した児童は 34.6%、「どちらかといえば、あてはまる」と回答した児童は 47.4%であり、全体の 82.0%がポジティブな回答であった。

図表 2-38 チャレンジ精神 (小学5年生)

うまくいくかわからないことにも、がんばって取り組む	回答者数	割合
あてはまる	343	34.6%
どちらかといえば、あてはまる	470	47.4%
どちらかといえば、あてはまらない	130	13.1%
あてはまらない	41	4.1%
無回答	8	0.8%
総計	992	100.0%

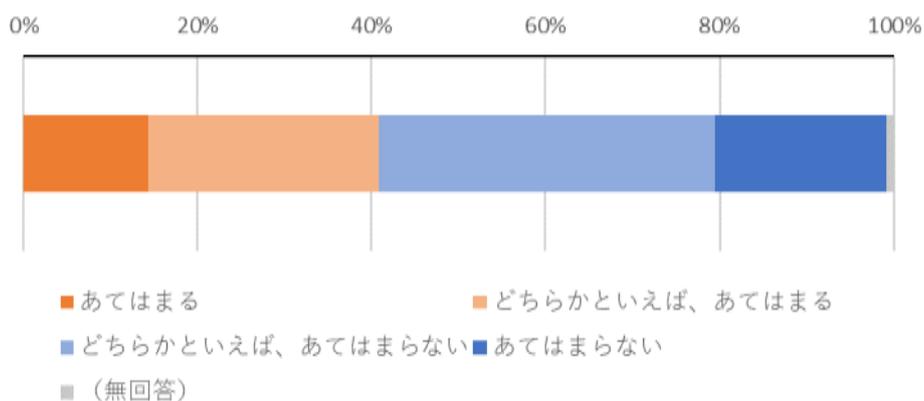


自分は役に立たないと強く感じる。

「自分は役に立たないと強く感じる。」について、「あてはまる」と回答した児童は14.4%、「どちらかといえば、あてはまる」と回答した児童は26.4%であり、全体の40.8%がネガティブな回答であった。

図表 2-39 自己有用感（小学5年生）

自分は役に立たないと強く感じる	回答者数	割合
あてはまる	143	14.4%
どちらかといえば、あてはまる	262	26.4%
どちらかといえば、あてはまらない	383	38.6%
あてはまらない	195	19.7%
無回答	9	0.9%
総計	992	100.0%

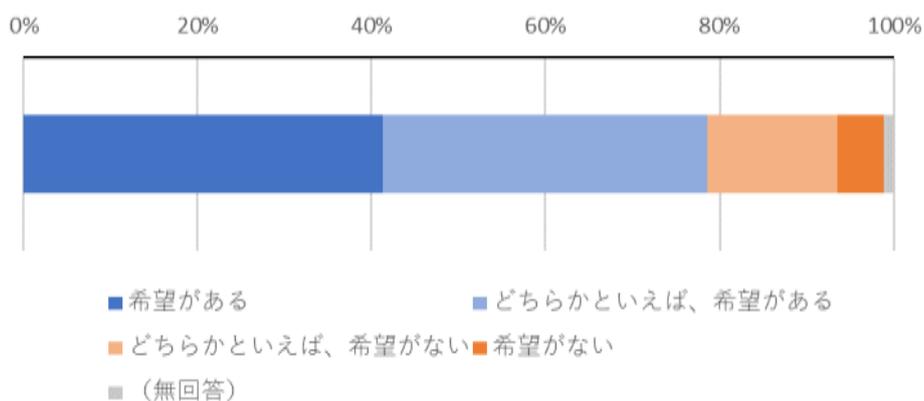


自分の将来について、明るい希望を持っている。

「希望がある」と回答した児童は41.3%、「どちらかといえば、希望がある」と回答した児童は37.2%であり、全体の78.5%がポジティブな回答であった。

図表 2-40 将来への希望（小学5年生）

自分の将来について、明るい希望を持っている	回答者数	割合
希望がある	410	41.3%
どちらかといえば、希望がある	369	37.2%
どちらかといえば、希望がない	149	15.0%
希望がない	53	5.3%
無回答	11	1.1%
総計	992	100.0%

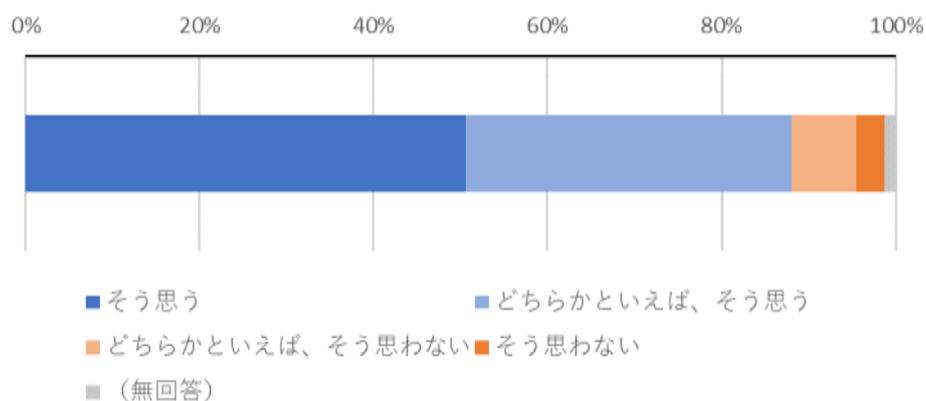


社会のために役立つことをしたいと思う。

「社会のために役立つことをしたいと思う。」について、「そう思う」と回答した児童は50.6%、「どちらかといえば、そう思う」と回答した児童は37.5%であり、全体の88.1%がポジティブな回答であった。

図表 2-41 社会貢献意欲（小学5年生）

社会のために役立つことをしたいと思う	回答者数	割合
そう思う	502	50.6%
どちらかといえば、そう思う	372	37.5%
どちらかといえば、そう思わない	73	7.4%
そう思わない	33	3.3%
無回答	12	1.2%
総計	992	100.0%

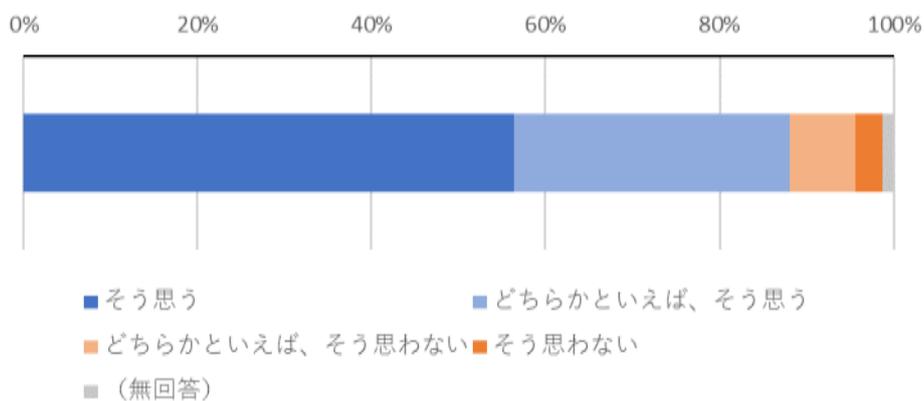


今の生活が充実している。

「今の生活が充実している。」について、「そう思う」と回答した児童は56.5%、「どちらかといえば、そう思う」と回答した児童は31.7%であり、全体の88.2%がポジティブな回答であった。

図表 2-42 今の充実感（小学5年生）

今の生活が充実している	回答者数	割合
そう思う	560	56.5%
どちらかといえば、そう思う	314	31.7%
どちらかといえば、そう思わない	75	7.6%
そう思わない	31	3.1%
無回答	12	1.2%
総計	992	100.0%

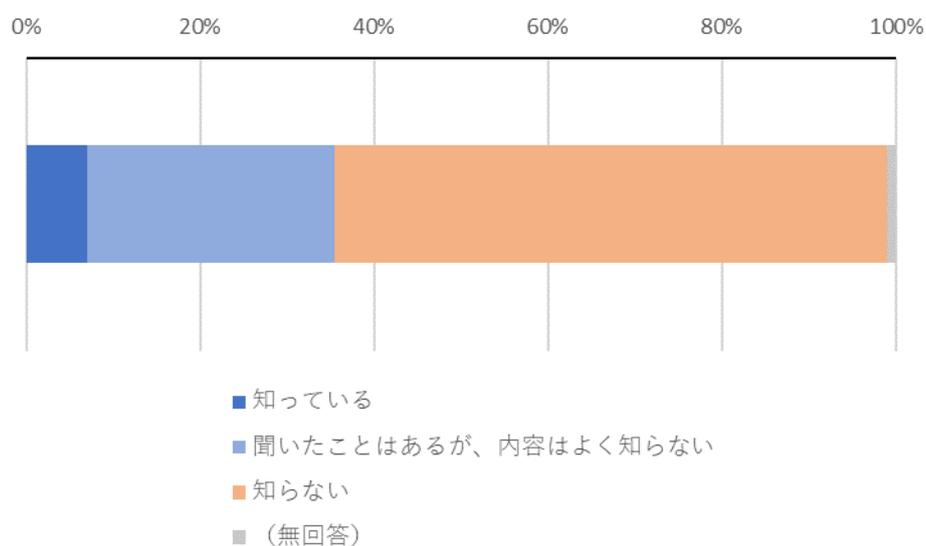


Q22. これが最後の質問です。「こども基本法」を知っていますか。

こども基本法を「知っている」と回答した児童は全体の 7.1%、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」と回答した児童は 28.4%であった。「知らない」が最も多く、全体の 63.6%であった。

図表 2-43 「こども基本法」の認知度 (小学5年生)

「こども基本法」の認知度	回答者数	割合
知っている	70	7.1%
聞いたことはあるが、内容はよく知らない	282	28.4%
知らない	631	63.6%
無回答	9	0.9%
総計	992	100.0%



Q23. 困っていることなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。

全回答者 992 人中、8.8%にあたる 87 人から回答があった。（「特になし」「ありません」等、自由記述欄に記載する意見がないことのみを表明した回答を除く。）

自由記述回答において、出現回数が多いキーワード（名詞、固有名詞等）の上位は以下のとおりであった。

図表 2-44 出現回数の多いキーワード（小学5年生 Q23）

順位	語	出現回数
1	友達	29
2	自分	19
3	勉強	14
4	先生	13
5	人	11
6	相談	9
7	親	8
8	悪口、絵	6
9	いじめ、学校、関係、気、喧嘩、古河、心配、生徒、理由	5

内容としては、友だちとの関係での悩み（こんな場面で嫌な思いをした、いじめを受けている等）の回答が多く見られた。また、先生に関する悩み（怒られる、厳しすぎる、からかわれる・笑われる、暴言を言われる等）の回答も見られた。このほか、親との関係の悩み（暴言を言われる等）の回答、勉強や受験の悩み（やる気がでない、はかどらない、塾の勉強についていけない、不合格への不安等）もあった。

Q24. 古河市にお願いしたいことなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。

全回答者 992 人中、16.9%にあたる 168 人から回答があった。（「特になし」「ありません」等、自由記述欄に記載する意見がないことのみを表明した回答を除く。）

自由記述回答において、出現回数が多いキーワード（名詞、固有名詞等）の上位は以下のとおりであった。

図表 2-45 出現回数の多いキーワード（小学5年生 Q24）

順位	語	出現回数
1	古河	44
2	市	32
3	場所	29
4	公園、人	19
5	人	19
6	子供	16
7	店	10
8	施設	9
9	お願い、勉強	8
10	ショッピングモール、犬	7
11	学校、道路	6

内容としては、遊び場所（公園、ショッピングモール、お店、スポーツ施設等）やイベントの充実を求める意見が多く見られた。また、道路の補修や街路灯、横断歩道の充実、公園の壊れた設備の補修等を求める意見が見られた。このほか、自習室や、受験等の相談ができる場所を求める意見も一部で見られた。

2. 地区別の状況

小学5年生の回答を、Q1で尋ねた学校IDにより居住地区別に分類し、集計した。

(1) 家庭環境

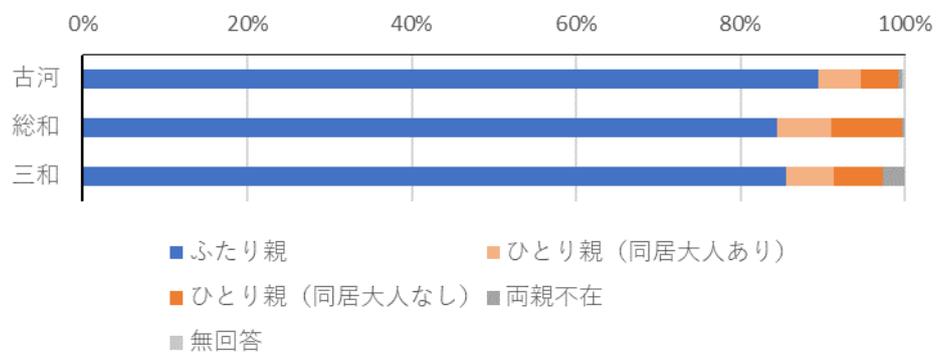
親の状況

古河地区よりも、総和地区、三和地区の方が、ふたり親以外の世帯の割合が高くなっている。

図表 2-46 地区別の親の状況（小学5年生）

回答者数（人）

地区	ふたり親	ひとり親 （同居大人あり）	ひとり親 （同居大人なし）	両親不在	無回答	総計
古河地区	331	19	17	2	1	370
総和地区	255	20	26	1	0	302
三和地区	159	11	11	5	0	186
無回答	117	4	11	1	1	134
総計	862	54	65	9	2	992

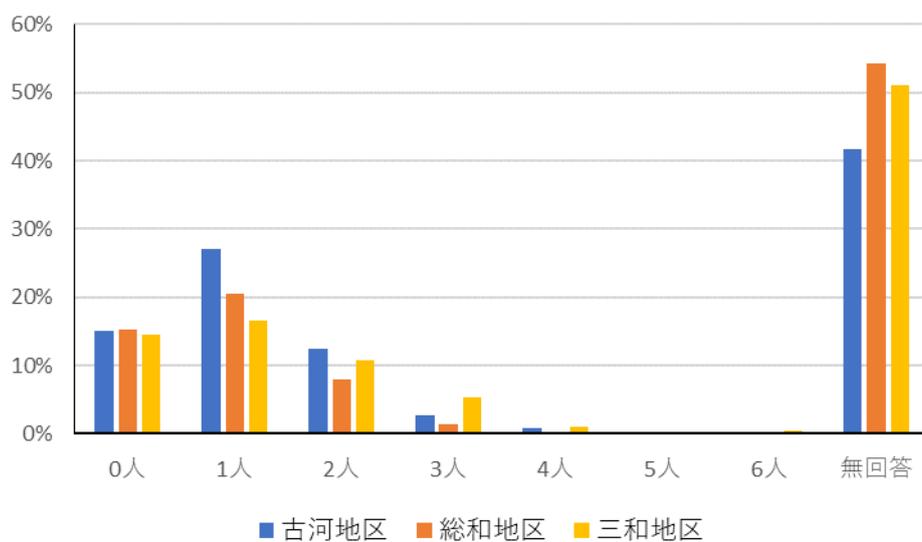


きょうだい数

回答者自身を除くきょうだい数は、いずれの地区も1人が最も多い。無回答を除くきょうだい数の平均は、総和地区が0.95人と最も低く、古河地区1.11人、三和地区1.26人であった。

図表 2-47 地区別のきょうだい数（小学5年生）

地区	回答者数（人）								総計
	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	無回答	
古河地区	56	100	46	10	3	1	0	154	370
総和地区	46	62	24	4	1	1	0	164	302
三和地区	27	31	20	10	2	0	1	95	186
無回答	17	21	15	3	0	1	0	77	134
総計	146	214	105	27	6	3	1	490	992



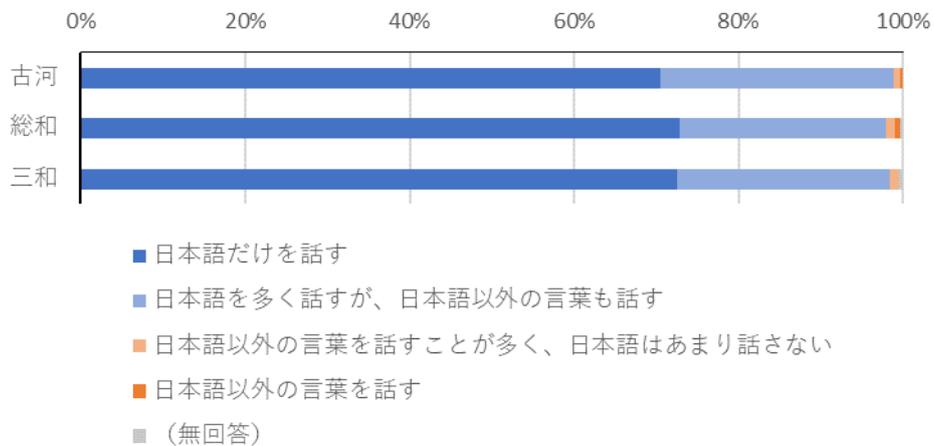
日常使用言語

外国語中心の児童の割合は、いずれの地区も 1.1%～1.7%であった。

図表 2-48 地区別の日常使用言語（小学5年生）

回答者数（人）

地区	日本語だけを話す	日本語を多く話す が、日本語以外の言葉も話す	日本語以外の言葉を話すことが多く、日本語はあまり話さない	日本語以外の言葉を話す	無回答	総計
古河地区	261	105	3	1	0	370
総和地区	220	76	3	2	1	302
三和地区	135	48	2	0	1	186
無回答	100	31	2	1	0	134
総計	716	260	10	4	2	992



(2) 生活の状況

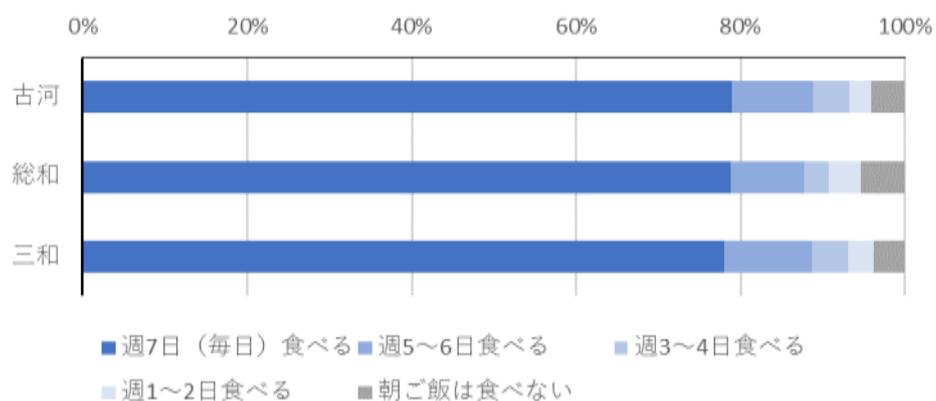
朝食の欠食状況

朝食の欠食状況は、地区別に差は見られない。

図表 2-49 地区別の朝食の欠食状況（小学5年生）

回答者数（人）

地区	週7日（毎日）食べる	週5～6日食べる	週3～4日食べる	週1～2日食べる	朝ご飯は食べない	総計
古河地区	292	37	16	10	15	370
総和地区	238	27	9	12	16	302
三和地区	145	20	8	6	7	186
無回答	102	20	3	5	4	134
総計	777	104	36	33	42	992



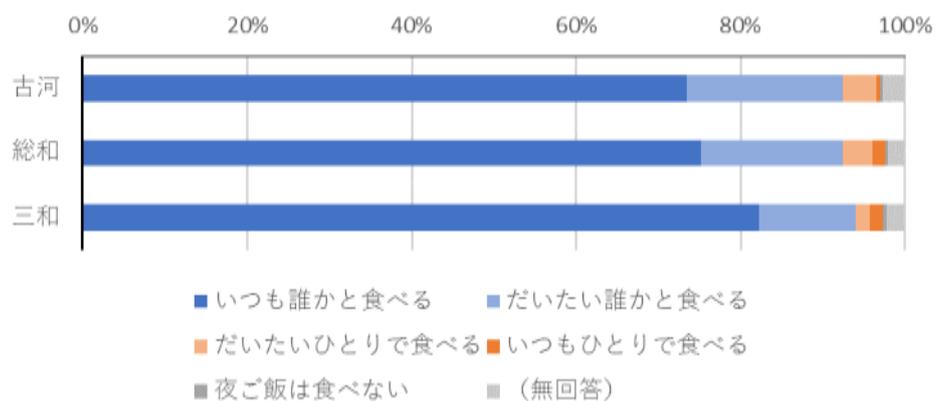
夕食を一人で食べる頻度

三和地区は、夕食をひとりで食べることがあると回答した児童の割合が他の2地区よりも低く、きょうだい数が多いことと関係しているものと予想される。

図表 2-50 地区別の夕食を一人で食べる頻度（小学5年生）

回答者数（人）

地区	いつも誰かと食べる	だいたい誰かと食べる	だいたいひとりで食べる	いつもひとりで食べる	夜ご飯は食べない	無回答	総計
古河地区	272	70	15	2	1	10	370
総和地区	227	52	11	5	1	6	302
三和地区	153	22	3	3	1	4	186
無回答	103	19	7	1	0	4	134
総計	755	163	36	11	3	24	992

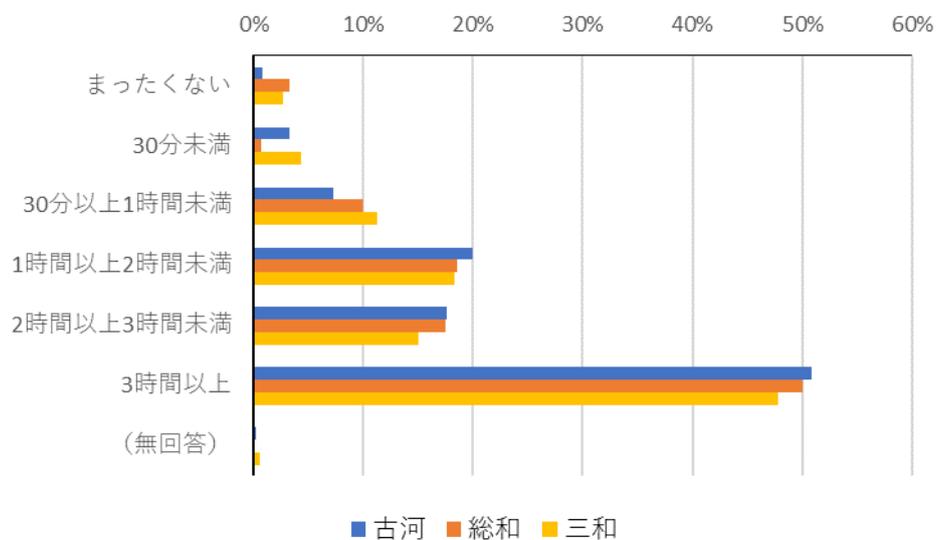


自分のために使える時間

自分のために使える時間は、地区別に大きな差は見られない。

図表 2-51 地区別の自分のために使える時間（小学5年生）

自分のために使える時間	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
まったくない	3	0.8%	10	3.3%	5	2.7%
30分未満	12	3.2%	2	0.7%	8	4.3%
30分以上1時間未満	27	7.3%	30	9.9%	21	11.3%
1時間以上2時間未満	74	20.0%	56	18.5%	34	18.3%
2時間以上3時間未満	65	17.6%	53	17.5%	28	15.1%
3時間以上	188	50.8%	151	50.0%	89	47.8%
無回答	1	0.3%	0	0.0%	1	0.5%
総計	370	100.0%	302	100.0%	186	100.0%



家がないアイテム

家がないアイテムの数の平均は、総和地区が 0.87 個と最も多く、古河地区 0.76 個、三和地区 0.72 個と続く（無回答及び 10 個以上選択した者を除く）。

図表 2-52 地区別の家がないアイテムの数（小学 5 年生）



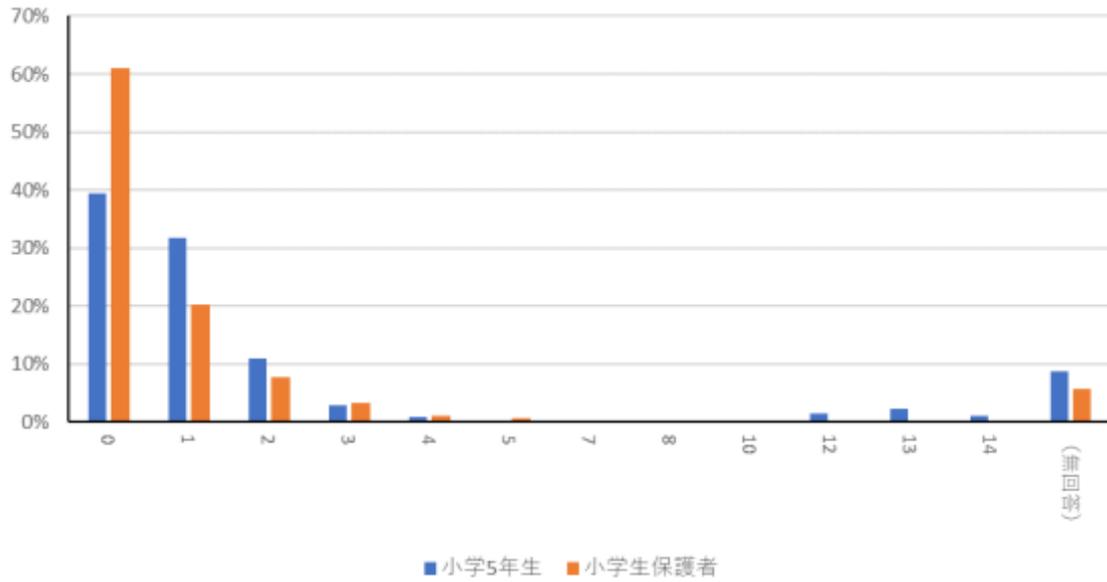
なお、小学 5 年生全体では、家がないアイテムの数は無回答を除く平均で 1.45 個であり、0 個（「あてはまるものはない」と回答した人）が最も多く、個数が増えるほど回答者数が減少するが、10 個以上では回答者数が再び増加している。これは、設問の読み違いがあり、家にあるアイテムをすべて選択したものと予想される。（10 個以上選択した児童を除いた平均は 0.79 個であり、小学生保護者の平均 0.59 個と近い値となる。）

以上より、小学 5 年生アンケートの分析では、家がないアイテムの数は無回答及び 10 個以上を除いた平均を用いる。

図表 2-53 家がないアイテムの数の比較（小学 5 年生・小学生保護者）

家がないアイテムの数	小学 5 年生		小学生保護者	
	回答者数	割合	回答者数	割合
0 個	391	39.4%	270	60.9%
1 個	314	31.7%	90	20.3%
2 個	108	10.9%	34	7.7%
3 個	29	2.9%	15	3.4%
4 個	9	0.9%	5	1.1%
5 個	2	0.2%	3	0.7%
7 個	1	0.1%	0	0.0%
8 個	1	0.1%	1	0.2%
10 個	3	0.3%	0	0.0%
12 個	15	1.5%	0	0.0%
13 個	22	2.2%	0	0.0%
14 個	10	1.0%	0	0.0%

家がないアイテムの数	小学5年生		小学生保護者	
	回答者数	割合	回答者数	割合
無回答	87	8.8%	25	5.6%
総計	992	100.0%	443	100.0%



(3) 悩みや困りごと・相談相手

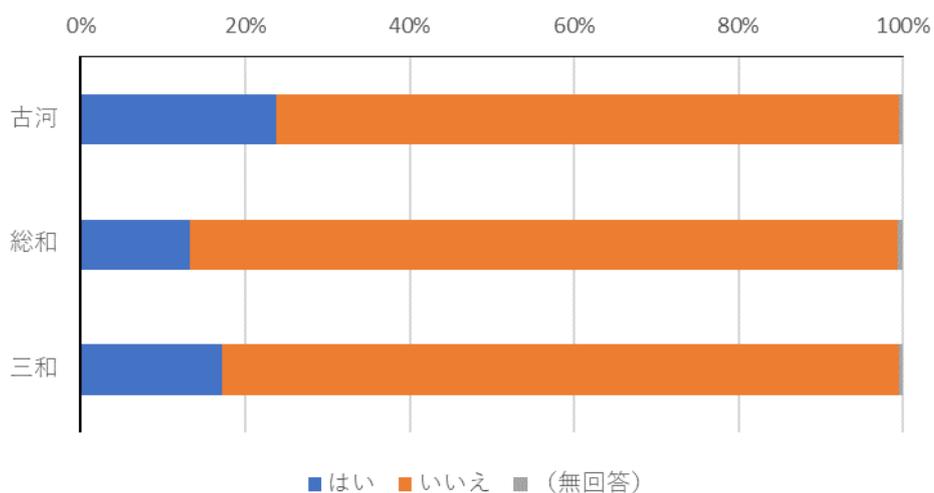
悩みや困りごとの有無

悩みや困りごとがあると回答した児童の割合は、古河地区が23.8%と最も高く、三和地区17.2%、総和地区13.2%と続く。

図表 2-54 地区別の悩みや困りごとの有無（小学5年生）

回答者数（人）

地区	はい	いいえ	無回答	総計
古河地区	88	280	2	370
総和地区	40	260	2	302
三和地区	32	153	1	186
無回答	17	114	3	134
総計	177	807	8	992

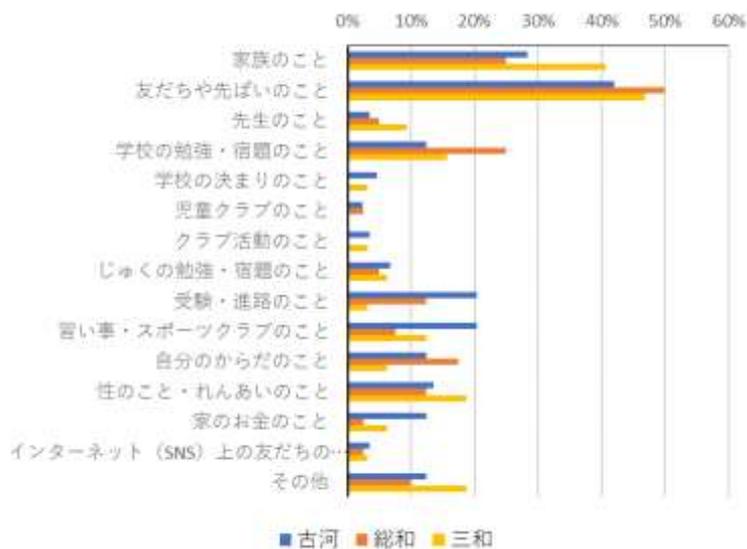


悩みや困りごと

古河地区の児童は、「受験・進路のこと」、「家のお金のこと」を選択した割合が他の地区よりも高い。総和地区の児童は、「学校の勉強のこと」、「自分のからだのこと」を選択した割合が他の地区よりも高い。三和地区の児童は、「家族のこと」、「性のこと・れんあいのこと」を選択した割合が他の地区よりも高い。

図表 2-55 地区別の悩みや困りごと（小学5年生）

悩み・困りごと	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	25	28.4%	10	25.0%	13	40.6%
友だちや先ばいのこと	37	42.0%	20	50.0%	15	46.9%
先生のこと	3	3.4%	2	5.0%	3	9.4%
学校の勉強・宿題のこと	11	12.5%	10	25.0%	5	15.6%
学校の決まりのこと	4	4.5%	0	0.0%	1	3.1%
児童クラブのこと	2	2.3%	1	2.5%	0	0.0%
クラブ活動のこと	3	3.4%	0	0.0%	1	3.1%
じゅくの勉強・宿題のこと	6	6.8%	2	5.0%	2	6.3%
受験・進路のこと	18	20.5%	5	12.5%	1	3.1%
習い事・スポーツクラブのこと	18	20.5%	3	7.5%	4	12.5%
自分のからだのこと	11	12.5%	7	17.5%	2	6.3%
性のこと・れんあいのこと	12	13.6%	5	12.5%	6	18.8%
家のお金のこと	11	12.5%	1	2.5%	2	6.3%
インターネット（SNS）上の友だちのこと	3	3.4%	1	2.5%	1	3.1%
その他	11	12.5%	4	10.0%	6	18.8%
総計	88	100.0%	40	100.0%	32	100.0%



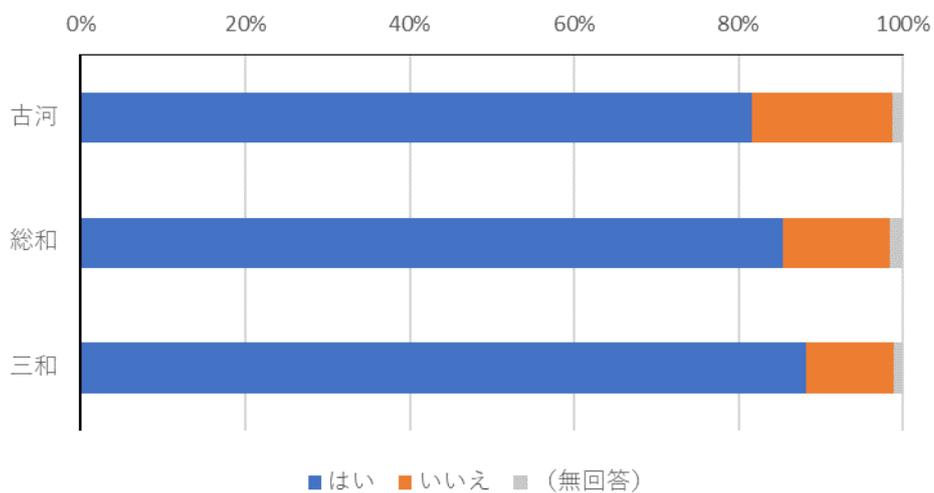
相談相手の有無

悩みや困りごと相談できる相手がいると回答した児童の割合は、三和地区が 85.1%と最も高く、総和地区 85.4%、古河地区 81.6%と続く。

図表 2-56 地区別の相談相手の有無（小学5年生）

回答者数（人）

地区	はい	いいえ	無回答	総計
古河地区	302	63	5	370
総和地区	258	39	5	302
三和地区	164	20	2	186
無回答	114	16	4	134
総計	838	138	16	992

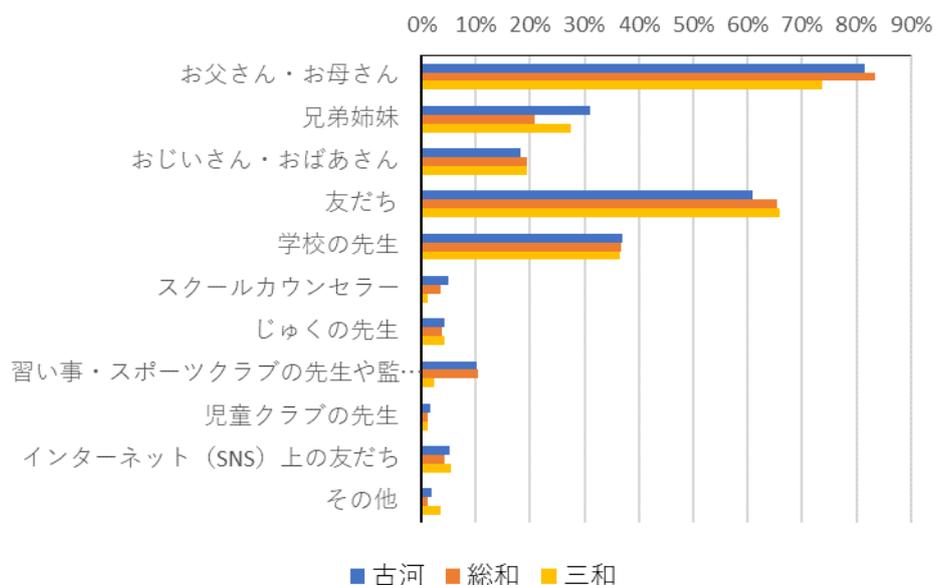


相談相手

相談相手がいると回答した児童の相談相手は、いずれの地区も「お父さん・お母さん」、「友だち」、「学校の先生」が中心となっているが、三和地区では「お父さん・お母さん」を選択した割合が他の地区よりも低い。また、総和地区では、「兄弟姉妹」を選択した割合が他の地区よりも低い。

図表 2-57 地区別の相談相手（小学5年生）

相談相手	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
お父さん・お母さん	246	81.5%	215	83.3%	121	73.8%
兄弟姉妹	94	31.1%	54	20.9%	45	27.4%
おじいさん・おばあさん	55	18.2%	50	19.4%	32	19.5%
友だち	184	60.9%	169	65.5%	108	65.9%
学校の先生	112	37.1%	95	36.8%	60	36.6%
スクールカウンセラー	15	5.0%	9	3.5%	2	1.2%
じゅくの先生	13	4.3%	10	3.9%	7	4.3%
習い事・スポーツクラブの先生や監督・コーチ	31	10.3%	27	10.5%	4	2.4%
児童クラブの先生	5	1.7%	3	1.2%	2	1.2%
インターネット（SNS）上の友だち	16	5.3%	11	4.3%	9	5.5%
その他	6	2.0%	3	1.2%	6	3.7%
総計	302	100.0%	258	100.0%	164	100.0%

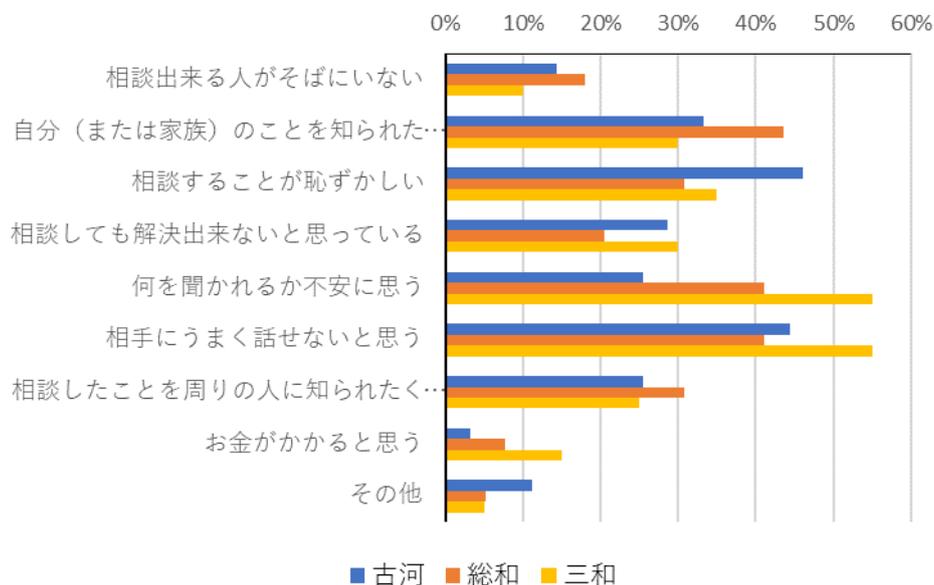


相談できない理由

相談できない理由は、古河地区では「相談することが恥ずかしい」、総和地区では「自分（または家族）のことを知られたくない」、三和地区では「何を聞かれるか不安に思う」、「相手にうまく話せないと思う」がそれぞれ他の地区よりも多くなっている。

図表 2-58 地区別の相談できない理由（小学5年生）

相談できない理由	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
相談出来る人がそばにいない	9	14.3%	7	17.9%	2	10.0%
自分（または家族）のことを知られたくない	21	33.3%	17	43.6%	6	30.0%
相談することが恥ずかしい	29	46.0%	12	30.8%	7	35.0%
相談しても解決出来ないと思っている	18	28.6%	8	20.5%	6	30.0%
何を聞かれるか不安に思う	16	25.4%	16	41.0%	11	55.0%
相手にうまく話せないと思う	28	44.4%	16	41.0%	11	55.0%
相談したことを周りの人に知られたくない	16	25.4%	12	30.8%	5	25.0%
お金がかかると思う	2	3.2%	3	7.7%	3	15.0%
その他	7	11.1%	2	5.1%	1	5.0%
総数	63	100.0%	39	100.0%	20	100.0%



(4) 学習の状況

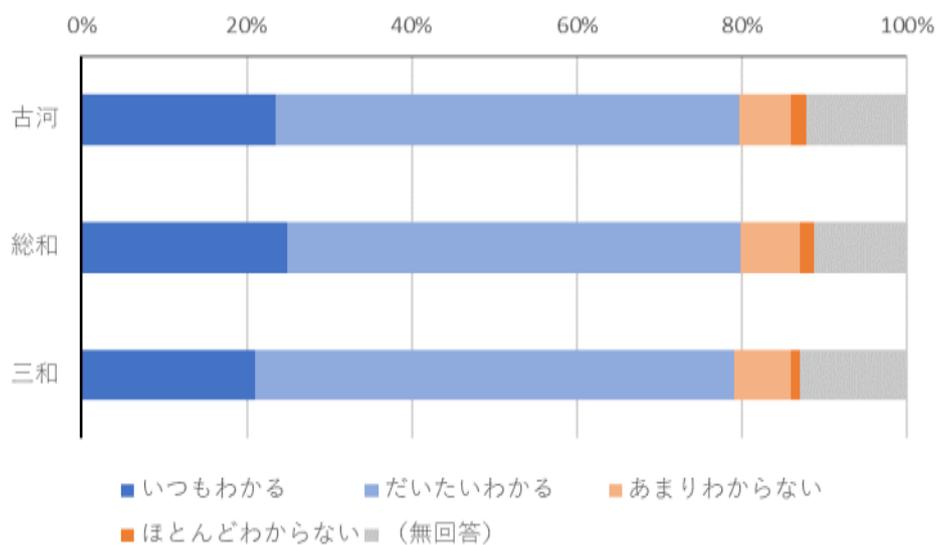
学校の授業の理解度

学校の授業の理解度は、地区別に大きな違いは見られない。

図表 2-59 地区別の学校の授業の理解度（小学5年生）

回答者数（人）

地区	いつもわかる	だいたいわかる	あまりわからない	ほとんどわからない	無回答	総計
古河地区	87	208	23	7	45	370
総和地区	75	166	22	5	34	302
三和地区	39	108	13	2	24	186
無回答	20	68	10	1	35	134
総計	221	550	68	15	138	992

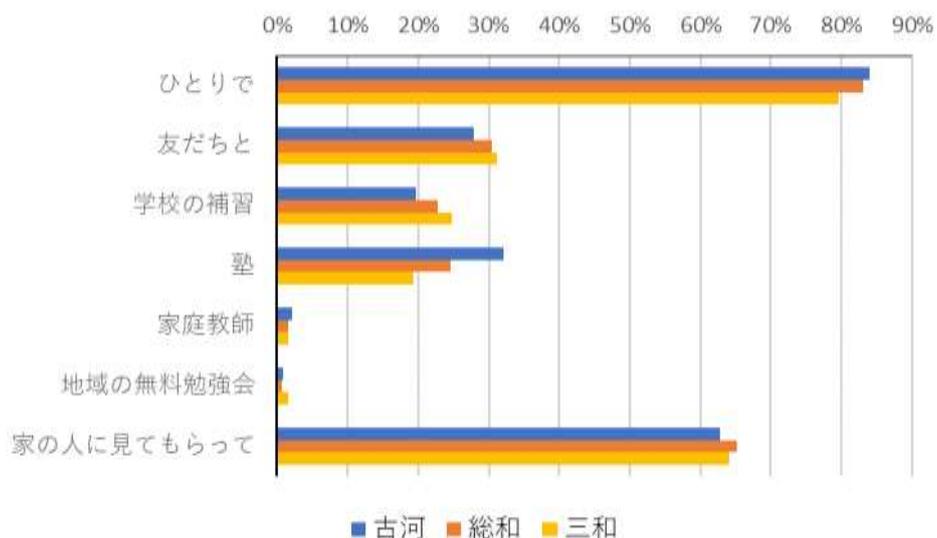


学校の授業以外での勉強方法

塾で勉強すると回答した児童の割合は、古河地区が 32.2%と最も高く、三和地区では 19.4%と最も低い。他方、学校の補習で勉強すると回答した児童の割合は、三和地区が 24.7%と最も高く、古河地区が 19.7%と最も低い。

図表 2-60 地区別の学校の授業以外での勉強方法（小学5年生）

授業以外の勉強方法	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
ひとりで	311	84.1%	251	83.1%	148	79.6%
友だちと	103	27.8%	92	30.5%	58	31.2%
学校の補習	73	19.7%	69	22.8%	46	24.7%
塾	119	32.2%	74	24.5%	36	19.4%
家庭教師	8	2.2%	5	1.7%	3	1.6%
地域の無料勉強会	3	0.8%	2	0.7%	3	1.6%
家の人に見てもらって	232	62.7%	197	65.2%	119	64.0%
総計	370	100.0%	302	100.0%	186	100.0%



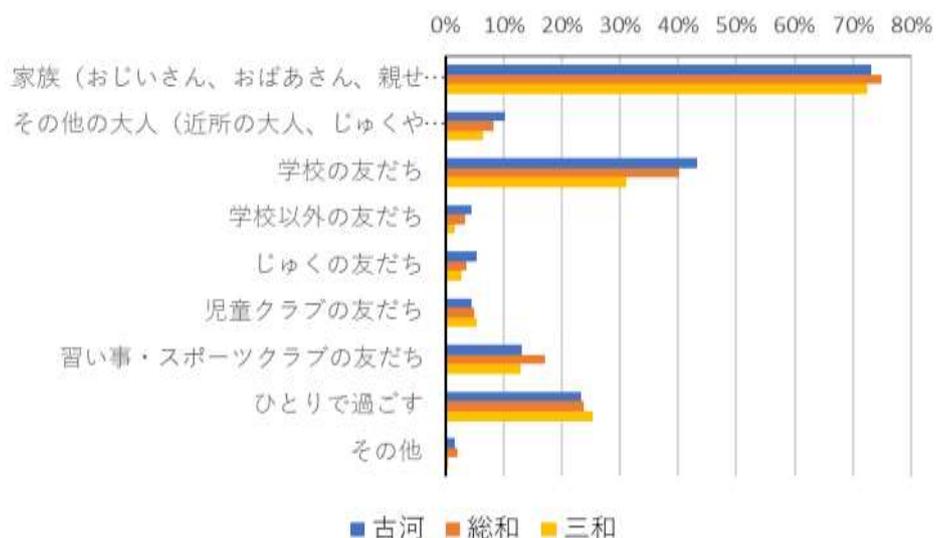
(5) 居場所

放課後を過ごす相手

「学校の友だち」と過ごすと回答した児童の割合は、古河地区が43.2%と最も高く、三和地区が31.2%と最も低い。古河地区の児童は、「その他の大人」、「学校以外の友だち」、「じゅくの友だち」を選択した割合が他の地区よりも高く、小学生の行動範囲内に様々なスポットがあることが伺える。

図表 2-61 地区別の放課後を過ごす相手（小学5年生）

放課後を過ごす相手	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
家族（おじいさん、おばあさん、親せきの人なども含む）	271	73.2%	226	74.8%	135	72.6%
その他の大人（近所の大人、じゅくや習い事の先生など）	38	10.3%	25	8.3%	12	6.5%
学校の友だち	160	43.2%	121	40.1%	58	31.2%
学校以外の友だち	17	4.6%	10	3.3%	3	1.6%
じゅくの友だち	20	5.4%	11	3.6%	5	2.7%
児童クラブの友だち	17	4.6%	15	5.0%	10	5.4%
習い事・スポーツクラブの友だち	49	13.2%	52	17.2%	24	12.9%
ひとりで過ごす	86	23.2%	72	23.8%	47	25.3%
その他	6	1.6%	6	2.0%	1	0.5%
総計	370	100.0%	302	100.0%	186	100.0%

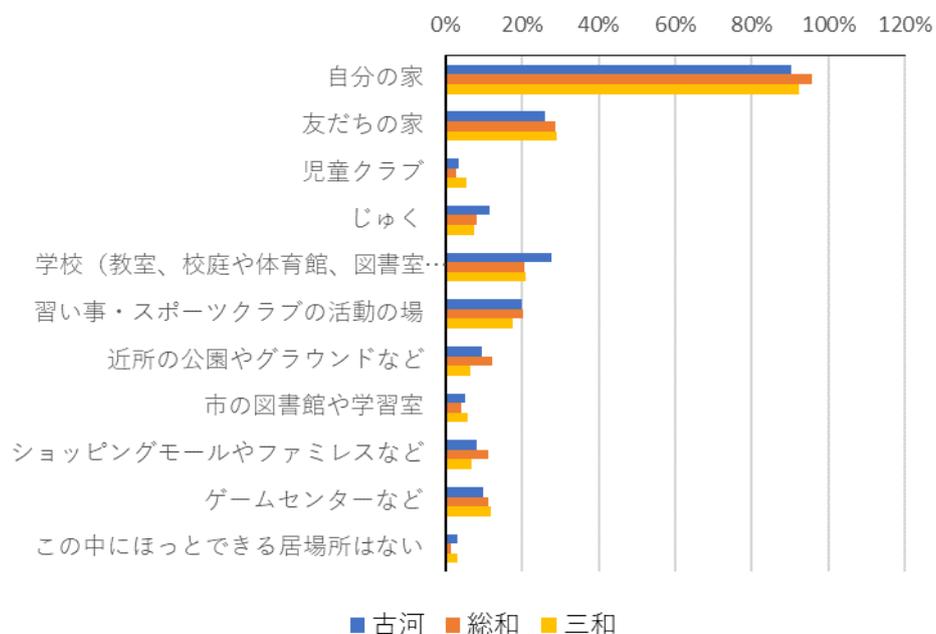


ほっとできる居場所

ほっとできる居場所は、いずれの地区も「自分の家」、「友だちの家」、「学校」、「習い事・スポーツクラブの活動の場」が多い。ほっとできる居場所の数の平均は、総和地区が 2.18 個と最も多く、古河地区 2.13 個、三和地区 2.10 個と続く。

図表 2-62 地区別のほっとできる居場所（小学5年生）

ほっとできる居場所	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
自分の家	334	90.3%	289	95.7%	172	92.5%
友だちの家	96	25.9%	87	28.8%	54	29.0%
児童クラブ	13	3.5%	8	2.6%	10	5.4%
じゅく	43	11.6%	25	8.3%	14	7.5%
学校（教室、校庭や体育館、図書室など）	103	27.8%	62	20.5%	39	21.0%
習い事・スポーツクラブの活動の場	74	20.0%	61	20.2%	33	17.7%
近所の公園やグラウンドなど	35	9.5%	37	12.3%	12	6.5%
市の図書館や学習室	19	5.1%	13	4.3%	11	5.9%
ショッピングモールやファミレスなど	30	8.1%	34	11.3%	13	7.0%
ゲームセンターなど	36	9.7%	34	11.3%	22	11.8%
この中にほっとできる居場所はない	12	3.2%	4	1.3%	6	3.2%
総計	370	100.0%	302	100.0%	186	100.0%



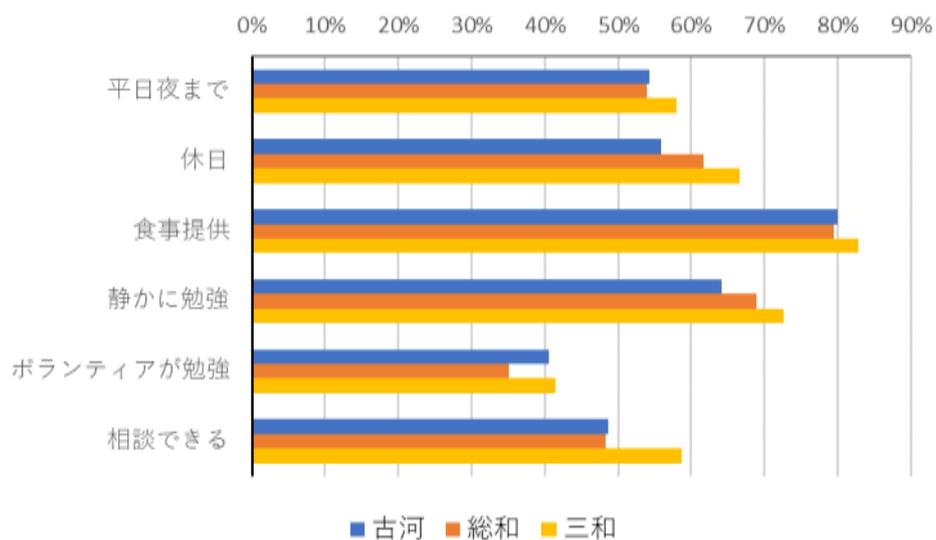
居場所の利用希望

いずれの項目も、三和地区の児童が「使ってみたい」「興味がある」と回答した児童の割合が最も高い。

図表 2-63 地区別の居場所の利用希望（小学5年生）

居場所の利用希望	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
平日夜まで	201	54.3%	163	54.0%	108	58.1%
休日	207	55.9%	186	61.6%	124	66.7%
食事提供	296	80.0%	240	79.5%	154	82.8%
静かに勉強	237	64.1%	208	68.9%	135	72.6%
ボランティアが勉強	150	40.5%	106	35.1%	77	41.4%
相談できる	180	48.6%	146	48.3%	109	58.6%
総計	370	100.0%	302	100.0%	186	100.0%

※総計以外の回答者数は、「使ってみたい」「興味がある」の合計



うまくいくかわからないことにも、がんばって取り組む。

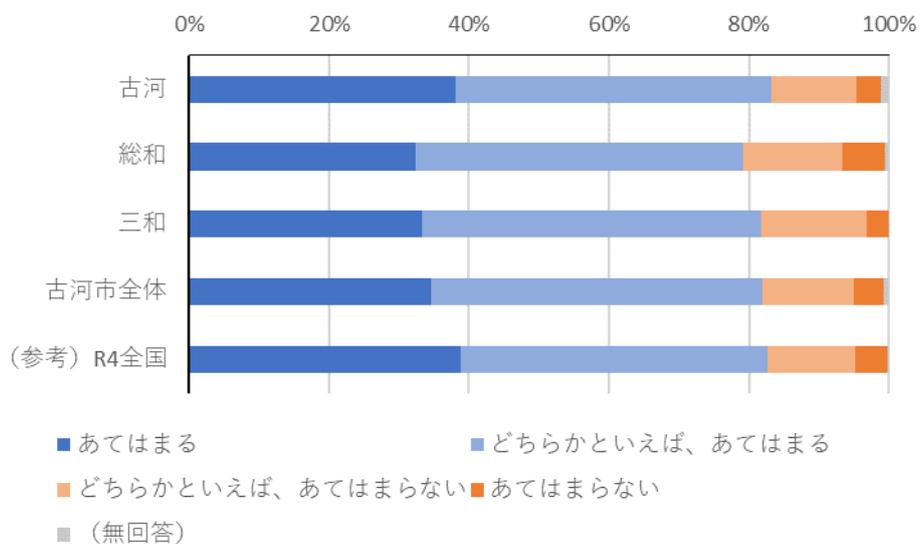
地区別に大きな差異は見られず、全国との比較においても同様の傾向が見られた。

※全国のデータは、内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和4年度）」（令和5年3月）より、11歳の回答を参照。

図表 2-65 地区別のチャレンジ精神（小学5年生）

回答者数（人）

地区	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
古河	141	167	45	13	4	370
総和	98	141	43	18	2	302
三和	62	90	28	6	0	186
無回答	42	72	14	4	2	134
古河市全体	343	470	130	41	8	992
(参考) R4 全国	38.9%	43.8%	12.5%	4.5%	0.3%	100.0%



自分は役に立たないと強く感じる。

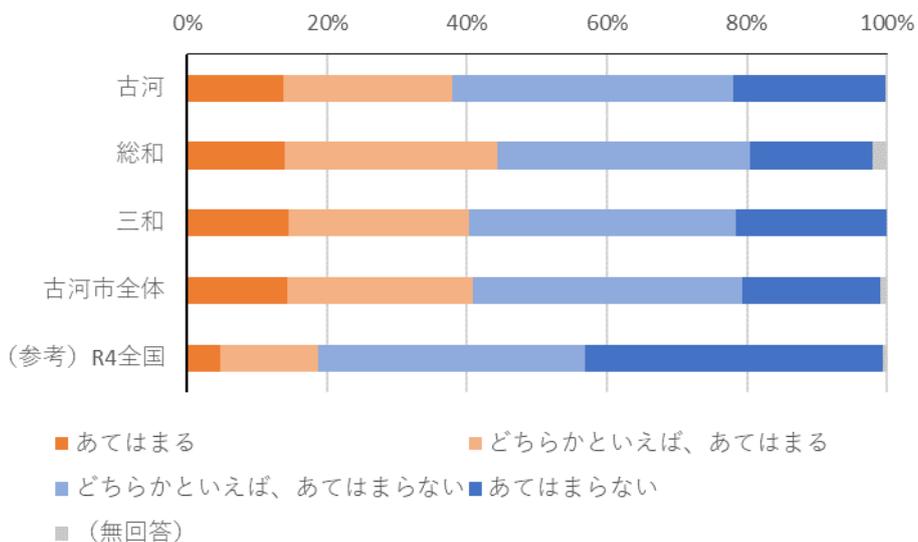
地区別に大きな差異は見られないが、古河市全体では、全国と比較して「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した児童の割合が高い。

※全国のデータは、内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和4年度）」（令和5年3月）より、11歳の回答を参照。

図表 2-66 地区別の自己有用感（小学5年生）

回答者数（人）

地区	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
古河	51	89	149	80	1	370
総和	42	92	109	53	6	302
三和	27	48	71	40	0	186
無回答	23	33	54	22	2	134
古河市全体	143	262	383	195	9	992
(参考) R4 全国	4.8%	13.9%	38.1%	42.6%	0.6%	100.0%



自分の将来について、明るい希望を持っている。

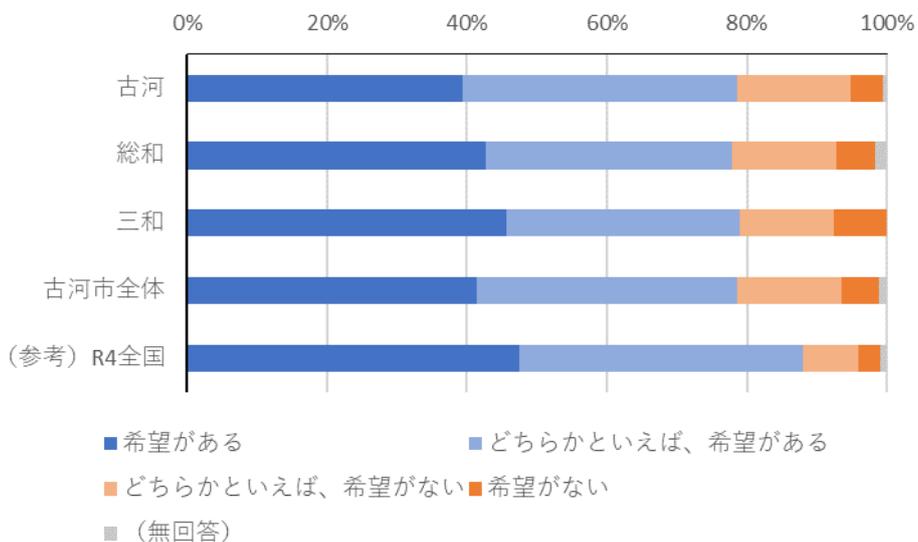
地区別に大きな差異は見られないが、古河市全体では、全国と比較して「希望がある」「どちらかといえば、希望がある」と回答した児童の割合が低い。

※全国のデータは、内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和4年度）」（令和5年3月）より、11歳の回答を参照。

図表 2-67 地区別の将来への希望（小学5年生）

回答者数（人）

地区	希望がある	どちらかといえば、希望がある	どちらかといえば、希望がない	希望がない	無回答	総計
古河	146	145	60	17	2	370
総和	129	106	45	17	5	302
三和	85	62	25	14	0	186
無回答	50	56	19	5	4	134
古河市全体	410	369	149	53	11	992
(参考) R4 全国	47.4%	40.6%	8.0%	3.1%	0.9%	100.0%



社会のために役立つことをしたいと思う。

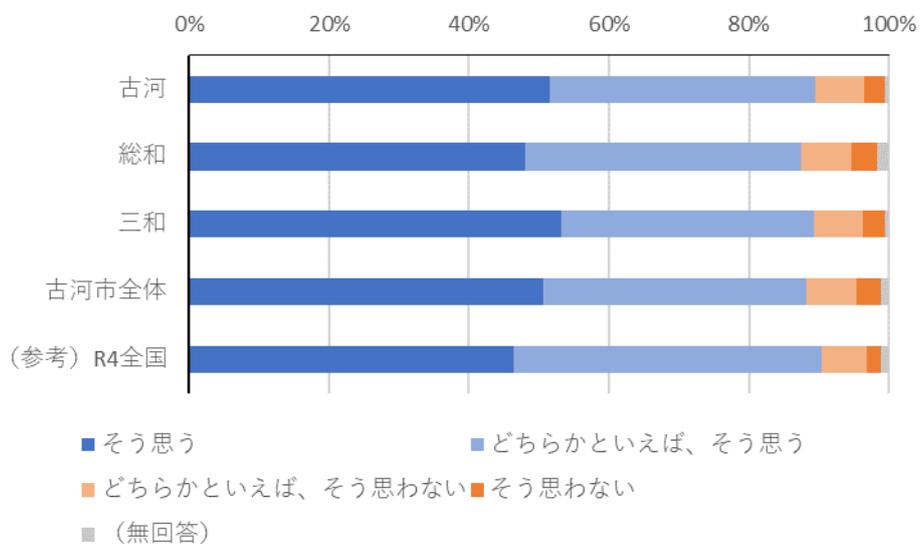
地区別に大きな差異は見られず、全国との比較においても同様の傾向が見られた。

※全国のデータは、内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和4年度）」（令和5年3月）より、11歳の回答を参照。

図表 2-68 地区別の社会貢献意欲（小学5年生）

回答者数（人）

地区	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	総計
古河	191	140	26	11	2	370
総和	145	119	22	11	5	302
三和	99	67	13	6	1	186
無回答	67	46	12	5	4	134
古河市全体	502	372	73	33	12	992
(参考) R4 全国	46.3%	44.0%	6.5%	2.0%	1.1%	100.0%



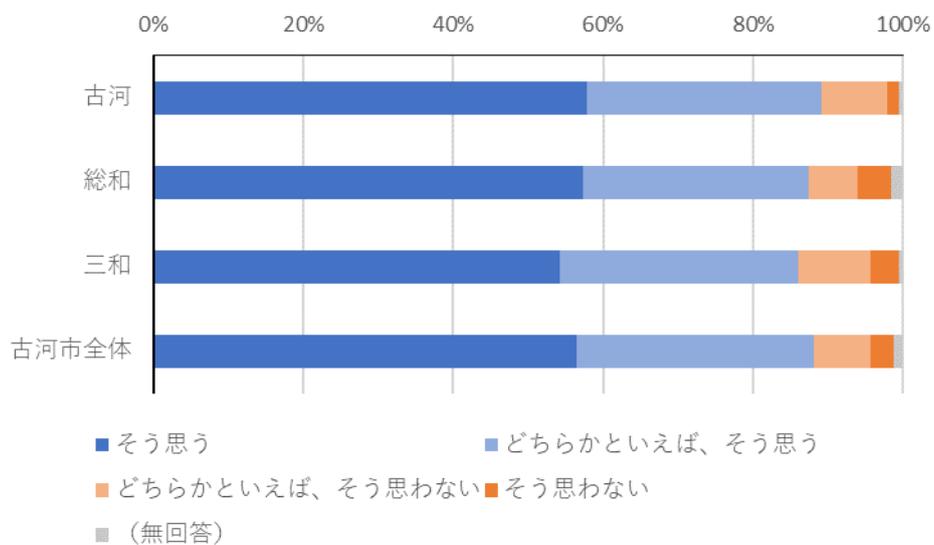
今の生活が充実している。

地区別に大きな差異は見られない。(年齢別のデータが入手できなかったため、全国データとの比較は省略した。)

図表 2-69 地区別の今の充実感 (小学5年生)

回答者数 (人)

地区	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	総計
古河	214	116	32	6	2	370
総和	173	91	20	13	5	302
三和	101	59	18	7	1	186
無回答	72	48	5	5	4	134
古河市全体	560	314	75	31	12	992



3. 家庭環境別の状況

アンケート設問の中から、親の状況、きょうだい数を用い、小学5年生の回答を家庭環境別に集計した。親の状況については、回答者をふたり親、ひとり親（祖父母、おじ・おば等の同居大人あり）、ひとり親（同居大人なし）、両親不在に分類した。きょうだいな数は、回答者自身を除く兄弟姉妹の人数が3人以上（回答者自身を含め4人きょうだい以上）を多子世帯と分類した。

なお、家庭環境に関する設問のうち、日常使用言語は、「日本語以外の言葉話すことが多く、日本語はあまり話さない」「日本語以外の言葉話す」と回答した児童が992人中14人と少なく、十分な分析ができないことから、省略した。

(1) 生活の状況

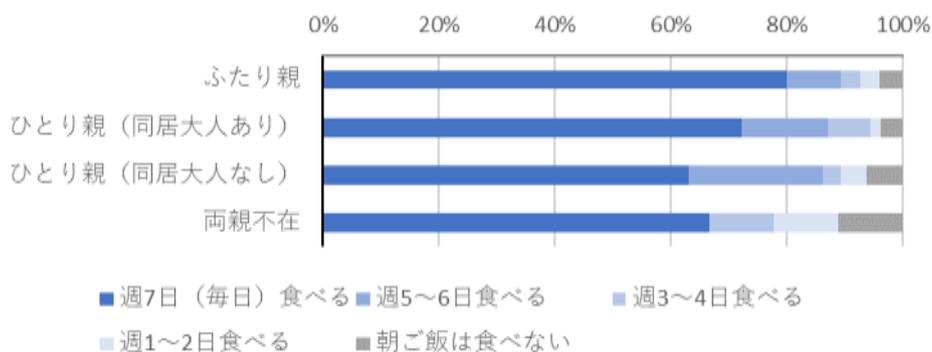
朝食の欠食状況

ひとり親世帯、両親不在世帯の児童は、ふたり親世帯の児童と比較して、朝食を食べないことがあると回答した割合が高くなっている。

図表 2-70 親の状況別の朝食の欠食状況（小学5年生）

回答者数（人）

親の状況	週7日（毎日）食べる	週5～6日食べる	週3～4日食べる	週1～2日食べる	朝ご飯は食べない	総計
ふたり親	689	81	29	28	35	862
ひとり親（同居大人あり）	39	8	4	1	2	54
ひとり親（同居大人なし）	41	15	2	3	4	65
両親不在	6	0	1	1	1	9
無回答	2	0	0	0	0	2
総計	777	104	36	33	42	992

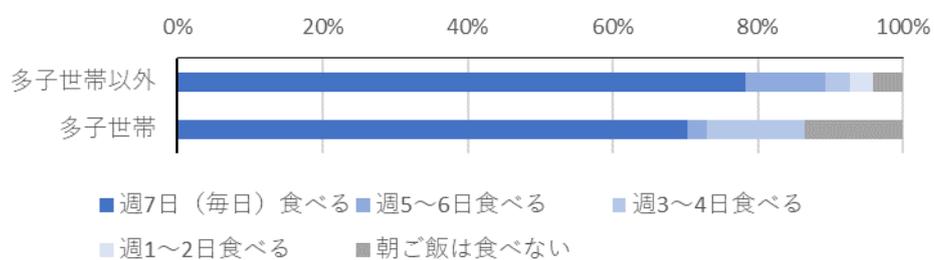


多子世帯の児童は、多子世帯以外の児童と比較して、朝食を食べないことがあると回答した割合が高くなっている。

図表 2-71 親の状況別の朝食の欠食状況（小学5年生）

回答者数（人）

きょうだい数	週7日（毎日）食べる	週5～6日食べる	週3～4日食べる	週1～2日食べる	朝ご飯は食べない	総計
多子世帯以外	364	51	16	15	19	465
多子世帯	26	1	5	0	5	37
無回答	387	52	15	18	18	490
総計	777	104	36	33	42	992



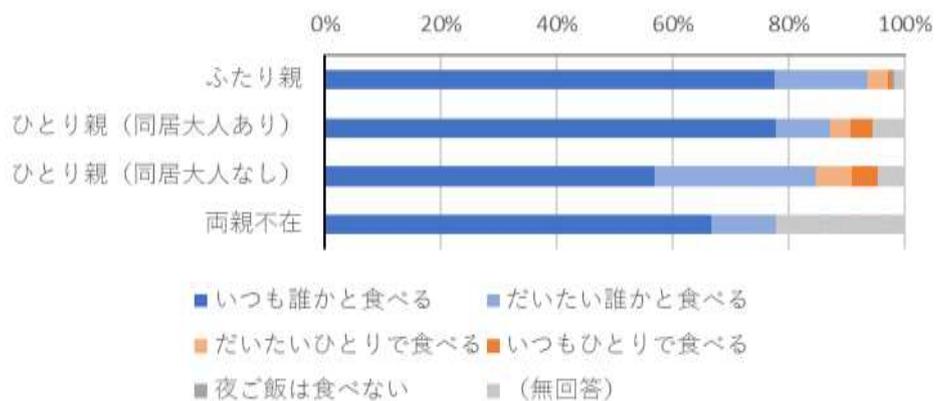
夕食を一人で食べる頻度

ひとり親世帯、両親不在世帯の児童の方が、ふたり親世帯の児童と比較して、夕飯を「いつも誰かと食べる」「だいたい誰かと食べる」と回答した割合が低い。

図表 2-72 親の状況別の夕食を一人で食べる頻度（小学5年生）

回答者数（人）

親の状況	いつも誰かと食べる	だいたい誰かと食べる	だいたいひとりで食べる	いつもひとりで食べる	夜ご飯は食べない	無回答	総計
ふたり親	669	138	30	6	3	16	862
ひとり親（同居大人あり）	42	5	2	2	0	3	54
ひとり親（同居大人なし）	37	18	4	3	0	3	65
両親不在	6	1	0	0	0	2	9
無回答	1	1	0	0	0	0	2
総計	755	163	36	11	3	24	992

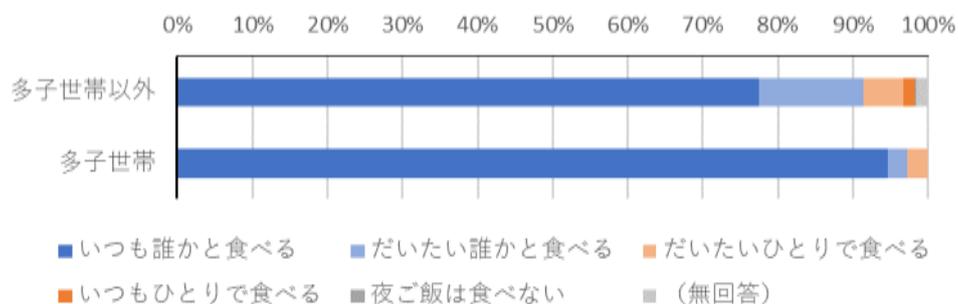


多子世帯の児童は、多子世帯以外の児童と比較して、夕飯を「いつも誰かと食べる」「だいたい誰かと食べる」と回答した割合が高い。

図表 2-73 きょうだい数別の夕食を一人で食べる頻度（小学5年生）

回答者数（人）

きょうだい数	いつも誰かと食べる	だいたい誰かと食べる	だいたいひとりで食べる	いつもひとりで食べる	夜ご飯は食べない	無回答	総計
多子世帯以外	360	65	25	7	1	7	465
多子世帯	35	1	1	0	0	0	37
無回答	360	97	10	4	2	17	490
総計	755	163	36	11	3	24	992

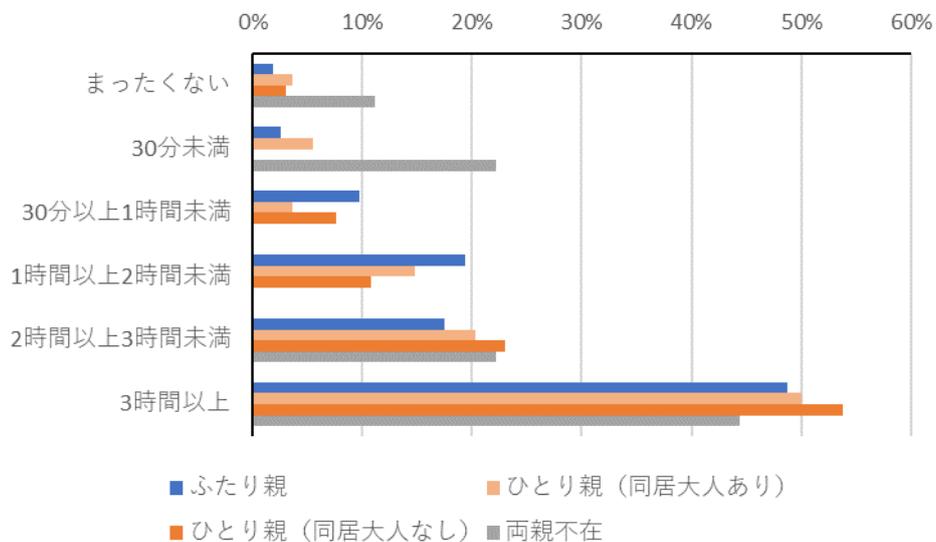


自分のために使える時間

親の状況別では、いずれの区分も「3時間以上」と回答した割合が最も高く、自分のために使える時間に大きな差は見られない。

図表 2-74 親の状況別の自分のために使える時間（小学5年生）

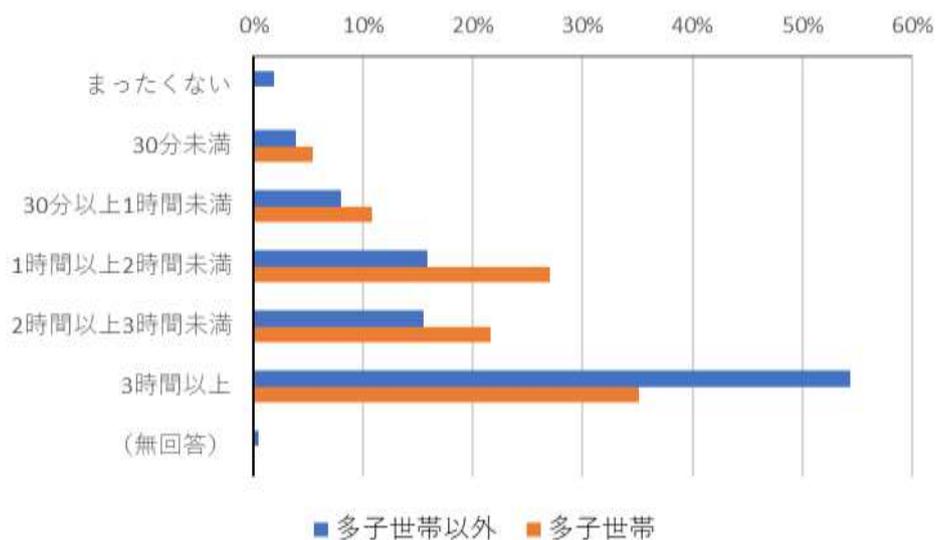
自分のために使える時間	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
まったくない	16	1.9%	2	3.7%	2	3.1%	1	11.1%
30分未満	22	2.6%	3	5.6%	0	0.0%	2	22.2%
30分以上1時間未満	84	9.7%	2	3.7%	5	7.7%	0	0.0%
1時間以上2時間未満	167	19.4%	8	14.8%	7	10.8%	0	0.0%
2時間以上3時間未満	151	17.5%	11	20.4%	15	23.1%	2	22.2%
3時間以上	420	48.7%	27	50.0%	35	53.8%	4	44.4%
無回答	2	0.2%	1	1.9%	1	1.5%	0	0.0%
総計	862	100.0%	54	100.0%	65	100.0%	9	100.0%



多子世帯の児童は、多子世帯以外の児童と比較して、自由に使える時間が短い傾向が見られた。

図表 2-75 きょうだい数別の自分のために使える時間（小学5年生）

自分のために使える時間	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
まったくない	9	1.9%	0	0.0%
30分未満	18	3.9%	2	5.4%
30分以上1時間未満	37	8.0%	4	10.8%
1時間以上2時間未満	74	15.9%	10	27.0%
2時間以上3時間未満	72	15.5%	8	21.6%
3時間以上	253	54.4%	13	35.1%
無回答	2	0.4%	0	0.0%
総計	465	100.0%	37	100.0%



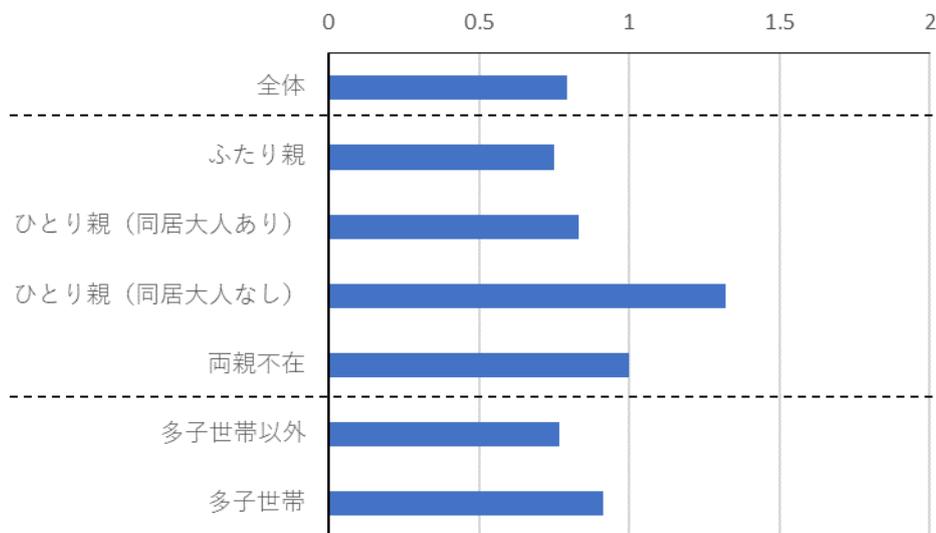
家がないアイテム

親の状況別では、家がないアイテムの数の平均は、ふたり親世帯が0.75個であるのに対し、ひとり親（同居大人あり）世帯では0.83個、ひとり親（同居大人なし）世帯では1.32個、両親不在世帯では1.0個と、それぞれふたり親世帯よりも多くなっている。

きょうだい数別では、多子世帯以外が0.77個であるのに対し、多子世帯では0.91個となっている。

図表 2-76 家庭環境別の家がないアイテムの数（小学5年生）

家庭環境		平均個数
全体		0.79
親の状況	ふたり親	0.75
	ひとり親（同居大人あり）	0.83
	ひとり親（同居大人なし）	1.32
	両親不在	1.00
きょうだい数	多子世帯以外	0.77
	多子世帯	0.91



(2) 悩みや困りごと・相談相手

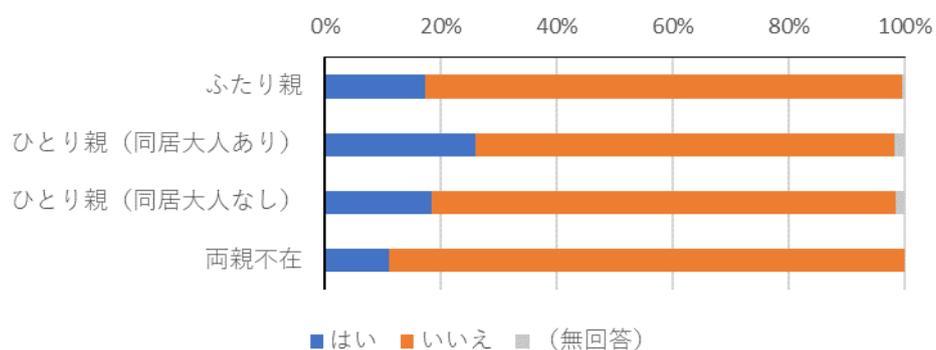
悩みや困りごとの有無

ひとり親（同居大人あり）世帯の児童は、悩みや困りごとがあると回答した割合が他のグループよりも高くなっている。

図表 2-77 親の状況別の悩みや困りごとの有無（小学5年生）

回答者数（人）

親の状況	はい	いいえ	無回答	総計
ふたり親	150	707	5	862
ひとり親（同居大人あり）	14	39	1	54
ひとり親（同居大人なし）	12	52	1	65
両親不在	1	8	0	9
無回答	0	1	1	2
総計	177	807	8	992

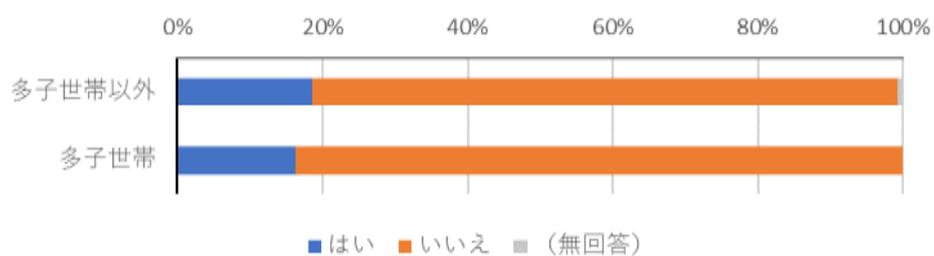


多子世帯の児童は、多子世帯以外の児童と比較して、悩みや困りごとがあると回答した割合がわずかに低い。

図表 2-78 きょうだい数別の悩みや困りごとの有無（小学5年生）

回答者数（人）

きょうだい数	はい	いいえ	無回答	総計
多子世帯以外	86	376	3	465
多子世帯	6	31	0	37
無回答	85	400	5	490
総計	177	807	8	992

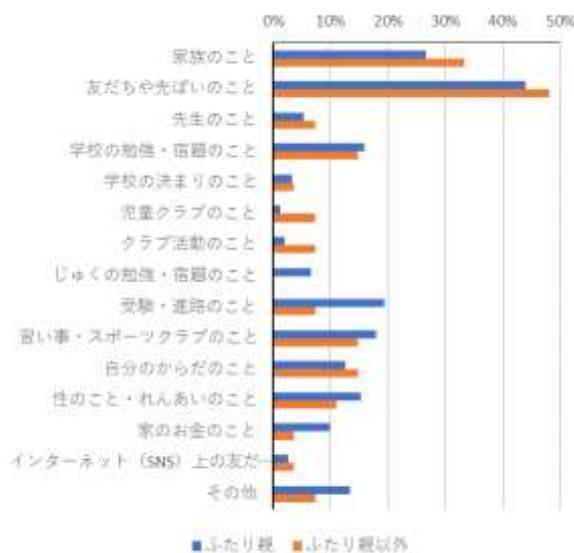


悩みや困りごと

親の状況別では、ふたり親以外の世帯の児童は、「家族のこと」「友だちや先ばいのこと」「児童クラブのこと」「クラブ活動のこと」を選択した割合がふたり親世帯の児童より高い。「じゅくの勉強・宿題のこと」「受験・進路のこと」「家のお金のこと」を選択した割合はふたり親世帯の児童の方が高い。

図表 2-79 親の状況別の悩みや困りごと（小学5年生）

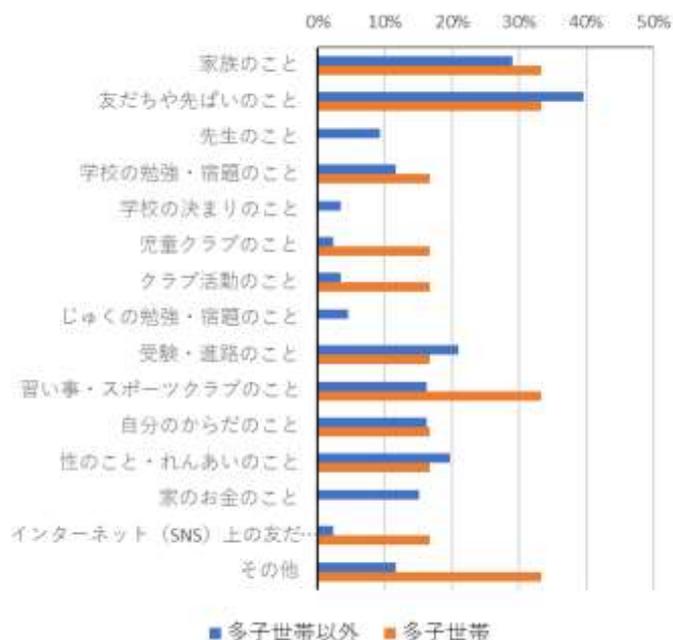
悩み・困りごと	ふたり親		ふたり親以外	
	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	40	26.7%	9	33.3%
友だちや先ばいのこと	66	44.0%	13	48.1%
先生のこと	8	5.3%	2	7.4%
学校の勉強・宿題のこと	24	16.0%	4	14.8%
学校の決まりのこと	5	3.3%	1	3.7%
児童クラブのこと	2	1.3%	2	7.4%
クラブ活動のこと	3	2.0%	2	7.4%
じゅくの勉強・宿題のこと	10	6.7%	0	0.0%
受験・進路のこと	29	19.3%	2	7.4%
習い事・スポーツクラブのこと	27	18.0%	4	14.8%
自分のからだのこと	19	12.7%	4	14.8%
性のこと・れんあいのこと	23	15.3%	3	11.1%
家のお金のこと	15	10.0%	1	3.7%
インターネット（SNS）上の友だちのこと	4	2.7%	1	3.7%
その他	20	13.3%	2	7.4%
総計	150	100.0%	27	100.0%



きょうだい数別の悩みや困りごとの内容は以下のとおりである。なお、多子世帯の児童で、「悩みや困りごとがある」と回答した人は6人しかいないため、結果の読み取りには留意が必要である。

図表 2-80 きょうだい数別の悩みや困りごと（小学5年生）

悩み・困りごと	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	25	29.1%	2	33.3%
友だちや先ばいのこと	34	39.5%	2	33.3%
先生のこと	8	9.3%	0	0.0%
学校の勉強・宿題のこと	10	11.6%	1	16.7%
学校の決まりのこと	3	3.5%	0	0.0%
児童クラブのこと	2	2.3%	1	16.7%
クラブ活動のこと	3	3.5%	1	16.7%
じゅくの勉強・宿題のこと	4	4.7%	0	0.0%
受験・進路のこと	18	20.9%	1	16.7%
習い事・スポーツクラブのこと	14	16.3%	2	33.3%
自分のからだのこと	14	16.3%	1	16.7%
性のこと・れんあいのこと	17	19.8%	1	16.7%
家のお金のこと	13	15.1%	0	0.0%
インターネット（SNS）上の友だちのこと	2	2.3%	1	16.7%
その他	10	11.6%	2	33.3%
総計	86	100.0%	6	100.0%



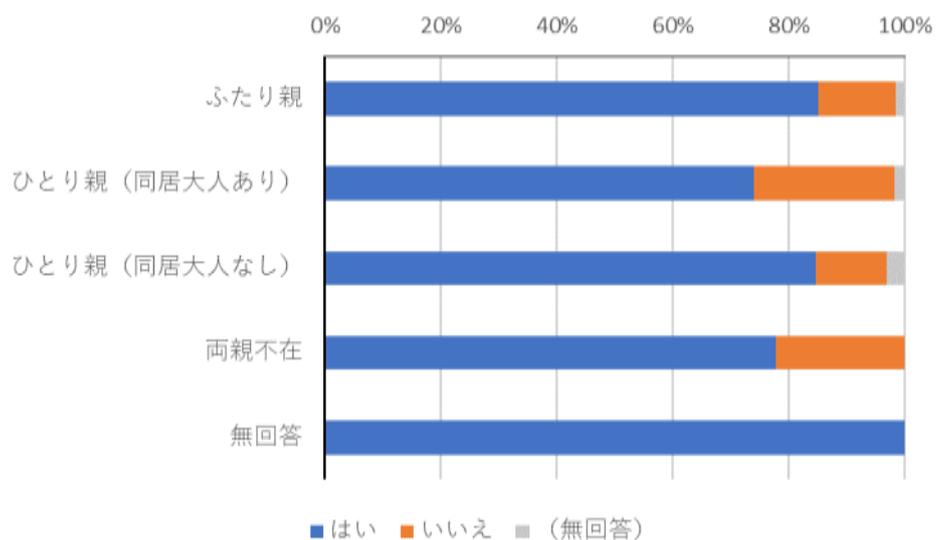
相談相手の有無

ひとり親（同居大人あり）世帯、両親不在世帯の児童は、ふたり親世帯の児童と比較して、相談相手がいると回答した割合が低い。

図表 2-81 親の状況別の相談相手の有無（小学5年生）

回答者数（人）

親の状況	はい	いいえ	無回答	総計
ふたり親	734	115	13	862
ひとり親（同居大人あり）	40	13	1	54
ひとり親（同居大人なし）	55	8	2	65
両親不在	7	2	0	9
無回答	2	0	0	2
総計	838	138	16	992

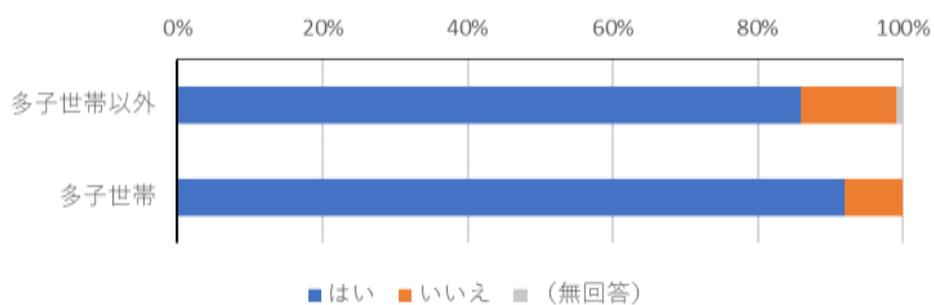


きょうだい数別では、多子世帯の児童の方が、多子世帯以外の児童と比較して、相談相手がいると回答した割合が高い。

図表 2-82 きょうだい数別の相談相手の有無（小学5年生）

回答者数（人）

きょうだい数	はい	いいえ	無回答	総計
多子世帯以外	400	61	4	465
多子世帯	34	3	0	37
無回答	404	74	12	490
総計	838	138	16	992



相談相手

親の状況別では、ふたり親世帯の児童、ふたり親以外の世帯の児童ともに、「お父さん・お母さん」、「友だち」、「学校の先生」が中心となっている。

図表 2-83 親の状況別の相談相手（小学5年生）

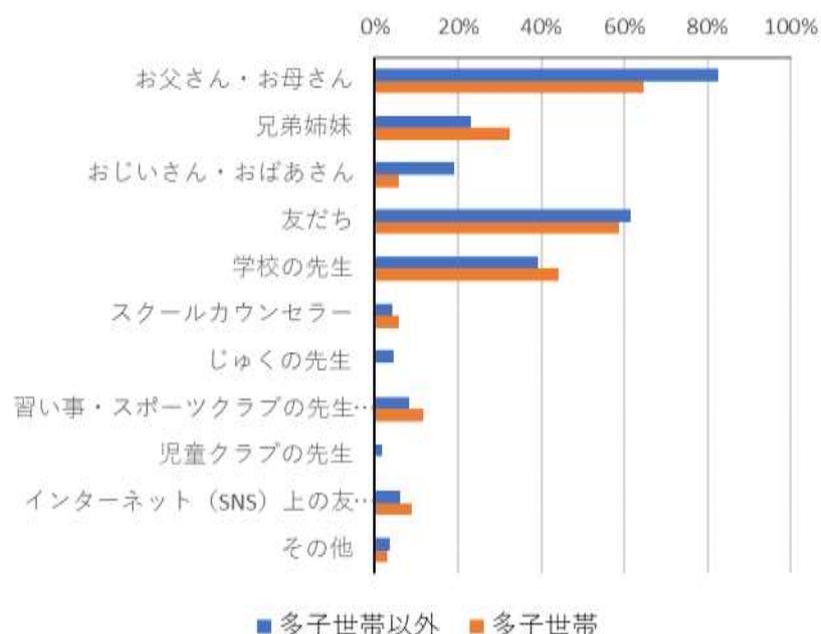
相談相手	ふたり親		ふたり親以外	
	回答者数	割合	回答者数	割合
お父さん・お母さん	592	80.7%	79	77.5%
兄弟姉妹	199	27.1%	22	21.6%
おじいさん・おばあさん	133	18.1%	24	23.5%
友だち	457	62.3%	64	62.7%
学校の先生	268	36.5%	38	37.3%
スクールカウンセラー	29	4.0%	3	2.9%
じゅくの先生	29	4.0%	3	2.9%
習い事・スポーツクラブの先生や監督・コーチ	61	8.3%	9	8.8%
児童クラブの先生	10	1.4%	1	1.0%
インターネット（SNS）上の友だち	41	5.6%	3	2.9%
その他	18	2.5%	3	2.9%
総計	734	100.0%	102	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の児童は、多子世帯以外の児童と比較して、「お父さん・お母さん」「おじいさん・おばあさん」を選択した割合が低い。他方、「兄弟姉妹」「学校の先生」を選択した割合は、多子世帯の児童の方が高い。

図表 2-84 きょうだい数別の相談相手（小学5年生）

相談相手	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
お父さん・お母さん	330	82.5%	22	64.7%
兄弟姉妹	92	23.0%	11	32.4%
おじいさん・おばあさん	76	19.0%	2	5.9%
友だち	246	61.5%	20	58.8%
学校の先生	157	39.3%	15	44.1%
スクールカウンセラー	17	4.3%	2	5.9%
じゅくの先生	18	4.5%	0	0.0%
習い事・スポーツクラブの先生や監督・コーチ	33	8.3%	4	11.8%
児童クラブの先生	7	1.8%	0	0.0%
インターネット（SNS）上の友だち	24	6.0%	3	8.8%
その他	14	3.5%	1	2.9%
総計	400	100.0%	34	100.0%

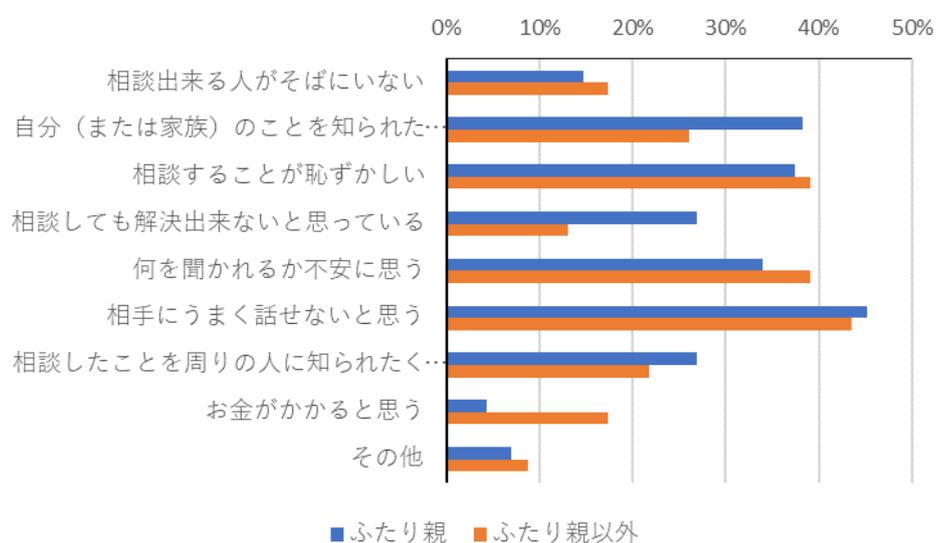


相談できない理由

親の状況別では、ふたり親以外の世帯の児童の方が、ふたり親世帯の児童と比較して、「何を聞かれるか不安に思う」「お金がかかると思う」を選択した割合が高い。「自分（または家族）のことを知られたくない」「相談しても解決出来ないと思っている」を選択した割合は、ふたり親世帯の児童の方が多い。

図表 2-85 親の状況別の相談できない理由（小学5年生）

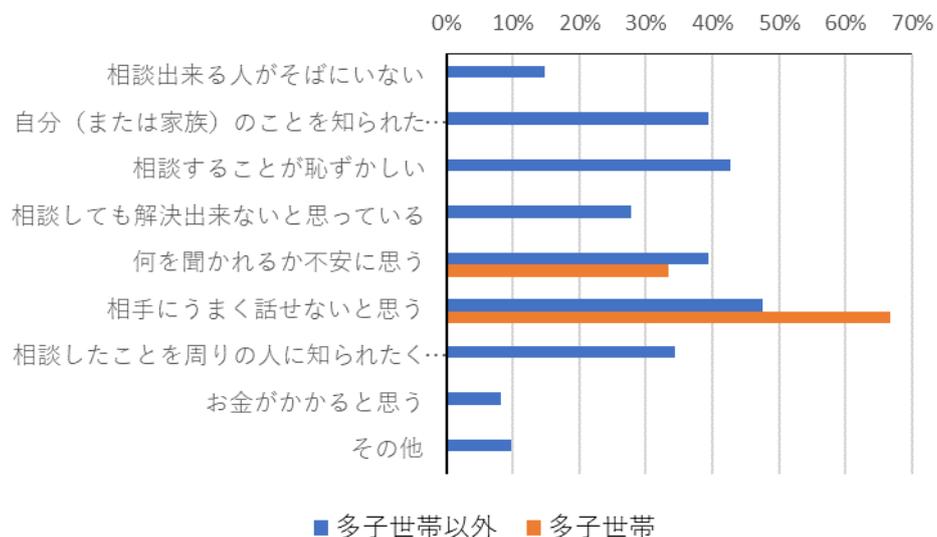
相談できない理由	ふたり親		ふたり親以外	
	回答者数	割合	回答者数	割合
相談出来る人がそばにいない	17	14.8%	4	17.4%
自分（または家族）のことを知られたくない	44	38.3%	6	26.1%
相談することが恥ずかしい	43	37.4%	9	39.1%
相談しても解決出来ないと思っている	31	27.0%	3	13.0%
何を聞かれるか不安に思う	39	33.9%	9	39.1%
相手にうまく話せないと思う	52	45.2%	10	43.5%
相談したことを周りの人に知られたくない	31	27.0%	5	21.7%
お金がかかると思う	5	4.3%	4	17.4%
その他	8	7.0%	2	8.7%
総計	115	100.0%	23	100.0%



きょうだい数別の相談できない理由は以下のとおりである。なお、多子世帯の児童で、「相談できる相手がいない」と回答した人は3人しかいないため、結果の読み取りには留意が必要である。

図表 2-86 きょうだい数別の相談できない理由（小学5年生）

相談できない理由	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
相談出来る人がそばにいない	9	14.8%	0	0.0%
自分（または家族）のことを知られたくない	24	39.3%	0	0.0%
相談することが恥ずかしい	26	42.6%	0	0.0%
相談しても解決出来ないと思っている	17	27.9%	0	0.0%
何を聞かれるか不安に思う	24	39.3%	1	33.3%
相手にうまく話せないと思う	29	47.5%	2	66.7%
相談したことを周りの人に知られたくない	21	34.4%	0	0.0%
お金がかかると思う	5	8.2%	0	0.0%
その他	6	9.8%	0	0.0%
総計	61	100.0%	3	100.0%



(3) 学習の状況

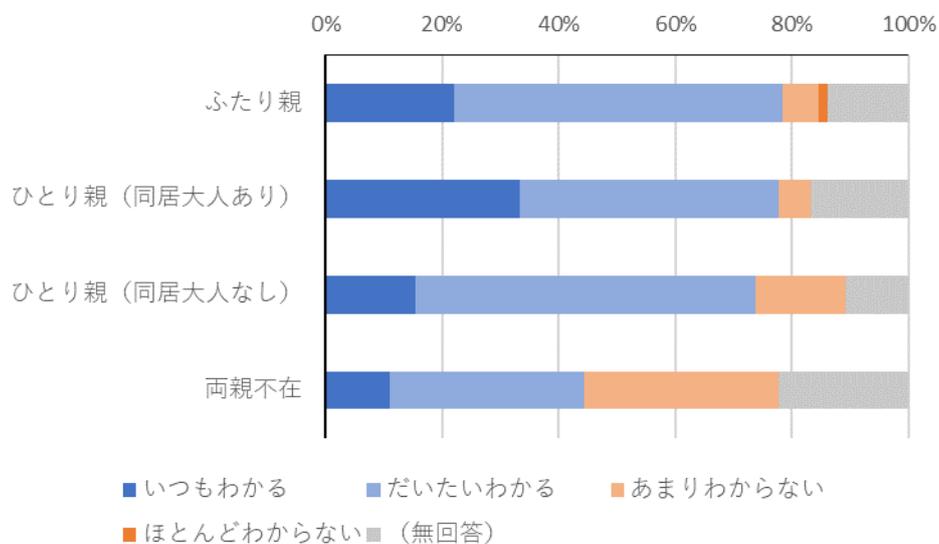
学校の授業の理解度

ひとり親（同居大人なし）、両親不在世帯の児童は、ふたり親世帯の児童と比較して、「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合が低い。

図表 2-87 親の状況別の学校の授業の理解度（小学5年生）

回答者数（人）

親の状況	いつもわかる	だいたいわかる	あまりわからない	ほとんどわからない	無回答	総計
ふたり親	191	485	52	15	119	862
ひとり親（同居大人あり）	18	24	3	0	9	54
ひとり親（同居大人なし）	10	38	10	0	7	65
両親不在	1	3	3	0	2	9
無回答	1	0	0	0	1	2
総計	221	550	68	15	138	992

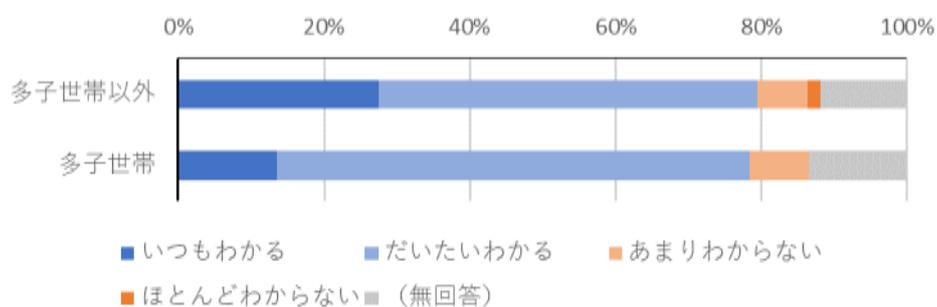


多子世帯の児童と多子世帯以外の児童では、学校の授業の理解度には大きな差が見られなかった。

図表 2-88 きょうだい数別の学校の授業の理解度（小学5年生）

回答者数（人）

きょうだい数	いつもわかる	だいたいわかる	あまりわからない	ほとんどわからない	無回答	総計
多子世帯以外	128	242	32	8	55	465
多子世帯	5	24	3	0	5	37
無回答	88	284	33	7	78	490
総計	221	550	68	15	138	992

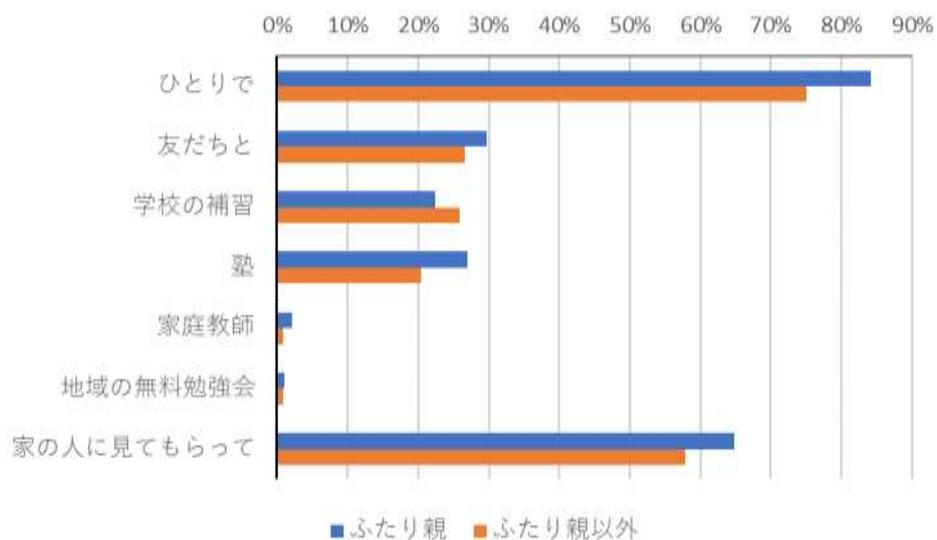


学校の授業以外での勉強方法

親の状況別では、ふたり親以外の世帯の児童は、ふたり親世帯の児童と比較して、「ひとりで勉強する」、「塾で勉強する」、「家の人に見てもらって勉強する」と回答した割合が低い。「学校の補習で勉強する」と回答した割合は、ふたり親以外の世帯の児童の方が高い。

図表 2-89 親の状況別の学校の授業以外での勉強方法（小学5年生）

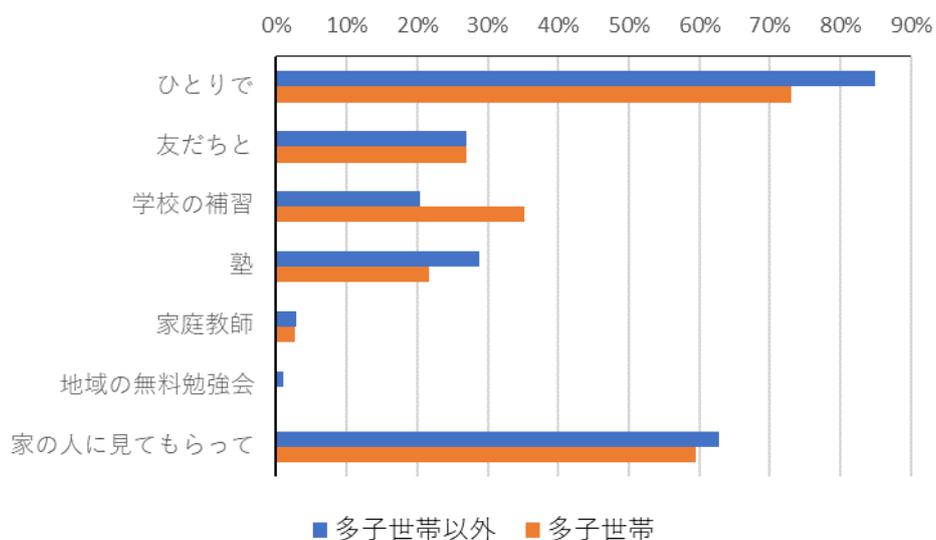
授業以外の勉強方法	ふたり親		ふたり親以外	
	回答者数	割合	回答者数	割合
ひとりで	725	84.1%	96	75.0%
友だちと	256	29.7%	34	26.6%
学校の補習	193	22.4%	33	25.8%
塾	232	26.9%	26	20.3%
家庭教師	18	2.1%	1	0.8%
地域の無料勉強会	8	0.9%	1	0.8%
家の人に見てもらって	559	64.8%	74	57.8%
総計	862	100.0%	128	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の児童は、多子世帯以外の児童と比較して、「ひとりで勉強している」、「塾で勉強している」、「家の人に見てもらって勉強をしている」と回答した割合が低い。「学校の補習で勉強している」と回答した割合は、多子世帯の児童の方が高い。

図表 2-90 親の状況別の学校の授業以外での勉強方法（小学5年生）

授業以外の勉強方法	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
ひとりで	725	84.1%	96	75.0%
友だちと	256	29.7%	34	26.6%
学校の補習	193	22.4%	33	25.8%
塾	232	26.9%	26	20.3%
家庭教師	18	2.1%	1	0.8%
地域の無料勉強会	8	0.9%	1	0.8%
家の人に見てもらって	559	64.8%	74	57.8%
総計	862	100.0%	128	100.0%



(5) 居場所

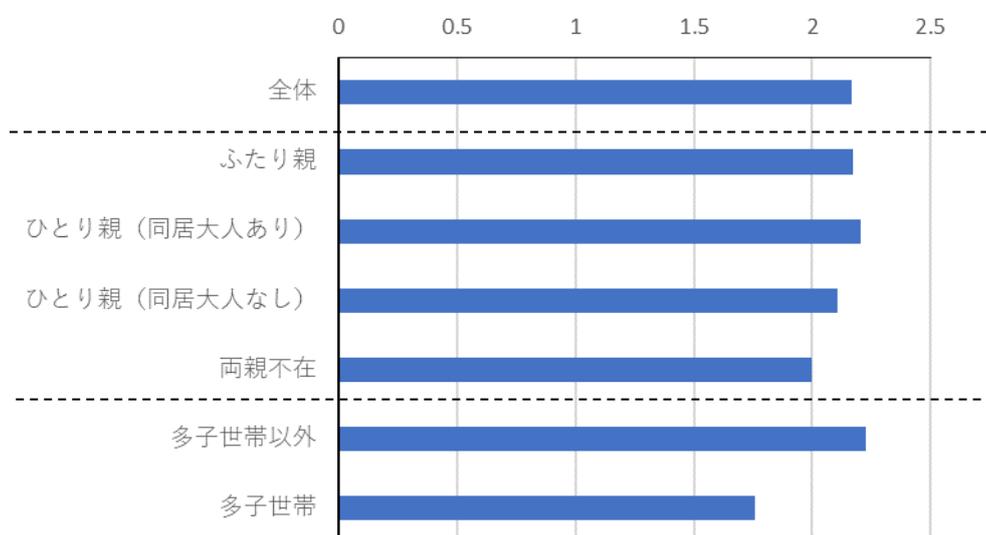
ほっとできる居場所

親の状況別では、ほっとできる居場所の数の平均は、ふたり親世帯が2.17個であるのに対し、ひとり親（同居大人あり）世帯では2.20個、ひとり親（同居大人なし）世帯では2.11個、両親不在世帯では2.0個と、ひとり親（同居大人なし）世帯、両親不在世帯が少なくなっている。

きょうだい数別では、多子世帯以外が2.23個であるのに対し、多子世帯では1.76個となっている。

図表 2-91 家庭環境別のほっとできる居場所の数（小学5年生）

家庭環境		平均個数
全体		2.17
親の状況	ふたり親	2.17
	ひとり親（同居大人あり）	2.20
	ひとり親（同居大人なし）	2.11
	両親不在	2.00
きょうだい数	多子世帯以外	2.23
	多子世帯	1.76



(6) 自己認識

自己認識に関する6つの設問(Q21)のうち、ここでは自己肯定感(「今の自分が好き。」)について家庭環境別に集計した。

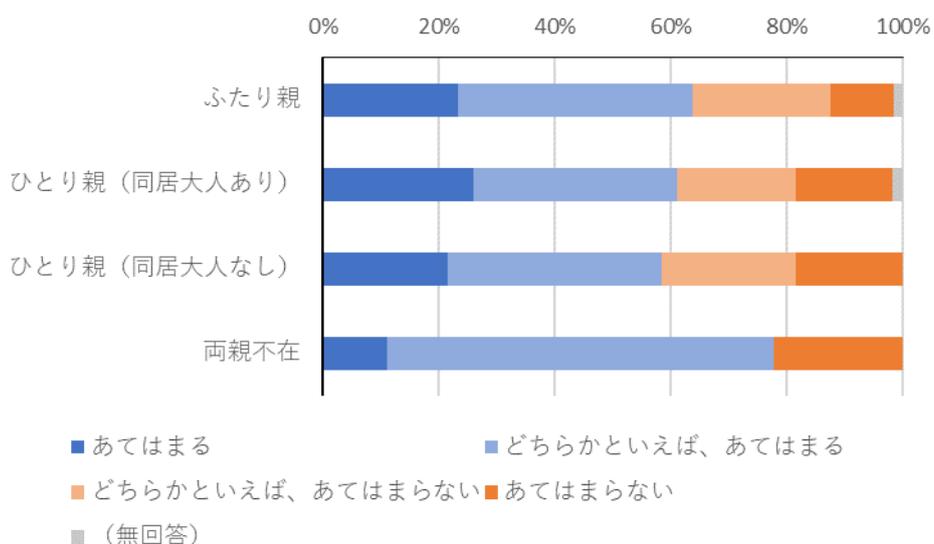
親の状況別では、ふたり親世帯の児童と比較して、ひとり親世帯の児童は、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した割合が低くなっている。

両親不在世帯の児童は、ふたり親世帯の児童と比較して、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した割合が高いが、該当者が9人と少ないため、結果の読み取りには留意が必要である。

図表 2-92 親の状況別の自己肯定感 (小学5年生)

回答者数 (人)

親の状況	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
ふたり親	201	349	205	94	13	862
ひとり親 (同居大人あり)	14	19	11	9	1	54
ひとり親 (同居大人なし)	14	24	15	12	0	65
両親不在	1	6	0	2	0	9
無回答	0	1	0	0	1	2
総計	230	399	231	117	15	992

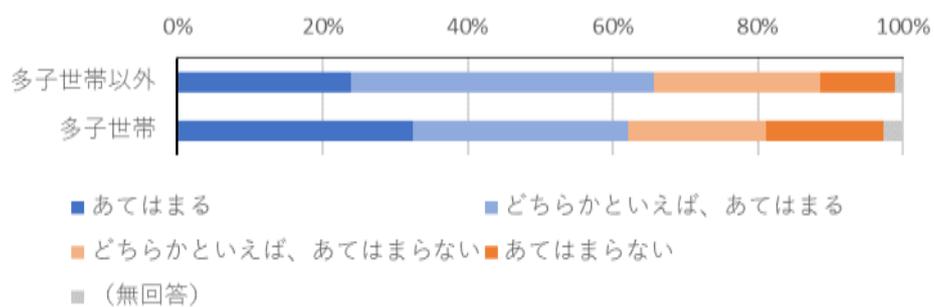


きょうだい数別では、多子世帯の児童のほうが、多子世帯以外の児童と比較して、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した割合が低い。

図表 2-93 きょうだい数別の自己肯定感（小学5年生）

回答者数（人）

きょうだい数	あてはまる	どちらか といえば、 あてはま る	どちらか といえば、 あてはま らない	あては まらな い	無回答	総計
多子世帯以外	111	194	107	48	5	465
多子世帯	12	11	7	6	1	37
無回答	107	194	117	63	9	490
総計	230	399	231	117	15	992



4. 自己認識に関する分析

自己認識に関する6つの設問(Q21)のうち、ここでは自己肯定感(「今の自分が好き。」)について、家庭環境以外の要因を分析した。

(1) 悩みや困りごと・相談相手

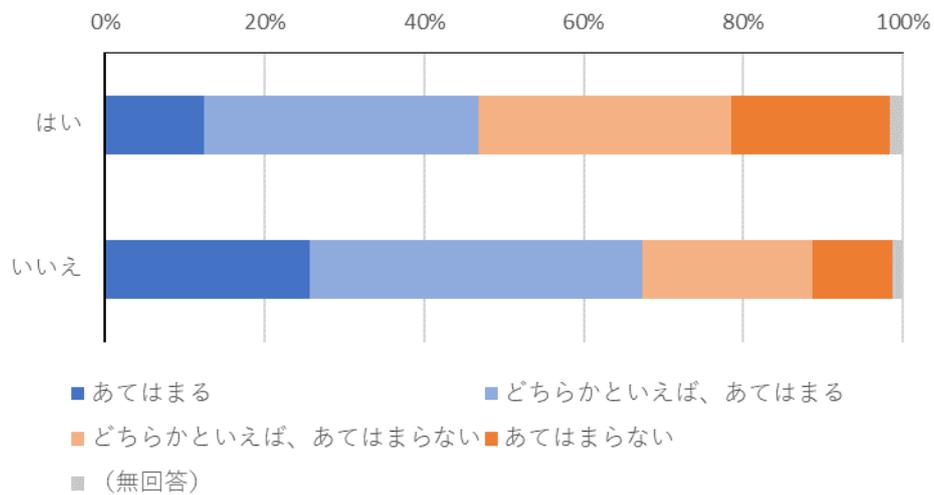
悩みや困りごとの有無

悩みや困りごとがあると回答した児童の方が、悩みや困りごとがないと回答した児童よりも、自己肯定感が低い。

図表 2-94 悩みや困りごとの有無と自己肯定感 (小学5年生)

回答者数 (人)

悩み・困りごと有無	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
はい	22	61	56	35	3	177
いいえ	207	336	172	81	11	807
無回答	1	2	3	1	1	8
総計	230	399	231	117	15	992



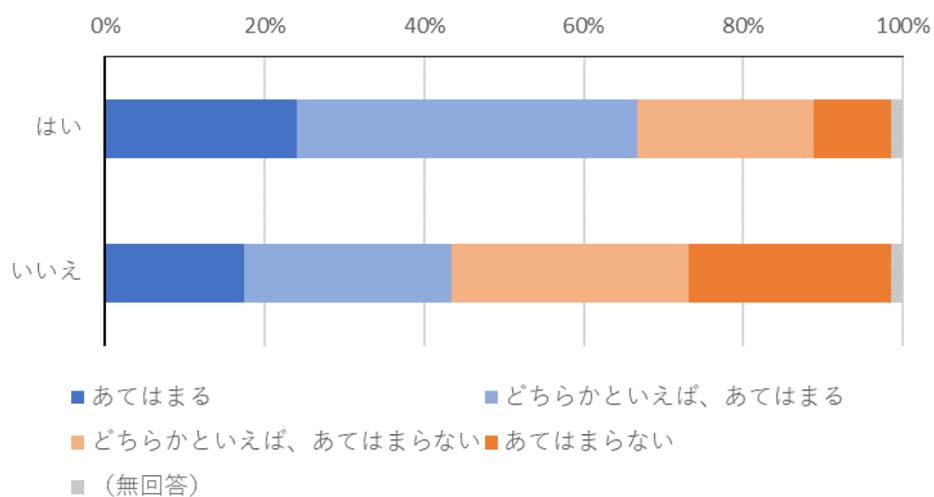
相談相手の有無

相談相手がいないと回答した児童の方が、相談相手がいると回答した児童よりも、自己肯定感が低い。

図表 2-95 相談相手の有無と自己肯定感（小学5年生）

回答者数（人）

相談相手 有無	あてはま る	どちらかとい えば、あては まる	どちらかとい えば、あては まらない	あてはま らない	無回答	総計
はい	201	358	185	81	13	838
いいえ	24	36	41	35	2	138
無回答	5	5	5	1	0	16
総計	230	399	231	117	15	992



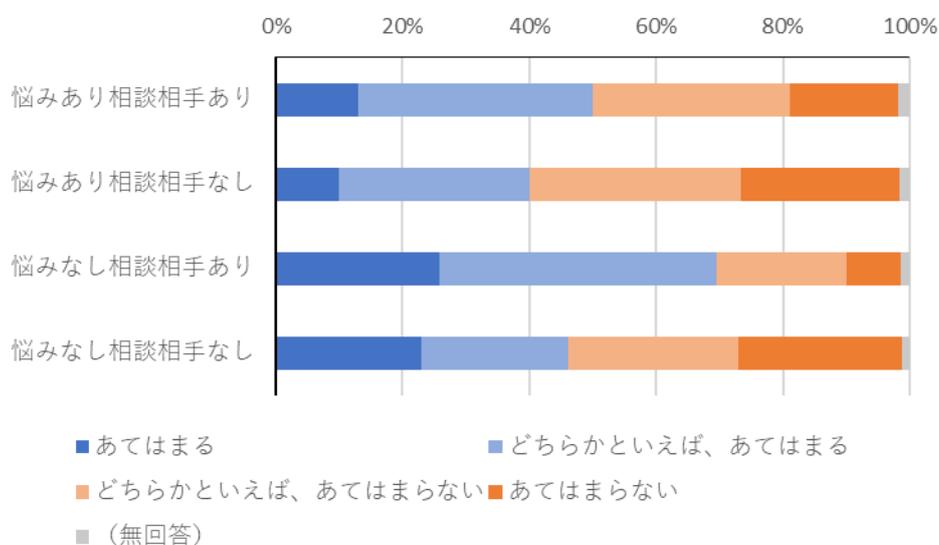
悩みや困りごとの有無×相談相手の有無

悩みや困りごとの有無と相談相手の有無の組み合わせでは、「悩みや困りごとがあるが回答相手がいない」と回答した児童が、他のグループと比較して最も自己肯定感が低い。

図表 2-96 悩みや困りごとの有無・相談相手の有無と自己肯定感（小学5年生）

回答者数（人）

悩み・困りごと有無、 相談相手有無	あては まる	どちらかと いえば、あて はまる	どちらかと いえば、あて はまらない	あては まらな い	無回答	総計
悩みあり相談相手あり	15	43	36	20	2	116
悩みあり相談相手なし	6	18	20	15	1	60
悩みなし相談相手あり	186	314	149	61	10	720
悩みなし相談相手なし	18	18	21	20	1	78
いずれか無回答	5	6	5	1	1	18
総計	230	399	231	117	15	992



(2) 学習の状況

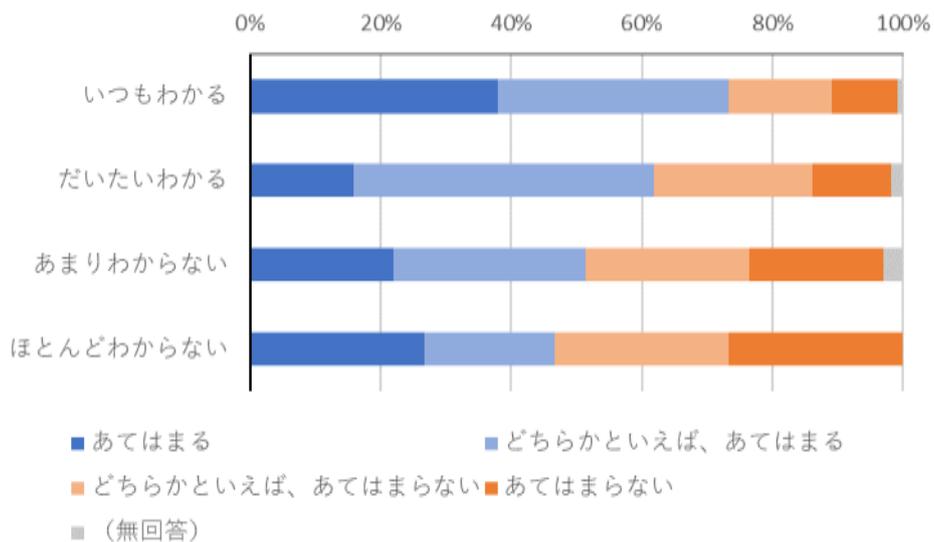
学校の授業の理解度と自己肯定感

学校の授業がわからないと回答した児童ほど、自己肯定感が低い。

図表 2-97 学校の授業の理解度と自己肯定感（小学5年生）

回答者数（人）

授業の理解度	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
いつもわかる	84	78	35	22	2	221
だいたいわかる	87	253	134	66	10	550
あまりわからない	15	20	17	14	2	68
ほとんどわからない	4	3	4	4	0	15
無回答	40	45	41	11	1	138
総計	230	399	231	117	15	992

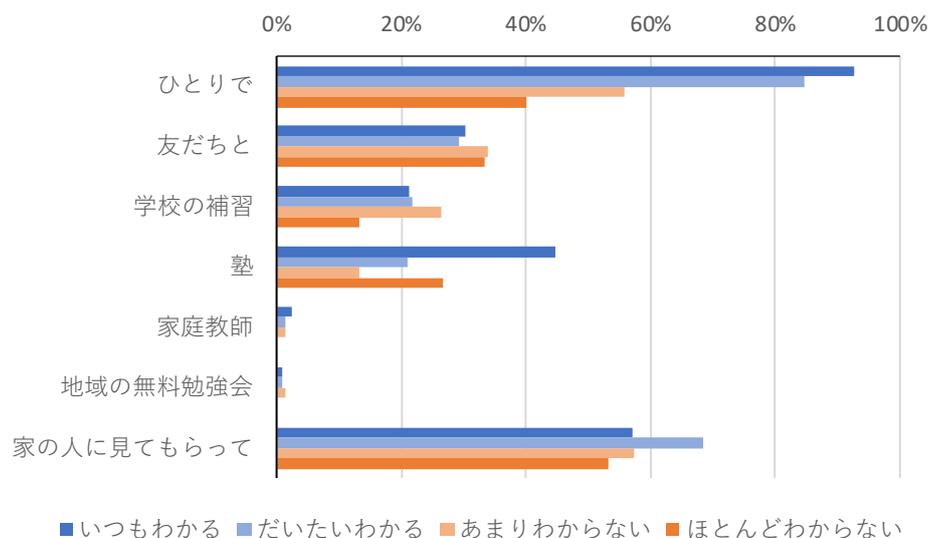


学校の授業の理解度と授業以外の勉強方法

学校の授業がわからないと回答した児童ほど、授業以外で「自分ひとりで勉強する」と回答した割合が低い。

図表 2-98 学校の授業の理解度別の授業以外の勉強方法（小学5年生）

授業以外の勉強方法	いつもわかる		だいたいわかる		あまりわからない		ほとんどわからない	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
自分ひとりで	205	92.8%	466	84.7%	38	55.9%	6	40.0%
友だちと	67	30.3%	161	29.3%	23	33.8%	5	33.3%
学校の補習	47	21.3%	120	21.8%	18	26.5%	2	13.3%
塾	99	44.8%	115	20.9%	9	13.2%	4	26.7%
家庭教師	5	2.3%	8	1.5%	1	1.5%	0	0.0%
地域の無料勉強会	2	0.9%	4	0.7%	1	1.5%	0	0.0%
家の人に教えてもらって	126	57.0%	377	68.5%	39	57.4%	8	53.3%
総計	221	100.0%	550	100.0%	68	100.0%	15	100.0%

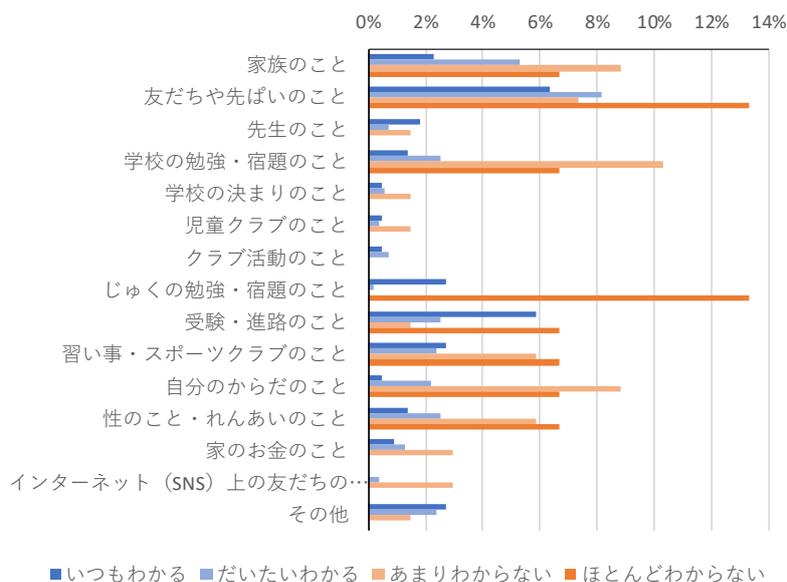


学校の授業の理解度と悩みや困りごと

学習面（「学校の勉強・宿題のこと」）を含め、多くの項目で、学校の授業の理解度が低いほど、悩みを有すると回答した児童の割合が高い傾向が見られる。

図表 2-99 学校の授業の理解度別の悩みや困りごと（小学5年生）

悩み・困りごと	いつもわかる		だいたいわかる		あまりわからない		ほとんどわからない	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	5	2.3%	29	5.3%	6	8.8%	1	6.7%
友だちや先ばいのこと	14	6.3%	45	8.2%	5	7.4%	2	13.3%
先生のこと	4	1.8%	4	0.7%	1	1.5%	0	0.0%
学校の勉強・宿題のこと	3	1.4%	14	2.5%	7	10.3%	1	6.7%
学校の決まりのこと	1	0.5%	3	0.5%	1	1.5%	0	0.0%
児童クラブのこと	1	0.5%	2	0.4%	1	1.5%	0	0.0%
クラブ活動のこと	1	0.5%	4	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
じゅくの勉強・宿題のこと	6	2.7%	1	0.2%	0	0.0%	2	13.3%
受験・進路のこと	13	5.9%	14	2.5%	1	1.5%	1	6.7%
習い事・スポーツクラブのこと	6	2.7%	13	2.4%	4	5.9%	1	6.7%
自分のからだのこと	1	0.5%	12	2.2%	6	8.8%	1	6.7%
性のこと・れんあいのこと	3	1.4%	14	2.5%	4	5.9%	1	6.7%
家のお金のこと	2	0.9%	7	1.3%	2	2.9%	0	0.0%
インターネット（SNS）上の友だちのこと	0	0.0%	2	0.4%	2	2.9%	0	0.0%
その他	6	2.7%	13	2.4%	1	1.5%	0	0.0%
総計	221	100.0%	550	100.0%	68	100.0%	15	100.0%



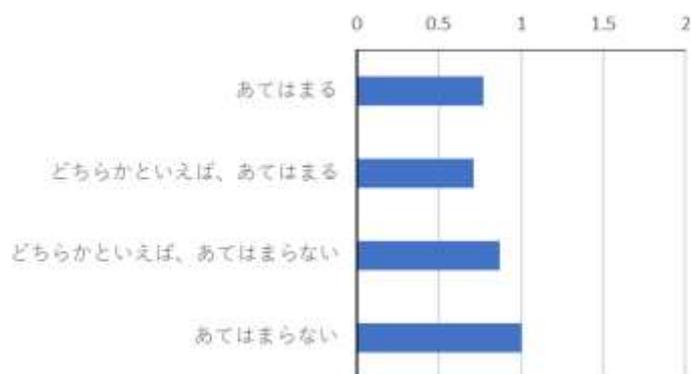
(3) その他

家がないアイテムの数

自己肯定感が低い児童ほど、家がないアイテムの平均個数が多い傾向が見られる。(無回答及び10個以上選択した平均)

図表 2-100 自己肯定感と家がないアイテムの数 (小学5年生)

今の自分が好き	平均個数
あてはまる	0.77
どちらかといえば、あてはまる	0.71
どちらかといえば、あてはまらない	0.87
あてはまらない	1.0
無回答	0.31
平均	0.79

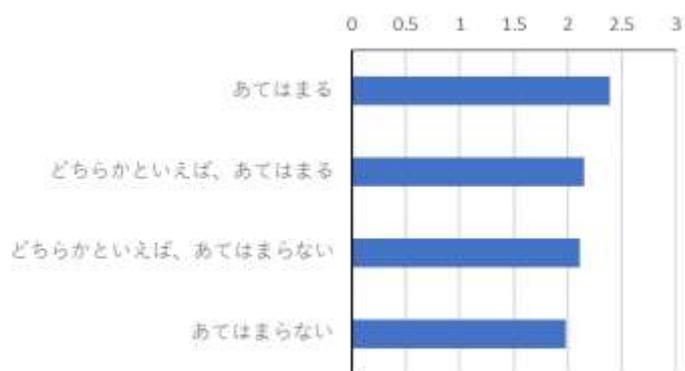


ほっとできる居場所の数

自己肯定感が低い児童ほど、ほっとできる居場所の平均個数が少ない傾向が見られる。

図表 2-101 自己肯定感とほっとできる居場所の数 (小学5年生)

今の自分が好き	平均個数
あてはまる	2.39
どちらかといえば、あてはまる	2.15
どちらかといえば、あてはまらない	2.11
あてはまらない	1.98
無回答	1.27
平均	2.17



第3章 中学2年生アンケート調査結果

1. 単純集計

中学2年生アンケートは、以下の28の設問からなる。

各設問の単純集計は次頁以降のとおり。

図表 3-1 設問一覧 (中学2年生)

Q1. 通知文に書いてある【ID】を選んでください。.....	106
Q2. お住まいの場所について教えてください。.....	107
Q3. 通っている学校の種類を1つを選んでください。.....	108
Q4. 同居している家族をすべてを選んでください。.....	109
Q5. 日本語以外を日常生活で使用していますか。.....	115
Q6. 週にどれくらい食事をしていますか。.....	116
Q7. ひとりでご飯を食べる日はどれくらいありますか。.....	122
Q8. あなたはふだん(月～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。.....	123
Q9. 週にどのくらい、お風呂(シャワーのみも含む)に入りますか。.....	124
Q10. 1日に何回歯みがきをします。.....	125
Q11. 学校以外で、自分のために使える時間(宿題やゲームをする時間など)はありますか。.....	126
Q12. 次のうち、家にはないものはありますか。.....	127
Q13. 一番仲の良い友だちは誰ですか。.....	128
Q14. 悩んでいることや困っていることはありますか。.....	129
Q15. 悩んでいることや困っていることを相談できる相手はいますか。.....	131
Q16. 学校の授業で分からないことがありますか。.....	134
Q17. 学校の授業以外でどのように勉強をしていますか。.....	135
Q18. 学校の部活動に参加していますか。.....	137
Q19. 将来、どの段階まで進学したいと考えていますか。.....	139
Q20. その理由について、あてはまるものをすべてを選んでください。.....	140
Q21. 平日(月～金曜日)の放課後(午後6時くらいまで)誰と過ごすことが多いですか。.....	142
Q22. 平日(月～金曜日)の放課後(午後6時くらいまで)、どこで過ごしますか。.....	143
Q23. Q22の中でほっとできる居場所はどこですか。.....	145
Q24. 以下のような居場所があれば使ってみたいと思いますか。.....	146
Q25. あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。.....	147
Q26. これが最後の質問です。「こども基本法」を知っていますか。.....	153
Q27. 困っていることなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。.....	154

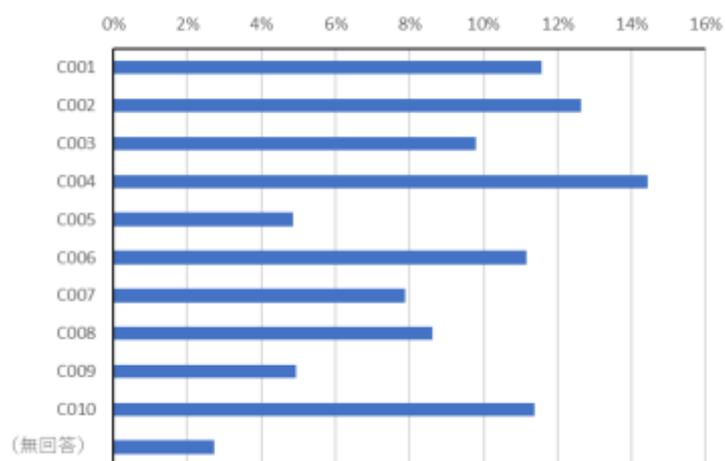
Q28. 古河市にお願いしたいことなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。
..... 155

Q1. 通知文に書いてある【ID】を選んでください。

中学校別の回答者数は以下のとおりであり、各校 46 人～137 人から回答があった。なお、回答者全体の 2.7%にあたる 26 人は、学校 ID が無回答であった。

図表 3-2 学校 ID (中学 2 年生)

学校 ID	回答者数	割合
C001	110	11.6%
C002	120	12.6%
C003	93	9.8%
C004	137	14.4%
C005	46	4.8%
C006	106	11.2%
C007	75	7.9%
C008	82	8.6%
C009	47	4.9%
C010	108	11.4%
無回答	26	2.7%
総計	950	100.0%

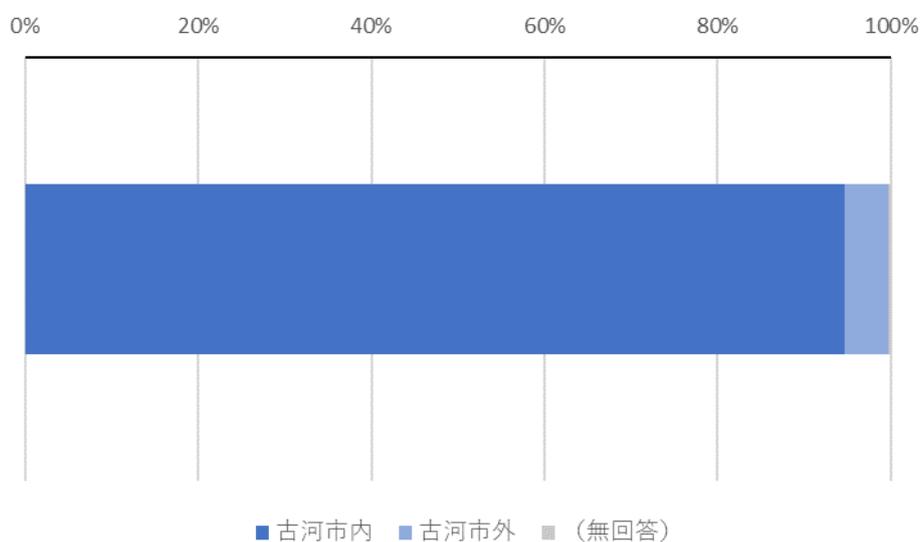


Q2. お住まいの場所について教えてください。

市内の中学校に在学している中学2年生の94.6%が市内に居住しており、市外から通学している生徒は5.1%であった。

図表 3-3 居住地（中学2年生）

居住地	回答者数	割合
古河市内	899	94.6%
古河市外	48	5.1%
無回答	3	0.3%
総計	950	100.0%



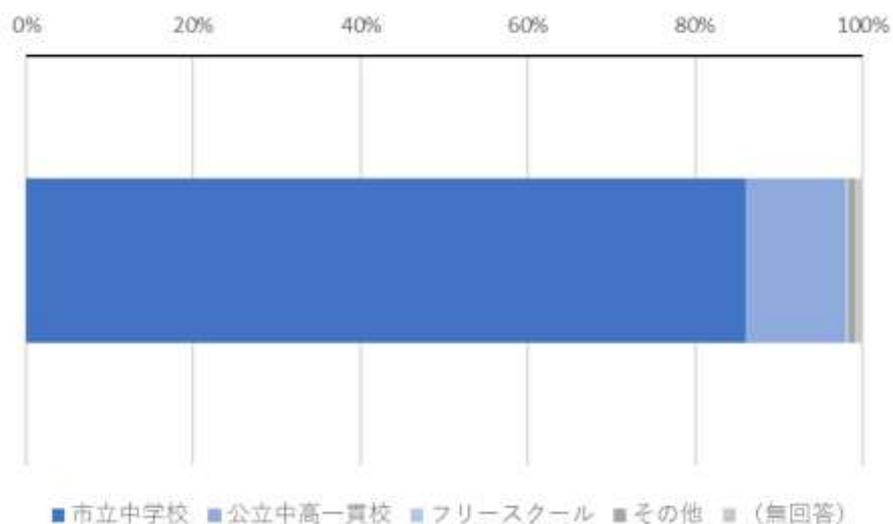
Q3. 通っている学校の種類を1つ選んでください。

回答者の86.0%が市立中学校、12.0%が公立中高一貫校に通学しており、フリースクールに通学していると回答した人は0.4%であった。

なお、「その他」を選択した人は、記述の内容から、市立中学校または公立中高一貫校に該当するものと予想されるが、不登校のためその他を選択したという回答もあった。

図表 3-4 通っている学校の種類（中学2年生）

学校種類	回答者数	割合
市立中学校	817	86.0%
公立中高一貫校	114	12.0%
フリースクール	4	0.4%
その他	7	0.7%
無回答	8	0.8%
総計	950	100.0%



Q4. 同居している家族をすべて選んでください。

親の状況については、父親・母親ともに選択したふたり親世帯の生徒が全体の 81.3%を占めている。父親または母親のいずれか一方を選択したひとり親家庭の生徒は全体の 17.1%であり、このうち、祖父母や両親の兄弟姉妹等の大人の同居がある世帯の生徒は 6.0%、大人の同居がない世帯の生徒は 11.1%であった。父親・母親のいずれも選択しなかった両親不在世帯の生徒は全体の 0.4%であった。

図表 3-5 親の状況 (中学2年生)

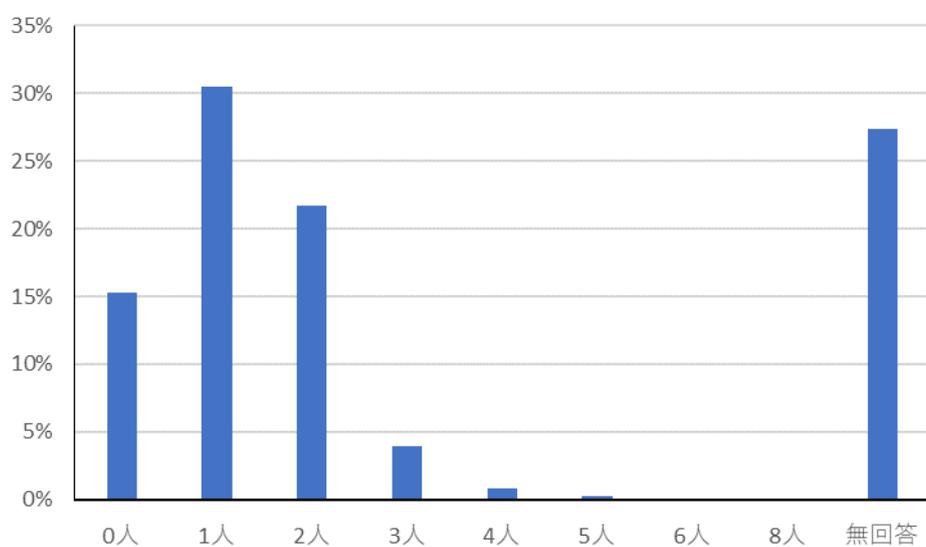
親の状況	回答者数	割合
ふたり親	772	81.3%
ひとり親 (同居大人あり)	57	6.0%
ひとり親 (同居大人なし)	105	11.1%
両親不在	4	0.4%
無回答	12	1.3%
総計	950	100.0%



きょうだい数（自分自身を除く）は1人が最も多く、無回答を除いた平均は1.26人であった。ただし、同居家族で「兄」を選択したにも関わらず、「兄の人数を入力してください。」が空欄となっている回答等も一部で見られ、全体の27.4%に上る260人はきょうだい数を算出できなかった。

図表 3-6 きょうだい数（中学2年生）

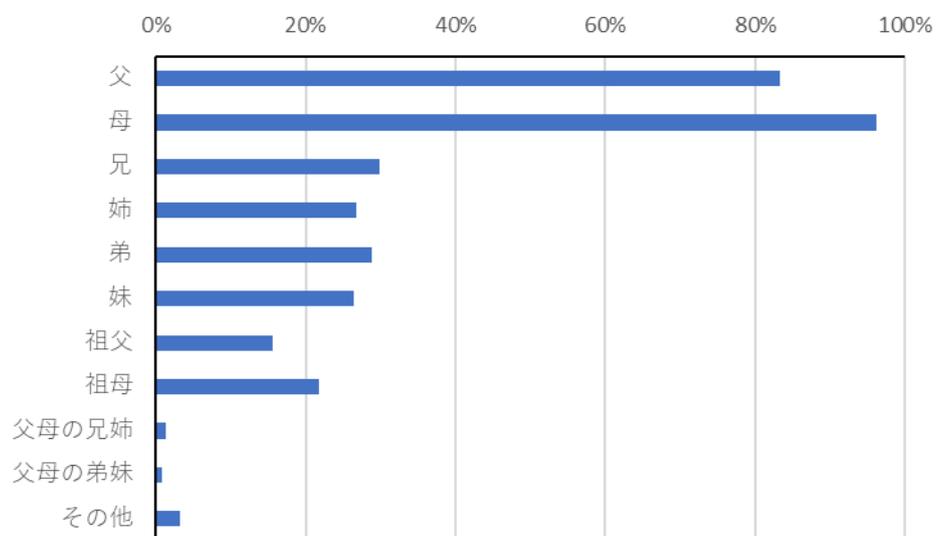
きょうだい数	回答者数	割合
0人	145	15.3%
1人	290	30.5%
2人	206	21.7%
3人	37	3.9%
4人	8	0.8%
5人	2	0.2%
6人	1	0.1%
8人	1	0.1%
無回答	260	27.4%
総計	950	100.0%



調査票の各設問への回答は、以下のとおりであった。同居家族の「その他」の内容は、犬、猫、亀等のペットを同居家族として回答したもののほか、曾祖母等の回答があった。

図表 3-7 同居家族（中学2年生）

同居家族	回答者数	割合
父	792	83.4%
母	914	96.2%
兄	283	29.8%
姉	255	26.8%
弟	274	28.8%
妹	251	26.4%
祖父	149	15.7%
祖母	207	21.8%
父母の兄姉	13	1.4%
父母の弟妹	8	0.8%
その他	31	3.3%

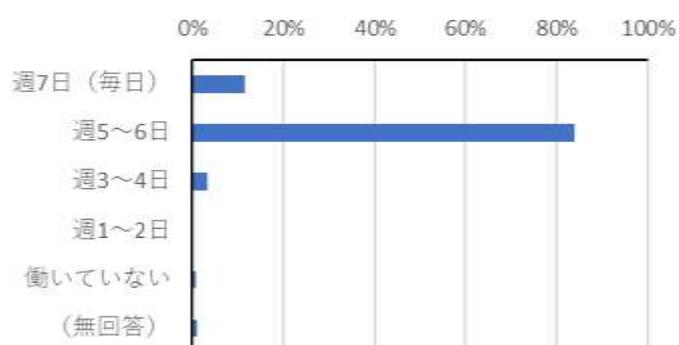


お父さんのお仕事状況についておたずねします。週にどれくらい働いていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

同居家族で父親を選択した生徒に父親の就労状況を尋ねたところ、「週7日（毎日）」が11.4%、「週5～6日」が83.8%であり、中学2年生の父親の95.2%が週5～6日以上働いている。

図表 3-8 父親の就労状況（中学2年生）

父親の就労状況	回答者数	割合
週7日（毎日）	90	11.4%
週5～6日	664	83.8%
週3～4日	25	3.2%
週1～2日	0	0.0%
働いていない	6	0.8%
無回答	7	0.9%
総計	792	100.0%

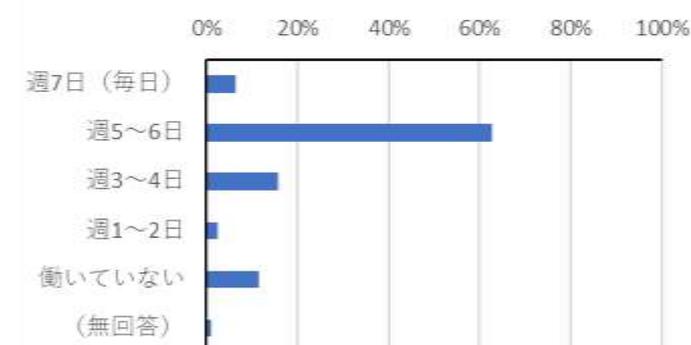


お母さんのお仕事状況についておたずねします。週にどれくらい働いていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

同居家族で母親を選択した生徒に母親の就労状況を尋ねたところ、「週7日（毎日）」が6.5%、「週5～6日」が62.8%であり、中学2年生の母親の69.3%が週5～6日以上働いている。「働いていない」は11.5%であった。

図表 3-9 母親の就労状況（中学2年生）

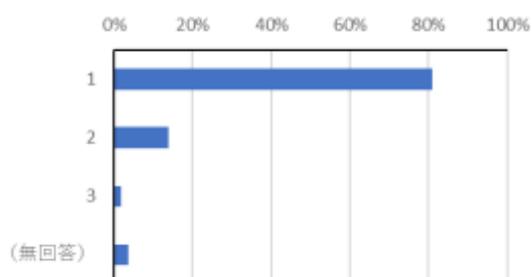
母親の就労状況	回答者数	割合
週7日（毎日）	59	6.5%
週5～6日	574	62.8%
週3～4日	145	15.9%
週1～2日	23	2.5%
働いていない	105	11.5%
無回答	8	0.9%
総計	914	100.0%



兄の人数を入力してください。

図表 3-10 兄の人数（中学2年生）

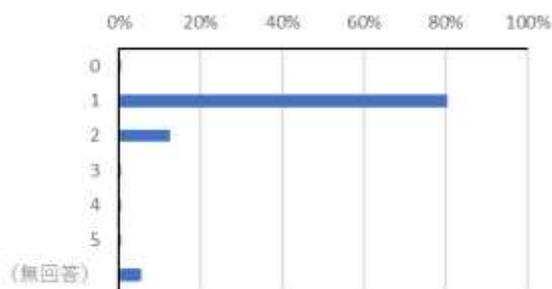
兄の人数	回答者数	割合
1	229	80.9%
2	39	13.8%
3	5	1.8%
無回答	10	3.5%
総計	283	100.0%



姉の人数を入力して下さい。

図表 3-11 姉の人数（中学2年生）

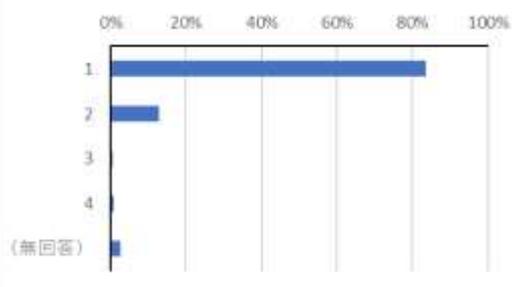
姉の人数	回答者数	割合
0	1	0.4%
1	205	80.4%
2	32	12.5%
3	1	0.4%
4	1	0.4%
5	1	0.4%
無回答	14	5.5%
総計	255	100.0%



弟の人数を入力してください。

図表 3-12 弟の人数（中学2年生）

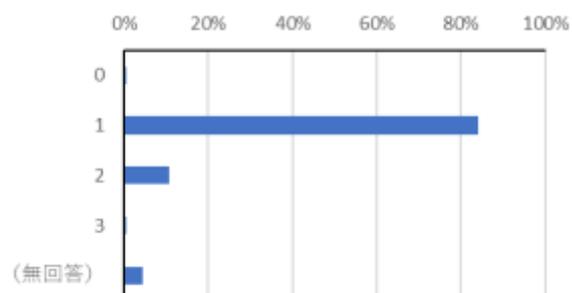
弟の人数	回答者数	割合
1	229	83.6%
2	35	12.8%
3	1	0.4%
4	2	0.7%
無回答	7	2.6%
総計	274	100.0%



妹の人数を入力してください。

図表 3-13 妹の人数（中学2年生）

妹の人数	回答者数	割合
0	1	0.4%
1	211	84.1%
2	27	10.8%
3	1	0.4%
無回答	11	4.4%
総計	251	100.0%



Q5. 学校以外で、日常的に使用している言語についておたずねします。日本語以外を日常生活で使用していますか。

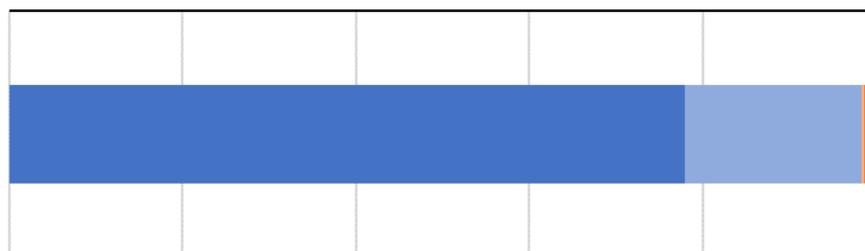
「日本語だけを話す」と回答した生徒は全体の78.0%、「日本語を多く話すが、日本語以外の言葉も話す」と回答した生徒は20.3%であった。

日本語以外の言葉が中心の生徒（「日本語以外の言葉話すことが多く、日本語はあまり話さない」「日本語以外の言葉話す」の合計）は、全体の0.8%であった。

図表 3-14 日常使用言語（中学2年生）

日常使用言語	回答者数	割合
日本語だけ使用する	741	78.0%
日本語を多く使用するが、日本語以外も使用する	193	20.3%
日本語以外を使用することが多く、日本語はあまり使用しない	4	0.4%
日本語以外を使用する	4	0.4%
無回答	8	0.8%
総計	950	100.0%

0% 20% 40% 60% 80% 100%



- 日本語だけ使用する
- 日本語を多く使用するが、日本語以外も使用する
- 日本語以外を使用することが多く、日本語はあまり使用しない
- 日本語以外を使用する
- （無回答）

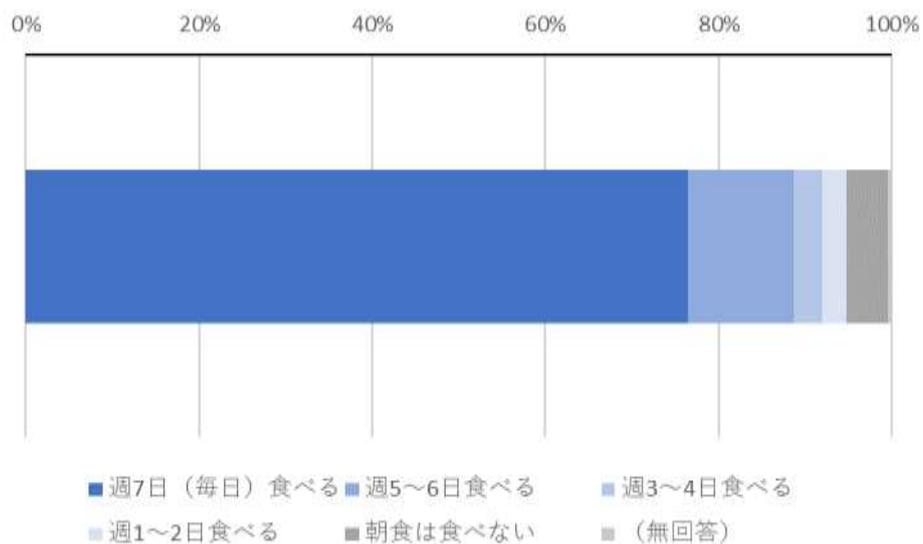
Q6. 週にどれくらい食事をしていますか。

朝食

朝食を「週7日（毎日）食べる」と回答した生徒は回答者全体の76.5%であり、「週5～6日食べる」と回答した生徒を合わせると、回答者全体の88.6%にのぼる。

図表 3-15 朝食の欠食状況（中学2年生）

朝食	回答者数	割合
週7日（毎日）食べる	727	76.5%
週5～6日食べる	115	12.1%
週3～4日食べる	32	3.4%
週1～2日食べる	27	2.8%
朝食は食べない	45	4.7%
無回答	4	0.4%
総計	950	100.0%



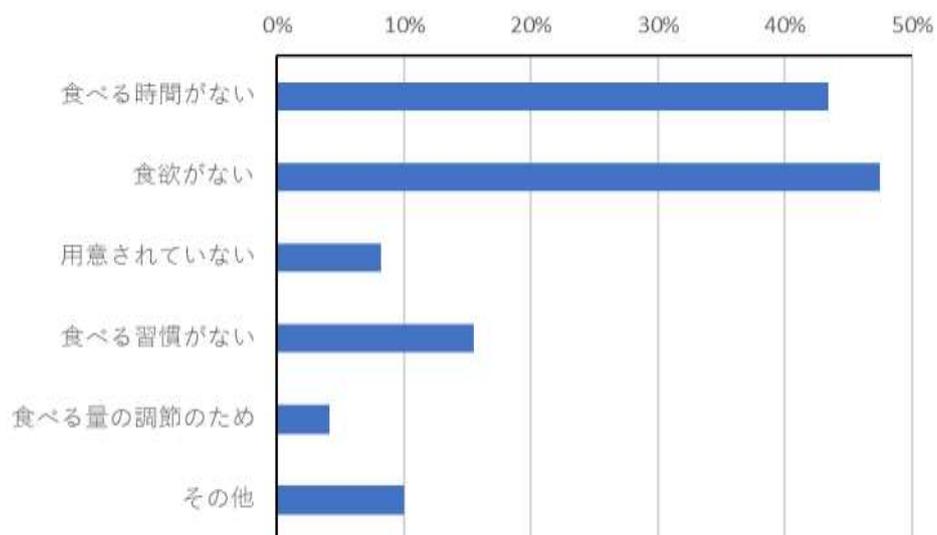
朝食を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

朝食を欠食することがあると回答した生徒（「週 5～6 日食べる」「週 3～4 日食べる」「週 1～2 日食べる」「朝ご飯は食べない」を選択した生徒）に対して、朝食を食べない理由を複数選択で尋ねたところ、「食欲がない」（47.5%）が最も多く、次いで「食べる時間がない」（43.4%）であった。

なお、「その他」の内容は、週末はゆっくり寝ているため、食べるのが面倒なためという回答が多かった。

図表 3-16 朝食の欠食理由（中学2年生）

朝食の欠食理由	回答者数	割合
食べる時間がない	95	43.4%
食欲がない	104	47.5%
用意されていない	18	8.2%
食べる習慣がない	34	15.5%
食べる量の調節のため	9	4.1%
その他	22	10.0%

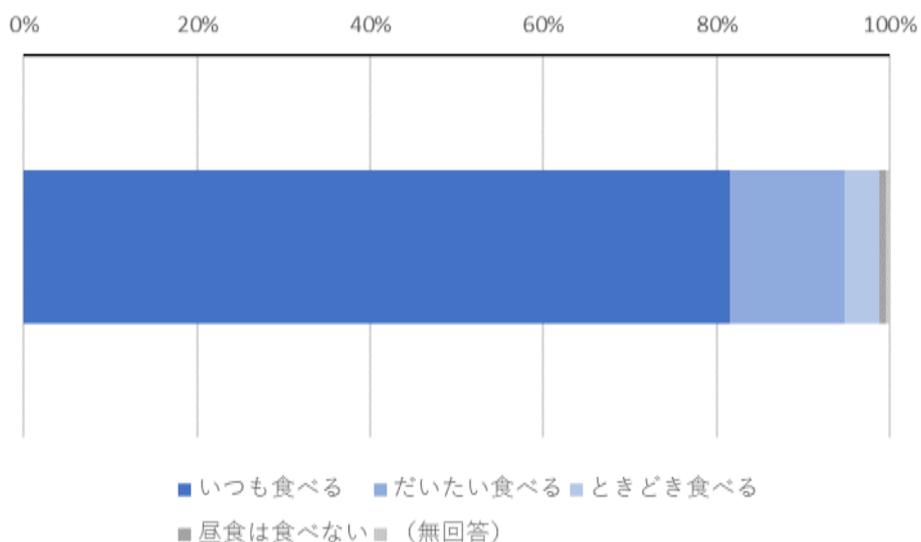


昼食（学校が休みの日）

学校が休みの日に、昼食を「いつも食べる」と回答した生徒は回答者全体の 81.6%であり、「だいたい食べる」と回答した生徒を合わせると、回答者全体の 94.9%にのぼる。

図表 3-17 昼食の欠食状況（中学2年生）

昼食	回答者数	割合
いつも食べる	775	81.6%
だいたい食べる	126	13.3%
ときどき食べる	38	4.0%
昼食は食べない	6	0.6%
無回答	5	0.5%
総計	950	100.0%



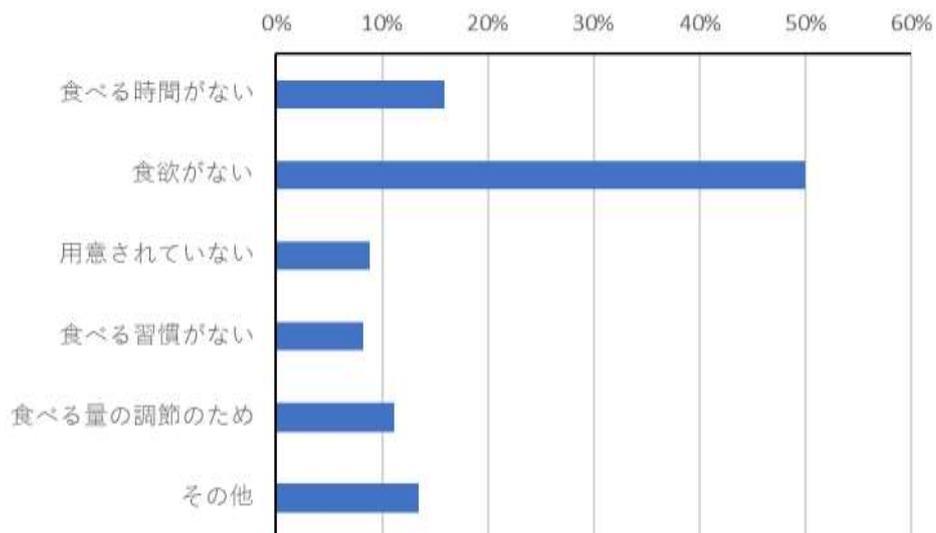
昼食を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

学校が休みの日に昼食を欠食することがあると回答した生徒（「だいたい食べる」「ときどき食べる」「昼ご飯は食べない」を選択した生徒）に対して、昼食を食べない理由を複数選択で尋ねたところ、「食欲がない」（50.0%）が最も多く、次いで「食べる時間がない」（15.9%）であった。

なお、「その他」の内容は、週末はゆっくり寝ているため朝食と兼用の食事を食べるという回答が多かった。

図表 3-18 昼食の欠食理由（中学2年生）

昼食の欠食理由	回答者数	割合
食べる時間がない	27	15.9%
食欲がない	85	50.0%
用意されていない	15	8.8%
食べる習慣がない	14	8.2%
食べる量の調節のため	19	11.2%
その他	23	13.5%

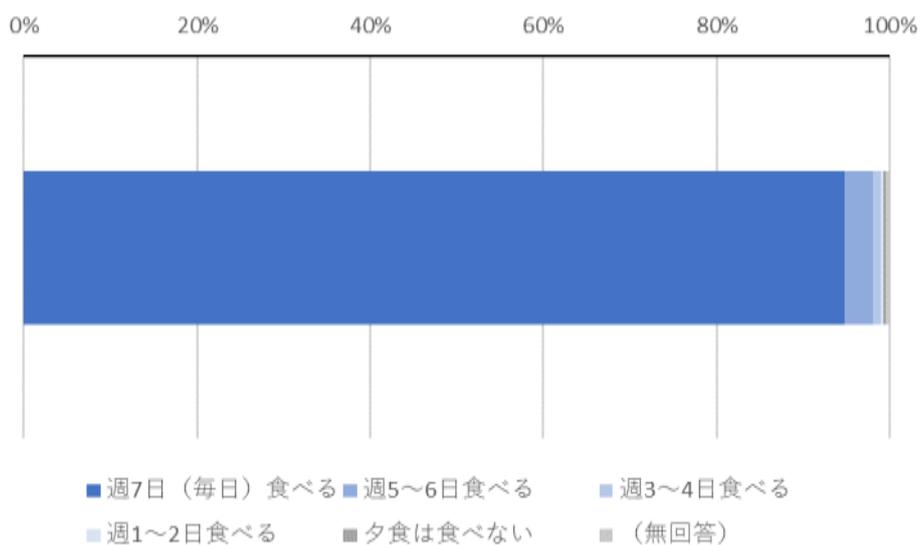


夕食

夕食を「週7日（毎日）食べる」と回答した生徒は回答者全体の94.7%であり、「週5～6日食べる」と回答した生徒を合わせると、回答者全体の98.0%にのぼる。

図表 3-19 夕食の欠食状況（中学2年生）

夕食	回答者数	割合
週7日（毎日）食べる	900	94.7%
週5～6日食べる	31	3.3%
週3～4日食べる	9	0.9%
週1～2日食べる	3	0.3%
夕食は食べない	2	0.2%
無回答	5	0.5%
総計	950	100.0%



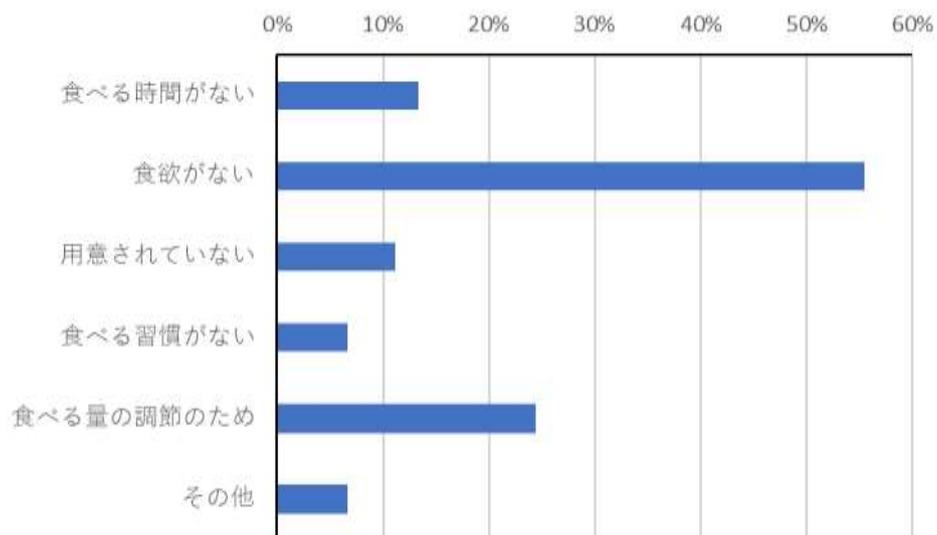
夕食を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

夕食を欠食することがあると回答した生徒（「週 5～6 日食べる」「週 3～4 日食べる」「週 1～2 日食べる」「夜ご飯は食べない」を選択した生徒）に対して、夕食を食べない理由を複数選択で尋ねたところ、「食欲がない」（55.6%）が最も多く、次いで「食べる量の調節のため」（24.4%）であった。

なお、「その他」の内容は、寝ている、面倒くさい等であった。

図表 3-20 夕食の欠食理由（中学2年生）

夕食の欠食理由	回答者数	割合
食べる時間がない	6	13.3%
食欲がない	25	55.6%
用意されていない	5	11.1%
食べる習慣がない	3	6.7%
食べる量の調節のため	11	24.4%
その他	3	6.7%

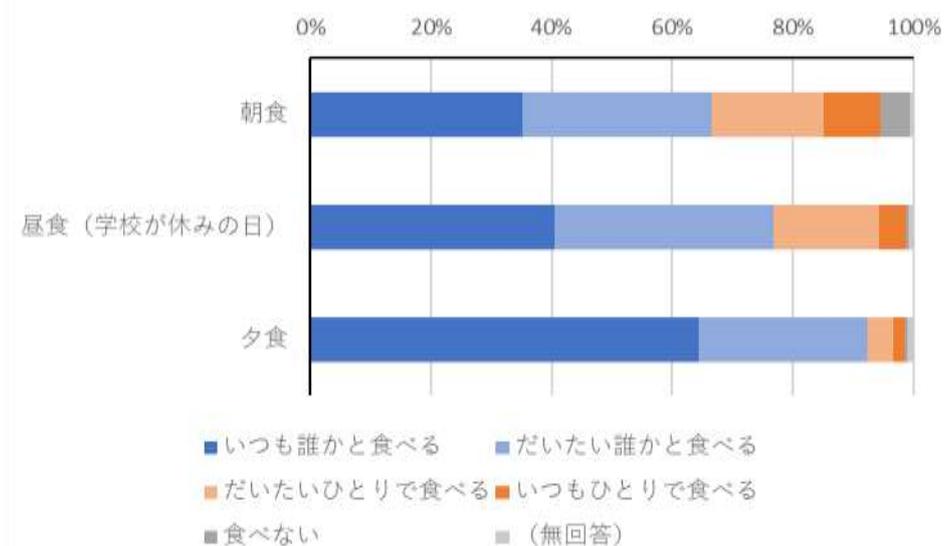


Q7. ひとりでご飯を食べる日はどれくらいありますか。一番近いものを選んでください。

食事を「だいたいひとりで食べる」「いつもひとりで食べる」と回答した生徒の割合は、朝食が28.0%と最も高く、昼食（22.0%）、夕食（6.3%）と続く。

図表 3-21 ひとりで食事をする頻度（中学2年生）

ひとりで食事をする頻度	朝食		昼食（学校が休みの日）		夕食	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
いつも誰かと食べる	335	35.3%	385	40.5%	611	64.3%
だいたい誰かと食べる	297	31.3%	345	36.3%	266	28.0%
だいたいひとりで食べる	176	18.5%	165	17.4%	40	4.2%
いつもひとりで食べる	90	9.5%	44	4.6%	20	2.1%
食べない	47	4.9%	4	0.4%	4	0.4%
無回答	5	0.5%	7	0.7%	9	0.9%
総計	950	100.0%	950	100.0%	950	100.0%



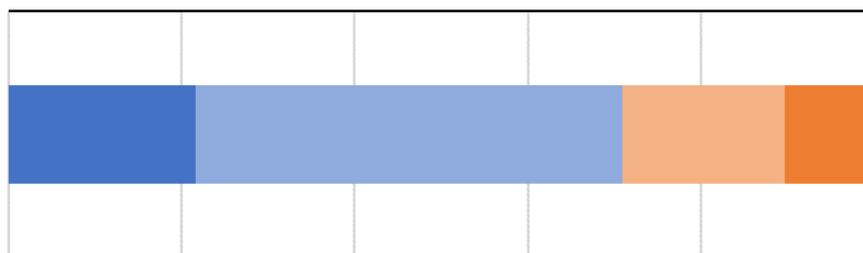
Q8. あなたはふだん（月～金曜日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

「同じ時間に寝ている」「どちらかといえば、同じ時間に寝ている」と回答した生徒は、回答者全体の70.9%であった。

図表 3-22 就寝時刻（中学2年生）

就寝時刻	回答者数	割合
同じ時間に寝ている	206	21.7%
どちらかといえば、同じ時間に寝ている	467	49.2%
どちらかといえば、同じ時間に寝ていない	179	18.8%
同じ時間に寝ていない	94	9.9%
無回答	4	0.4%
総計	950	100.0%

0% 20% 40% 60% 80% 100%



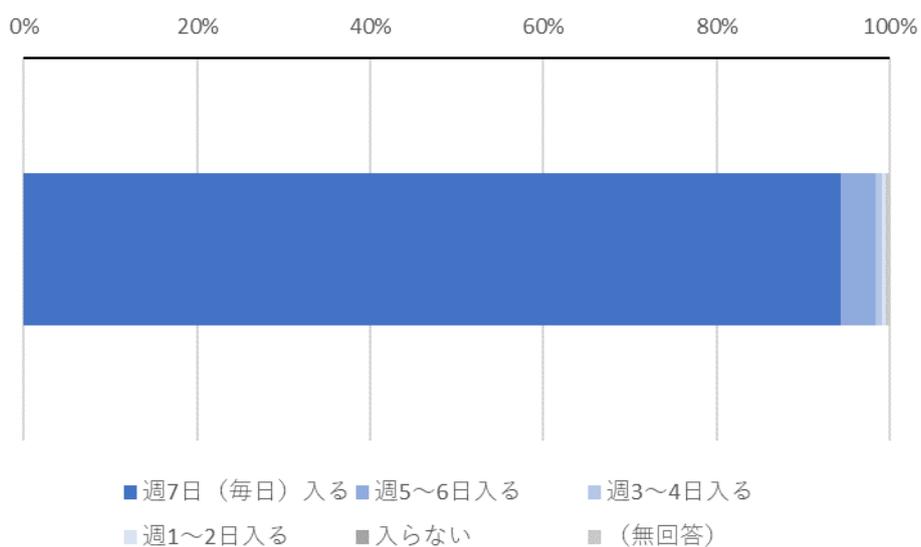
- 同じ時間に寝ている
- どちらかといえば、同じ時間に寝ている
- どちらかといえば、同じ時間に寝ていない
- 同じ時間に寝ていない
- (無回答)

Q9. 週にどのくらい、お風呂（シャワーのみも含む）に入りますか。

お風呂に「週7日（毎日）入る」と回答した生徒は回答者全体の94.3%であり、「週5～6日入る」と回答した生徒を含めると、全体の98.3%にのぼる。

図表 3-23 入浴頻度（中学2年生）

入浴頻度	回答者数	割合
週7日（毎日）入る	896	94.3%
週5～6日入る	38	4.0%
週3～4日入る	7	0.7%
週1～2日入る	4	0.4%
入らない	1	0.1%
無回答	4	0.4%

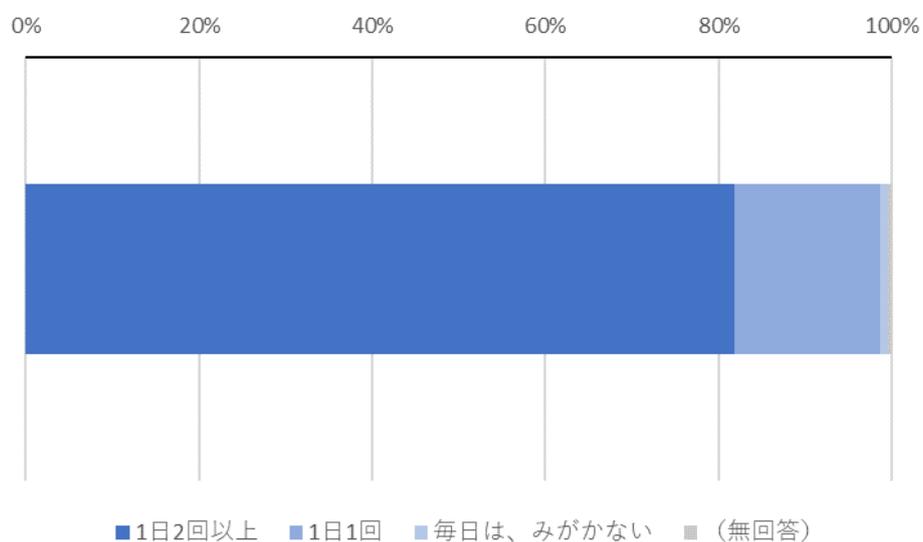


Q10. 1日に何回歯みがきをしますか。

毎日歯磨きをすると回答した生徒（「1日2回以上」「1日1回」を選択した生徒）の割合は、回答者全体の98.6%である。

図表 3-24 歯磨きの頻度（中学2年生）

歯磨きの頻度	回答者数	割合
1日2回以上	777	81.8%
1日1回	160	16.8%
毎日、みがかない	8	0.8%
無回答	5	0.5%
総計	950	100.0%

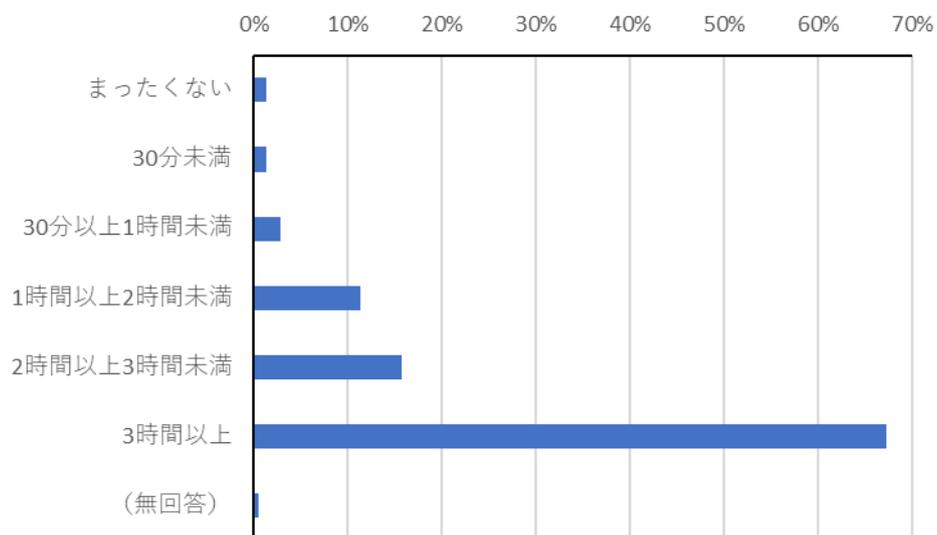


Q11. 学校以外で、自分のために使える時間（宿題やゲームをする時間など）はありますか。

自分のために使える時間が「3時間以上」と回答した生徒が最も多く、回答者全体の約3分の2（67.3%）を占める。次いで、「2時間以上3時間未満」（15.7%）、「1時間以上2時間未満」（11.3%）が多く、回答者全体の94.2%が、自由時間が1時間以上あると回答した。

図表 3-25 自分のために使える時間（中学2年生）

自分のために使える時間	回答者数	割合
まったくない	12	1.3%
30分未満	12	1.3%
30分以上1時間未満	27	2.8%
1時間以上2時間未満	107	11.3%
2時間以上3時間未満	149	15.7%
3時間以上	639	67.3%
無回答	4	0.4%
総計	950	100.0%

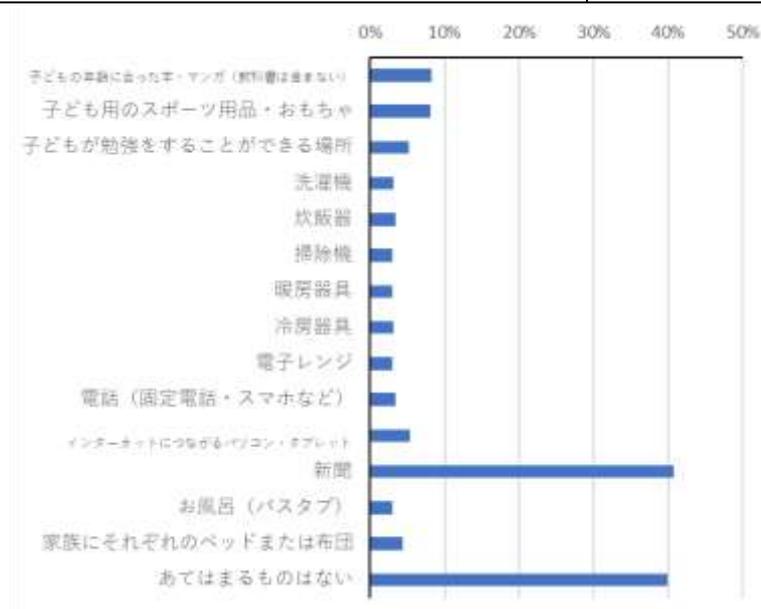


Q12. 次のうち、家にはないものはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

「あてはまるものはない」と回答した生徒は39.9%であった。選択肢に示した14品目の中では、「新聞」が40.7%と最も多く、「子どもの年齢に合った本・マンガ（教科書は含まない）」（8.3%）、「子ども用のスポーツ用品・おもちゃ」（8.1%）が続く。

図表 3-26 家にはないアイテム（中学2年生）

家にはないアイテム	回答者数	割合
子どもの年齢に合った本・マンガ（教科書は含まない）	79	8.3%
子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	77	8.1%
子どもが勉強をすることができる場所	49	5.2%
洗濯機	30	3.2%
炊飯器	32	3.4%
掃除機	29	3.1%
暖房器具	28	2.9%
冷房器具	30	3.2%
電子レンジ	29	3.1%
電話（固定電話・スマホなど）	32	3.4%
インターネットにつながるパソコン・タブレット	51	5.4%
新聞	387	40.7%
お風呂（バスタブ）	28	2.9%
家族にそれぞれのベッドまたは布団	42	4.4%
あてはまるものはない	379	39.9%

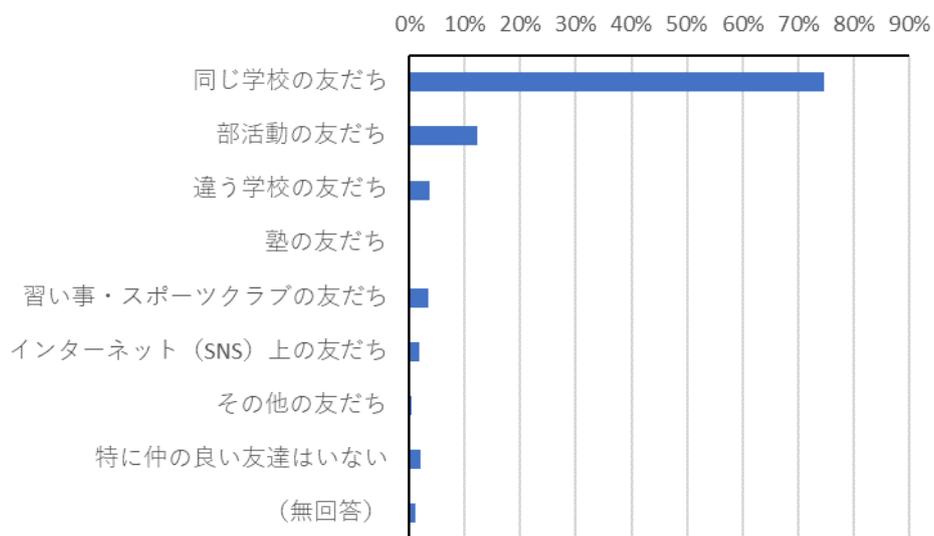


Q13. 一番仲の良い友だちは誰ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

「同じ学校の友だち」と回答した生徒が74.7%と最も多く、「部活動の友だち」(12.3%)、「違う学校の友だち」(3.7%)が続く。

図表 3-27 一番仲の良い友だち (中学2年生)

一番仲の良い友だち	回答者数	割合
同じ学校の友だち	710	74.7%
部活動の友だち	117	12.3%
違う学校の友だち	35	3.7%
塾の友だち	2	0.2%
習い事・スポーツクラブの友だち	34	3.6%
インターネット (SNS) 上の友だち	18	1.9%
その他の友だち	5	0.5%
特に仲の良い友達はいない	19	2.0%
無回答	10	1.1%
総計	950	100.0%

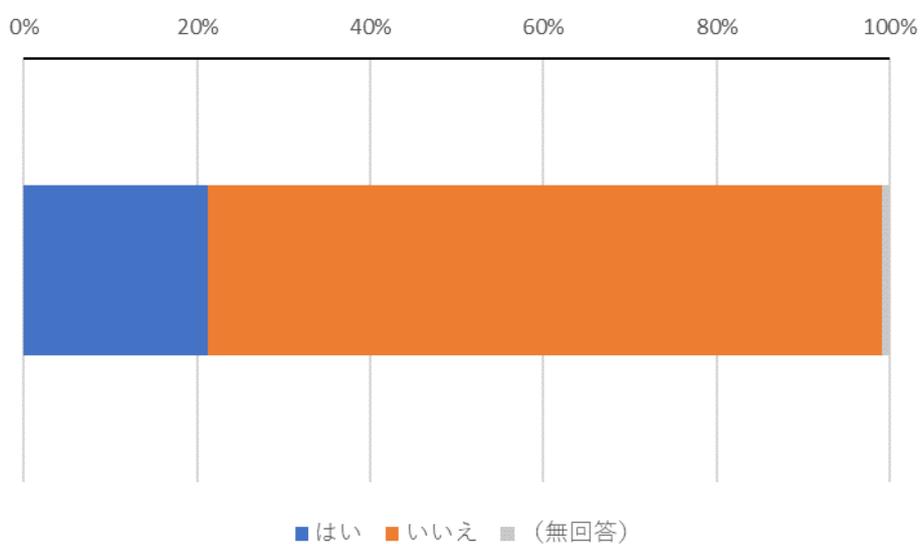


Q14. 悩んでいることや困っていることはありますか。

悩みや困りごとがあると回答した生徒は、全体の21.2%であった。

図表 3-28 悩み・困りごとの有無（中学2年生）

悩み・困りごとの有無	回答者数	割合
はい	201	21.2%
いいえ	741	78.0%
無回答	8	0.8%
総計	950	100.0%

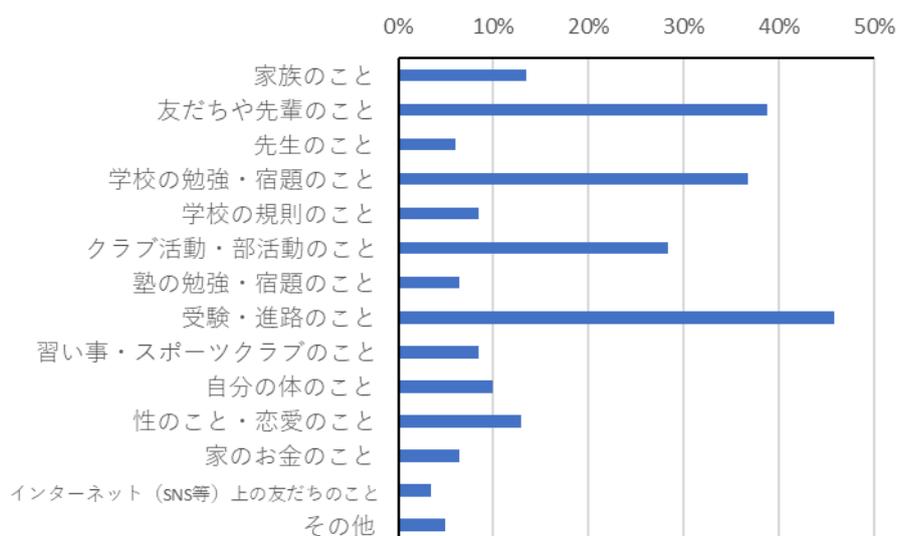


悩んでいることや困っていることで、あてはまるものをすべて選んでください。

悩みや困りごとがあると回答した生徒に、その内容を複数選択で尋ねたところ、「受験・進路のこと」が45.8%と最も多く、「友だちや先輩のこと」(38.8%)、「学校の勉強・宿題のこと」(36.8%)と続く。

図表 3-29 悩み・困りごと (中学2年生)

悩み・困りごと	回答者数	割合
家族のこと	27	13.4%
友だちや先輩のこと	78	38.8%
先生のこと	12	6.0%
学校の勉強・宿題のこと	74	36.8%
学校の規則のこと	17	8.5%
クラブ活動・部活動のこと	57	28.4%
塾の勉強・宿題のこと	13	6.5%
受験・進路のこと	92	45.8%
習い事・スポーツクラブのこと	17	8.5%
自分の体のこと	20	10.0%
性のこと・恋愛のこと	26	12.9%
家のお金のこと	13	6.5%
インターネット (SNS 等) 上の友だちのこと	7	3.5%
その他	10	5.0%

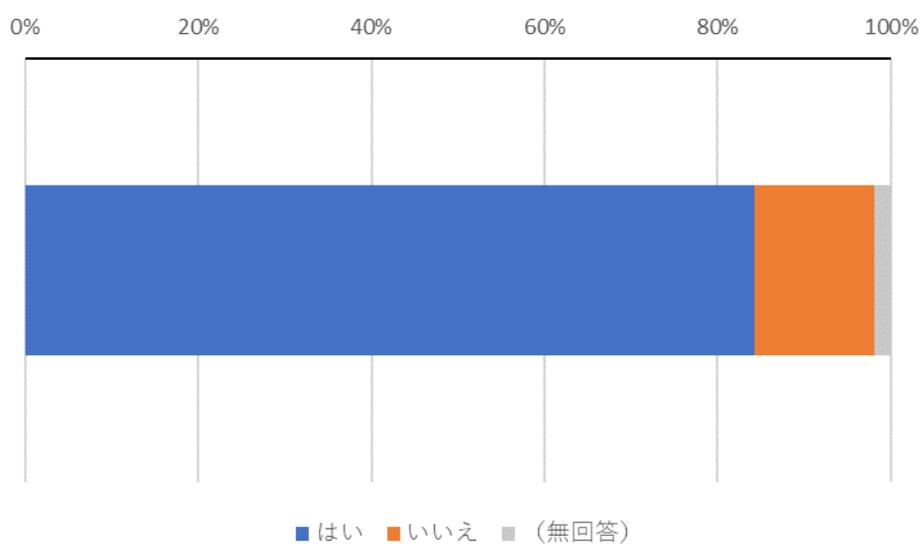


Q15. 悩んでいることや困っていることを相談できる相手はいますか。

相談相手がいると回答した生徒は、全体の84.3%であった。

図表 3-30 相談相手の有無（中学2年生）

相談相手の有無	回答者数	割合
はい	801	84.3%
いいえ	131	13.8%
無回答	18	1.9%
総計	950	100.0%

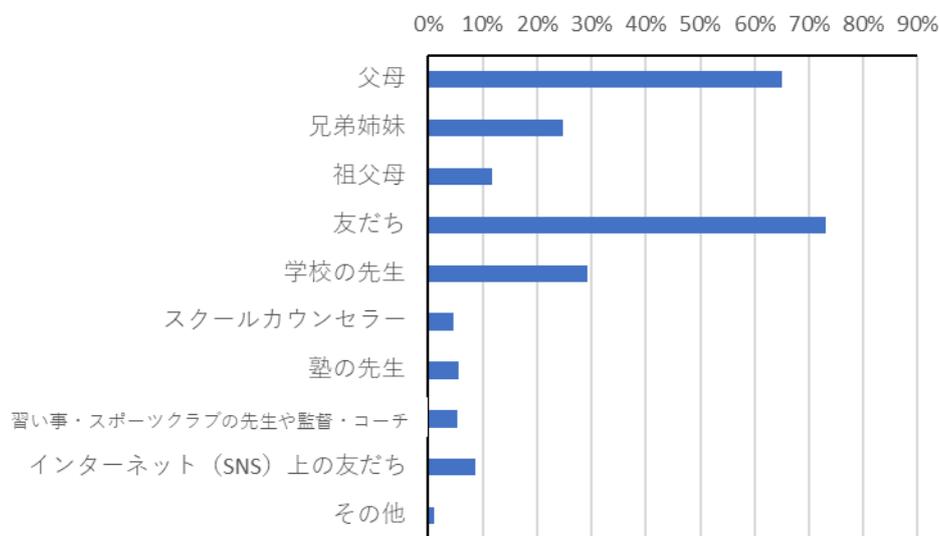


その相手は誰ですか。あてはまる人をすべて選んでください。

相談相手がいると回答した生徒に、その相手を複数選択で尋ねたところ、「友だち」が73.0%と最も多く、「父母」(65.0%)、「学校の先生」(29.3%)と続く。

図表 3-31 相談相手 (中学2年生)

相談相手	回答者数	割合
父母	521	65.0%
兄弟姉妹	198	24.7%
祖父母	94	11.7%
友だち	585	73.0%
学校の先生	235	29.3%
スクールカウンセラー	37	4.6%
塾の先生	44	5.5%
習い事・スポーツクラブの先生や監督・コーチ	42	5.2%
インターネット (SNS) 上の友だち	70	8.7%
その他	8	1.0%



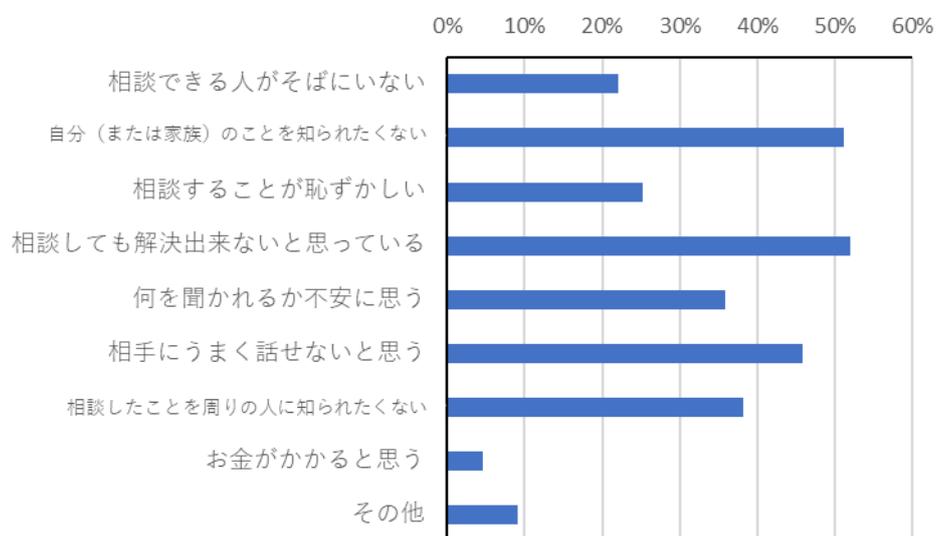
相談出来ない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

相談相手がいないと回答した生徒に、その理由を複数選択で尋ねたところ、「相談しても解決出来ないと思っている」が51.9%と最も多く、次いで「自分（または家族）の事を知られたくない」（51.1%）、「相手にうまく話せないと思う」（45.8%）であった。

なお、「その他」の内容は、相手を信頼できない、相談することが面倒、自分で解決できる等であった。

図表 3-32 相談できない理由（中学2年生）

相談できない理由	回答者数	割合
相談できる人がそばにいない	29	22.1%
自分（または家族）の事を知られたくない	67	51.1%
相談することが恥ずかしい	33	25.2%
相談しても解決出来ないと思っている	68	51.9%
何を聞かれるか不安に思う	47	35.9%
相手にうまく話せないと思う	60	45.8%
相談したことを周りの人に知られたくない	50	38.2%
お金がかかると思う	6	4.6%
その他	12	9.2%



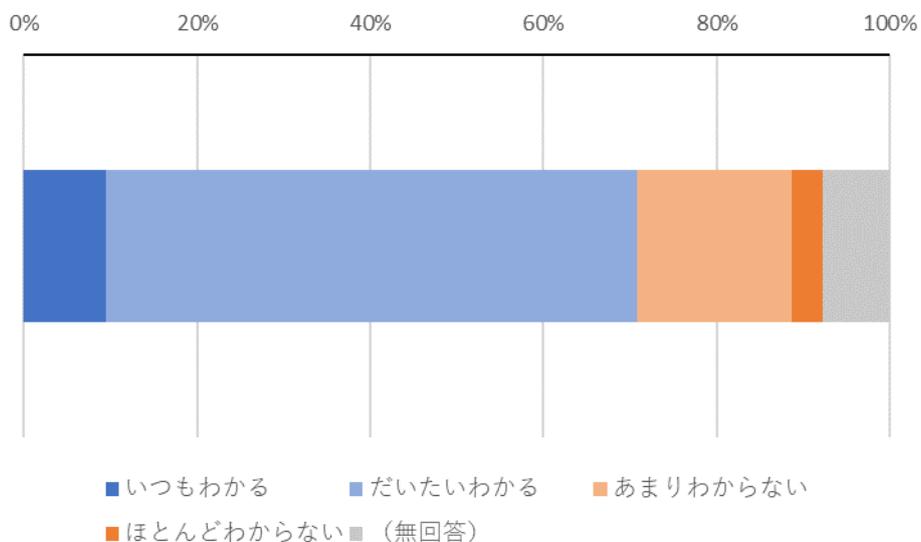
Q16. 学校の授業で分からないことがありますか。

学校の授業が「あまりわからない」と回答した生徒は18.0%、「ほとんどわからない」と回答した生徒は3.5%であり、回答者全体の21.5%が授業の理解度に課題があることが伺える。

なお、無回答の割合が7.8%と他の設問よりも高く、「あまりわからない」「ほとんどわからない」と回答することに抵抗のある生徒が意図的に回答しなかった可能性が考えられる。

図表 3-33 授業の理解度（中学2年生）

授業の理解度	回答者数	割合
いつもわかる	90	9.5%
だいたいわかる	582	61.3%
あまりわからない	171	18.0%
ほとんどわからない	33	3.5%
無回答	74	7.8%
総計	950	100.0%

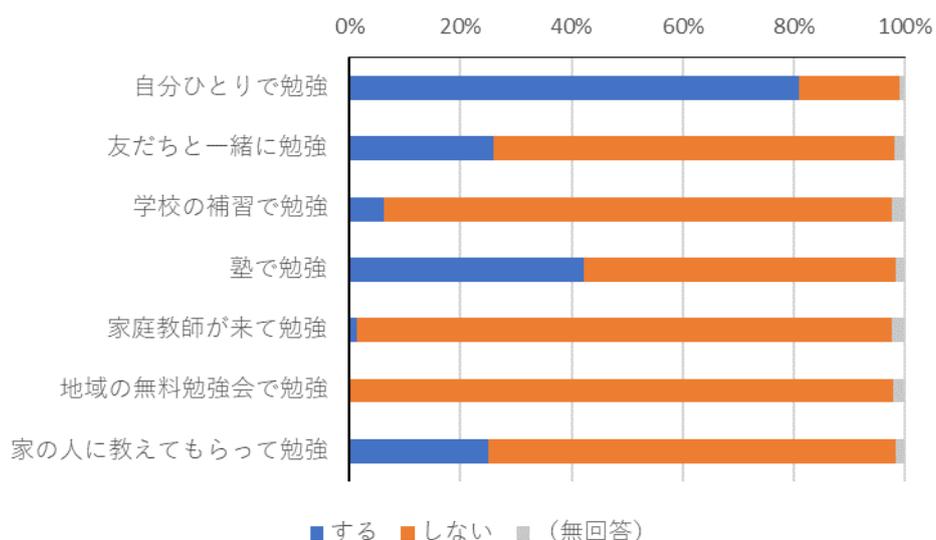


Q17. 学校の授業以外でどのように勉強をしていますか。

学校の授業以外で行っている勉強方法は、「自分ひとりで勉強」すると回答した生徒が80.9%と最も多く、次いで「塾で勉強」(42.2%)、「友だちと一緒に勉強」(26.0%)であった。

図表 3-34 授業以外の勉強方法 (中学2年生)

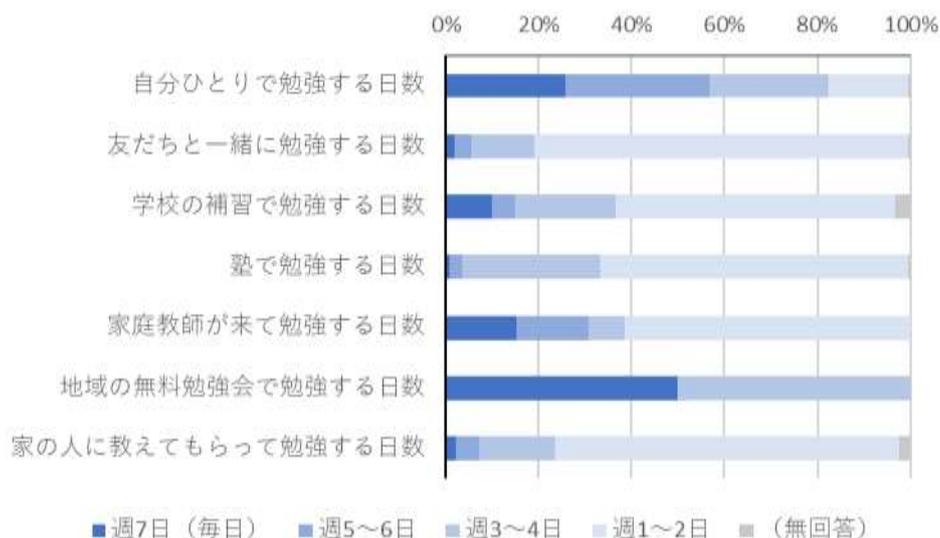
授業以外の勉強方法		する	しない	無回答	総計
自分ひとりで勉強	回答者数	769	172	9	950
	割合	80.9%	18.1%	0.9%	100.0%
友だちと一緒に勉強	回答者数	247	685	18	950
	割合	26.0%	72.1%	1.9%	100.0%
学校の補習で勉強	回答者数	60	867	23	950
	割合	6.3%	91.3%	2.4%	100.0%
塾で勉強	回答者数	401	533	16	950
	割合	42.2%	56.1%	1.7%	100.0%
家庭教師が来て勉強	回答者数	13	915	22	950
	割合	1.4%	96.3%	2.3%	100.0%
地域の無料勉強会で勉強	回答者数	2	927	21	950
	割合	0.2%	97.6%	2.2%	100.0%
家の人に教えてもらって勉強	回答者数	237	696	17	950
	割合	24.9%	73.3%	1.8%	100.0%



各勉強方法について「する」と回答した生徒に対し、それぞれの方法で勉強する日数を尋ねたところ、自分ひとりで勉強する日数が最も多く、「週7日」と回答した生徒が25.9%、「週5～6日」が30.8%となっている。

図表 3-35 授業以外の方法で勉強する日数（中学2年生）

授業以外の勉強方法		週7日	週5-6日	週3-4日	週1-2日	無回答	総計
自分ひとりで勉強する日数	回答者数	199	237	197	133	3	769
	割合	25.9%	30.8%	25.6%	17.3%	0.4%	100.0%
友だちと一緒に勉強する日数	回答者数	5	9	33	199	1	247
	割合	2.0%	3.6%	13.4%	80.6%	0.4%	100.0%
学校の補習で勉強する日数	回答者数	6	3	13	36	2	60
	割合	10.0%	5.0%	21.7%	60.0%	3.3%	100.0%
塾で勉強する日数	回答者数	3	12	118	266	2	401
	割合	0.7%	3.0%	29.4%	66.3%	0.5%	100.0%
家庭教師が来て勉強する日数	回答者数	2	2	1	8	0	13
	割合	15.4%	15.4%	7.7%	61.5%	0.0%	100.0%
地域の無料勉強会で勉強する日数	回答者数	1	0	1	0	0	2
	割合	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
家の人に教えてもらって勉強する日数	回答者数	5	12	39	175	6	237
	割合	2.1%	5.1%	16.5%	73.8%	2.5%	100.0%

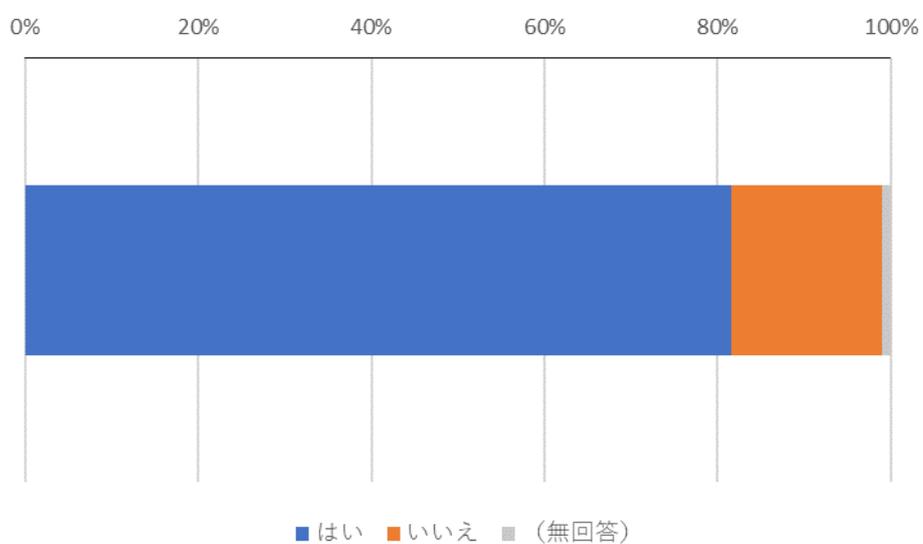


Q18. 学校の部活動に参加していますか。

中学2年生の81.6%が学校の部活動に参加している。

図表 3-36 部活動への参加状況 (中学2年生)

部活動への参加状況	回答者数	割合
はい	775	81.6%
いいえ	165	17.4%
無回答	10	1.1%
総計	950	100.0%

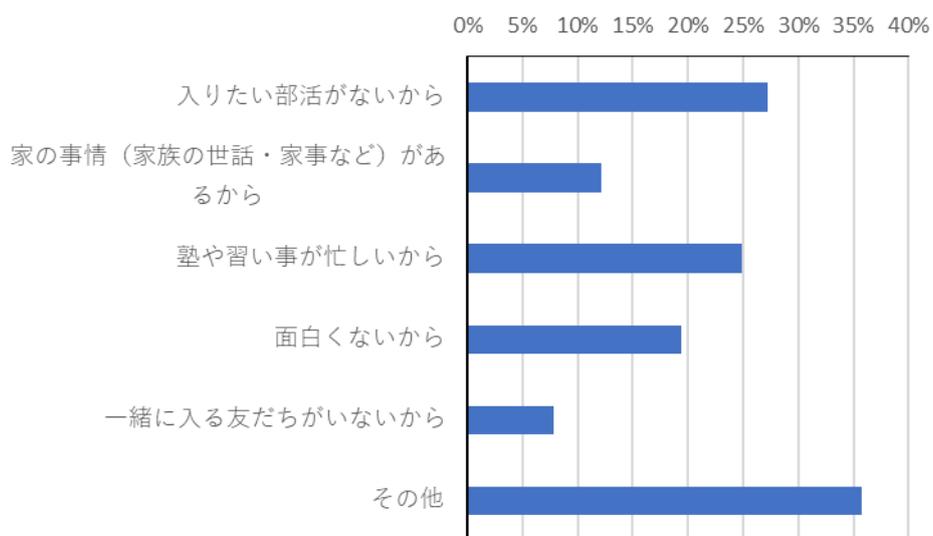


参加していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

部活動に参加していないと回答した生徒に、その理由を複数選択で尋ねたところ、「その他」が 35.8%と最も多かった。なお、その他の内容は、学校外のクラブチームに参加しているから、過去に参加していたが退部したから等であった。次いで、「入りたい部活がないから」(27.3%)、「塾や習い事が忙しいから」(24.8%)であった。

図表 3-37 部活動の不参加理由 (中学2年生)

不参加理由	回答者数	割合
入りたい部活がないから	45	27.3%
家の事情(家族の世話・家事など)があるから	20	12.1%
塾や習い事が忙しいから	41	24.8%
面白くないから	32	19.4%
一緒に入る友だちがいないから	13	7.9%
その他	59	35.8%

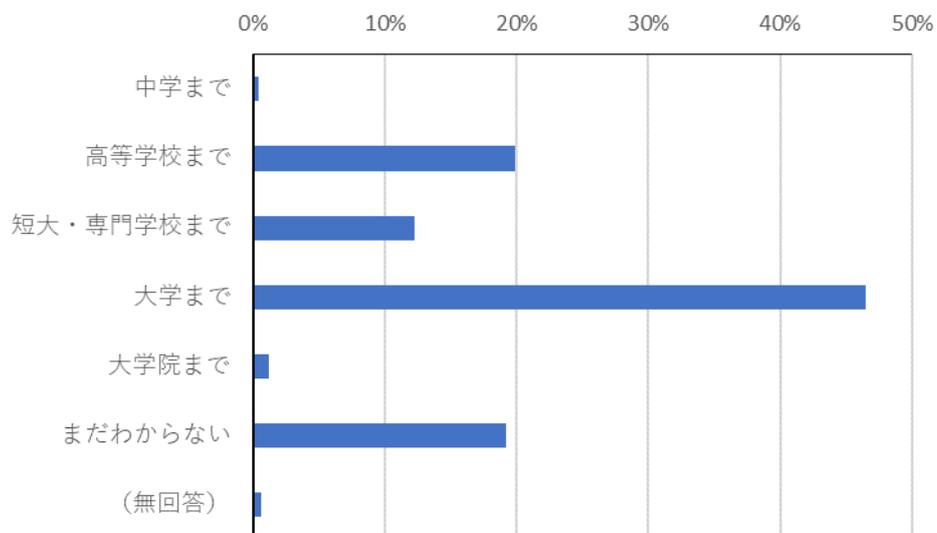


Q19. 将来、どの段階まで進学したいと考えていますか。1つ選んでください。

「大学まで」と回答した生徒が 46.5%と最も多く、次いで、「高等学校まで」(19.9%)、「まだわからない」(19.2%)であった。

図表 3-38 進学希望 (中学2年生)

進学希望	回答者数	割合
中学まで	4	0.4%
高等学校まで	189	19.9%
短大・専門学校まで	116	12.2%
大学まで	442	46.5%
大学院まで	11	1.2%
まだわからない	182	19.2%
無回答	6	0.6%
総計	950	100.0%



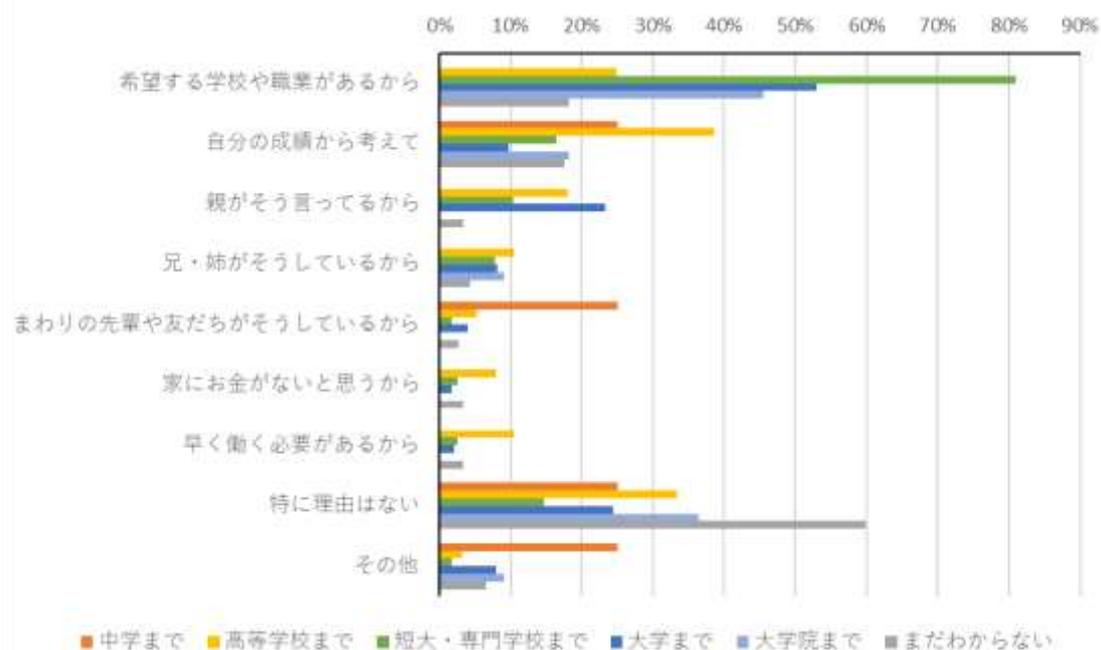
Q20. その理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

進学希望を「中学まで」「高等学校まで」と回答した生徒では、「自分の成績から考えて」が多い一方、「短大・専門学校まで」「大学まで」「大学院まで」と回答した生徒では、「希望する学校や職業があるから」が多くなっている。

図表 3-39 進学希望の理由（中学2年生）

進学希望の理由	中学まで		高等学校まで		短大・専門学校まで	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
希望する学校や職業があるから	0	0.0%	47	24.9%	94	81.0%
自分の成績から考えて	1	25.0%	73	38.6%	19	16.4%
親がそう言ってるから	0	0.0%	34	18.0%	12	10.3%
兄・姉がそうしているから	0	0.0%	20	10.6%	9	7.8%
まわりの先輩や友だちがそうしているから	1	25.0%	10	5.3%	2	1.7%
家にお金がないと思うから	0	0.0%	15	7.9%	3	2.6%
早く働く必要があるから	0	0.0%	20	10.6%	3	2.6%
特に理由はない	1	25.0%	63	33.3%	17	14.7%
その他	1	25.0%	6	3.2%	2	1.7%

進学希望の理由	大学まで		大学院まで		まだわからない	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
希望する学校や職業があるから	234	52.9%	5	45.5%	33	18.1%
自分の成績から考えて	43	9.7%	2	18.2%	32	17.6%
親がそう言ってるから	103	23.3%	0	0.0%	6	3.3%
兄・姉がそうしているから	36	8.1%	1	9.1%	8	4.4%
まわりの先輩や友だちがそうしているから	18	4.1%	0	0.0%	5	2.7%
家にお金がないと思うから	8	1.8%	0	0.0%	6	3.3%
早く働く必要があるから	9	2.0%	0	0.0%	6	3.3%
特に理由はない	108	24.4%	4	36.4%	109	59.9%
その他	35	7.9%	1	9.1%	12	6.6%

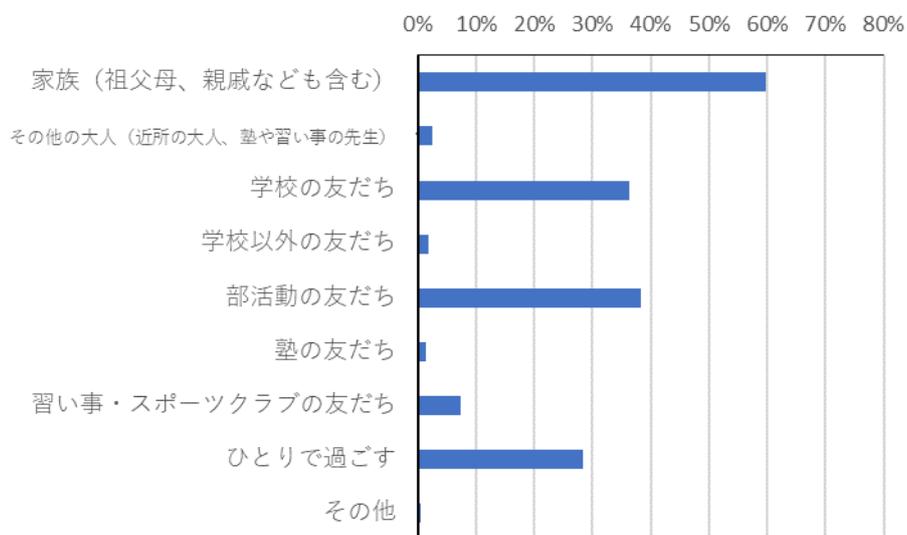


Q21. 平日（月～金曜日）の放課後（午後 6 時くらいまで）誰と過ごすことが多いですか。あてはまる人をすべて選んでください。

放課後を一緒に過ごす相手は「家族（祖父母、親戚なども含む）」が 59.7%と最も多く、次いで「部活動の友だち」（38.3%）、「学校の友だち」（36.4%）となっている。

図表 3-40 放課後を過ごす相手（中学2年生）

放課後を過ごす相手	回答者数	割合
家族（祖父母、親戚なども含む）	567	59.7%
その他の大人（近所の大人、塾や習い事の先生）	23	2.4%
学校の友だち	346	36.4%
学校以外の友だち	18	1.9%
部活動の友だち	364	38.3%
塾の友だち	14	1.5%
習い事・スポーツクラブの友だち	69	7.3%
ひとりで過ごす	269	28.3%
その他	5	0.5%



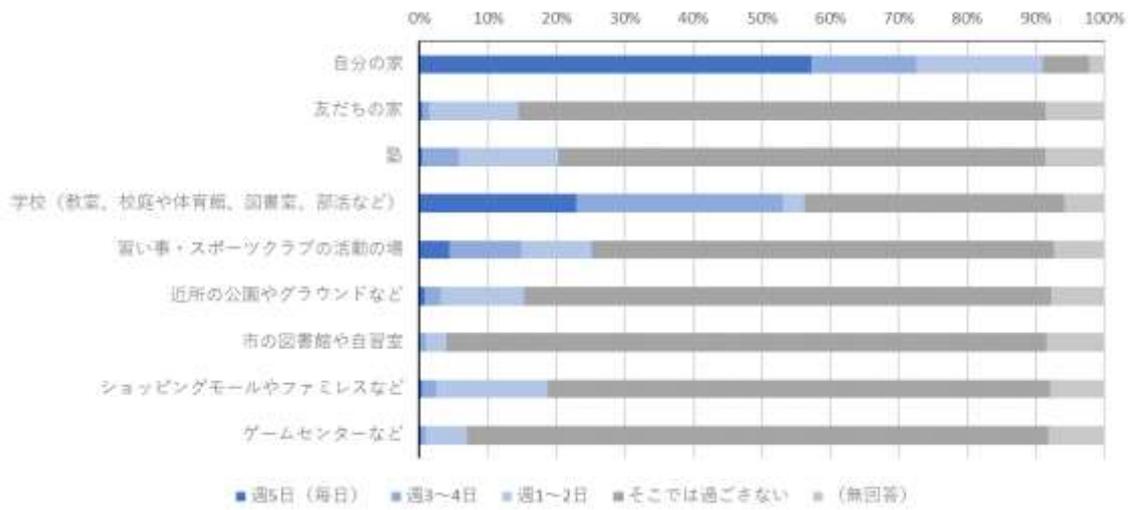
Q22. 平日（月～金曜日）の放課後（午後6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数を選んでください。

平日の放課後を過ごす場所は「自分の家」が最も多く、57.2%の生徒が「週5日」、15.4%の生徒が「週3～4日」、18.5%の生徒が「週1～2日」自宅で過ごしている。

そのほか、「週5日」「週3～4日」「週1～2日」過ごすとは回答した割合が高かったのは、「学校（教室、校庭や体育館、図書室、部活など）」（計56.3%）、「習い事・スポーツクラブの活動の場」（計25.2%）であった。

図表 3-41 放課後を過ごす場所・頻度（中学2年生）

放課後を過ごす場所		週5日	週3-4日	週1-2日	そこでは 過ごさない	無回答	総計
自分の家	回答者数	543	146	176	64	21	950
	割合	57.2%	15.4%	18.5%	6.7%	2.2%	100.0%
友だちの家	回答者数	4	10	124	730	82	950
	割合	0.4%	1.1%	13.1%	76.8%	8.6%	100.0%
塾	回答者数	4	50	139	675	82	950
	割合	0.4%	5.3%	14.6%	71.1%	8.6%	100.0%
学校（教室、校庭や体育館、図書室、部活など）	回答者数	217	287	31	359	56	950
	割合	22.8%	30.2%	3.3%	37.8%	5.9%	100.0%
習い事・スポーツ クラブの活動の場	回答者数	42	99	98	641	70	950
	割合	4.4%	10.4%	10.3%	67.5%	7.4%	100.0%
近所の公園やグラ ウンドなど	回答者数	7	23	115	731	74	950
	割合	0.7%	2.4%	12.1%	76.9%	7.8%	100.0%
市の図書館や自習 室	回答者数	1	7	29	832	81	950
	割合	0.1%	0.7%	3.1%	87.6%	8.5%	100.0%
ショッピングモール やファミレスなど	回答者数	3	20	155	697	75	950
	割合	0.3%	2.1%	16.3%	73.4%	7.9%	100.0%
ゲームセンターな ど	回答者数	2	7	58	805	78	950
	割合	0.2%	0.7%	6.1%	84.7%	8.2%	100.0%



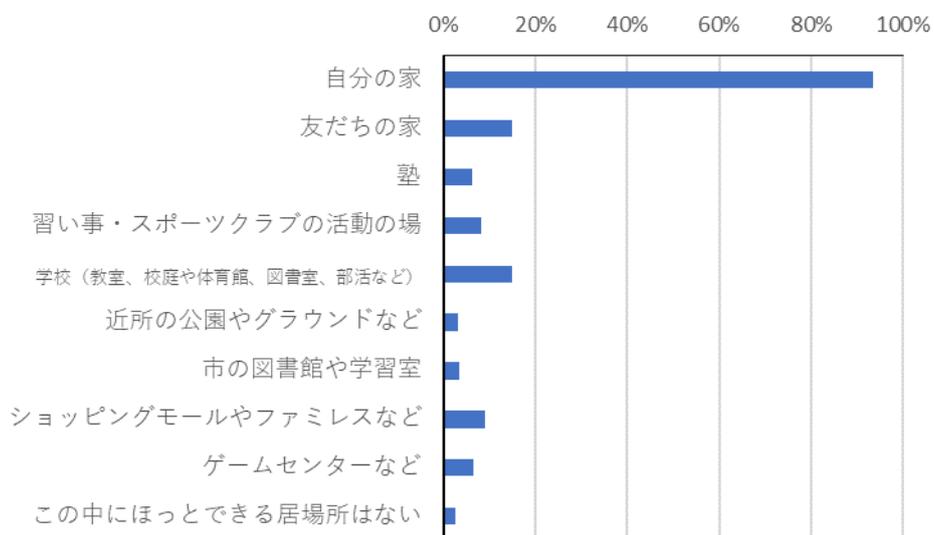
Q23. Q22 の中でほっとできる居場所はどこですか。あてはまるものをすべて選んでください。

「自分の家」がほっとできる居場所であると回答した生徒の割合が最も高く、回答者全体の93.6%にのぼった。次いで、「友だちの家」、「学校（教室、校庭や体育館、図書室、部活など）」（それぞれ14.8%）となっている。

なお、「上に書いてある場所以外で、ほっとできる居場所があれば教えてください。」という追加の質問に対しては、一人でいるとき、自然の中等の回答があった。

図表 3-42 ほっとできる居場所（中学2年生）

ほっとできる居場所	回答者数	割合
自分の家	889	93.6%
友だちの家	141	14.8%
塾	60	6.3%
習い事・スポーツクラブの活動の場	79	8.3%
学校（教室、校庭や体育館、図書室、部活など）	141	14.8%
近所の公園やグラウンドなど	30	3.2%
市の図書館や学習室	33	3.5%
ショッピングモールやファミレスなど	87	9.2%
ゲームセンターなど	63	6.6%
この中にほっとできる居場所はない	24	2.5%



Q24. 以下のような居場所があれば使ってみたいと思いますか。

「使ってみたい」「興味がある」と回答した生徒の割合が高いのは、「食事を無料か安く食べることができる場所」(77.0%)、「家で勉強できないとき、静かに勉強できる場所」(69.2%)、「(自分や友人の家以外で)休日、過ごすことができる場所」(60.7%)であった。

図表 3-43 居場所の利用希望 (中学2年生)

居場所の利用希望		使ってみ	興味があ	使いたく	使う必要	無回答	総計
		たい	る	ない	がない		
(自分や友人の家以外で) 平日の放課後、夜まで過ごすことができる場所	回答者数	283	238	104	314	11	950
	割合	29.8%	25.1%	10.9%	33.1%	1.2%	100.0%
(自分や友人の家以外で) 休日、過ごすことができる場所	回答者数	315	261	90	270	14	950
	割合	33.2%	27.5%	9.5%	28.4%	1.5%	100.0%
食事を無料か安く食べることができる場所	回答者数	482	250	41	165	12	950
	割合	50.7%	26.3%	4.3%	17.4%	1.3%	100.0%
家で勉強できないとき、静かに勉強できる場所	回答者数	348	310	66	213	13	950
	割合	36.6%	32.6%	6.9%	22.4%	1.4%	100.0%
ボランティアが無料で勉強を教えてくれる場所	回答者数	156	239	212	326	17	950
	割合	16.4%	25.2%	22.3%	34.3%	1.8%	100.0%
(家や学校以外で) 勉強や進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所	回答者数	147	289	144	352	18	950
	割合	15.5%	30.4%	15.2%	37.1%	1.9%	100.0%



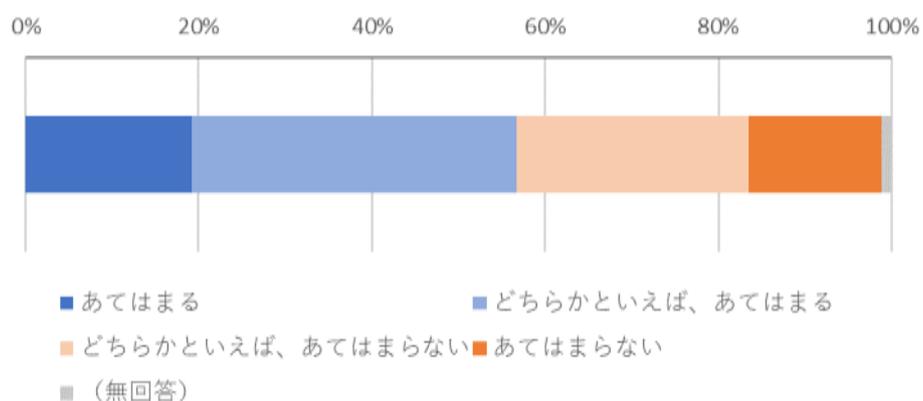
Q25. あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。1つ選んでください。

今の自分が好き。

「今の自分が好き。」について、「あてはまる」と回答した生徒は19.2%、「どちらかといえば、あてはまる」と回答した生徒は37.5%であり、全体の56.7%がポジティブな回答であった。

図表 3-44 自己肯定感（中学2年生）

今の自分が好き	回答者数	割合
あてはまる	182	19.2%
どちらかといえば、あてはまる	356	37.5%
どちらかといえば、あてはまらない	255	26.8%
あてはまらない	146	15.4%
無回答	11	1.2%
総計	950	100.0%

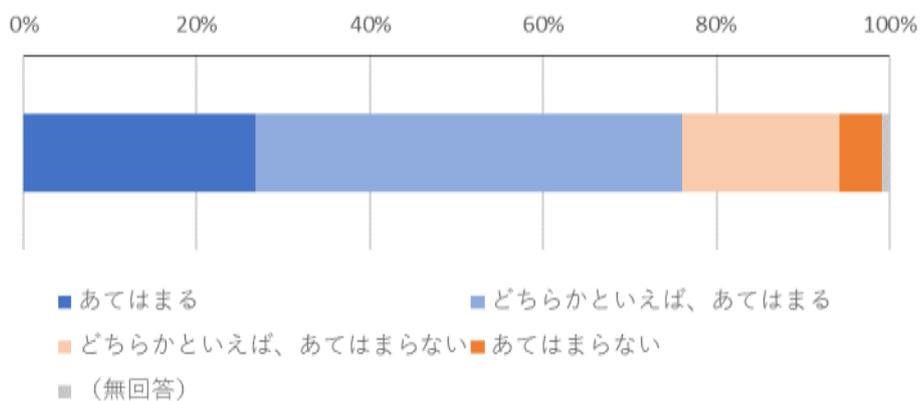


うまくいくかわからないことにも、がんばって取り組む。

「うまくいくかわからないことにも、がんばって取り組む。」について、「あてはまる」と回答した生徒は 26.7%、「どちらかといえば、あてはまる」と回答した生徒は 49.3%であり、全体の 76.0%がポジティブな回答であった。

図表 3-45 チャレンジ精神 (中学2年生)

うまくいくかわからないことにも、がんばって取り組む	回答者数	割合
あてはまる	254	26.7%
どちらかといえば、あてはまる	468	49.3%
どちらかといえば、あてはまらない	173	18.2%
あてはまらない	46	4.8%
無回答	9	0.9%
総計	950	100.0%

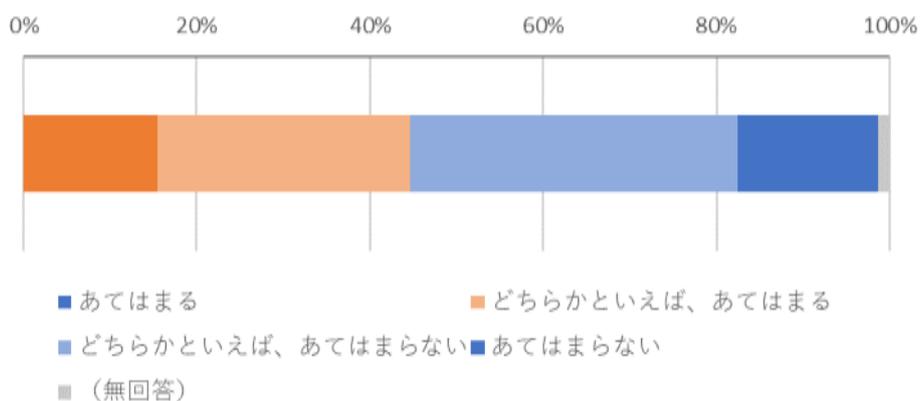


自分は役に立たないと強く感じる。

「自分は役に立たないと強く感じる。」について、「あてはまる」と回答した生徒は 15.5%、「どちらかといえば、あてはまる」と回答した生徒は 29.2%であり、全体の 44.7%がネガティブな回答であった。

図表 3-46 自己有用感（中学2年生）

自分は役に立たないと強く感じる	回答者数	割合
あてはまる	147	15.5%
どちらかといえば、あてはまる	277	29.2%
どちらかといえば、あてはまらない	360	37.9%
あてはまらない	154	16.2%
無回答	12	1.3%
総計	950	100.0%

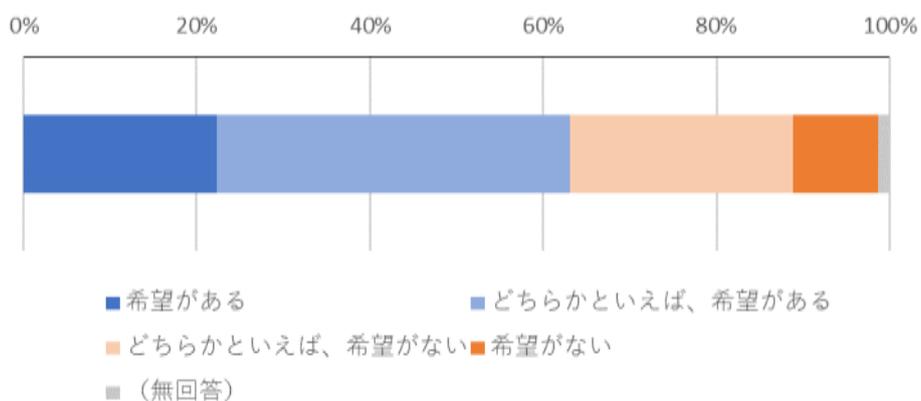


自分の将来について、明るい希望を持っている。

「希望がある」と回答した生徒は22.3%、「どちらかといえば、希望がある」と回答した生徒は40.8%であり、全体の63.1%がポジティブな回答であった。

図表 3-47 将来への希望（中学2年生）

自分の将来について、明るい希望を持っている	回答者数	割合
希望がある	212	22.3%
どちらかといえば、希望がある	388	40.8%
どちらかといえば、希望がない	244	25.7%
希望がない	93	9.8%
無回答	13	1.4%
総計	950	100.0%

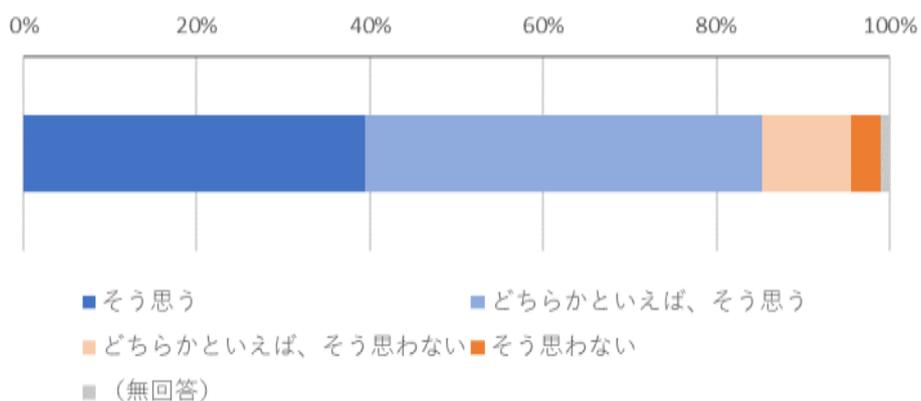


社会のために役立つことをしたいと思う。

「社会のために役立つことをしたいと思う。」について、「そう思う」と回答した生徒は39.4%、「どちらかといえば、そう思う」と回答した生徒は45.9%であり、全体の85.3%がポジティブな回答であった。

図表 3-48 社会貢献意欲（中学2年生）

社会のために役立つことをしたいと思う	回答者数	割合
そう思う	374	39.4%
どちらかといえば、そう思う	436	45.9%
どちらかといえば、そう思わない	98	10.3%
そう思わない	32	3.4%
無回答	10	1.1%
総計	950	100.0%

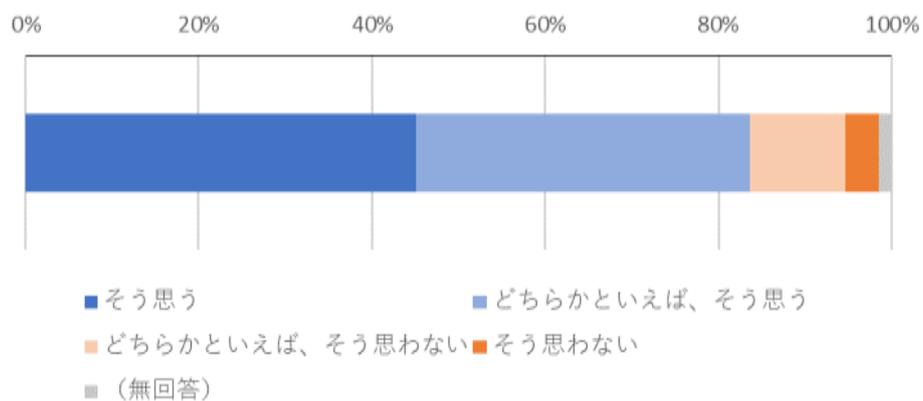


今の生活が充実している。

「今の生活が充実している。」について、「そう思う」と回答した生徒は45.1%、「どちらかといえば、そう思う」と回答した生徒は38.6%であり、全体の83.7%がポジティブな回答であった。

図表 3-49 今の充実感（中学2年生）

今の生活が充実している	回答者数	割合
そう思う	428	45.1%
どちらかといえば、そう思う	367	38.6%
どちらかといえば、そう思わない	104	10.9%
そう思わない	37	3.9%
無回答	14	1.5%
総計	950	100.0%

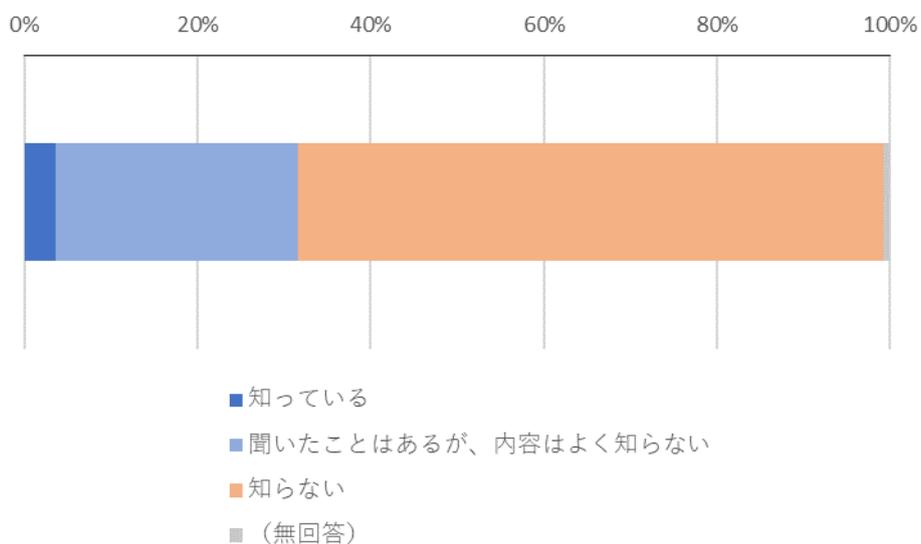


Q26. これが最後の質問です。「こども基本法」を知っていますか。

こども基本法を「知っている」と回答した生徒は全体の 3.7%、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」と回答した生徒は 28.0%であった。「知らない」が最も多く、全体の 67.5%であった。

図表 3-50 「こども基本法」の認知度（中学2年生）

こども基本法の認知度	回答者数	割合
知っている	35	3.7%
聞いたことはあるが、内容はよく知らない	266	28.0%
知らない	641	67.5%
無回答	8	0.8%
総計	950	100.0%



Q27. 困っていることなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。

全回答者 950 人中、6.4%にあたる 61 人から回答があった。（「特になし」「ありません」等、自由記述欄に記載する意見がないことのみを表明した回答を除く。）

自由記述回答において、出現回数が多いキーワード（名詞、固有名詞等）の上位は以下のとおりであった。

図表 3-51 出現回数の多いキーワード（中学2年生 Q27）

順位	語	出現回数
1	先生	13
2	自分	12
3	勉強	11
4	人	10
5	学校、友達	8
6	授業、担任	6
7	部活	5
8	兄、集中、生徒	4

内容としては、先生に関する悩み（生徒によって態度を変える、生徒の悪口を言う等）に関する回答が多く見られた。また、勉強や受験に関する悩み（集中できない、やり方がわからない、教えてくれる人が欲しい、合格するか不安等）、友だちとの関係での悩み（SNSでの悪口、友だちがいない、友だちが悩みを持っているようで心配等）、家族関係に関する悩み（親の暴言等）に関する回答があった。

Q28. 古河市にお願いしたいことなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。

全回答者 950 人中、20.7%にあたる 197 人から回答があった。（「特になし」「ありません」等、自由記述欄に記載する意見がないことのみを表明した回答を除く。）

自由記述回答において、出現回数が多いキーワード（名詞、固有名詞等）の上位は以下のとおりであった。

図表 3-52 出現回数の多いキーワード（中学2年生 Q28）

順位	語	出現回数
1	ショッピングモール、場所	28
2	古河	24
3	市	20
4	学校	19
5	映画館	18
6	スタバ、店	15
7	公園、施設、勉強	9
8	校則、人、部活	8
9	授業	7

内容としては、遊び場所（ショッピングモール、映画館、スタバ、その他のお店、スポーツ施設等）やイベントの充実を求める意見が多く見られた。そのほか、バス等の交通機関の充実を求める意見があったほか、自習室（学校内を含む）等、勉強できる場所や子ども食堂を求める意見も一部で見られた。

2. 地区別の状況

中学2年生の回答を、Q1で尋ねた学校IDにより居住地区別に分類し、集計した。

(1) 家庭環境

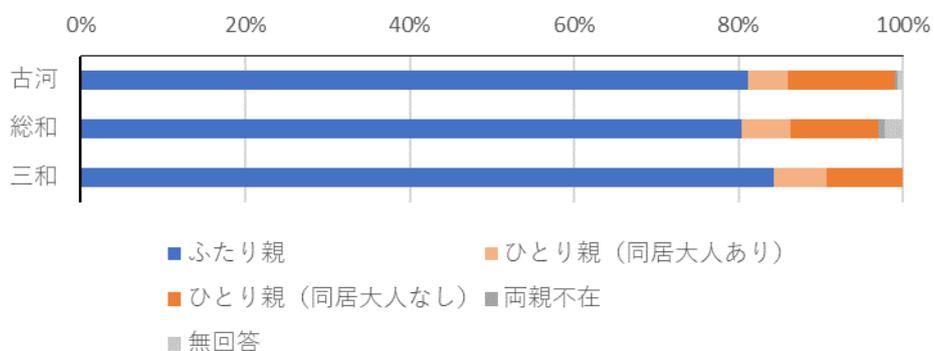
親の状況

地区別に大きな差は見られず、ふたり親以外の世帯が各地区20%程度存在する。

図表 3-53 地区別の親の状況（中学2年生）

回答者数（人）

地区	ふたり親	ひとり親 （同居大人あり）	ひとり親 （同居大人なし）	両親不在	無回答	総計
古河地区	262	16	42	1	2	323
総和地区	319	24	42	3	9	397
三和地区	172	13	19	0	0	204
無回答	19	4	2	0	1	26
総計	772	57	105	4	12	950



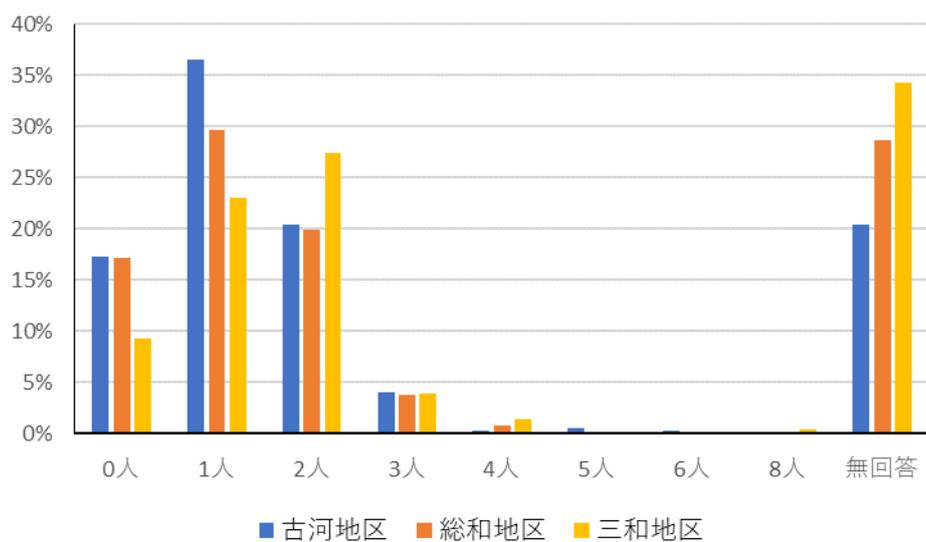
きょうだい数

回答者自身を除くきょうだい数は、古河地区、総和地区では1人が最も多いが、三和地区は2人が最多となっている。無回答を除くきょうだい数の平均は、総和地区が1.18人と最も低く、古河地区1.20人、三和地区1.51人であった。

図表 3-54 地区別のきょうだい数（中学2年生）

回答者数（人）

地区	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	8人	無回答	総計
古河地区	56	118	66	13	1	2	1	0	66	323
総和地区	68	118	79	15	3	0	0	0	114	397
三和地区	19	47	56	8	3	0	0	1	70	204
無回答	2	7	5	1	1	0	0	0	10	26
総計	145	290	206	37	8	2	1	1	260	950



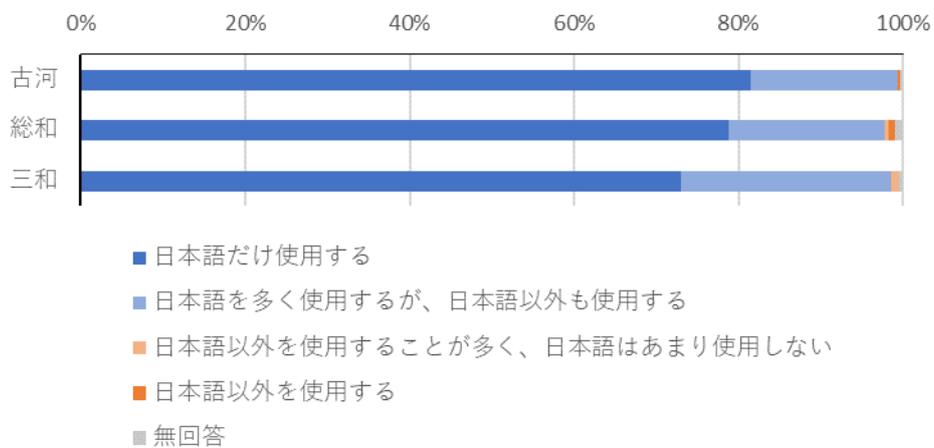
日常使用言語

外国語中心の生徒の割合は、いずれの地区も 0.3%～1.3%であった。

図表 3-55 地区別の日常使用言語（中学2年生）

回答者数（人）

地区	日本語だけを話す	日本語を多く話す が、日本語以外の言葉も話す	日本語以外の言葉 を話すことが多く、 日本語はあまり話さない	日本語以外の言葉 を話す	無回答	総計
古河地区	263	58	0	1	1	323
総和地区	313	75	2	3	4	397
三和地区	149	52	2	0	1	204
無回答	16	8	0	0	2	26
総計	741	193	4	4	8	950



(2) 生活の状況

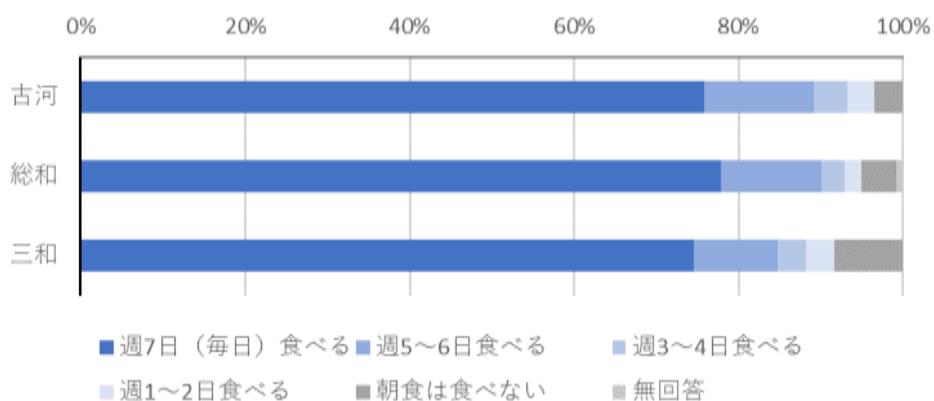
朝食の欠食状況

古河地区、総和地区の生徒は似たような回答の傾向であった。三和地区では「朝食は食べない」と回答した生徒の割合が他の地区よりも多い。

図表 3-56 地区別の朝食の欠食状況（中学2年生）

回答者数（人）

地区	週7日（毎日）食べる	週5～6日食べる	週3～4日食べる	週1～2日食べる	朝ご飯は食べない	無回答	総計
古河地区	245	43	13	11	11	0	323
総和地区	309	49	11	8	17	3	397
三和地区	152	21	7	7	17	0	204
無回答	21	2	1	1	0	1	26
総計	727	115	32	27	45	4	950



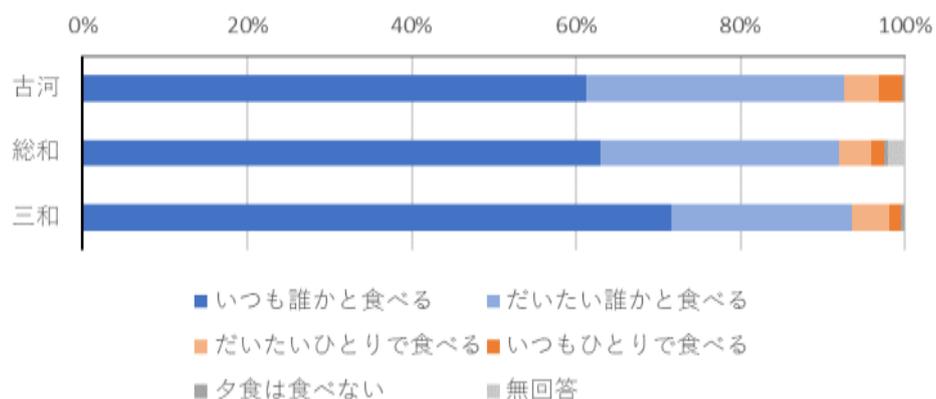
夕食を一人で食べる頻度

三和地区は、夕食を「いつも誰かと食べる」と回答した生徒の割合が他の地区よりも高いが、「だいたい誰かと食べる」までを合わせると、地区ごとに大きな差は見られない。

図表 3-57 地区別の夕食を一人で食べる頻度（中学2年生）

回答者数（人）

地区	いつも誰かと食べる	だいたい誰かと食べる	だいたいひとりで食べる	いつもひとりで食べる	夜ご飯は食べない	無回答	総計
古河地区	198	101	14	9	1	0	323
総和地区	250	115	16	6	2	8	397
三和地区	146	45	9	3	1	0	204
無回答	17	5	1	2	0	1	26
総計	611	266	40	20	4	9	950

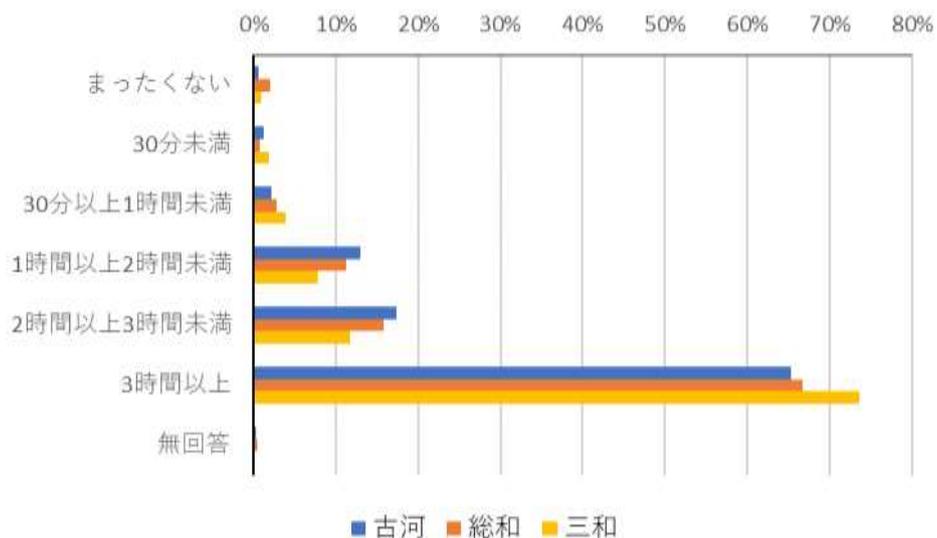


自分のために使える時間

いずれの地区も「3時間以上」と回答した生徒の割合が最も高く、地区別に大きな差は見られない。

図表 3-58 地区別の自分のために使える時間（中学2年生）

自分のために使える時間	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
まったくない	2	0.6%	8	2.0%	2	1.0%
30分未満	4	1.2%	3	0.8%	4	2.0%
30分以上1時間未満	7	2.2%	11	2.8%	8	3.9%
1時間以上2時間未満	42	13.0%	45	11.3%	16	7.8%
2時間以上3時間未満	56	17.3%	63	15.9%	24	11.8%
3時間以上	211	65.3%	265	66.8%	150	73.5%
無回答	1	0.3%	2	0.5%	0	0.0%
総計	323	100.0%	397	100.0%	204	100.0%

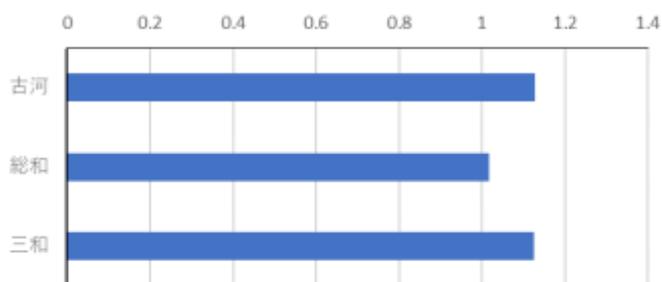


家がないアイテム

家がないアイテムの数の平均は、総和地区が 1.02 個と最も多く、古河地区 1.13 個、三和地区 1.13 個と続く（無回答を除く平均値）。

図表 3-59 地区別の家がないアイテムの数（中学 2 年生）

地区	平均個数
古河地区	1.13
総和地区	1.02
三和地区	1.13
無回答	1.60
総計	1.09



(3) 悩みや困りごと・相談相手

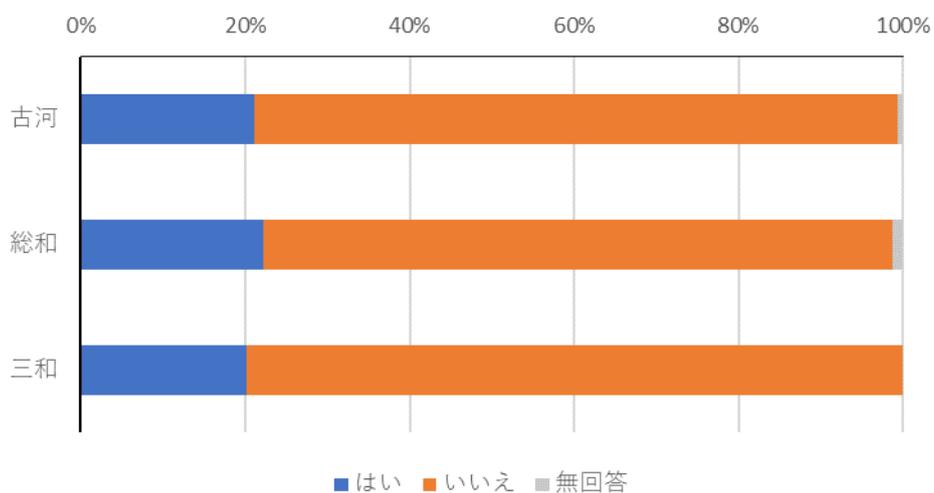
悩みや困りごとの有無

悩みや困りごとがあると回答した生徒の割合は、いずれの地区も 20%～22%であった。

図表 3-60 地区別の悩みや困りごとの有無（中学2年生）

回答者数（人）

地区	はい	いいえ	無回答	総計
古河地区	68	253	2	323
総和地区	88	304	5	397
三和地区	41	163	0	204
無回答	4	21	1	26
総計	201	741	8	950

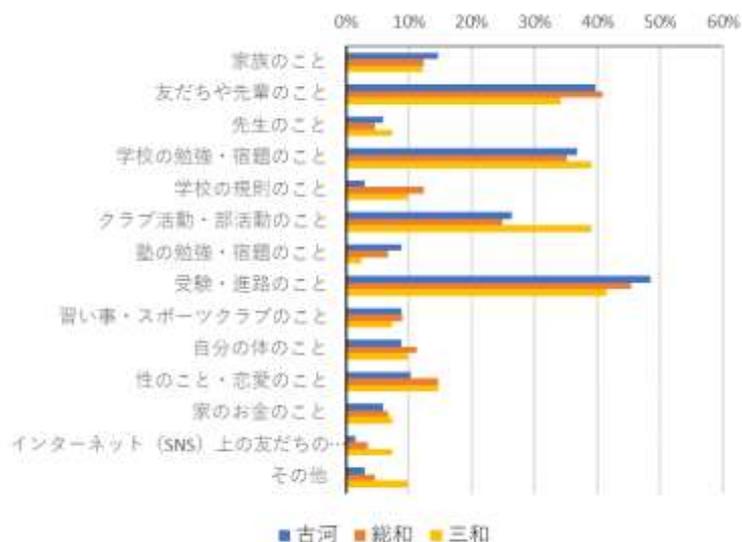


悩みや困りごと

古河地区の生徒は、「塾の勉強・宿題のこと」、「受験・進路のこと」を選択した割合が他の地区よりも高い。総和地区の生徒は、「学校の規則のこと」を選択した割合が他の地区よりも高い。三和地区の生徒は、「クラブ活動・部活動のこと」、「インターネット（SNS）上の友だちのこと」を選択した割合が他の地区よりも高い。

図表 3-61 地区別の悩みや困りごと（中学2年生）

悩み・困りごと	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	10	14.7%	11	12.5%	5	12.2%
友だちや先輩のこと	27	39.7%	36	40.9%	14	34.1%
先生のこと	4	5.9%	4	4.5%	3	7.3%
学校の勉強・宿題のこと	25	36.8%	31	35.2%	16	39.0%
学校の規則のこと	2	2.9%	11	12.5%	4	9.8%
クラブ活動・部活動のこと	18	26.5%	22	25.0%	16	39.0%
塾の勉強・宿題のこと	6	8.8%	6	6.8%	1	2.4%
受験・進路のこと	33	48.5%	40	45.5%	17	41.5%
習い事・スポーツクラブのこと	6	8.8%	8	9.1%	3	7.3%
自分の体のこと	6	8.8%	10	11.4%	4	9.8%
性のこと・恋愛のこと	7	10.3%	13	14.8%	6	14.6%
家のお金のこと	4	5.9%	6	6.8%	3	7.3%
インターネット（SNS）上の友だちのこと	1	1.5%	3	3.4%	3	7.3%
その他	2	2.9%	4	4.5%	4	9.8%
総計	68	100.0%	88	100.0%	41	100.0%



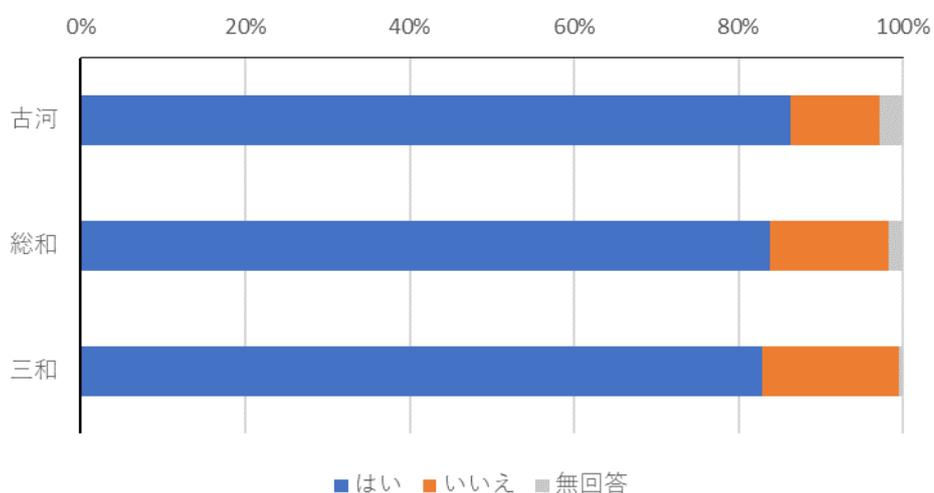
相談相手の有無

悩みや困りごと相談できる相手がいると回答した生徒の割合は、古河地区が 86.4%と最も高く、総和地区 83.9%、三和地区 82.8%と続く。

図表 3-62 地区別の相談相手の有無（中学2年生）

回答者数（人）

地区	はい	いいえ	無回答	総計
古河地区	279	35	9	323
総和地区	333	57	7	397
三和地区	169	34	1	204
無回答	20	5	1	26
総計	801	131	18	950

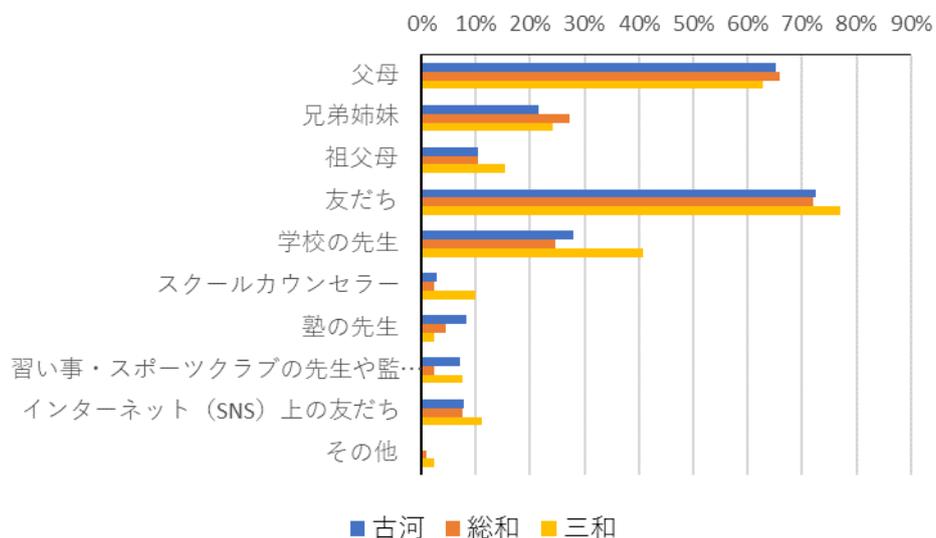


相談相手

相談相手がいると回答した生徒の相談相手は、いずれの地区も「友だち」、「父母」が中心となっているが、三和地区では「学校の先生」、「スクールカウンセラー」を選択した割合が他の地区よりも高い。

図表 3-63 地区別の相談相手（中学2年生）

相談相手	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
父母	182	65.2%	219	65.8%	106	62.7%
兄弟姉妹	60	21.5%	91	27.3%	41	24.3%
祖父母	29	10.4%	35	10.5%	26	15.4%
友だち	202	72.4%	240	72.1%	130	76.9%
学校の先生	78	28.0%	82	24.6%	69	40.8%
スクールカウンセラー	8	2.9%	8	2.4%	17	10.1%
塾の先生	23	8.2%	15	4.5%	4	2.4%
習い事・スポーツクラブの先生や監督・コーチ	20	7.2%	8	2.4%	13	7.7%
インターネット（SNS）上の友だち	22	7.9%	25	7.5%	19	11.2%
その他	0	0.0%	3	0.9%	4	2.4%
総計	279	100.0%	333	100.0%	169	100.0%

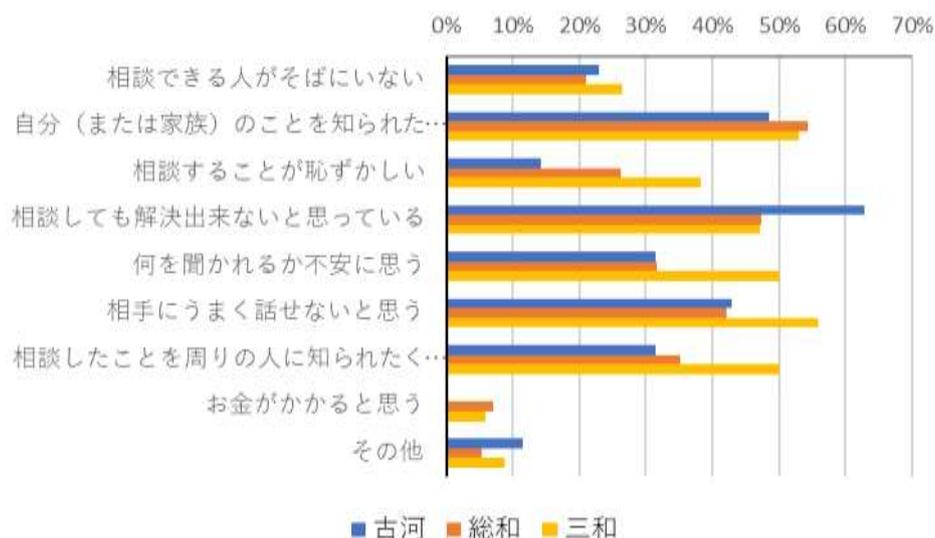


相談できない理由

相談できない理由は、古河地区では「相談しても解決出来ないと思っている」と回答した割合が他の地区よりも高く、「相談することが恥ずかしい」は他の地区よりも低くなっている。総和地区では「自分（または家族）のことを知られたくない」と回答した割合が他の地区よりもやや高い。三和地区では「相談することが恥ずかしい」「何を聞かれるか不安に思う」、「相手にうまく話せないと思う」「相談したことを周りの人に知られたくない」と回答した割合がそれぞれ他の地区よりも高くなっている。

図表 3-64 地区別の相談できない理由（中学2年生）

相談できない理由	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
相談できる人がそばにいない	8	22.9%	12	21.1%	9	26.5%
自分（または家族）のことを知られたくない	17	48.6%	31	54.4%	18	52.9%
相談することが恥ずかしい	5	14.3%	15	26.3%	13	38.2%
相談しても解決出来ないと思っている	22	62.9%	27	47.4%	16	47.1%
何を聞かれるか不安に思う	11	31.4%	18	31.6%	17	50.0%
相手にうまく話せないと思う	15	42.9%	24	42.1%	19	55.9%
相談したことを周りの人に知られたくない	11	31.4%	20	35.1%	17	50.0%
お金がかかると思う	0	0.0%	4	7.0%	2	5.9%
その他	4	11.4%	3	5.3%	3	8.8%
総計	35	100.0%	57	100.0%	34	100.0%



(4) 学習の状況

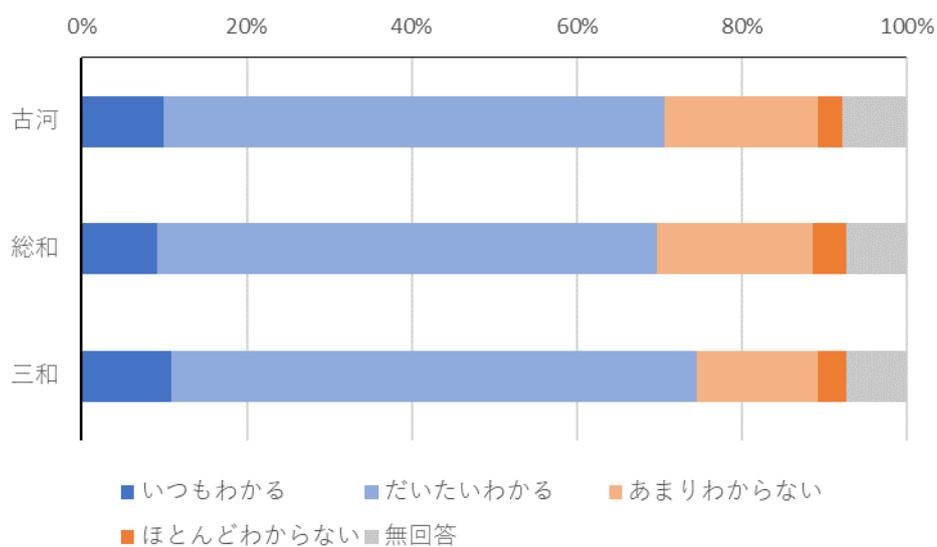
学校の授業の理解度

学校の授業の理解度は、地区別に大きな違いは見られない。

図表 3-65 地区別の学校の授業の理解度（中学2年生）

回答者数（人）

地区	いつもわかる	だいたいわかる	あまりわからない	ほとんどわからない	無回答	総計
古河地区	32	196	60	10	25	323
総和地区	36	241	75	16	29	397
三和地区	22	130	30	7	15	204
無回答	0	15	6	0	5	26
総計	90	582	171	33	74	950

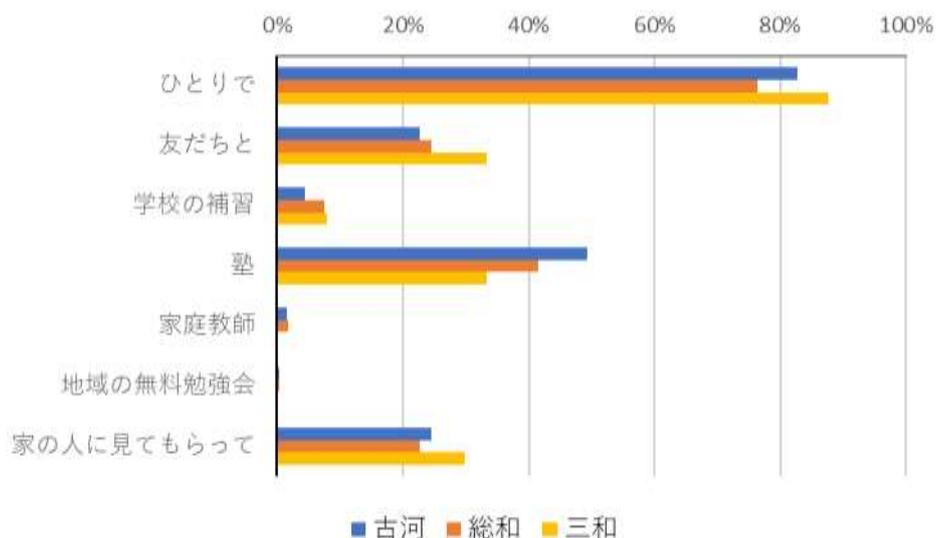


学校の授業以外での勉強方法

「塾で勉強する」と回答した生徒の割合は、古河地区が 49.2%と最も高く、三和地区では 33.3%と最も低い。他方、三和地区では、「ひとりで勉強する」「友だちと勉強する」「家の人に見てもらって勉強する」と回答した割合が他の地区よりも高い。

図表 3-66 地区別の学校の授業以外での勉強方法（中学2年生）

授業以外の勉強方法	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
ひとりで	267	82.7%	303	76.3%	179	87.7%
友だちと	73	22.6%	97	24.4%	68	33.3%
学校の補習	14	4.3%	30	7.6%	16	7.8%
塾	159	49.2%	165	41.6%	68	33.3%
家庭教師	5	1.5%	7	1.8%	0	0.0%
地域の無料勉強会	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%
家の人に見てもらって	79	24.5%	90	22.7%	61	29.9%
総計	323	100.0%	397	100.0%	204	100.0%



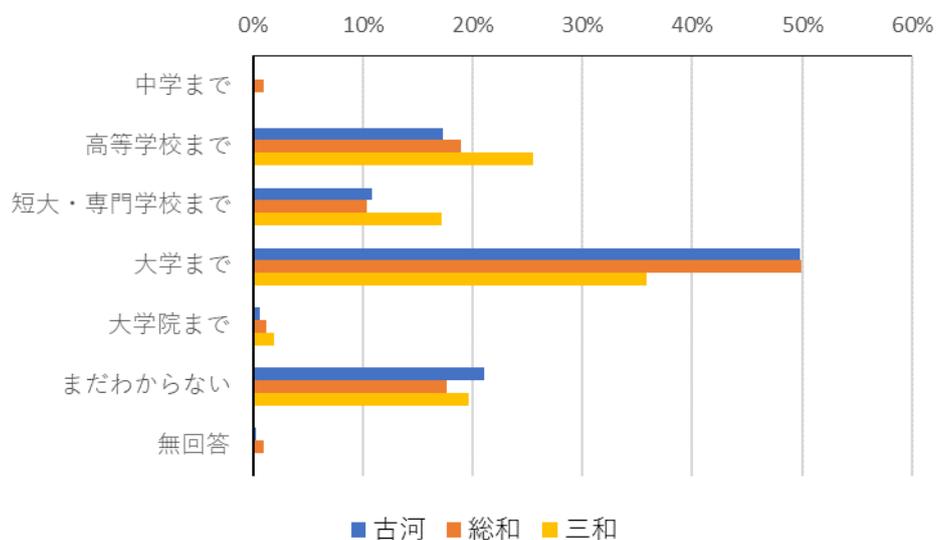
進学希望

古河地区、総和地区はいずれも「大学まで」と回答した生徒が約半数を占め、その他の選択肢についても似たような傾向が見られた。

三和地区は、「高等学校まで」「短大・専門学校まで」と回答した生徒の割合が他の地区よりも高くなっている。

図表 3-67 地区別の将来の進学希望（中学2年生）

進学希望	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
中学まで		0.0%	4	1.0%	0	0.0%
高等学校まで	56	17.3%	75	18.9%	52	25.5%
短大・専門学校まで	35	10.8%	41	10.3%	35	17.2%
大学まで	161	49.8%	198	49.9%	73	35.8%
大学院まで	2	0.6%	5	1.3%	4	2.0%
まだわからない	68	21.1%	70	17.6%	40	19.6%
無回答	1	0.3%	4	1.0%	0	0.0%
総計	323	100.0%	397	100.0%	204	100.0%



(5) 部活動の状況

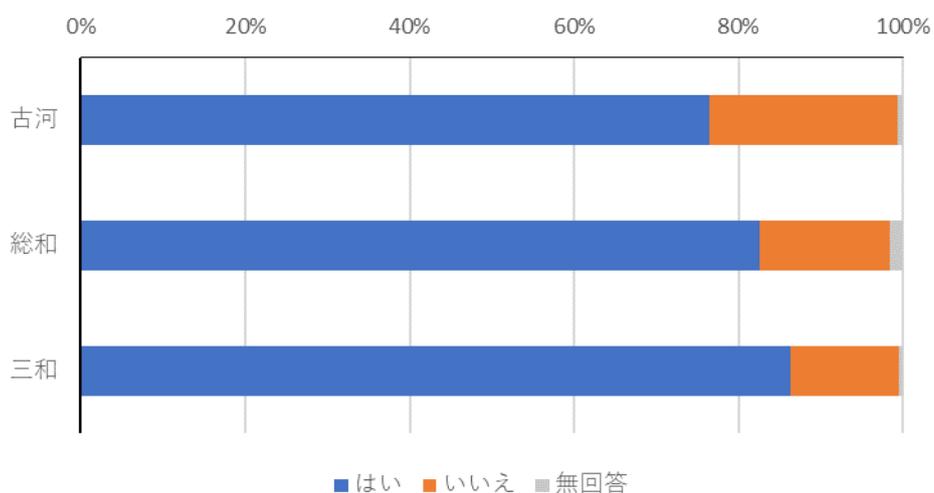
部活動の参加有無

部活動に参加している生徒の割合は、三和地区が86.3%と最も高く、次いで総和地区82.6%、古河地区76.5%となっている。

図表 3-68 地区別の部活動への参加有無（中学2年生）

回答者数（人）

地区	はい	いいえ	無回答	総計
古河地区	247	74	2	323
総和地区	328	63	6	397
三和地区	176	27	1	204
無回答	24	1	1	26
総計	775	165	10	950



部活動に参加していない理由

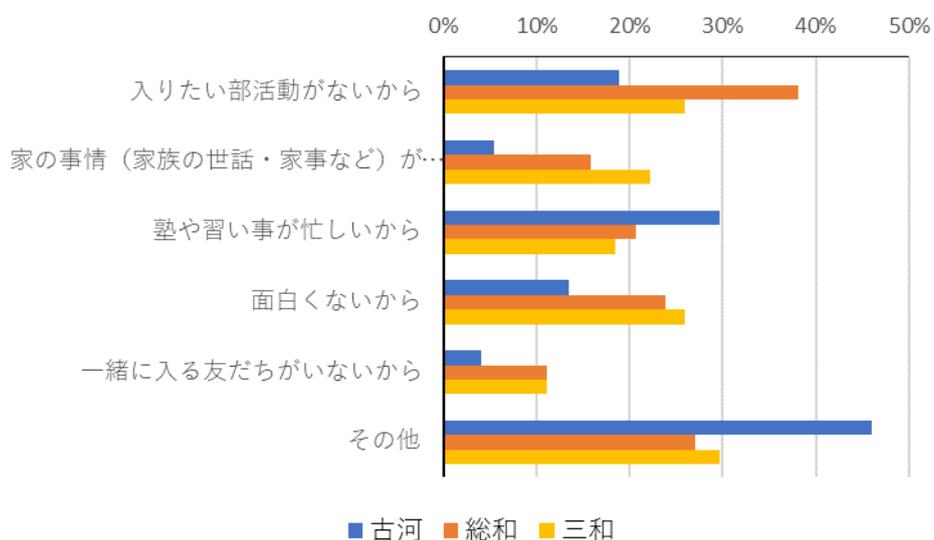
古河地区では、「その他」、「塾や習い事が忙しいから」と回答した生徒の割合が他の地区よりも高い。（「その他」は、クラブチームに所属しているため、以前は参加していたが退部した等の回答が多い。）

総和地区では、「入りたい部活動がないから」と回答した生徒の割合が他の地区よりも高い。

三和地区では、「家の事情（家族の世話・家事など）があるから」と回答した生徒の割合が他の地区よりも高い。

図表 3-69 地区別の部活動への不参加理由（中学2年生）

不参加理由	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
入りたい部活動がないから	14	18.9%	24	38.1%	7	25.9%
家の事情（家族の世話・家事など）があるから	4	5.4%	10	15.9%	6	22.2%
塾や習い事が忙しいから	22	29.7%	13	20.6%	5	18.5%
面白くないから	10	13.5%	15	23.8%	7	25.9%
一緒に入る友だちがいないから	3	4.1%	7	11.1%	3	11.1%
その他	34	45.9%	17	27.0%	8	29.6%
総計	74	100.0%	63	100.0%	27	100.0%



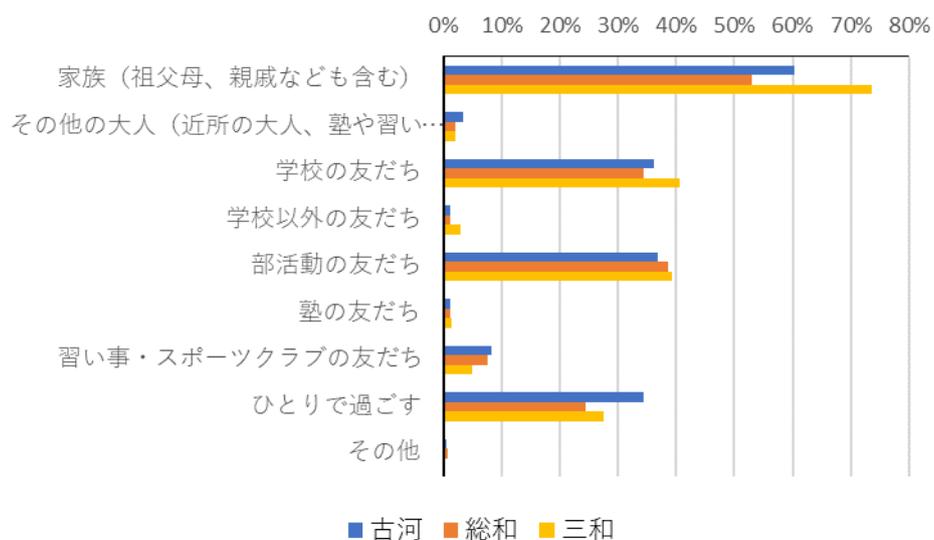
(6) 居場所

放課後を過ごす相手

いずれの地区も、「家族(祖父母、親戚なども含む)」、「学校の友だち」、「部活動の友だち」、「ひとりで過ごす」が上位となっている。古河地区では「ひとりで過ごす」が他の地区よりも多く、三和地区では「家族(祖父母、親戚なども含む)」が他の地区よりも多くなっている。

図表 3-70 地区別の放課後を過ごす相手 (中学2年生)

放課後を過ごす相手	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
家族(祖父母、親戚なども含む)	195	60.4%	210	52.9%	150	73.5%
その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生)	11	3.4%	8	2.0%	4	2.0%
学校の友だち	117	36.2%	137	34.5%	83	40.7%
学校以外の友だち	4	1.2%	5	1.3%	6	2.9%
部活動の友だち	119	36.8%	153	38.5%	80	39.2%
塾の友だち	4	1.2%	5	1.3%	3	1.5%
習い事・スポーツクラブの友だち	27	8.4%	30	7.6%	10	4.9%
ひとりで過ごす	111	34.4%	97	24.4%	56	27.5%
その他	2	0.6%	3	0.8%	0	0.0%
総計	323	100.0%	397	100.0%	204	100.0%

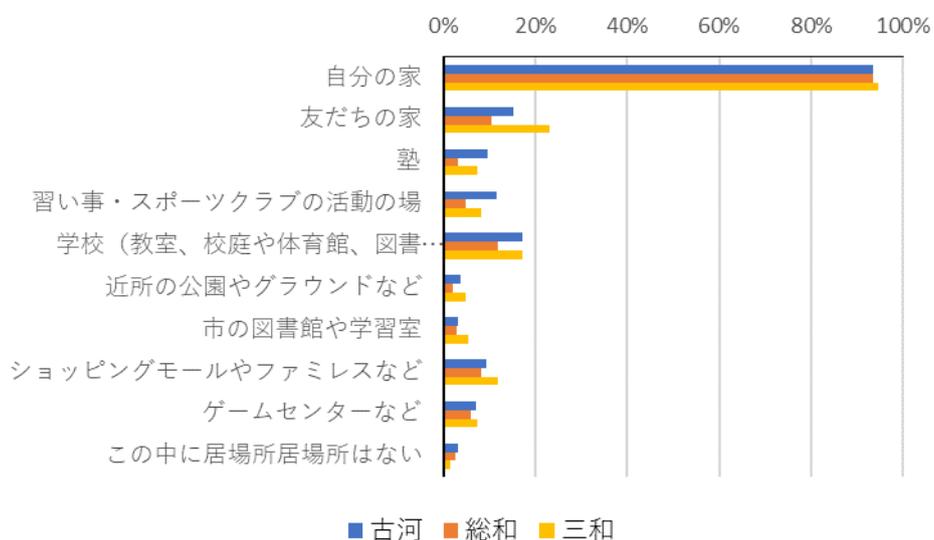


ほっとできる居場所

ほっとできる居場所は、いずれの地区も「自宅」が最も多くなっている。ほっとできる居場所の数の平均は、三和地区が1.81個と最も多く、古河地区1.72個、総和地区1.47個と続く。

図表 3-71 地区別のほっとできる居場所（中学2年生）

ほっとできる居場所	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
自分の家	302	93.5%	371	93.5%	193	94.6%
友だちの家	49	15.2%	42	10.6%	47	23.0%
塾	31	9.6%	13	3.3%	15	7.4%
習い事・スポーツクラブの活動の場	37	11.5%	19	4.8%	17	8.3%
学校（教室、校庭や体育館、図書室、部活など）	56	17.3%	47	11.8%	35	17.2%
近所の公園やグラウンドなど	12	3.7%	8	2.0%	10	4.9%
市の図書館や学習室	10	3.1%	12	3.0%	11	5.4%
ショッピングモールやファミレスなど	30	9.3%	33	8.3%	24	11.8%
ゲームセンターなど	23	7.1%	24	6.0%	15	7.4%
この中に居場所はない	10	3.1%	10	2.5%	3	1.5%
総計	323	100.0%	397	100.0%	204	100.0%



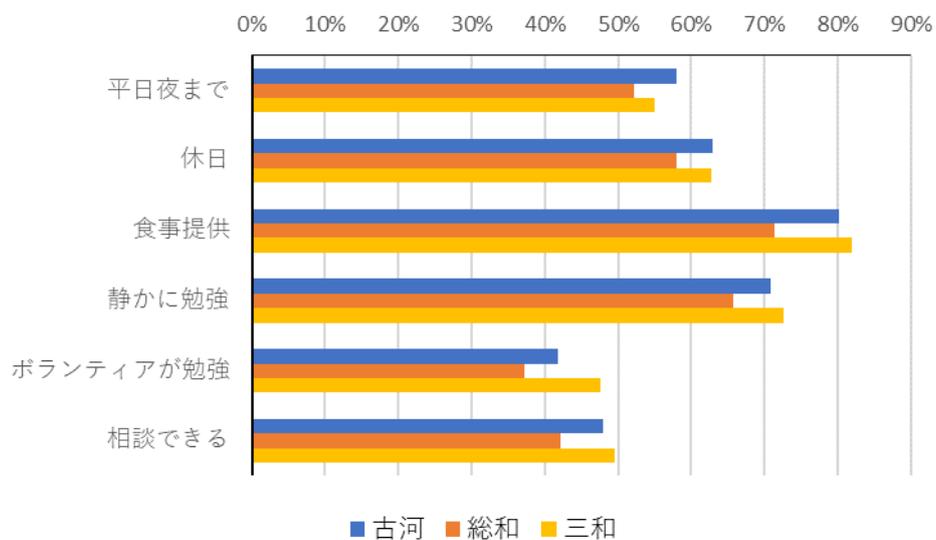
居場所の利用希望

いずれの項目も、古河地区、三和地区が「使ってみたい」「興味がある」と回答した生徒の割合が、総和地区の生徒よりも高くなっている。

図表 3-72 地区別の居場所の利用希望（中学2年生）

居場所の利用希望	古河地区		総和地区		三和地区	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
平日夜まで	201	54.3%	163	54.0%	108	58.1%
休日	207	55.9%	186	61.6%	124	66.7%
食事提供	296	80.0%	240	79.5%	154	82.8%
静かに勉強	237	64.1%	208	68.9%	135	72.6%
ボランティアが勉強	150	40.5%	106	35.1%	77	41.4%
相談できる	180	48.6%	146	48.3%	109	58.6%
総計	370	100.0%	302	100.0%	186	100.0%

※総計以外の回答者数は、「使ってみたい」「興味がある」の合計



(7) 自己認識

今の自分が好き。

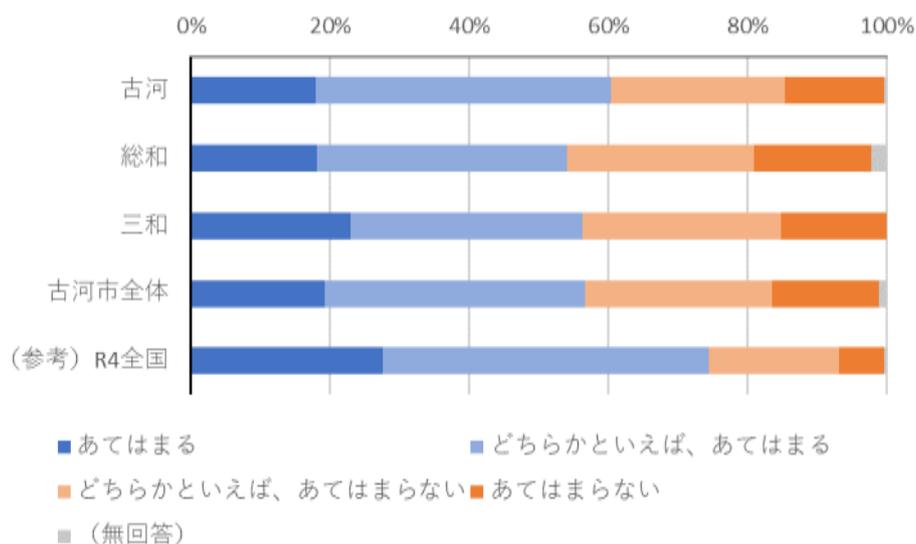
地区別に大きな差異は見られないが、古河市全体では、全国と比較して「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した生徒の割合が低い。

※全国のデータは、内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和4年度）」（令和5年3月）より、14歳の回答を参照。

図表 3-73 地区別の自己肯定感（中学2年生）

回答者数（人）

地区	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
古河	58	137	81	46	1	323
総和	72	143	106	67	9	397
三和	47	68	58	31	0	204
無回答	5	8	10	2	1	26
古河市全体	182	356	255	146	11	950
(参考) R4 全国	27.6%	46.9%	18.7%	6.5%	0.3%	100.0%



うまくいくかわからないことにも、がんばって取り組む。

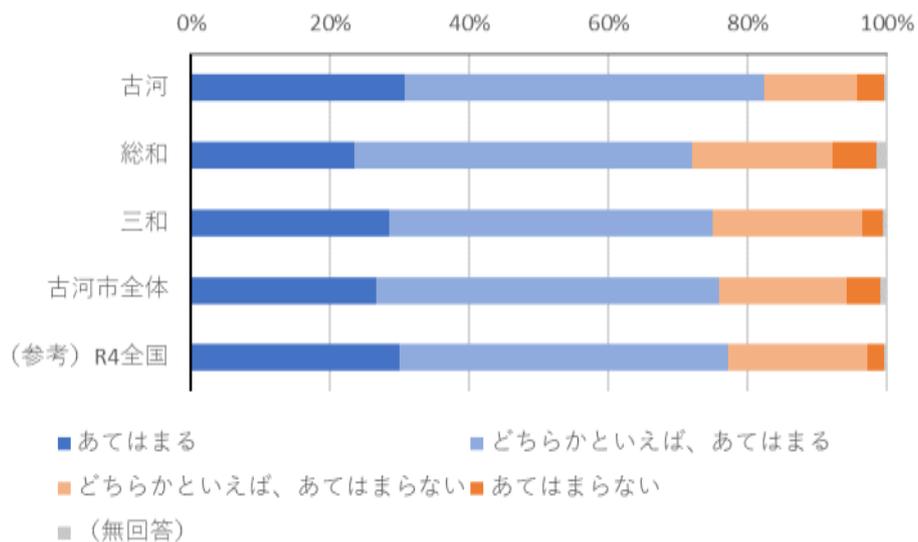
地区別に大きな差異は見られず、全国との比較においても同様の傾向が見られた。

※全国のデータは、内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和4年度）」（令和5年3月）より、14歳の回答を参照。

図表 3-74 地区別のチャレンジ精神（中学2年生）

回答者数（人）

地区	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
古河	99	167	43	13	1	323
総和	93	193	80	25	6	397
三和	58	95	44	6	1	204
無回答	4	13	6	2	1	26
古河市全体	254	468	173	46	9	950
(参考) R4 全国	29.9%	47.3%	20.1%	2.4%	0.3%	100.0%



自分は役に立たないと強く感じる。

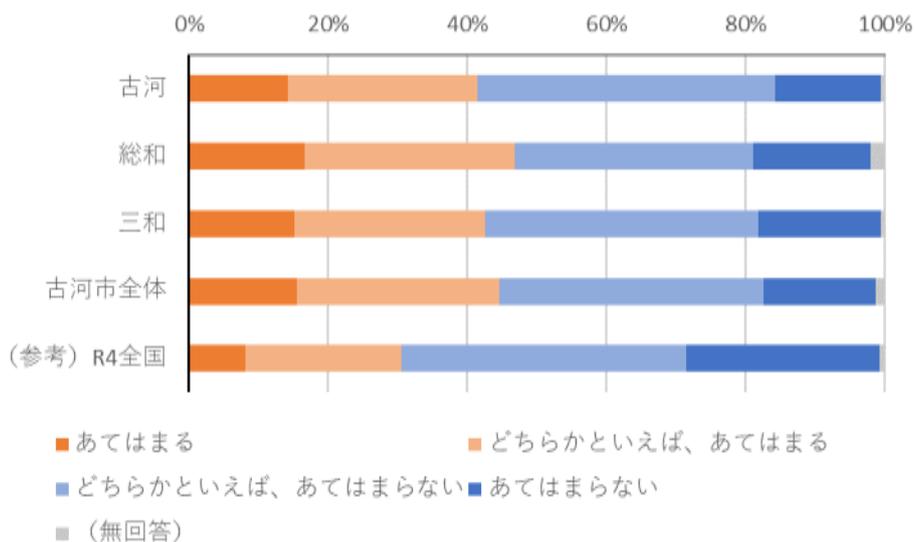
地区別に大きな差異は見られないが、古河市全体では、全国と比較して「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した生徒の割合が高い。

※全国のデータは、内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和4年度）」（令和5年3月）より、14歳の回答を参照。

図表 3-75 地区別の自己有用感（中学2年生）

回答者数（人）

地区	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
古河	46	88	138	49	2	323
総和	66	120	136	67	8	397
三和	31	56	80	36	1	204
無回答	4	13	6	2	1	26
古河市全体	147	277	360	154	12	950
(参考) R4 全国	8.2%	22.4%	40.8%	27.9%	0.7%	100.0%



自分の将来について、明るい希望を持っている。

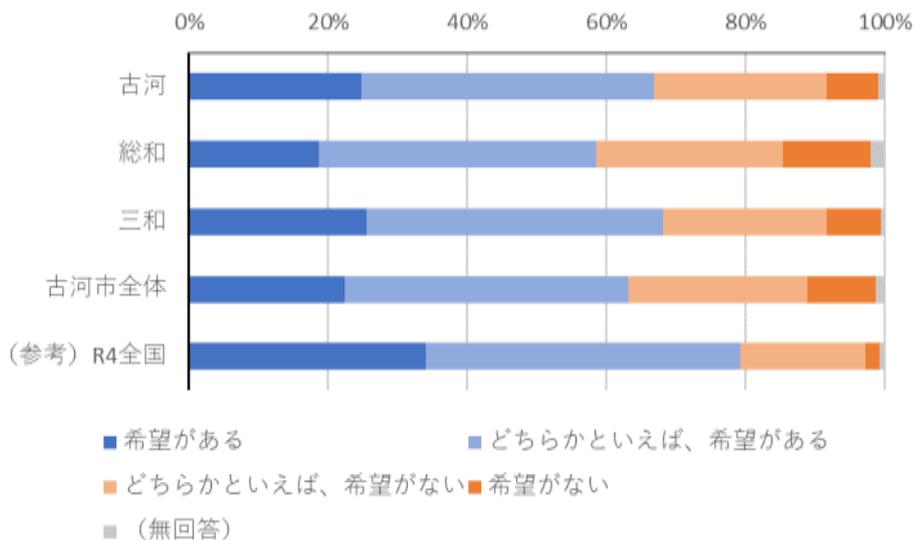
地区別に大きな差異は見られないが、古河市全体では、全国と比較して「希望がある」「どちらかといえば、希望がある」と回答した生徒の割合が低い。

※全国のデータは、内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和4年度）」（令和5年3月）より、14歳の回答を参照。

図表 3-76 地区別の将来への希望（中学2年生）

回答者数（人）

地区	希望がある	どちらかといえば、希望がある	どちらかといえば、希望がない	希望がない	無回答	総計
古河	80	136	80	24	3	323
総和	74	158	107	50	8	397
三和	52	87	48	16	1	204
無回答	6	7	9	3	1	26
古河市全体	212	388	244	93	13	950
(参考) R4 全国	34.0%	45.2%	18.0%	2.0%	0.7%	100.0%



社会のために役立つことをしたいと思う。

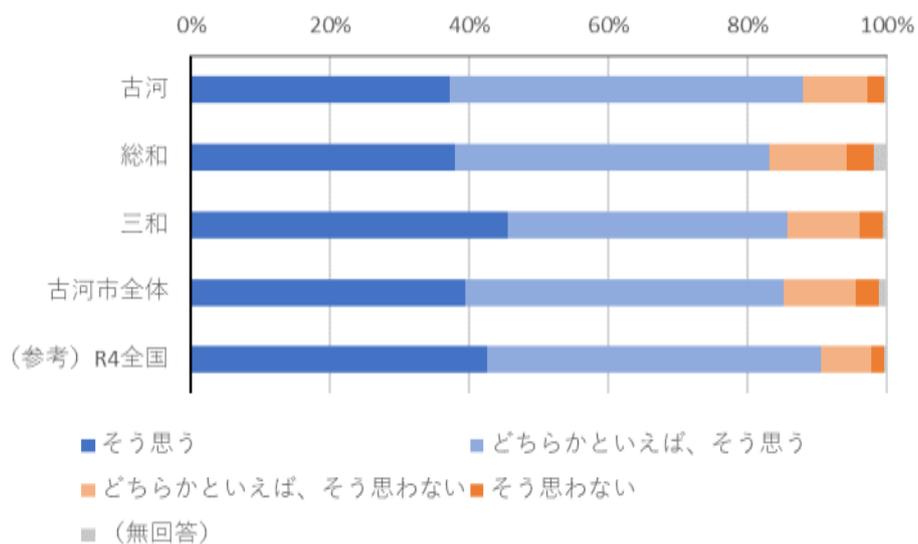
地区別に大きな差異は見られず、全国との比較においても同様の傾向が見られた。

※全国のデータは、内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和4年度）」（令和5年3月）より、14歳の回答を参照。

図表 3-77 地区別の社会貢献意欲（中学2年生）

回答者数（人）

地区	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	総計
古河	120	164	30	8	1	323
総和	151	179	44	16	7	397
三和	93	82	21	7	1	204
無回答	10	11	3	1	1	26
古河市全体	374	436	98	32	10	950
(参考) R4 全国	42.5%	48.0%	7.1%	2.0%	0.3%	100.0%



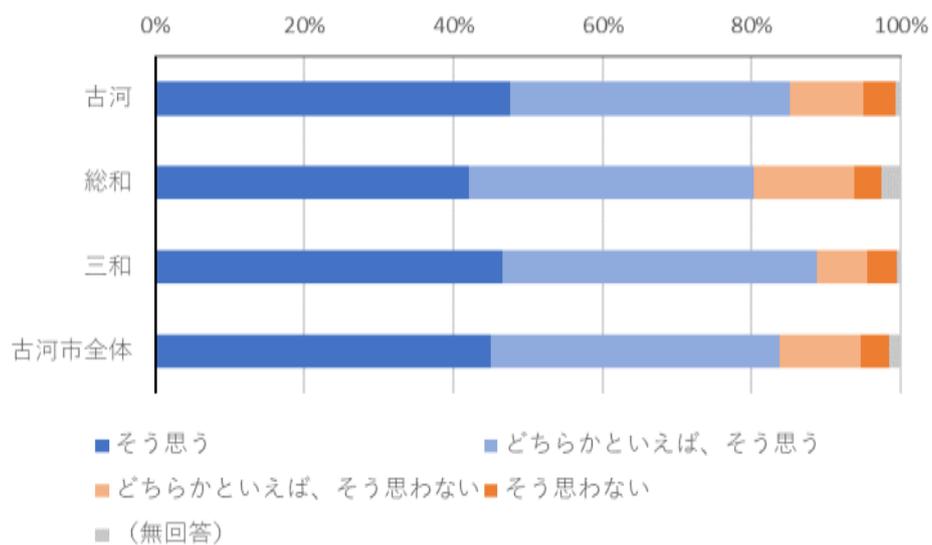
今の生活が充実している。

地区別に大きな差異は見られない。(年齢別のデータが入手できなかったため、全国データとの比較は省略した。)

図表 3-78 地区別の今の充実感 (中学2年生)

回答者数 (人)

地区	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	総計
古河	154	121	32	14	2	323
総和	167	152	53	15	10	397
三和	95	86	14	8	1	204
無回答	12	8	5	0	1	26
古河市全体	428	367	104	37	14	950



3. 家庭環境別の状況

アンケート設問の中から、親の状況、きょうだい数を用い、中学2年生の回答を家庭環境別に集計した。親の状況については、回答者をふたり親、ひとり親（祖父母、おじ・おば等の同居大人あり）、ひとり親（同居大人なし）、両親不在に分類した。きょうだい数は、回答者自身を除く兄弟姉妹の人数が3人以上（回答者自身を含め4人きょうだい以上）を多子世帯と分類した。

なお、家庭環境に関する設問のうち、日常使用言語は、「日本語以外の言葉話すことが多く、日本語はあまり話さない」「日本語以外の言葉話す」と回答した生徒が950人中8人と少なく、十分な分析ができないことから、省略した。

(1) 生活の状況

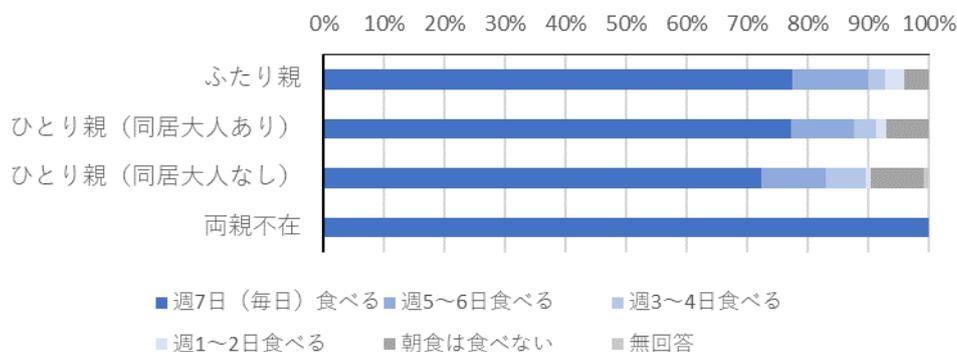
朝食の欠食状況

ひとり親世帯の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して、朝食を食べないことがあると回答した割合が高くなっている。

図表 3-79 親の状況別の朝食の欠食状況（中学2年生）

回答者数（人）

親の状況	週7日（毎日）食べる	週5～6日食べる	週3～4日食べる	週1～2日食べる	朝ご飯は食べない	無回答	総計
ふたり親	598	96	22	25	31	0	772
ひとり親（同居大人あり）	44	6	2	1	4	0	57
ひとり親（同居大人なし）	76	11	7	1	9	1	105
両親不在	4	0	0	0	0	0	4
無回答	5	2	1		1	3	12
総計	727	115	32	27	45	4	950

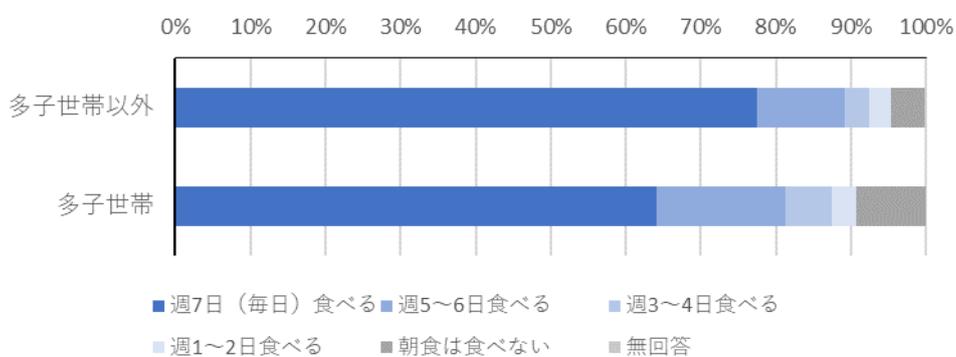


多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、朝食を食べないことがあると回答した割合が高くなっている。

図表 3-80 親の状況別の朝食の欠食状況（中学2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	週7日（毎日）食べる	週5～6日食べる	週3～4日食べる	週1～2日食べる	朝ご飯は食べない	無回答	総計
多子世帯以外	648	98	27	25	38	1	837
多子世帯	41	11	4	2	6	0	64
無回答	38	6	1	0	1	3	49
総計	727	115	32	27	45	4	950



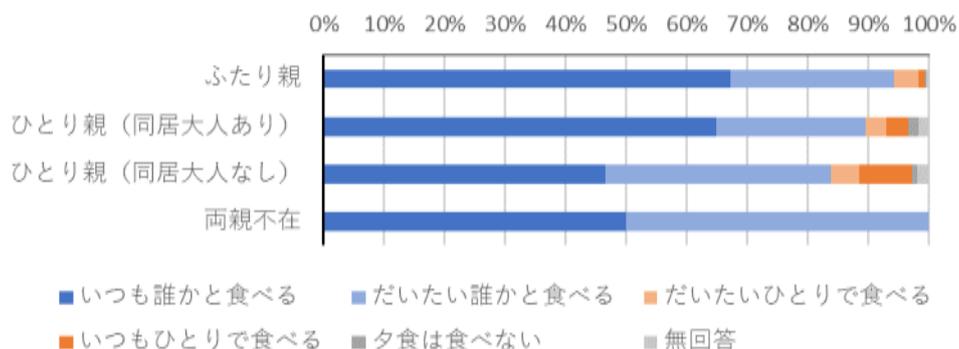
夕食を一人で食べる頻度

ひとり親世帯の生徒の方が、ふたり親世帯の生徒と比較して、夕飯を「いつも誰かと食べる」「だいたい誰かと食べる」と回答した割合が低い。

図表 3-81 親の状況別の夕食を一人で食べる頻度（中学2年生）

回答者数（人）

親の状況	いつも誰かと食べる	だいたい誰かと食べる	だいたいひとりで食べる	いつもひとりで食べる	夜ご飯は食べない	無回答	総計
ふたり親	519	208	31	9	2	3	772
ひとり親（同居大人あり）	37	14	2	2	1	1	57
ひとり親（同居大人なし）	49	39	5	9	1	2	105
両親不在	2	2	0	0	0	0	4
無回答	4	3	2	0	0	3	12
総計	611	266	40	20	4	9	950

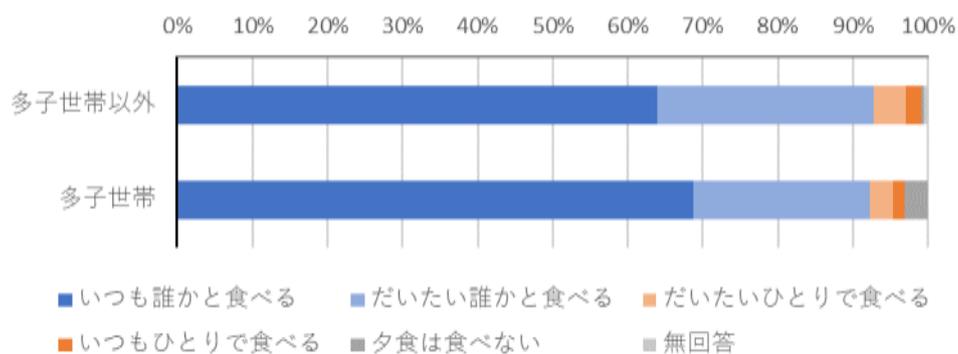


多子世帯の生徒と多子世帯以外の生徒で、夕飯を「いつも誰かと食べる」「だいたい誰かと食べる」と回答した割合は同程度であった。

図表 3-82 きょうだい数別の夕飯を一人で食べる頻度 (中学2年生)

回答者数 (人)

きょうだい数	いつも誰かと食べる	だいたい誰かと食べる	だいたいひとりで食べる	いつもひとりで食べる	夜ご飯は食べない	無回答	総計
多子世帯以外	360	65	25	7	1	7	465
多子世帯	35	1	1	0	0	0	37
無回答	360	97	10	4	2	17	490
総計	755	163	36	11	3	24	992

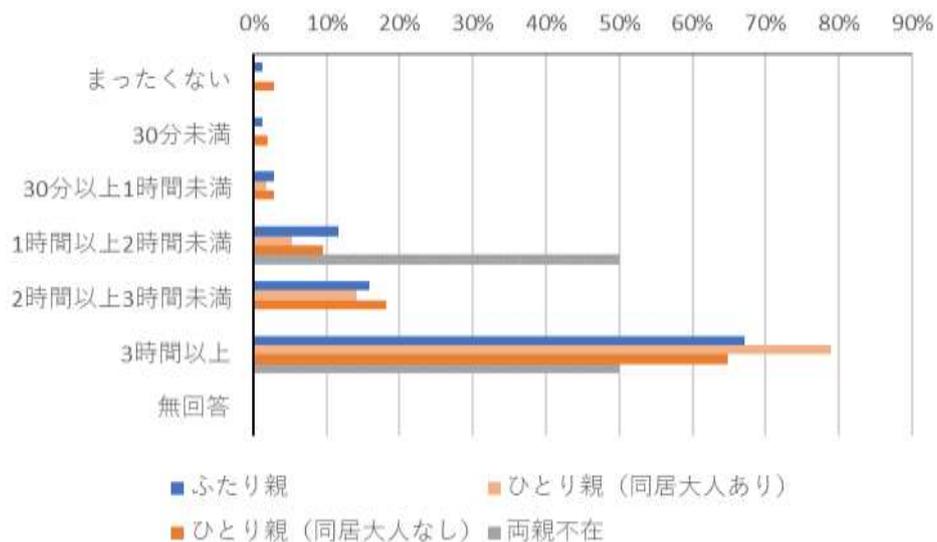


自分のために使える時間

親の状況別では、いずれの区分も「3時間以上」と回答した割合が最も高く、自分のために使える時間に大きな差は見られない。

図表 3-83 親の状況別の自分のために使える時間（中学2年生）

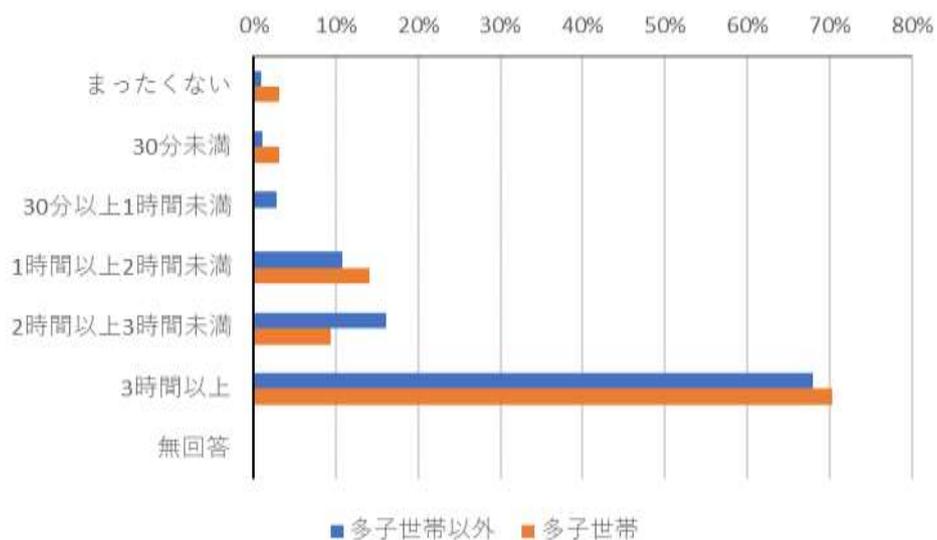
自分のために使える時間	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
まったくない	9	1.2%	0	0.0%	3	2.9%	0	0.0%
30分未満	10	1.3%	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%
30分以上1時間未満	22	2.8%	1	1.8%	3	2.9%	0	0.0%
1時間以上2時間未満	90	11.7%	3	5.3%	10	9.5%	2	50.0%
2時間以上3時間未満	122	15.8%	8	14.0%	19	18.1%	0	0.0%
3時間以上	518	67.1%	45	78.9%	68	64.8%	2	50.0%
無回答	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	772	100.0%	57	100.0%	105	100.0%	4	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒、多子世帯以外の生徒ともに「3時間以上」と回答した割合が最も高く、自分のために使える時間に大きな差は見られない。

図表 3-84 きょうだい数別の自分のために使える時間（中学2年生）

自分のために使える時間	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
まったくない	8	1.0%	2	3.1%
30分未満	9	1.1%	2	3.1%
30分以上1時間未満	24	2.9%	0	0.0%
1時間以上2時間未満	91	10.9%	9	14.1%
2時間以上3時間未満	135	16.1%	6	9.4%
3時間以上	569	68.0%	45	70.3%
無回答	1	0.1%	0	0.0%
総計	837	100.0%	64	100.0%



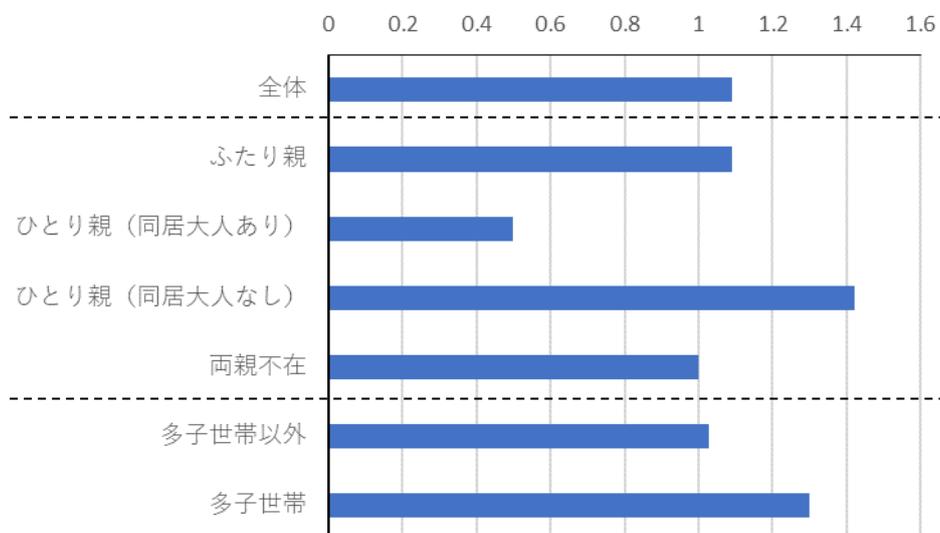
家がないアイテム

親の状況別では、家がないアイテムの数の平均は、ふたり親世帯が1.09個であるのに対し、ひとり親（同居大人なし）世帯では1.42個とふたり親世帯よりも多くなっている。

きょうだい数別では、多子世帯以外が1.03個であるのに対し、多子世帯では1.30個となっている。

図表 3-85 家庭環境別の家がないアイテムの数（中学2年生）

家庭環境		平均個数
全体		1.09
親の状況	ふたり親	1.09
	ひとり親（同居大人あり）	0.50
	ひとり親（同居大人なし）	1.42
	両親不在	1.00
きょうだい数	多子世帯以外	1.03
	多子世帯	1.30



(2) 悩みや困りごと・相談相手

悩みや困りごとの有無

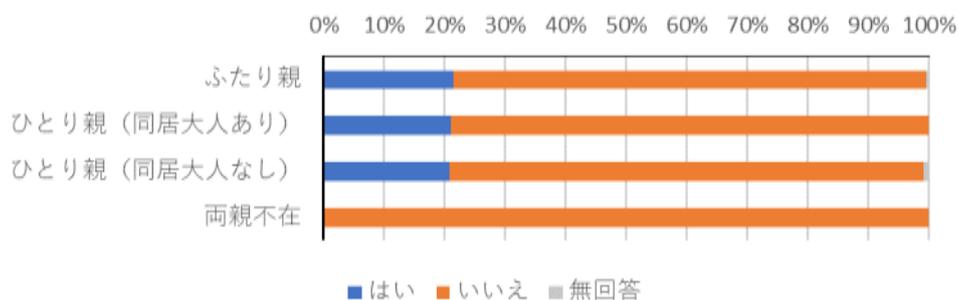
ふたり親世帯の生徒、ひとり親世帯の生徒ともに、悩みや困りごとがあると回答した割合は21%前後で同程度であった。

両親不在世帯の生徒は悩みや困りごとがあると回答した人はいなかったが、対象者が4人しかいないため、結果の読み取りには留意が必要である。

図表 3-86 親の状況別の悩みや困りごとの有無（中学2年生）

回答者数（人）

親の状況	はい	いいえ	無回答	総計
ふたり親	166	602	4	772
ひとり親（同居大人あり）	12	45	0	57
ひとり親（同居大人なし）	22	82	1	105
両親不在	0	4	0	4
無回答	1	8	3	12
総計	201	741	8	950

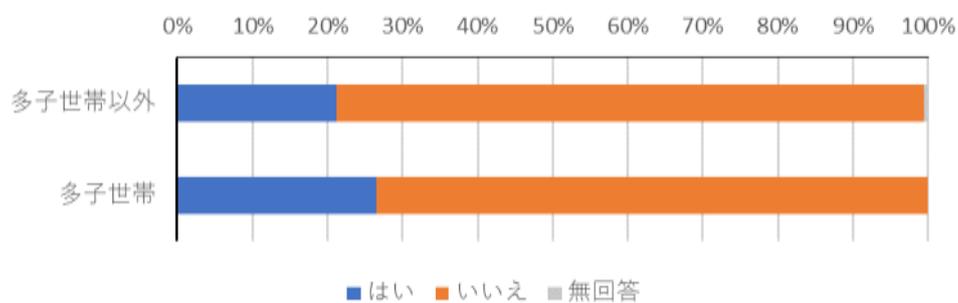


多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、悩みや困りごとがあると回答した割合が高い。

図表 3-87 きょうだい数別の悩みや困りごとの有無（中学2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	はい	いいえ	無回答	総計
多子世帯以外	178	655	4	837
多子世帯	17	47	0	64
無回答	6	39	4	49
総計	201	741	8	950

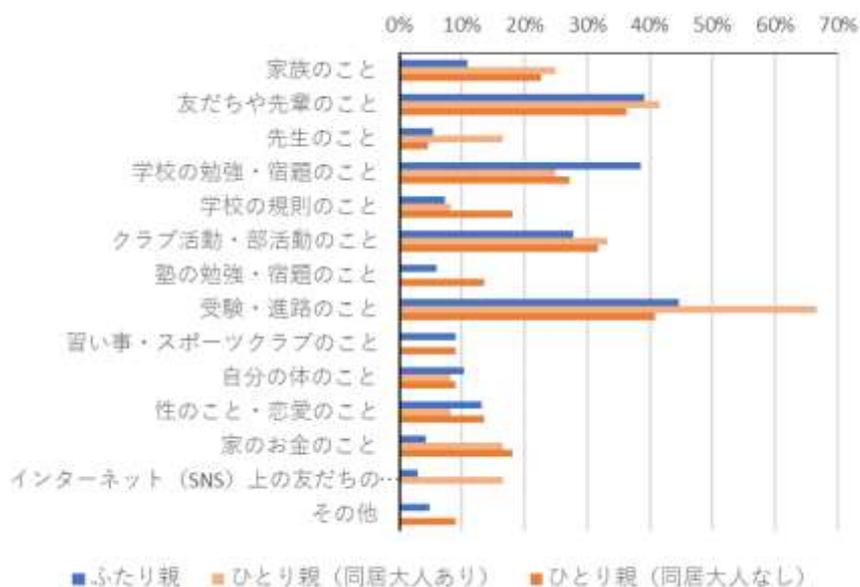


悩みや困りごと

親の状況別では、ひとり親世帯の生徒は、「家族のこと」「家のお金のこと」を選択した割合がふたり親世帯の生徒より高く、「学校の勉強・宿題のこと」を選択した割合が低い。また、同居大人がないひとり親世帯の生徒は、「先生のこと」「受験・進路のこと」「インターネット（SNS）上の友だちのこと」を選択した割合が高い。

図表 3-88 親の状況別の悩みや困りごと（中学2年生）

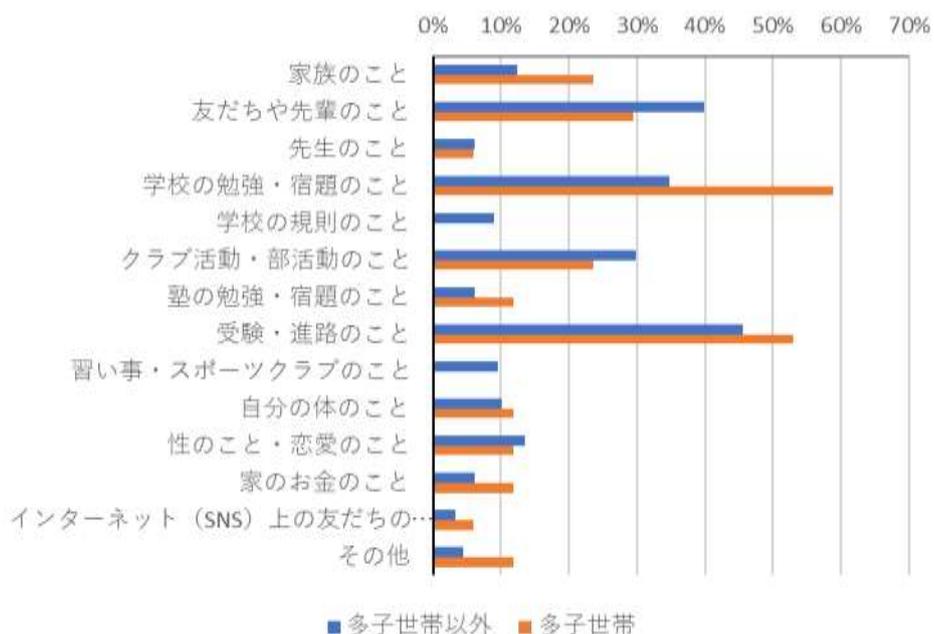
悩み・困りごと	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	18	10.8%	3	25.0%	5	22.7%
友だちや先輩のこと	65	39.2%	5	41.7%	8	36.4%
先生のこと	9	5.4%	2	16.7%	1	4.5%
学校の勉強・宿題のこと	64	38.6%	3	25.0%	6	27.3%
学校の規則のこと	12	7.2%	1	8.3%	4	18.2%
クラブ活動・部活動のこと	46	27.7%	4	33.3%	7	31.8%
塾の勉強・宿題のこと	10	6.0%	0	0.0%	3	13.6%
受験・進路のこと	74	44.6%	8	66.7%	9	40.9%
習い事・スポーツクラブのこと	15	9.0%	0	0.0%	2	9.1%
自分の体のこと	17	10.2%	1	8.3%	2	9.1%
性のこと・恋愛のこと	22	13.3%	1	8.3%	3	13.6%
家のお金のこと	7	4.2%	2	16.7%	4	18.2%
インターネット（SNS）上の友だちのこと	5	3.0%	2	16.7%	0	0.0%
その他	8	4.8%	0	0.0%	2	9.1%
総計	166	100.0%	12	100.0%	22	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「家族のこと」「学校の勉強・宿題のこと」「受験・進路のこと」と回答した割合が高い。

図表 3-89 きょうだい数別の悩みや困りごと（中学2年生）

悩み・困りごと	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	22	12.4%	4	23.5%
友だちや先輩のこと	71	39.9%	5	29.4%
先生のこと	11	6.2%	1	5.9%
学校の勉強・宿題のこと	62	34.8%	10	58.8%
学校の規則のこと	16	9.0%	0	0.0%
クラブ活動・部活動のこと	53	29.8%	4	23.5%
塾の勉強・宿題のこと	11	6.2%	2	11.8%
受験・進路のこと	81	45.5%	9	52.9%
習い事・スポーツクラブのこと	17	9.6%	0	0.0%
自分の体のこと	18	10.1%	2	11.8%
性のこと・恋愛のこと	24	13.5%	2	11.8%
家のお金のこと	11	6.2%	2	11.8%
インターネット（SNS）上の友だちのこと	6	3.4%	1	5.9%
その他	8	4.5%	2	11.8%
総計	178	100.0%	17	100.0%



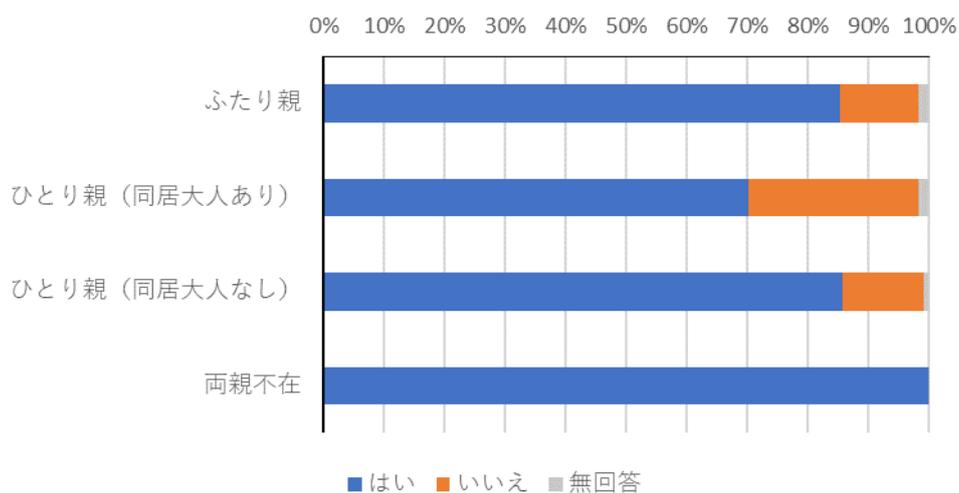
相談相手の有無

ひとり親（同居大人あり）世帯の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して、相談相手がいると回答した割合が低い。

図表 3-90 親の状況別の相談相手の有無（中学2年生）

回答者数（人）

親の状況	はい	いいえ	無回答	総計
ふたり親	659	100	13	772
ひとり親（同居大人あり）	40	16	1	57
ひとり親（同居大人なし）	90	14	1	105
両親不在	4	0	0	4
無回答	8	1	3	12
総計	801	131	18	950

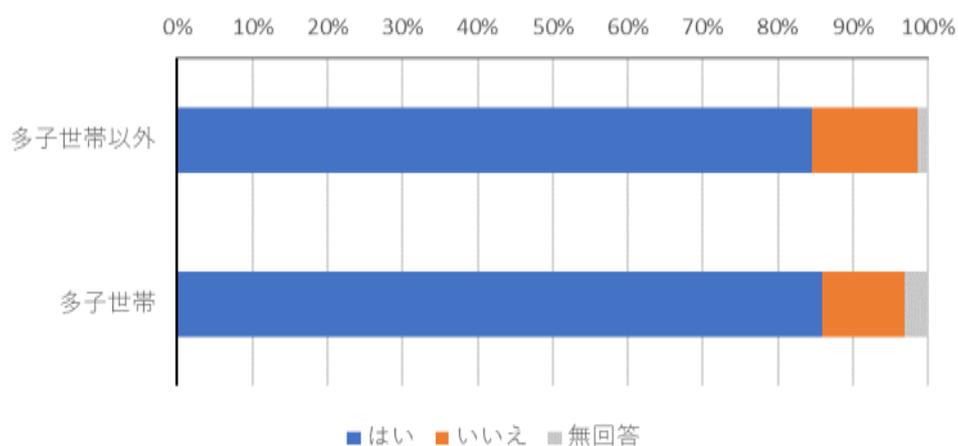


きょうだい数別では、多子世帯の生徒、多子世帯以外の生徒ともに、相談相手がいると回答した割合は85%程度であった。

図表 3-91 きょうだい数別の相談相手の有無（中学2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	はい	いいえ	無回答	総計
多子世帯以外	707	118	12	837
多子世帯	55	7	2	64
無回答	39	6	4	49
総計	801	131	18	950

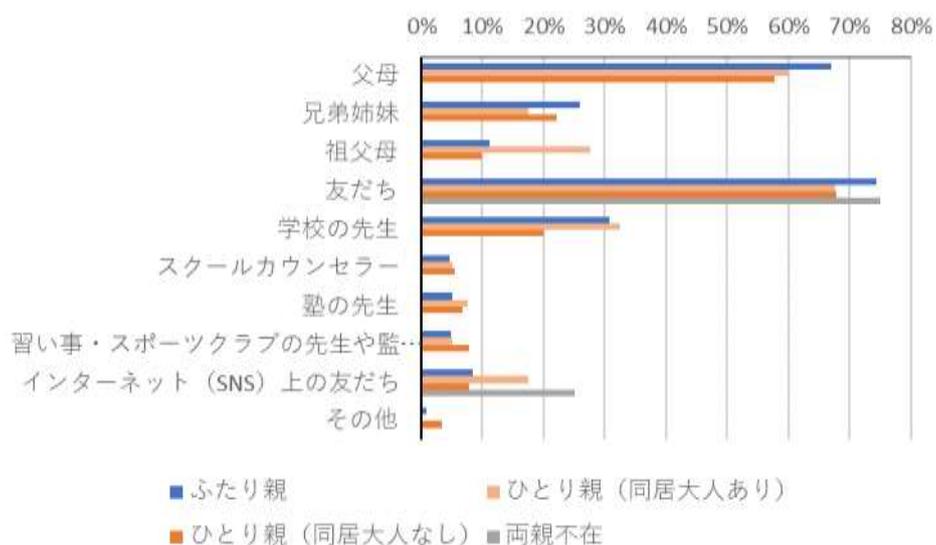


相談相手

親の状況別では、いずれのグループも、「友だち」、「父母」が多い。ひとり親（同居大人あり）世帯の生徒は、「祖父母」を選択した割合が他のグループよりも高くなっている。ひとり親（同居大人なし）世帯の生徒は、「学校の先生」を選択した割合が他のグループよりも低い。

図表 3-92 親の状況別の相談相手（中学2年生）

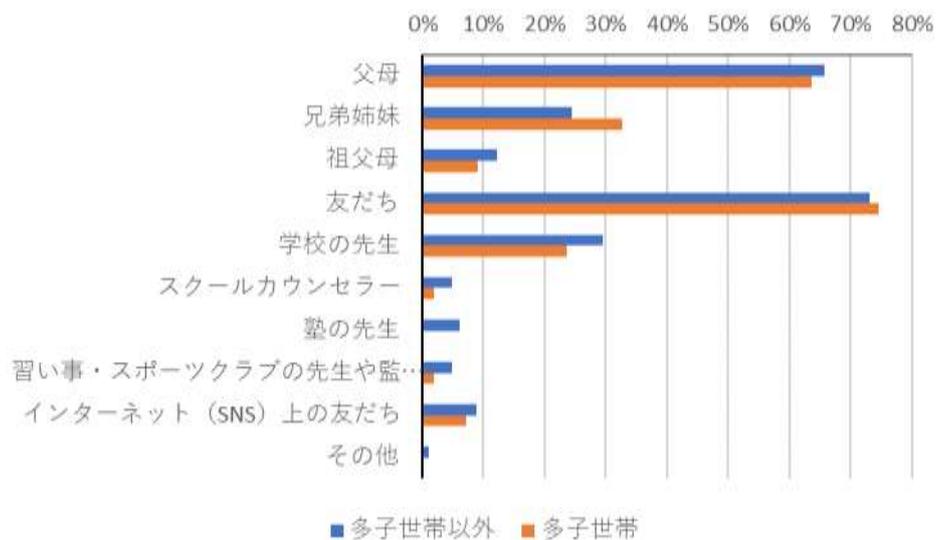
相談相手	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
父母	442	67.1%	24	60.0%	52	57.8%	0	0.0%
兄弟姉妹	171	25.9%	7	17.5%	20	22.2%	0	0.0%
祖父母	73	11.1%	11	27.5%	9	10.0%	0	0.0%
友だち	490	74.4%	27	67.5%	61	67.8%	3	75.0%
学校の先生	203	30.8%	13	32.5%	18	20.0%	0	0.0%
スクールカウンセラー	30	4.6%	2	5.0%	5	5.6%	0	0.0%
塾の先生	34	5.2%	3	7.5%	6	6.7%	0	0.0%
習い事・スポーツクラブの先生や監督・コーチ	32	4.9%	2	5.0%	7	7.8%	0	0.0%
インターネット（SNS）上の友だち	55	8.3%	7	17.5%	7	7.8%	1	25.0%
その他	5	0.8%	0	0.0%	3	3.3%	0	0.0%
総計	659	100.0%	40	100.0%	90	100.0%	4	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒、多子世帯以外の生徒ともに、「友だち」、「父母」が多い。多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「兄弟姉妹」を選択した割合が高い。

図表 3-93 きょうだい数別の相談相手（中学2年生）

相談相手	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
父母	465	65.8%	35	63.6%
兄弟姉妹	173	24.5%	18	32.7%
祖父母	86	12.2%	5	9.1%
友だち	517	73.1%	41	74.5%
学校の先生	209	29.6%	13	23.6%
スクールカウンセラー	34	4.8%	1	1.8%
塾の先生	43	6.1%	0	0.0%
習い事・スポーツクラブの先生や監督・コーチ	35	5.0%	1	1.8%
インターネット（SNS）上の友だち	63	8.9%	4	7.3%
その他	8	1.1%	0	0.0%
総計	707	100.0%	55	100.0%

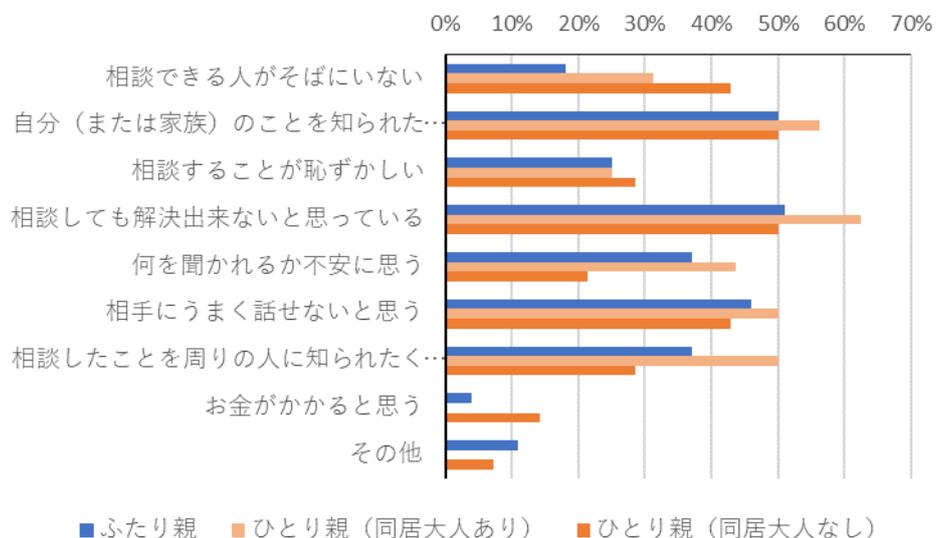


相談できない理由

親の状況別では、ひとり親世帯の生徒のほうが、「相談できる人がそばにいない」と回答した割合が高い。

図表 3-94 親の状況別の相談できない理由（中学2年生）

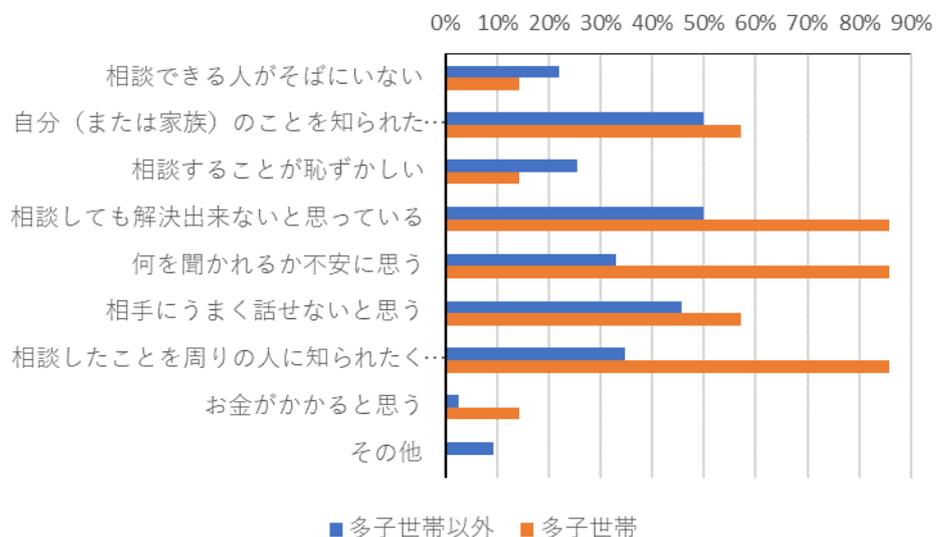
相談できない理由	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
相談できる人がそばにいない	18	18.0%	5	31.3%	6	42.9%
自分（または家族）のことを知られたくない	50	50.0%	9	56.3%	7	50.0%
相談することが恥ずかしい	25	25.0%	4	25.0%	4	28.6%
相談しても解決出来ないと思っている	51	51.0%	10	62.5%	7	50.0%
何を聞かれるか不安に思う	37	37.0%	7	43.8%	3	21.4%
相手にうまく話せないと思う	46	46.0%	8	50.0%	6	42.9%
相談したことを周りの人に知られたくない	37	37.0%	8	50.0%	4	28.6%
お金がかかると思う	4	4.0%	0	0.0%	2	14.3%
その他	11	11.0%	0	0.0%	1	7.1%
総計	100	100.0%	16	100.0%	14	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「相談しても解決出来ないと思っている」「何を聞かれるか不安に思う」「相談したことを周りの人に知られたくない」を選択した割合が高い。

図表 3-95 きょうだい数別の相談できない理由（中学2年生）

相談できない理由	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
相談できる人がそばにいない	26	22.0%	1	14.3%
自分（または家族）のことを知られたくない	59	50.0%	4	57.1%
相談することが恥ずかしい	30	25.4%	1	14.3%
相談しても解決出来ないと思っている	59	50.0%	6	85.7%
何を聞かれるか不安に思う	39	33.1%	6	85.7%
相手にうまく話せないと思う	54	45.8%	4	57.1%
相談したことを周りの人に知られたくない	41	34.7%	6	85.7%
お金がかかると思う	3	2.5%	1	14.3%
その他	11	9.3%	0	0.0%
総計	118	100.0%	7	100.0%



(3) 学習の状況

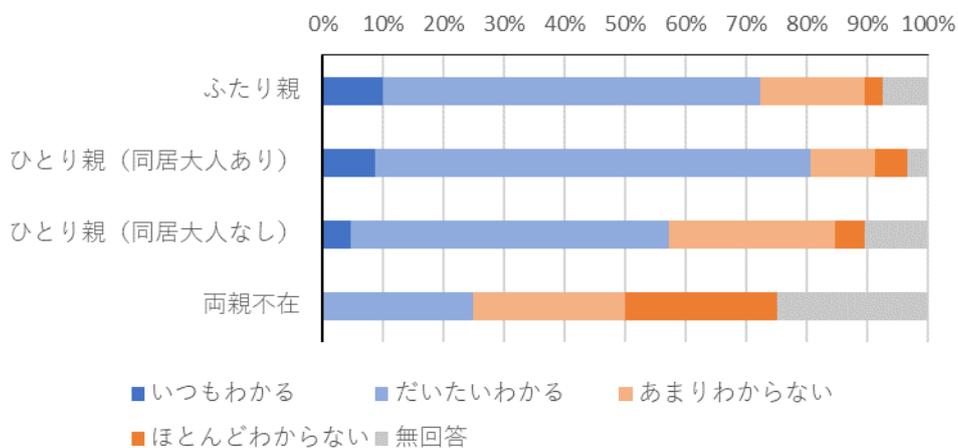
学校の授業の理解度

ふたり親世帯の生徒と比較して、ひとり親（同居大人あり）世帯の生徒の方が、「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合が高い。他方、ひとり親（同居大人なし）世帯の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合が低い。

図表 3-96 親の状況別の学校の授業の理解度（中学2年生）

回答者数（人）

親の状況	いつもわかる	だいたいわかる	あまりわからない	ほとんどわからない	無回答	総計
ふたり親	78	481	133	23	57	772
ひとり親（同居大人あり）	5	41	6	3	2	57
ひとり親（同居大人なし）	5	55	29	5	11	105
両親不在	0	1	1	1	1	4
無回答	2	4	2	1	3	12
総計	90	582	171	33	74	950

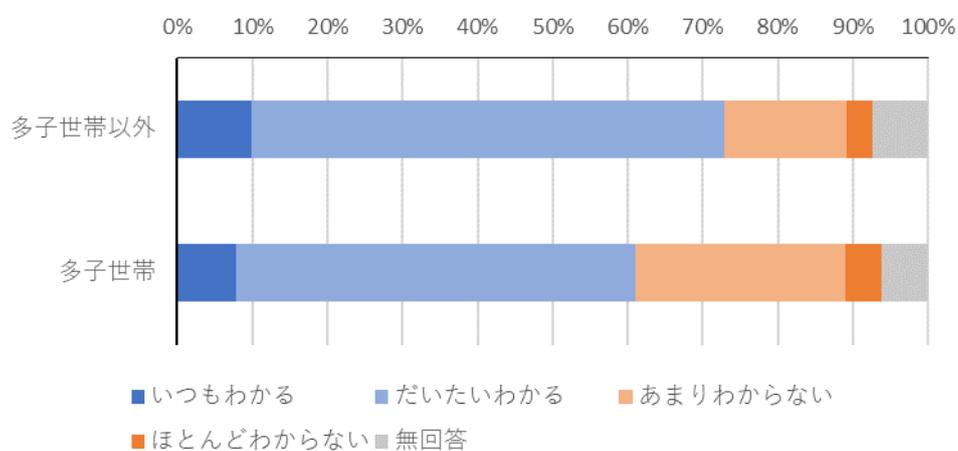


多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合が低い。

図表 3-97 きょうだい数別の学校の授業の理解度（中学2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	いつもわかる	だいたいわかる	あまりわからない	ほとんどわからない	無回答	総計
多子世帯以外	82	528	137	28	62	837
多子世帯	5	34	18	3	4	64
無回答	3	20	16	2	8	49
総計	90	582	171	33	74	950

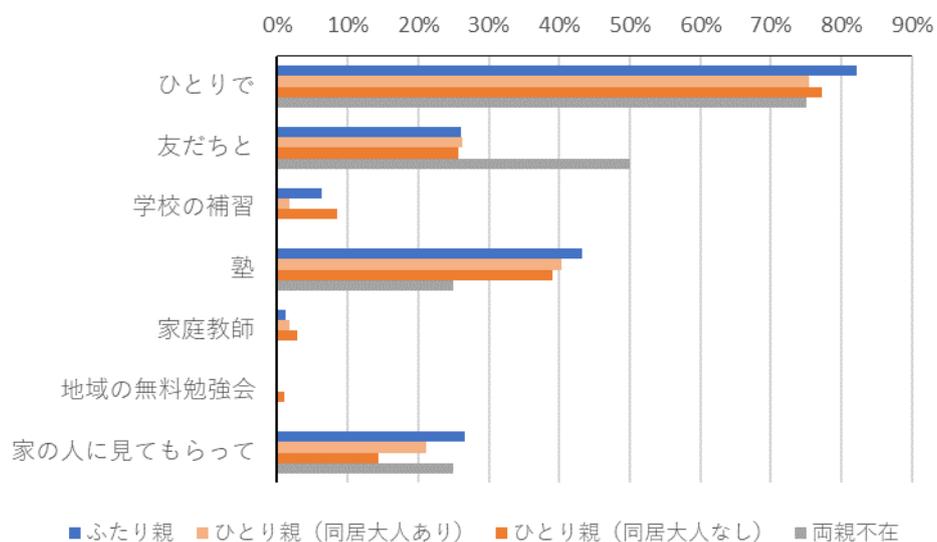


学校の授業以外での勉強方法

親の状況別では、ふたり親世帯の生徒、ひとり親世帯の生徒ともに、「ひとりで勉強する」「塾で勉強する」「友だちと勉強する」と回答した割合が高い。ひとり親世帯の生徒では、ふたり親世帯の生徒と比較して、「家の人に見てもらって勉強する」と回答した割合が低い。

図表 3-98 親の状況別の学校の授業以外での勉強方法（中学2年生）

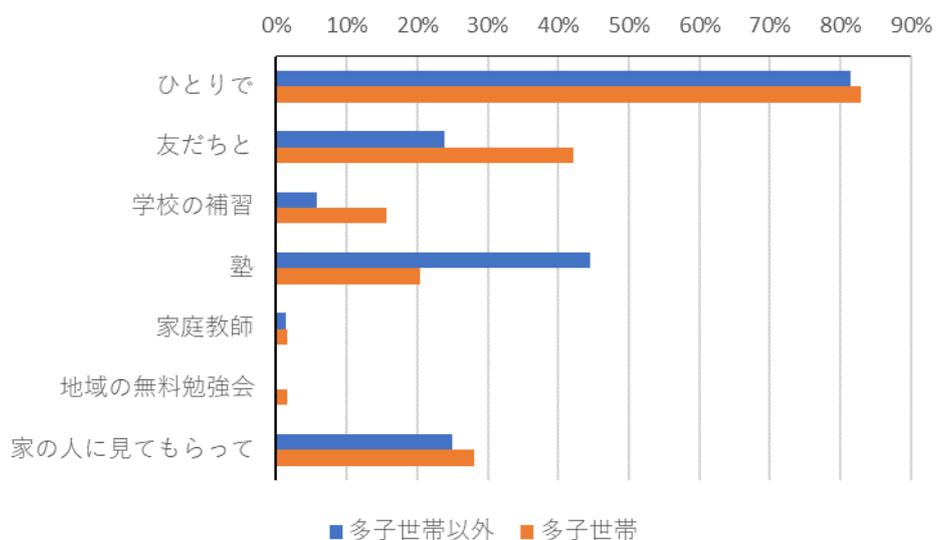
授業以外の勉強方法	ふたり親		ひとり親（同居 大人あり）		ひとり親（同居 大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
ひとりで	634	82.1%	43	75.4%	81	77.1%	3	75.0%
友だちと	201	26.0%	15	26.3%	27	25.7%	2	50.0%
学校の補習	49	6.3%	1	1.8%	9	8.6%	0	0.0%
塾	334	43.3%	23	40.4%	41	39.0%	1	25.0%
家庭教師	9	1.2%	1	1.8%	3	2.9%	0	0.0%
地域の無料勉強会	1	0.1%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%
家の人に見てもらって	206	26.7%	12	21.1%	15	14.3%	1	25.0%
総計	772	100.0%	57	100.0%	105	100.0%	4	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「友だちと勉強する」「学校の補習で勉強する」と回答した割合が高い一方で、「塾で勉強する」と回答した割合が低い。

図表 3-99 親の状況別の学校の授業以外での勉強方法（中学2年生）

授業以外の勉強方法	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
ひとりで	682	81.5%	53	82.8%
友だちと	200	23.9%	27	42.2%
学校の補習	48	5.7%	10	15.6%
塾	373	44.6%	13	20.3%
家庭教師	12	1.4%	1	1.6%
地域の無料勉強会	1	0.1%	1	1.6%
家の人に見てもらって	209	25.0%	18	28.1%
総計	837	100.0%	64	100.0%

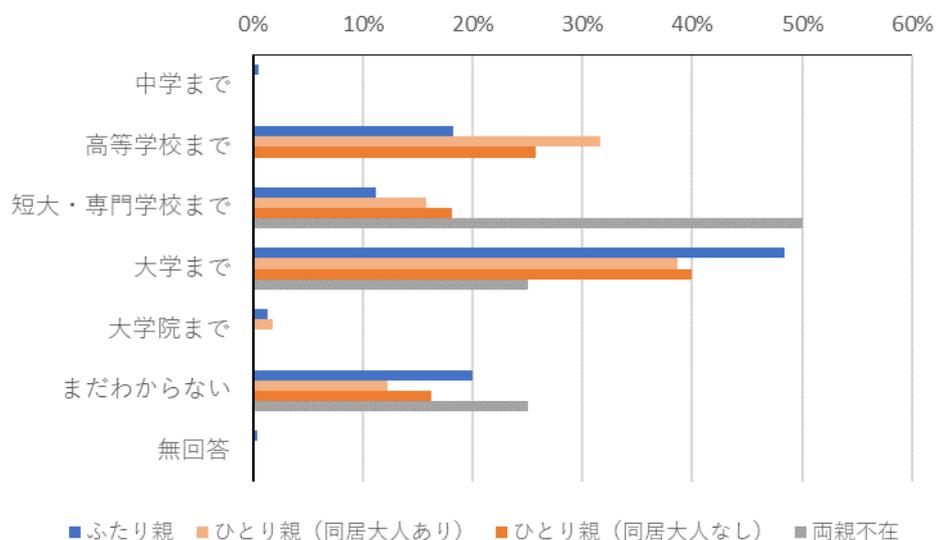


進学希望

ひとり親世帯の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して、「高等学校まで」「短大・専門学校まで」と回答した割合が高く、「大学まで」と回答した割合が低くなっている。

図表 3-100 親の状況別の将来の進学希望（中学2年生）

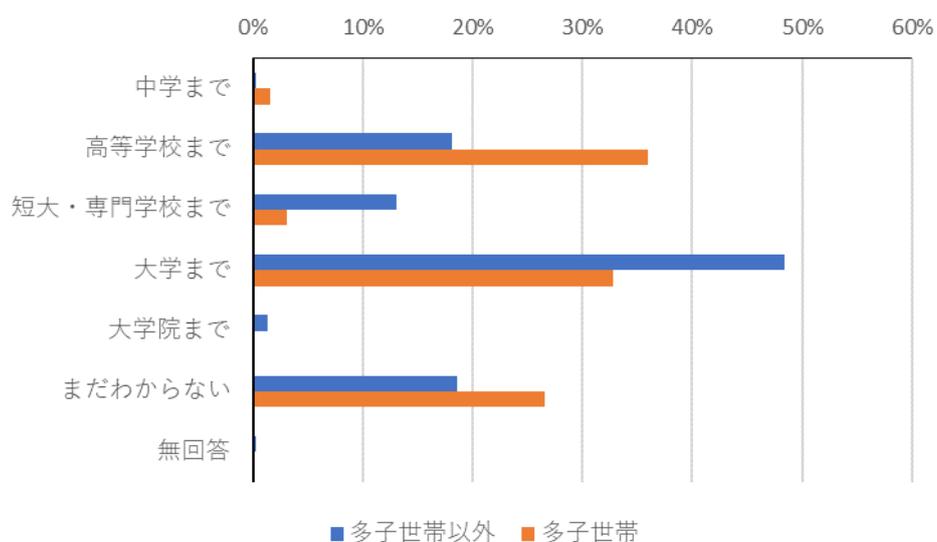
進学希望	ふたり親		ひとり親（同居 大人あり）		ひとり親（同居 大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
中学まで	4	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
高等学校まで	141	18.3%	18	31.6%	27	25.7%	0	0.0%
短大・専門学校まで	86	11.1%	9	15.8%	19	18.1%	2	50.0%
大学まで	374	48.4%	22	38.6%	42	40.0%	1	25.0%
大学院まで	10	1.3%	1	1.8%	0	0.0%	0	0.0%
まだわからない	154	19.9%	7	12.3%	17	16.2%	1	25.0%
無回答	3	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	772	100.0%	57	100.0%	105	100.0%	4	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「高等学校まで」と回答した割合が高く、「短大・専門学校まで」「大学まで」と回答した割合が低くなっている。

図表 3-101 きょうだい数別の将来の進学希望（中学2年生）

進学希望	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
中学まで	2	0.2%	1	1.6%
高等学校まで	152	18.2%	23	35.9%
短大・専門学校まで	109	13.0%	2	3.1%
大学まで	405	48.4%	21	32.8%
大学院まで	11	1.3%	0	0.0%
まだわからない	156	18.6%	17	26.6%
無回答	2	0.2%	0	0.0%
総計	837	100.0%	64	100.0%



(4) 部活動の状況

部活動の参加有無

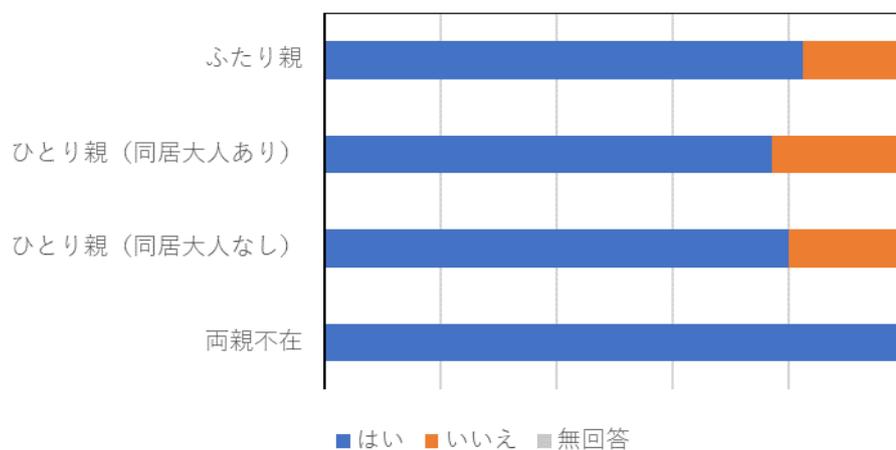
ふたり親世帯の生徒、ひとり親世帯の生徒ともに、部活動に参加している割合は80%前後である。

図表 3-102 親の状況別の部活動への参加有無（中学2年生）

回答者数（人）

親の状況	はい	いいえ	無回答	総計
ふたり親	636	130	6	772
ひとり親（同居大人あり）	44	13	0	57
ひとり親（同居大人なし）	84	20	1	105
両親不在	4	0	0	4
無回答	7	2	3	12
総計	775	165	10	950

0% 20% 40% 60% 80% 100%

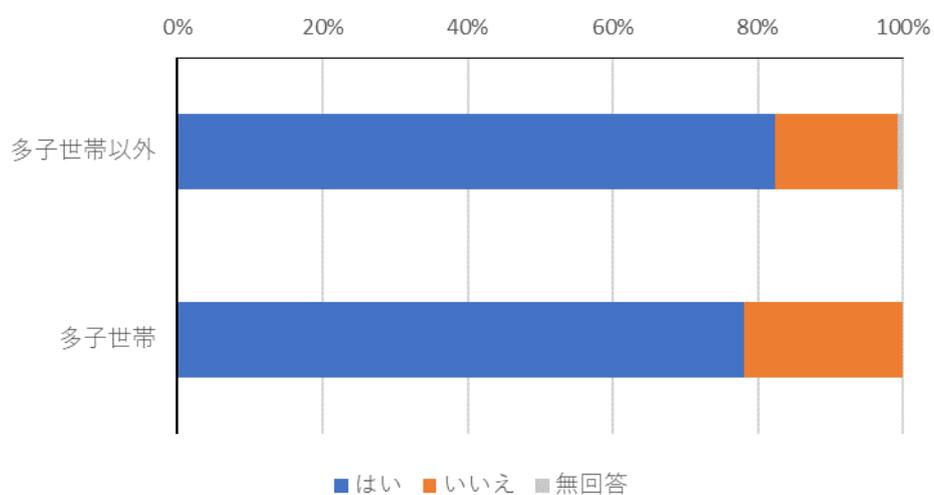


きょうだい数別では、多子世帯の生徒の方が、多子世帯以外の生徒と比較して、部活動に参加している割合がやや低い。

図表 3-103 きょうだい数別の部活動への参加有無（中学2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	はい	いいえ	無回答	総計
多子世帯以外	690	141	6	837
多子世帯	50	14	0	64
無回答	35	10	4	49
総計	775	165	10	950

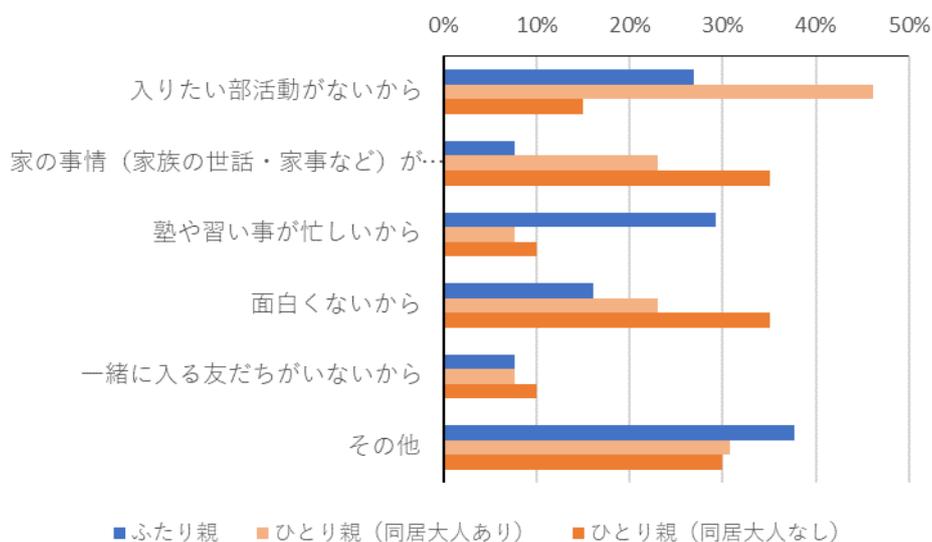


部活動に参加していない理由

ひとり親世帯の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して、「家の事情（家族の世話・家事など）があるから」「面白くないから」を選択した割合が高い。また、ふたり親世帯の生徒は、ひとり親世帯の生徒と比較して、「塾や習い事が忙しいから」と回答した割合が高い。

図表 3-104 親の状況別の部活動への不参加理由（中学2年生）

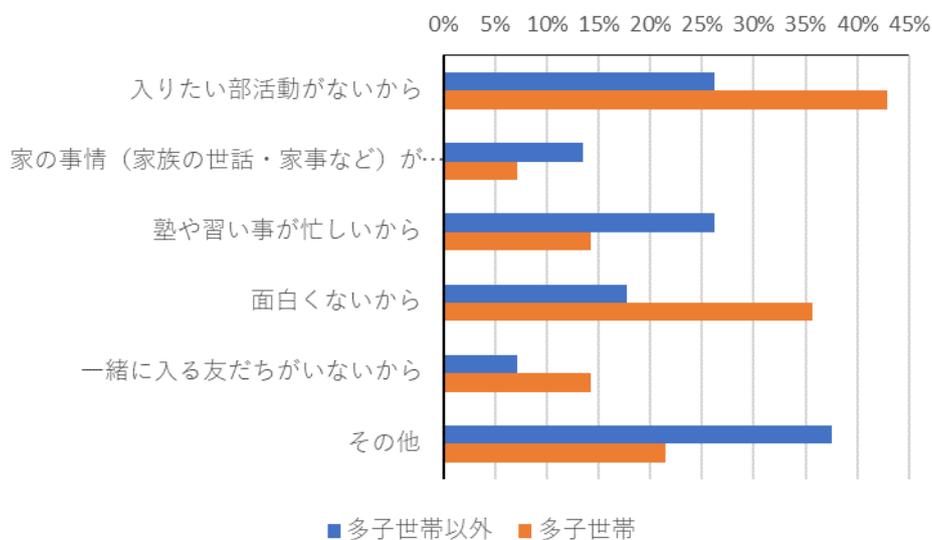
不参加理由	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
入りたい部活動がないから	35	26.9%	6	46.2%	3	15.0%
家の事情（家族の世話・家事など）があるから	10	7.7%	3	23.1%	7	35.0%
塾や習い事が忙しいから	38	29.2%	1	7.7%	2	10.0%
面白くないから	21	16.2%	3	23.1%	7	35.0%
一緒に入る友だちがいないから	10	7.7%	1	7.7%	2	10.0%
その他	49	37.7%	4	30.8%	6	30.0%
総計	130	100.0%	13	100.0%	20	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒の方が、多子世帯以外の生徒と比較して、「入りたい部活動がないから」「面白くないから」「一緒に入る友だちがないから」を選択した割合が高い。多子世帯以外の生徒は、多子世帯の生徒よりも「家の事情（家族の世話・家事など）があるから」「塾や習い事が忙しいから」を選択した割合が高い。

図表 3-105 きょうだい数別の部活動への不参加理由（中学2年生）

不参加理由	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
入りたい部活動がないから	37	26.2%	6	42.9%
家の事情（家族の世話・家事など）があるから	19	13.5%	1	7.1%
塾や習い事が忙しいから	37	26.2%	2	14.3%
面白くないから	25	17.7%	5	35.7%
一緒に入る友だちがないから	10	7.1%	2	14.3%
その他	53	37.6%	3	21.4%
総計	141	100.0%	14	100.0%



(5) 居場所

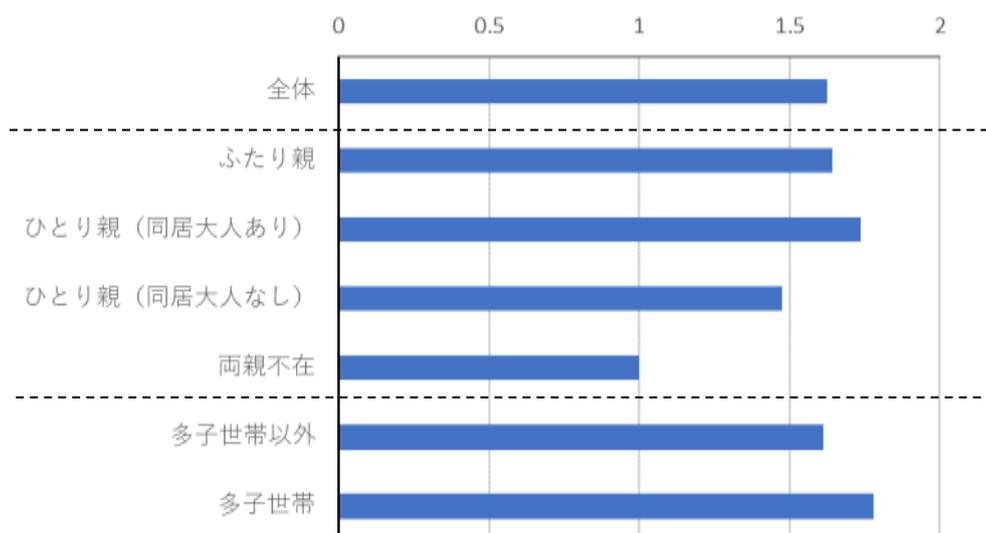
ほっとできる居場所

親の状況別では、ほっとできる居場所の数の平均は、ふたり親世帯が1.64個であるのに対し、ひとり親（同居大人あり）世帯では1.74個、ひとり親（同居大人なし）世帯では1.48個、両親不在世帯では1.0個と、ひとり親（同居大人なし）世帯、両親不在世帯が少なくなっている。

きょうだい数別では、多子世帯以外が1.61個であるのに対し、多子世帯では1.78個となっている。

図表 3-106 家庭環境別のほっとできる居場所の数（中学2年生）

家庭環境		平均個数
全体		1.63
親の状況	ふたり親	1.64
	ひとり親（同居大人あり）	1.74
	ひとり親（同居大人なし）	1.48
	両親不在	1.00
きょうだい数	多子世帯以外	1.61
	多子世帯	1.78



(6) 自己認識

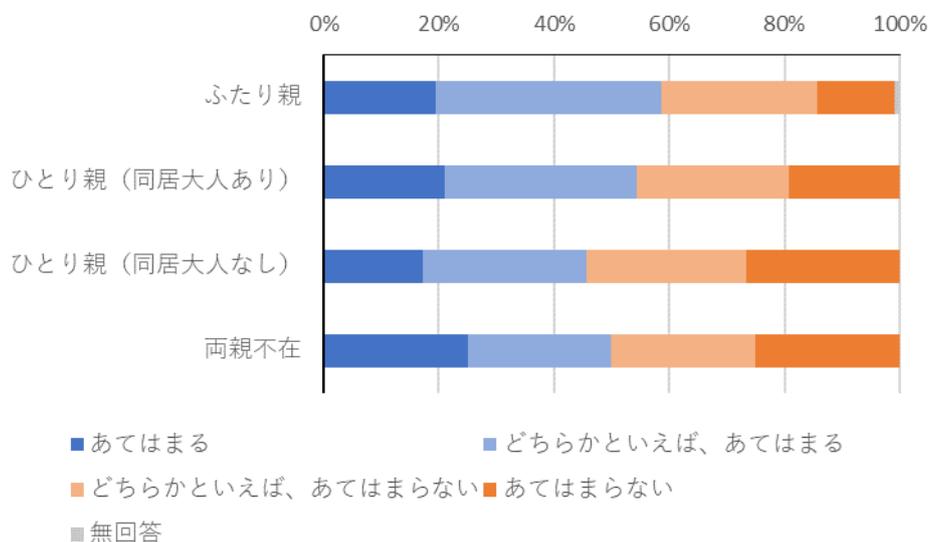
自己認識に関する6つの設問(Q25)のうち、ここでは自己肯定感(「今の自分が好き。」)について家庭環境別に集計した。

親の状況別では、ふたり親世帯の生徒と比較して、ひとり親世帯の生徒、両親不在世帯の生徒は、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した割合が低くなっている。

図表 3-107 親の状況別の自己肯定感 (中学2年生)

回答者数 (人)

親の状況	あてはまる	どちらか といえば、 あてはま る	どちらか といえば、 あてはま らない	あては まらな い	無回答	総計
ふたり親	151	302	208	104	7	772
ひとり親 (同居大人あり)	12	19	15	11	0	57
ひとり親 (同居大人なし)	18	30	29	28	0	105
両親不在	1	1	1	1	0	4
無回答	0	4	2	2	4	12
総計	182	356	255	146	11	950

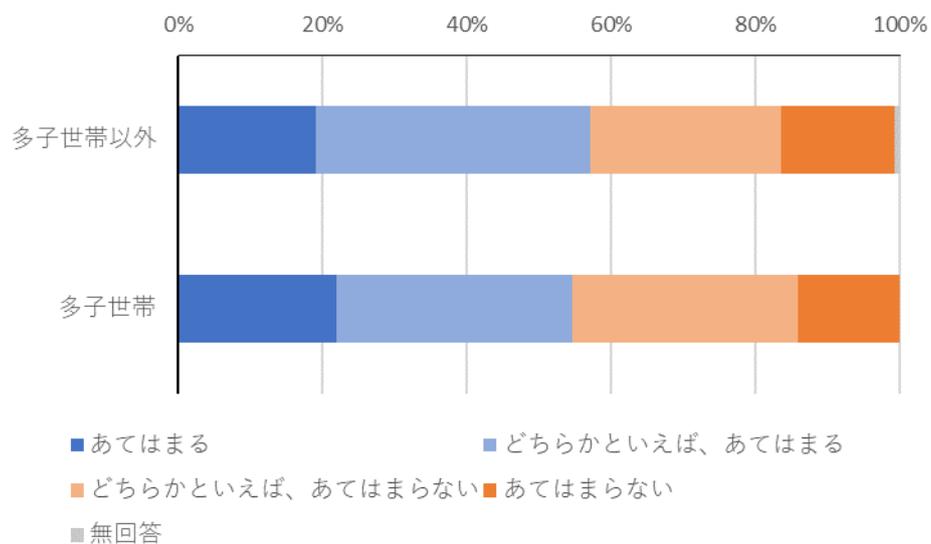


きょうだい数別では、多子世帯の生徒と多子世帯以外の生徒で、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した割合に大きな差は見られなかった。

図表 3-108 きょうだい数別の自己肯定感 (中学2年生)

回答者数 (人)

きょうだい数	あてはまる	どちらか といえば、 あてはま る	どちらか といえば、 あてはま らない	あては まらな い	無回答	総計
多子世帯以外	159	319	221	132	6	837
多子世帯	14	21	20	9	0	64
無回答	9	16	14	5	5	49
総計	182	356	255	146	11	950



4. 自己認識に関する分析

自己認識に関する6つの設問(Q25)のうち、ここでは自己肯定感(「今の自分が好き。」)について、家庭環境以外の要因を分析した。

(1) 悩みや困りごと・相談相手

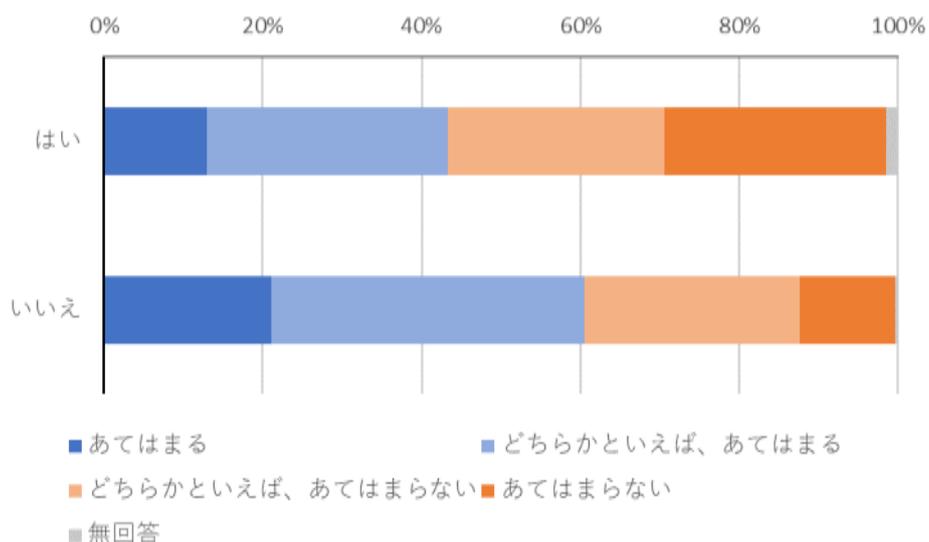
悩みや困りごとの有無

悩みや困りごとがあると回答した生徒の方が、悩みや困りごとがないと回答した生徒よりも、自己肯定感が低い。

図表 3-109 悩みや困りごとの有無と自己肯定感(中学2年生)

回答者数(人)

悩み・困りごと有無	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
はい	26	61	55	56	3	201
いいえ	156	293	200	89	3	741
無回答	0	2	0	1	5	8
総計	182	356	255	146	11	950



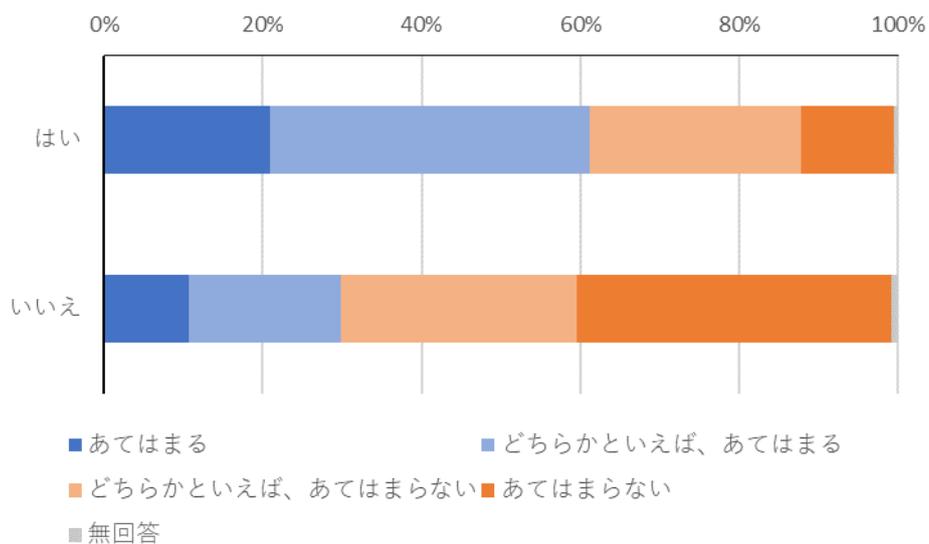
相談相手の有無

相談相手がいないと回答した生徒の方が、相談相手がいると回答した生徒よりも、自己肯定感が低い。

図表 3-110 相談相手の有無と自己肯定感（中学2年生）

回答者数（人）

相談相手 有無	あてはま る	どちらかとい えば、あては まる	どちらかとい えば、あては まらない	あてはま らない	無回答	総計
はい	168	322	214	93	4	801
いいえ	14	25	39	52	1	131
無回答	0	9	2	1	6	18
総計	182	356	255	146	11	950



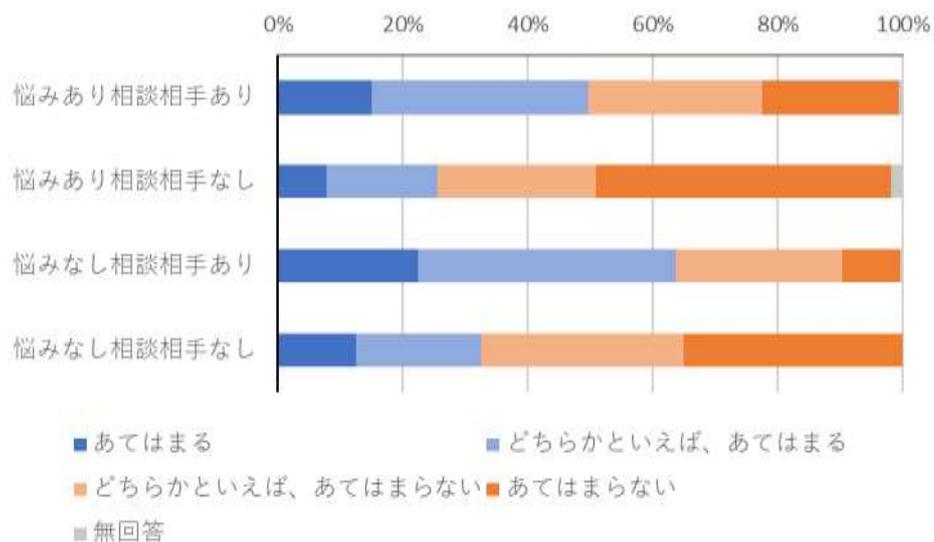
悩みや困りごとの有無×相談相手の有無

悩みや困りごとの有無と相談相手の有無の組み合わせでは、「悩みや困りごとがあるが回答相手がいない」と回答した生徒が、他のグループと比較して最も自己肯定感が低い。

図表 3-111 悩みや困りごとの有無・相談相手の有無と自己肯定感（中学2年生）

回答者数（人）

悩み・困りごと有無、 相談相手有無	あては まる	どちらかと いえば、あて はまる	どちらかと いえば、あて はまらない	あては まらな い	無回答	総計
悩みあり相談相手あり	22	51	41	32	1	147
悩みあり相談相手なし	4	9	13	24	1	51
悩みなし相談相手あり	146	271	173	61	3	654
悩みなし相談相手なし	10	16	26	28	0	80
いずれか無回答	0	9	2	1	6	18
総計	182	356	255	146	11	950



(2) 学習の状況

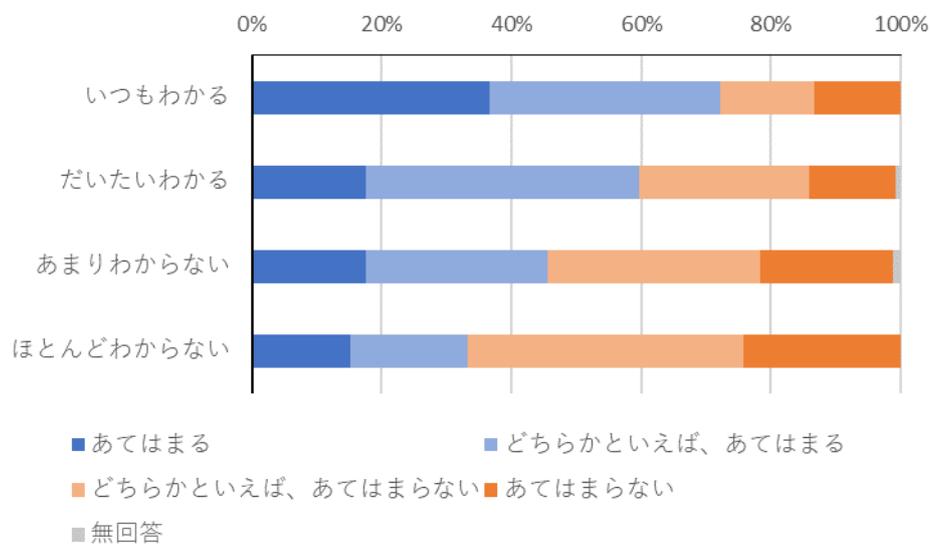
学校の授業の理解度と自己肯定感

学校の授業がわからないと回答した生徒ほど、自己肯定感が低い。

図表 3-112 学校の授業の理解度と自己肯定感（中学2年生）

回答者数（人）

授業の理解度	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
いつもわかる	33	32	13	12	0	90
だいたいわかる	102	245	153	77	5	582
あまりわからない	30	48	56	35	2	171
ほとんどわからない	5	6	14	8	0	33
無回答	12	25	19	14	4	74
総計	182	356	255	146	11	950

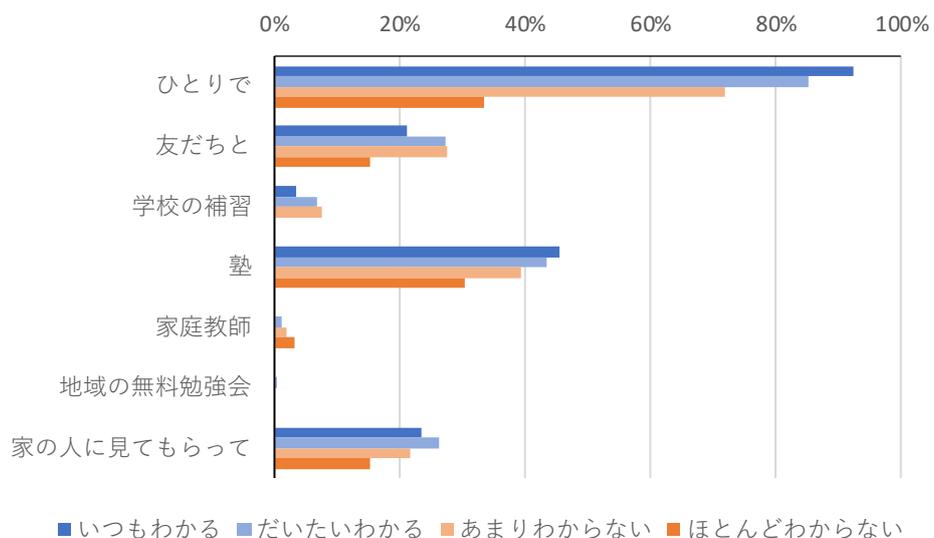


学校の授業の理解度と授業以外の勉強方法

学校の授業がわからないと回答した生徒ほど、授業以外で「自分ひとりで勉強する」「塾で勉強する」と回答した割合が低い。

図表 3-113 学校の授業の理解度別の授業以外の勉強方法（中学2年生）

授業以外の勉強方法	いつもわかる		だいたいわかる		あまりわからない		ほとんどわからない	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
自分ひとりで	83	92.2%	496	85.2%	123	71.9%	11	33.3%
友だちと	19	21.1%	159	27.3%	47	27.5%	5	15.2%
学校の補習	3	3.3%	39	6.7%	13	7.6%	0	0.0%
塾	41	45.6%	253	43.5%	67	39.2%	10	30.3%
家庭教師	0	0.0%	6	1.0%	3	1.8%	1	3.0%
地域の無料勉強会	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
家の人に教えてもらって	21	23.3%	153	26.3%	37	21.6%	5	15.2%
総計	90	100.0%	582	100.0%	171	100.0%	33	100.0%

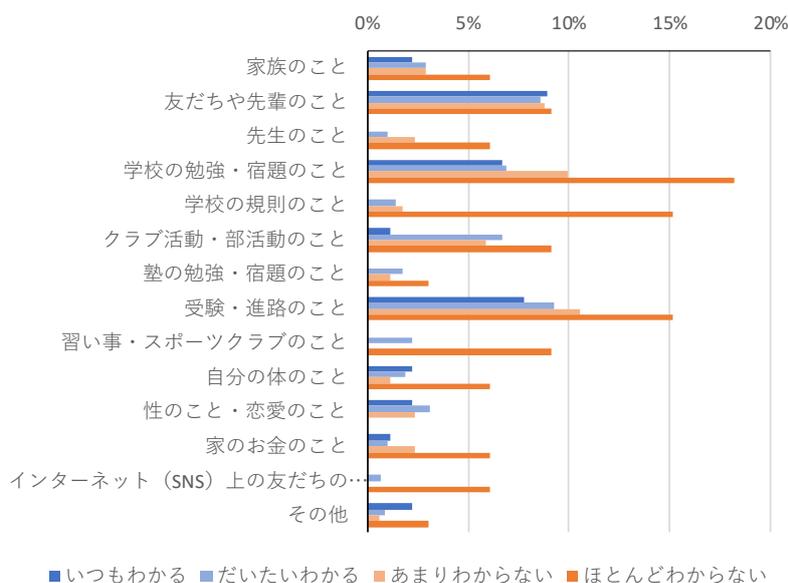


学校の授業の理解度と悩みや困りごと

学習面（「学校の勉強・宿題のこと」「受験・進路のこと」）を含め、多くの項目で、学校の授業の理解度が低いほど、悩みを有すると回答した生徒の割合が高い傾向が見られる。

図表 3-114 学校の授業の理解度別の悩みや困りごと（中学2年生）

悩み・困りごと	いつもわかる		だいたいわかる		あまりわからない		ほとんどわからない	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	2	2.2%	17	2.9%	5	2.9%	2	6.1%
友だちや先輩のこと	8	8.9%	50	8.6%	15	8.8%	3	9.1%
先生のこと	0	0.0%	6	1.0%	4	2.3%	2	6.1%
学校の勉強・宿題のこと	6	6.7%	40	6.9%	17	9.9%	6	18.2%
学校の規則のこと	0	0.0%	8	1.4%	3	1.8%	5	15.2%
クラブ活動・部活動のこと	1	1.1%	39	6.7%	10	5.8%	3	9.1%
塾の勉強・宿題のこと	0	0.0%	10	1.7%	2	1.2%	1	3.0%
受験・進路のこと	7	7.8%	54	9.3%	18	10.5%	5	15.2%
習い事・スポーツクラブのこと	0	0.0%	13	2.2%	0	0.0%	3	9.1%
自分の体のこと	2	2.2%	11	1.9%	2	1.2%	2	6.1%
性のこと・恋愛のこと	2	2.2%	18	3.1%	4	2.3%	0	0.0%
家のお金のこと	1	1.1%	6	1.0%	4	2.3%	2	6.1%
インターネット（SNS）上の友だちのこと	0	0.0%	4	0.7%	0	0.0%	2	6.1%
その他	2	2.2%	5	0.9%	1	0.6%	1	3.0%
総計	90	100.0%	582	100.0%	171	100.0%	33	100.0%



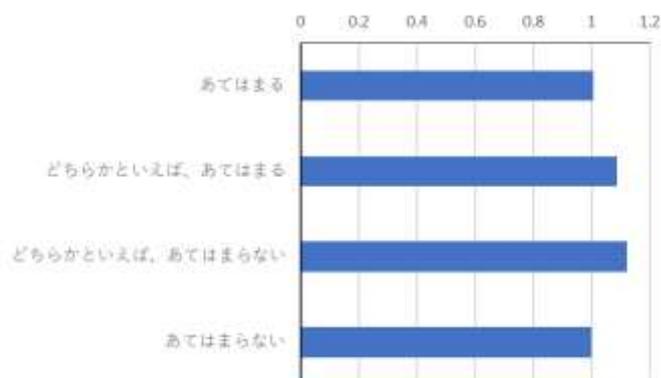
(3) その他

家がないアイテムの数

家がないアイテムの数の平均は、いずれのグループも 1.0～1.1 個であった。

図表 3-115 自己肯定感と家がないアイテムの数 (中学2年生)

今の自分が好き	平均個数
あてはまる	1.01
どちらかといえば、あてはまる	1.09
どちらかといえば、あてはまらない	1.12
あてはまらない	1.00
無回答	4.67
平均	1.09

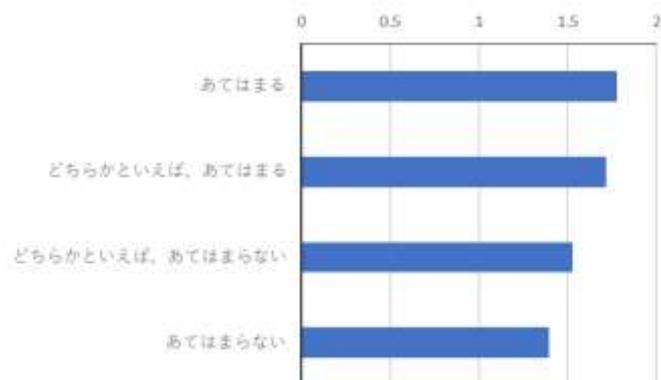


ほっとできる居場所の数

自己肯定感が低い生徒ほど、ほっとできる居場所の平均個数が少ない傾向が見られる。

図表 3-116 自己肯定感とほっとできる居場所の数 (中学2年生)

今の自分が好き	平均個数
あてはまる	2.39
どちらかといえば、あてはまる	2.15
どちらかといえば、あてはまらない	2.11
あてはまらない	1.98
無回答	1.27
平均	2.17



第4章 高校2年生アンケート調査結果

1. 単純集計

高校2年生アンケートは、以下の30の設問からなる。

各設問の単純集計は次頁以降のとおり。

図表 4-1 設問一覧（高校2年生）

Q1. 通知文に書いてある【ID】を選んでください。.....	221
Q2. お住まいの場所について教えてください。.....	222
Q3. 通っている学校の種類を1つを選んでください。.....	223
Q4. 同居している家族をすべてを選んでください。.....	224
Q5. 日本語以外を日常生活で使用していますか。.....	231
Q6. 週にどれくらい食事をしていますか。.....	232
Q7. ひとりでご飯を食べる人はどれくらいありますか。.....	238
Q8. あなたはふだん（月～金曜日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。.....	239
Q9. 週にどのくらい、お風呂（シャワーのみも含む）に入りますか。.....	240
Q10. 1日に何回歯みがきをしますか。.....	241
Q11. 学校以外で、自分のために使える時間（宿題やゲームをする時間など）はありますか。.....	242
Q12. 欲しいものがあった場合、どうしますか。.....	243
Q13. アルバイトをしたことがありますか。.....	244
Q14. 次のうち、家にはないものはありますか。.....	246
Q15. 一番仲の良い友だちは誰ですか。.....	247
Q16. 悩んでいることや困っていることはありますか。.....	248
Q17. 悩んでいることや困っていることを相談できる相手はいますか。.....	250
Q18. 学校の授業で分からないことがありますか。.....	253
Q19. 学校の授業以外でどのように勉強をしていますか。.....	254
Q20. 学校の部活動に参加していますか。.....	256
Q21. 将来、どの段階まで進学したいと考えていますか。.....	258
Q22. その理由について、あてはまるものをすべてを選んでください。.....	259
Q23. 平日（月～金曜日）の放課後（午後6時くらいまで）誰と過ごすことが多いですか。.....	261
Q24. 平日（月～金曜日）の放課後（午後6時くらいまで）、どこで過ごしますか。.....	262
Q25. Q24の中でほっとできる居場所はどこですか。.....	264
Q26. 以下のような居場所があれば使ってみたいと思いますか。.....	265
Q27. あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。.....	266

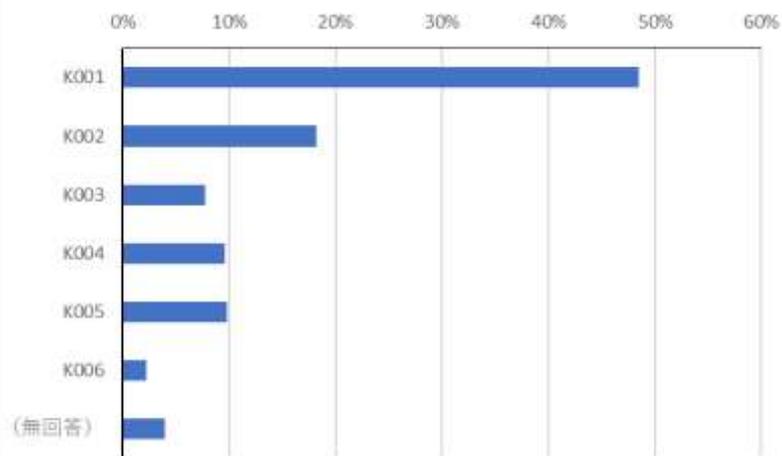
Q28. これが最後の質問です。「こども基本法」を知っていますか。.....	272
Q29. 困っていることなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。.....	273
Q30. 古河市にお願いしたいことなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。	274

Q1. 通知文に書いてある【ID】を選んでください。

高校別の回答者数は以下のとおりであり、各校 11 人～243 人から回答があった。なお、回答者全体の 4.0%にあたる 20 人は、学校 ID が無回答であった。

図表 4-2 学校 ID (高校 2 年生)

学校 ID	回答者数	割合
K001	243	48.5%
K002	91	18.2%
K003	39	7.8%
K004	48	9.6%
K005	49	9.8%
K006	11	2.2%
無回答	20	4.0%
総計	501	100.0%

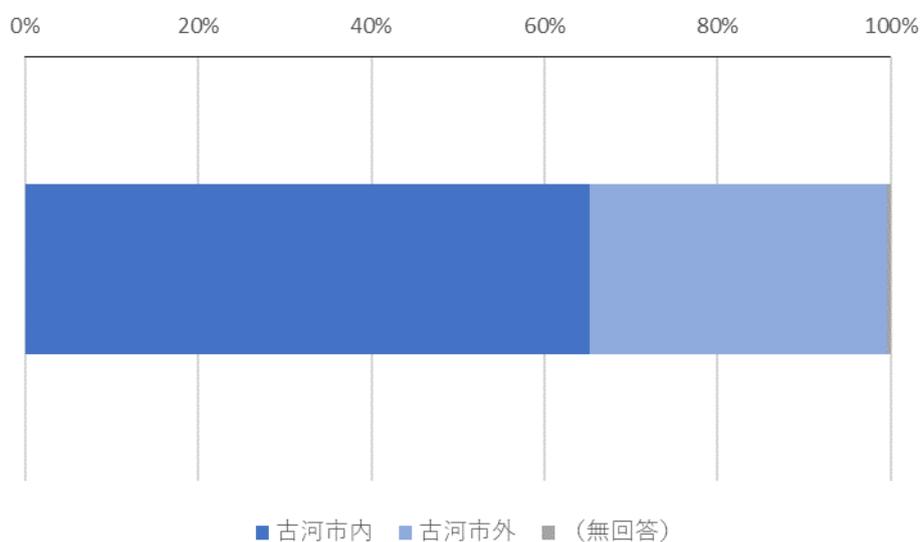


Q2. お住まいの場所について教えてください。

市内の高校に在学している高校2年生の65.3%が市内に居住しており、市外から通学している生徒は34.3%であった。

図表 4-3 居住場所（高校2年生）

居住場所	回答者数	割合
古河市内	327	65.3%
古河市外	172	34.3%
無回答	2	0.4%
総計	501	100.0%

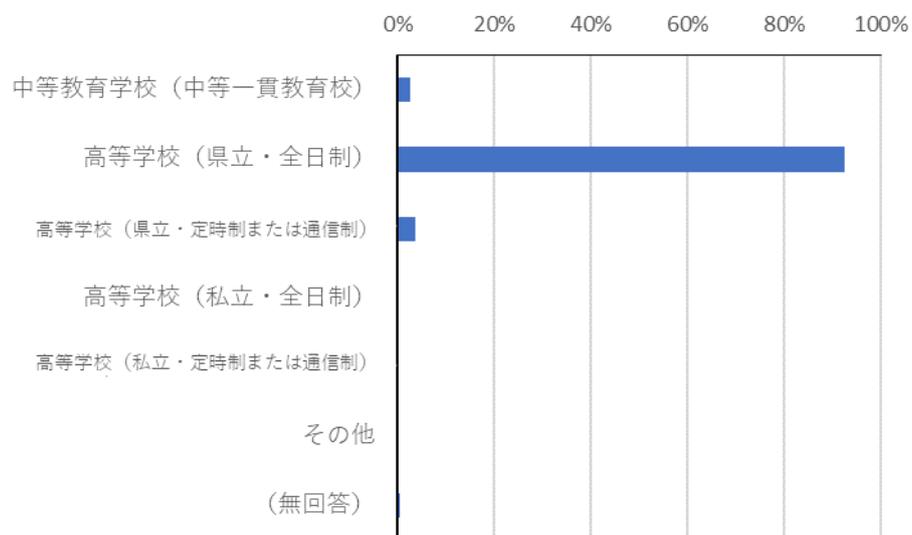


Q3. 通っている学校の種類を1つ選んでください。

通っている学校の種類は、「高等学校（県立・全日制）」が92.4%であり、そのほか「高等学校（県立・定時制または通信制）」（3.8%）、「中等教育学校（中等一貫教育校）」（2.8%）となっている。

図表 4-4 通っている学校の種類（高校2年生）

学校の種類	回答者数	割合
中等教育学校（中等一貫教育校）	14	2.8%
高等学校（県立・全日制）	463	92.4%
高等学校（県立・定時制または通信制）	19	3.8%
高等学校（私立・全日制）	1	0.2%
高等学校（私立・定時制または通信制）	1	0.2%
その他	0	0.0%
無回答	3	0.6%
総計	501	100.0%

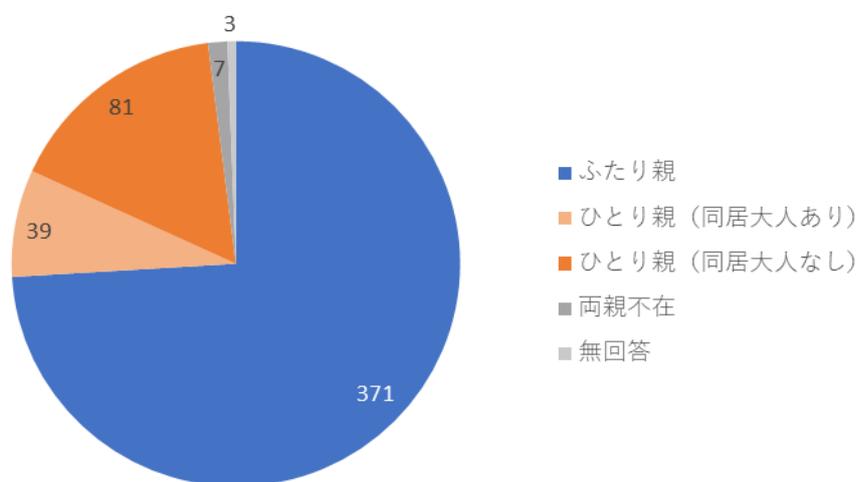


Q4. 同居している家族をすべて選んでください。

親の状況については、父親・母親ともに選択したふたり親世帯の生徒が全体の 74.1%を占めている。父親または母親のいずれか一方を選択したひとり親家庭の生徒は全体の 24.0%であり、このうち、祖父母や両親の兄弟姉妹等の大人の同居がある世帯の生徒は 7.8%、大人の同居がない世帯の生徒は 16.2%であった。父親・母親のいずれも選択しなかった両親不在世帯の生徒は全体の 1.4%であった。

図表 4-5 親の状況（高校2年生）

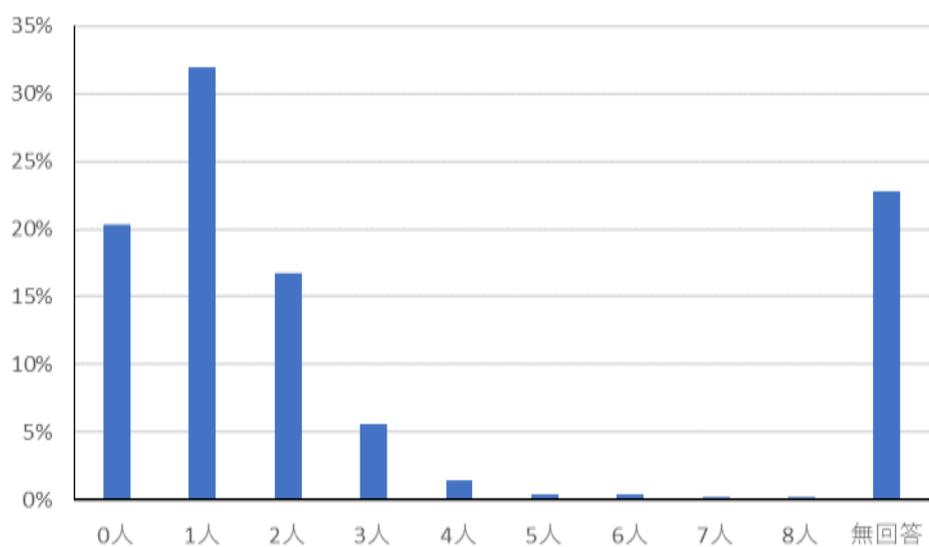
親の状況	回答者数	割合
ふたり親	371	74.1%
ひとり親（同居大人あり）	39	7.8%
ひとり親（同居大人なし）	81	16.2%
両親不在	7	1.4%
無回答	3	0.6%
総計	501	100.0%



きょうだい数（自分自身を除く）は1人が最も多く、無回答を除いた平均は1.23人であった。ただし、同居家族で「兄」を選択したにも関わらず、「兄の人数を入力してください。」が空欄となっている回答等も一部で見られ、全体の22.8%に上る114人はきょうだい数を算出できなかった。

図表 4-6 きょうだい数（高校2年生）

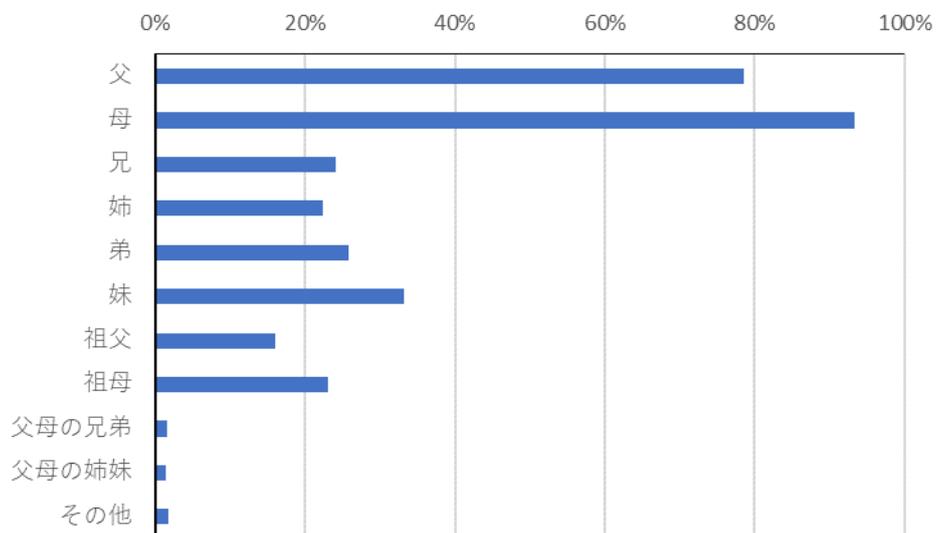
きょうだい数	回答者数	割合
0人	102	20.4%
1人	160	31.9%
2人	84	16.8%
3人	28	5.6%
4人	7	1.4%
5人	2	0.4%
6人	2	0.4%
7人	1	0.2%
8人	1	0.2%
無回答	114	22.8%
総計	501	100.0%



調査票の各設問への回答は、以下のとおりであった。同居家族の「その他」の内容は、犬、猫等のペットを同居家族として回答したもののほか、曾祖母、祖母のきょうだい等の回答があった。

図表 4-7 同居家族（高校2年生）

同居家族	回答者数	割合
父	394	78.6%
母	468	93.4%
兄	121	24.2%
姉	112	22.4%
弟	129	25.7%
妹	166	33.1%
祖父	80	16.0%
祖母	116	23.2%
父母の兄弟	8	1.6%
父母の姉妹	7	1.4%
その他	9	1.8%

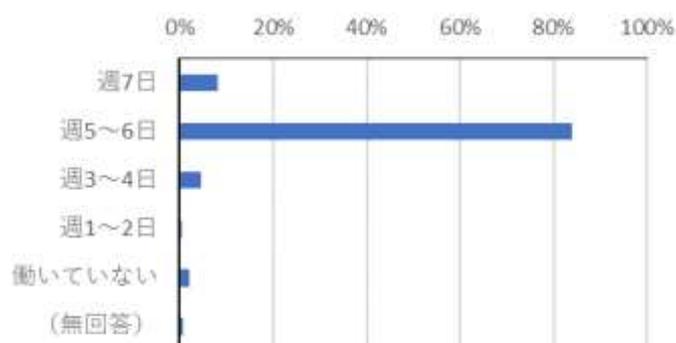


お父さんのお仕事状況についておたずねします。週にどれくらい働いていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

同居家族で父親を選択した生徒に父親の就労状況を尋ねたところ、「週7日（毎日）」が8.1%、「週5～6日」が84.0%であり、高校2年生の父親の92.1%が週5～6日以上働いている。

図表 4-8 父親の就労状況（高校2年生）

父親の就労状況	回答者数	割合
週7日	32	8.1%
週5～6日	331	84.0%
週3～4日	18	4.6%
週1～2日	2	0.5%
働いていない	8	2.0%
無回答	3	0.8%
総計	394	100.0%

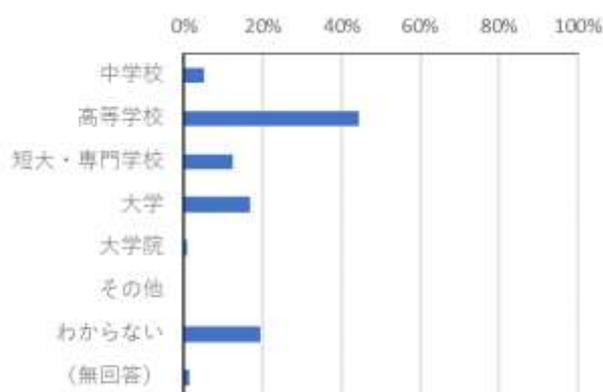


お父さんの最終学歴について教えてください。

同居家族で父親を選択した生徒に父親の最終学歴を尋ねたところ、「高等学校」が44.4%と最も多く、次いで「大学」が16.8%であった。

図表 4-9 父親の最終学歴（高校2年生）

父親の最終学歴	回答者数	割合
中学校	20	5.1%
高等学校	175	44.4%
短大・専門学校	49	12.4%
大学	66	16.8%
大学院	3	0.8%
その他	0	0.0%
わからない	76	19.3%
無回答	5	1.3%
総計	394	100.0%

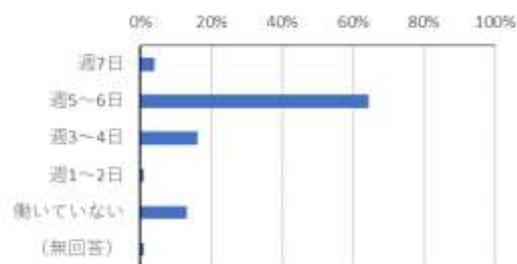


お母さんのお仕事状況についておたずねします。週にどれくらい働いていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

同居家族で母親を選択した生徒に母親の就労状況を尋ねたところ、「週7日（毎日）」が4.1%、「週5～6日」が64.5%であり、高校2年生の母親の68.6%が週5～6日以上働いている。「働いていない」は13.2%であった。

図表 4-10 母親の就労状況（高校2年生）

母親の就労状況	回答者数	割合
週7日	19	4.1%
週5～6日	302	64.5%
週3～4日	76	16.2%
週1～2日	5	1.1%
働いていない	62	13.2%
無回答	4	0.9%
総計	468	100.0%

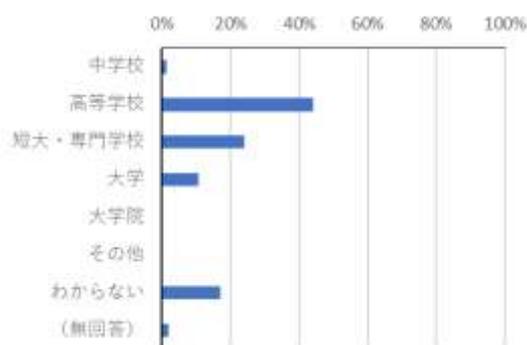


お母さんの最終学歴について教えてください。

同居家族で母親を選択した生徒に母親の最終学歴を尋ねたところ、「高等学校」が44.2%と最も多く、次いで「短大・専門学校」が24.1%であった。

図表 4-11 母親の最終学歴（高校2年生）

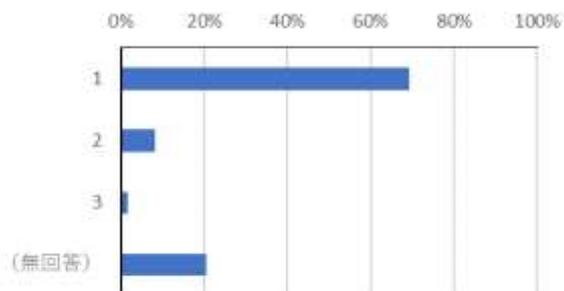
母親の最終学歴	回答者数	割合
中学校	7	1.5%
高等学校	207	44.2%
短大・専門学校	113	24.1%
大学	50	10.7%
大学院	1	0.2%
その他	1	0.2%
わからない	80	17.1%
無回答	9	1.9%
総計	468	100.0%



兄の人数を入力してください。

図表 4-12 兄の人数（高校2年生）

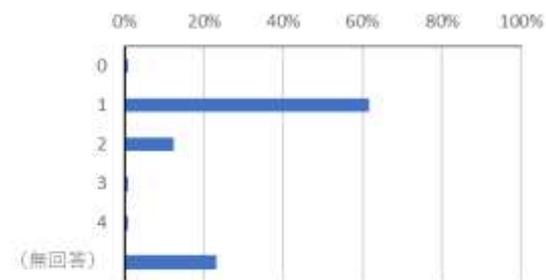
兄の人数	回答者数	割合
1	84	69.4%
2	10	8.3%
3	2	1.7%
無回答	25	20.7%
総計	121	100.0%



姉の人数を入力して下さい。

図表 4-13 姉の人数（高校2年生）

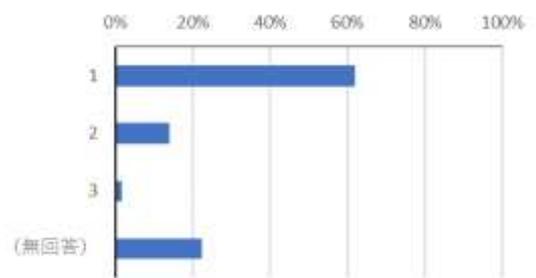
姉の人数	回答者数	割合
0	1	0.9%
1	69	61.6%
2	14	12.5%
3	1	0.9%
4	1	0.9%
無回答	26	23.2%
総計	112	100.0%



弟の人数を入力してください。

図表 4-14 弟の人数（高校2年生）

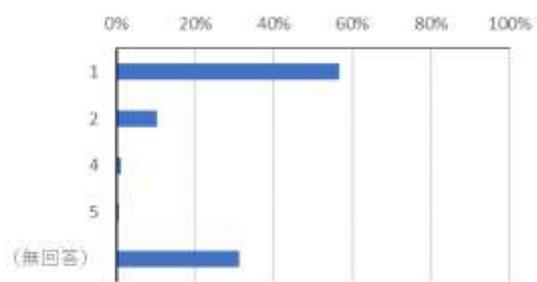
弟の人数	回答者数	割合
1	80	62.0%
2	18	14.0%
3	2	1.6%
無回答	29	22.5%
総計	129	100.0%



妹の人数を入力してください。

図表 4-15 妹の人数（高校2年生）

妹の人数	回答者数	割合
1	94	56.6%
2	17	10.2%
4	2	1.2%
5	1	0.6%
無回答	52	31.3%
総計	166	100.0%



Q5. 学校以外で、日常的に使用している言語についておたずねします。日本語以外を日常生活で使用していますか。

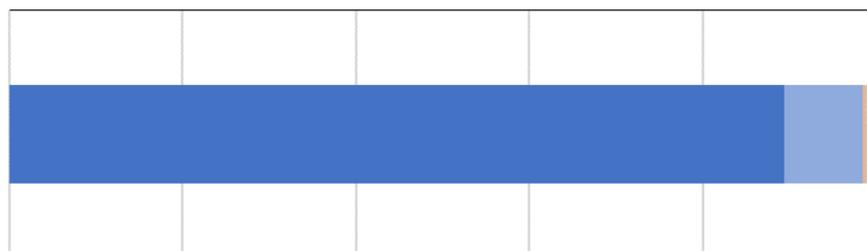
「日本語だけを話す」と回答した生徒は全体の 89.4%、「日本語を多く話すが、日本語以外の言葉も話す」と回答した生徒は 9.2%であった。

日本語以外の言葉が中心の生徒（「日本語以外の言葉が話すことが多く、日本語はあまり話さない」）は、全体の 0.2%であった。

図表 4-16 日常使用言語（高校2年生）

日常使用言語	回答者数	割合
日本語だけ使用する	448	89.4%
日本語を多く使用するが、日本語以外も使用する	46	9.2%
日本語以外を使用することが多く、日本語はあまり使用しない	1	0.2%
日本語以外を使用する	0	0.0%
無回答	6	1.2%
総計	501	100.0%

0% 20% 40% 60% 80% 100%



- 日本語だけ使用する
- 日本語を多く使用するが、日本語以外も使用する
- 日本語以外を使用することが多く、日本語はあまり使用しない
- 日本語以外を使用する
- （無回答）

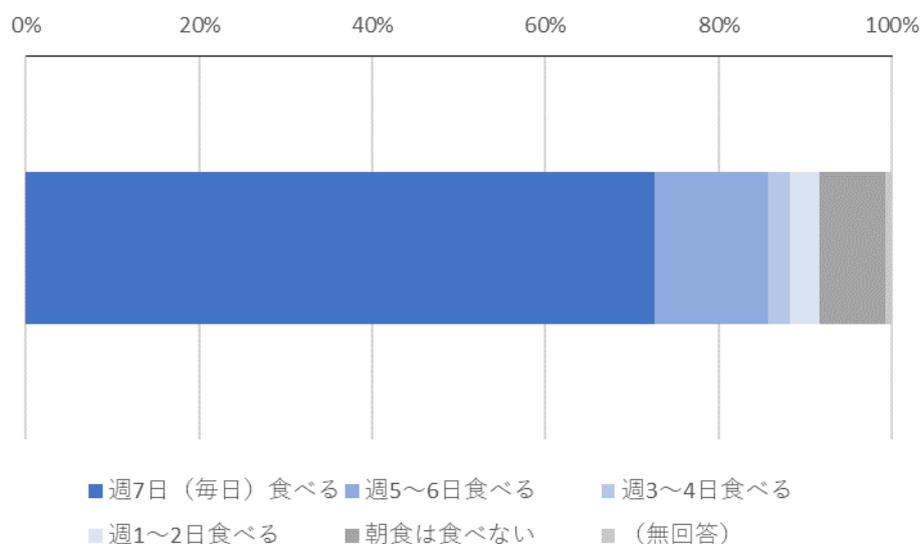
Q6. 週にどれくらい食事をしていますか。

朝食

朝食を「週7日（毎日）食べる」と回答した生徒は回答者全体の72.7%であり、「週5～6日食べる」と回答した生徒を合わせると、回答者全体の85.7%にのぼる。

図表 4-17 朝食の欠食状況（高校2年生）

朝食	回答者数	割合
週7日（毎日）食べる	364	72.7%
週5～6日食べる	65	13.0%
週3～4日食べる	13	2.6%
週1～2日食べる	17	3.4%
朝食は食べない	38	7.6%
無回答	4	0.8%
総計	501	100.0%



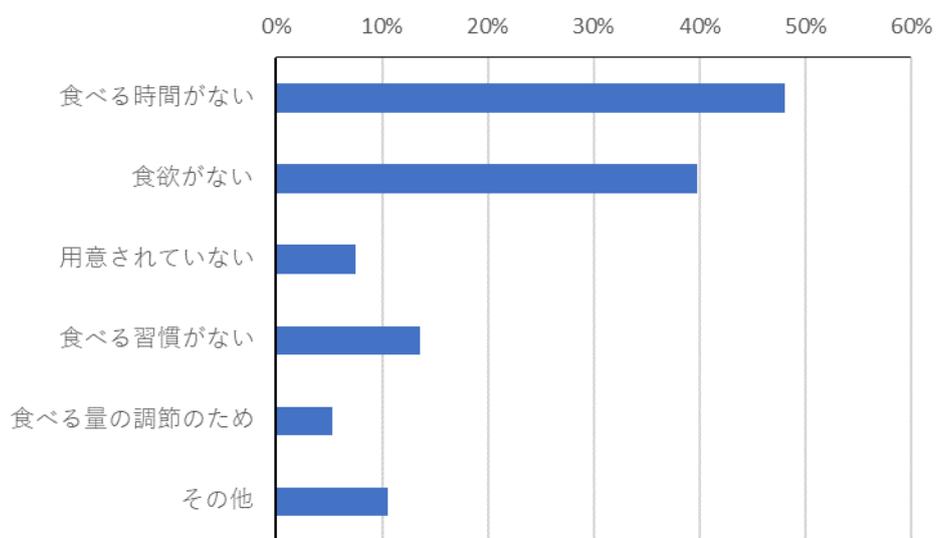
朝食を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

朝食を欠食することがあると回答した生徒（「週 5～6 日食べる」「週 3～4 日食べる」「週 1～2 日食べる」「朝ご飯は食べない」を選択した生徒）に対して、朝食を食べない理由を複数選択で尋ねたところ、「食べる時間がない」（48.1%）が最も多く、次いで「食欲がない」（39.8%）であった。

なお、「その他」の内容は、週末はゆっくり寝ているためという回答が多かった。

図表 4-18 朝食の欠食理由（高校 2 年生）

朝食の欠食理由	回答者数	割合
食べる時間がない	64	48.1%
食欲がない	53	39.8%
用意されていない	10	7.5%
食べる習慣がない	18	13.5%
食べる量の調節のため	7	5.3%
その他	14	10.5%

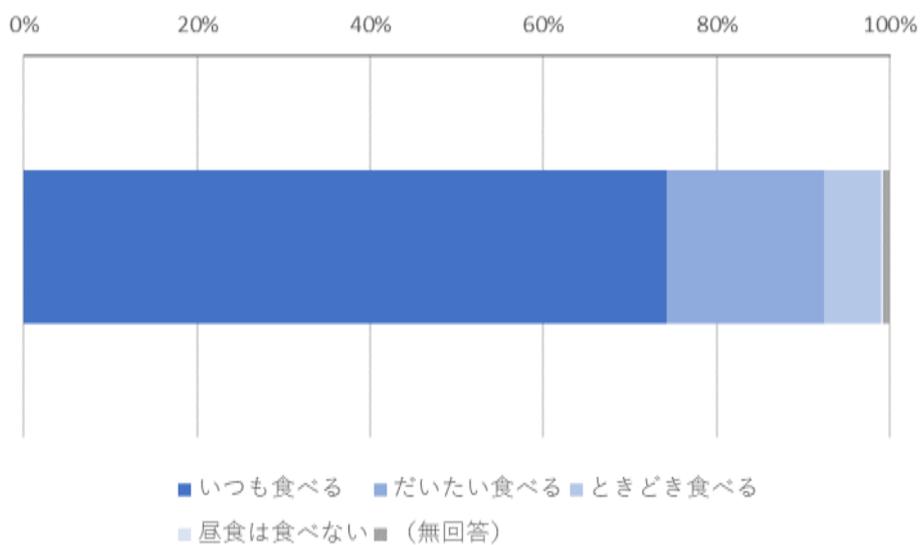


昼食（学校が休みの日）

学校が休みの日に、昼食を「いつも食べる」と回答した生徒は回答者全体の 74.3%であり、「だいたい食べる」と回答した生徒を合わせると、回答者全体の 92.5%にのぼる。

図表 4-19 昼食の欠食状況（高校2年生）

昼食	回答者数	割合
いつも食べる	372	74.3%
だいたい食べる	91	18.2%
ときどき食べる	33	6.6%
昼食は食べない	1	0.2%
無回答	4	0.8%
総計	501	100.0%



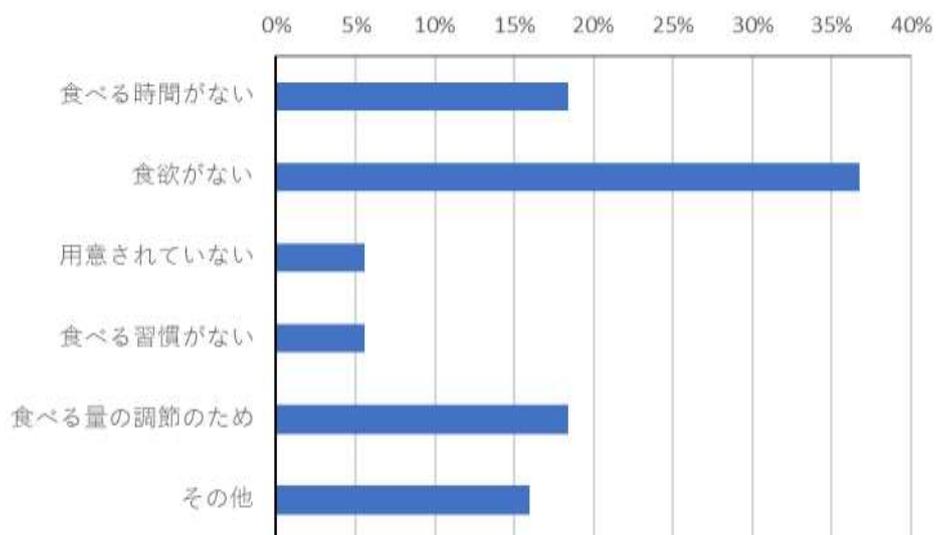
昼食を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

学校が休みの日に昼食を欠食することがあると回答した生徒（「だいたい食べる」「ときどき食べる」「昼ご飯は食べない」を選択した生徒）に対して、昼食を食べない理由を複数選択で尋ねたところ、「食欲がない」（36.8%）が最も多く、次いで「食べる時間がない」（18.4%）であった。

なお、「その他」の内容は、週末はゆっくり寝ているため朝食と兼用の食事を食べるという回答が多かった。

図表 4-20 昼食の欠食理由（高校2年生）

昼食の欠食理由	回答者数	割合
食べる時間がない	23	18.4%
食欲がない	46	36.8%
用意されていない	7	5.6%
食べる習慣がない	7	5.6%
食べる量の調節のため	23	18.4%
その他	20	16.0%

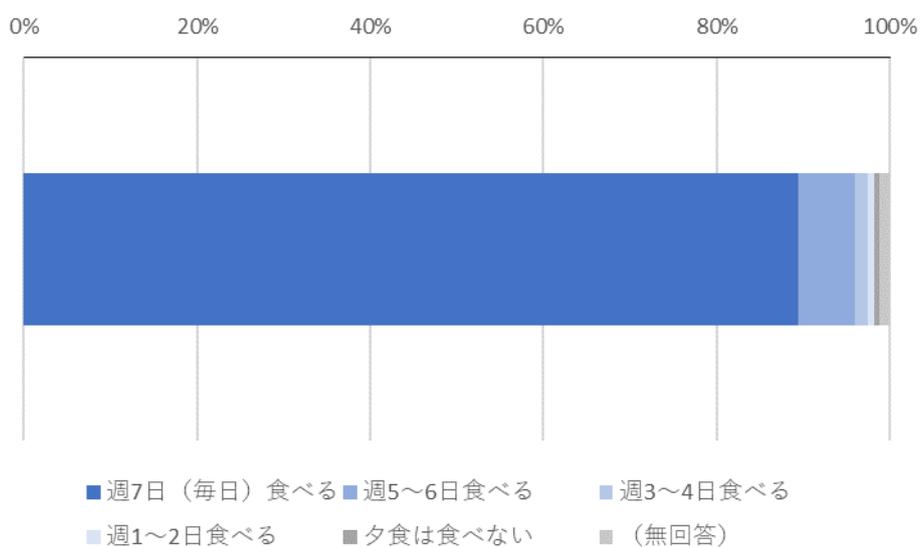


夕食

夕食を「週7日（毎日）食べる」と回答した生徒は回答者全体の89.4%であり、「週5～6日食べる」と回答した生徒を合わせると、回答者全体の96.0%にのぼる。

図表 4-21 夕食の欠食状況（高校2年生）

夕食	回答者数	割合
週7日（毎日）食べる	448	89.4%
週5～6日食べる	33	6.6%
週3～4日食べる	7	1.4%
週1～2日食べる	4	0.8%
夕食は食べない	3	0.6%
無回答	6	1.2%
総計	501	100.0%



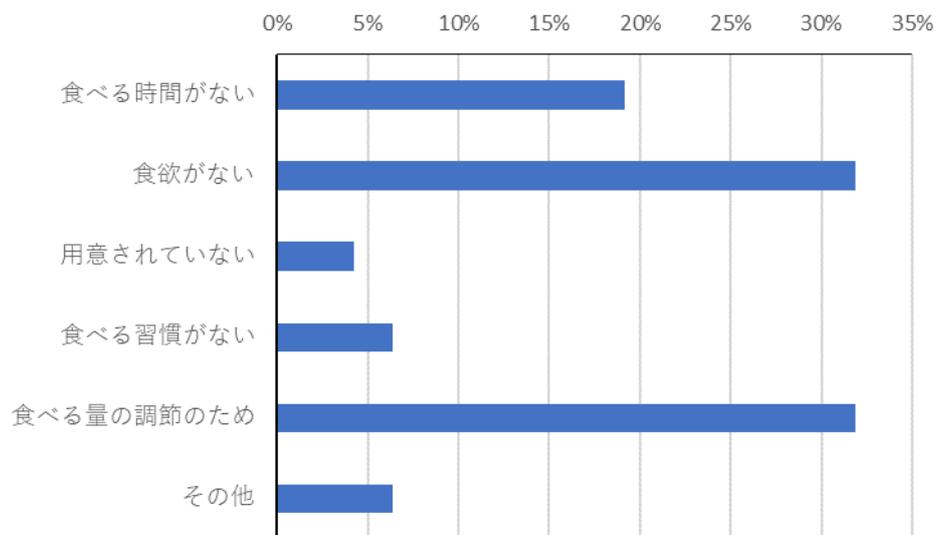
夕食を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

夕食を欠食することがあると回答した生徒（「週 5～6 日食べる」「週 3～4 日食べる」「週 1～2 日食べる」「夜ご飯は食べない」を選択した生徒）に対して、夕食を食べない理由を複数選択で尋ねたところ、「食欲がない」「食べる量の調節のため」がそれぞれ 31.9%と最も多く、次いで「食べる時間がない」（19.1%）であった。

なお、「その他」の内容は、睡眠を優先するため等であった。

図表 4-22 夕食の欠食理由（高校2年生）

夕食の欠食理由	回答者数	割合
食べる時間がない	9	19.1%
食欲がない	15	31.9%
用意されていない	2	4.3%
食べる習慣がない	3	6.4%
食べる量の調節のため	15	31.9%
その他	3	6.4%

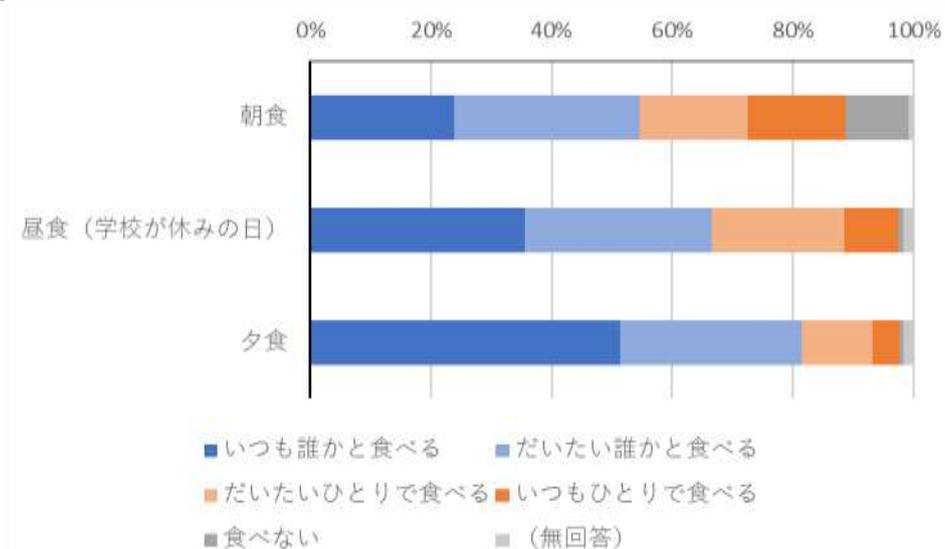


Q7. ひとりでご飯を食べる人はどれくらいありますか。一番近いものを選んでください。

食事を「だいたいひとりで食べる」「いつもひとりで食べる」と回答した生徒の割合は、朝食が34.0%と最も高く、昼食（30.9%）、夕食（16.2%）と続く。

図表 4-23 ひとりで食事をする頻度（高校2年生）

ひとりで食事をする頻度	朝食		昼食（学校が休みの日）		夕食	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
いつも誰かと食べる	120	24.0%	179	35.7%	258	51.5%
だいたい誰かと食べる	154	30.7%	154	30.7%	150	29.9%
だいたいひとりで食べる	89	17.8%	110	22.0%	59	11.8%
いつもひとりで食べる	81	16.2%	45	9.0%	22	4.4%
食べない	53	10.6%	5	1.0%	4	0.8%
無回答	4	0.8%	8	1.6%	8	1.6%
総計	501	100.0%	501	100.0%	501	100.0%



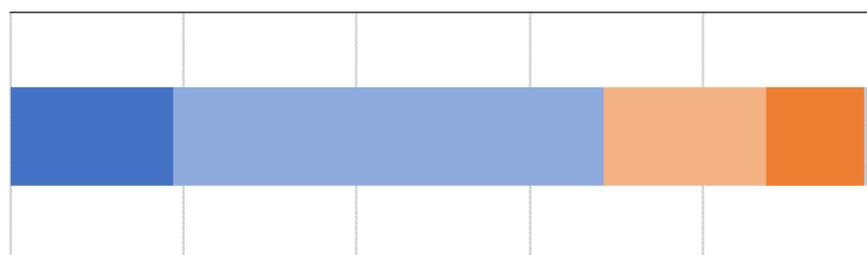
Q8. あなたはふだん（月～金曜日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

「同じ時間に寝ている」「どちらかといえば、同じ時間に寝ている」と回答した生徒は、回答者全体の68.5%であった。

図表 4-24 就寝時刻（高校2年生）

就寝時刻	回答者数	割合
同じ時間に寝ている	94	18.8%
どちらかといえば、同じ時間に寝ている	249	49.7%
どちらかといえば、同じ時間に寝ていない	94	18.8%
同じ時間に寝ていない	57	11.4%
無回答	7	1.4%
総計	501	100.0%

0% 20% 40% 60% 80% 100%



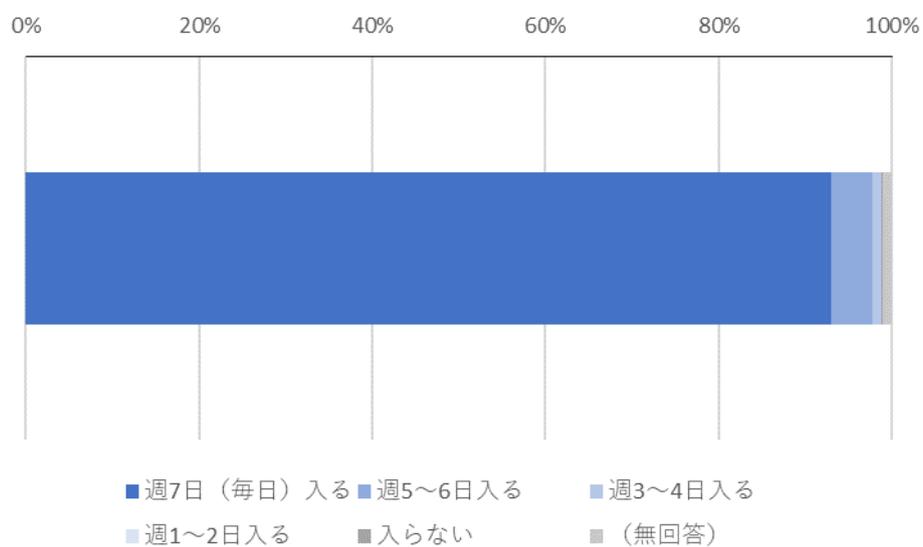
- 同じ時間に寝ている
- どちらかといえば、同じ時間に寝ている
- どちらかといえば、同じ時間に寝ていない
- 同じ時間に寝ていない
- （無回答）

Q9. 週にどのくらい、お風呂（シャワーのみも含む）に入りますか。

お風呂に「週7日（毎日）入る」と回答した生徒は回答者全体の93.0%であり、「週5～6日入る」と回答した生徒を含めると、全体の97.8%にのぼる。

図表 4-25 入浴頻度（高校2年生）

入浴頻度	回答者数	割合
週7日（毎日）入る	466	93.0%
週5～6日入る	24	4.8%
週3～4日入る	5	1.0%
週1～2日入る	0	0.0%
入らない	1	0.2%
無回答	5	1.0%

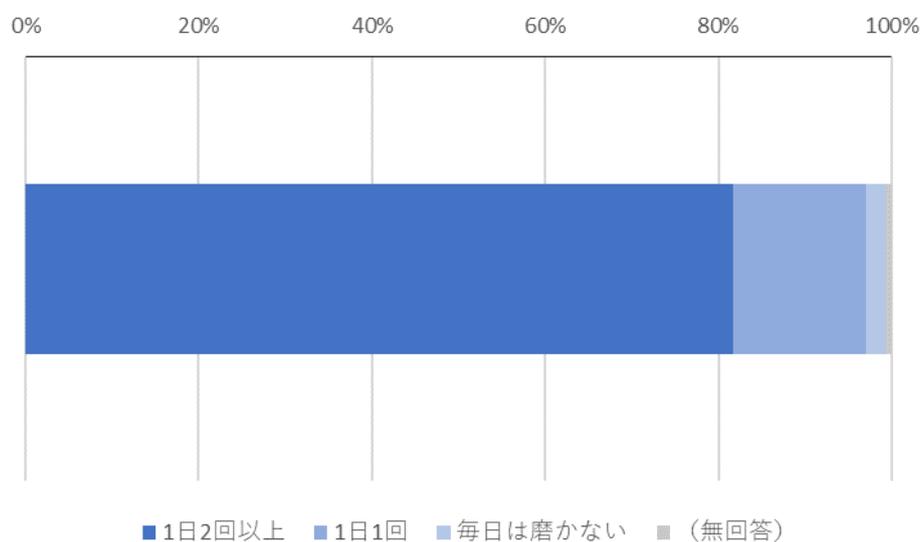


Q10. 1日に何回歯みがきをしますか。

毎日歯磨きをすると回答した生徒（「1日2回以上」「1日1回」を選択した生徒）の割合は、回答者全体の97.0%である。

図表 4-26 歯磨きの頻度（高校2年生）

歯磨きの頻度	回答者数	割合
1日2回以上	409	81.6%
1日1回	77	15.4%
毎日は磨かない	11	2.2%
無回答	4	0.8%
総計	501	100.0%

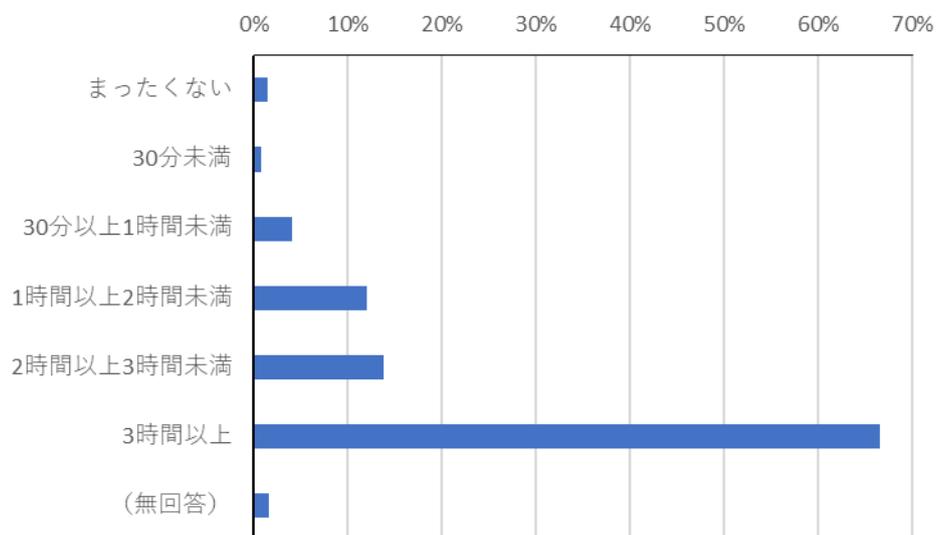


Q11. 学校以外で、自分のために使える時間（宿題やゲームをする時間など）はありますか。

自分のために使える時間が「3時間以上」と回答した生徒が最も多く、回答者全体の約3分の2（66.5%）を占める。次いで、「2時間以上3時間未満」（13.8%）、「1時間以上2時間未満」（12.0%）が多く、回答者全体の92.2%が、自由時間が1時間以上あると回答した。

図表 4-27 自分のために使える時間（高校2年生）

自分のために使える時間	回答者数	割合
まったくない	7	1.4%
30分未満	4	0.8%
30分以上1時間未満	20	4.0%
1時間以上2時間未満	60	12.0%
2時間以上3時間未満	69	13.8%
3時間以上	333	66.5%
無回答	8	1.6%
総計	501	100.0%

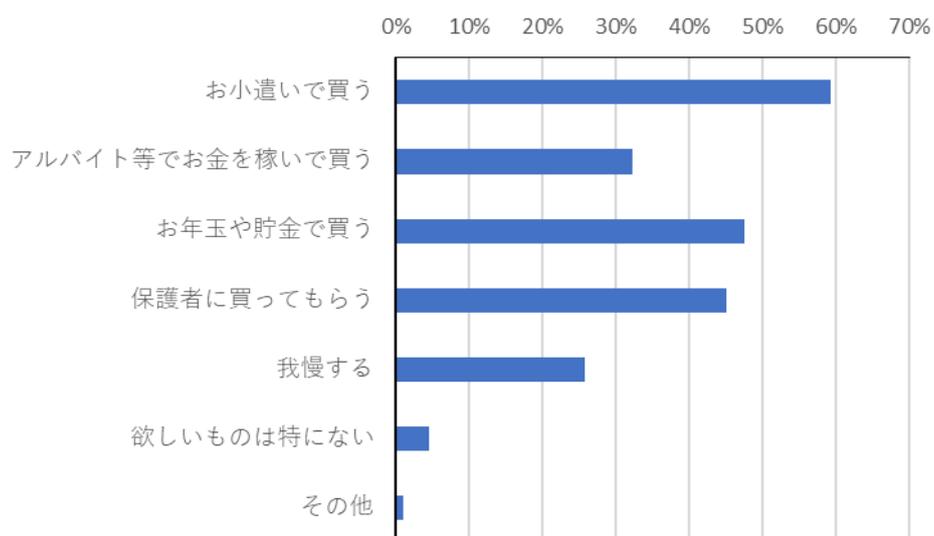


Q12. 欲しいものがあつた場合、どうしますか。あてはまるものをすべて選んでください。

欲しいものがあつた場合の対応方法では、「お小遣いで買う」が59.3%と最も多く、次いで「お年玉や貯金で買う」(47.5%)、「保護者を買ってもらう」(45.1%)であった。

図表 4-28 欲しいものがあつた場合（高校2年生）

欲しいものがあつた場合の対応	回答者数	割合
お小遣いで買う	297	59.3%
アルバイト等でお金を稼いで買う	162	32.3%
お年玉や貯金で買う	238	47.5%
保護者を買ってもらう	226	45.1%
我慢する	129	25.7%
欲しいものは特にない	23	4.6%
その他	5	1.0%

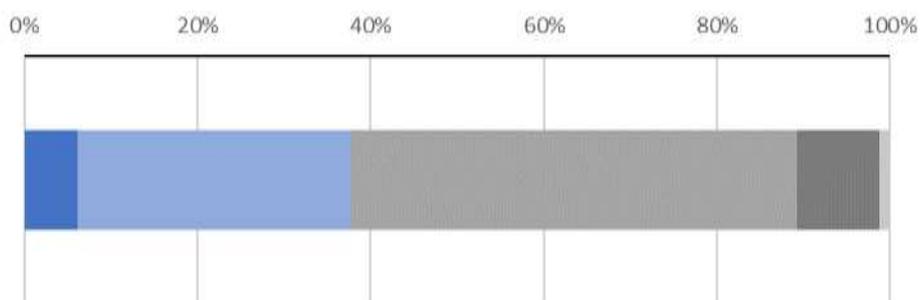


Q13. アルバイトをしたことがありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

「家計を助けるために、アルバイトをしている（したことがある）」と回答した生徒は6.2%、「自分のために、アルバイトをしている（したことがある）」と回答した生徒は31.5%であり、アルバイト経験のある生徒は全体の37.7%であった、

図表 4-29 アルバイト経験（高校2年生）

アルバイト経験	回答者数	割合
家計を助けるために、アルバイトをしている（したことがある）	31	6.2%
自分のために、アルバイトをしている（したことがある）	158	31.5%
アルバイトをしてみたいが、したことはない	258	51.5%
アルバイトをしたことはないし、まだ当分やりたくない	48	9.6%
無回答	6	1.2%
総計	501	100.0%



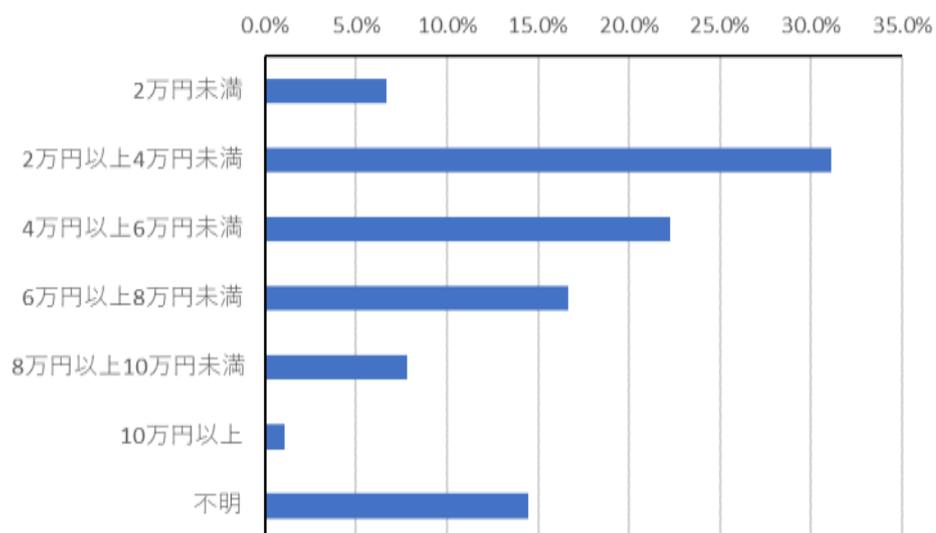
- 家計を助けるために、アルバイトをしている（したことがある）
- 自分のために、アルバイトをしている（したことがある）
- アルバイトをしてみたいが、したことはない
- アルバイトをしたことはないし、まだ当分やりたくない
- （無回答）

平均して、月にどのくらいアルバイトでの収入がありますか。(ありましたか)

アルバイトによる収入は、月に「2万円以上4万円未満」が31.1%と最も多く、次いで「4万円以上6万円未満」(22.2%)、「6万円以上8万円未満」(16.7%)であった。(※入力された回答の形式が不統一であったため、日本総研にて分類を行った)

図表 4-30 アルバイト収入 (高校2年生)

アルバイト収入	回答者数	割合
2万円未満	6	6.7%
2万円以上4万円未満	28	31.1%
4万円以上6万円未満	20	22.2%
6万円以上8万円未満	15	16.7%
8万円以上10万円未満	7	7.8%
10万円以上	1	1.1%
不明	13	14.4%

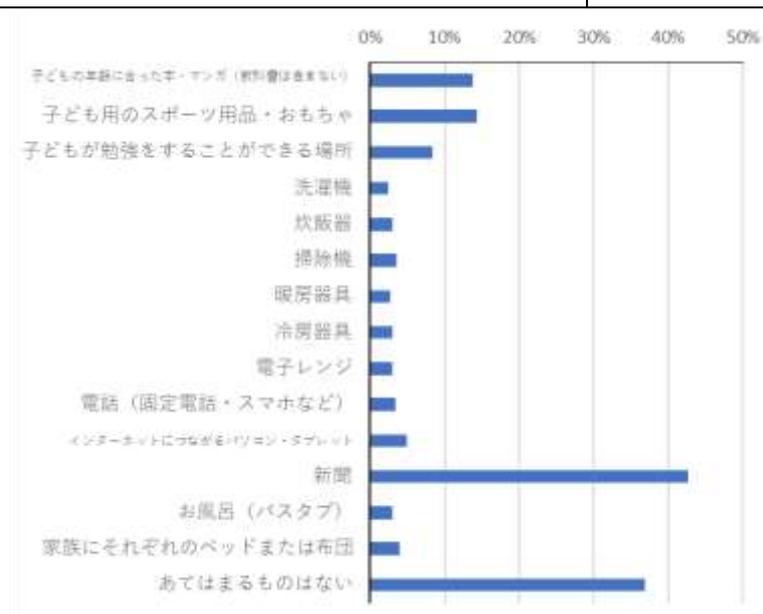


Q14. 次のうち、家にはないものはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

「あてはまるものはない」と回答した生徒は36.9%であった。選択肢に示した14品目の中では、「新聞」が42.7%と最も多く、「子ども用のスポーツ用品・おもちゃ」(14.4%)、「子どもの年齢に合った本・マンガ(教科書は含まない)」(13.8%)が続く。

図表 4-31 家にはないアイテム (高校2年生)

家にはないアイテム	回答者数	割合
子どもの年齢に合った本・マンガ(教科書は含まない)	69	13.8%
子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	72	14.4%
子どもが勉強をすることができる場所	42	8.4%
洗濯機	12	2.4%
炊飯器	15	3.0%
掃除機	18	3.6%
暖房器具	14	2.8%
冷房器具	15	3.0%
電子レンジ	15	3.0%
電話(固定電話・スマホなど)	17	3.4%
インターネットにつながるパソコン・タブレット	25	5.0%
新聞	214	42.7%
お風呂(バスタブ)	15	3.0%
家族にそれぞれのベッドまたは布団	20	4.0%
あてはまるものはない	185	36.9%

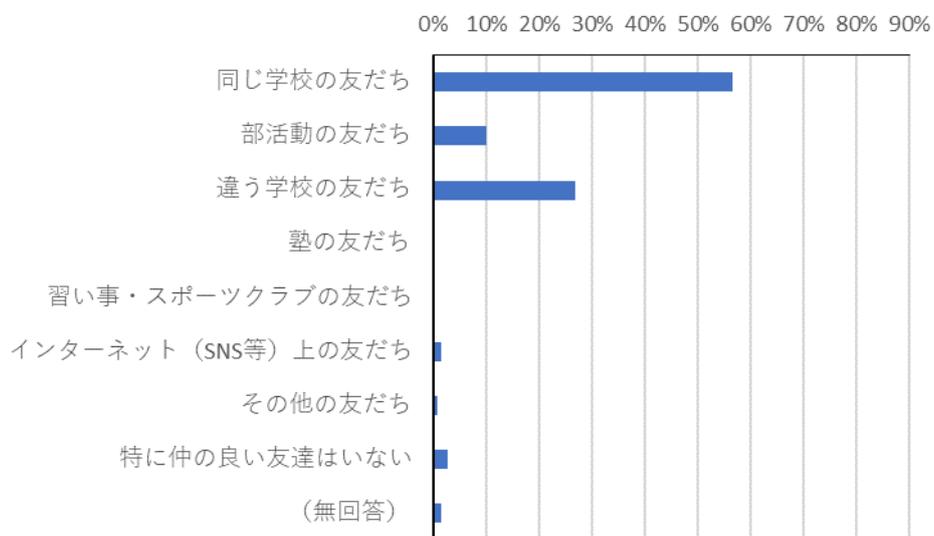


Q15. 一番仲の良い友だちは誰ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

「同じ学校の友だち」と回答した生徒が 56.5%と最も多く、「違う学校の友だち」(26.7%)、「部活動の友だち」(10.0%)が続く。

図表 4-32 一番仲の良い友だち (高校2年生)

一番仲の良い友だち	回答者数	割合
同じ学校の友だち	283	56.5%
部活動の友だち	50	10.0%
違う学校の友だち	134	26.7%
塾の友だち	1	0.2%
習い事・スポーツクラブの友だち	1	0.2%
インターネット (SNS) 上の友だち	7	1.4%
その他の友だち	4	0.8%
特に仲の良い友達はいない	14	2.8%
無回答	7	1.4%
総計	501	100.0%

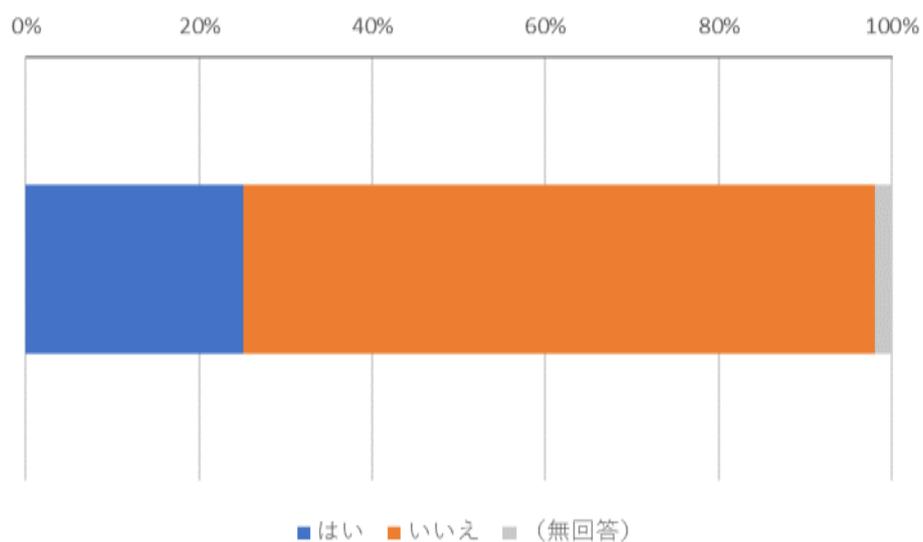


Q16. 悩んでいることや困っていることはありますか。

悩みや困りごとがあると回答した生徒は、全体の25.1%であった。

図表 4-33 悩み・困りごとの有無（高校2年生）

悩み・困りごとの有無	回答者数	割合
はい	126	25.1%
いいえ	365	72.9%
無回答	10	2.0%
総計	501	100.0%

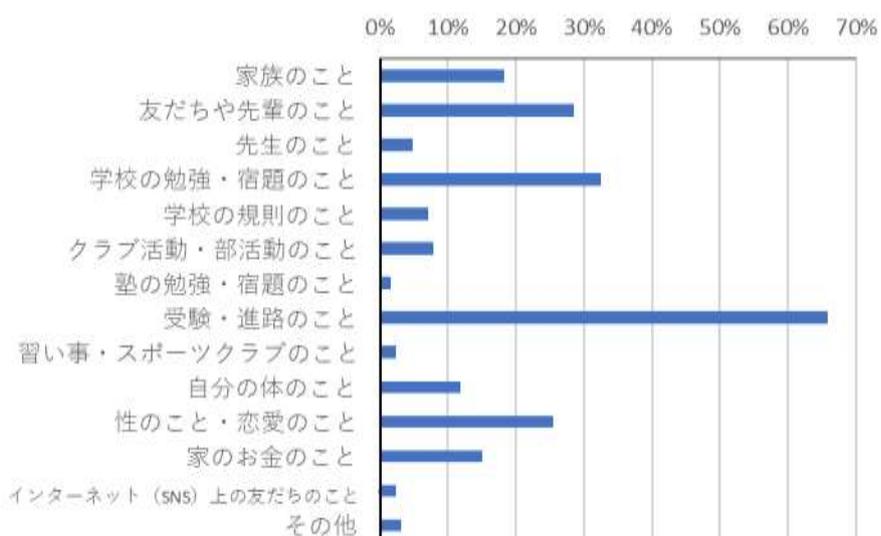


悩んでいることや困っていることで、あてはまるものをすべて選んでください。

悩みや困りごとがあると回答した生徒に、その内容を複数選択で尋ねたところ、「受験・進路のこと」が65.9%と最も多く、「学校の勉強・宿題のこと」(32.5%)、「友だちや先輩のこと」(28.6%)と続く。

図表 4-34 悩み・困りごと (高校2年生)

悩み・困りごと	回答者数	割合
家族のこと	23	18.3%
友だちや先輩のこと	36	28.6%
先生のこと	6	4.8%
学校の勉強・宿題のこと	41	32.5%
学校の規則のこと	9	7.1%
クラブ活動・部活動のこと	10	7.9%
塾の勉強・宿題のこと	2	1.6%
受験・進路のこと	83	65.9%
習い事・スポーツクラブのこと	3	2.4%
自分の体のこと	15	11.9%
性のこと・恋愛のこと	32	25.4%
家のお金のこと	19	15.1%
インターネット (SNS) 上の友だちのこと	3	2.4%
その他	4	3.2%

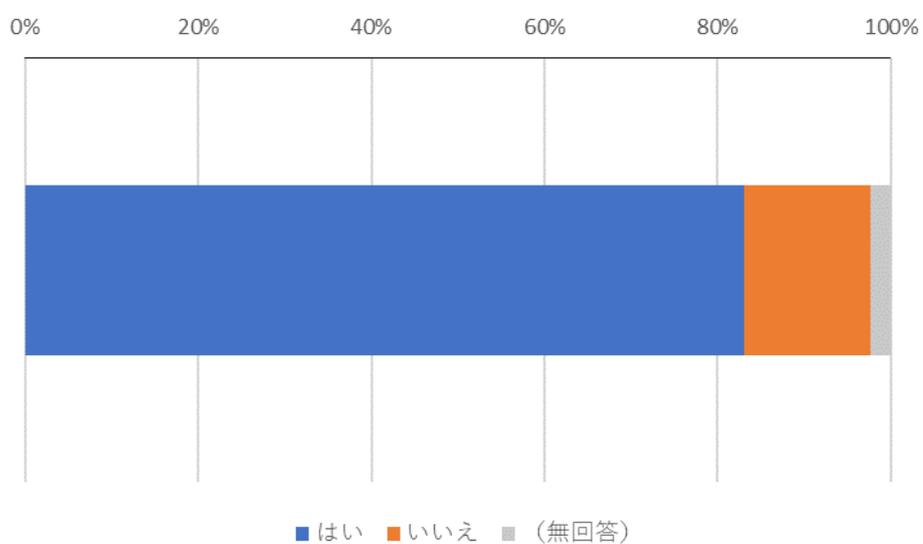


Q17. 悩んでいることや困っていることを相談できる相手はいますか。

相談相手がいると回答した生徒は、全体の83.0%であった。

図表 4-35 相談相手の有無（高校2年生）

相談相手の有無	回答者数	割合
はい	416	83.0%
いいえ	73	14.6%
無回答	12	2.4%
総計	501	100.0%

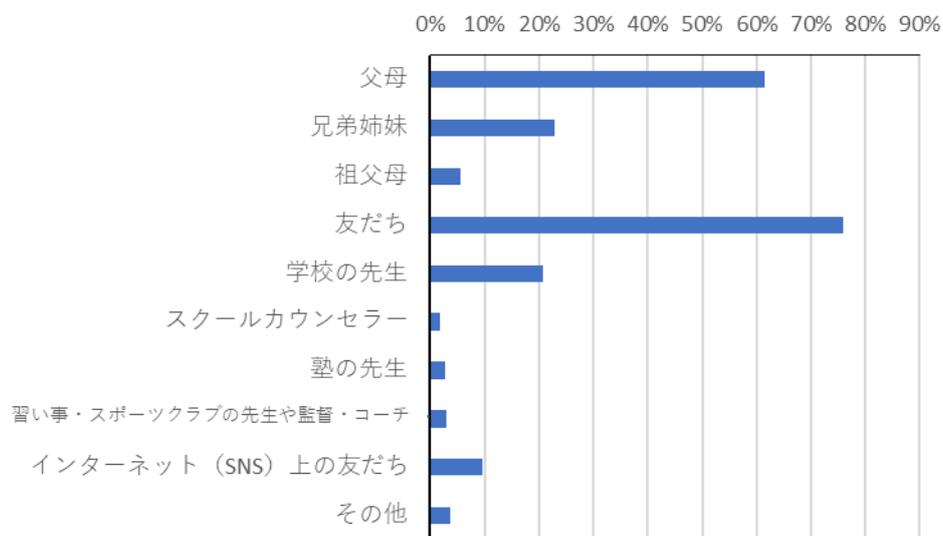


その相手は誰ですか。あてはまる人をすべて選んでください。

相談相手がいると回答した生徒に、その相手を複数選択で尋ねたところ、「友だち」が76.0%と最も多く、「父母」(61.5%)、「兄弟姉妹」(22.8%)と続く。

図表 4-36 相談相手 (高校2年生)

相談相手	回答者数	割合
父母	256	61.5%
兄弟姉妹	95	22.8%
祖父母	23	5.5%
友だち	316	76.0%
学校の先生	86	20.7%
スクールカウンセラー	7	1.7%
塾の先生	11	2.6%
習い事・スポーツクラブの先生や監督・コーチ	12	2.9%
インターネット (SNS) 上の友だち	40	9.6%
その他	15	3.6%



相談出来ない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

相談相手がいないと回答した生徒に、その理由を複数選択で尋ねたところ、「相談しても解決出来ないと思っている」が52.1%と最も多く、次いで「相手にうまく話せないと思う」(39.7%)、「自分(または家族)のことを知られたくない」(37.0%)であった。

なお、「その他」の内容は、相談することが面倒だから等であった。

図表 4-37 相談できない理由 (高校2年生)

相談できない理由	回答者数	割合
相談出来る人がそばにいない	17	23.3%
自分(または家族)のことを知られたくない	27	37.0%
相談することが恥ずかしい	17	23.3%
相談しても解決出来ないと思っている	38	52.1%
何を聞かれるか不安に思う	19	26.0%
相手にうまく話せないと思う	29	39.7%
相談したことを周りの人に知られたくない	15	20.5%
お金がかかると思う	1	1.4%
その他	8	11.0%

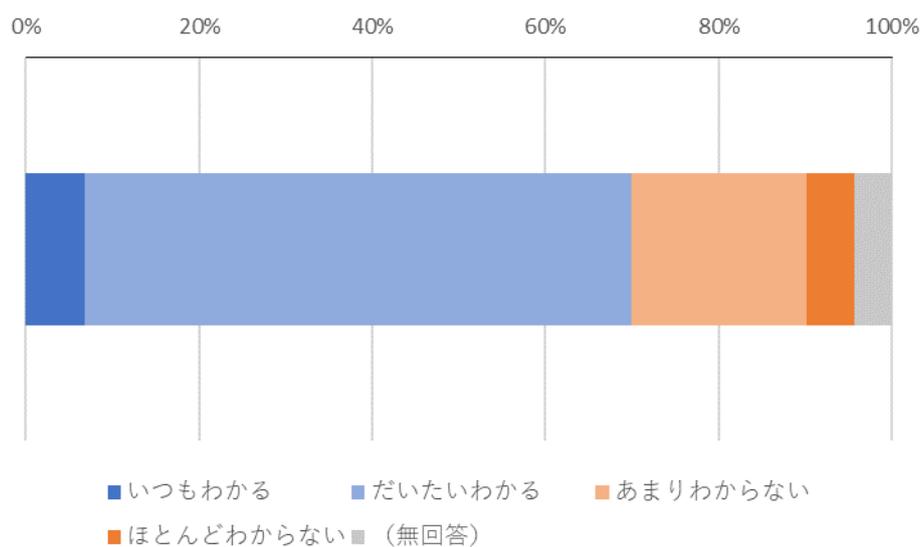


Q18. 学校の授業で分からないことがありますか。

学校の授業が「あまりわからない」と回答した生徒は20.4%、「ほとんどわからない」と回答した生徒は5.4%であり、回答者全体の25.8%が授業の理解度に課題があることが伺える。

図表 4-38 授業の理解度（高校2年生）

授業の理解度	回答者数	割合
いつもわかる	34	6.8%
だいたいわかる	316	63.1%
あまりわからない	102	20.4%
ほとんどわからない	27	5.4%
無回答	22	4.4%
総計	501	100.0%

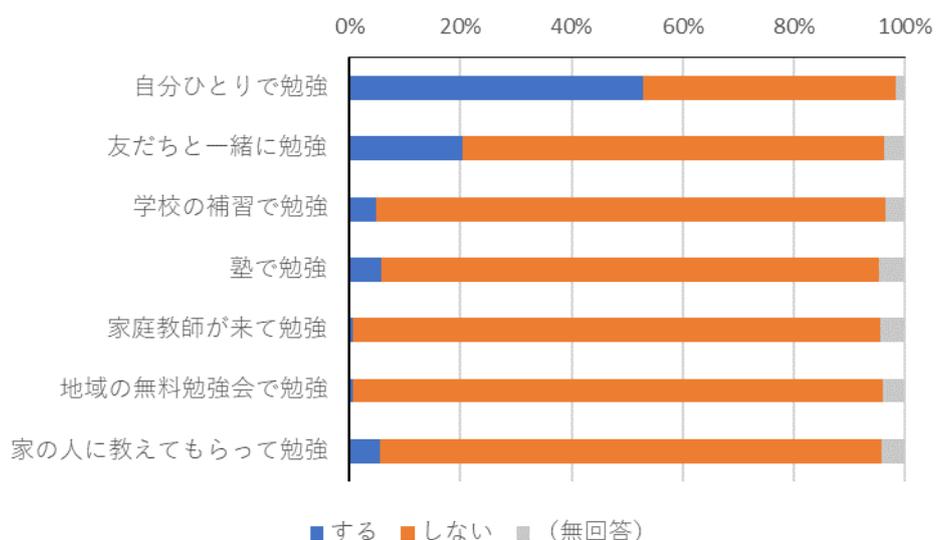


Q19. 学校の授業以外でどのように勉強をしていますか。

学校の授業以外で行っている勉強方法は、「自分ひとりで勉強」すると回答した生徒が52.9%と最も多く、次いで「友だちと一緒に勉強」(20.4%)、「塾で勉強」(5.8%)であった。

図表 4-39 授業以外の勉強方法 (高校2年生)

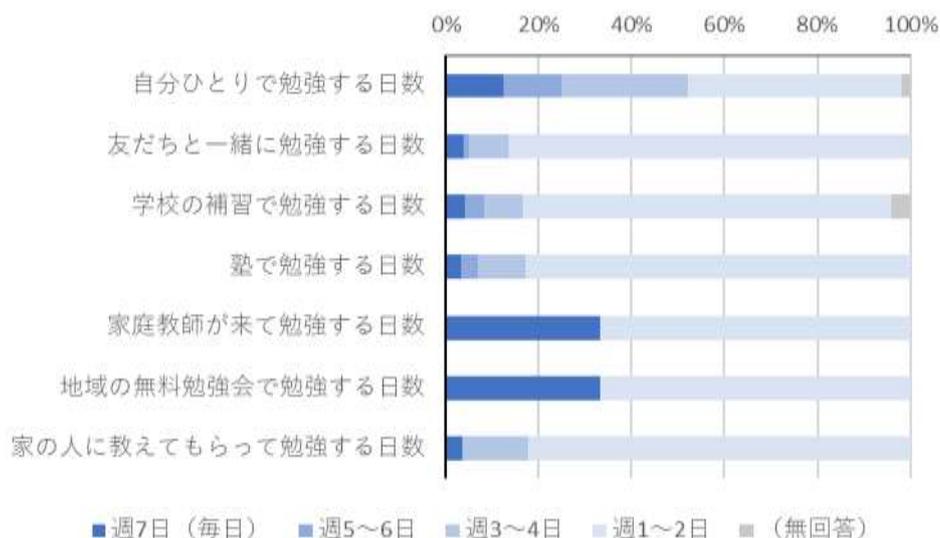
授業以外の勉強方法		する	しない	無回答	総計
自分ひとりで勉強	回答者数	265	227	9	501
	割合	52.9%	45.3%	1.8%	100.0%
友だちと一緒に勉強	回答者数	102	380	19	501
	割合	20.4%	75.8%	3.8%	100.0%
学校の補習で勉強	回答者数	24	459	18	501
	割合	4.8%	91.6%	3.6%	100.0%
塾で勉強	回答者数	29	448	24	501
	割合	5.8%	89.4%	4.8%	100.0%
家庭教師が来て勉強	回答者数	3	475	23	501
	割合	0.6%	94.8%	4.6%	100.0%
地域の無料勉強会で勉強	回答者数	3	478	20	501
	割合	0.6%	95.4%	4.0%	100.0%
家の人に教えてもらって勉強	回答者数	28	452	21	501
	割合	5.6%	90.2%	4.2%	100.0%



各勉強方法について「する」と回答した生徒に対し、それぞれの方法で勉強する日数を尋ねたところ、自分ひとりで勉強する日数が最も多く、「週7日」と回答した生徒が12.5%、「週5～6日」が12.5%となっている。

図表 4-40 授業以外の方法で勉強する日数（高校2年生）

授業以外の勉強方法		週7日	週5-6日	週3-4日	週1-2日	無回答	総計
自分ひとりで勉強する日数	回答者数	33	33	72	122	5	265
	割合	12.5%	12.5%	27.2%	46.0%	1.9%	100.0%
友だちと一緒に勉強する日数	回答者数	4	1	9	88	0	102
	割合	3.9%	1.0%	8.8%	86.3%	0.0%	100.0%
学校の補習で勉強する日数	回答者数	1	1	2	19	1	24
	割合	4.2%	4.2%	8.3%	79.2%	4.2%	100.0%
塾で勉強する日数	回答者数	1	1	3	24	0	29
	割合	3.4%	3.4%	10.3%	82.8%	0.0%	100.0%
家庭教師が来て勉強する日数	回答者数	1	0	0	2	0	3
	割合	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	100.0%
地域の無料勉強会で勉強する日数	回答者数	1	0	0	2	0	3
	割合	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	100.0%
家の人に教えてもらって勉強する日数	回答者数	1	0	4	23	0	28
	割合	3.6%	0.0%	14.3%	82.1%	0.0%	100.0%

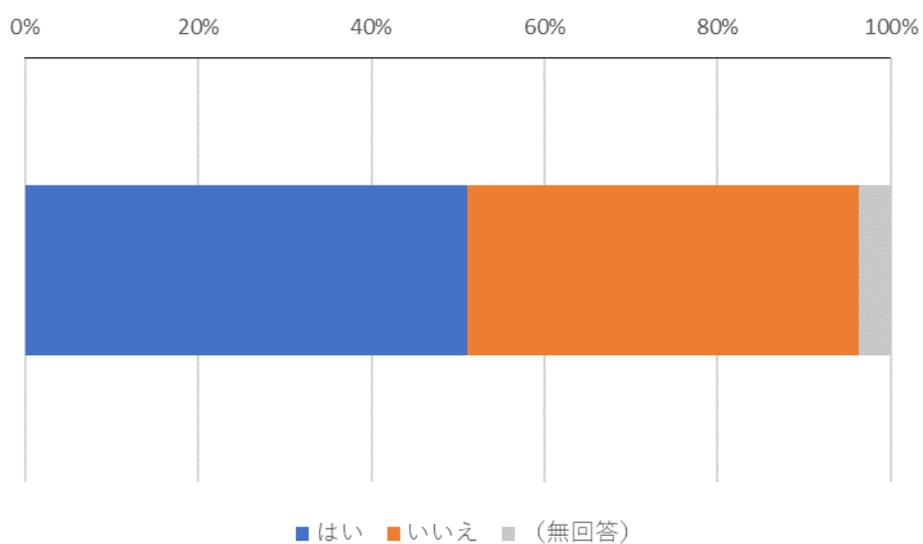


Q20. 学校の部活動に参加していますか。

高校2年生の51.1%が学校の部活動に参加している。

図表 4-41 部活への参加状況（高校2年生）

部活動への参加状況	回答者数	割合
はい	256	51.1%
いいえ	227	45.3%
無回答	18	3.6%
総計	501	100.0%



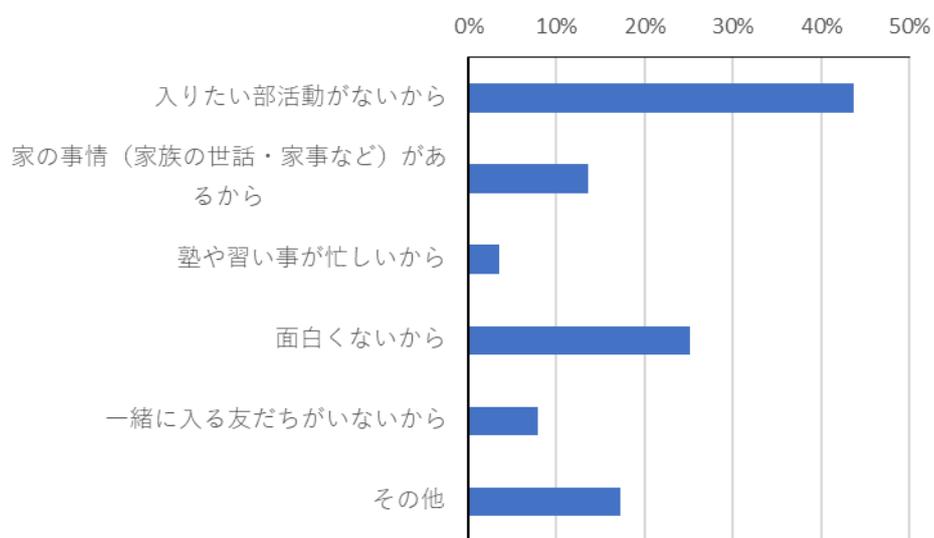
参加していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

部活動に参加していないと回答した生徒に、その理由を複数選択で尋ねたところ、「入りたい部活動がないから」が43.6%と最も多かった。次いで、「面白くないから」が25.1%であった。

なお、その他の内容は、アルバイトをしたいから、学校が遠く通学に時間がかかるため等であった。

図表 4-42 部活動の不参加理由（高校2年生）

不参加理由	回答者数	割合
入りたい部活動がないから	99	43.6%
家の事情（家族の世話・家事など）があるから	31	13.7%
塾や習い事が忙しいから	8	3.5%
面白くないから	57	25.1%
一緒に入る友だちがいないから	18	7.9%
その他	39	17.2%

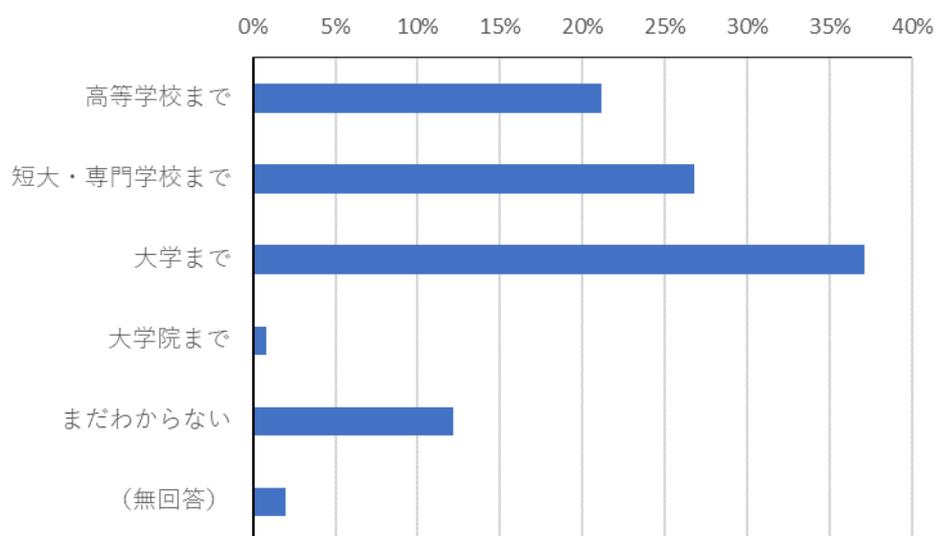


Q21. 将来、どの段階まで進学したいと考えていますか。1つ選んでください。

「大学まで」と回答した生徒が 37.1%と最も多く、次いで、「短大・専門学校まで」(26.7%)、「高等学校まで」(21.2%)であった。

図表 4-43 進学希望（高校2年生）

進学希望	回答者数	割合
高等学校まで	106	21.2%
短大・専門学校まで	134	26.7%
大学まで	186	37.1%
大学院まで	4	0.8%
まだわからない	61	12.2%
無回答	10	2.0%
総計	501	100.0%



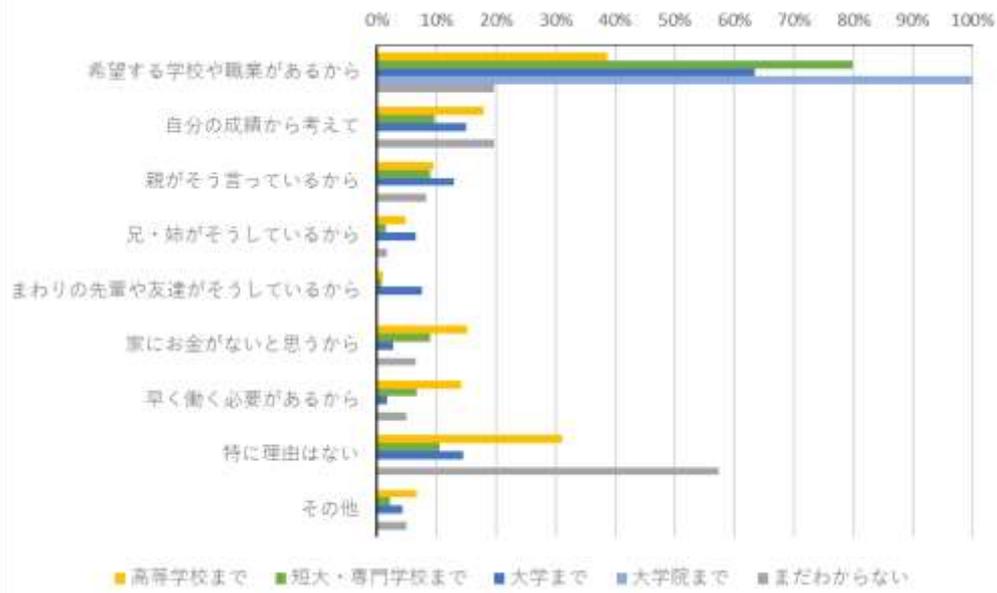
Q22. その理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

「高等学校まで」「短大・専門学校まで」「大学まで」「大学院まで」と回答した生徒ともに、「希望する学校や職業があるから」が最も多くなっている。「高等学校まで」と回答した生徒は、「特に理由はない」を選択した割合が高い。

図表 4-44 進学希望の理由（高校2年生）

進学希望の理由	高等学校まで		短大・専門学校まで		大学まで	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
希望する学校や職業があるから	41	38.7%	107	79.9%	118	63.4%
自分の成績から考えて	19	17.9%	13	9.7%	28	15.1%
親がそう言っているから	10	9.4%	12	9.0%	24	12.9%
兄・姉がそうしているから	5	4.7%	2	1.5%	12	6.5%
まわりの先輩や友だちがそうしているから	1	0.9%	1	0.7%	14	7.5%
家にお金がないと思うから	16	15.1%	12	9.0%	5	2.7%
早く働く必要があるから	15	14.2%	9	6.7%	3	1.6%
特に理由はない	33	31.1%	14	10.4%	27	14.5%
その他	7	6.6%	3	2.2%	8	4.3%

進学希望の理由	大学院まで		まだわからない	
	回答者数	割合	回答者数	割合
希望する学校や職業があるから	4	100.0%	12	19.7%
自分の成績から考えて	0	0.0%	12	19.7%
親がそう言っているから	0	0.0%	5	8.2%
兄・姉がそうしているから	0	0.0%	1	1.6%
まわりの先輩や友だちがそうしているから	0	0.0%	0	0.0%
家にお金がないと思うから	0	0.0%	4	6.6%
早く働く必要があるから	0	0.0%	3	4.9%
特に理由はない	0	0.0%	35	57.4%
その他	0	0.0%	3	4.9%

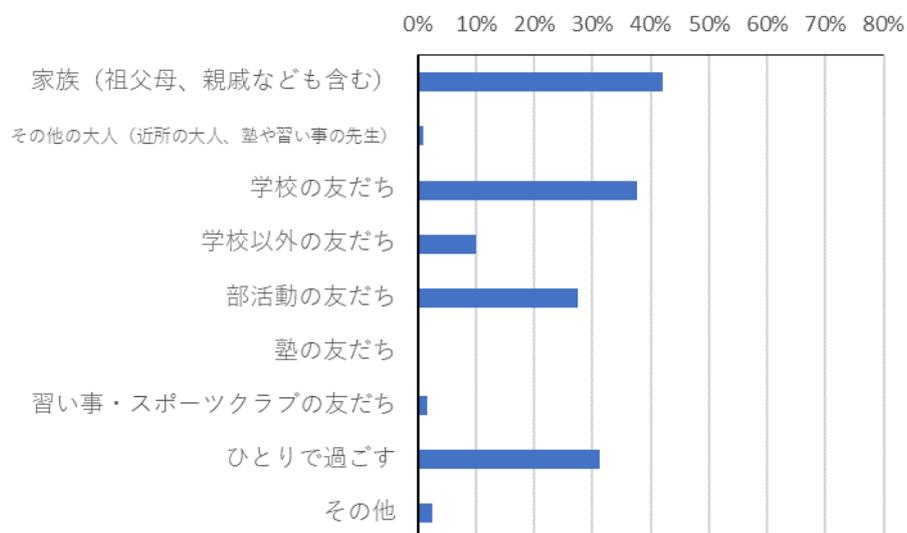


Q23. 平日（月～金曜日）の放課後（午後 6 時くらいまで）誰と過ごすことが多いですか。あてはまる人をすべて選んでください。

放課後を一緒に過ごす相手は「家族（祖父母、親戚なども含む）」が 42.1%と最も多く、次いで「学校の友だち」（37.7%）、「ひとりで過ごす」（31.1%）となっている。

図表 4-45 放課後を過ごす相手（高校 2 年生）

放課後を過ごす相手	回答者数	割合
家族（祖父母、親戚なども含む）	211	42.1%
その他の大人（近所の大人、塾や習い事の先生）	5	1.0%
学校の友だち	189	37.7%
学校以外の友だち	50	10.0%
部活動の友だち	138	27.5%
塾の友だち	0	0.0%
習い事・スポーツクラブの友だち	8	1.6%
ひとりで過ごす	156	31.1%
その他	13	2.6%



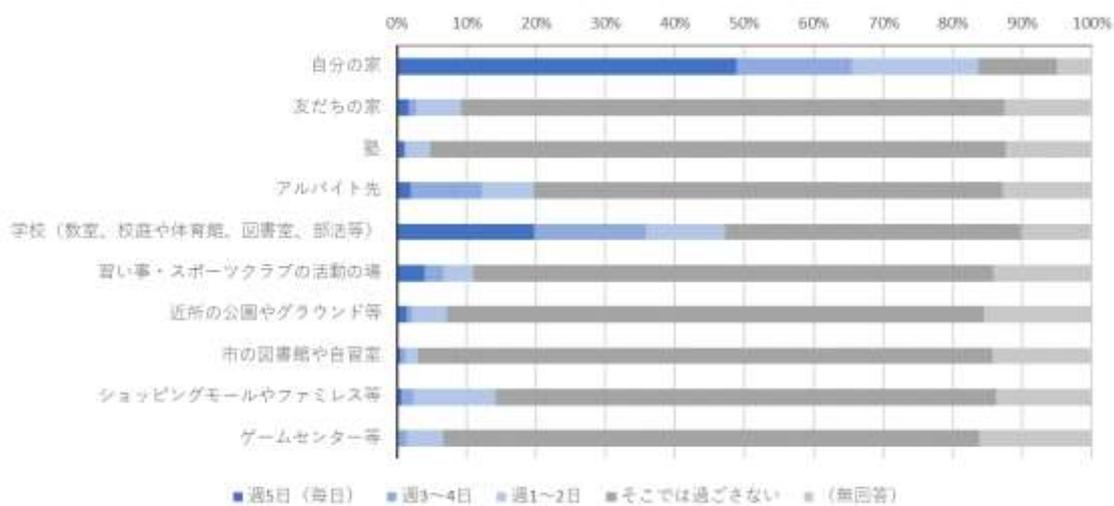
Q24. 平日（月～金曜日）の放課後（午後6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数を選んでください。

平日の放課後を過ごす場所は「自分の家」が最も多く、48.9%の生徒が「週5日」、16.6%の生徒が「週3～4日」、18.2%の生徒が「週1～2日」自宅で過ごしている。

そのほか、「週5日」「週3～4日」「週1～2日」過ごすとは回答した割合が高かったのは、「学校（教室、校庭や体育館、図書室、部活等）」（計47.3%）、「アルバイト先」（計19.8%）であった。

図表 4-46 放課後を過ごす場所・頻度（高校2年生）

放課後を過ごす場所		週5日	週3-4日	週1-2日	そこでは 過ごさない	無回答	総計
自分の家	回答者数	245	83	91	57	25	501
	割合	48.9%	16.6%	18.2%	11.4%	5.0%	100.0%
友だちの家	回答者数	8	6	32	392	63	501
	割合	1.6%	1.2%	6.4%	78.2%	12.6%	100.0%
塾	回答者数	5	2	17	415	62	501
	割合	1.0%	0.4%	3.4%	82.8%	12.4%	100.0%
アルバイト先	回答者数	10	51	38	338	64	501
	割合	2.0%	10.2%	7.6%	67.5%	12.8%	100.0%
学校（教室、校庭や体育館、図書室、部活等）	回答者数	99	80	58	213	51	501
	割合	19.8%	16.0%	11.6%	42.5%	10.2%	100.0%
習い事・スポーツ クラブの活動の場	回答者数	20	13	22	375	71	501
	割合	4.0%	2.6%	4.4%	74.9%	14.2%	100.0%
近所の公園やグラ ウンド等	回答者数	7	4	25	387	78	501
	割合	1.4%	0.8%	5.0%	77.2%	15.6%	100.0%
市の図書館や自習 室	回答者数	2	4	9	414	72	501
	割合	0.4%	0.8%	1.8%	82.6%	14.4%	100.0%
ショッピングモー ルやファミレス等	回答者数	3	9	59	361	69	501
	割合	0.6%	1.8%	11.8%	72.1%	13.8%	100.0%
ゲームセンター等	回答者数	1	6	26	387	81	501
	割合	0.2%	1.2%	5.2%	77.2%	16.2%	100.0%



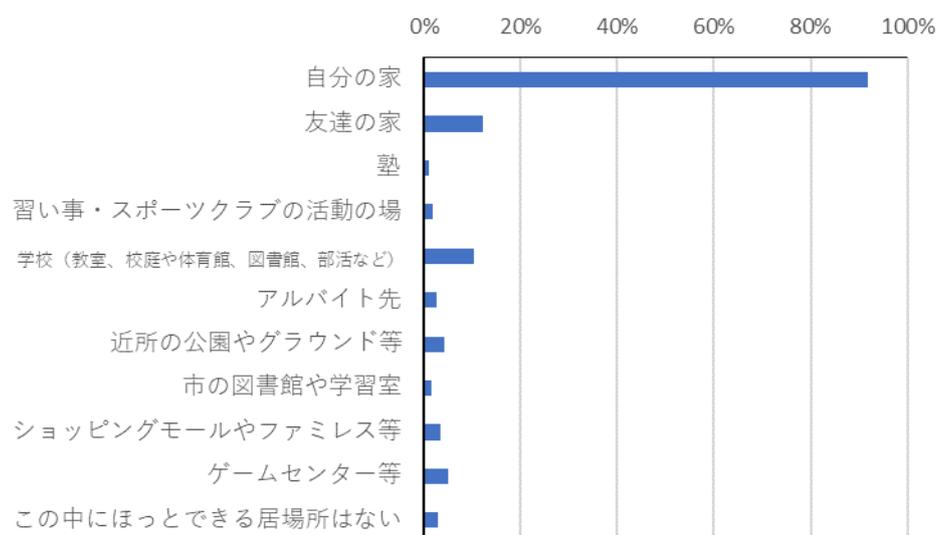
Q25. Q24 の中でほっとできる居場所はどこですか。あてはまるものをすべて選んでください。

「自分の家」がほっとできる居場所であると回答した生徒の割合が最も高く、回答者全体の91.8%にのぼった。次いで、「友だちの家」(12.2%)、「学校(教室、校庭や体育館、図書室、部活など)」(10.4%)となっている。

なお、「上に書いてある場所以外で、ほっとできる居場所があれば教えてください。」という追加の質問に対しては、祖父の家、恋人の家等の回答があった。

図表 4-47 ほっとできる居場所 (高校2年生)

ほっとできる居場所	回答者数	割合
自分の家	460	91.8%
友だちの家	61	12.2%
塾	5	1.0%
習い事・スポーツクラブの活動の場	9	1.8%
学校(教室、校庭や体育館、図書室、部活など)	52	10.4%
アルバイト先	13	2.6%
近所の公園やグラウンド等	22	4.4%
市の図書館や学習室	8	1.6%
ショッピングモールやファミレス等	17	3.4%
ゲームセンター等	26	5.2%
この中にほっとできる居場所はない	15	3.0%

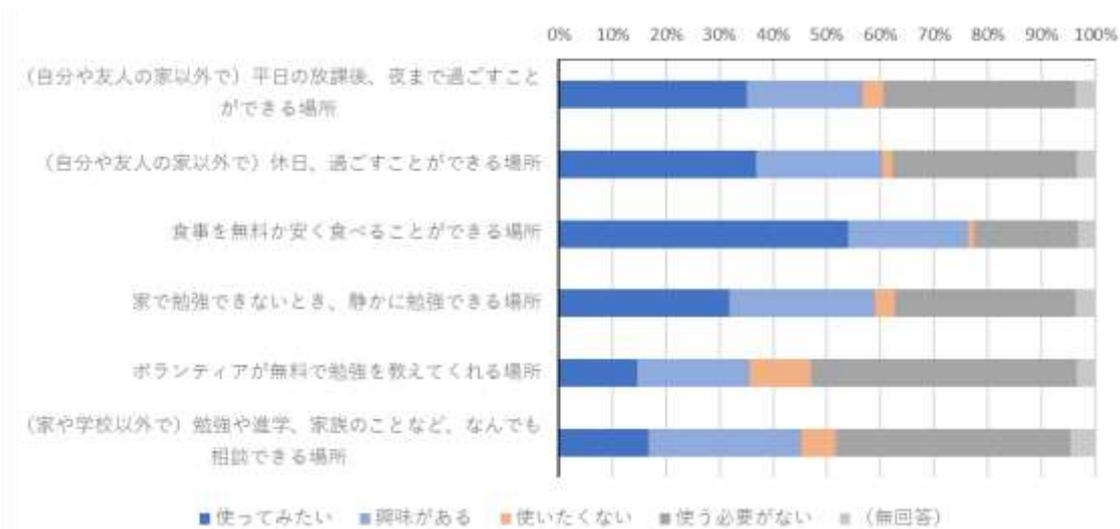


Q26. 以下のような居場所があれば使ってみたいと思いますか。

「使ってみたい」「興味がある」と回答した生徒の割合が高いのは、「食事を無料か安く食べることができる場所」(76.3%)、「(自分や友人の家以外で) 休日、過ごすことができる場所」(60.3%)、「家で勉強できないとき、静かに勉強できる場所」(58.9%)、であった。

図表 4-48 居場所の利用希望 (高校2年生)

居場所の利用希望		使ってみ	興味があ	使いたく	使う必要	無回答	総計
		たい	る	ない	がない		
(自分や友人の家以外で) 平日の放課後、夜まで過ごすことができる場所	回答者数	176	108	19	180	18	501
	割合	35.1%	21.6%	3.8%	35.9%	3.6%	100.0%
(自分や友人の家以外で) 休日、過ごすことができる場所	回答者数	184	118	10	172	17	501
	割合	36.7%	23.6%	2.0%	34.3%	3.4%	100.0%
食事を無料か安く食べることができる場所	回答者数	270	112	6	97	16	501
	割合	53.9%	22.4%	1.2%	19.4%	3.2%	100.0%
家で勉強できないとき、静かに勉強できる場所	回答者数	159	136	19	169	18	501
	割合	31.7%	27.1%	3.8%	33.7%	3.6%	100.0%
ボランティアが無料で勉強を教えてくれる場所	回答者数	73	106	57	248	17	501
	割合	14.6%	21.2%	11.4%	49.5%	3.4%	100.0%
(家や学校以外で) 勉強や進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所	回答者数	84	143	32	219	23	501
	割合	16.8%	28.5%	6.4%	43.7%	4.6%	100.0%



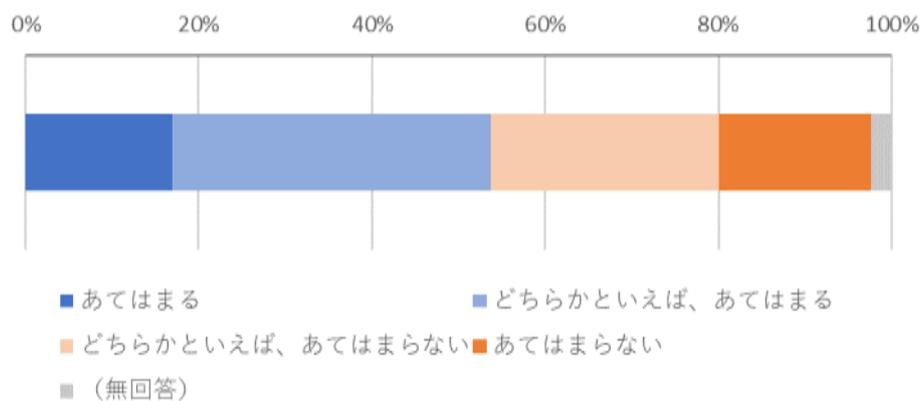
Q27. あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。1つ選んでください。

今の自分が好き。

「今の自分が好き。」について、「あてはまる」と回答した生徒は17.0%、「どちらかといえば、あてはまる」と回答した生徒は36.7%であり、全体の53.7%がポジティブな回答であった。

図表 4-49 自己肯定感（高校2年生）

今の自分が好き	回答者数	割合
あてはまる	85	17.0%
どちらかといえば、あてはまる	184	36.7%
どちらかといえば、あてはまらない	132	26.3%
あてはまらない	88	17.6%
無回答	12	2.4%
総計	501	100.0%

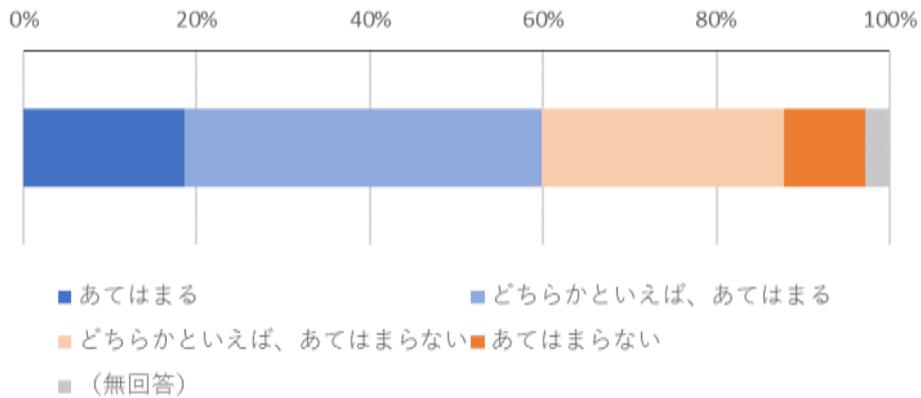


うまくいくかわからないことにも、意欲的に取り組む。

「うまくいくかわからないことにも、がんばって取り組む。」について、「あてはまる」と回答した生徒は 18.6%、「どちらかといえば、あてはまる」と回答した生徒は 41.3%であり、全体の 59.9%がポジティブな回答であった。

図表 4-50 チャレンジ精神（高校2年生）

うまくいくかわからないことにも、意欲的に取り組む	回答者数	割合
あてはまる	93	18.6%
どちらかといえば、あてはまる	207	41.3%
どちらかといえば、あてはまらない	140	27.9%
あてはまらない	47	9.4%
無回答	14	2.8%
総計	501	100.0%

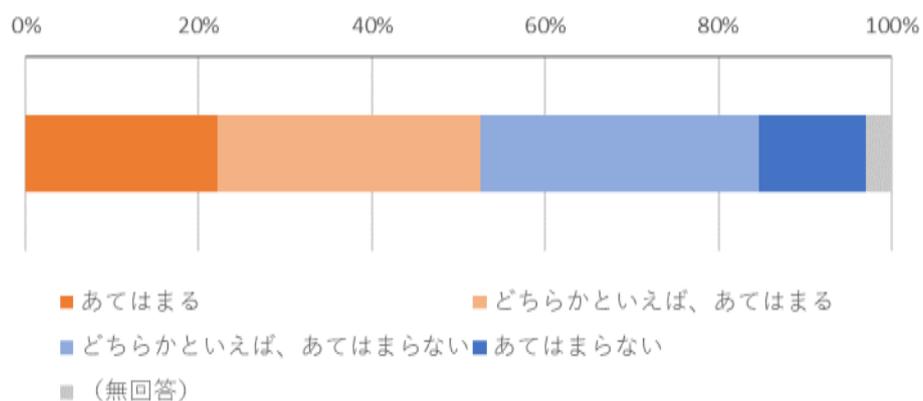


自分は役に立たないと強く感じる。

「自分は役に立たないと強く感じる。」について、「あてはまる」と回答した生徒は 22.2%、「どちらかといえば、あてはまる」と回答した生徒は 30.3%であり、全体の 52.5%がネガティブな回答であった。

図表 4-51 自己有用感（高校2年生）

自分は役に立たないと強く感じる	回答者数	割合
あてはまる	111	22.2%
どちらかといえば、あてはまる	152	30.3%
どちらかといえば、あてはまらない	161	32.1%
あてはまらない	62	12.4%
無回答	15	3.0%
総計	501	100.0%

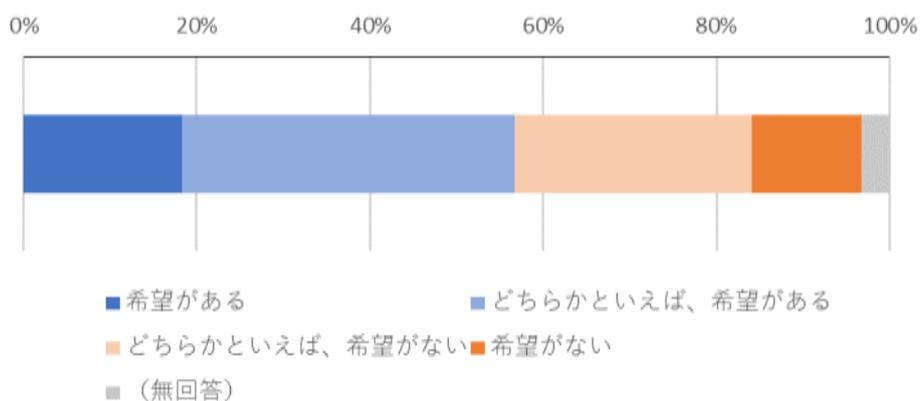


自分の将来について、明るい希望を持っている。

「希望がある」と回答した生徒は18.4%、「どちらかといえば、希望がある」と回答した生徒は38.3%であり、全体の56.7%がポジティブな回答であった。

図表 4-52 将来への希望（高校2年生）

自分の将来について、明るい希望を持っている	回答者数	割合
希望がある	92	18.4%
どちらかといえば、希望がある	192	38.3%
どちらかといえば、希望がない	137	27.3%
希望がない	64	12.8%
無回答	16	3.2%
総計	501	100.0%

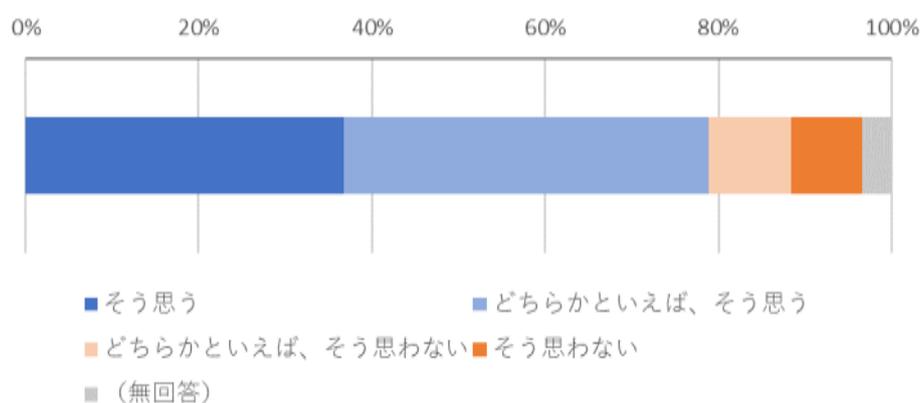


社会のために役立つことをしたいと思う。

「社会のために役立つことをしたいと思う。」について、「そう思う」と回答した生徒は36.7%、「どちらかといえば、そう思う」と回答した生徒は42.1%であり、全体の78.8%がポジティブな回答であった。

図表 4-53 社会貢献意欲（高校2年生）

社会のために役立つことをしたいと思う	回答者数	割合
そう思う	184	36.7%
どちらかといえば、そう思う	211	42.1%
どちらかといえば、そう思わない	48	9.6%
そう思わない	41	8.2%
無回答	17	3.4%
総計	501	100.0%

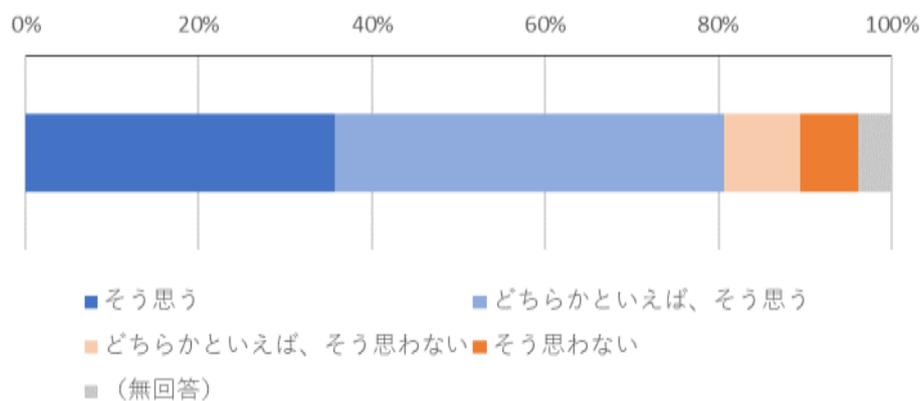


今の生活が充実している。

「今の生活が充実している。」について、「そう思う」と回答した生徒は35.7%、「どちらかといえば、そう思う」と回答した生徒は44.9%であり、全体の80.6%がポジティブな回答であった。

図表 4-54 今の充実感（高校2年生）

今の生活が充実している	回答者数	割合
そう思う	179	35.7%
どちらかといえば、そう思う	225	44.9%
どちらかといえば、そう思わない	44	8.8%
そう思わない	34	6.8%
無回答	19	3.8%
総計	501	100.0%

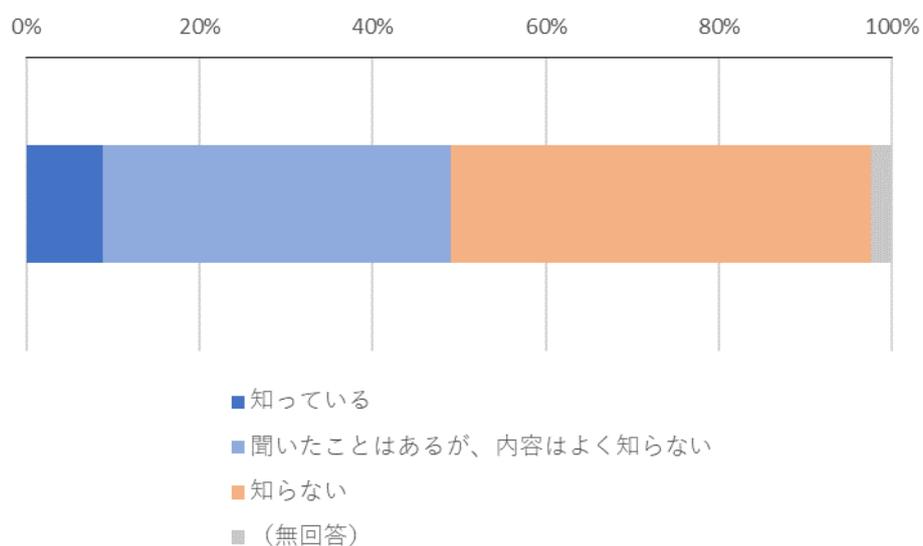


Q28. これが最後の質問です。「こども基本法」を知っていますか。

こども基本法を「知っている」と回答した生徒は全体の 8.8%、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」と回答した生徒は 40.3%であった。「知らない」が最も多く、全体の 48.5%であった。

図表 4-55 「こども基本法」の認知度（高校2年生）

こども基本法の認知度	回答者数	割合
知っている	44	8.8%
聞いたことはあるが、内容はよく知らない	202	40.3%
知らない	243	48.5%
無回答	12	2.4%
総計	501	100.0%



Q29. 困っていることなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。

全回答者 501 人中、2.2%にあたる 11 人から回答があった。（「特になし」「ありません」等、自由記述欄に記載する意見がないことのみを表明した回答を除く）

自由記述回答において、出現回数が多いキーワード（名詞、固有名詞等）の上位は以下のとおりであった。

図表 4-56 出現回数の多いキーワード（高校2年生 Q29）

順位	語	出現回数
1	進学	6
2	学校、子、就職、人	3
3	お金、お腹、クラス、家庭、親、進路、先生	2

困りごとを回答した生徒は 11 人と少ないが、その中でも、受験や進路に関する悩み（就職するか進学するか、学力面、金銭面等）が多く見られた。その他、学校の先生の負担軽減を求める意見や、体調面の悩み（腹痛）、部活が長い等の悩みが見られた。

Q30. 古河市にお願いしたいことなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。

全回答者 501 人中、15.1%にあたる 79 人から回答があった。（「特になし」「ありません」等、自由記述欄に記載する意見がないことのみを表明した回答を除く。）

自由記述回答において、出現回数が多いキーワード（名詞、固有名詞等）の上位は以下のとおりであった。

図表 4-57 出現回数の多いキーワード（高校2年生 Q30）

順位	語	出現回数
1	映画館	14
2	場所	11
3	ショッピングモール	9
4	古河	8
5	スタバ	6
6	人	5
7	学校、市、勉強	4
8	お願い、まち、バス、校則、高校、子供、施設、大人、電車	3

内容としては、遊び場所（映画館、ショッピングモール、スタバ、その他のお店、スポーツ施設等）やイベントの充実を求める意見が多く見られた。そのほか、勉強できる場所（自習室、図書館等）の充実を求める意見、バス等の交通機関の充実を求める意見、道路の補修や拡幅、街路灯の充実を求める意見等があった。

2. 家庭環境別の状況¹

アンケート設問の中から、親の状況、きょうだい数を用い、高校2年生の回答を家庭環境別に集計した。親の状況については、回答者をふたり親、ひとり親（祖父母、おじ・おば等の同居大人あり）、ひとり親（同居大人なし）、両親不在に分類した。きょうだい数は、回答者自身を除く兄弟姉妹の人数が3人以上（回答者自身を含め4人きょうだい以上）を多子世帯と分類した。

なお、家庭環境に関する設問のうち、日常使用言語は、「日本語以外の言葉話すことが多く、日本語はあまり話さない」と回答した生徒が501人中1人、「日本語以外の言葉話す」と回答した生徒は0人であり、十分な分析ができないことから、省略した。

(1) 生活の状況

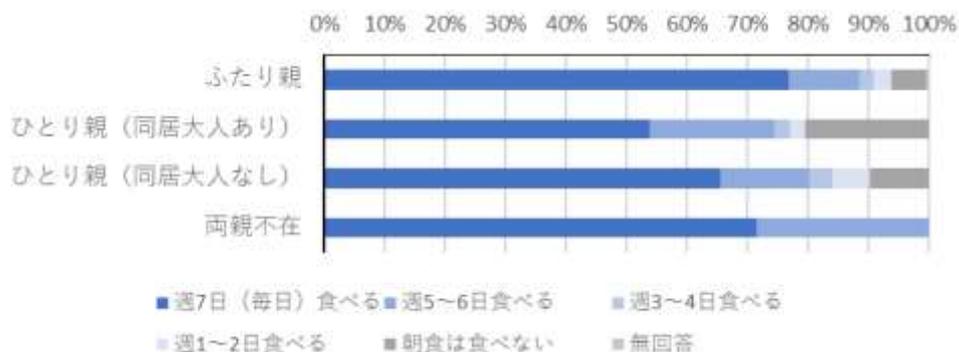
朝食の欠食状況

ひとり親世帯の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して、朝食を食べないことがあると回答した割合が高くなっている。

図表 4-58 親の状況別の朝食の欠食状況（高校2年生）

回答者数（人）

親の状況	週7日（毎日）食べる	週5～6日食べる	週3～4日食べる	週1～2日食べる	朝食は食べない	無回答	総計
ふたり親	285	43	9	11	21	2	371
ひとり親（同居大人あり）	21	8	1	1	8	0	39
ひとり親（同居大人なし）	53	12	3	5	8	0	81
両親不在	5	2	0	0	0	0	7
無回答	0	0	0	0	1	2	3
総計	364	65	13	17	38	4	501



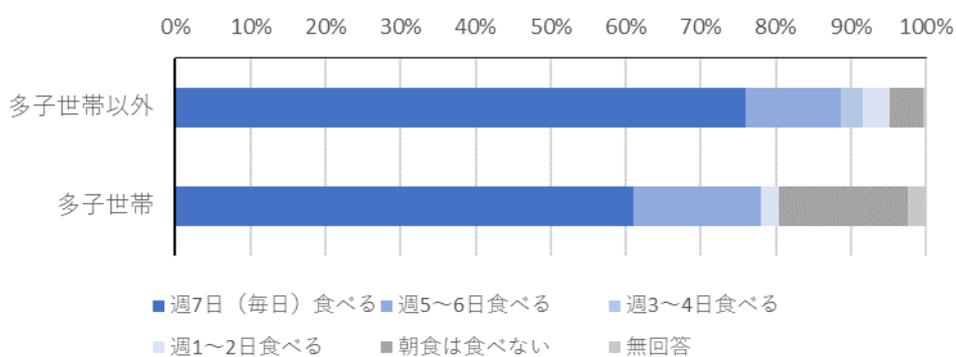
¹ 小学5年生及び中学2年生はQ1で尋ねた学校IDにより居住地区別の集計を行ったが、高校2年生については、在籍校の所在地と居住場所が必ずしも一致しないことから、地区別の集計は行っていない。

多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、朝食を食べないことがあると回答した割合が高くなっている。

図表 4-59 親の状況別の朝食の欠食状況（高校2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	週7日（毎日）食べる	週5～6日食べる	週3～4日食べる	週1～2日食べる	朝食は食べない	無回答	総計
多子世帯以外	263	44	10	12	16	1	346
多子世帯	25	7	0	1	7	1	41
無回答	76	14	3	4	15	2	114
総計	364	65	13	17	38	4	501



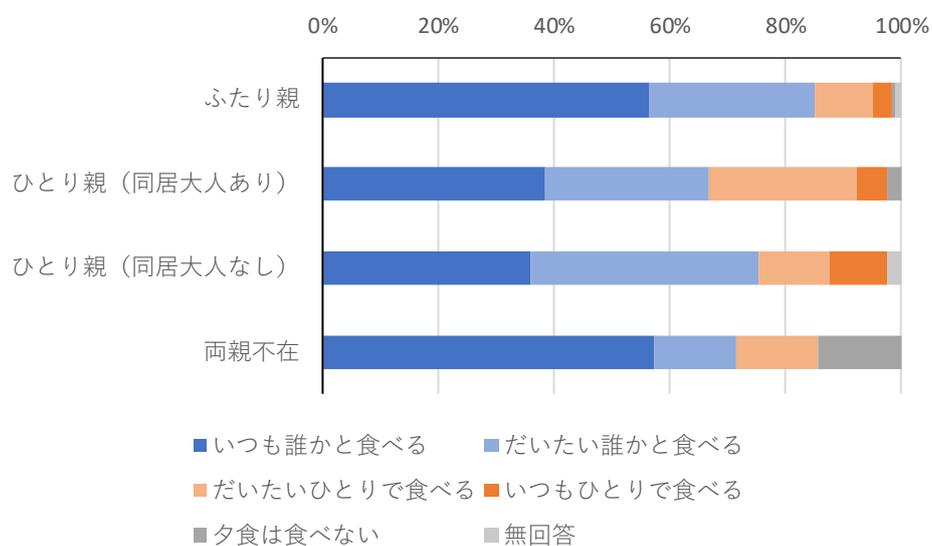
夕食を一人で食べる頻度

ひとり親世帯の生徒の方が、ふたり親世帯の生徒と比較して、夕飯を「いつも誰かと食べる」「だいたい誰かと食べる」と回答した割合が低い。

図表 4-60 親の状況別の夕食を一人で食べる頻度（高校2年生）

回答者数（人）

親の状況	いつも誰かと食べる	だいたい誰かと食べる	だいたいひとりで食べる	いつもひとりで食べる	夕食は食べない	無回答	総計
ふたり親	209	106	38	12	2	4	371
ひとり親（同居大人あり）	15	11	10	2	1	0	39
ひとり親（同居大人なし）	29	32	10	8	0	2	81
両親不在	4	1	1	0	1	0	7
無回答	1	0	0	0	0	2	3
総計	258	150	59	22	4	8	501

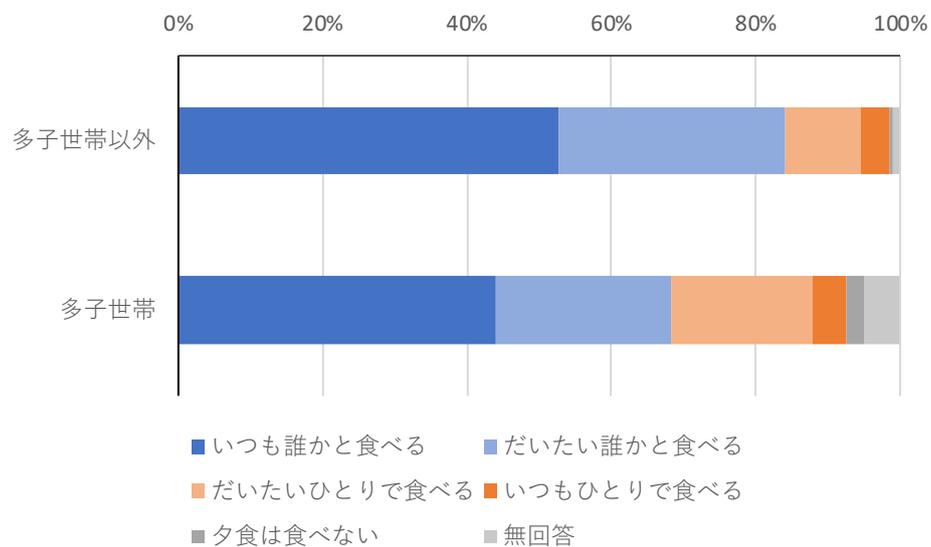


多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、夕飯を「いつも誰かと食べる」「だいたい誰かと食べる」と回答した割合が低い。

図表 4-61 きょうだい数別の夕食を一人で食べる頻度（高校2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	いつも誰かと食べる	だいたい誰かと食べる	だいたいひとりで食べる	いつもひとりで食べる	夕食は食べない	無回答	総計
多子世帯以外	182	109	36	14	2	3	346
多子世帯	18	10	8	2	1	2	41
無回答	58	31	15	6	1	3	114
総計	258	150	59	22	4	8	501



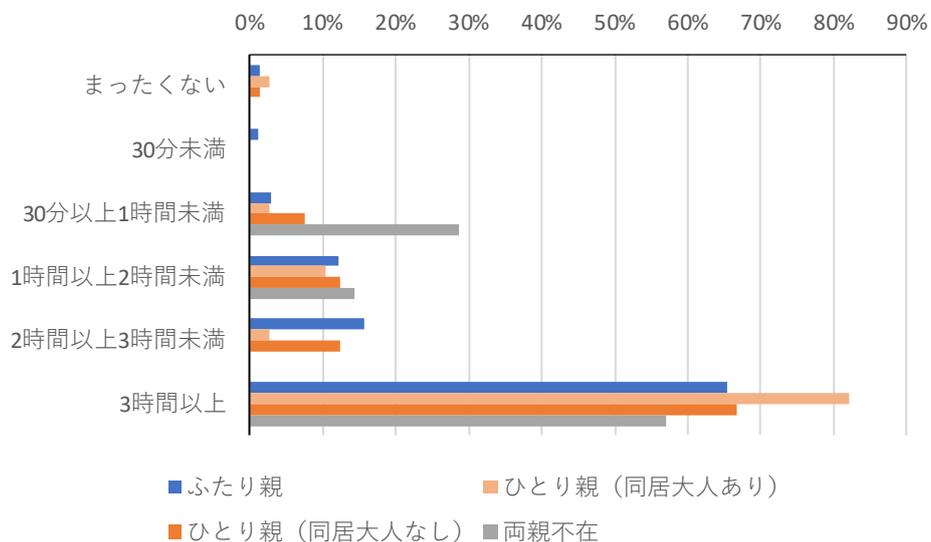
自分のために使える時間

親の状況別では、いずれの区分も「3時間以上」と回答した割合が最も高く、自分のために使える時間に大きな差は見られない。

なお、両親不在世帯の生徒では「30分以上1時間未満」と回答した割合が28.6%と他の区分よりも高くなっているが、両親不在世帯の生徒は全体で7人と少ない点に留意が必要である。

図表 4-62 親の状況別の自分のために使える時間（高校2年生）

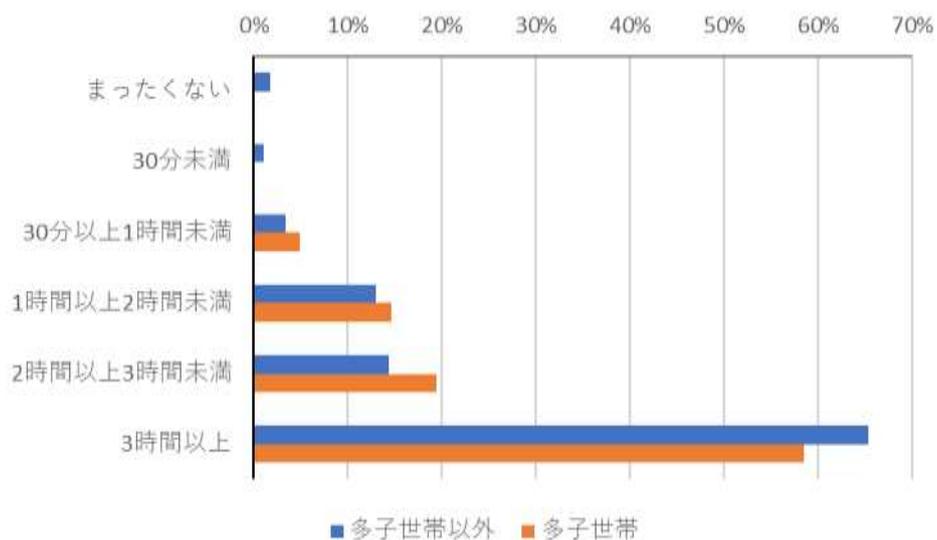
自分のために使える時間	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
まったくない	5	1.3%	1	2.6%	1	1.2%	0	0.0%
30分未満	4	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
30分以上1時間未満	11	3.0%	1	2.6%	6	7.4%	2	28.6%
1時間以上2時間未満	45	12.1%	4	10.3%	10	12.3%	1	14.3%
2時間以上3時間未満	58	15.6%	1	2.6%	10	12.3%	0	0.0%
3時間以上	243	65.5%	32	82.1%	54	66.7%	4	57.1%
無回答	5	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	371	100.0%	39	100.0%	81	100.0%	7	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒、多子世帯以外の生徒ともに「3時間以上」と回答した割合が最も高く、自分のために使える時間に大きな差は見られない。

図表 4-63 きょうだい数別の自分のために使える時間（高校2年生）

自分のために使える時間	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
まったくない	6	1.7%	0	0.0%
30分未満	4	1.2%	0	0.0%
30分以上1時間未満	12	3.5%	2	4.9%
1時間以上2時間未満	45	13.0%	6	14.6%
2時間以上3時間未満	50	14.5%	8	19.5%
3時間以上	226	65.3%	24	58.5%
無回答	3	0.9%	1	2.4%
総計	346	100.0%	41	100.0%



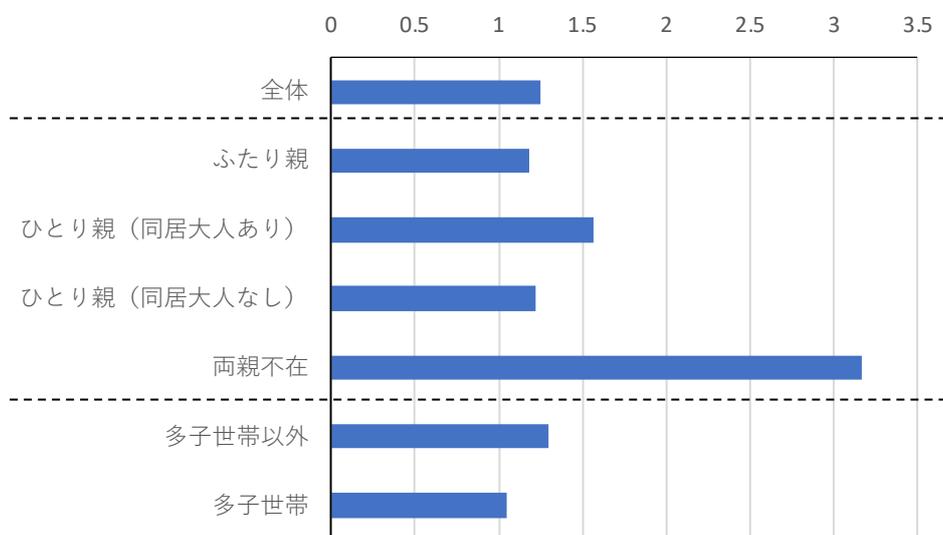
家がないアイテム

親の状況別では、家がないアイテムの数の平均は、ふたり親世帯が1.18個であるのに対し、ひとり親（同居大人あり）世帯では1.57個とふたり親世帯よりも多くなっている。なお、両親不在世帯では3.17個と突出して多くなっているが、両親不在世帯の生徒は7人と少ない点に留意が必要である。

きょうだい数別では、多子世帯以外が1.30個であるのに対し、多子世帯では1.05個と少なくなっている。

図表 4-64 家庭環境別の家がないアイテムの数（高校2年生）

家庭環境		平均個数
全体		1.25
親の状況	ふたり親	1.18
	ひとり親（同居大人あり）	1.57
	ひとり親（同居大人なし）	1.22
	両親不在	3.17
きょうだい数	多子世帯以外	1.30
	多子世帯	1.05

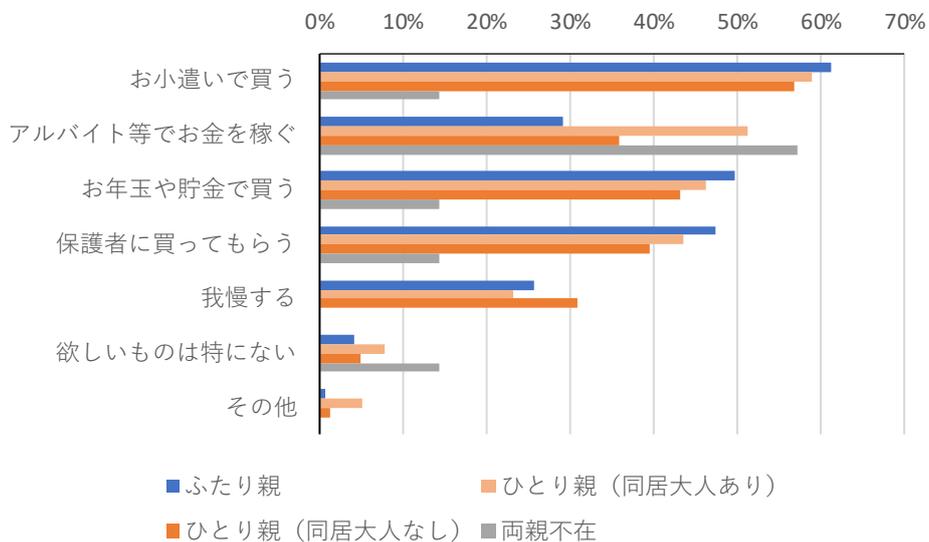


欲しいものがあった場合

親の状況別では、ひとり親世帯の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して「お小遣いで買う」「お年玉や貯金で買う」「保護者を買ってもらう」と回答した割合が低く、「アルバイト等でお金を稼ぐ」と回答した割合が高くなっている。

図表 4-65 親の状況別の欲しいものがあった場合の対応（高校2年生）

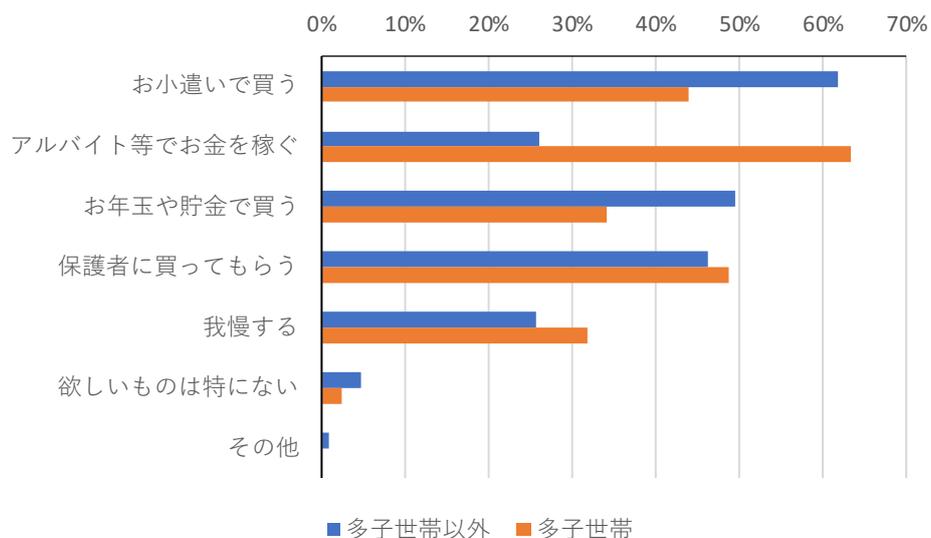
欲しいものがあった場合の対応	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
お小遣いで買う	227	61.2%	23	59.0%	46	56.8%	1	14.3%
アルバイト等でお金を稼ぐ	108	29.1%	20	51.3%	29	35.8%	4	57.1%
お年玉や貯金で買う	184	49.6%	18	46.2%	35	43.2%	1	14.3%
保護者を買ってもらう	176	47.4%	17	43.6%	32	39.5%	1	14.3%
我慢する	95	25.6%	9	23.1%	25	30.9%	0	0.0%
欲しいものは特にない	15	4.0%	3	7.7%	4	4.9%	1	14.3%
その他	2	0.5%	2	5.1%	1	1.2%	0	0.0%
総計	371	100.0%	39	100.0%	81	100.0%	7	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して「お小遣いで買う」「お年玉や貯金で買う」と回答した割合が低く、「アルバイト等でお金を稼ぐ」「我慢する」と回答した割合が高くなっている。

図表 4-66 きょうだい数別の欲しいものがあつた場合の対応（高校2年生）

欲しいものがあつた場合の対応	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
お小遣いで買う	214	61.8%	18	43.9%
アルバイト等でお金を稼ぐ	90	26.0%	26	63.4%
お年玉や貯金で買う	171	49.4%	14	34.1%
保護者を買ってもらふ	160	46.2%	20	48.8%
我慢する	89	25.7%	13	31.7%
欲しいものは特にない	16	4.6%	1	2.4%
その他	3	0.9%	0	0.0%
総計	346	100.0%	41	100.0%



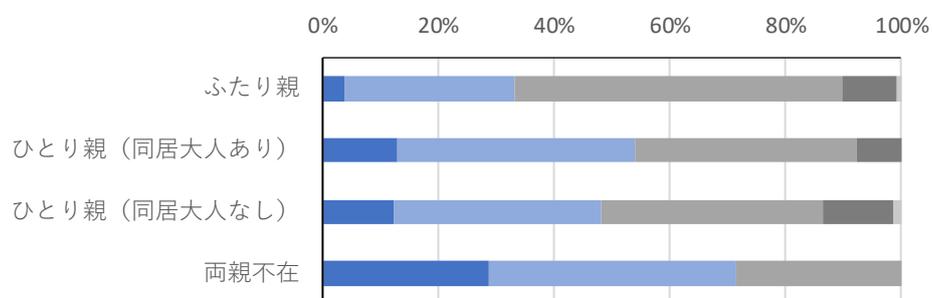
アルバイト経験

親の状況別では、ふたり親世帯以外の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して、「家計を助けるために、アルバイトをしている（したことがある）」「自分のために、アルバイトをしている（したことがある）」と回答した割合が高い。

図表 4-67 親の状況別のアルバイト経験（高校2年生）

回答者数（人）

親の状況	家計を助けるために、アルバイトをしている（したことがある）	自分のために、アルバイトをしている（したことがある）	アルバイトを試みたが、したことはない	アルバイトをしたことはないし、まだ当分やりたくない	無回答	総計
ふたり親	14	109	210	35	3	371
ひとり親（同居大人あり）	5	16	15	3	0	39
ひとり親（同居大人なし）	10	29	31	10	1	81
両親不在	2	3	2	0	0	7
無回答	0	1	0	0	2	3
総計	31	158	258	48	6	501



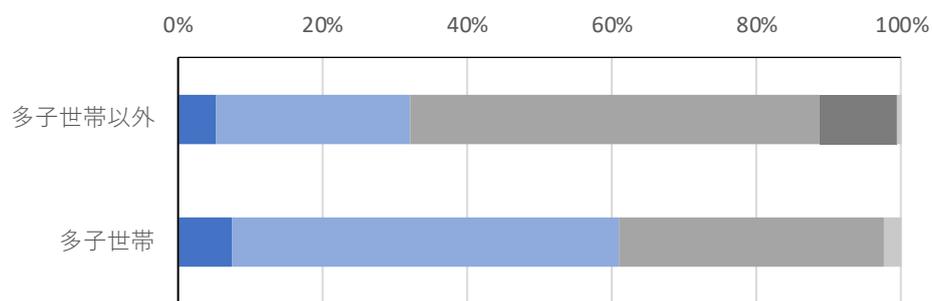
- 家計を助けるために、アルバイトをしている（したことがある）
- 自分のために、アルバイトをしている（したことがある）
- アルバイトを試みたが、したことはない
- アルバイトをしたことはないし、まだ当分やりたくない
- 無回答

きょうだい数別では、多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「家計を助けるために、アルバイトをしている（したことがある）」「自分のために、アルバイトをしている（したことがある）」と回答した割合が高い。

図表 4-68 きょうだい数別のアルバイト経験（高校2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	家計を助けるために、アルバイトをしている（したことがある）	自分のために、アルバイトをしている（したことがある）	アルバイトをしてみたいが、したことはない	アルバイトをしたことはないし、まだ当分やりたくない	無回答	総計
多子世帯以外	18	93	196	37	2	346
多子世帯	3	22	15	0	1	41
無回答	10	43	47	11	3	114
総計	31	158	258	48	6	501



- 家計を助けるために、アルバイトをしている（したことがある）
- 自分のために、アルバイトをしている（したことがある）
- アルバイトをしてみたいが、したことはない
- アルバイトをしたことはないし、まだ当分やりたくない
- 無回答

(2) 悩みや困りごと・相談相手

悩みや困りごとの有無

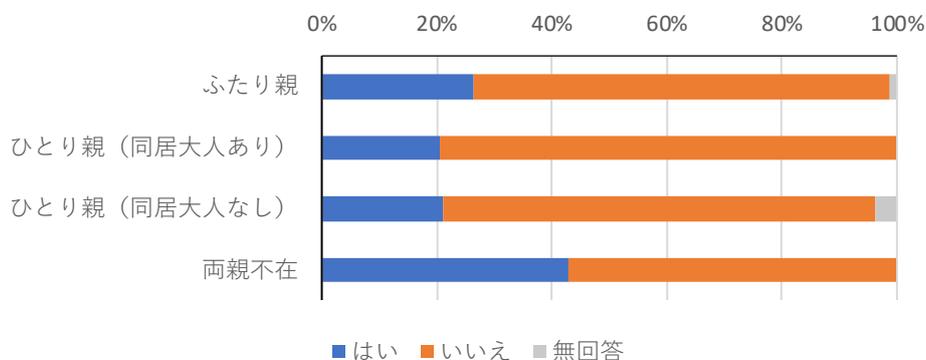
悩みや困りごとがあると回答した生徒の割合は、ふたり親世帯では26.4%、ひとり親世帯では21%程度であった。

なお、両親不在世帯の生徒では、悩みや困りごとがあると回答した割合が42.3%と突出して高くなっているが、対象者が7人しかいないため、結果の読み取りには留意が必要である。

図表 4-69 親の状況別の悩みや困りごとの有無（高校2年生）

回答者数（人）

親の状況	はい	いいえ	無回答	総計
ふたり親	98	268	5	371
ひとり親（同居大人あり）	8	31	0	39
ひとり親（同居大人なし）	17	61	3	81
両親不在	3	4	0	7
無回答	0	1	2	3
総計	126	365	10	501

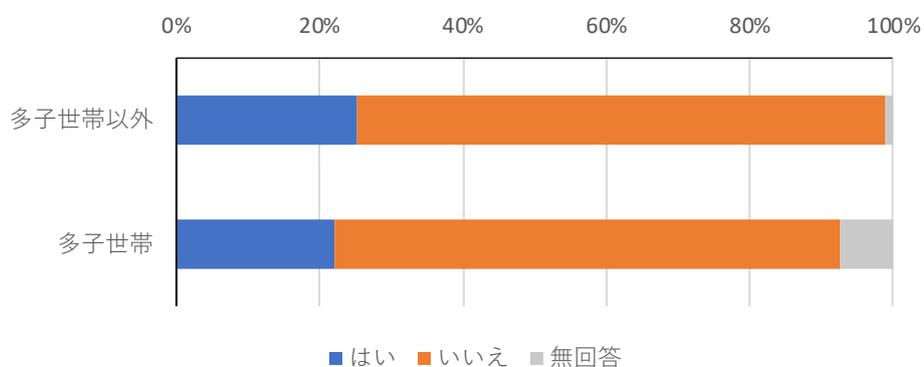


悩みや困りごとがあると回答した生徒の割合は、多子世帯以外では25.1%、ひとり親世帯では22.0%であった。

図表 4-70 きょうだい数別の悩みや困りごとの有無（高校2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	はい	いいえ	無回答	総計
多子世帯以外	87	255	4	346
多子世帯	9	29	3	41
無回答	30	81	3	114
総計	126	365	10	501



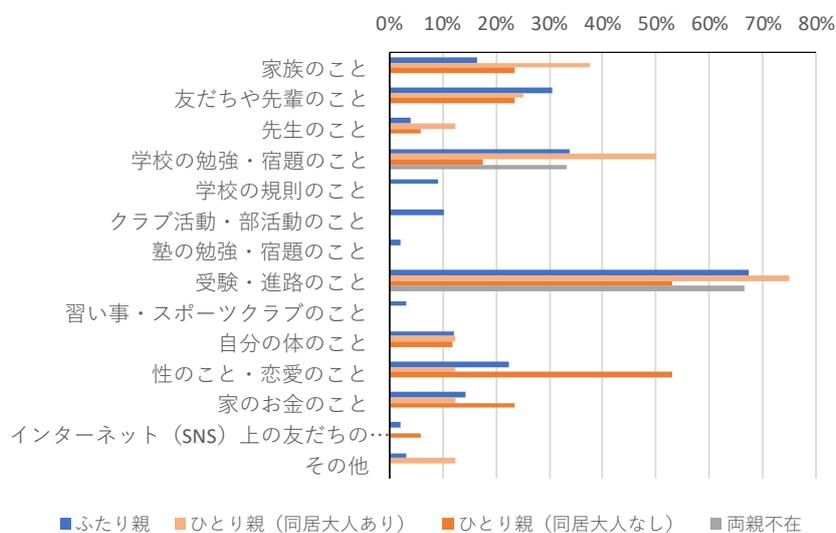
悩みや困りごと

いずれの区分でも、「受験・進路のこと」と回答した生徒の割合が最多となっている。

そのほか、ひとり親世帯（同居大人あり）の生徒では「学校の勉強・宿題のこと」、ひとり親世帯（同居大人なし）の生徒では「性のこと・恋愛のこと」と回答した割合が高くなっている。

図表 4-71 親の状況別の悩みや困りごと（高校2年生）

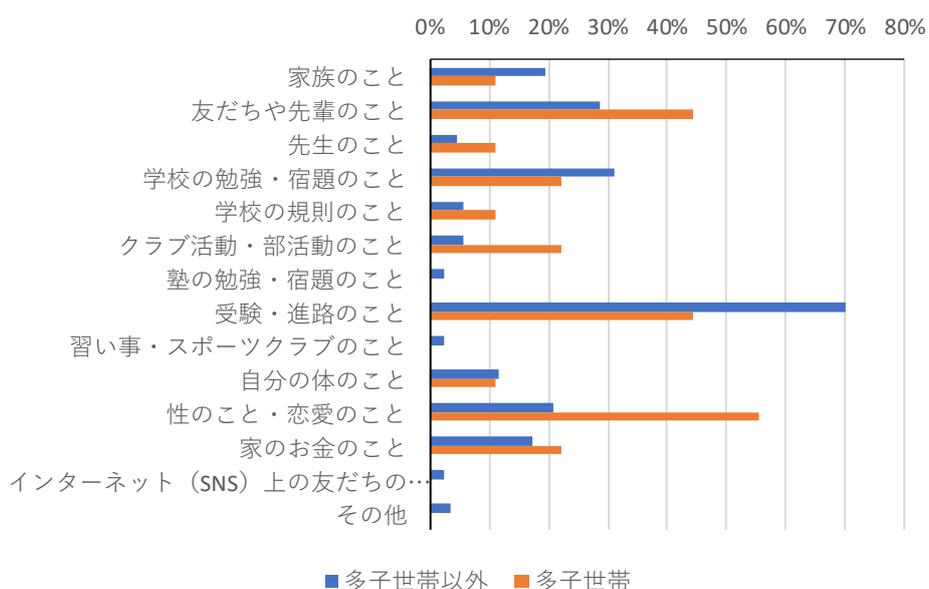
悩み・困りごと	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	16	16.3%	3	37.5%	4	23.5%	0	0.0%
友だちや先輩のこと	30	30.6%	2	25.0%	4	23.5%	0	0.0%
先生のこと	4	4.1%	1	12.5%	1	5.9%	0	0.0%
学校の勉強・宿題のこと	33	33.7%	4	50.0%	3	17.6%	1	33.3%
学校の規則のこと	9	9.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
クラブ活動・部活動のこと	10	10.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
塾の勉強・宿題のこと	2	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
受験・進路のこと	66	67.3%	6	75.0%	9	52.9%	2	66.7%
習い事・スポーツクラブのこと	3	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
自分の体のこと	12	12.2%	1	12.5%	2	11.8%	0	0.0%
性のこと・恋愛のこと	22	22.4%	1	12.5%	9	52.9%	0	0.0%
家のお金のこと	14	14.3%	1	12.5%	4	23.5%	0	0.0%
インターネット（SNS）上の 友だちのこと	2	2.0%	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%
その他	3	3.1%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%
総計	98	100.0%	8	100.0%	17	100.0%	3	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「友だちや先輩のこと」「クラブ活動・部活動のこと」「性のこと・恋愛のこと」と回答した割合が高く、「家族のこと」「学校の勉強・宿題のこと」「受験・進路のこと」と回答した割合が低い。

図表 4-72 きょうだい数別の悩みや困りごと（高校2年生）

悩み・困りごと	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	17	19.5%	1	11.1%
友だちや先輩のこと	25	28.7%	4	44.4%
先生のこと	4	4.6%	1	11.1%
学校の勉強・宿題のこと	27	31.0%	2	22.2%
学校の規則のこと	5	5.7%	1	11.1%
クラブ活動・部活動のこと	5	5.7%	2	22.2%
塾の勉強・宿題のこと	2	2.3%	0	0.0%
受験・進路のこと	61	70.1%	4	44.4%
習い事・スポーツクラブのこと	2	2.3%	0	0.0%
自分の体のこと	10	11.5%	1	11.1%
性のこと・恋愛のこと	18	20.7%	5	55.6%
家のお金のこと	15	17.2%	2	22.2%
インターネット（SNS）上の友だちのこと	2	2.3%	0	0.0%
その他	3	3.4%	0	0.0%
総計	87	100.0%	9	100.0%



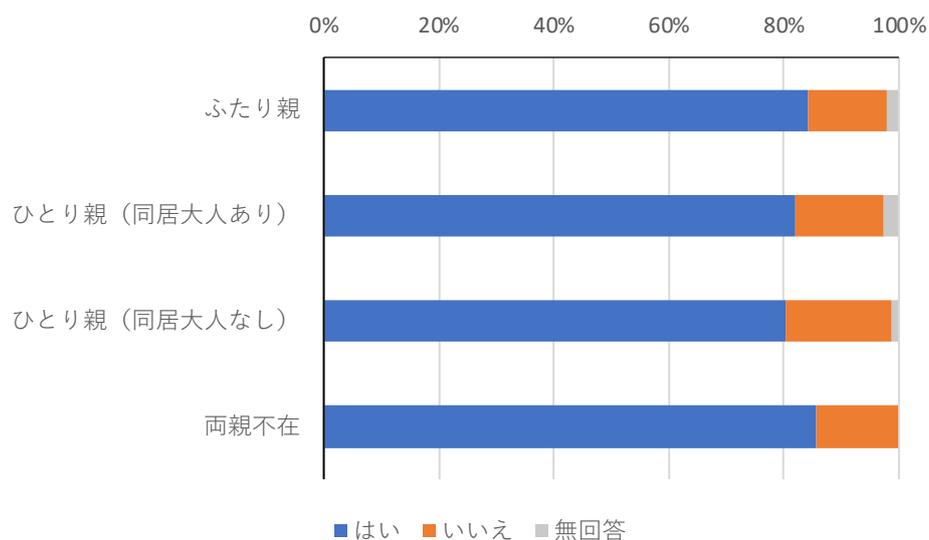
相談相手の有無

親野常行別では、相談相手がいると回答した生徒の割合は、いずれの区分においても80%～85%程度となっている。

図表 4-73 親の状況別の相談相手の有無（高校2年生）

回答者数（人）

親の状況	はい	いいえ	無回答	総計
ふたり親	312	51	8	371
ひとり親（同居大人あり）	32	6	1	39
ひとり親（同居大人なし）	65	15	1	81
両親不在	6	1	0	7
無回答	1	0	2	3
総計	416	73	12	501

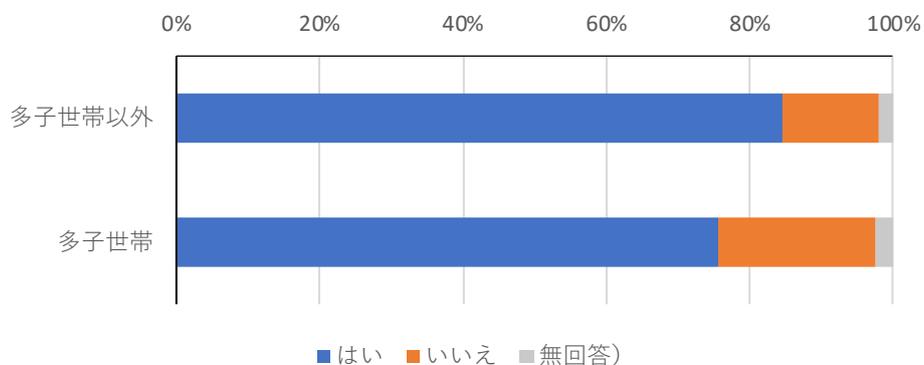


きょうだい数別では、相談相手がいると回答した割合は、多子世帯以外の生徒では84.7%であるのに対し、多子世帯の生徒では75.6%と低くなっている。

図表 4-74 きょうだい数別の相談相手の有無（高校2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	はい	いいえ	無回答	総計
多子世帯以外	293	46	7	346
多子世帯	31	9	1	41
無回答	92	18	4	114
総計	416	73	12	501



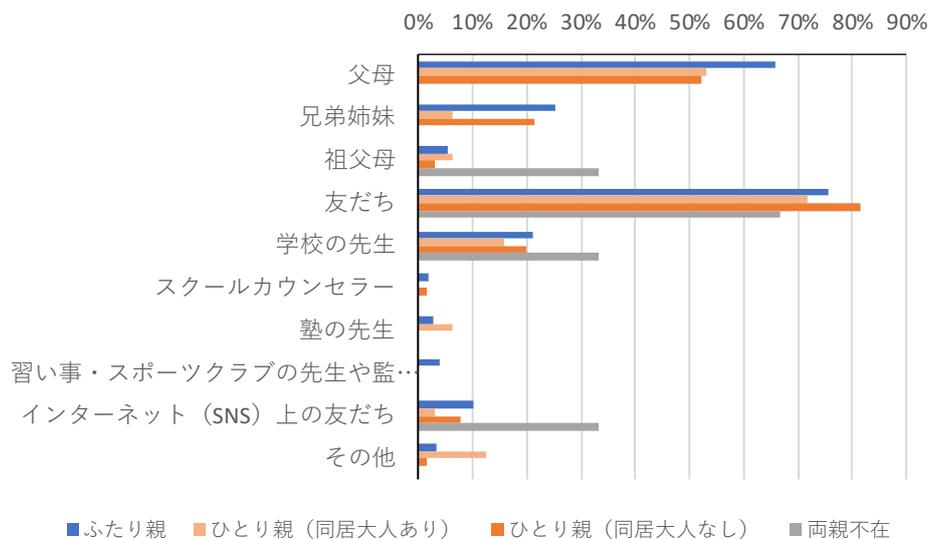
相談相手

親の状況別では、いずれのグループも、「友だち」と回答した生徒の割合が最も高い。

ふたり親世帯以外の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して、「父母」と回答した割合が低い。

図表 4-75 親の状況別の相談相手（高校2年生）

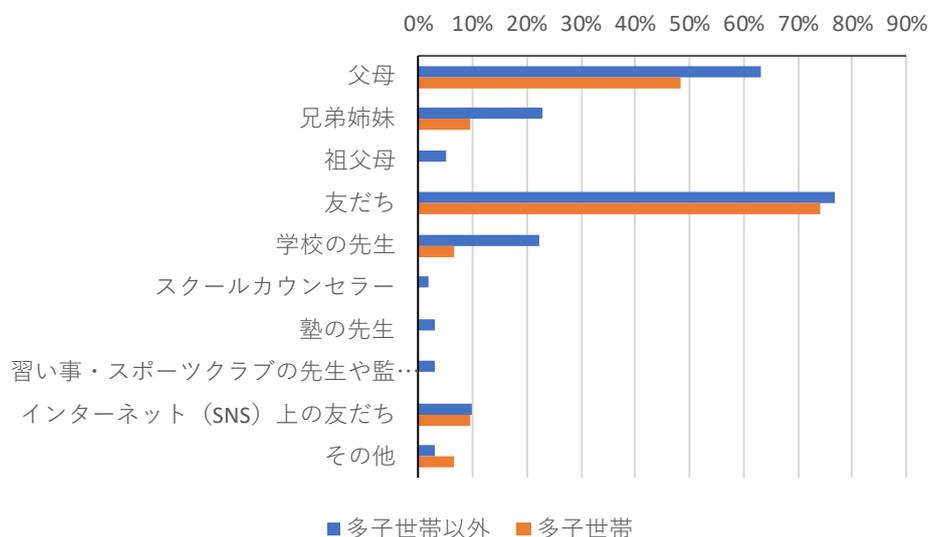
相談相手	ふたり親		ひとり親（同居 大人あり）		ひとり親（同居 大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
父母	205	65.7%	17	53.1%	34	52.3%	0	0.0%
兄弟姉妹	79	25.3%	2	6.3%	14	21.5%	0	0.0%
祖父母	17	5.4%	2	6.3%	2	3.1%	2	33.3%
友だち	236	75.6%	23	71.9%	53	81.5%	4	66.7%
学校の先生	66	21.2%	5	15.6%	13	20.0%	2	33.3%
スクールカウンセラー	6	1.9%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%
塾の先生	9	2.9%	2	6.3%	0	0.0%	0	0.0%
習い事・スポーツクラブ の先生や監督・コーチ	12	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
インターネット（SNS）上 の友だち	32	10.3%	1	3.1%	5	7.7%	2	33.3%
その他	10	3.2%	4	12.5%	1	1.5%	0	0.0%
総計	312	100.0%	32	100.0%	65	100.0%	6	100.0%



きょうだい数別では、いずれの区分も「友だち」と回答した生徒の割合が最も高い。
 多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「父母」「兄弟姉妹」「学校の先生」と回答した割合が低い。

図表 4-76 きょうだい数別の相談相手（高校2年生）

相談相手	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
父母	185	63.1%	15	5.1%
兄弟姉妹	67	22.9%	3	1.0%
祖父母	15	5.1%	0	0.0%
友だち	225	76.8%	23	7.8%
学校の先生	65	22.2%	2	0.7%
スクールカウンセラー	5	1.7%	0	0.0%
塾の先生	9	3.1%	0	0.0%
習い事・スポーツクラブの先生や監督・コーチ	9	3.1%	0	0.0%
インターネット（SNS）上の友だち	29	9.9%	3	1.0%
その他	9	3.1%	2	0.7%
総計	293	100.0%	31	10.6%



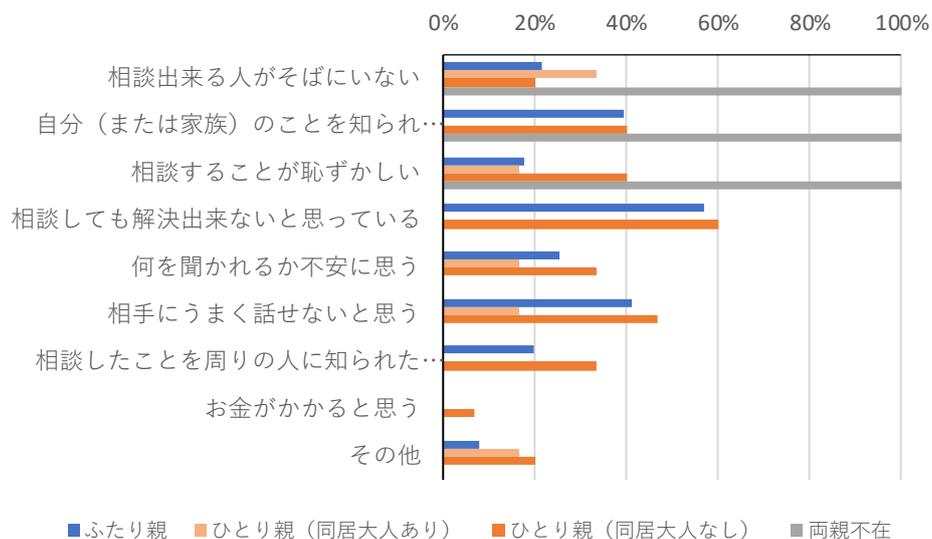
相談できない理由

親の状況別では、ひとり親世帯（同居大人なし）の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して、「相談することが恥ずかしい」「何を聞かれるか不安に思う」「相手にうまく話せないと思う」「相談したことを周りの人に知られたくない」と回答した割合が高い。

なお、ひとり親世帯（同居大人あり）、両親不在世帯では、相談相手がないと回答した生徒の数がそれぞれ6人、1人と少ないため、結果の読み取りには留意が必要である。

図表 4-77 親の状況別の相談できない理由（高校2年生）

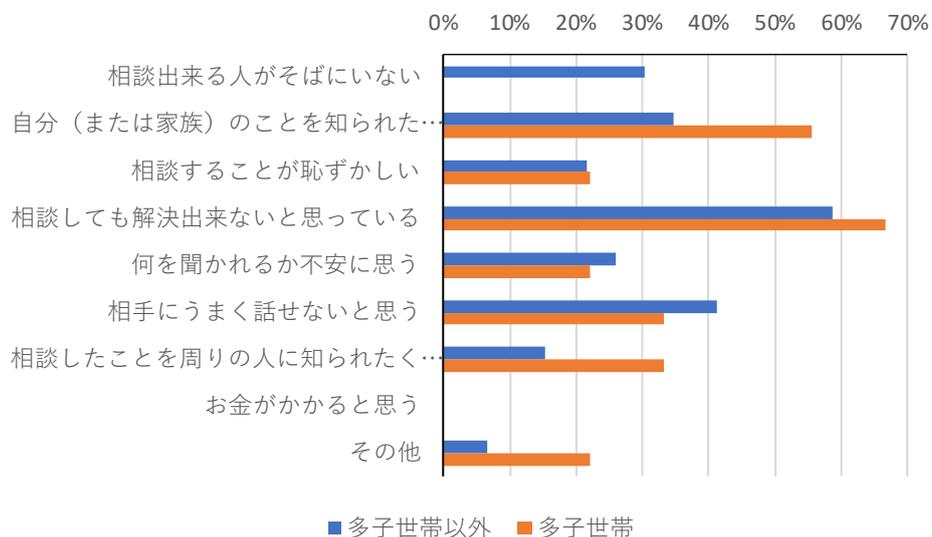
相談できない理由	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
相談出来る人がそばにいない	11	21.6%	2	33.3%	3	20.0%	1	100.0%
自分（または家族）のことを知られたくない	20	39.2%	0	0.0%	6	40.0%	1	100.0%
相談することが恥ずかしい	9	17.6%	1	16.7%	6	40.0%	1	100.0%
相談しても解決出来ないと思っている	29	56.9%	0	0.0%	9	60.0%	0	0.0%
何を聞かれるか不安に思う	13	25.5%	1	16.7%	5	33.3%	0	0.0%
相手にうまく話せないと思う	21	41.2%	1	16.7%	7	46.7%	0	0.0%
相談したことを周りの人に知られたくない	10	19.6%	0	0.0%	5	33.3%	0	0.0%
お金がかかると思う	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%
その他	4	7.8%	1	16.7%	3	20.0%	0	0.0%
総計	51	100.0%	6	100.0%	15	100.0%	1	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「自分（または家族）のことを知られたくない」「相談しても解決出来ないと思っている」「相談したことを周りの人に知られたくない」と回答した割合が高い。ただし、多子世帯の生徒では、相談相手がいないと回答したのが9人と少ないため、結果の読み取りには留意が必要である。

図表 4-78 きょうだい数別の相談できない理由（高校2年生）

相談できない理由	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
相談できる人がそばにいない	14	30.4%	0	0.0%
自分（または家族）のことを知られたくない	16	34.8%	5	55.6%
相談することが恥ずかしい	10	21.7%	2	22.2%
相談しても解決出来ないと思っている	27	58.7%	6	66.7%
何を聞かれるか不安に思う	12	26.1%	2	22.2%
相手にうまく話せないと思う	19	41.3%	3	33.3%
相談したことを周りの人に知られたくない	7	15.2%	3	33.3%
お金がかかると思う	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	6.5%	2	22.2%
総計	46	100.0%	9	100.0%



(3) 学習の状況

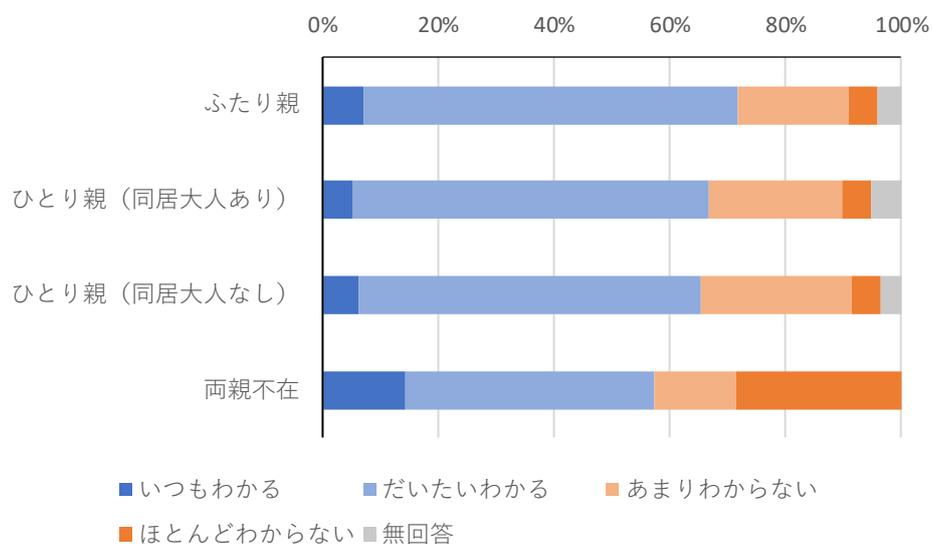
学校の授業の理解度

親の状況別では、ふたり親世帯の生徒と比較して、ふたり親以外の生徒では「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合が低くなっている。

図表 4-79 親の状況別の学校の授業の理解度（高校2年生）

回答者数（人）

親の状況	いつもわかる	だいたいわかる	あまりわからない	ほとんどわからない	無回答	総計
ふたり親	26	240	71	19	15	371
ひとり親（同居大人あり）	2	24	9	2	2	39
ひとり親（同居大人なし）	5	48	21	4	3	81
両親不在	1	3	1	2	0	7
無回答	0	1	0	0	2	3
総計	34	316	102	27	22	501

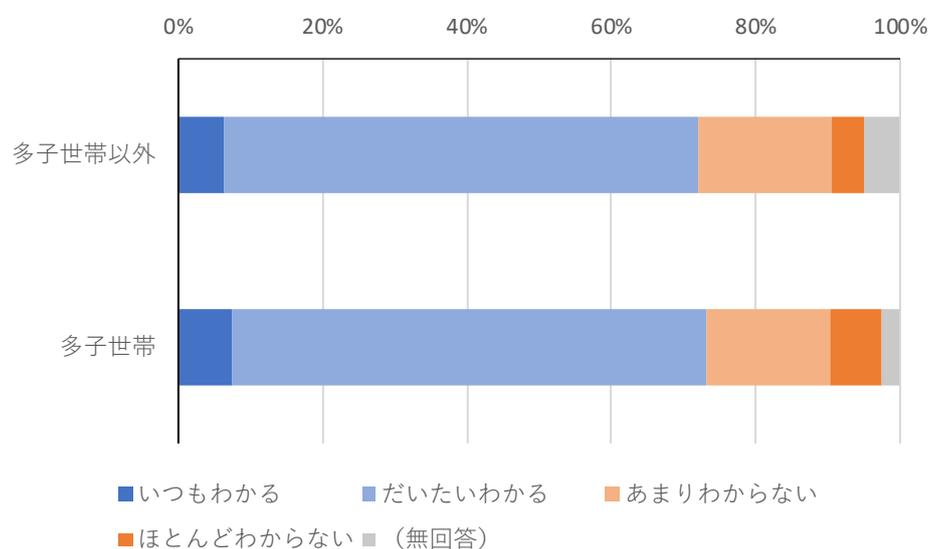


きょうだい数別では、多子世帯の生徒と多子世帯以外の生徒の間で、学校の授業の理解度に大きな差は見られない。

図表 4-80 きょうだい数別の学校の授業の理解度（高校2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	いつもわかる	だいたいわかる	あまりわからない	ほとんどわからない	無回答	総計
多子世帯以外	22	227	64	16	17	346
多子世帯	3	27	7	3	1	41
無回答	9	62	31	8	4	114
総計	34	316	102	27	22	501

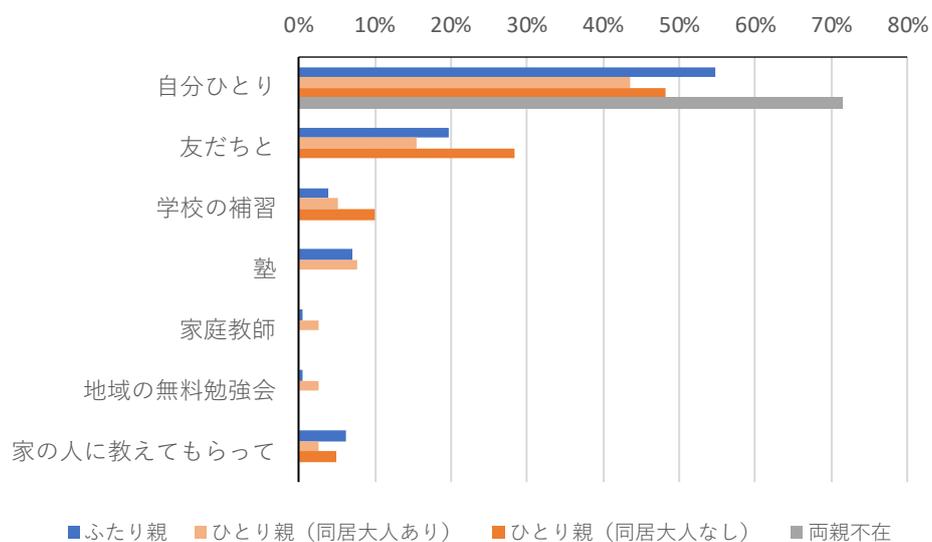


学校の授業以外での勉強方法

親の状況別では、いずれの区分でも「ひとりで勉強する」と回答した生徒の割合が最も高い。

図表 4-81 親の状況別の学校の授業以外での勉強方法（高校2年生）

授業以外の勉強方法	ふたり親		ひとり親（同居 大人あり）		ひとり親（同居 大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
ひとりで	203	54.7%	17	43.6%	39	48.1%	5	71.4%
友だちと	73	19.7%	6	15.4%	23	28.4%	0	0.0%
学校の補習	14	3.8%	2	5.1%	8	9.9%	0	0.0%
塾	26	7.0%	3	7.7%	0	0.0%	0	0.0%
家庭教師	2	0.5%	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%
地域の無料勉強会	2	0.5%	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%
家の人に見てもらって	23	6.2%	1	2.6%	4	4.9%	0	0.0%
総計	371	100.0%	39	100.0%	81	100.0%	7	100.0%

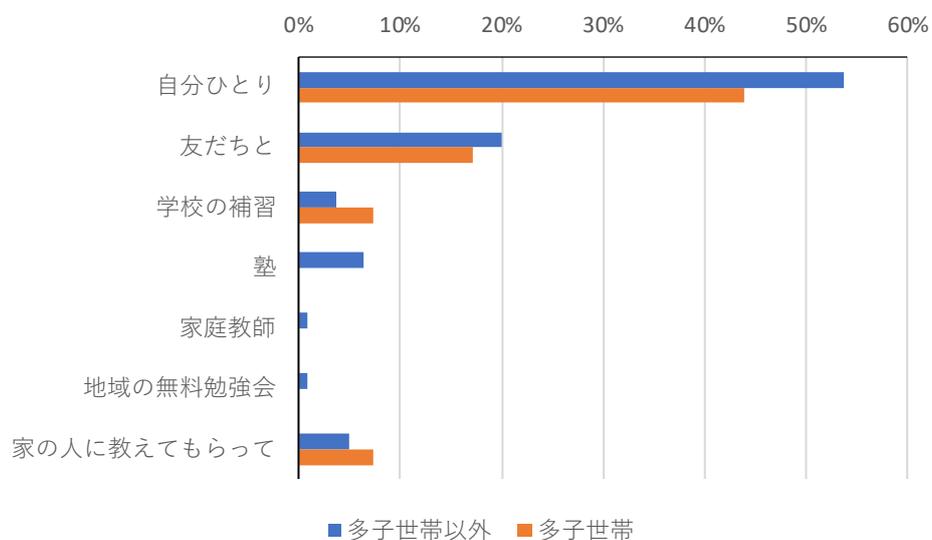


きょうだい数別では、多子世帯の生徒、多子世帯以外の生徒ともに、「ひとりで勉強する」「友だちと勉強する」と回答した割合が高い。

多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「学校の補習で勉強する」と回答した割合が高い一方で、「ひとりで勉強する」と回答した割合が低い。

図表 4-82 親の状況別の学校の授業以外での勉強方法（高校2年生）

授業以外の勉強方法	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
ひとりで	186	53.8%	18	43.9%
友だちと	69	19.9%	7	17.1%
学校の補習	13	3.8%	3	7.3%
塾	22	6.4%	0	0.0%
家庭教師	3	0.9%	0	0.0%
地域の無料勉強会	3	0.9%	0	0.0%
家の人に見てもらって	17	4.9%	3	7.3%
総計	346	100.0%	41	100.0%

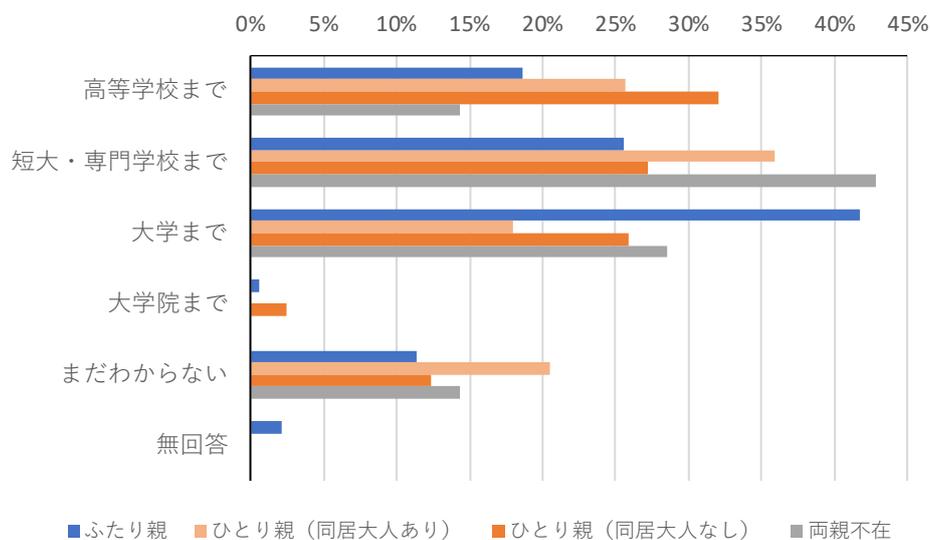


進学希望

親の状況別では、ひとり親世帯以外の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して、「高等学校まで」「短大・専門学校まで」と回答した割合が高く、「大学まで」と回答した割合が低くなっている。

図表 4-83 親の状況別の将来の進学希望（高校2年生）

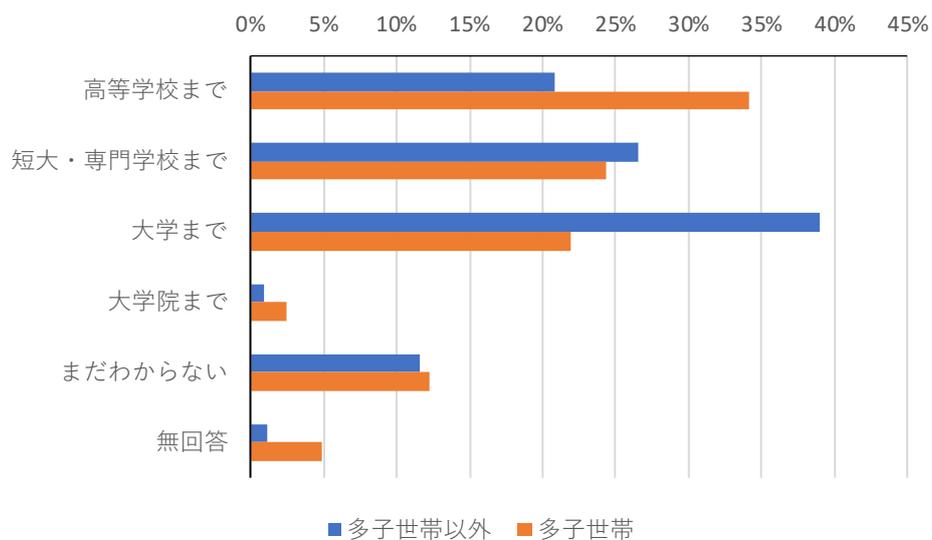
進学希望	ふたり親		ひとり親（同居 大人あり）		ひとり親（同居 大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
高等学校まで	69	18.6%	10	25.6%	26	32.1%	1	14.3%
短大・専門学校まで	95	25.6%	14	35.9%	22	27.2%	3	42.9%
大学まで	155	41.8%	7	17.9%	21	25.9%	2	28.6%
大学院まで	2	0.5%	0	0.0%	2	2.5%	0	0.0%
まだわからない	42	11.3%	8	20.5%	10	12.3%	1	14.3%
無回答	8	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	371	100.0%	39	100.0%	81	100.0%	7	100.0%



きょうだい数別では、多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「高等学校まで」と回答した割合が高く、「短大・専門学校まで」「大学まで」と回答した割合が低くなっている。

図表 4-84 きょうだい数別の将来の進学希望（高校2年生）

進学希望	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
高等学校まで	72	20.8%	14	34.1%
短大・専門学校まで	92	26.6%	10	24.4%
大学まで	135	39.0%	9	22.0%
大学院まで	3	0.9%	1	2.4%
まだわからない	40	11.6%	5	12.2%
無回答	4	1.2%	2	4.9%
総計	346	100.0%	41	100.0%



(4) 部活動の状況

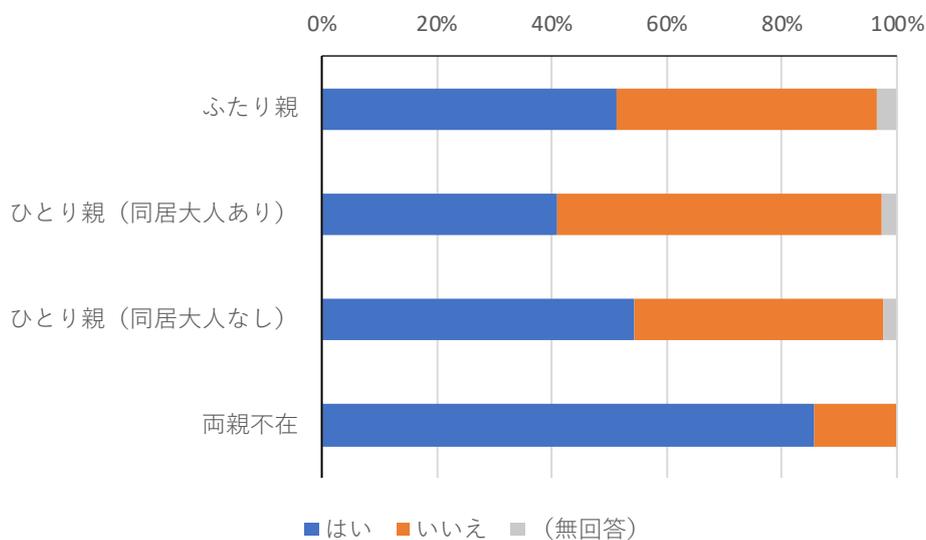
部活動の参加有無

部活動に参加している生徒の割合は、ふたり親世帯で51.2%、ひとり親世帯（同居大人あり）で41.0%、ひとり親世帯（同居大人なし）で54.3%である。なお、両親不在世帯の生徒では85.7%と高くなっているが、対象者が7人と少ないため、結果の読み取りには留意が必要である。

図表 4-85 親の状況別の部活動への参加有無（高校2年生）

回答者数（人）

親の状況	はい	いいえ	無回答	総計
ふたり親	190	168	13	371
ひとり親（同居大人あり）	16	22	1	39
ひとり親（同居大人なし）	44	35	2	81
両親不在	6	1	0	7
無回答	0	1	2	3
総計	256	227	18	501

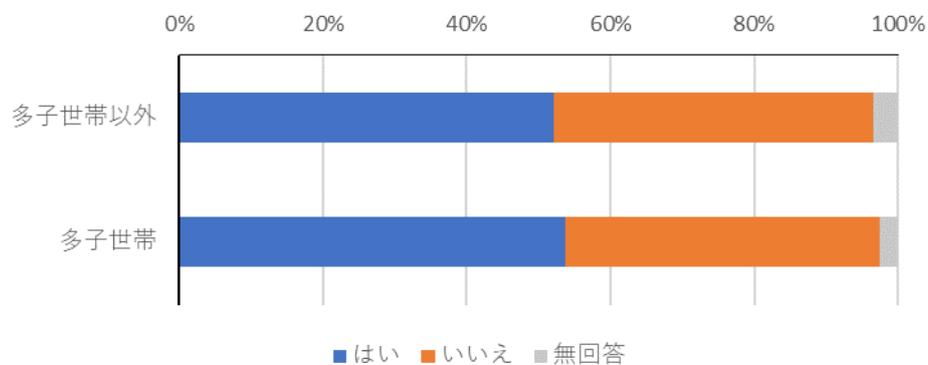


きょうだい数別では、多子世帯の生徒、多子世帯以外の生徒ともに、部活動に参加している割合は50%あまりと同程度である。

図表 4-86 きょうだい数別の部活動への参加有無（高校2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	はい	いいえ	無回答	総計
多子世帯以外	180	154	12	346
多子世帯	22	18	1	41
無回答	54	55	5	114
総計	256	227	18	501



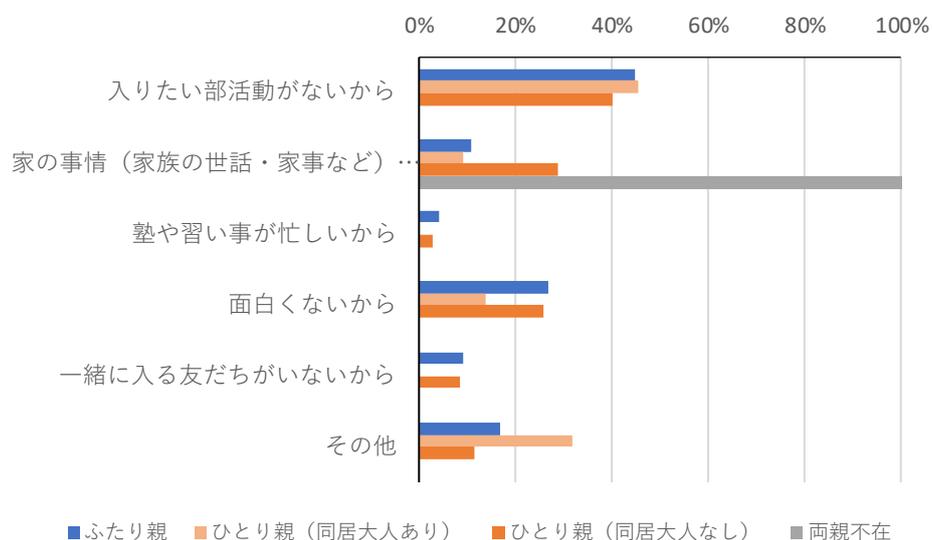
部活動に参加していない理由

親の状況別では、両親不在世帯を除き、いずれの区分も「入りたい部活動がないから」と回答した生徒の割合が最も高い。また、ひとり親世帯（同居大人なし）の生徒は、ふたり親世帯の生徒と比較して、「家の事情（家族の世話・家事など）があるから」と回答した割合が高い。

なお、両親不在世帯では、部活動に参加していないと回答した生徒が1人と少ないため、結果の読み取りには留意が必要である。

図表 4-87 親の状況別の部活動への不参加理由（高校2年生）

不参加理由	ふたり親		ひとり親（同居大人あり）		ひとり親（同居大人なし）		両親不在	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
入りたい部活動がないから	75	44.6%	10	45.5%	14	40.0%	0	0.0%
家の事情（家族の世話・家事など）があるから	18	10.7%	2	9.1%	10	28.6%	1	100.0%
塾や習い事が忙しいから	7	4.2%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%
面白くないから	45	26.8%	3	13.6%	9	25.7%	0	0.0%
一緒にいる友だちがないから	15	8.9%	0	0.0%	3	8.6%	0	0.0%
その他	28	16.7%	7	31.8%	4	11.4%	0	0.0%
総計	168	100.0%	22	100.0%	35	100.0%	1	100.0%

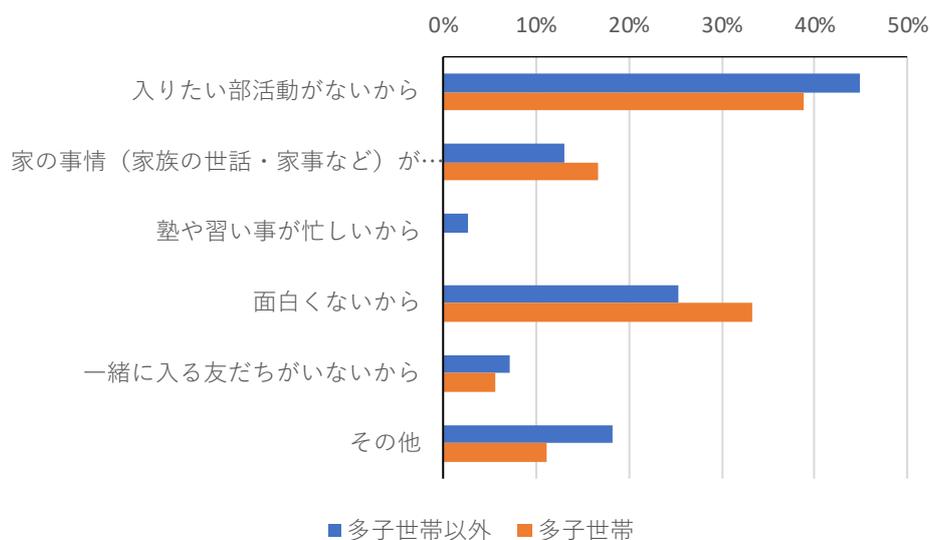


きょうだい数別では、いずれの区分も「入りたい部活動がないから」「面白くないから」と回答した生徒の割合が高い。

多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「家の事情（家族の世話・家事など）があるから」「一緒に入る友だちがいないから」を選択した割合が高い。

図表 4-88 きょうだい数別の部活動への不参加理由（高校2年生）

不参加理由	多子世帯以外		多子世帯	
	回答者数	割合	回答者数	割合
入りたい部活動がないから	69	44.8%	7	38.9%
家の事情（家族の世話・家事など）があるから	20	13.0%	3	16.7%
塾や習い事が忙しいから	4	2.6%	0	0.0%
面白くないから	39	25.3%	6	33.3%
一緒に入る友だちがいないから	11	7.1%	1	5.6%
その他	28	18.2%	2	11.1%
総計	154	100.0%	18	100.0%



(5) 居場所

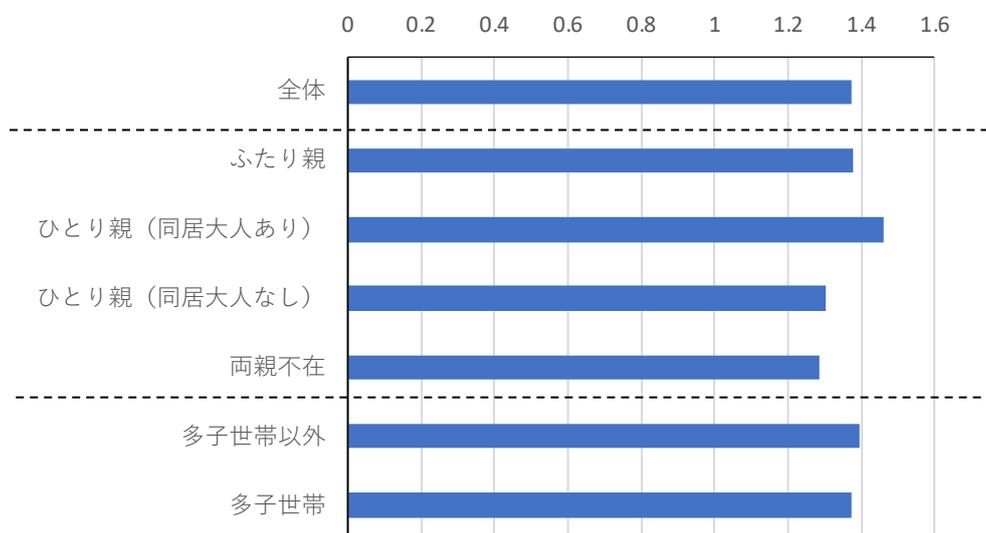
ほっとできる居場所

親の状況別では、ほっとできる居場所の数の平均は、ふたり親世帯が 1.38 個であるのに対し、ひとり親（同居大人あり）世帯では 1.46 個、ひとり親（同居大人なし）世帯では 1.30 個、両親不在世帯では 1.29 個と、ひとり親（同居大人なし）世帯、両親不在世帯が少なくなっている。

きょうだい数別では、多子世帯以外が 1.40 個、多子世帯では 1.38 個と同程度であった。

図表 4-89 家庭環境別のほっとできる居場所の数（高校2年生）

家庭環境		平均個数
全体		1.37
親の状況	ふたり親	1.38
	ひとり親（同居大人あり）	1.46
	ひとり親（同居大人なし）	1.30
	両親不在	1.29
きょうだい数	多子世帯以外	1.40
	多子世帯	1.38



(6) 自己認識

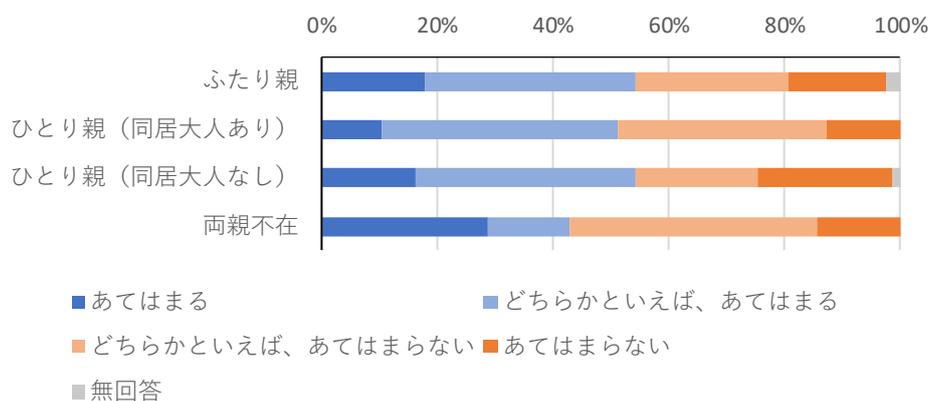
自己認識に関する6つの設問(Q27)のうち、ここでは自己肯定感(「今の自分が好き。」)について家庭環境別に集計した。

親の状況別では、ふたり親世帯、ひとり親世帯では「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した生徒の割合は同程度であった。両親不在世帯の生徒は、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した割合が低くなっているが、対象者が7人と少ないため、結果の読み取りには留意が必要である。

図表 4-90 親の状況別の自己肯定感 (高校2年生)

回答者数 (人)

親の状況	あてはまる	どちらか といえば、 あてはま る	どちらか といえば、 あてはま らない	あては まらな い	無回答	総計
ふたり親	66	135	98	63	9	371
ひとり親 (同居大人あり)	4	16	14	5	0	39
ひとり親 (同居大人なし)	13	31	17	19	1	81
両親不在	2	1	3	1	0	7
無回答	0	1	0	0	2	3
総計	85	184	132	88	12	501

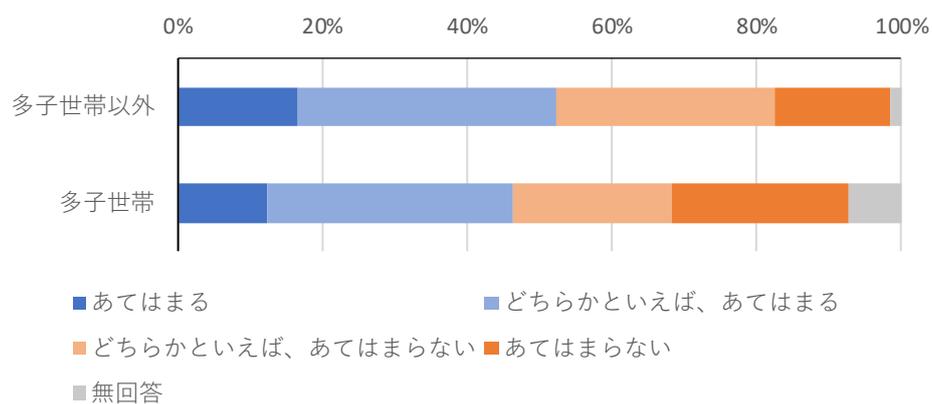


きょうだい数別では、多子世帯の生徒は、多子世帯以外の生徒と比較して、「あてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」と回答した割合が低い。

図表 4-91 きょうだい数別の自己肯定感（高校2年生）

回答者数（人）

きょうだい数	あてはまる	どちらか といえば、 あてはま る	どちらか といえば、 あてはま らない	あては まらな い	無回答	総計
多子世帯以外	57	124	104	56	5	346
多子世帯	5	14	9	10	3	41
無回答	23	46	19	22	4	114
総計	85	184	132	88	12	501



3. 自己認識に関する分析

自己認識に関する6つの設問(Q27)のうち、ここでは自己肯定感(「今の自分が好き。」)について分析した。

(1) 悩みや困りごと・相談相手

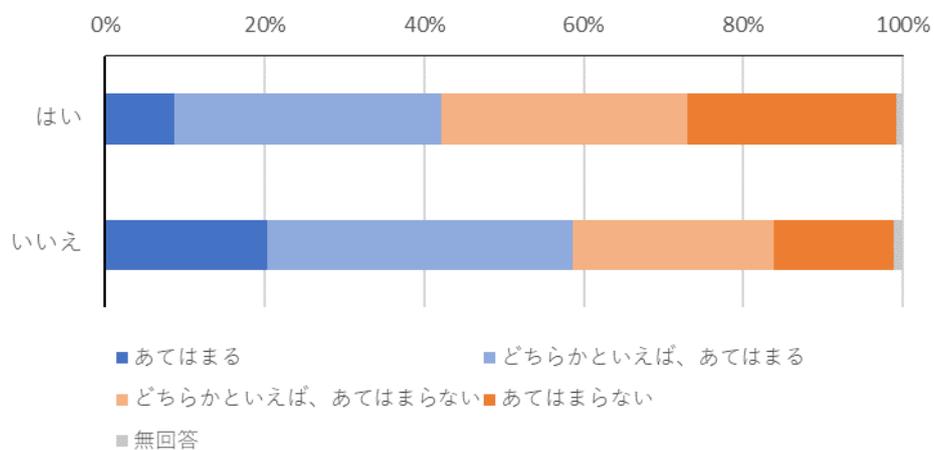
悩みや困りごとの有無

悩みや困りごとがあると回答した生徒の方が、悩みや困りごとがないと回答した生徒よりも、自己肯定感が低い。

図表 4-92 悩みや困りごとの有無と自己肯定感(高校2年生)

回答者数(人)

悩み・困りごと有無	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
はい	11	42	39	33	1	126
いいえ	74	140	92	55	4	365
無回答	0	2	1	0	7	10
総計	85	184	132	88	12	501



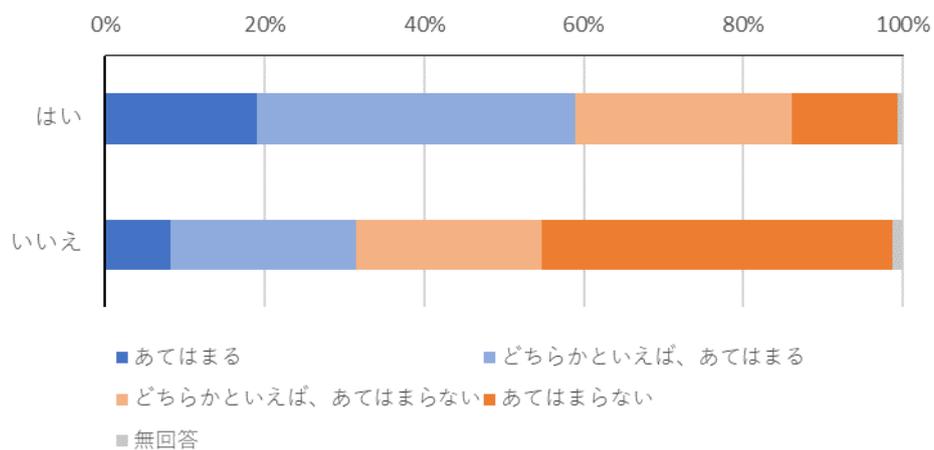
相談相手の有無

相談相手がいないと回答した生徒の方が、相談相手がいると回答した生徒よりも、自己肯定感が低い。

図表 4-93 相談相手の有無と自己肯定感（高校2年生）

回答者数（人）

相談相手 有無	あてはま る	どちらかとい えば、あては まる	どちらかとい えば、あては まらない	あてはま らない	無回答	総計
はい	79	166	113	55	3	416
いいえ	6	17	17	32	1	73
無回答	0	1	2	1	8	12
総計	85	184	132	88	12	501



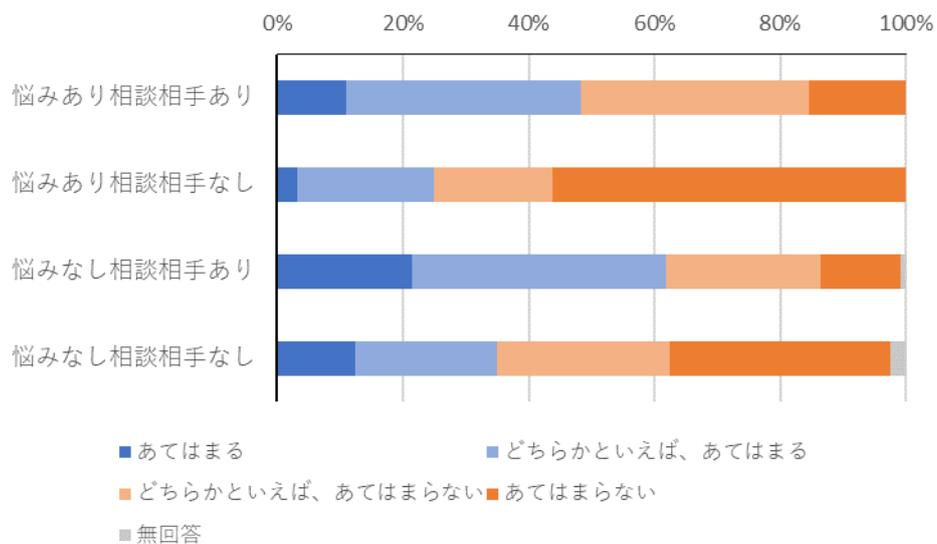
悩みや困りごとの有無×相談相手の有無

悩みや困りごとの有無と相談相手の有無の組み合わせでは、「悩みや困りごとがあるが回答相手がいない」と回答した生徒が、他のグループと比較して最も自己肯定感が低い。

図表 4-94 悩みや困りごとの有無・相談相手の有無と自己肯定感（高校2年生）

回答者数（人）

悩み・困りごと有無、 相談相手有無	あては まる	どちらかと いえば、あて はまる	どちらかと いえば、あて はまらない	あては まらな い	無回答	総計
悩みあり相談相手あり	10	34	33	14	0	91
悩みあり相談相手なし	1	7	6	18	0	32
悩みなし相談相手あり	69	131	79	41	3	323
悩みなし相談相手なし	5	9	11	14	1	40
いずれか無回答	0	3	3	1	8	15
総計	85	184	132	88	12	501



(2) 学習の状況

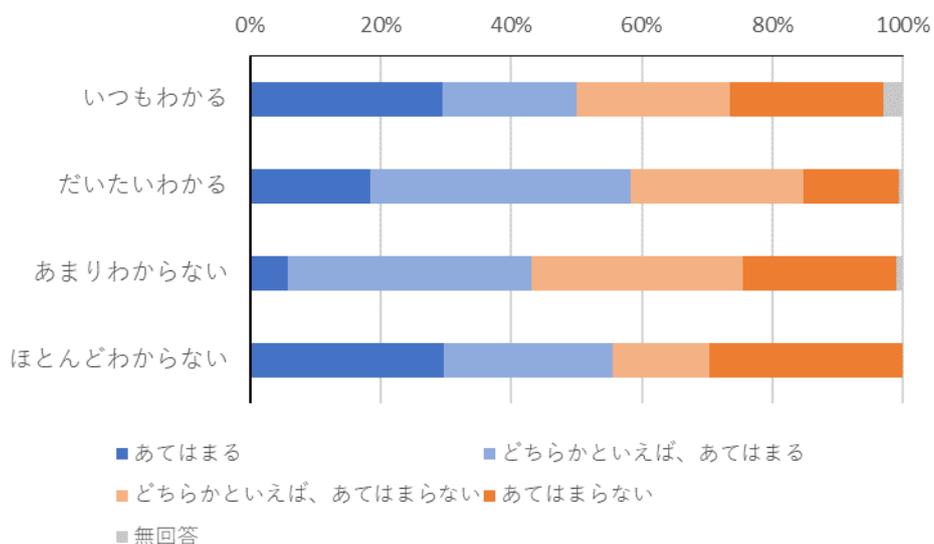
学校の授業の理解度と自己肯定感

小学5年生、中学2年生と異なり、高校2年生では、学校の授業の理解度と自己肯定感に明確な関連は見られなかった。

図表 4-95 学校の授業の理解度と自己肯定感（高校2年生）

回答者数（人）

授業の理解度	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答	総計
いつもわかる	10	7	8	8	1	34
だいたいわかる	58	126	84	46	2	316
あまりわからない	6	38	33	24	1	102
ほとんどわからない	8	7	4	8	0	27
無回答	3	6	3	2	8	22
総計	85	184	132	88	12	501

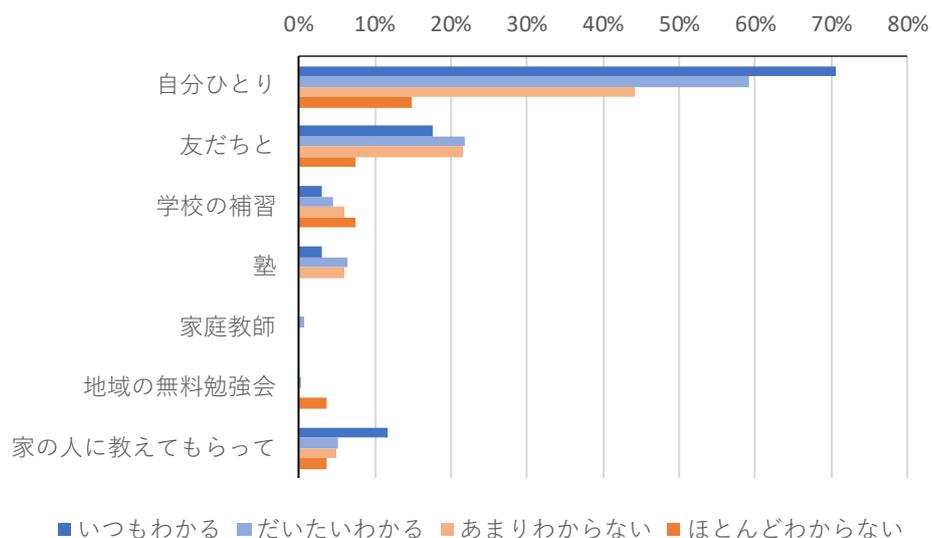


学校の授業の理解度と授業以外の勉強方法

学校の授業がわからないと回答した生徒ほど、授業以外で「自分ひとりで勉強する」と回答した割合が低く、「学校の補習で勉強する」と回答した割合が高い。

図表 4-96 学校の授業の理解度別の授業以外の勉強方法（高校2年生）

授業以外の勉強方法	いつもわかる		だいたいわかる		あまりわからない		ほとんどわからない	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
自分ひとりで	24	70.6%	187	59.2%	45	44.1%	4	14.8%
友だちと	6	17.6%	69	21.8%	22	21.6%	2	7.4%
学校の補習	1	2.9%	14	4.4%	6	5.9%	2	7.4%
塾	1	2.9%	20	6.3%	6	5.9%	0	0.0%
家庭教師	0	0.0%	2	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
地域の無料勉強会	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	1	3.7%
家の人に教えてもらって	4	11.8%	16	5.1%	5	4.9%	1	3.7%
総計	34	100.0%	316	100.0%	102	100.0%	27	100.0%

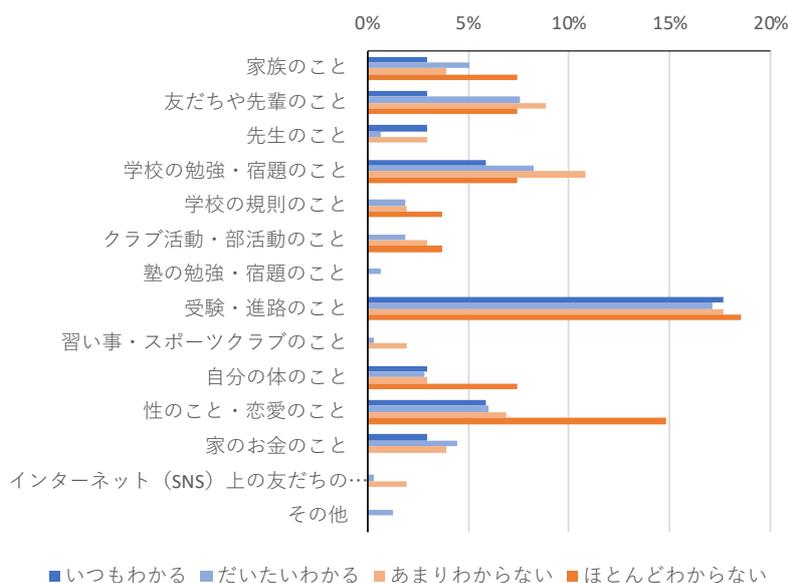


学校の授業の理解度と悩みや困りごと

学校の授業の理解度に関わらず、「受験・進路のこと」と回答した生徒の割合が最も高い。学習関連では、学校の授業の理解度が低いほど「学校の勉強・宿題のこと」で悩みや困りごとを抱えている生徒の割合が高い。

図表 4-97 学校の授業の理解度別の悩みや困りごと（高校2年生）

悩み・困りごと	いつもわかる		だいたいわかる		あまりわからない		ほとんどわからない	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
家族のこと	1	2.9%	16	5.1%	4	3.9%	2	7.4%
友だちや先輩のこと	1	2.9%	24	7.6%	9	8.8%	2	7.4%
先生のこと	1	2.9%	2	0.6%	3	2.9%	0	0.0%
学校の勉強・宿題のこと	2	5.9%	26	8.2%	11	10.8%	2	7.4%
学校の規則のこと	0	0.0%	6	1.9%	2	2.0%	1	3.7%
クラブ活動・部活動のこと	0	0.0%	6	1.9%	3	2.9%	1	3.7%
塾の勉強・宿題のこと	0	0.0%	2	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
受験・進路のこと	6	17.6%	54	17.1%	18	17.6%	5	18.5%
習い事・スポーツクラブのこと	0	0.0%	1	0.3%	2	2.0%	0	0.0%
自分の体のこと	1	2.9%	9	2.8%	3	2.9%	2	7.4%
性のこと・恋愛のこと	2	5.9%	19	6.0%	7	6.9%	4	14.8%
家のお金のこと	1	2.9%	14	4.4%	4	3.9%	0	0.0%
インターネット（SNS）上の友だちのこと	0	0.0%	1	0.3%	2	2.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	4	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
総計	34	100.0%	316	100.0%	102	100.0%	27	100.0%



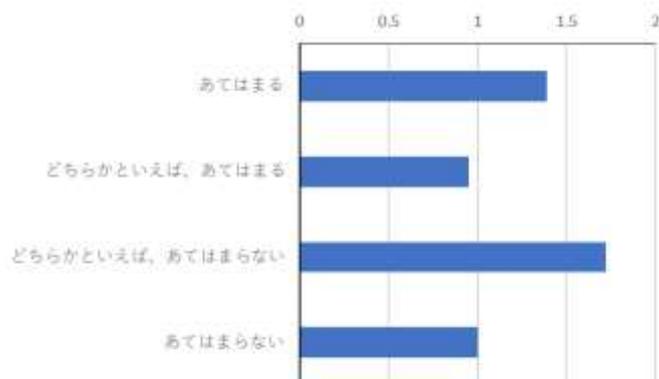
(3) その他

家がないアイテムの数

家がないアイテムの数の平均は、自己肯定感とは明確な関連が見られなかった。

図表 4-98 自己肯定感と家がないアイテムの数 (高校2年生)

今の自分が好き	平均個数
あてはまる	1.39
どちらかといえば、あてはまる	0.95
どちらかといえば、あてはまらない	1.72
あてはまらない	1.00
無回答	1.20
平均	1.25

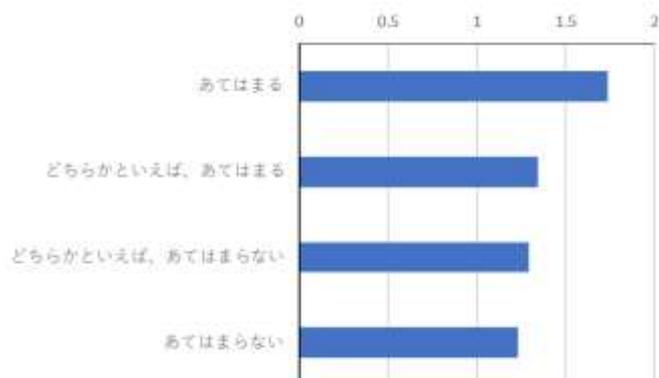


ほっとできる居場所の数

自己肯定感が低い生徒ほど、ほっとできる居場所の平均個数が少ない傾向が見られる。

図表 4-99 自己肯定感とほっとできる居場所の数 (高校2年生)

今の自分が好き	平均個数
あてはまる	1.74
どちらかといえば、あてはまる	1.34
どちらかといえば、あてはまらない	1.30
あてはまらない	1.23
無回答	0.67
平均	1.37



第5章 未就学児保護者アンケート調査結果

1. 単純集計

未就学児保護者アンケートは、以下の30の設問からなる。

各設問の単純集計は次頁以降のとおり。

図表 5-1 設問一覧（未就学児保護者）

Q1. お住まいの地区を小学校区でお答えください。.....	318
Q2. 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。.....	319
Q3. 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。.....	320
Q4. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。.....	322
Q5. この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。...	323
Q6. 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。...	324
Q7. 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。.....	325
Q8. 子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。.....	328
Q9. お子さんの保護者について、現在のお仕事の状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。.....	329
Q10. 平日どのような教育・保育事業を利用していますか。.....	342
Q11. 現在利用している、いないにかかわらず、平日の幼児教育・保育の事業として、今後「定期的に」利用したいと考える事業すべてを選択してください。.....	349
Q12. 現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。.....	353
Q13. 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。.....	355
Q14. 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼児教育・保育の事業の利用希望はありますか。.....	357
Q15. 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼児教育・保育の事業の利用を希望しますか。.....	363
Q16. この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。.....	366
Q17. 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の仕事等の目的で不定期に利用している事業はありますか。.....	371
Q18. 私用、親の通院、不定期の仕事等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。.....	374
Q19. 保護者の用事により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いませんか。.....	376
Q20. 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせ	

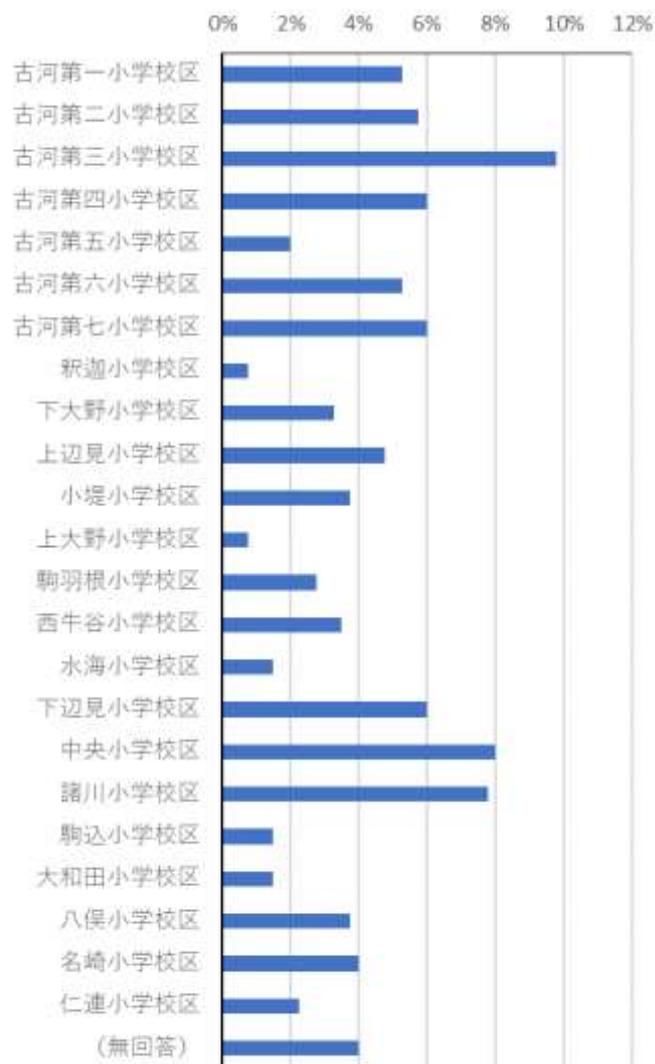
たいと思いますか。	378
Q21. 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ご せたいと思いますか。	381
Q22. 「放課後児童クラブ（学童保育）」を選択した方にうかがいます。土曜日と日曜日・ 祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。	384
Q23. 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放 課後児童クラブの利用希望はありますか。	388
Q24. お子さんの親が最後に卒業した学校を教えてください。	390
Q25. あなたは現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。	391
Q26. 経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。	392
Q27. この1か月のあなたの気持ちはどのようでしたか。	393
Q28. 子育てに関して悩んでいることや気になることはありますか。	394
Q29. お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について星の数を指定し てください。	396
Q30. 最後に古河市の子育て支援全般について、あなたの声をお聞かせください。 ..	397

Q1. お住まいの地区を小学校区でお答えください。

小学校区別の回答者数は以下のとおりであり、各学区 3 人～39 人から回答があった。なお、回答者全体の 4.0%にあたる 16 人は、小学校区が無回答であった。

図表 5-2 居住している小学校区（未就学児保護者）

小学校区	回答者数	割合
古河第一小学校区	21	5.3%
古河第二小学校区	23	5.8%
古河第三小学校区	39	9.8%
古河第四小学校区	24	6.0%
古河第五小学校区	8	2.0%
古河第六小学校区	21	5.3%
古河第七小学校区	24	6.0%
釈迦小学校区	3	0.8%
下大野小学校区	13	3.3%
上辺見小学校区	19	4.8%
小堤小学校区	15	3.8%
上大野小学校区	3	0.8%
駒羽根小学校区	11	2.8%
西牛谷小学校区	14	3.5%
水海小学校区	6	1.5%
下辺見小学校区	24	6.0%
中央小学校区	32	8.0%
諸川小学校区	31	7.8%
駒込小学校区	6	1.5%
大和田小学校区	6	1.5%
八俣小学校区	15	3.8%
名崎小学校区	16	4.0%
仁連小学校区	9	2.3%
無回答	16	4.0%
総計	399	100.0%

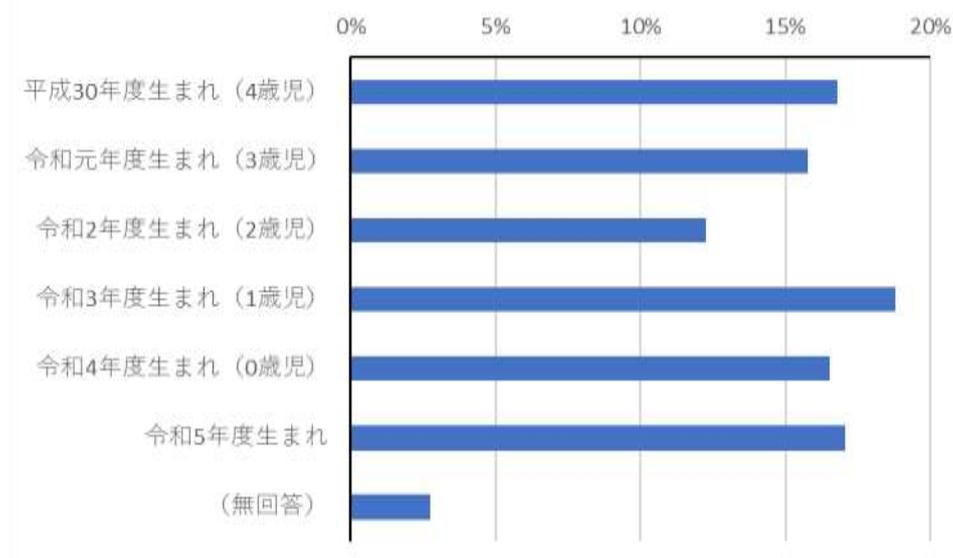


Q2. 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。

子どもの学年は以下のとおりであり、各学年 12～19%で概ね均等にカバーされている。

図表 5-3 子どもの年齢（未就学児保護者）

学年（※回答時点）	回答者数	割合
平成30年度生まれ（4歳児）	67	16.8%
令和元年度生まれ（3歳児）	63	15.8%
令和2年度生まれ（2歳児）	49	12.3%
令和3年度生まれ（1歳児）	75	18.8%
令和4年度生まれ（0歳児）	66	16.5%
令和5年度生まれ	68	17.0%
無回答	11	2.8%
総数	399	100.0%

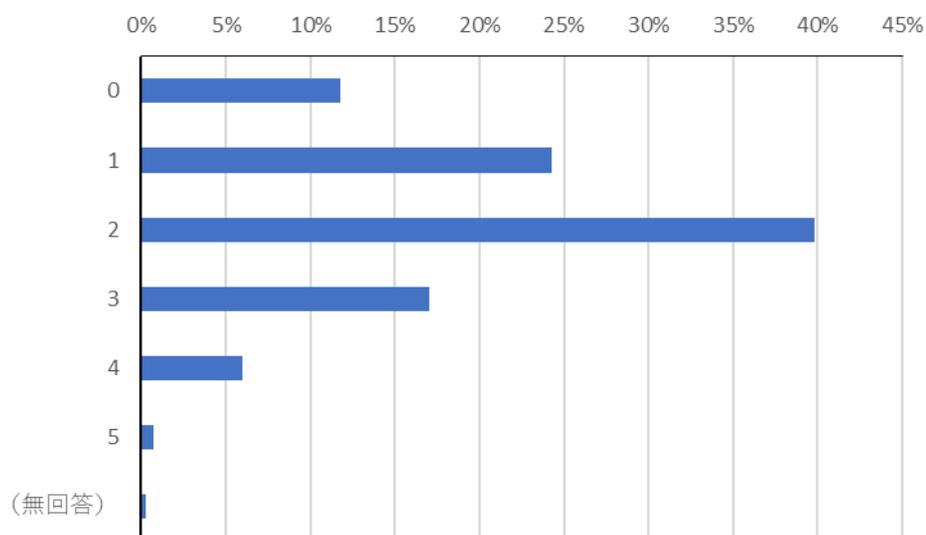


Q3. 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をお答えください。

きょうだい数は2人が最も多く、無回答を除く平均は1.83人であった。なお、「宛名のお子さんを含めた人数をお答えください。」としているにも関わらず0人と回答した人が11.8%存在しており、設問の読み違いがあったものと予想される。

図表 5-4 きょうだい数（未就学児保護者）

人数	回答者数	割合
0	47	11.8%
1	97	24.3%
2	159	39.8%
3	68	17.0%
4	24	6.0%
5	3	0.8%
無回答	1	0.3%
総計	399	100.0%

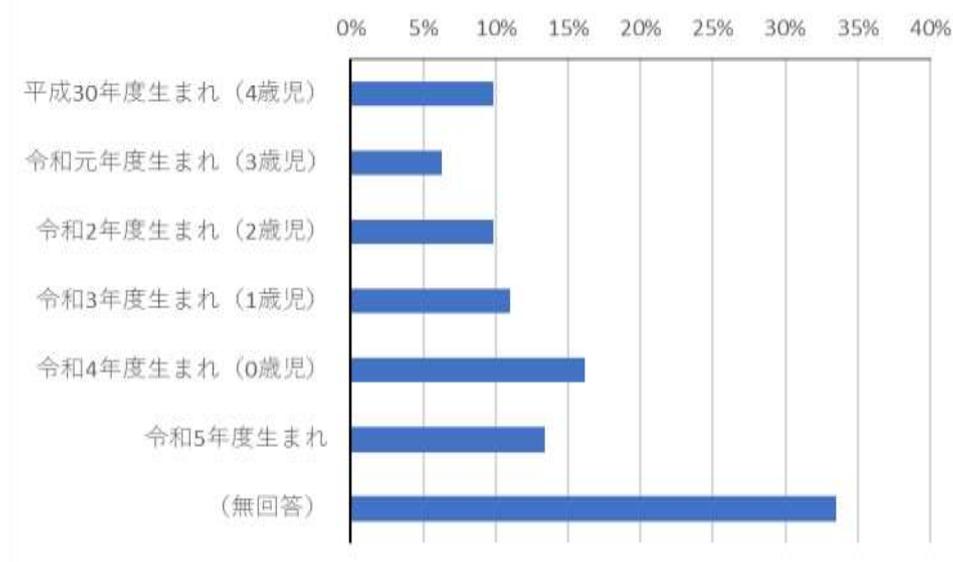


2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、いちばん下のお子さんの生年月日をご記入ください。

きょうだい2人以上と回答した人に対し、末子の年齢を尋ねたところ、令和5年度生まれから平成30年度生まれまで、それぞれ6～16%であった。なお、2人以上のきょうだいがいると回答した保護者の33.5%は無回答であった。

図表 5-5 末子の年齢（未就学児保護者）

学年（※回答時点）	回答者数	割合
平成30年度生まれ（4歳児）	25	9.8%
令和元年度生まれ（3歳児）	16	6.3%
令和2年度生まれ（2歳児）	25	9.8%
令和3年度生まれ（1歳児）	28	11.0%
令和4年度生まれ（0歳児）	41	16.1%
令和5年度生まれ	34	13.4%
無回答	85	33.5%
総数	254	100.0%

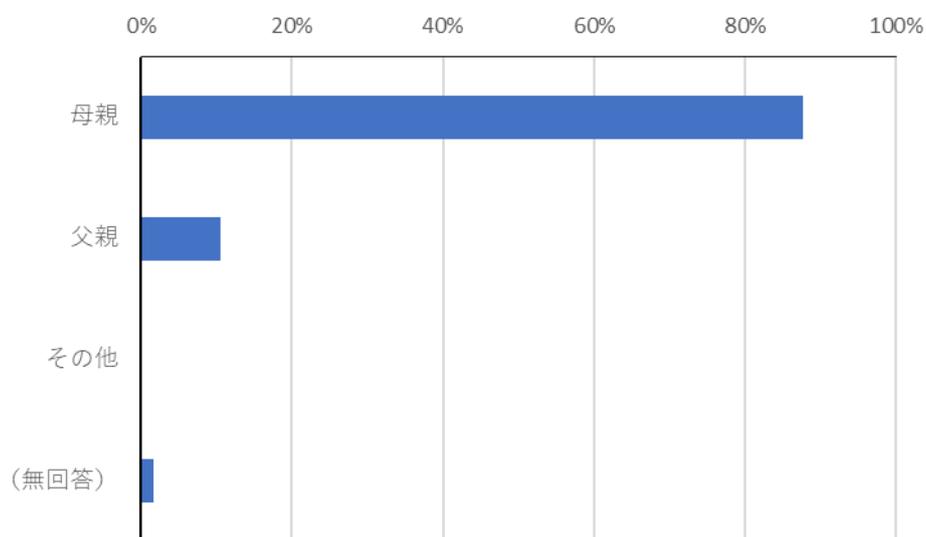


Q4. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

調査票に回答したのは、87.7%が母親であり、父親は10.5%であった。

図表 5-6 回答者（未就学児保護者）

回答者	回答者数	割合
母親	350	87.7%
父親	42	10.5%
その他	0	0.0%
無回答	7	1.8%
総計	399	100.0%

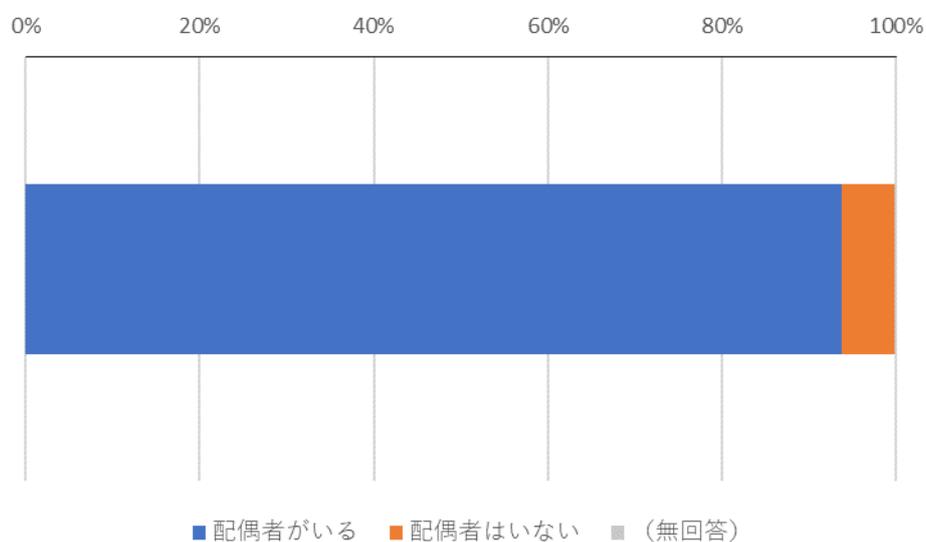


Q5. この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」と回答した保護者は全体の93.7%であり、「配偶者はいない」は6.0%であった。

図表 5-7 配偶関係（未就学児保護者）

配偶関係	回答者数	割合
配偶者がいる	374	93.7%
配偶者はいない	24	6.0%
無回答	1	0.3%
総計	399	100.0%

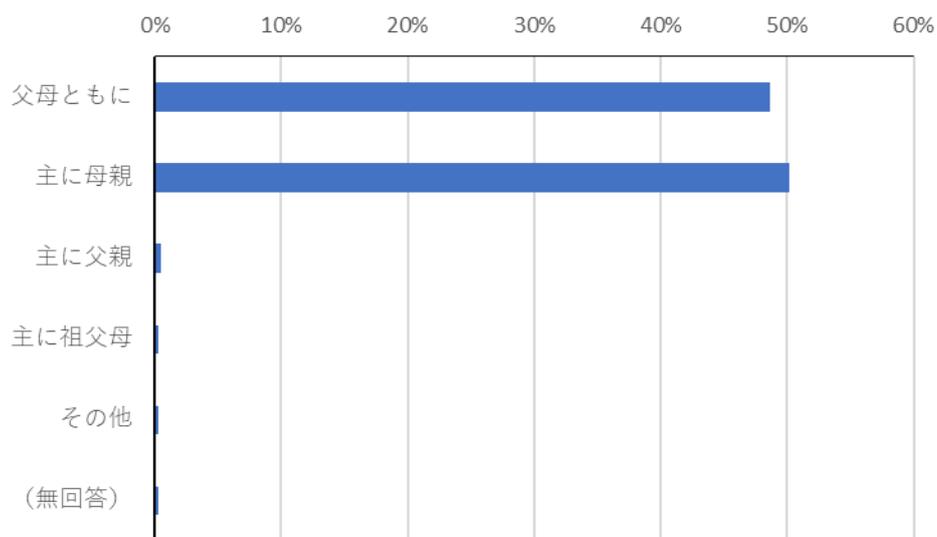


Q6. 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまるものを選択してください。

主に育てを行っているのは、「主に母親」が50.1%、「父母ともに」が48.6%であり、ほとんどの家庭で母親が子育てを担っている一方、「主に父親」（0.5%）を合わせても、父親が子育てを担っている家庭は半数程度に留まることが伺える。

図表 5-8 主に子育てを行っている人（未就学児保護者）

主に子育てを行っている人	回答者数	割合
父母ともに	194	48.6%
主に母親	200	50.1%
主に父親	2	0.5%
主に祖父母	1	0.3%
その他	1	0.3%
無回答	1	0.3%
総計	399	100.0%

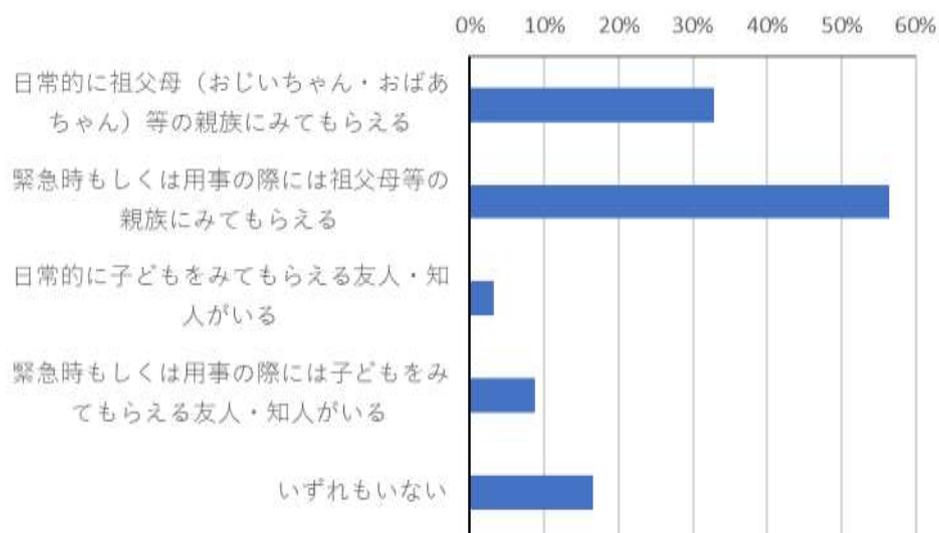


Q7. 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまるものすべてを選択してください。

祖父母等の親族については、日常的にみてもらえると回答した人が 32.8%、緊急時もしくは用事の際にみてもらえると回答した人が 56.4%であった。また、友人・知人については、日常的にみてもらえると回答した人が 3.3%、緊急時もしくは用事の際にみてもらえると回答した人が 8.8%であった。

図表 5-9 子どもを見てもらえる親族・知人の有無（未就学児保護者）

子どもを見てもらえる親族・知人の有無	回答者数	割合
日常的に祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）等の親族にみてもらえる	131	32.8%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	225	56.4%
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	13	3.3%
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	35	8.8%
いずれもない	66	16.5%

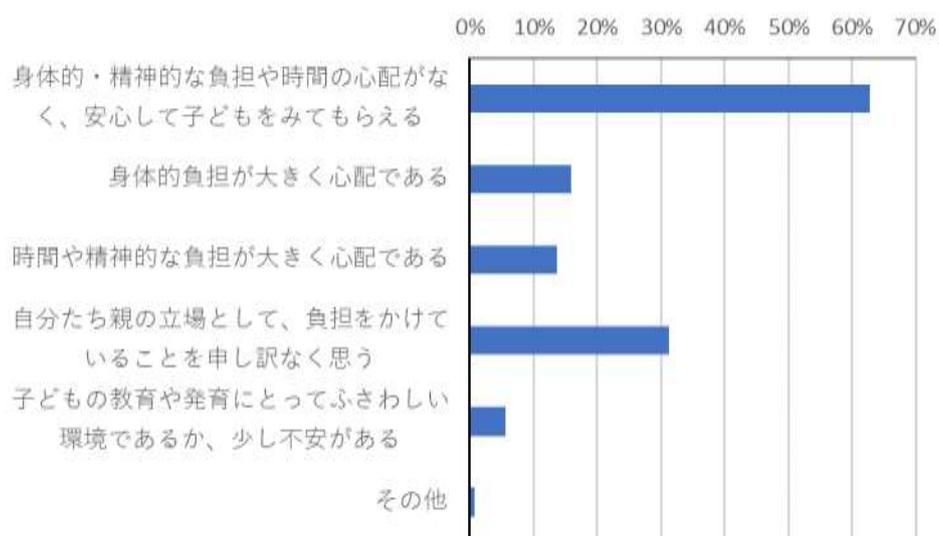


祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまるものすべてを選択してください。

日常的または緊急時・用事の際に祖父母等の親族に見てもらえると回答した人に対して、その状況について複数選択で尋ねたところ、「身体的・精神的な負担や時間の心配がなく、安心して子どもをみてもらえる」が62.8%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることを申し訳なく思う」が31.3%であった。

図表 5-10 祖父母等の親族の状況（未就学児保護者）

祖父母等の親族の状況	回答者数	割合
身体的・精神的な負担や時間の心配がなく、安心して子どもをみてもらえる	201	62.8%
身体的負担が大きく心配である	51	15.9%
時間や精神的な負担が大きく心配である	44	13.8%
自分たち親の立場として、負担をかけていることを申し訳なく思う	100	31.3%
子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	18	5.6%
その他	2	0.6%

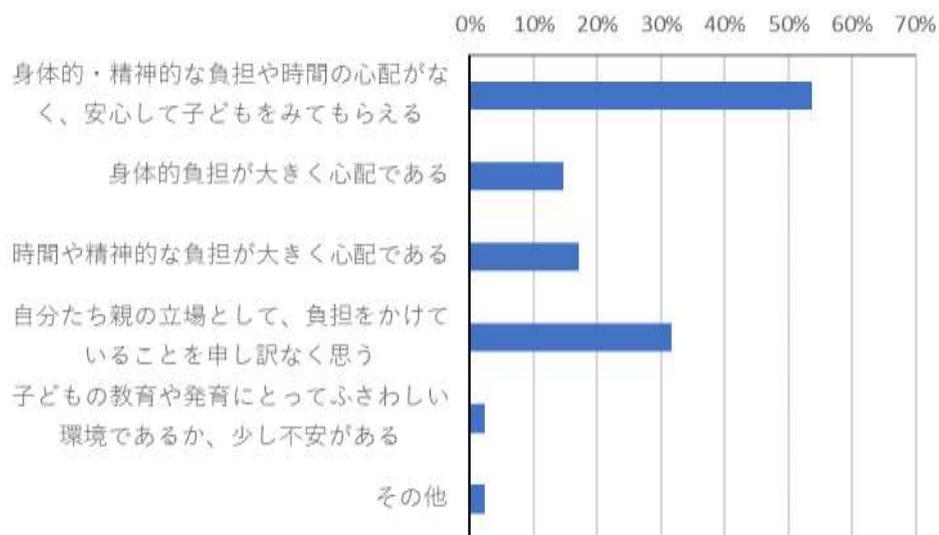


友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまるものすべてを選択してください。

日常的または緊急時・用事の際に友人・知人に見てもらえると回答した人に対して、その状況について複数選択で尋ねたところ、「身体的・精神的な負担や時間の心配がなく、安心して子どもをみてもらえる」が 53.7%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることを申し訳なく思う」が 31.7%であった。

図表 5-11 友人・知人の状況（未就学児保護者）

友人・知人の状況	回答者数	割合
身体的・精神的な負担や時間の心配がなく、安心して子どもをみてもらえる	22	53.7%
身体的負担が大きく心配である	6	14.6%
時間や精神的な負担が大きく心配である	7	17.1%
自分たち親の立場として、負担をかけていることを申し訳なく思う	13	31.7%
子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	1	2.4%
その他	1	2.4%

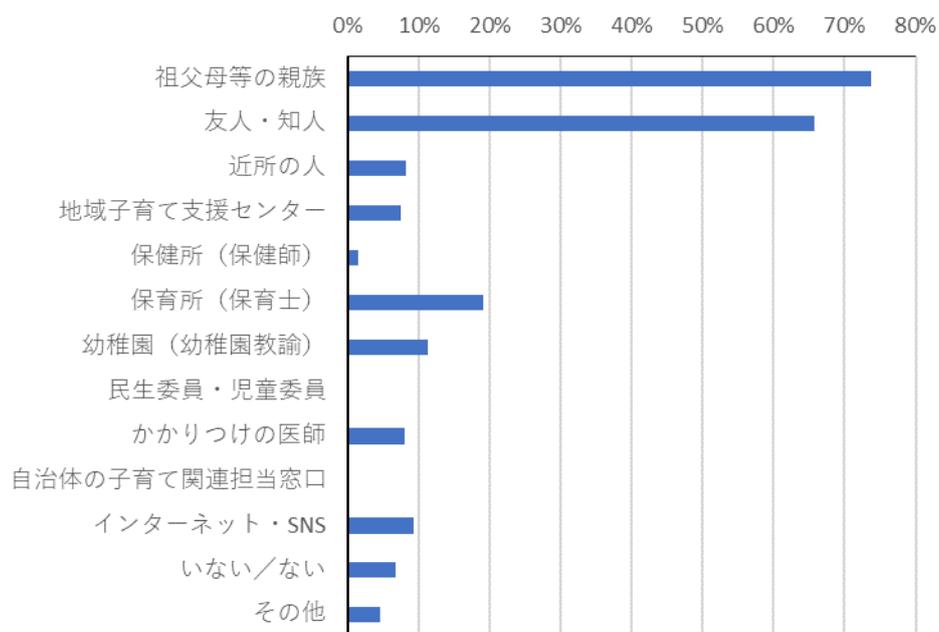


Q8. 子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。当てはまるものすべてを選択してください。

「祖父母等の親族」が73.7%と最も多く、次いで「友人・知人」(65.7%)であった。また、「保育所(保育士)」(19.0%)と「幼稚園(幼稚園教諭)」(11.3%)をあわせると、回答者の30.3%が子どもの預け先が相談相手になっていると回答している。

図表 5-12 相談相手(未就学児保護者)

相談相手	回答者数	割合
祖父母等の親族	294	73.7%
友人・知人	262	65.7%
近所の人	33	8.3%
地域子育て支援センター	30	7.5%
保健所(保健師)	6	1.5%
保育所(保育士)	76	19.0%
幼稚園(幼稚園教諭)	45	11.3%
民生委員・児童委員	1	0.3%
かかりつけの医師	32	8.0%
自治体の子育て関連担当窓口	0	0.0%
インターネット・SNS	37	9.3%
いない/ない	27	6.8%
その他	18	4.5%



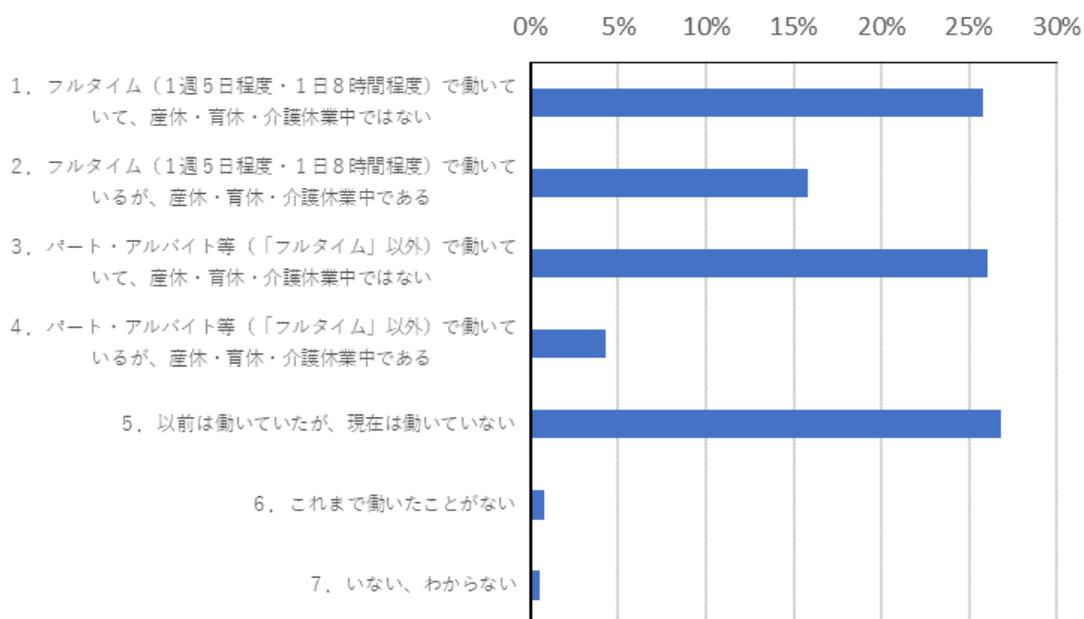
Q9. お子さんの保護者について、現在のお仕事の状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。

母親

フルタイムで働いている母親は25.8%であり、産休・育休・介護休業中（15.8%）も含めると41.6%である。パート・アルバイト等で働いている母親は26.1%であり、産休・育休・介護休業中（4.3%）を含めると30.3%である。

図表 5-13 母親の就労状況（未就学児保護者）

母親の就労状況	回答者数	割合
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない	103	25.8%
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	63	15.8%
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない	104	26.1%
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	17	4.3%
5. 以前は働いていたが、現在は働いていない	107	26.8%
6. これまで働いたことがない	3	0.8%
7. いない、わからない	2	0.5%
総計	399	100.0%

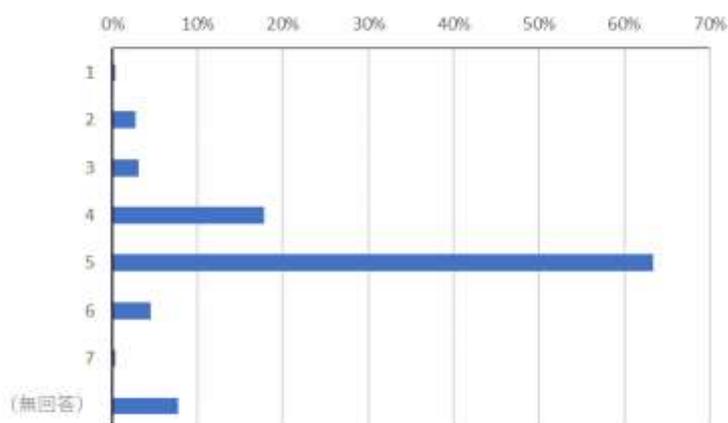


母親の1週当たりの働いている日数

母親の就労状況について1～4を選択した人に対して、1週間の勤務日数を尋ねたところ、週5日と回答した人が最も多く、就労している母親の63.4%であった。次いで、週4日（17.8%）が多い。

図表 5-14 母親の就労日数（未就学児保護者）

日数	回答者数	割合
1	1	0.3%
2	8	2.8%
3	9	3.1%
4	51	17.8%
5	182	63.4%
6	13	4.5%
7	1	0.3%
無回答	22	7.7%
総計	287	100.0%

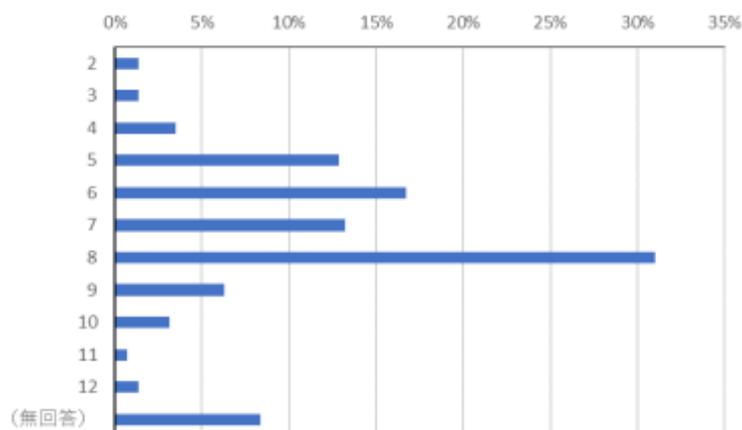


母親の1日当たりの働いている時間（残業時間を含む）

1日当たりの就労時間は、8時間が最も多く、就労している母親の31.0%であった。

図表 5-15 母親の1日当たりの就労時間（未就学児保護者）

時間	回答者数	割合
2	4	1.4%
3	4	1.4%
4	10	3.5%
5	37	12.9%
6	48	16.7%
7	38	13.2%
8	89	31.0%
9	18	6.3%
10	9	3.1%
11	2	0.7%
12	4	1.4%
無回答	24	8.4%
総計	287	100.0%

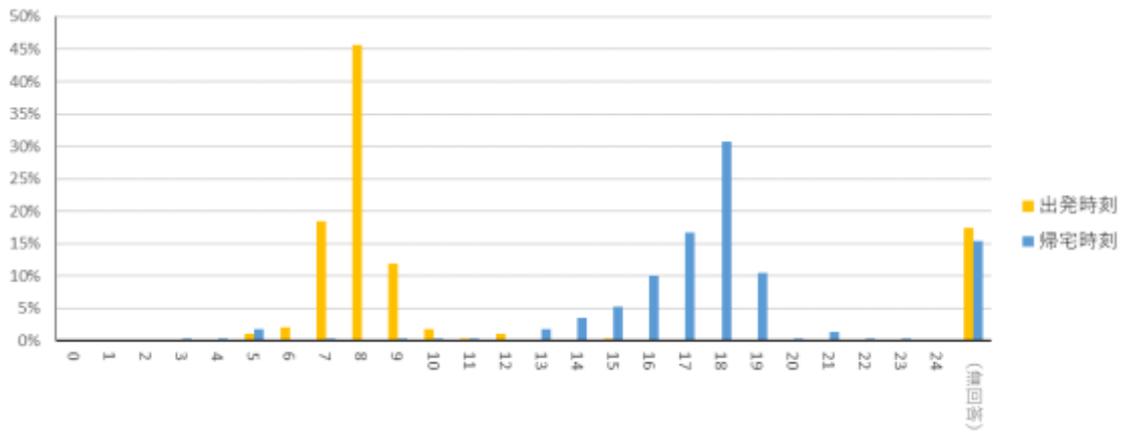


母親の家を出る時刻・家に着く時刻

母親の家を出る時刻は8時が45.6%と最も多く、次いで7時(18.5%)、9時(11.8%)であった。家に着く時刻は18時が30.7%と最も多く、次いで17時(16.7%)、19時(10.5%)であった。なお、帰宅時刻が深夜や早朝(3時、4時等)という回答が見られたが、15時、16時等と回答しようとしたものと予想される。

図表 5-16 母親の家を出る時刻・家に着く時刻 (未就学児保護者)

時間帯	出発時刻		帰宅時刻	
	回答者数	割合	回答者数	割合
3	0	0.0%	1	0.3%
4	0	0.0%	1	0.3%
5	3	1.0%	5	1.7%
6	6	2.1%	0	0.0%
7	53	18.5%	1	0.3%
8	131	45.6%	0	0.0%
9	34	11.8%	1	0.3%
10	5	1.7%	1	0.3%
11	1	0.3%	1	0.3%
12	3	1.0%	0	0.0%
13	0	0.0%	5	1.7%
14	0	0.0%	10	3.5%
15	1	0.3%	15	5.2%
16	0	0.0%	29	10.1%
17	0	0.0%	48	16.7%
18	0	0.0%	88	30.7%
19	0	0.0%	30	10.5%
20	0	0.0%	1	0.3%
21	0	0.0%	4	1.4%
22	0	0.0%	1	0.3%
23	0	0.0%	1	0.3%
無回答	50	17.4%	44	15.3%
総計	287	100.0%	287	100.0%

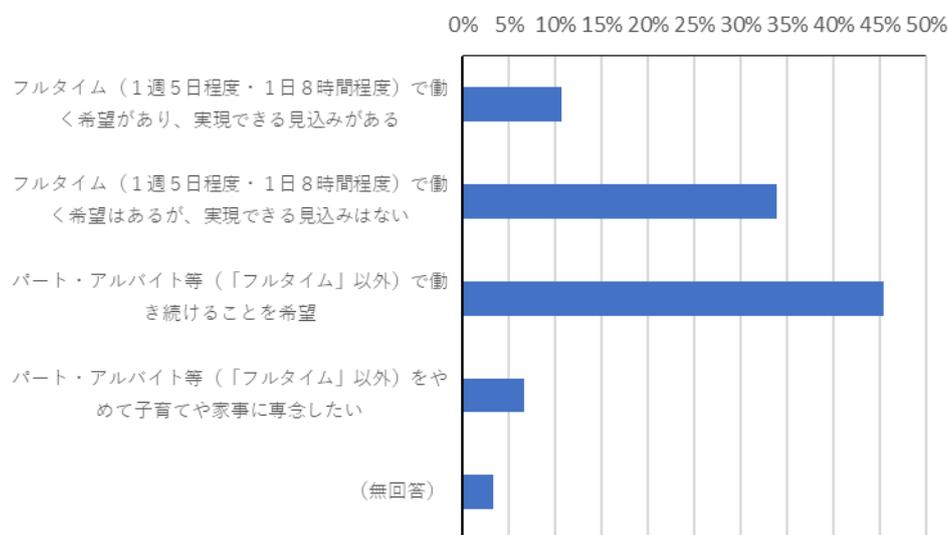


母親の項目で3.4.(パート・アルバイト等で働いている)を選択した方にうかがいます。フルタイムで働くことへの希望はありますか。

現在パート・アルバイト等で働いている母親(産休・育休・介護休業を含む)のうち、「フルタイムで働く希望があり、実現できる見込みがある」と回答した人は10.7%、「フルタイムで働く希望はあるが、実現できる見込みはない」と回答した人は33.9%であり、あわせて44.6%がフルタイムでの就労を希望している。

図表 5-17 母親のフルタイム就労希望(未就学児保護者)

母親のフルタイム就労希望	回答者数	割合
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で働く希望があり、実現できる見込みがある	13	10.7%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で働く希望はあるが、実現できる見込みはない	41	33.9%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で働き続けることを希望	55	45.5%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	8	6.6%
無回答	4	3.3%
総計	121	100.0%

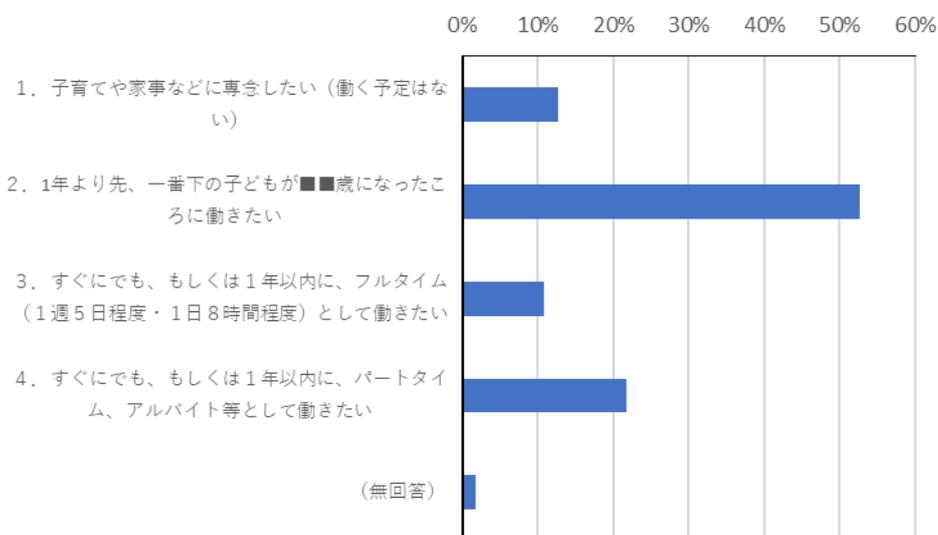


母親の項目で5.6.を選択した方にうかがいます。「働きたい」という希望はありますか。

現在働いていない母親の52.7%が、1年以上先に働くことを希望している。「すぐにでも、もしくは1年以内にフルタイムとして働きたい」と回答した人は10.9%、「すぐにでも、もしくは1年以内にパートタイム、アルバイト等として働きたい」と回答した人は21.8%であり、あわせて32.7%が1年以内に働くことを希望している。

図表 5-18 母親の就労希望（未就学児保護者）

母親の就労希望	回答者数	割合
1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	14	12.7%
2. 1年より先、一番下の子どもが■■歳になったころに働きたい	58	52.7%
3. すぐにでも、もしくは1年以内に、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）として働きたい	12	10.9%
4. すぐにでも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい	24	21.8%
無回答	2	1.8%
総計	110	100.0%

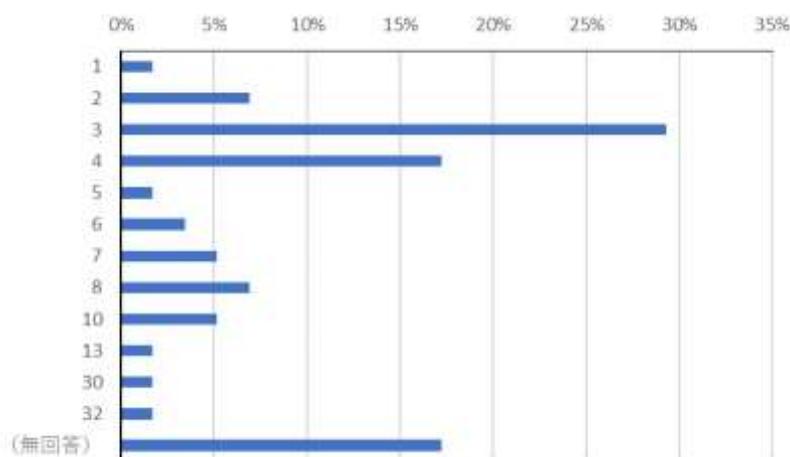


年齢（選択肢■■の部分に入る数字）を入力してください。

現在働いておらず、「1年より先、一番下の子どもが■■歳になったころに働きたい」と回答した母親のうち、29.3%が末子が3歳になった頃に働きたいと回答した。次いで、4歳（17.2%）が多かった。なお、30歳、32歳という回答は、設問の読み間違いがあり、母親自身の年齢を回答した者と思われる。

図表 5-19 就労を希望する時期の末子の年齢（未就学児保護者）

年齢	回答者数	割合
1	1	1.7%
2	4	6.9%
3	17	29.3%
4	10	17.2%
5	1	1.7%
6	2	3.4%
7	3	5.2%
8	4	6.9%
10	3	5.2%
13	1	1.7%
30	1	1.7%
32	1	1.7%
無回答	10	17.2%
総計	58	100.0%

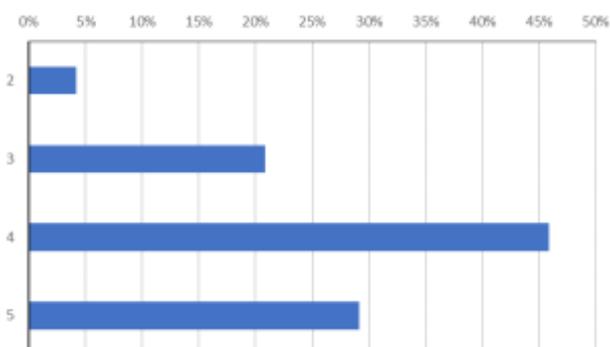


1 週当たり何日働きたいですか。

現在働いておらず、「すぐにでも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい」の1週間当たりの就労を希望する日数は、週4日が45.8%と最も多く、次いで週5日(29.2%)であった。

図表 5-20 母親の就労希望日数（未就学児保護者）

日数	回答者数	割合
2	1	4.2%
3	5	20.8%
4	11	45.8%
5	7	29.2%
総計	24	100.0%

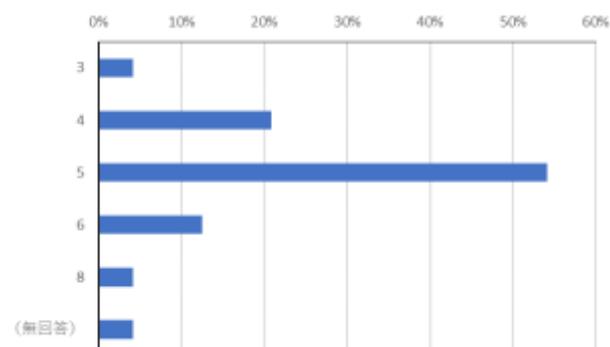


1日当たり何時間働きたいですか。

現在働いておらず、「すぐにでも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい」の1日当たりの就労を希望する時間は、5時間が54.2%と最も多く、次いで4時間(20.8%)であった。

図表 5-21 母親の就労希望時間（未就学児保護者）

時間	回答者数	割合
3	1	4.2%
4	5	20.8%
5	13	54.2%
6	3	12.5%
8	1	4.2%
無回答	1	4.2%
総計	24	100.0%

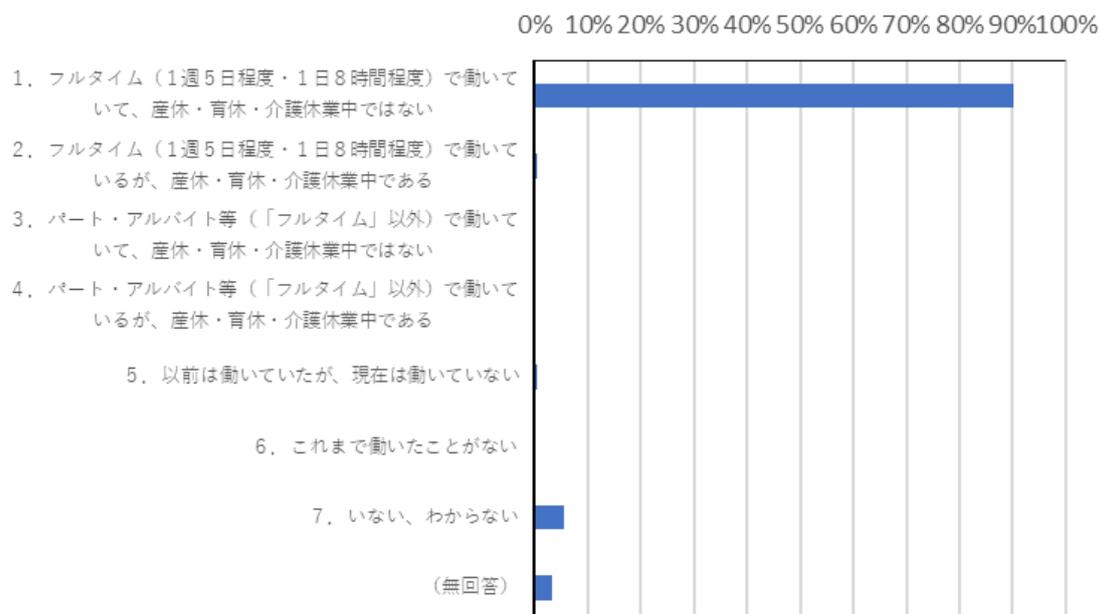


父親

フルタイムで働いている父親は90.2%であり、産休・育休・介護休業中（0.5%）も含めると90.7%である。産休・育休・介護休業中を含め、パート・アルバイト等で働いている父親はいなかった。

図表 5-22 父親の就労状況（未就学児保護者）

父親の就労状況	回答者数	割合
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない	360	90.2%
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	2	0.5%
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない	0	0.0%
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	0	0.0%
5. 以前は働いていたが、現在は働いていない	2	0.5%
6. これまで働いたことがない	0	0.0%
7. いない、わからない	22	5.5%
無回答	13	3.3%
総計	399	100.0%

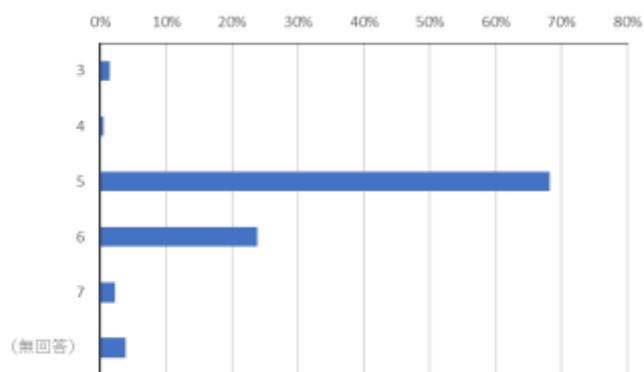


父親の1週当たりの働いている日数

父親の就労状況について1～4を選択した人に対して、1週間の勤務日数を尋ねたところ、週5日と回答した人が最も多く、就労している父親の68.2%であった。次いで、週6日(23.8%)が多い。

図表 5-23 父親の就労日数 (未就学児保護者)

日数	回答者数	割合
3	5	1.4%
4	2	0.6%
5	247	68.2%
6	86	23.8%
7	8	2.2%
無回答	14	3.9%
総計	362	100.0%

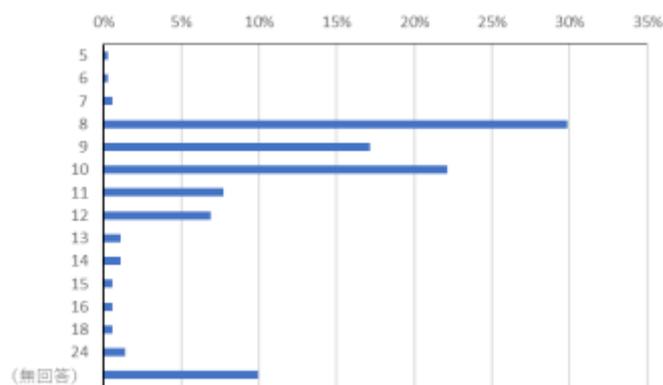


父親の1日当たりの働いている時間 (残業時間を含む)

1日当たりの就労時間は、8時間が最も多く、就労している父親の29.8%であった。

図表 5-24 父親の1日当たりの就労時間 (未就学児保護者)

時間	回答者数	割合
5	1	0.3%
6	1	0.3%
7	2	0.6%
8	108	29.8%
9	62	17.1%
10	80	22.1%
11	28	7.7%
12	25	6.9%
13	4	1.1%
14	4	1.1%
15	2	0.6%
16	2	0.6%
18	2	0.6%
24	5	1.4%
無回答	36	9.9%
総計	362	100.0%

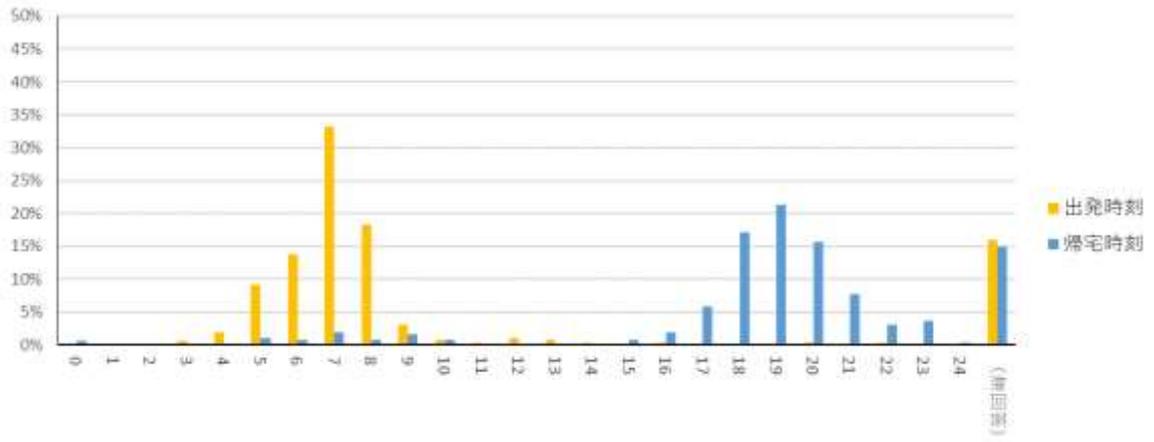


父親の家を出る時刻・家に着く時刻

父親の家を出る時刻は7時が33.1%と最も多く、次いで8時(18.2%)、6時(13.8%)であった。家に着く時刻は19時が21.3%と最も多く、次いで18時(17.1%)、20時(15.7%)であった。

図表 5-25 父親の出発時刻と帰宅時刻 (未就学児保護者)

時間帯	出発時刻		帰宅時刻	
	回答者数	割合	回答者数	割合
0	0	0.0%	2	0.6%
1	0	0.0%	0	0.0%
2	0	0.0%	0	0.0%
3	2	0.6%	0	0.0%
4	7	1.9%	0	0.0%
5	33	9.1%	4	1.1%
6	50	13.8%	3	0.8%
7	120	33.1%	7	1.9%
8	66	18.2%	3	0.8%
9	11	3.0%	6	1.7%
10	3	0.8%	3	0.8%
11	1	0.3%	0	0.0%
12	4	1.1%	0	0.0%
13	3	0.8%	0	0.0%
14	1	0.3%	0	0.0%
15	0	0.0%	3	0.8%
16	1	0.3%	7	1.9%
17	0	0.0%	21	5.8%
18	0	0.0%	62	17.1%
19	0	0.0%	77	21.3%
20	1	0.3%	57	15.7%
21	0	0.0%	28	7.7%
22	1	0.3%	11	3.0%
23	0	0.0%	13	3.6%
24	0	0.0%	1	0.3%
無回答	58	16.0%	54	14.9%
総計	362	100.0%	362	100.0%



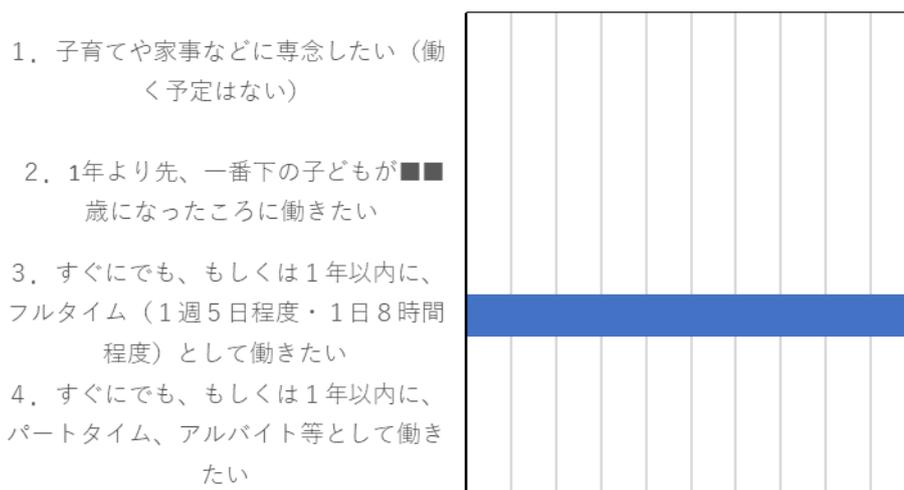
父親の項目で5. 6. を選択した方にうかがいます。「働きたい」という希望はありますか。

現在働いていないと回答した父親は、いずれも1年以内にフルタイムとして働くことを希望している。

図表 5-26 父親の就労希望（未就学児保護者）

父親の就労希望	回答者数	割合
1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	0	0.0%
2. 1年より先、一番下の子どもが■■歳になったころに働きたい	0	0.0%
3. すぐにでも、もしくは1年以内に、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）として働きたい	2	100.0%
4. すぐにでも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい	0	0.0%
総計	2	100.0%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

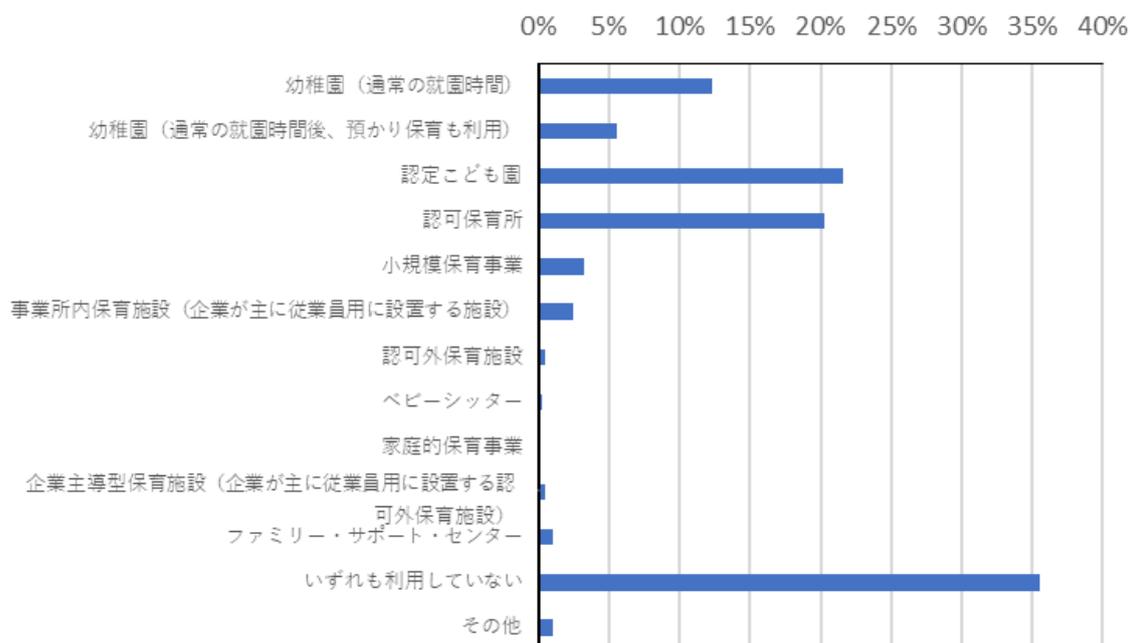


Q10. 平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業すべてを選択してください。

利用中の事業の中では認定こども園が 21.6%と最も多く、次いで認可保育所 (20.3%)、幼稚園 (通常の就園時間) (12.3%) となっている。いずれも利用していないと回答した人は全体の 35.6%であった。なお、「その他」の内容は、発達支援センター、ヤンチャ森等であった。

図表 5-27 教育・保育事業の利用状況 (未就学児保護者)

教育・保育事業	回答者数	割合
幼稚園 (通常の就園時間)	49	12.3%
幼稚園 (通常の就園時間後、預かり保育も利用)	22	5.5%
認定こども園	86	21.6%
認可保育所	81	20.3%
小規模保育事業	13	3.3%
事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に設置する施設)	10	2.5%
認可外保育施設	2	0.5%
ベビーシッター	1	0.3%
家庭的保育事業	0	0.0%
企業主導型保育施設 (企業が主に従業員用に設置する認可外保育施設)	2	0.5%
ファミリー・サポート・センター	4	1.0%
いずれも利用していない	142	35.6%
その他	4	1.0%

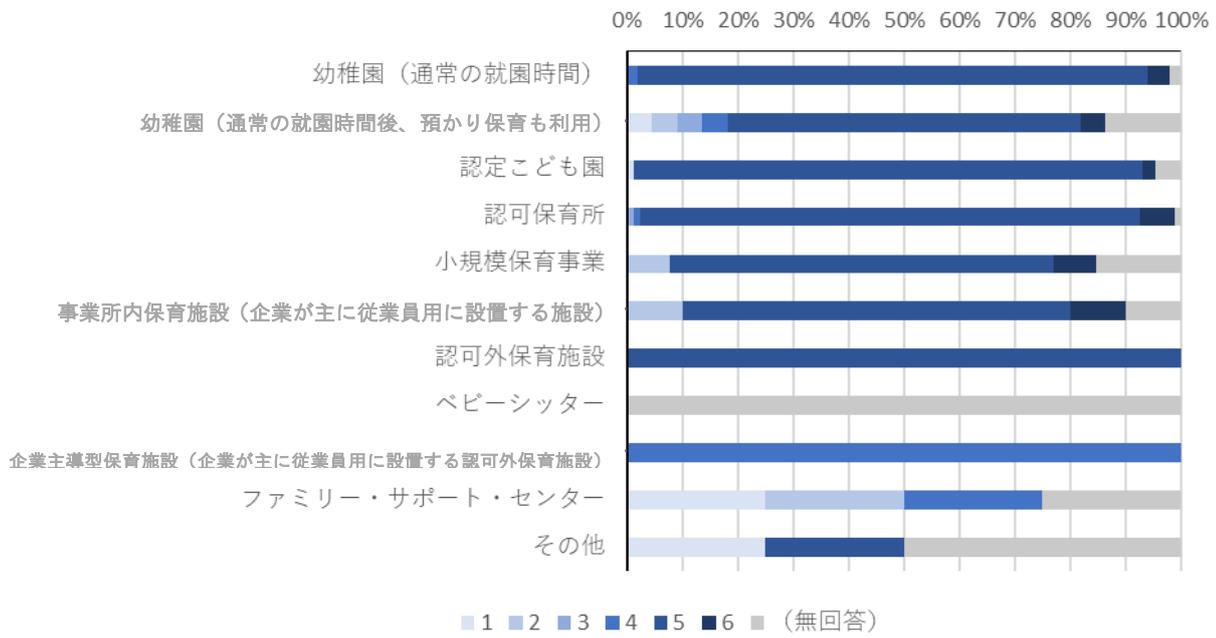


1 週当たり何日利用していますか。

各事業の1週当たりの利用日数は以下のとおりであった。

図表 5-28 1週当たりの利用日数（未就学児保護者）

教育・保育事業	日数	1	2	3	4	5	6	無回答	総計
幼稚園（通常 の就園時間）	回答者数	0	0	0	1	45	2	1	49
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	91.8%	4.1%	2.0%	100%
幼稚園（預か り保育利用）	回答者数	1	1	1	1	14	1	3	22
	割合	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	63.6%	4.5%	13.6%	100%
認定こども 園	回答者数	1	0	0	0	79	2	4	86
	割合	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	91.9%	2.3%	4.7%	100%
認可保育所	回答者数	0	0	1	1	73	5	1	81
	割合	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%	90.1%	6.2%	1.2%	100%
小規模保育 事業	回答者数	0	1	0	0	9	1	2	13
	割合	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	69.2%	7.7%	15.4%	100%
事業所内保 育施設	回答者数	0	1	0	0	7	1	1	10
	割合	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	70.0%	10.0%	10.0%	100%
認可外保育 施設	回答者数	0	0	0	0	2	0	0	2
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	0.0%	0.0%	100%
ベビーシッ ター	回答者数	0	0	0	0	0	0	1	1
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	100%
企業主導型 保育施設	回答者数	0	0	0	2	0	0	0	2
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	100%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
ファミリー・サポー ト・センター	回答者数	1	1	0	1	0	0	1	4
	割合	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100%
その他	回答者数	1	0	0	0	1	0	2	4
	割合	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	100%



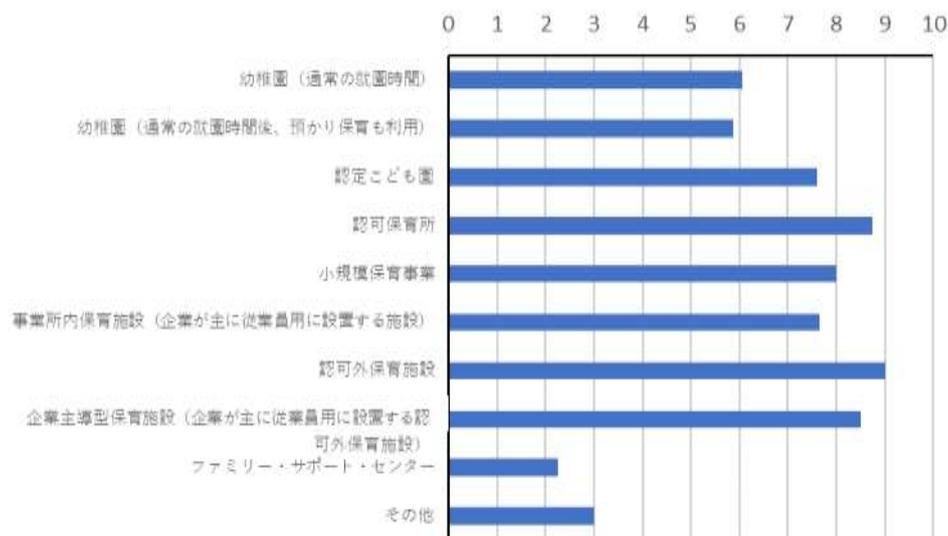
1日当たり何時間（何時から何時まで）利用していますか。（※無回答を除く平均値）

各事業の1日当たりの利用時間、開始時刻、終了時刻の平均は以下のとおりであった。

図表 5-29 平均利用時間（未就学児保護者）

教育・保育事業	利用時間	開始時刻	終了時刻
幼稚園（通常の就園時間）	6.1	8:42	14:23
幼稚園（預かり保育も利用）	5.9	10:20	16:24
認定こども園	7.6	8:35	15:31
認可保育所	8.8	8:09	16:10
小規模保育事業	8.0	8:27	15:16
事業所内保育施設	7.7	8:22	14:40
認可外保育施設	9.0	8:00	17:00
企業主導型保育施設	8.5	12:00	5:00
ファミリー・サポート・センター	2.3	10:00	12:15
その他	3.0	10:00	13:00

【1日当たりの利用時間】

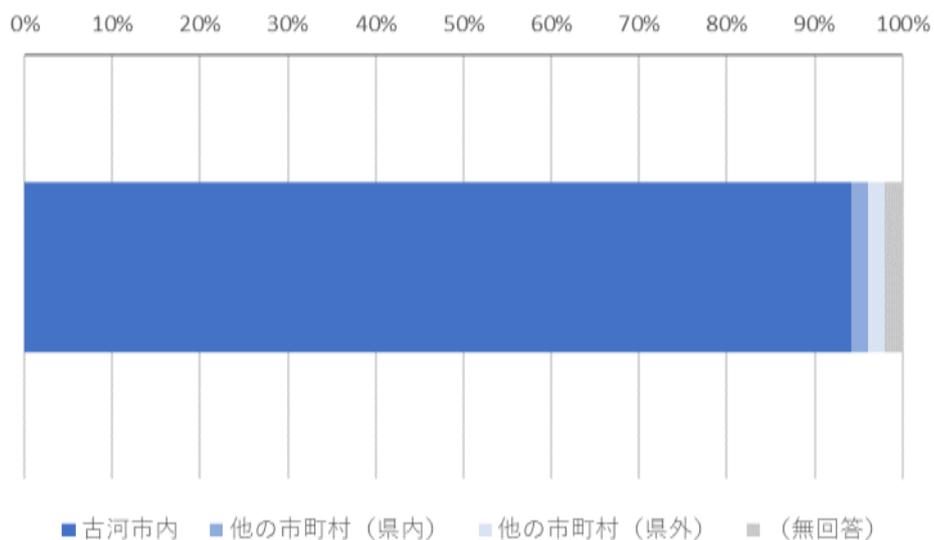


現在利用している幼児教育・保育事業の主な実施場所を選択してください。

現在利用している幼児教育・保育事業の実施場所は、94.2%が古河市内であった。

図表 5-30 幼児教育・保育事業の実施場所（未就学児保護者）

主な実施場所	回答者数	割合
古河市内	242	94.2%
他の市町村（県内）	5	1.9%
他の市町村（県外）	5	1.9%
無回答	5	1.9%
総計*	257	100.0%

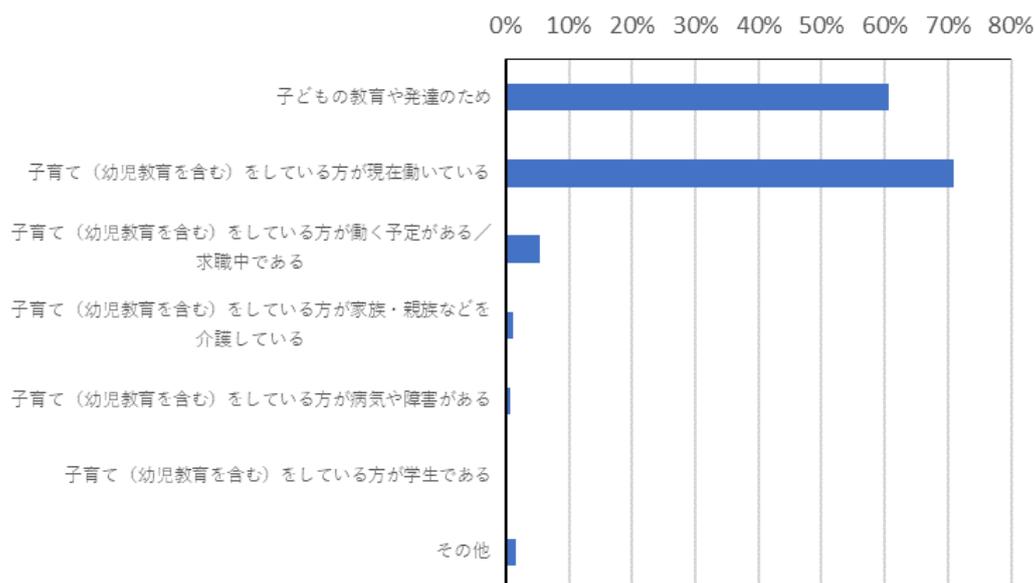


平日に定期的に幼児教育・保育の事業を利用されている理由に当てはまるものすべてを選択してください。

平日に定期的に幼児教育・保育事業を利用している理由は、「子育て（幼児教育を含む）をしている方が現在働いている」が 70.8%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」（60.7%）であった。

図表 5-31 幼児教育・保育事業を利用している理由（未就学児保護者）

利用している理由	回答者数	割合
子どもの教育や発達のため	156	60.7%
子育て（幼児教育を含む）をしている方が現在働いている	182	70.8%
子育て（幼児教育を含む）をしている方が働く予定がある／求職中である	14	5.4%
子育て（幼児教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している	3	1.2%
子育て（幼児教育を含む）をしている方が病気や障害がある	2	0.8%
子育て（幼児教育を含む）をしている方が学生である	0	0.0%
その他	4	1.6%

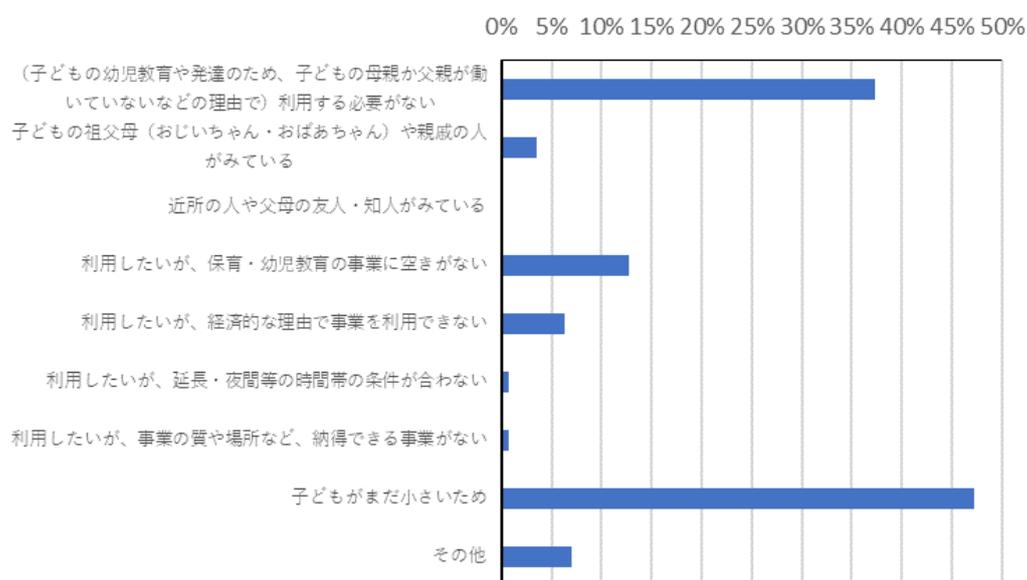


利用していない理由をお答えください。

「いずれも利用していない」と回答した人にその理由を複数選択で尋ねたところ、「子どもがまだ小さいため」が47.2%と最も多く、続いて「(子どもの幼児教育や発達のため、子どもの母親か父親が働いていないなどの理由で) 利用する必要がない」(37.3%)であった。なお、「その他」の内容は、育児休業中のため等の回答があった。

図表 5-32 幼児教育・保育事業を利用していない理由 (未就学児保護者)

利用していない理由	回答者数	割合
(子どもの幼児教育や発達のため、子どもの母親か父親が働いていないなどの理由で) 利用する必要がない	53	37.3%
子どもの祖父母(おじいちゃん・おばあちゃん)や親戚の人がみている	5	3.5%
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
利用したいが、保育・幼児教育の事業に空きがない	18	12.7%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	9	6.3%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	1	0.7%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	1	0.7%
子どもがまだ小さいため	67	47.2%
その他	10	7.0%

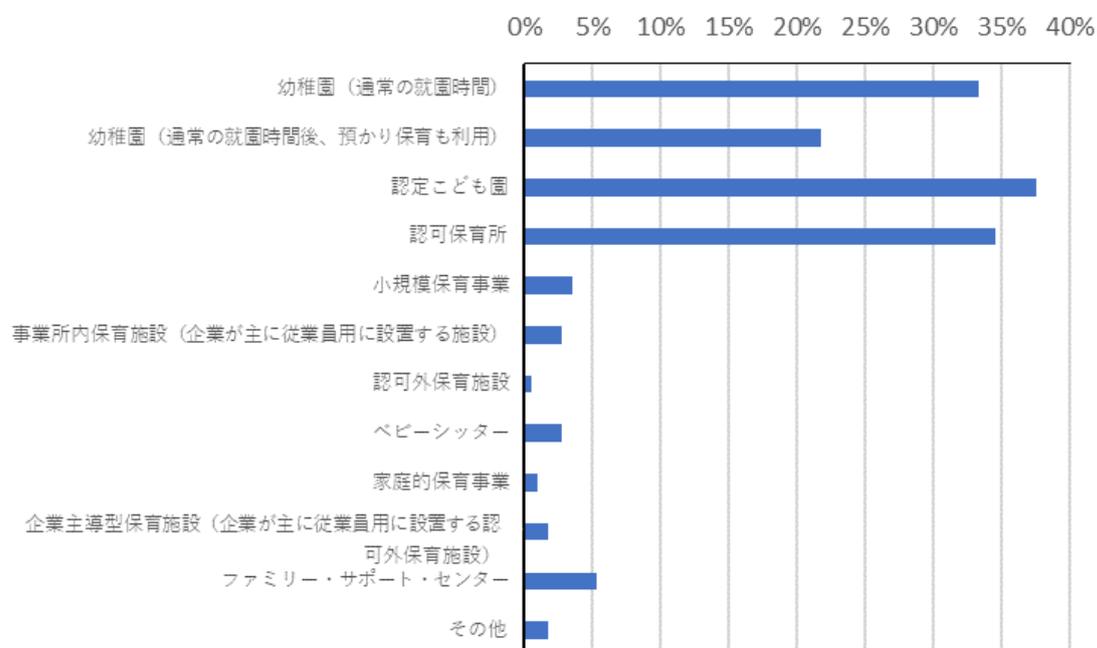


Q11. 現在利用している、いないにかかわらず、平日の幼児教育・保育の事業として、今後「定期的に」利用したいと考える事業すべてを選択してください。

利用を希望する事業は、「認定こども園」が 37.6%と最も多く、次いで「認可保育所」(34.6%)、「幼稚園（通常の就園時間）」(33.3%)であった。

図表 5-33 定期的に利用したい幼児教育・保育事業（未就学児保護者）

選択肢	回答者数	割合
幼稚園（通常の就園時間）	133	33.3%
幼稚園（通常の就園時間後、預かり保育も利用）	87	21.8%
認定こども園	150	37.6%
認可保育所	138	34.6%
小規模保育事業	14	3.5%
事業所内保育施設（企業が主に従業員用に設置する施設）	11	2.8%
認可外保育施設	2	0.5%
ベビーシッター	11	2.8%
家庭的保育事業	4	1.0%
企業主導型保育施設（企業が主に従業員用に設置する認可外保育施設）	7	1.8%
ファミリー・サポート・センター	21	5.3%
その他	7	1.8%

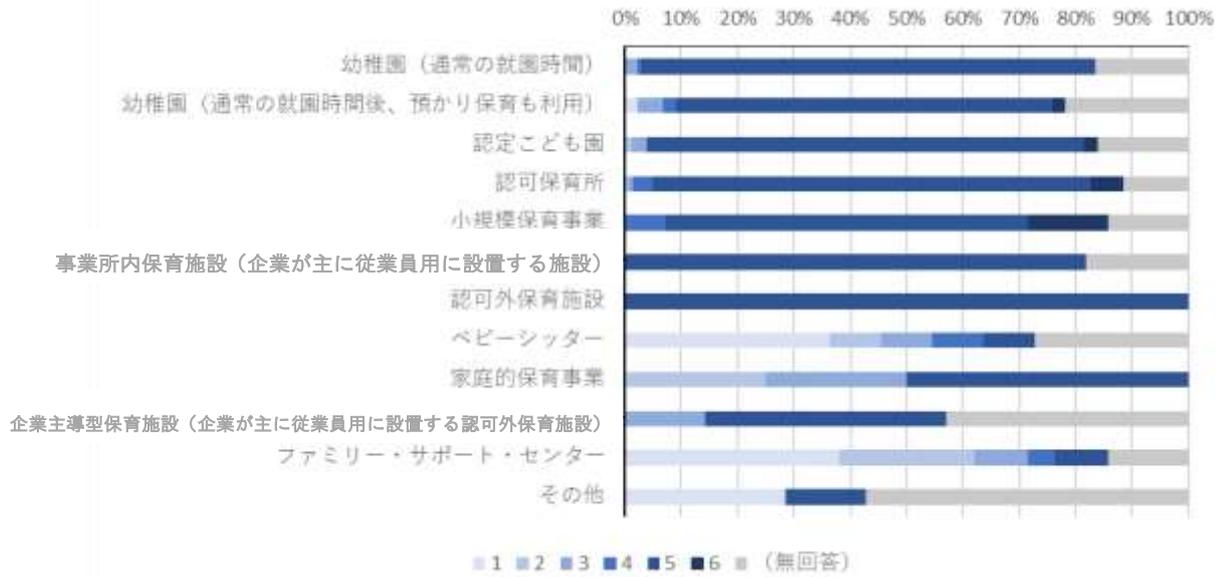


1 週当たり何日利用したいですか。

各事業の1週当たりの利用希望日数は以下のとおりであった。

図表 5-34 1 週当たりの利用希望日数（未就学児保護者）

教育・保育事業	日数	1	2	3	4	5	6	無回答	総計
幼稚園（通常の就園時間）	回答者数	0	0	3	1	107	0	22	133
	割合	0.0%	0.0%	2.3%	0.8%	80.5%	0.0%	16.5%	100.0%
幼稚園（預かり保育も利用）	回答者数	2	0	4	2	58	2	19	87
	割合	2.3%	0%	4.6%	2.3%	66.7%	2.3%	21.8%	100.0%
認定こども園	回答者数	0	2	4	0	116	4	24	150
	割合	0.0%	1.3%	2.7%	0.0%	77.3%	2.7%	16.0%	100.0%
認可保育所	回答者数	0	1	1	5	107	8	16	138
	割合	0.0%	0.7%	0.7%	3.6%	77.5%	5.8%	11.6%	100.0%
小規模保育事業	回答者数	0	0	0	1	9	2	2	14
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	64.3%	14.3%	14.3%	100.0%
事業所内保育施設	回答者数	0	0	0	0	9	0	2	11
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	81.8%	0.0%	18.2%	100.0%
認可外保育施設	回答者数	0	0	0	0	2	0	0	2
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
ベビーシッター	回答者数	4	1	1	1	1	0	3	11
	割合	36.4%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%	27.3%	100.0%
家庭的保育事業	回答者数	0	1	1	0	2	0	0	4
	割合	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
企業主導型保育施設	回答者数	0	0	1	0	3	0	3	7
	割合	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	42.9%	0.0%	42.9%	100.0%
ファミリー・サポート・センター	回答者数	8	5	2	1	2	0	3	21
	割合	38.1%	23.8%	9.5%	4.8%	9.5%	0.0%	14.3%	100.0%
その他	回答者数	2	0	0	0	1	0	4	7
	割合	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	57.1%	100.0%



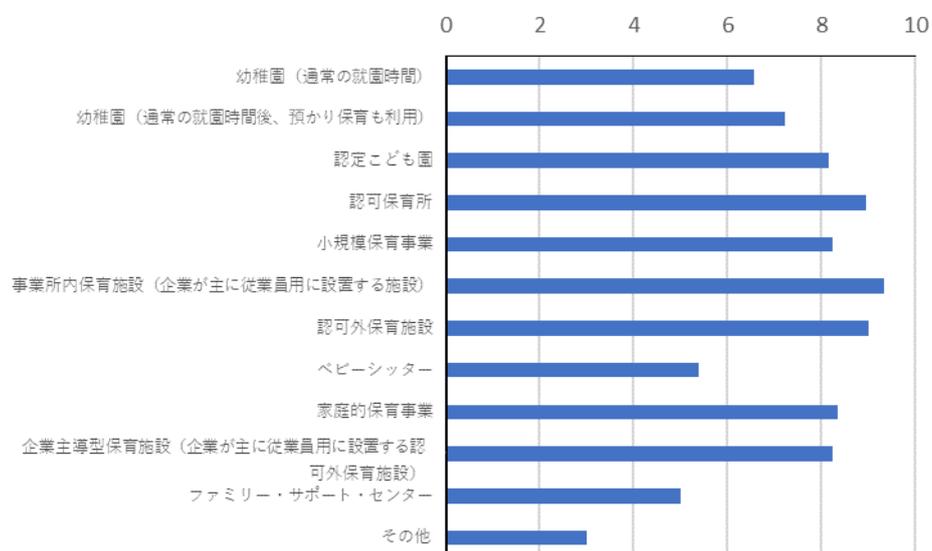
1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。

各事業の1日当たりの利用時間、開始時刻、終了時刻の平均は以下のとおりであった。

図表 5-35 平均利用希望時間（未就学児保護者）

教育・保育事業	時間	開始時刻	終了時刻
幼稚園（通常の就園時間）	6.6	8:42	14:53
幼稚園（預かり保育も利用）	7.2	9:49	17:05
認定こども園	8.1	8:30	16:16
認可保育所	9.0	8:17	16:46
小規模保育事業	8.3	9:00	17:35
事業所内保育施設	9.3	8:13	16:26
認可外保育施設	9.0	8:00	17:00
ベビーシッター	5.4	12:00	17:25
家庭的保育事業	8.3	8:20	16:20
企業主導型保育施設	8.3	8:15	17:00
ファミリー・サポート・センター	5.0	9:20	14:20
その他	3.0	10:00	13:00

【1日あたりの利用希望時間】

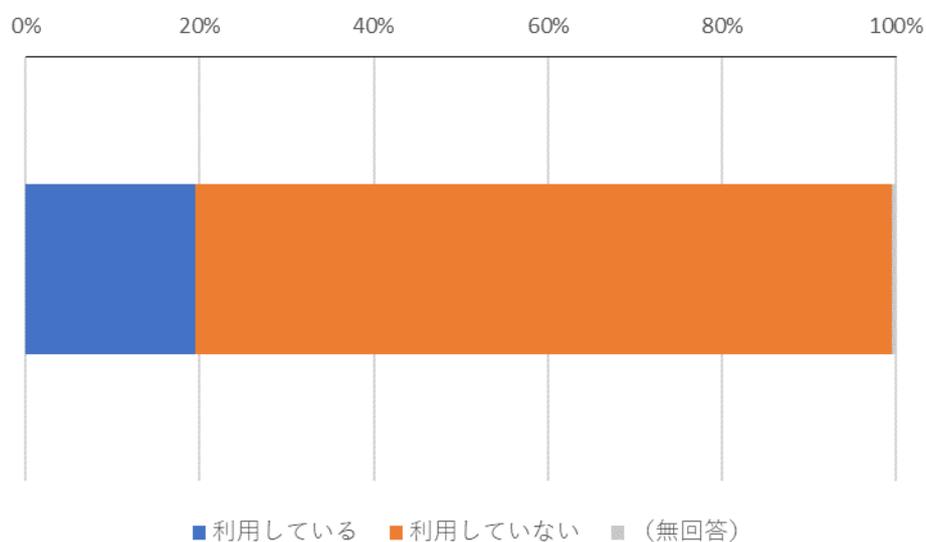


Q12. 現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。

地域子育て支援拠点を利用していると回答した未就学児保護者は、全体の 19.5%であった。

図表 5-36 地域子育て支援拠点の利用状況（未就学児保護者）

利用状況	回答者数	割合
利用している	78	19.5%
利用していない	319	79.9%
無回答	2	0.5%
総計	399	100.0%

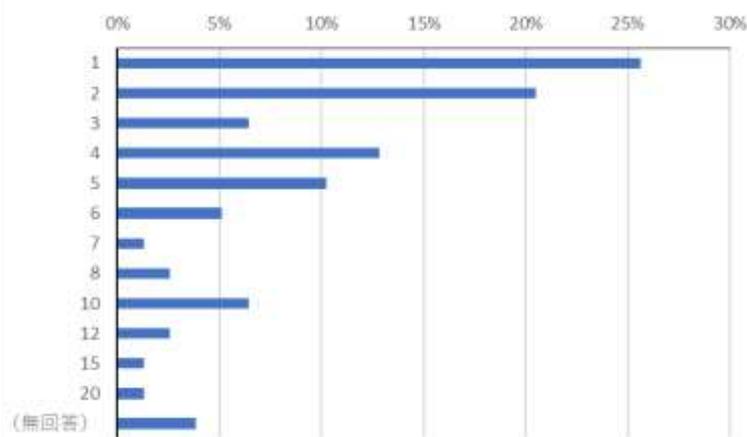


1ヶ月当たりのおおよその利用回数ほどのくらいですか。

地域子育て支援拠点を利用していると回答した人にその頻度を尋ねたところ、月1回が最も多く、利用者の25.6%を占めた。次いで月2回が多く、利用者の20.5%であった。無回答を除く平均の利用回数は、4.0回/月であった。

図表 5-37 地域子育て支援拠点の利用頻度（未就学児保護者）

回数	回答者数	割合
1	20	25.6%
2	16	20.5%
3	5	6.4%
4	10	12.8%
5	8	10.3%
6	4	5.1%
7	1	1.3%
8	2	2.6%
10	5	6.4%
12	2	2.6%
15	1	1.3%
20	1	1.3%
無回答	3	3.8%
総計	78	100.0%

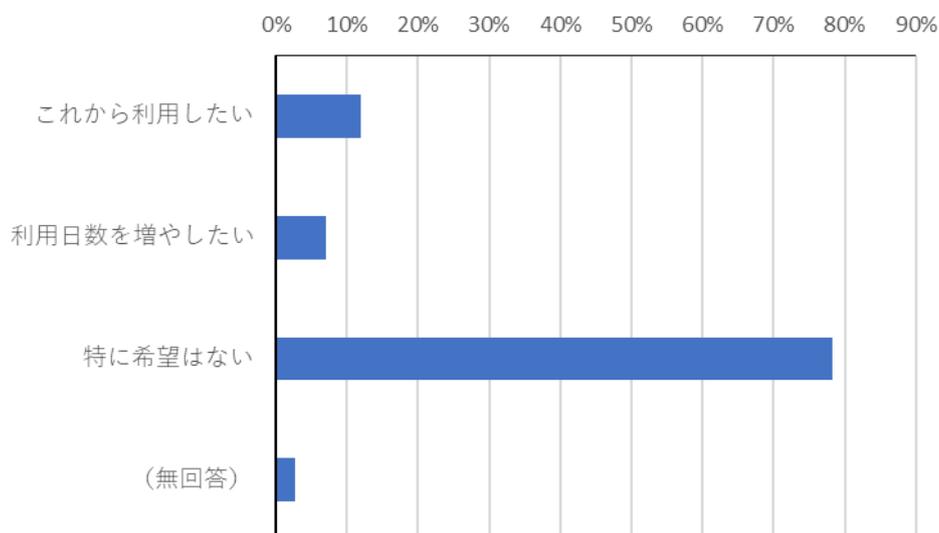


Q13. 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

地域子育て支援拠点について、「これから利用したい」と回答した人は 12.0%、「利用日数を増やしたい」と回答した人は 7.0%であった。

図表 5-38 地域子育て支援拠点の利用希望（未就学児保護者）

利用希望	回答者数	割合
これから利用したい	48	12.0%
利用日数を増やしたい	28	7.0%
特に希望はない	312	78.2%
無回答	11	2.8%
総計	399	100.0%

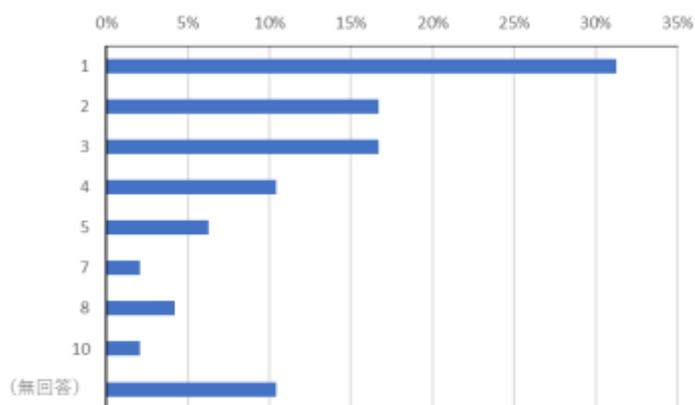


利用したい回数（頻度）はどのくらいですか。

「これから利用したい」と回答した人に利用したい頻度を尋ねたところ、月1回が31.3%と最も多く、次いで月2回、月3日がそれぞれ16.7%であった。無回答を除く平均は、2.9回/月であった。

図表 5-39 地域子育て支援拠点の利用希望頻度（未就学児保護者）

回数	回答者数	割合
1	15	31.3%
2	8	16.7%
3	8	16.7%
4	5	10.4%
5	3	6.3%
7	1	2.1%
8	2	4.2%
10	1	2.1%
無回答	5	10.4%
総計	48	100.0%

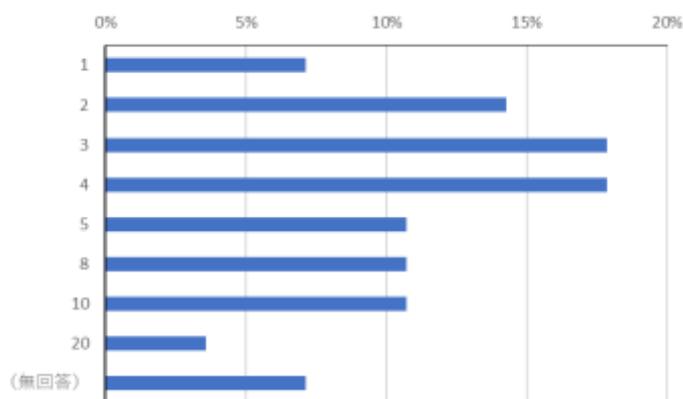


更に何回程度増やしたいですか。

「利用日数を増やしたい」と回答した人に増やしたい頻度を尋ねたところ、月3回、月4回がそれぞれ17.9%と最も多く、次いで月2回（14.3%）であった。無回答を除く平均は、5.2回/月であった。

図表 5-40 地域子育て支援拠点の利用を増やしたい回数（未就学児保護者）

回数	回答者数	割合
1	2	7.1%
2	4	14.3%
3	5	17.9%
4	5	17.9%
5	3	10.7%
8	3	10.7%
10	3	10.7%
20	1	3.6%
無回答	2	7.1%
総計	28	100.0%



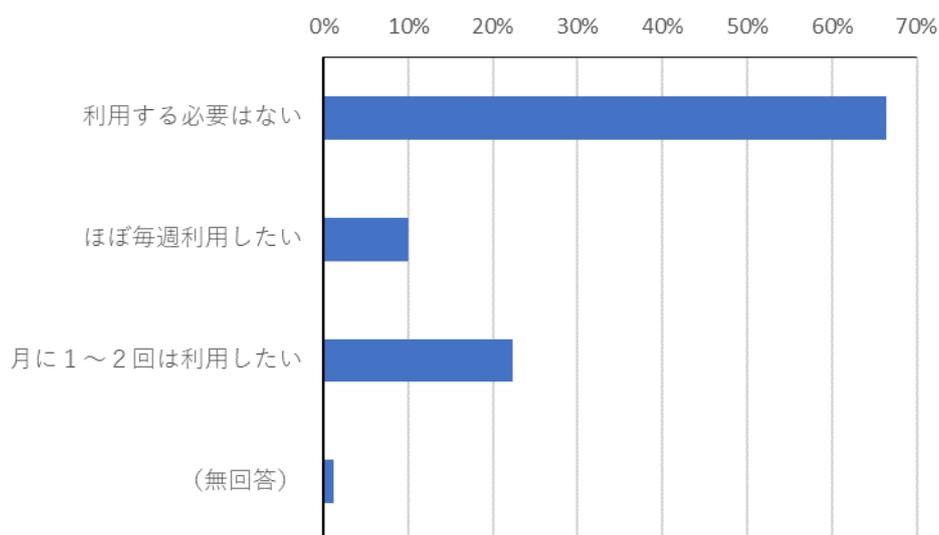
Q14. 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼児教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

土曜日

土曜日に「ほぼ毎週利用したい」と回答した人は全体の10.0%、「月に1～2回は利用したい」と回答した人は22.3%であり、あわせて32.3%が土曜日の利用を希望している。

図表 5-41 土曜日の利用希望（未就学児保護者）

利用希望	回答者数	割合
利用する必要はない	265	66.4%
ほぼ毎週利用したい	40	10.0%
月に1～2回は利用したい	89	22.3%
無回答	5	1.3%
総計	399	100.0%

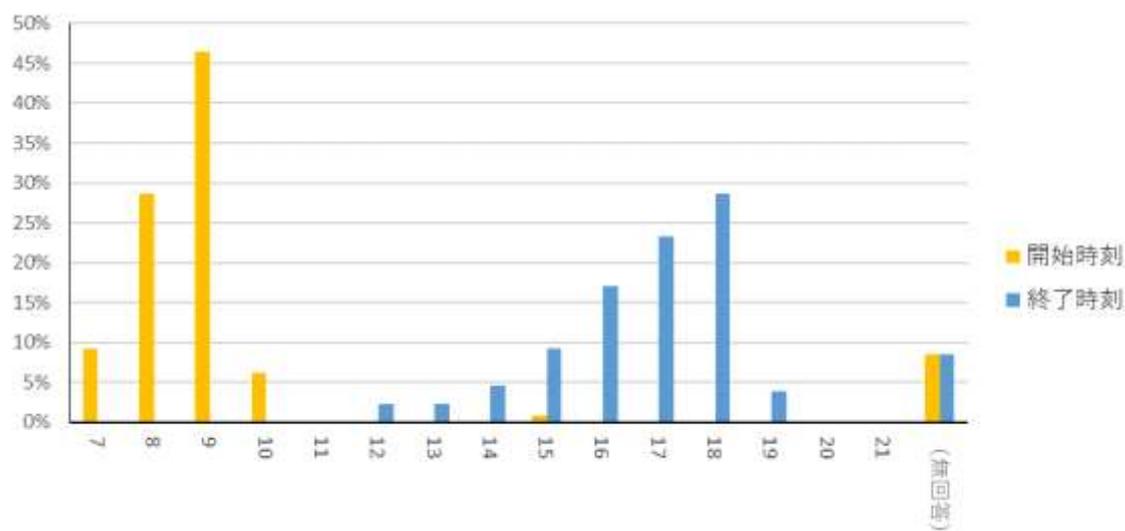


利用したい時間帯

開始時刻は9時が46.5%と最も多く、次いで8時(28.7%)、7時(9.3%)であった。終了時刻は18時が28.7%と最も多く、次いで17時(23.3%)、16時(17.1%)であった。

図表 5-42 土曜日の利用希望時間帯 (未就学児保護者)

時間帯	開始時刻		終了時刻	
	回答者数	割合	回答者数	割合
7	12	9.3%	0	0.0%
8	37	28.7%	0	0.0%
9	60	46.5%	0	0.0%
10	8	6.2%	0	0.0%
11	0	0.0%	0	0.0%
12	0	0.0%	3	2.3%
13	0	0.0%	3	2.3%
14	0	0.0%	6	4.7%
15	1	0.8%	12	9.3%
16	0	0.0%	22	17.1%
17	0	0.0%	30	23.3%
18	0	0.0%	37	28.7%
19	0	0.0%	5	3.9%
無回答	11	8.5%	11	8.5%
総計	129	100.0%	129	100.0%

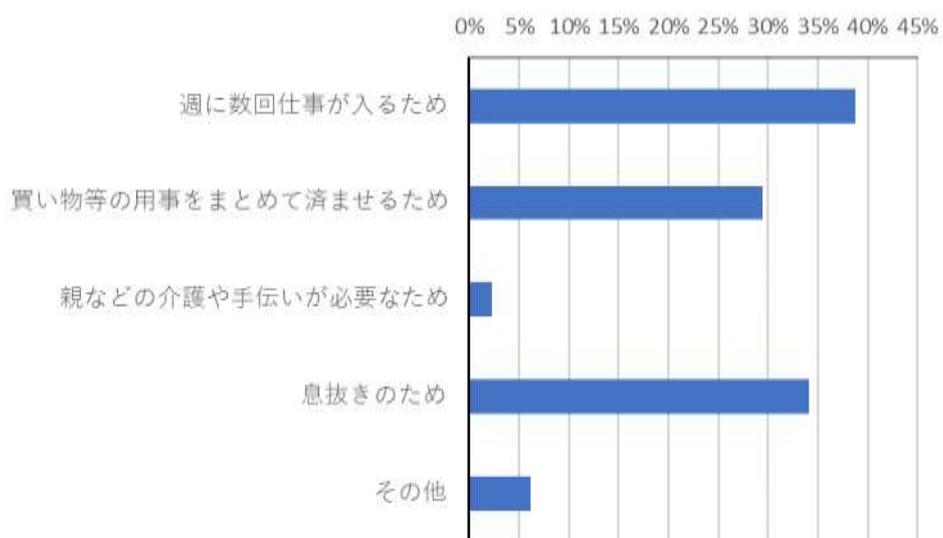


主な理由として、当てはまるものすべてを選択してください。

土曜日に利用を希望する理由は、「週に数回仕事が入るため」が38.8%と最も多く、次いで「息抜きのため」(34.1%)、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(29.5%)であった。

図表 5-43 土曜日の利用希望理由（未就学児保護者）

利用を希望する理由	回答者数	割合
週に数回仕事が入るため	50	38.8%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	38	29.5%
親などの介護や手伝いが必要なため	3	2.3%
息抜きのため	44	34.1%
その他	8	6.2%

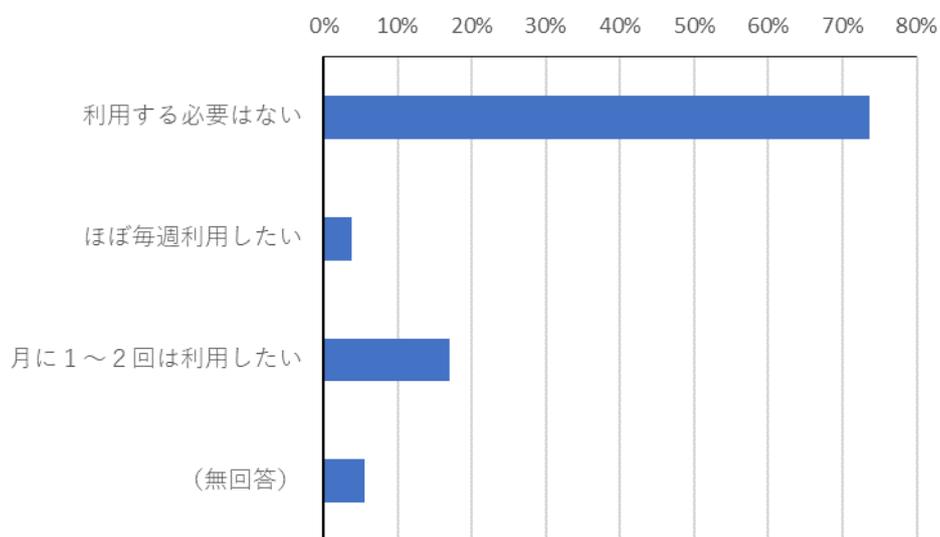


日曜日

日曜日に「ほぼ毎週利用したい」と回答した人は全体の 3.8%、「月に1～2回は利用したい」と回答した人は 17.0%であり、あわせて 20.8%が日曜日の利用を希望している。

図表 5-44 日曜日の利用希望（未就学児保護者）

利用希望	回答者数	割合
利用する必要はない	294	73.7%
ほぼ毎週利用したい	15	3.8%
月に1～2回は利用したい	68	17.0%
無回答	22	5.5%
総計	399	100.0%

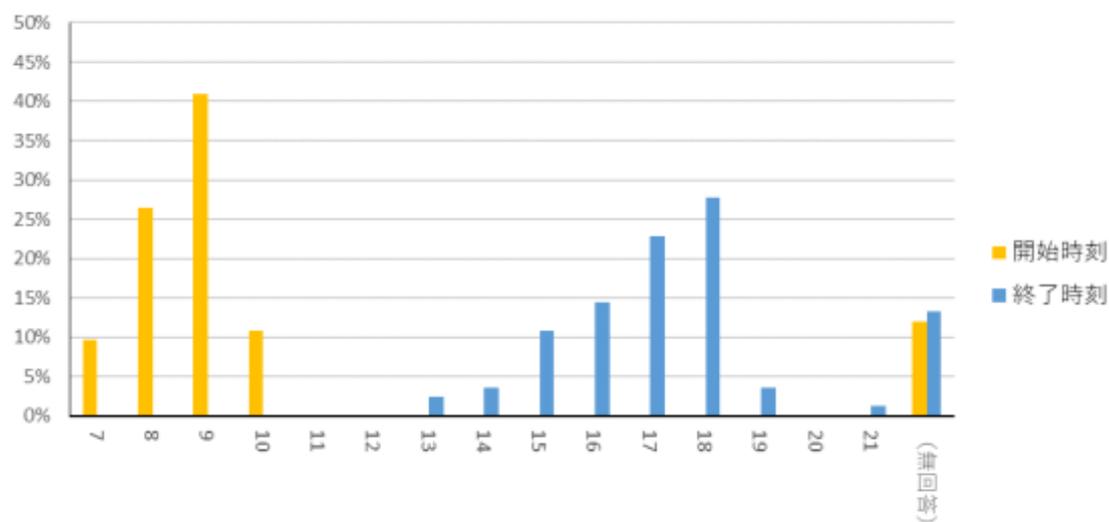


利用したい時間帯

開始時刻は9時が41.0%と最も多く、次いで8時(26.5%)、10時(10.8%)であった。
終了時刻は18時が27.7%と最も多く、次いで17時(22.9%)、16時(14.5%)であった。

図表 5-45 日曜日の利用希望時間帯 (未就学児保護者)

時間帯	開始時刻		終了時刻	
	回答者数	割合	回答者数	割合
7	8	9.6%	0	0.0%
8	22	26.5%	0	0.0%
9	34	41.0%	0	0.0%
10	9	10.8%	0	0.0%
11	0	0.0%	0	0.0%
12	0	0.0%	0	0.0%
13	0	0.0%	2	2.4%
14	0	0.0%	3	3.6%
15	0	0.0%	9	10.8%
16	0	0.0%	12	14.5%
17	0	0.0%	19	22.9%
18	0	0.0%	23	27.7%
19	0	0.0%	3	3.6%
20	0	0.0%	0	0.0%
21	0	0.0%	1	1.2%
無回答	10	12.0%	11	13.3%
総計	83	100.0%	83	100.0%



主な理由として、当てはまるものすべてを選択してください。

日曜日に利用を希望する理由は、「週に数回仕事が入るため」が41.0%と最も多く、次いで「息抜きのため」(37.3%)、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(31.3%)であった。

図表 5-46 日曜日の利用希望理由（未就学児保護者）

利用を希望する理由	回答者数	割合
週に数回仕事が入るため	34	41.0%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	26	31.3%
親などの介護や手伝いが必要なため	3	3.6%
息抜きのため	31	37.3%
その他	10	12.0%

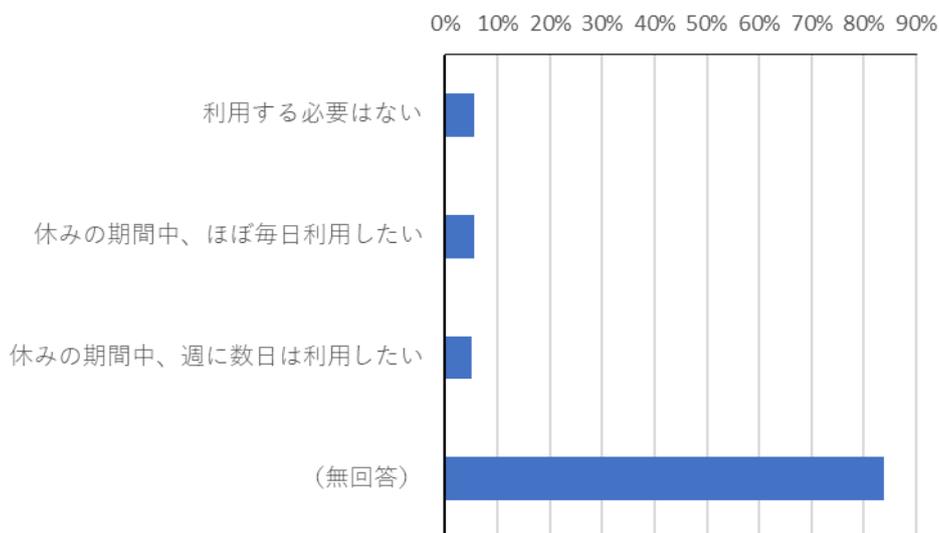


Q15. 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼児教育・保育の事業の利用を希望しますか。

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と回答した人は回答者全体の 5.5%、「休みの期間中、週に数日は利用したい」と回答した人は 5.0%であり、あわせて 10.5%が休みの期間中の利用を希望している。

図表 5-47 長期休暇中の教育施設の利用希望（未就学児保護者）

利用希望	回答者数	割合
利用する必要はない	22	5.5%
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	22	5.5%
休みの期間中、週に数日は利用したい	20	5.0%
無回答	335	84.0%
総計	399	100.0%

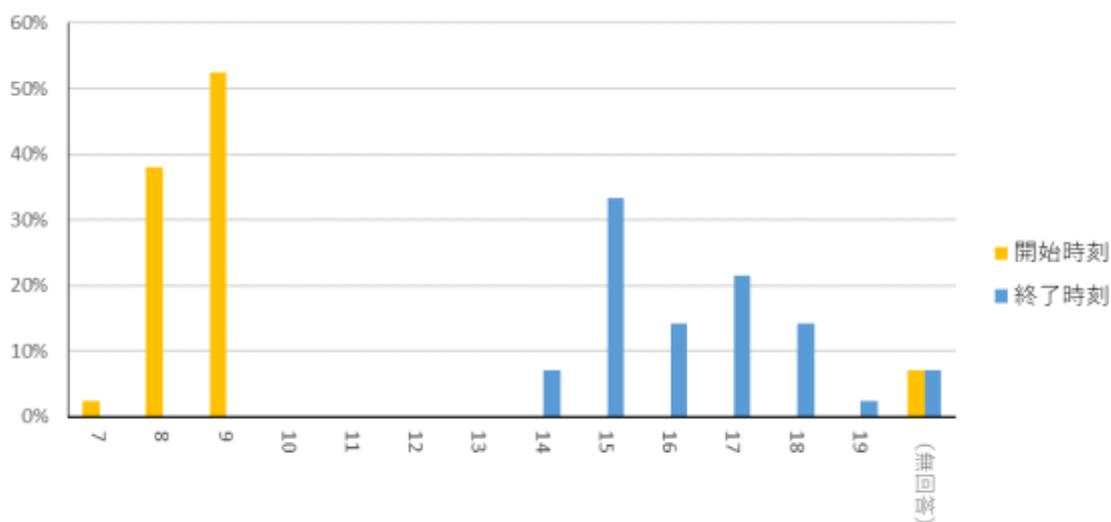


利用したい時間帯

開始時刻は9時が52.4%と最も多く、次いで8時(38.1%)、7時(2.4%)であった。終了時刻は15時が33.3%と最も多く、次いで17時(21.4%)、16時、18時(それぞれ14.3%)であった。

図表 5-48 休みの期間中の利用希望時間帯（未就学児保護者）

時間帯	開始時刻		終了時刻	
	回答者数	割合	回答者数	割合
7	1	2.4%	0	0.0%
8	16	38.1%	0	0.0%
9	22	52.4%	0	0.0%
10	0	0.0%	0	0.0%
11	0	0.0%	0	0.0%
12	0	0.0%	0	0.0%
13	0	0.0%	0	0.0%
14	0	0.0%	3	7.1%
15	0	0.0%	14	33.3%
16	0	0.0%	6	14.3%
17	0	0.0%	9	21.4%
18	0	0.0%	6	14.3%
19	0	0.0%	1	2.4%
無回答	3	7.1%	3	7.1%
総計	42	100.0%	42	100.0%

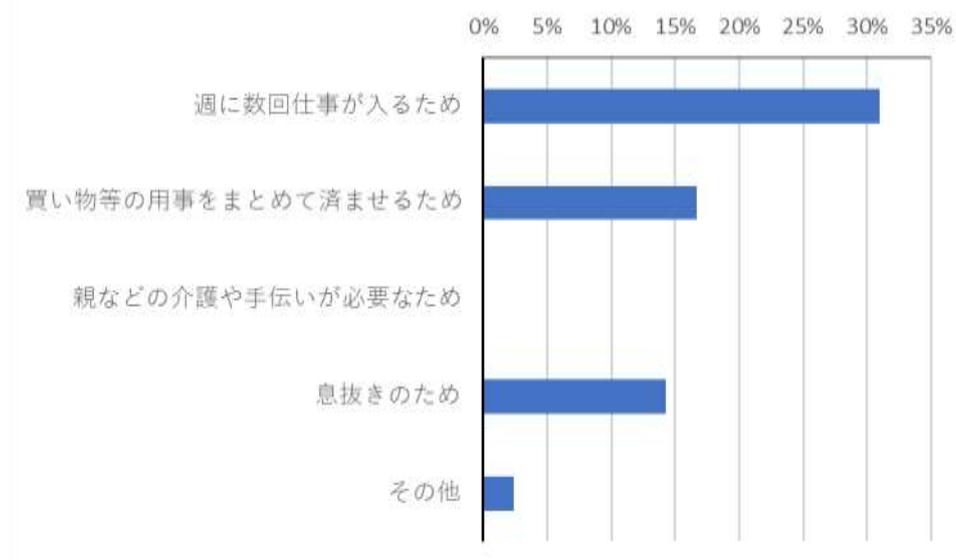


主な理由として、当てはまるものすべてを選択してください。

休みの期間中に利用を希望する理由は、「週に数回仕事が入るため」が31.0%と最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(16.7%)、「息抜きのため」(14.3%)であった。

図表 5-49 休みの期間中の利用希望理由（未就学児保護者）

利用を希望する理由	回答者数	割合
週に数回仕事が入るため	13	31.0%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	7	16.7%
親などの介護や手伝いが必要なため	0	0.0%
息抜きのため	6	14.3%
その他	1	2.4%

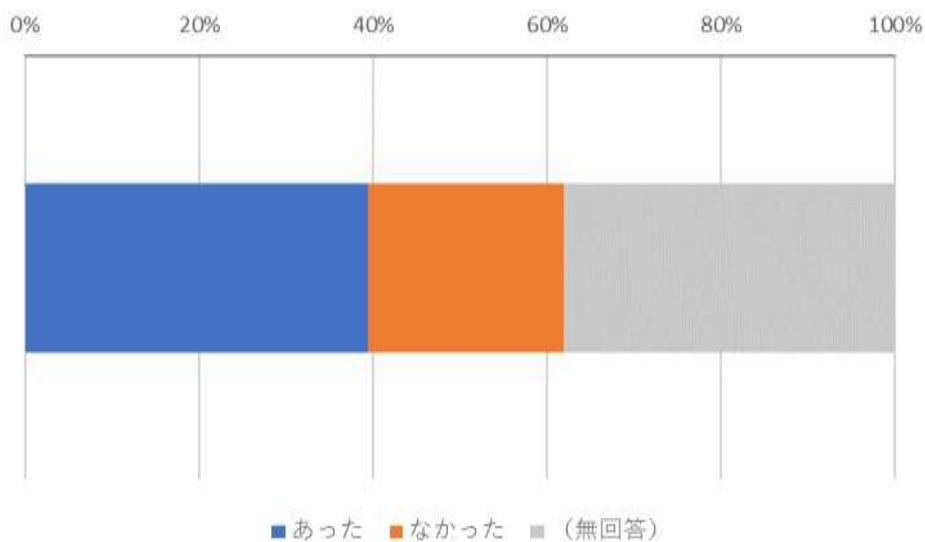


Q16. この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

未就学児保護者の39.3%が、この1年間に病気やケガで通常の事業が利用できなかったことがあったと回答した。

図表 5-50 病気やケガによる利用不可有無（未就学児保護者）

利用不可有無	回答者数	割合
あった	157	39.3%
なかった	90	22.6%
無回答	152	38.1%
総計	399	100.0%

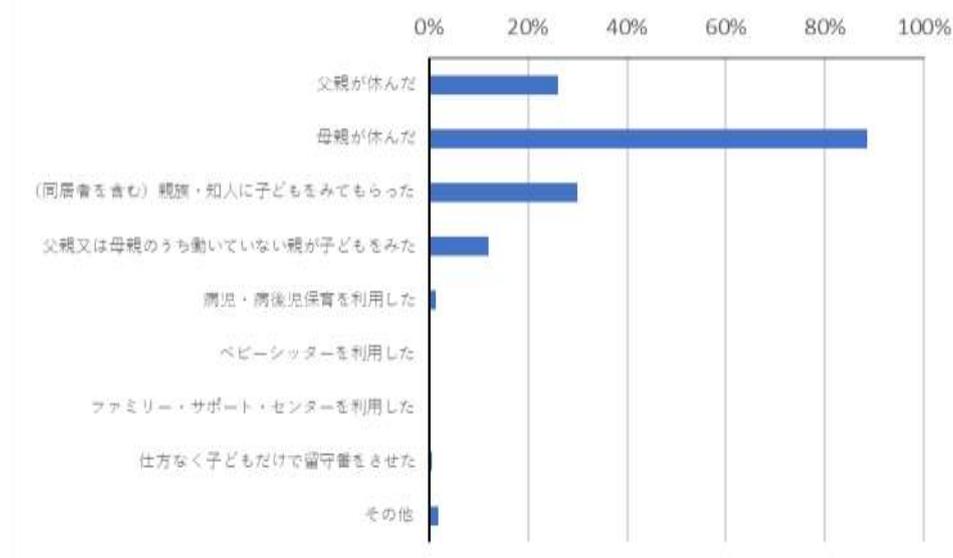


病気やけがで、普段利用している幼児教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまるものすべてを選択してください。

「母親が休んだ」が88.5%と最も多く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」(29.9%)、「父親が休んだ」(26.1%)となっている。

図表 5-51 幼児教育・保育事業の利用不可時の対応 (未就学児保護者)

対応方法	回答者数	割合
父親が休んだ	41	26.1%
母親が休んだ	139	88.5%
(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	47	29.9%
父親又は母親のうち働いていない親が子どもをみた	19	12.1%
病児・病後児保育を利用した	2	1.3%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%
ファミリー・サポート・センターを利用した	0	0.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	0.6%
その他	3	1.9%

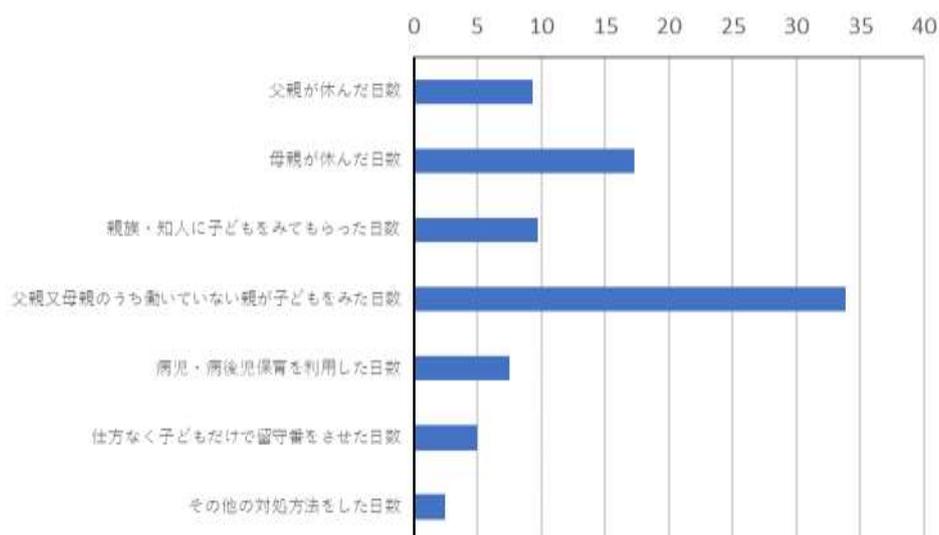


各対処方法を行った日数

病気やけがで、普段利用している幼児教育・保育の事業が利用できなかった場合のそれぞれの対処方法を行った日数の平均は、「父親又母親のうち働いていない親が子どもをみた日数」が 33.9 日と最も多く、次いで「母親が休んだ日数」(17.3 日)、「親族・知人に子どもをみてもらった日数」(9.7 日)となっている。

図表 5-52 幼児教育・保育事業の利用不可時の対応日数 (未就学児保護者)

対応方法	平均日数
父親が休んだ日数	9.3
母親が休んだ日数	17.3
親族・知人に子どもをみてもらった日数	9.7
父親又母親のうち働いていない親が子どもをみた日数	33.9
病児・病後児保育を利用した日数	7.5
仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数	5.0
その他の対処方法をした日数	2.5

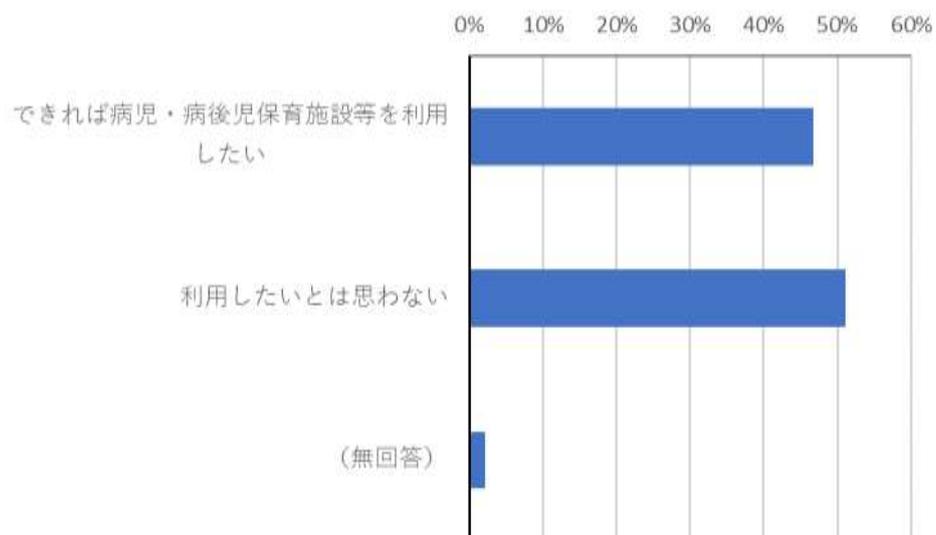


父親または母親が休んで対処された方にうかがいます。病気やけがの際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

幼児教育・保育事業の利用不可時に父親または母親が休んで対処したと回答した人のうち、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人は46.8%であった。

図表 5-53 病児保育の利用希望（未就学児保護者）

利用希望	回答者数	割合
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	66	46.8%
利用したいとは思わない	72	51.1%
無回答	3	2.1%
総計	141	100.0%

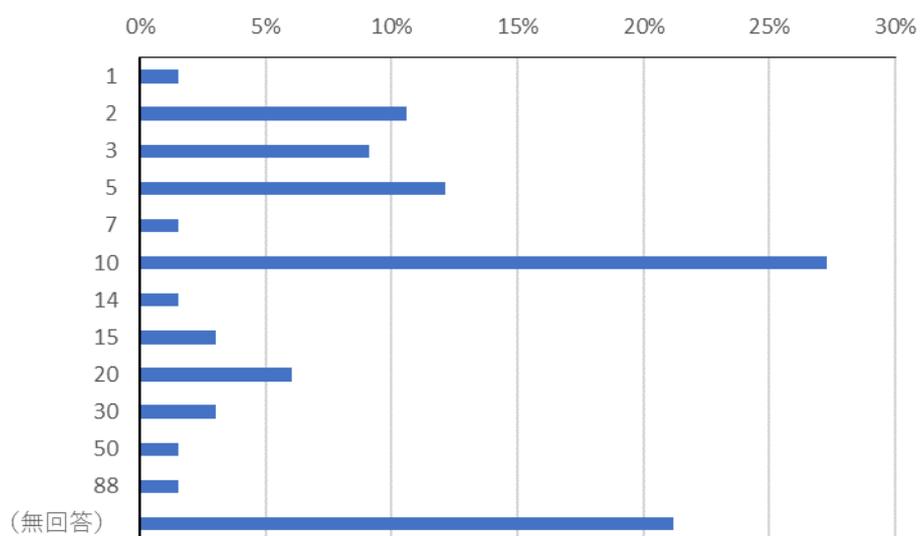


病児・病後児保育施設等を利用したい日数を記入してください。

病児・病後児保育の利用を希望すると回答した人に、利用を希望する日数を尋ねたところ、10日/年が27.3%と最も多く、次いで5日/年（12.1%）、2日（10.6%）であった。無回答を除く平均は、11.2日/年であった。

図表 5-54 病児保育の利用希望日数（未就学児保護者）

日数	回答者数	割合
1	1	1.5%
2	7	10.6%
3	6	9.1%
5	8	12.1%
7	1	1.5%
10	18	27.3%
14	1	1.5%
15	2	3.0%
20	4	6.1%
30	2	3.0%
50	1	1.5%
88	1	1.5%
無回答	14	21.2%
総計	66	100.0%

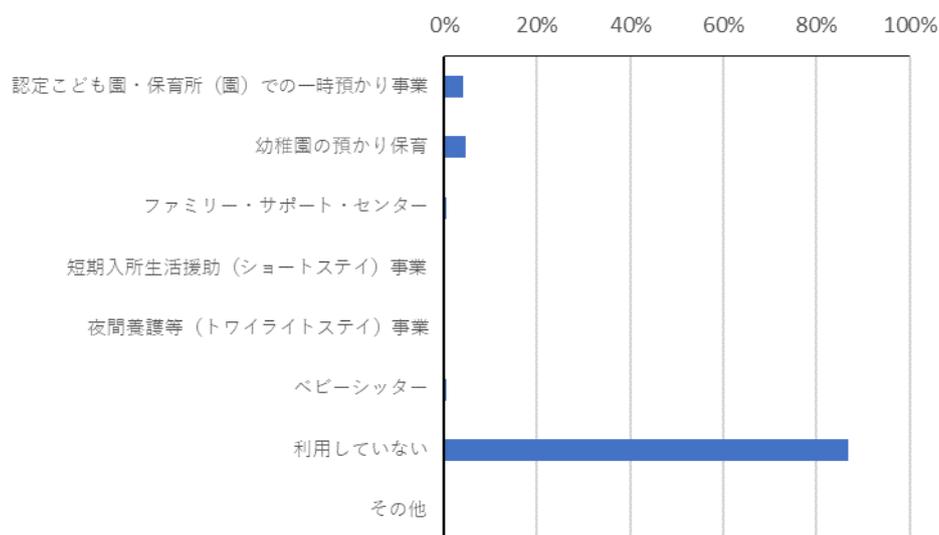


Q17. 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の仕事等の目的で不定期に利用している事業はありますか。当てはまるものすべてを選択してください。

「利用していない」と回答した未就学児保護者は 87.0%にのぼる。不定期で利用している事業の中では、「幼稚園の預かり保育」が 4.8%と最も多く、次いで「認定こども園・保育所（園）での一時預かり事業」（4.0%）であった。

図表 5-55 不定期で利用している事業（未就学児保護者）

事業	回答者数	割合
認定こども園・保育所（園）での一時預かり事業	16	4.0%
幼稚園の預かり保育	19	4.8%
ファミリー・サポート・センター	2	0.5%
短期入所生活援助（ショートステイ）事業	0	0.0%
夜間養護等（トワイライトステイ）事業	0	0.0%
ベビーシッター	2	0.5%
利用していない	347	87.0%
その他	1	0.3%

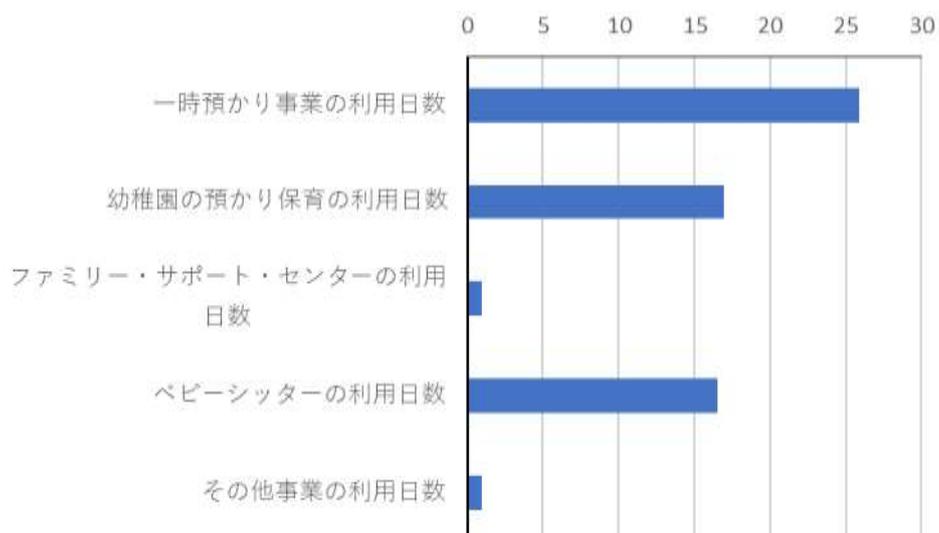


各事業を利用している日数

不定期で利用している事業の平均利用日数は、認定こども園・保育所（園）での一時預かり事業が 25.9 日/年と最も多く、次いで幼稚園の預かり保育（17.0 日/年）、ベビーシッター（16.5 日/年）であった。

図表 5-56 不定期利用日数（未就学児保護者）

事業	平均日数
一時預かり事業の利用日数	25.9
幼稚園の預かり保育の利用日数	17.0
ファミリー・サポート・センターの利用日数	1.0
ベビーシッターの利用日数	16.5
その他事業の利用日数	1.0

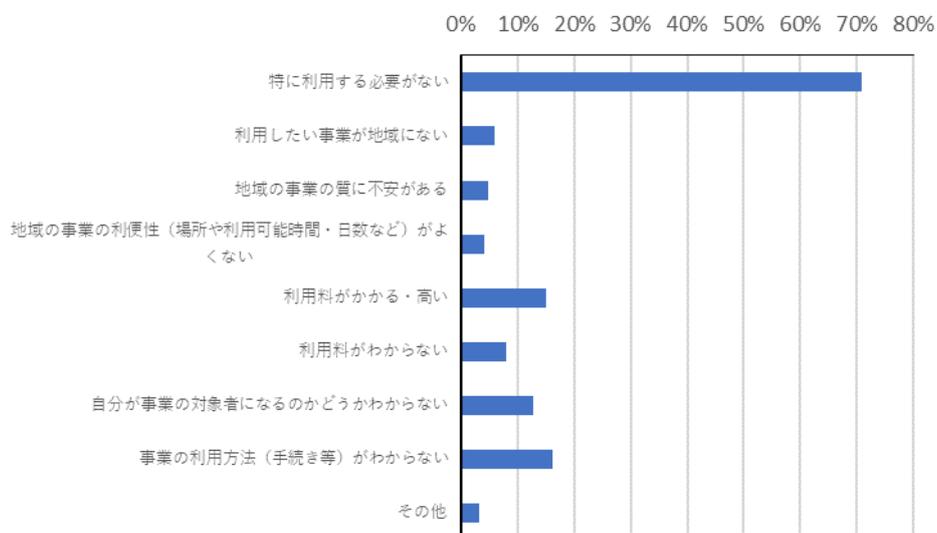


現在利用していない理由は何ですか。当てはまるものすべてを選択してください。

不定期に利用している事業について、「利用していない」と回答した人にその理由を複数選択で尋ねたところ、「特に利用する必要がない」が70.9%と最も多く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」（16.1%）、「利用料がかかる・高い」（15.0%）であった。

図表 5-57 不定期に利用していない理由（未就学児保護者）

利用していない理由	回答者数	割合
特に利用する必要がない	246	70.9%
利用したい事業が地域にない	21	6.1%
地域の事業の質に不安がある	17	4.9%
地域の事業の利便性（場所や利用可能時間・日数など）がよくない	14	4.0%
利用料がかかる・高い	52	15.0%
利用料がわからない	28	8.1%
自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	44	12.7%
事業の利用方法（手続き等）がわからない	56	16.1%
その他	11	3.2%

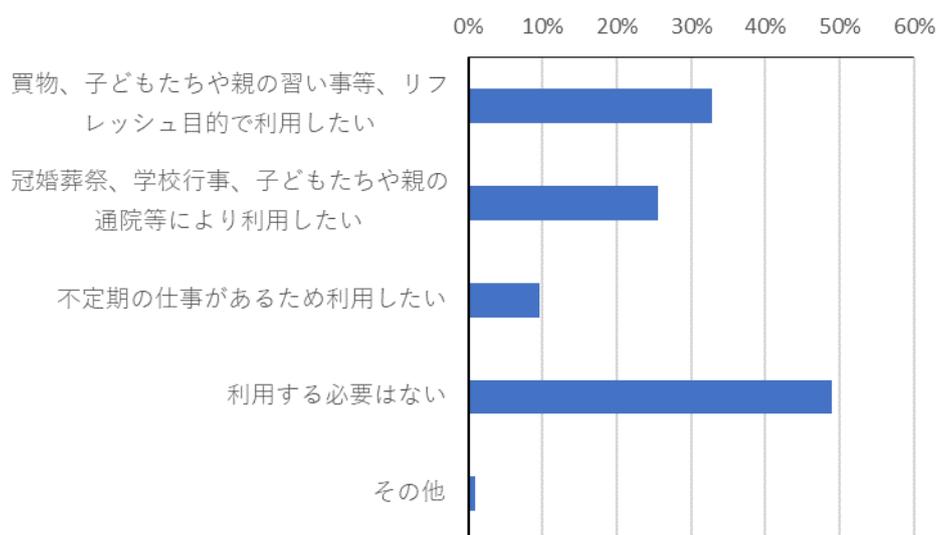


Q18. 私用、親の通院、不定期の仕事等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。

不定期での利用希望について、未就学児保護者の約半分にあたる 48.9%が「利用する必要はない」と回答した。「買物、子どもたちや親の習い事等、リフレッシュ目的で利用したい」と回答した人は 32.8%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院等により利用したい」は 25.6%、「不定期の仕事があるため利用したい」は 9.5%であった。

図表 5-58 不定期利用希望（未就学児保護者）

利用希望	回答者数	割合
買物、子どもたちや親の習い事等、リフレッシュ目的で利用したい	131	32.8%
冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院等により利用したい	102	25.6%
不定期の仕事があるため利用したい	38	9.5%
利用する必要はない	195	48.9%
その他	4	1.0%

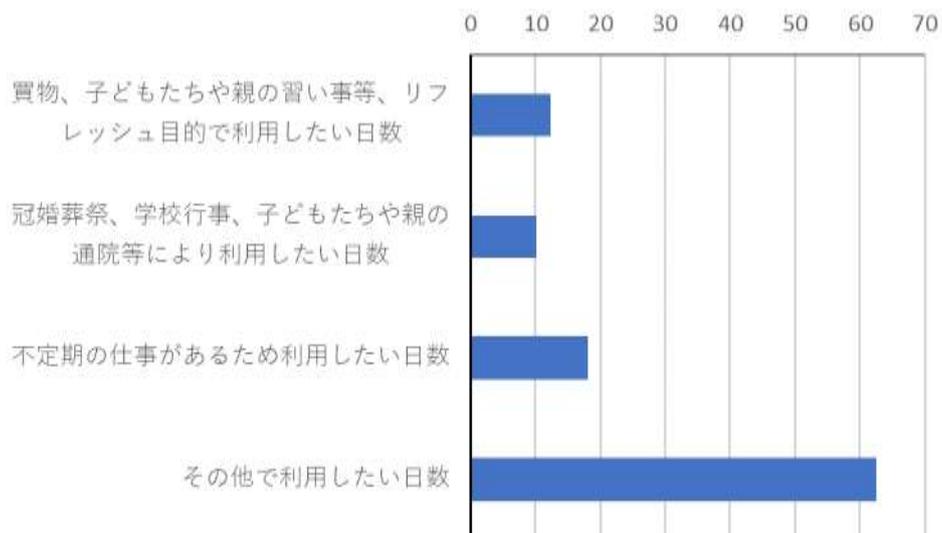


不定期での利用を希望する日数

「買物、子どもたちや親の習い事等、リフレッシュ目的で利用したい日数」は平均で 12.4 日/年、「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院等により利用したい日数」は平均で 10.1 日/年、「不定期の仕事があるため利用したい日数」は平均で 18.1 日/年、「その他で利用したい日数」は平均 62.5 日/年であった。

図表 5-59 不定期利用希望日数（未就学児保護者）

利用希望	平均日数
買物、子どもたちや親の習い事等、リフレッシュ目的で利用したい日数	12.4
冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院等により利用したい日数	10.1
不定期の仕事があるため利用したい日数	18.1
その他で利用したい日数	62.5

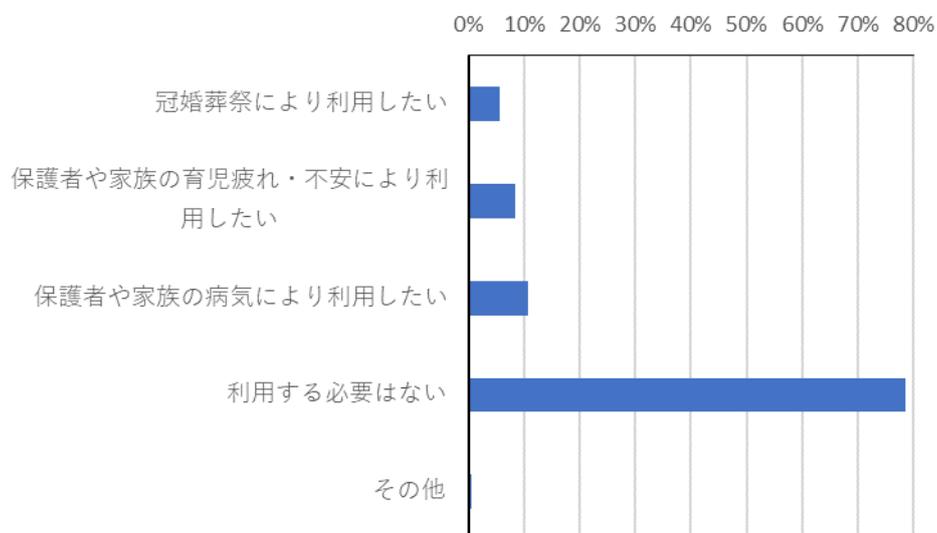


Q19. 保護者の用事により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助（ショートステイ）事業の利用希望の有無について、当てはまるものすべてを選択してください。

「利用する必要はない」と回答した人は未就学児保護者の78.4%にのぼる。「保護者や家族の病気により利用したい」と回答した人は10.8%、「保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい」は8.5%、「冠婚葬祭により利用したい」は5.5%であった。

図表 5-60 ショートステイ事業の利用希望（未就学児保護者）

利用希望	回答者数	割合
冠婚葬祭により利用したい	22	5.5%
保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい	34	8.5%
保護者や家族の病気により利用したい	43	10.8%
利用する必要はない	313	78.4%
その他	2	0.5%

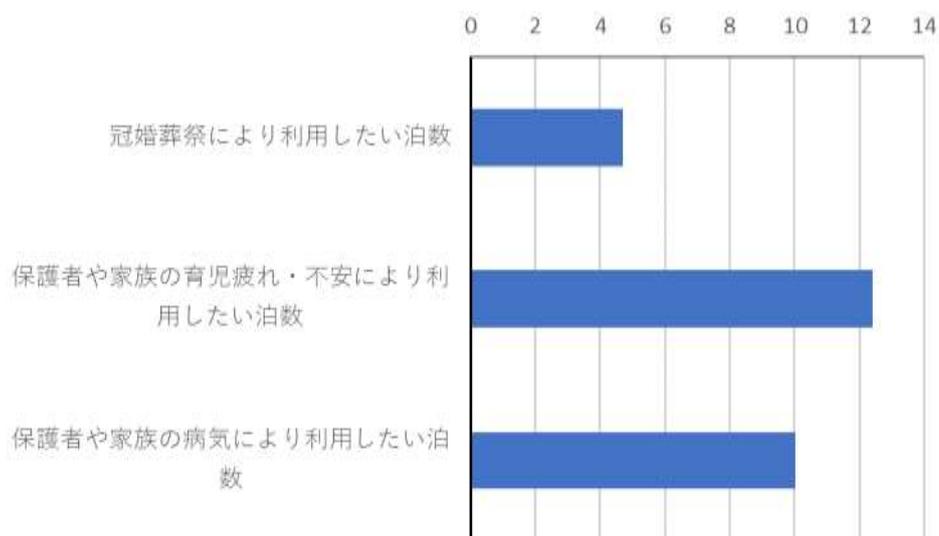


利用を希望する泊数

「冠婚葬祭により利用したい泊数」は平均で 4.7 泊/年、「保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい泊数」は平均で 12.4 泊/年、「保護者や家族の病気により利用したい泊数」は平均 10.0 泊/年であった。

図表 5-61 ショートステイ事業の利用希望泊数（未就学児保護者）

利用希望	平均日数
冠婚葬祭により利用したい泊数	4.7
保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい泊数	12.4
保護者や家族の病気により利用したい泊数	10.0

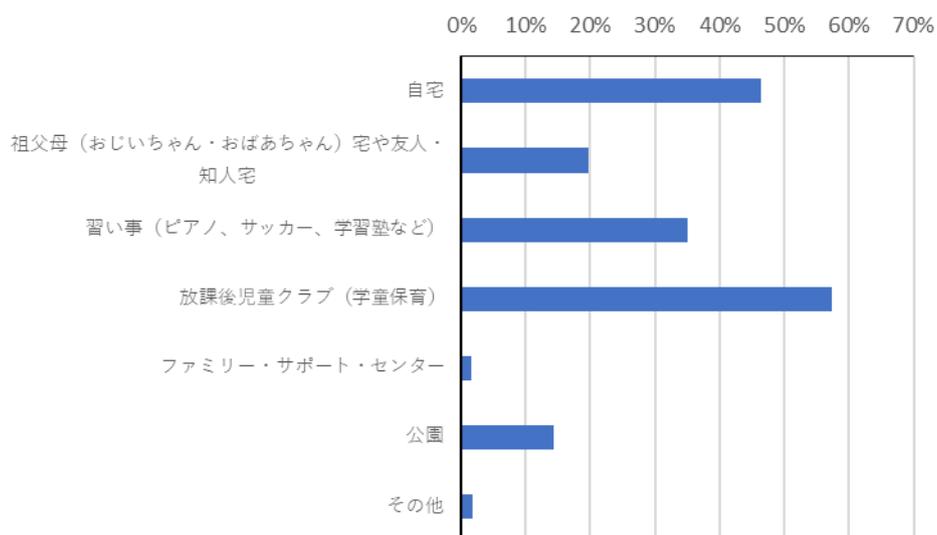


Q20. 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。

低学年時に放課後を過ごさせたい場所は、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 57.4%と最も多く、次いで「自宅」（46.4%）、「習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）」（35.1%）であった。

図表 5-62 低学年時に放課後を過ごさせたい場所（未就学児保護者）

放課後を過ごさせたい場所	回答者数	割合
自宅	185	46.4%
祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）宅や友人・知人宅	79	19.8%
習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）	140	35.1%
放課後児童クラブ（学童保育）	229	57.4%
ファミリー・サポート・センター	6	1.5%
公園	57	14.3%
その他	7	1.8%

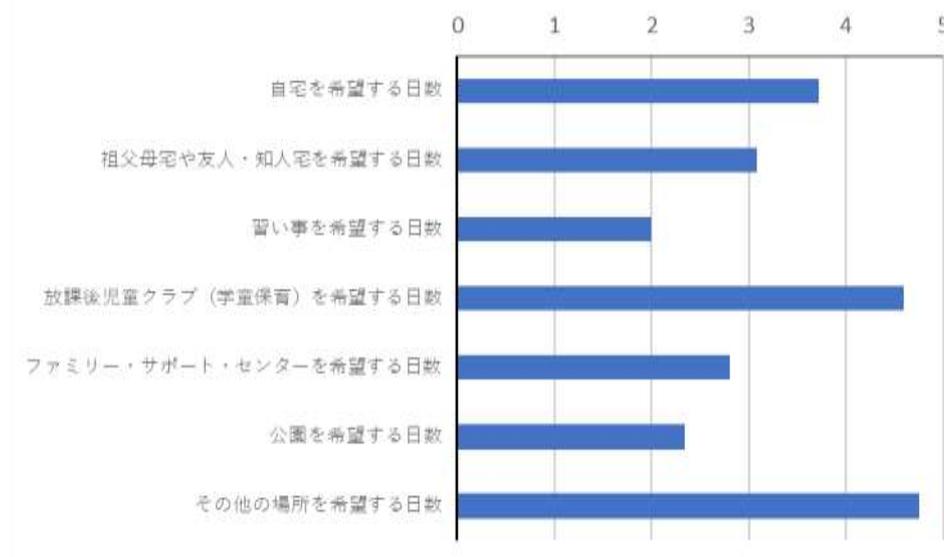


それぞれの場所を希望する日数

「その他の場所」以外では、「放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数」が最も多く、平均して4.6日/週であった。次いで、「自宅を希望する日数」が3.7日/週、「祖父母宅や友人・知人宅を希望する日数」が3.1日/週であった。

図表 5-63 それぞれの場所を希望する日数（低学年）（未就学児保護者）

放課後を過ごさせたい場所	平均日数
自宅を希望する日数	3.7
祖父母宅や友人・知人宅を希望する日数	3.1
習い事を希望する日数	2.0
放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数	4.6
ファミリー・サポート・センターを希望する日数	2.8
公園を希望する日数	2.3
その他の場所を希望する日数	4.8

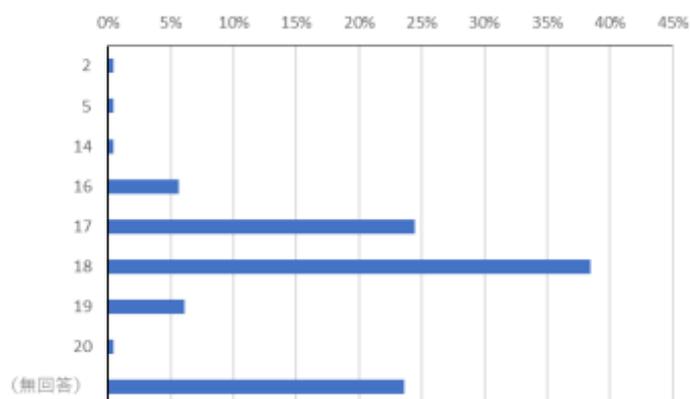


放課後児童クラブ（学童保育）を希望する時間

放課後児童クラブの利用を希望する時間は、下校時から18時までが最も多く、放課後児童クラブの利用を希望する人の38.4%を占める。次いで、17時（24.5%）、19時（6.1%）が多い。

図表 5-64 放課後児童クラブを希望する時間（低学年）（未就学児保護者）

終了時刻	回答者数	割合
2	1	0.4%
5	1	0.4%
14	1	0.4%
16	13	5.7%
17	56	24.5%
18	88	38.4%
19	14	6.1%
20	1	0.4%
無回答	54	23.6%
総計	229	100.0%

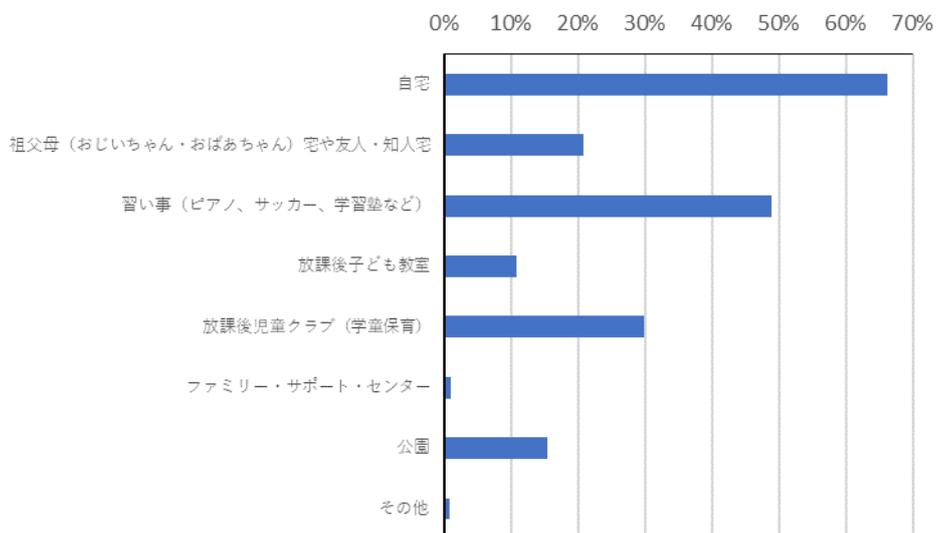


Q21. 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。

高学年時に放課後を過ごさせたい場所は、「自宅」が66.2%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）」（48.9%）、「放課後児童クラブ（学童保育）」（29.8%）であった。

図表 5-65 高学年時に放課後を過ごさせたい場所（未就学児保護者）

放課後を過ごさせたい場所	回答者数	割合
自宅	264	66.2%
祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）宅や友人・知人宅	83	20.8%
習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）	195	48.9%
放課後子ども教室	43	10.8%
放課後児童クラブ（学童保育）	119	29.8%
ファミリー・サポート・センター	4	1.0%
公園	62	15.5%
その他	3	0.8%

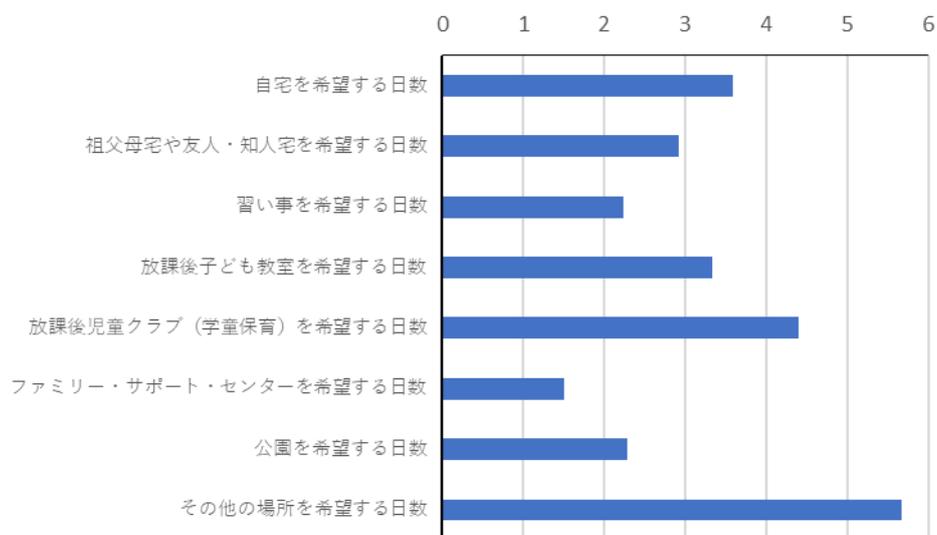


それぞれの場所を希望する日数

「その他の場所」以外では、「放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数」が最も多く、平均して4.4日/週であった。次いで、「自宅を希望する日数」が3.6日/週、「放課後子ども教室を希望する日数」が3.3日/週であった。

図表 5-66 それぞれの場所を希望する日数（高学年）（未就学児保護者）

放課後を過ごさせたい場所	平均日数
自宅を希望する日数	3.6
祖父母宅や友人・知人宅を希望する日数	2.9
習い事を希望する日数	2.2
放課後子ども教室を希望する日数	3.3
放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数	4.4
ファミリー・サポート・センターを希望する日数	1.5
公園を希望する日数	2.3
その他の場所を希望する日数	5.7

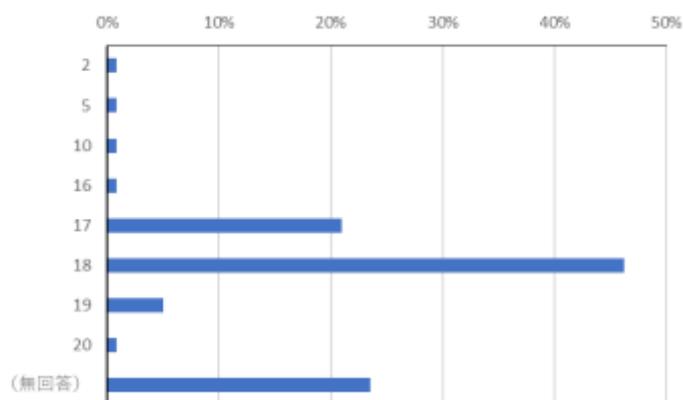


放課後児童クラブ（学童保育）を希望する時間

放課後児童クラブの利用を希望する時間は、下校時から18時までが最も多く、放課後児童クラブの利用を希望する人の46.2%を占める。次いで、17時（21.0%）、19時（5.0%）が多い。

図表 5-67 放課後児童クラブを希望する時間（高学年）（未就学児保護者）

日数	回答者数	割合
2	1	0.8%
5	1	0.8%
10	1	0.8%
16	1	0.8%
17	25	21.0%
18	55	46.2%
19	6	5.0%
20	1	0.8%
無回答	28	23.5%
総計	119	100.0%



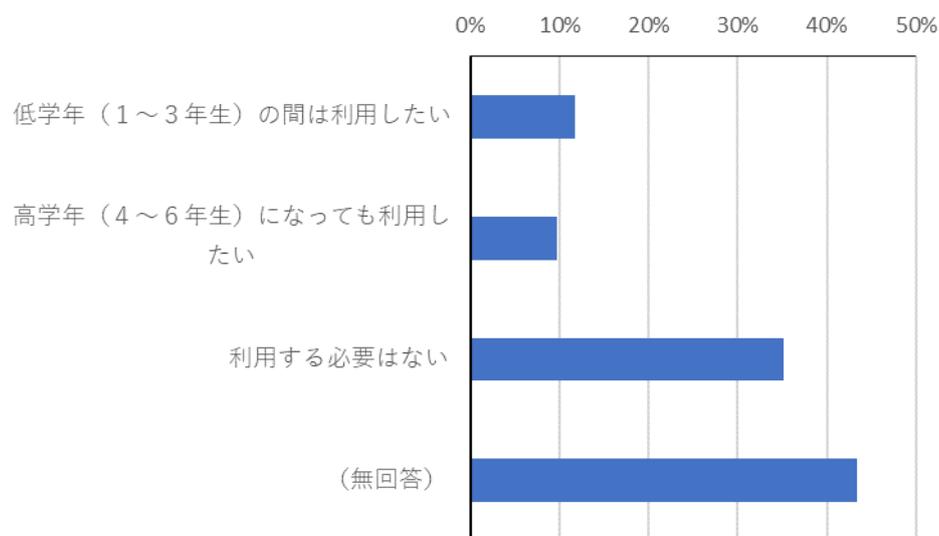
Q22. 「放課後児童クラブ（学童保育）」を選択した方にうかがいます。土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

土曜日

土曜日の利用希望について、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」と回答した人は未就学児保護者の11.8%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」と回答した人は9.8%であった。

図表 5-68 土曜日の放課後児童クラブの利用希望（未就学児保護者）

利用希望	回答者数	割合
低学年（1～3年生）の間は利用したい	47	11.8%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	39	9.8%
利用する必要はない	140	35.1%
無回答	173	43.4%
総計	399	100.0%

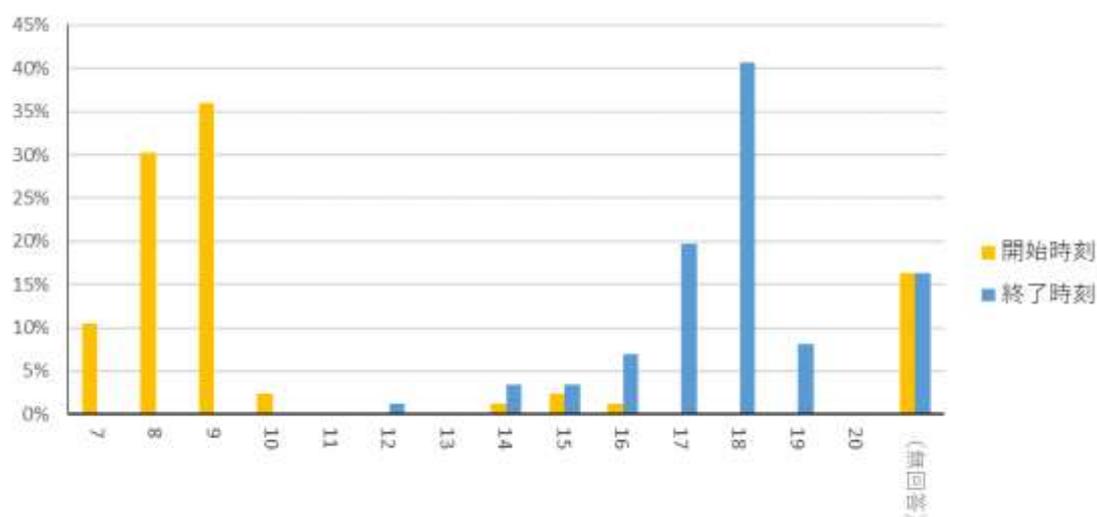


利用したい時間帯

開始時刻は9時が36.0%と最も多く、次いで8時(30.2%)、7時(10.5%)であった。終了時刻は18時が40.7%と最も多く、次いで17時(19.8%)、16時(7.0%)であった。

図表 5-69 土曜日の放課後児童クラブの利用希望時間帯(未就学児保護者)

時間帯	開始時刻		終了時刻	
	回答者数	割合	回答者数	割合
7	9	10.5%	0	0.0%
8	26	30.2%	0	0.0%
9	31	36.0%	0	0.0%
10	2	2.3%	0	0.0%
11	0	0.0%	0	0.0%
12	0	0.0%	1	1.2%
13	0	0.0%	0	0.0%
14	1	1.2%	3	3.5%
15	2	2.3%	3	3.5%
16	1	1.2%	6	7.0%
17	0	0.0%	17	19.8%
18	0	0.0%	35	40.7%
19	0	0.0%	7	8.1%
無回答	14	16.3%	14	16.3%
総計	86	100.0%	86	100.0%

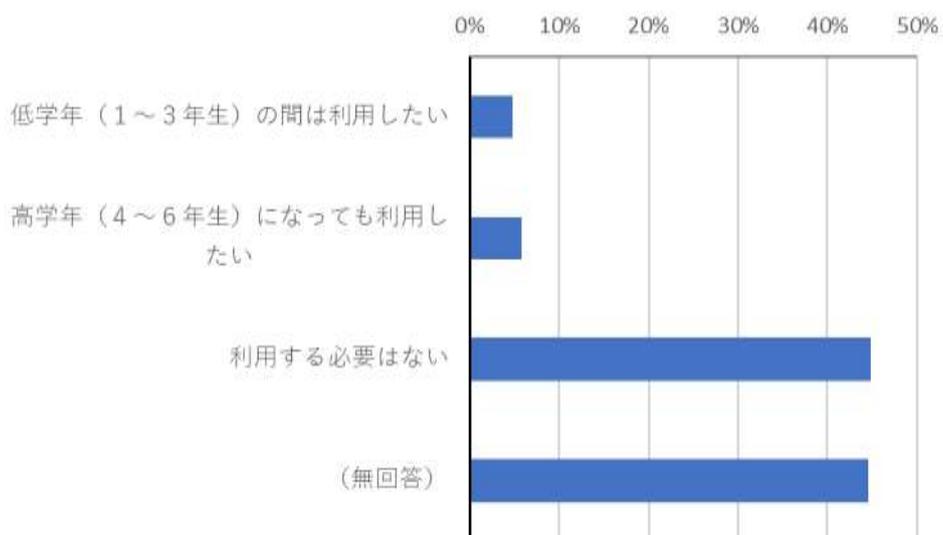


日曜・祝日

日曜・祝日の利用希望について、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」と回答した人は未就学児保護者の4.8%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」と回答した人は5.8%であった。

図表 5-70 日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望（未就学児保護者）

利用希望	回答者数	割合
低学年（1～3年生）の間は利用したい	19	4.8%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	23	5.8%
利用する必要はない	179	44.9%
無回答	178	44.6%
総計	399	100.0%

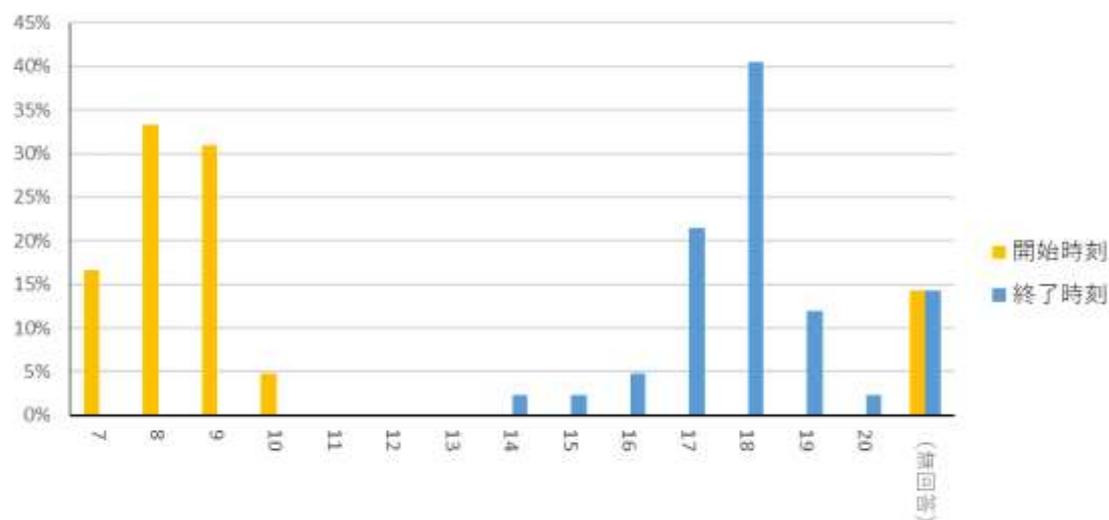


利用したい時間帯

開始時刻は8時が 33.3%と最も多く、次いで9時 (31.0%)、7時 (16.7%) であった。終了時刻は18時が 40.5%と最も多く、次いで17時 (21.4%)、19時 (11.9%) であった。

図表 5-71 日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望時間帯 (未就学児保護者)

時間帯	開始時刻		終了時刻	
	回答者数	割合	回答者数	割合
7	7	16.7%	0	0.0%
8	14	33.3%	0	0.0%
9	13	31.0%	0	0.0%
10	2	4.8%	0	0.0%
11	0	0.0%	0	0.0%
12	0	0.0%	0	0.0%
13	0	0.0%	0	0.0%
14	0	0.0%	1	2.4%
15	0	0.0%	1	2.4%
16	0	0.0%	2	4.8%
17	0	0.0%	9	21.4%
18	0	0.0%	17	40.5%
19	0	0.0%	5	11.9%
20	0	0.0%	1	2.4%
無回答	6	14.3%	6	14.3%
総計	42	100.0%	42	100.0%

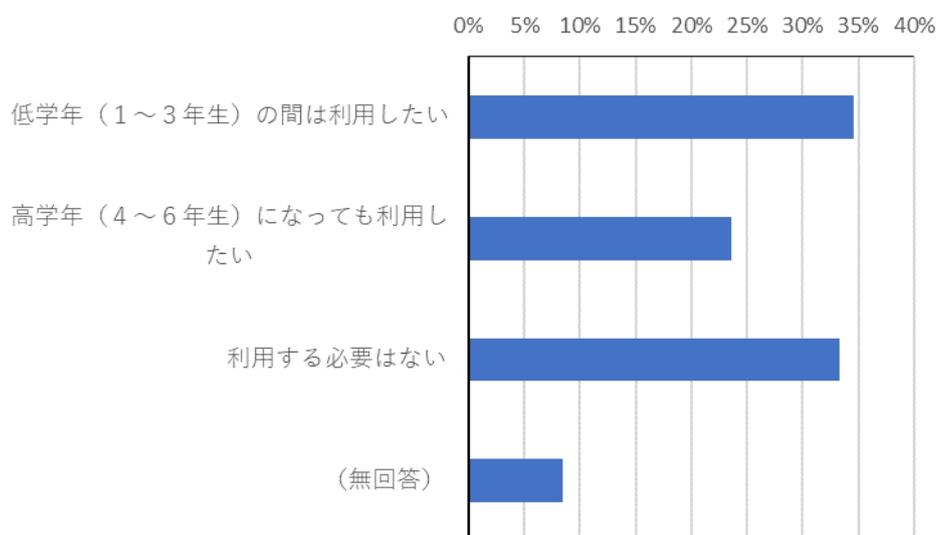


Q23. 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

長期の休暇期間中の利用希望について、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」と回答した人は未就学児保護者の34.6%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」と回答した人は23.6%であった。

図表 5-72 長期休暇の放課後児童クラブの利用希望（未就学児保護者）

利用希望	回答者数	割合
低学年（1～3年生）の間は利用したい	138	34.6%
高学年（4～6年生）になっても利用したい	94	23.6%
利用する必要はない	133	33.3%
無回答	34	8.5%
総計	399	100.0%

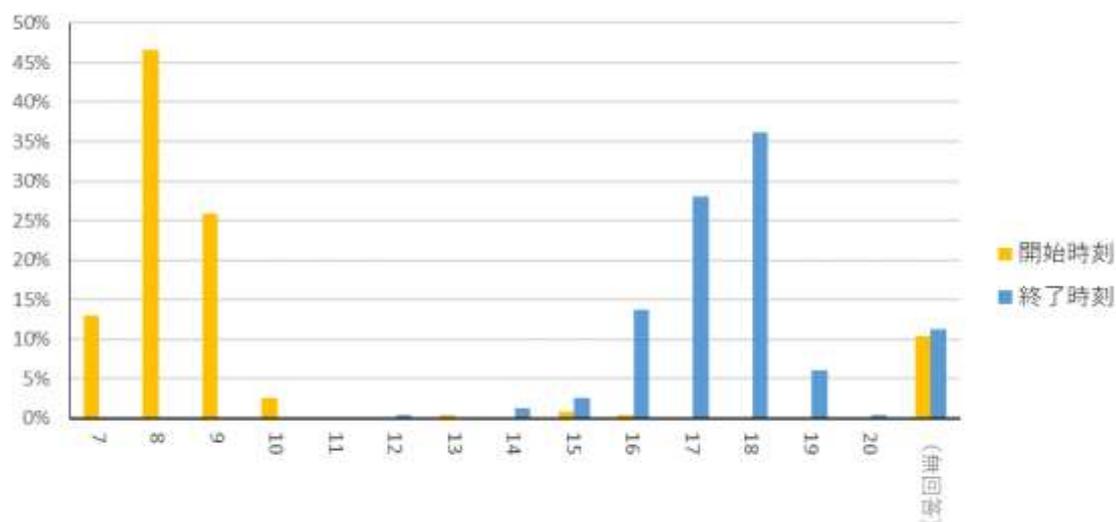


利用したい時間帯

開始時刻は8時が46.6%と最も多く、次いで9時(25.9%)、7時(12.9%)であった。終了時刻は18時が36.2%と最も多く、次いで17時(28.0%)、16時(13.8%)であった。

図表 5-73 長期休暇の放課後児童クラブの利用希望時間帯（未就学児保護者）

時間帯	開始時刻		終了時刻	
	回答者数	割合	回答者数	割合
7	30	12.9%	0	0.0%
8	108	46.6%	0	0.0%
9	60	25.9%	0	0.0%
10	6	2.6%	0	0.0%
11	0	0.0%	0	0.0%
12	0	0.0%	1	0.4%
13	10	0.4%	0	0.0%
14	0	0.0%	3	1.3%
15	2	0.9%	6	2.6%
16	1	0.4%	32	13.8%
17	0	0.0%	65	28.0%
18	0	0.0%	84	36.2%
19	0	0.0%	14	6.0%
20	0	0.0%	1	0.4%
無回答	24	10.3%	26	11.2%
総計	232	100.0%	232	100.0%

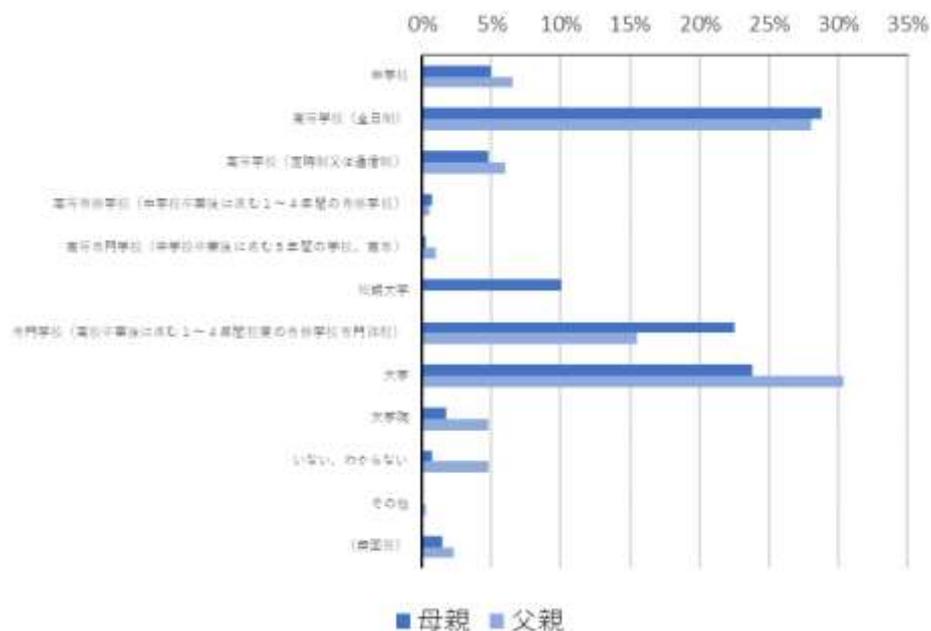


Q24. お子さんの親が最後に卒業した学校を教えてください。それぞれ当てはまるものを選択してください。

母親の最終学歴は「高等学校（全日制）」が28.8%と最も多く、次いで「大学」（23.8%）であった。父親の最終学歴は「大学」が30.3%と最も多く、次いで「高等学校（全日制）」（28.1%）であった。

図表 5-74 両親の最終学歴（未就学児保護者）

最終学歴	母親		父親	
	回答者数	割合	回答者数	割合
中学校	20	5.0%	26	6.5%
高等学校（全日制）	115	28.8%	112	28.1%
高等学校（定時制又は通信制）	19	4.8%	24	6.0%
高等専修学校（中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校）	3	0.8%	2	0.5%
高等専門学校（中学校卒業後に進む5年間の学校、高専）	1	0.3%	4	1.0%
短期大学	40	10.0%	0	0.0%
専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程）	90	22.6%	62	15.5%
大学	95	23.8%	121	30.3%
大学院	7	1.8%	19	4.8%
いない、わからない	3	0.8%	19	4.8%
その他	0	0.0%	1	0.3%
無回答	6	1.5%	9	2.3%
総計	399	100.0%	399	100.0%

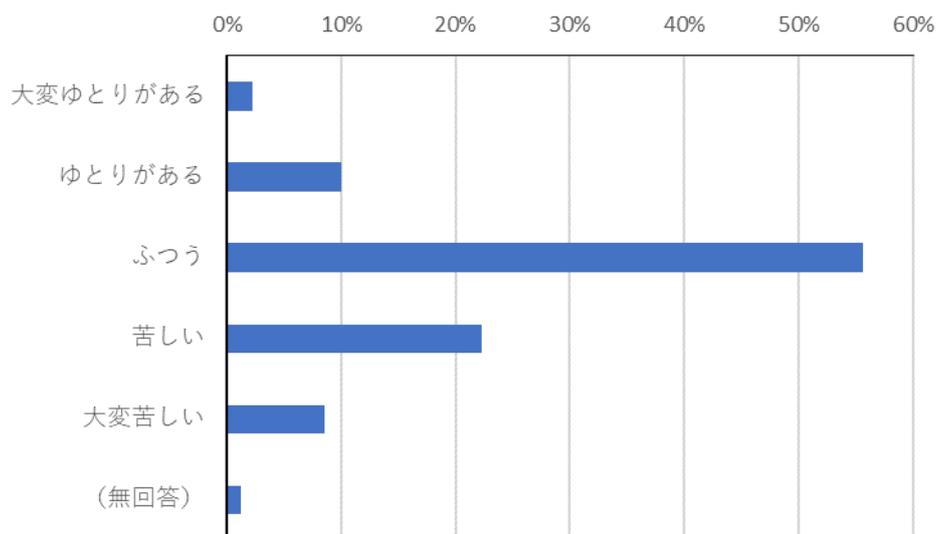


Q25. あなたは現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

暮らしの状況について、「ふつう」と回答した人が 55.6%と最も多く、次いで「苦しい」(22.3%)、「ゆとりがある」(10.0%) であった。

図表 5-75 暮らしの状況 (未就学児保護者)

暮らしの状況	回答者数	割合
大変ゆとりがある	9	2.3%
ゆとりがある	40	10.0%
ふつう	222	55.6%
苦しい	89	22.3%
大変苦しい	34	8.5%
無回答	5	1.3%
総計	399	100.0%

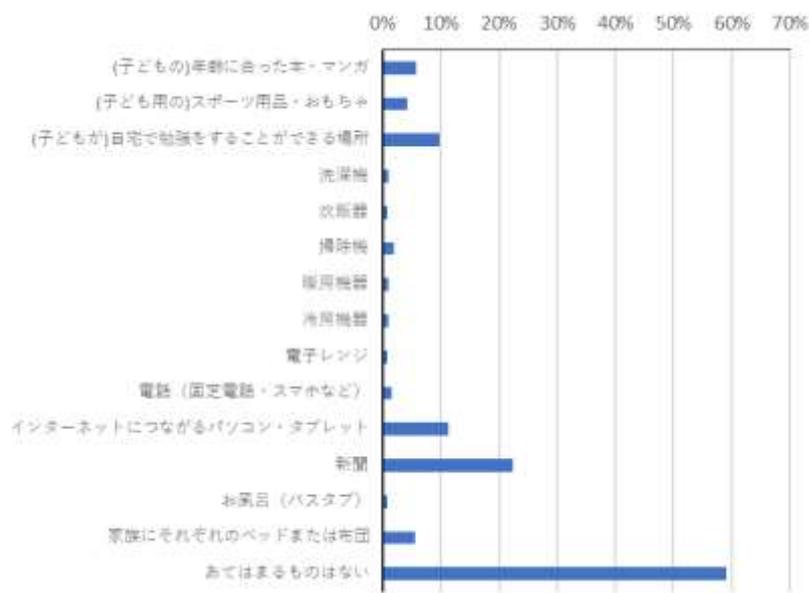


Q26. 経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。あてはまるものすべてを選択してください。

「あてはまるものはない」と回答した未就学児保護者は 59.1%であった。選択肢に示した 14 品目の中では、「新聞」が 22.3%と最も多く、「インターネットにつながるパソコン・タブレット」(11.3%)、「(子どもが)自宅で勉強をすることができる場所」(9.8%)が続く。

図表 5-76 家がないアイテム (未就学児保護者)

家がないアイテム	回答者数	割合
(子どもの)年齢に合った本・マンガ	23	5.8%
(子ども用の)スポーツ用品・おもちゃ	17	4.3%
(子どもが)自宅で勉強をすることができる場所	39	9.8%
洗濯機	4	1.0%
炊飯器	3	0.8%
掃除機	8	2.0%
暖房機器	4	1.0%
冷房機器	4	1.0%
電子レンジ	3	0.8%
電話 (固定電話・スマホなど)	6	1.5%
インターネットにつながるパソコン・タブレット	45	11.3%
新聞	89	22.3%
お風呂 (バスタブ)	3	0.8%
家族にそれぞれのベッドまたは布団	22	5.5%
あてはまるものはない	236	59.1%

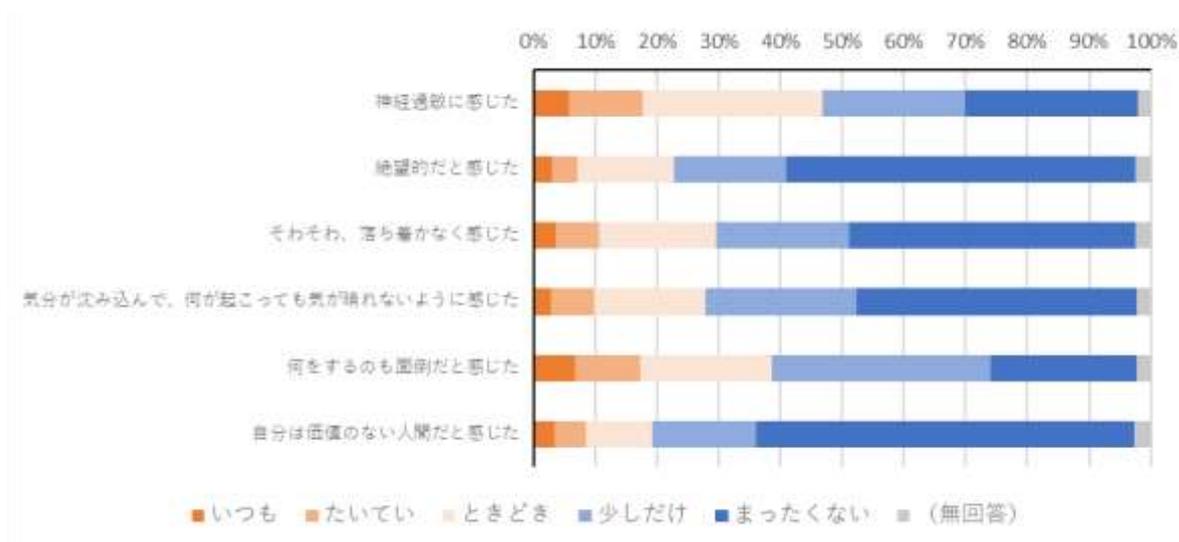


Q27. この1か月のあなたの気持ちはどのようでしたか。それぞれについてあてはまるものを選択してください。

「いつも」「たいてい」と回答した割合は、「神経過敏に感じた」が17.6%、「絶望的だと感じた」が7.0%、「そろそろ、落ち着かなく感じた」が10.5%、「気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた」が9.8%、「何をやるのも面倒だと感じた」が17.3%、「自分は価値のない人間だと感じた」が8.6%であった。

図表 5-77 この1か月の気持ち（未就学児保護者）

この1か月の気持ち		いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
神経過敏に感じた	回答者数	23	47	117	92	134	10	443
	割合	5.8%	11.8%	29.3%	23.1%	30.2%	2.3%	100.0%
絶望的だと感じた	回答者数	12	16	63	72	283	8	443
	割合	3.0%	4.0%	15.8%	18.0%	63.9%	1.8%	100.0%
そろそろ、落ち着かなく感じた	回答者数	14	28	76	86	227	10	443
	割合	3.5%	7.0%	19.0%	21.6%	51.2%	2.3%	100.0%
気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた	回答者数	11	28	72	98	206	10	443
	割合	2.8%	7.0%	18.0%	24.6%	46.5%	2.3%	100.0%
何をやるのも面倒だと感じた	回答者数	27	42	85	141	123	11	443
	割合	6.8%	10.5%	21.3%	35.3%	27.8%	2.5%	100.0%
自分は価値のない人間だと感じた	回答者数	13	21	43	67	289	10	443
	割合	3.3%	5.3%	10.8%	16.8%	65.2%	2.3%	100.0%



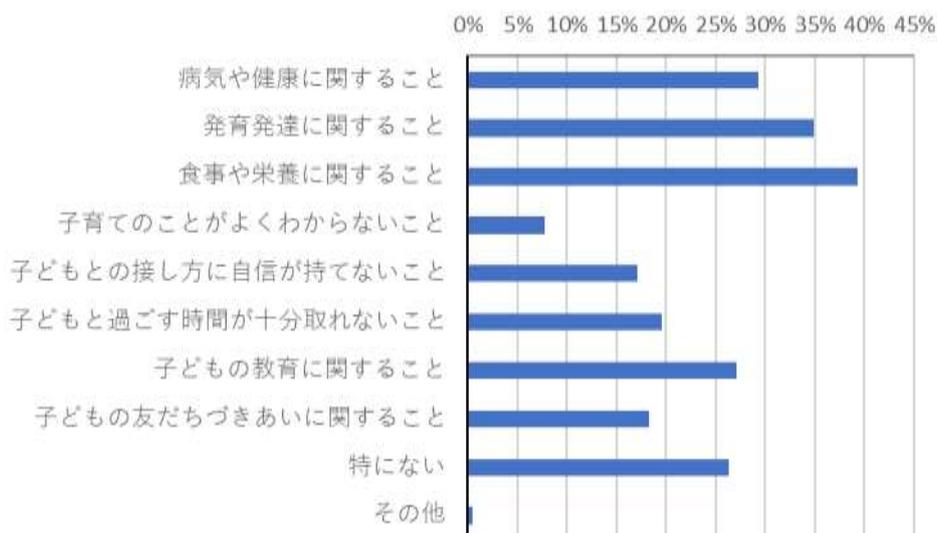
Q28. 子育てに関して悩んでいることや気になることはありますか。それぞれ当てはまるものすべてを選択してください。

子どものこと

「食事や栄養に関すること」が 39.3%と最も多く、次いで「発育発達に関すること」(34.8%)、「病気や健康に関すること」(29.3%)であった。

図表 5-78 子どもに関する悩み（未就学児保護者）

子どもに関する悩み	回答者数	割合
病気や健康に関すること	117	29.3%
発育発達に関すること	139	34.8%
食事や栄養に関すること	157	39.3%
子育てのことがよくわからないこと	31	7.8%
子どもとの接し方に自信が持てないこと	68	17.0%
子どもと過ごす時間が十分取れないこと	78	19.5%
子どもの教育に関すること	108	27.1%
子どもの友だちづきあいに関すること	73	18.3%
特にない	105	26.3%
その他	2	0.5%

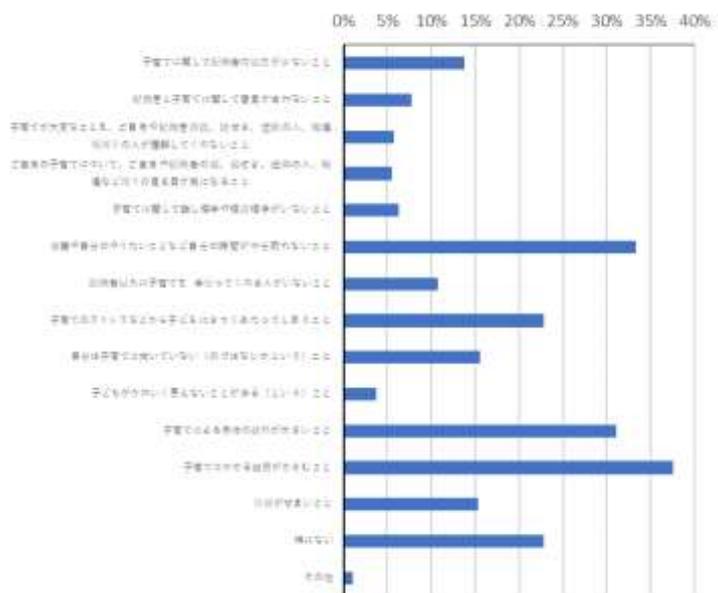


ご自身に関すること

「子育てにかかる出費がかさむこと」が 37.6%と最も多く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」(33.3%)、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」(31.1%)であった。

図表 5-79 保護者自身の悩み（未就学児保護者）

保護者自身の悩み	回答者数	割合
子育てに関して配偶者の協力が少ないこと	55	13.8%
配偶者と子育てに関して意見が合わないこと	31	7.8%
子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場等周りの人が理解してくれないこと	23	5.8%
ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見目が気になること	22	5.5%
子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	25	6.3%
仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	133	33.3%
配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	43	10.8%
子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	91	22.8%
自分は子育てに向いていない（のではないかという）こと	62	15.5%
子どもがかわいく思えないことがある（という）こと	15	3.8%
子育てによる身体の疲れが大きいこと	124	31.1%
子育てにかかる出費がかさむこと	150	37.6%
住居がせまいこと	61	15.3%
特にない	91	22.8%
その他	4	1.0%

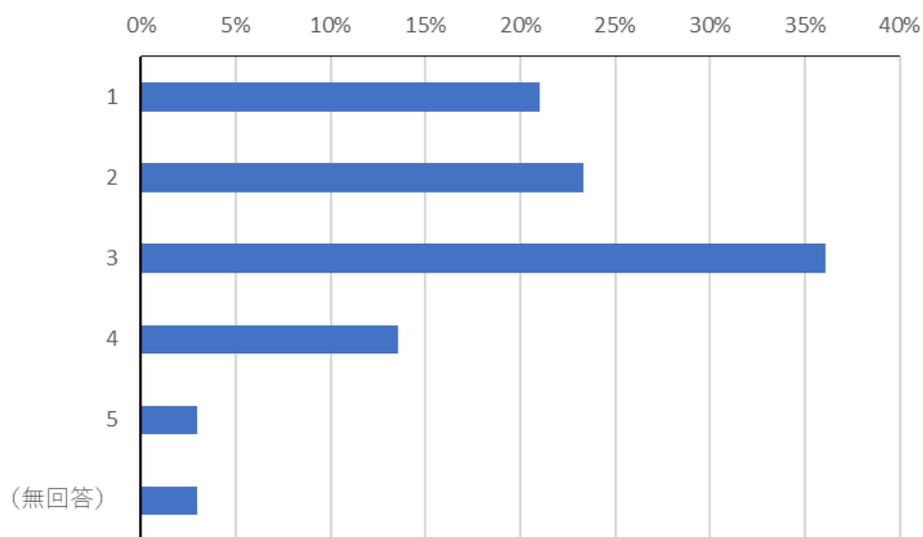


Q29. お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について星の数を指定してください。

子育ての環境や支援への満足度は、★3つが最も多く、未就学児保護者の36.1%を占める。次いで、★2つが23.3%、★1つが21.1%であり、無回答を除く星の数の平均は2.53個であった。

図表 5-80 満足度（未就学児保護者）

満足度	回答者数	割合
1	84	21.1%
2	93	23.3%
3	144	36.1%
4	54	13.5%
5	12	3.0%
無回答	12	3.0%
総計	399	100.0%



Q30. 最後に古河市の子育て支援全般について、あなたの声をお聞かせください。

全回答者 399 人中、57.4%にあたる 229 人から回答があった。（「特になし」「ありません」等、自由記述欄に記載する意見がないことのみを表明した回答を除く。）

自由記述回答において、出現回数が多いキーワード（名詞、固有名詞等）の上位は以下のとおりであった。

図表 5-81 出現回数の多いキーワード（未就学児保護者 Q30）

順位	語	出現回数
1	支援	122
2	子育て	118
3	子供	101
4	公園	83
5	利用	69
6	古河市、子ども	60
7	施設	54
8	保育園	51
9	保育	50
10	場所	47
11	遊具	41
12	仕事、人	33
13	境町	32
14	お金、支援センター	31
15	子、無料	30

寄せられた回答において、同一の文の中で同時に用いられている語の関係は以下のとおりであり、子育て支援全般に関する意見に関する群、公園や施設等のこどもの遊び場所に関する群、支援センター等の予約の利便性に関する群、仕事・保育園等での預かり等に関する群、相談先に関する群等が見られる。

2. 精神的なストレスの状況に関する分析

保護者の精神的なストレスの状況に関する6つの設問（Q27）のうち、ここでは「神経過敏に感じた」を取り上げ、保護者の暮らしや子育ての状況との関係を分析した。

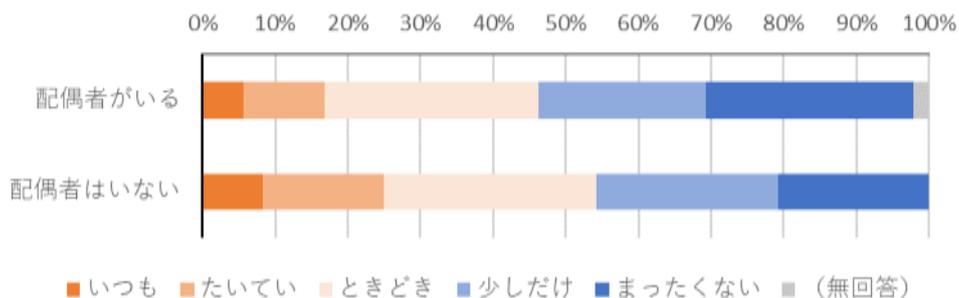
(1) 配偶関係

配偶者がいないと回答した保護者の方が、配偶者がいると回答した保護者よりも、神経過敏に感じると回答した割合が高い。

図表 5-83 配偶関係と精神過敏の状況（未就学児保護者）

回答者数（人）

配偶関係	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
配偶者がいる	21	42	110	86	107	8	374
配偶者がいない	2	4	7	6	5	0	24
無回答	0	1	0	0	0	0	1
総計	23	47	117	92	112	8	399



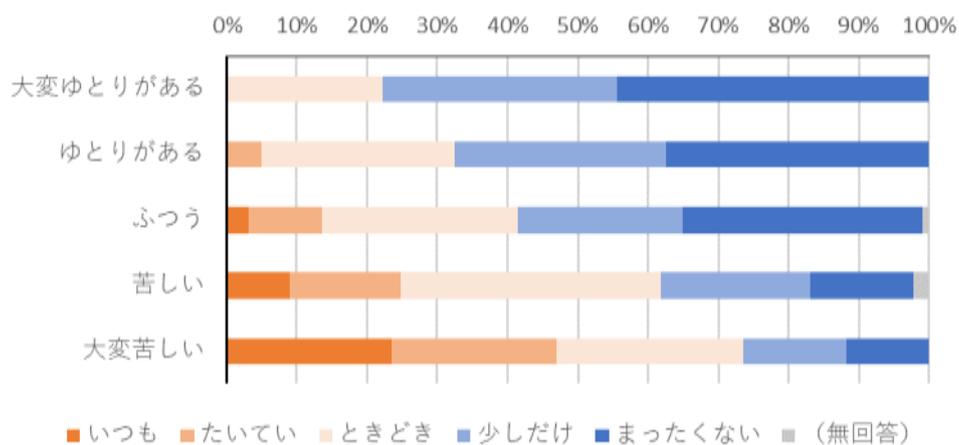
(2) 暮らしの状況

暮らしの状況が苦しいと回答した保護者ほど、神経過敏に感じると回答した割合が高い。

図表 5-84 暮らしの状況と神経過敏の状況（未就学児保護者）

回答者数（人）

暮らしの状況	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
大変ゆとりがある	0	0	2	3	4	0	9
ゆとりがある	0	2	11	12	15	0	40
ふつう	7	23	62	52	76	2	222
苦しい	8	14	33	19	13	2	89
大変苦しい	8	8	9	5	4	0	34
無回答	0	0	0	1	0	4	5
総計	23	47	117	92	112	8	399



(3) 悩み・相談相手

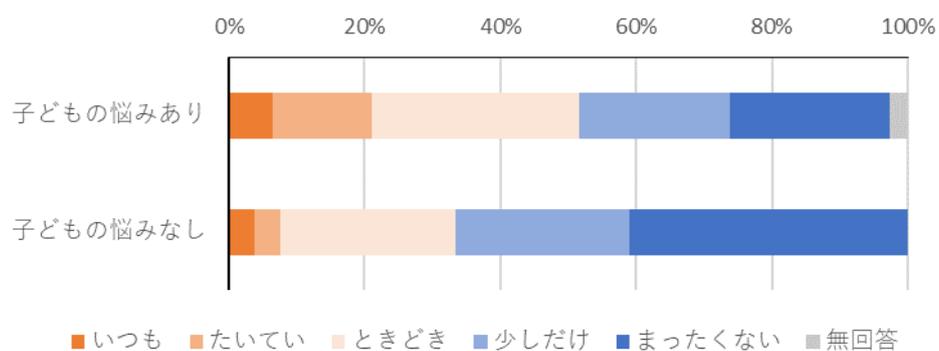
子どもの悩み

「子供の悩みがある」と回答した人は、そうでない人と比較して、神経過敏に感じると回答した割合が高い。なお、子どもの悩みの有無は、悩みの内容を複数選択で尋ねた設問(Q28)で「特になし」を選択した人を「悩みなし」、それ以外の人を「悩みあり」と分類した。

図表 5-85 子どもの悩みの有無と精神過敏の状況（未就学児保護者）

回答者数（人）

子どもの悩み有無	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
子どもの悩みあり	19	43	90	65	69	8	294
子どもの悩みなし	4	4	27	27	43	0	105
総計	23	47	117	92	112	8	399



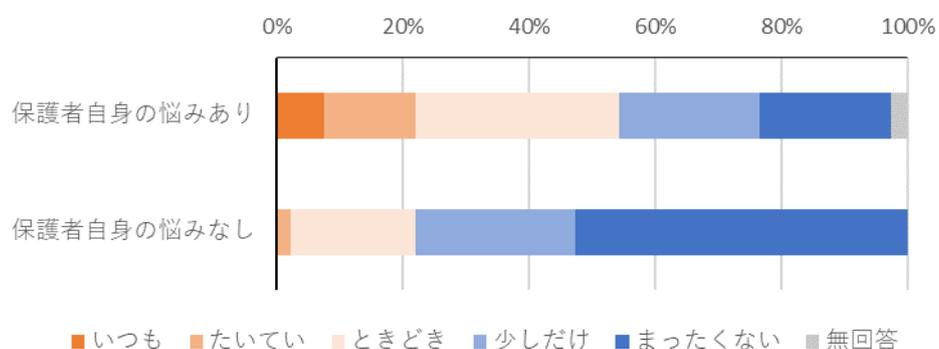
保護者自身の悩み

「保護者自身の悩みがある」と回答した人は、そうでない人と比較して、神経過敏に感じると回答した割合が高い。なお、保護者自身の悩みの有無は、悩みの内容を複数選択で尋ねた設問（Q28）で「特になし」を選択した人を「悩みなし」、それ以外の人を「悩みあり」と分類した。

図表 5-86 保護者自身の悩みの有無と精神過敏の状況（未就学児保護者）

回答者数（人）

保護者自身の悩み有無	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
保護者自身の悩みあり	23	45	99	69	64	8	308
保護者自身の悩みなし	0	2	18	23	48	0	91
総計	23	47	117	92	112	8	399



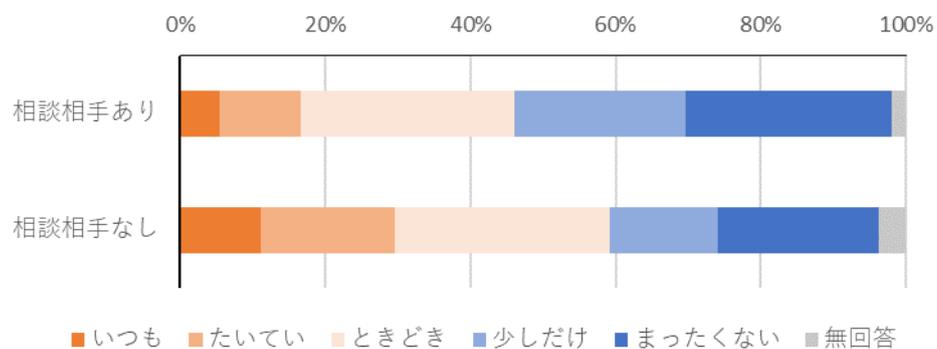
相談相手の有無

「相談相手がない」と回答した人は、そうでない人と比較して、神経過敏に感じると回答した割合が高い。なお、相談相手の有無は、相談できる相手や場所を複数選択で尋ねた設問（Q8）で「いない／ない」を選択した人を「相談相手なし」、それ以外の人を「相談あり」と分類した。

図表 5-87 相談相手の有無と精神過敏の状況（未就学児保護者）

回答者数（人）

相談相手有無	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
相談相手あり	20	42	109	88	106	7	372
相談相手なし	3	5	8	4	6	1	27
総計	23	47	117	92	112	8	399



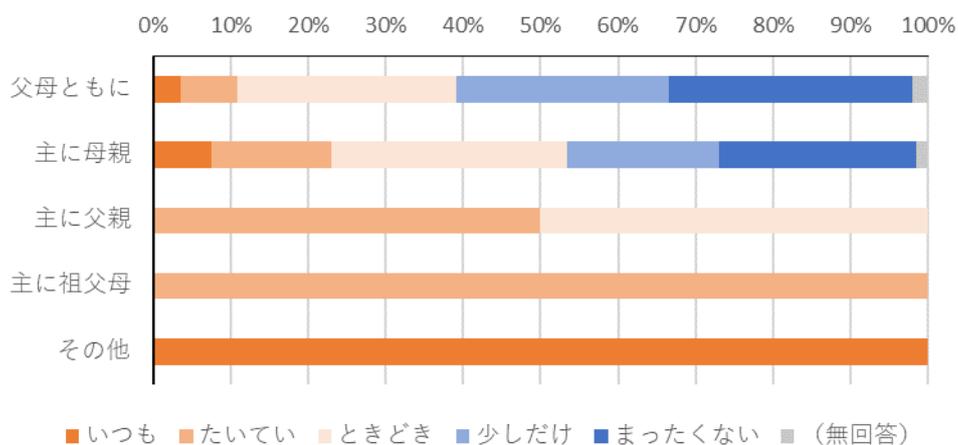
(4) 主に育児をしている人

父母ともに育児をしている家庭の保護者の方が、主に母親が育児をしている家庭の保護者よりも、神経過敏に感じると回答した割合が低い。(なお、回答者の約9割が母親である。)

図表 5-88 主に育児をしている人と精神過敏の状況 (未就学児保護者)

回答者数 (人)

主に育児をしている人	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく	無回答	総計
父母ともに	7	14	55	53	61	4	194
主に母親	15	31	61	39	51	3	200
主に父親	0	1	1	0	0	0	2
主に祖父母	0	1	0	0	0	0	1
その他	1	0	0	0	0	0	1
無回答	0	0	0	0	0	1	1
総計	23	47	117	92	112	8	399



第6章 小学生保護者アンケート調査結果

1. 単純集計

小学生保護者アンケートは、以下の23の設問からなる。

各設問の単純集計は次頁以降のとおり。

図表 6-1 設問一覧（小学生保護者）

Q1. お住まいの地区を小学校区でお答えください。.....	407
Q2. 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。.....	408
Q3. 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。.....	409
Q4. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。.....	411
Q5. この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。...	412
Q6. 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。.	413
Q7. 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。.....	414
Q8. 子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。.....	417
Q9. お子さんの保護者について、現在のお仕事の状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。.....	418
Q10. 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。.....	431
Q11. 小学校4年生以降の放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。.....	434
Q12. 宛名のお子さんは、現在放課後児童クラブを利用していますか。.....	437
Q13. この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガのため、小学校に通うことができず、特別な対応をとる必要がありましたか。.....	444
Q14. 病気やけがで、学校を休まなければならなかった時に、この1年間に行った対処方法として当てはまるものすべてを選択してください。.....	445
Q15. 保護者の用事により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。.....	448
Q16. お子さんの親が最後に卒業した学校を教えてください。.....	450
Q17. あなたは現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。.....	451
Q18. 経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。.....	452
Q19. この1か月のあなたの気持ちはどのようでしたか。.....	453
Q20. 子育てに関して悩んでいることや気になることはありますか。.....	454
Q21. お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。.....	456
Q22. お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について星の数を指定してください。.....	457

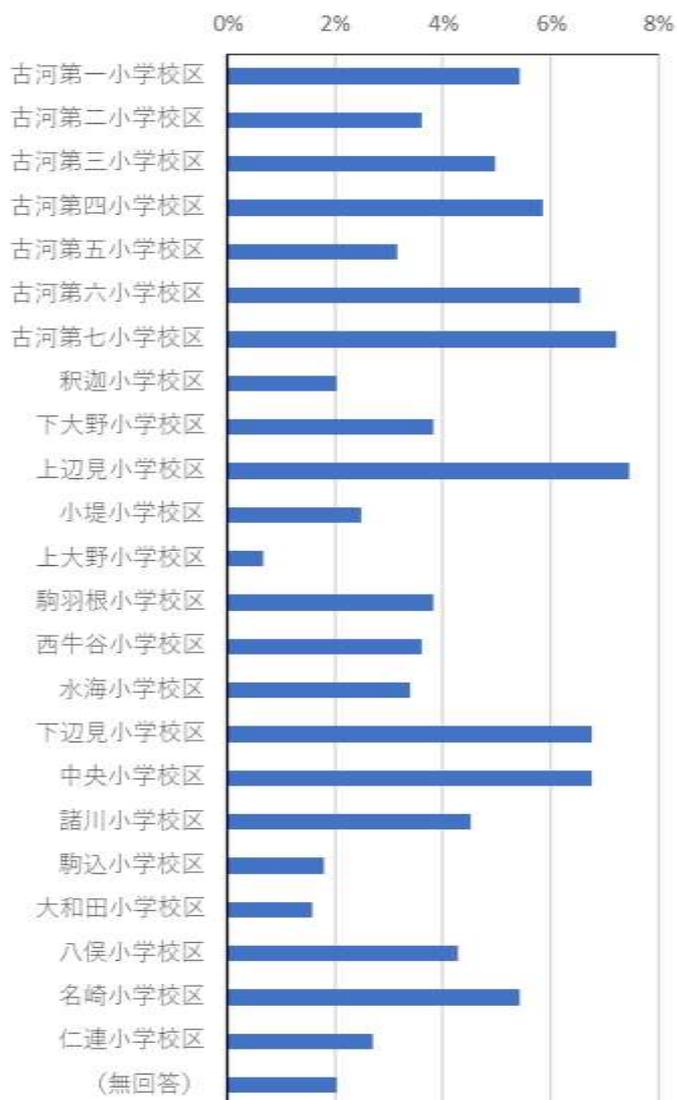
Q23. 子育てについて、自由にご意見等をご記入ください。..... 458

Q1. お住まいの地区を小学校区でお答えください。

小学校区別の回答者数は以下のとおりであり、各学区 3 人～33 人から回答があった。なお、回答者全体の 2.0%にあたる 9 人は、小学校区が無回答であった。

図表 6-2 居住している小学校区（小学生保護者）

小学校区	回答者数	割合
古河第一小学校区	24	5.4%
古河第二小学校区	16	3.6%
古河第三小学校区	22	5.0%
古河第四小学校区	26	5.9%
古河第五小学校区	14	3.2%
古河第六小学校区	29	6.5%
古河第七小学校区	32	7.2%
釈迦小学校区	9	2.0%
下大野小学校区	17	3.8%
上辺見小学校区	33	7.4%
小堤小学校区	11	2.5%
上大野小学校区	3	0.7%
駒羽根小学校区	17	3.8%
西牛谷小学校区	16	3.6%
水海小学校区	15	3.4%
下辺見小学校区	30	6.8%
中央小学校区	30	6.8%
諸川小学校区	20	4.5%
駒込小学校区	8	1.8%
大和田小学校区	7	1.6%
八俣小学校区	19	4.3%
名崎小学校区	24	5.4%
仁連小学校区	12	2.7%
無回答	9	2.0%
総計	443	100.0%

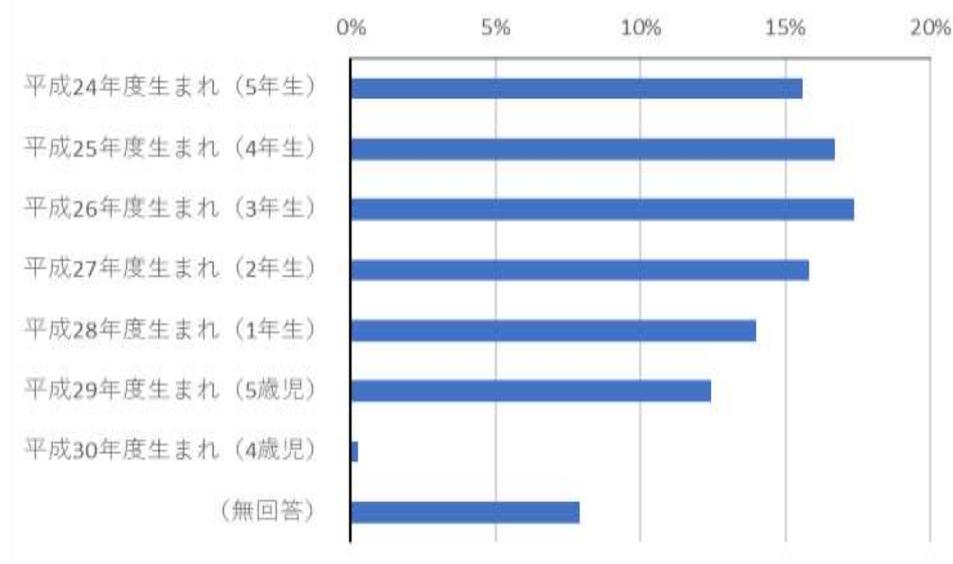


Q2. 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。

子どもの学年は以下のとおりであり、各学年 12～17%で概ね均等にカバーされている。

図表 6-3 子どもの年齢（小学生保護者）

学年（※回答時点）	回答者数	割合
平成 24 年度生まれ（5 年生）	69	15.6%
平成 25 年度生まれ（4 年生）	74	16.7%
平成 26 年度生まれ（3 年生）	77	17.4%
平成 27 年度生まれ（2 年生）	70	15.8%
平成 28 年度生まれ（1 年生）	62	14.0%
平成 29 年度生まれ（5 歳児）	55	12.4%
平成 30 年度生まれ（4 歳児）	1	0.2%
無回答	35	7.9%
総数	443	100.0%

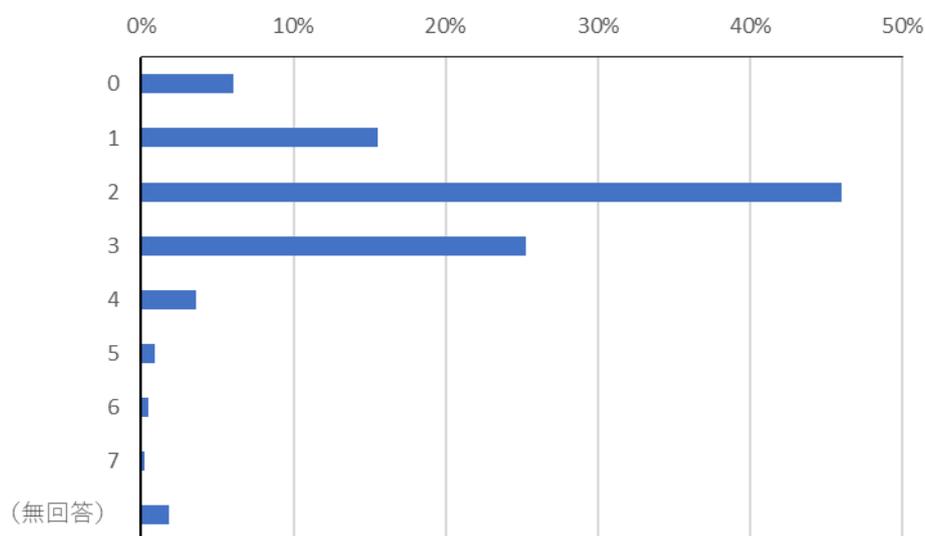


Q3. 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をお答えください。

きょうだい数は2人が最も多く、無回答を除く平均は2.11人であった。なお、「宛名のお子さんを含めた人数をお答えください。」としているにも関わらず0人と回答した人が6.1%存在しており、設問の読み違いがあったものと予想される。

図表 6-4 きょうだい数 (小学生保護者)

人数	回答者数	割合
0*	27	6.1%
1	69	15.6%
2	204	46.0%
3	112	25.3%
4	16	3.6%
5	4	0.9%
6	2	0.5%
7	1	0.2%
無回答	8	1.8%
総計	443	100.0%

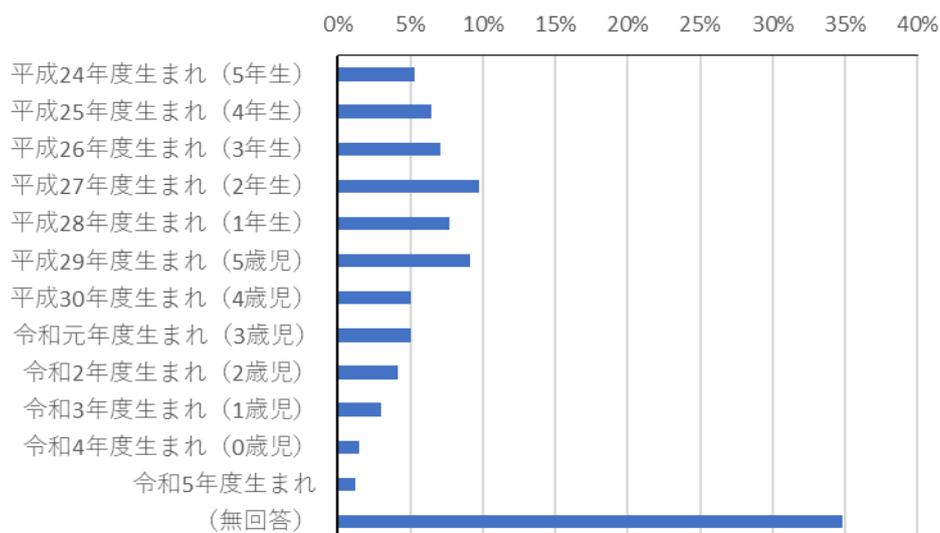


2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、いちばん下のお子さんの生年月日をご記入ください。

きょうだい2人以上と回答した人に対し、末子の年齢を尋ねたところ、令和5年度生まれから平成24年度生まれまで、それぞれ1～10%であった。なお、2人以上のきょうだいがいると回答した保護者の34.8%は無回答であった。

図表 6-5 末子の年齢（小学生保護者）

学年（※回答時点）	回答者数	割合
平成24年度生まれ（5年生）	18	5.3%
平成25年度生まれ（4年生）	22	6.5%
平成26年度生まれ（3年生）	24	7.1%
平成27年度生まれ（2年生）	33	9.7%
平成28年度生まれ（1年生）	26	7.7%
平成29年度生まれ（5歳児）	31	9.1%
平成30年度生まれ（4歳児）	17	5.0%
令和元年度生まれ（3歳児）	17	5.0%
令和2年度生まれ（2歳児）	14	4.1%
令和3年度生まれ（1歳児）	10	2.9%
令和4年度生まれ（0歳児）	5	1.5%
令和5年度生まれ	4	1.2%
無回答	118	34.8%
総数	339	100.0%

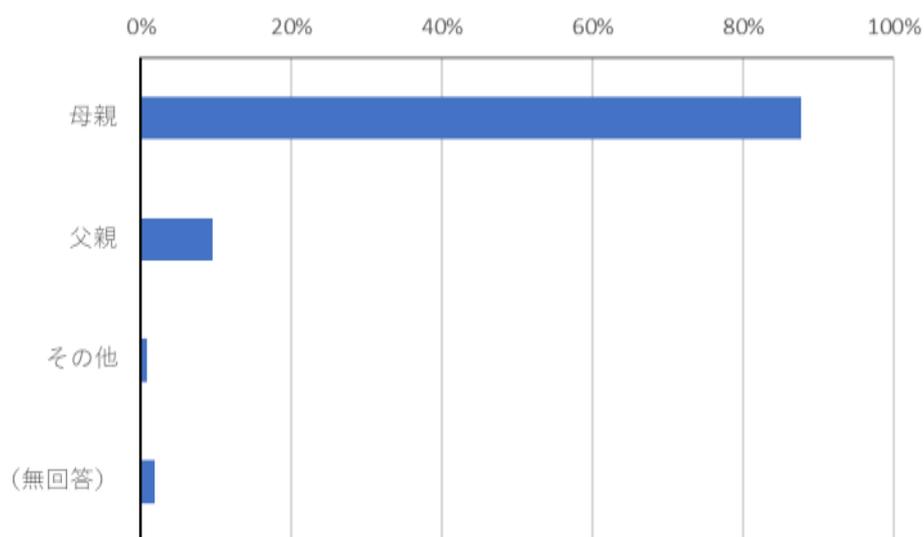


Q4. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

調査票に回答したのは、87.8%が母親であり、父親は9.5%であった。

図表 6-6 回答者（小学生保護者）

回答者	回答者数	割合
母親	389	87.8%
父親	42	9.5%
その他	4	0.9%
無回答	8	1.8%
総計	443	100.0%

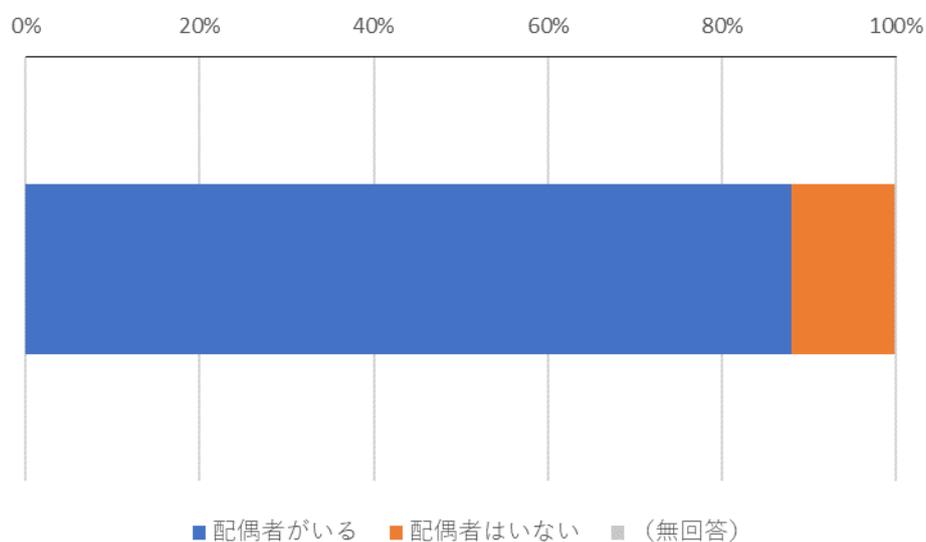


Q5. この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」と回答した保護者は全体の 88.0%であり、「配偶者はいない」は 11.7%であった。

図表 6-7 配偶関係（小学生保護者）

配偶関係	回答者数	割合
配偶者がいる	390	88.0%
配偶者はいない	52	11.7%
無回答	1	0.2%
総計	443	100.0%

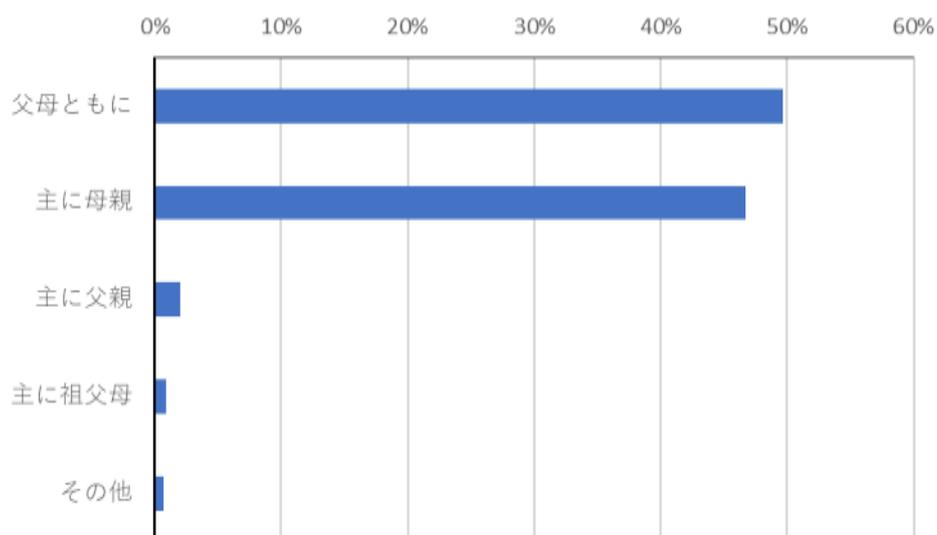


Q6. 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまるものを選択してください。

主に育てを行っているのは、「主に母親」が49.7%、「父母ともに」が46.7%であり、ほとんどの家庭で母親が子育てを担っている一方、「主に父親」（2.0%）を合わせても、父親が子育てを担っている家庭は半数程度に留まることが伺える。

図表 6-8 主に子育てを行っている人（小学生保護者）

主に子育てを行っている人	回答者数	割合
父母ともに	220	49.7%
主に母親	207	46.7%
主に父親	9	2.0%
主に祖父母	4	0.9%
その他	3	0.7%

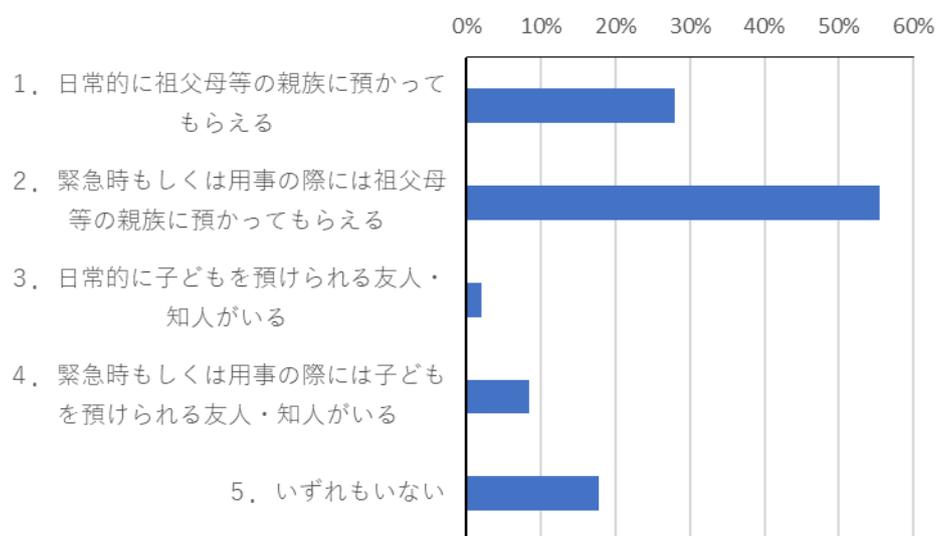


Q7. 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。当てはまるものすべてを選択してください。

祖父母等の親族については、日常的にみてもらえると回答した人が 28.0%、緊急時もしくは用事の際にみてもらえると回答した人が 55.5%であった。また、友人・知人については、日常的にみてもらえると回答した人が 2.0%、緊急時もしくは用事の際にみてもらえると回答した人が 8.4%であった。

図表 6-9 子どもを見てもらえる親族・知人の有無（小学生保護者）

子どもを見てもらえる親族・知人の有無	回答者数	割合
1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	124	28.0%
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	246	55.5%
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	9	2.0%
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	37	8.4%
5. いずれもない	79	17.8%

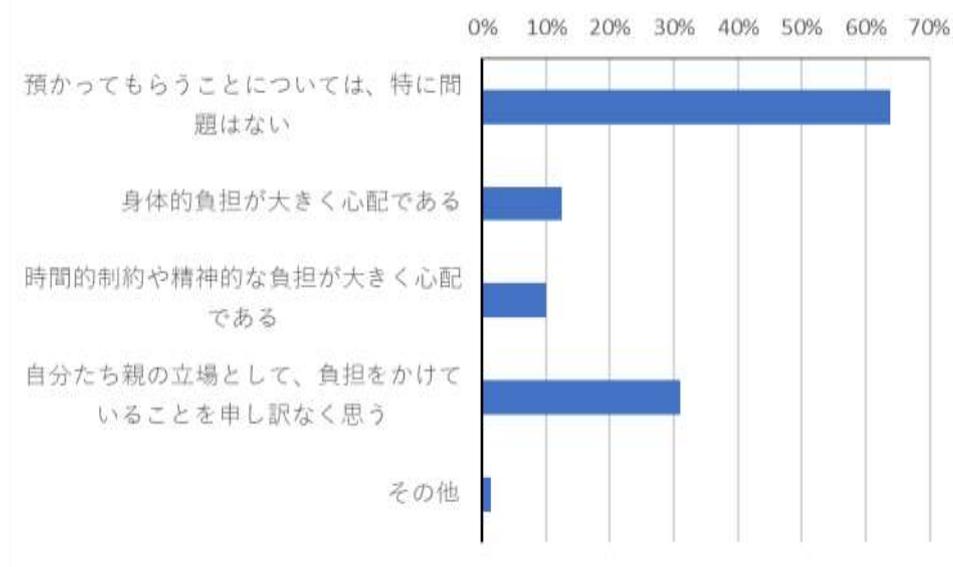


1. 2. を選択した方にうかがいます。祖父母等の親族に預かってもらう状況について、当てはまるものすべてを選択してください。

日常的または緊急時・用事の際に祖父母等の親族に見てもらえると回答した人に対して、その状況について複数選択で尋ねたところ、「身体的・精神的な負担や時間の心配がなく、安心して子どもをみてもらえる」が63.8%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることを申し訳なく思う」が31.0%であった。

図表 6-10 祖父母等の親族の状況（小学生保護者）

祖父母等の親族の状況	回答者数	割合
身体的・精神的な負担や時間の心配がなく、安心して子どもをみてもらえる	222	63.8%
身体的負担が大きく心配である	43	12.4%
時間や精神的な負担が大きく心配である	35	10.1%
自分たち親の立場として、負担をかけていることを申し訳なく思う	108	31.0%
その他	5	1.4%

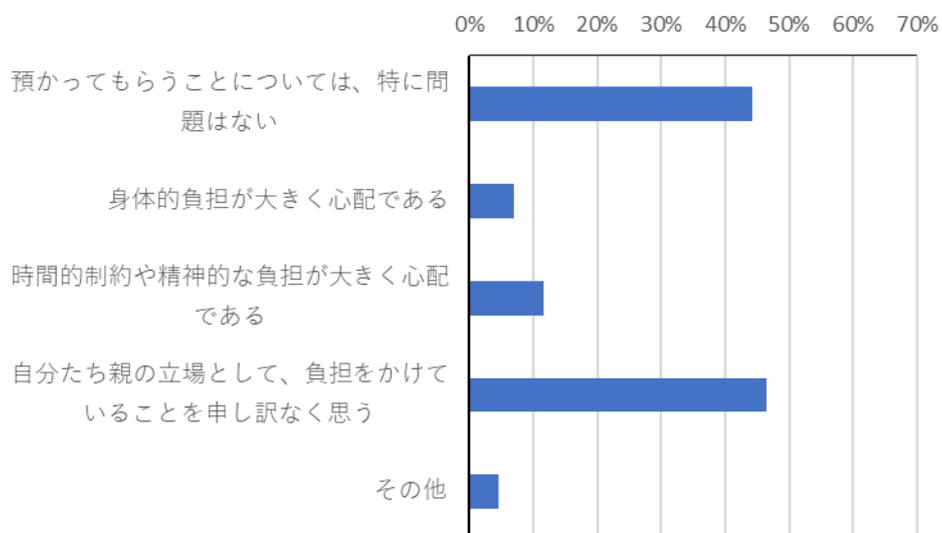


3. 4. を選択した方にうかがいます。友人・知人に預かってもらう状況について、当てはまるものすべてを選択してください。

日常的または緊急時・用事の際に友人・知人に見てもらえると回答した人に対して、その状況について複数選択で尋ねたところ、「自分たち親の立場として、負担をかけていることを申し訳なく思う」が 46.5%と最も多く、次いで「身体的・精神的な負担や時間の心配がなく、安心して子どもをみてもらえる」が 44.2%であった。

図表 6-11 友人・知人の状況（小学生保護者）

友人・知人の状況	回答者数	割合
身体的・精神的な負担や時間の心配がなく、安心して子どもをみてもらえる	19	44.2%
身体的負担が大きく心配である	3	7.0%
時間や精神的な負担が大きく心配である	5	11.6%
自分たち親の立場として、負担をかけていることを申し訳なく思う	20	46.5%
その他	2	4.7%

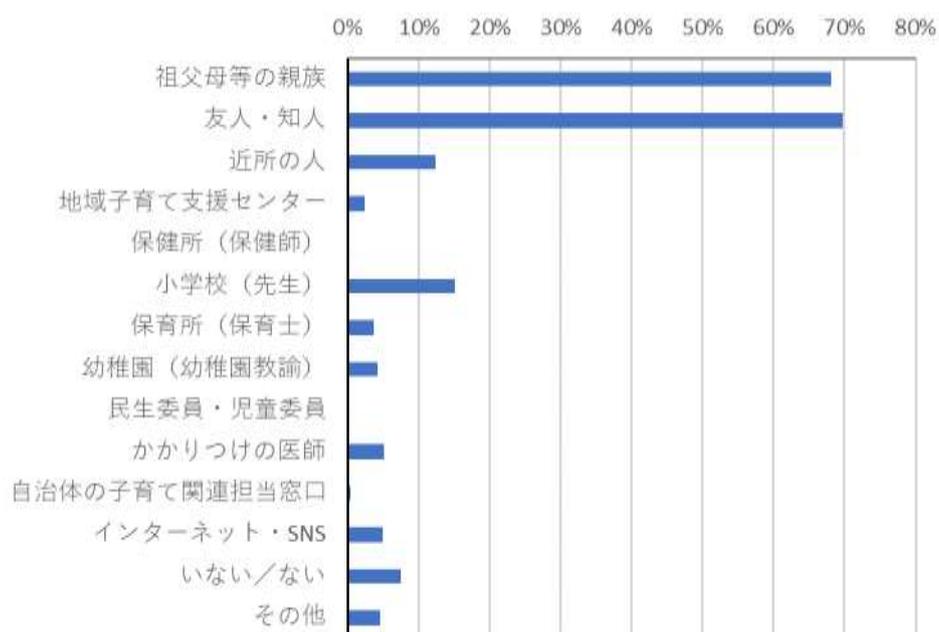


Q8. 子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。当てはまるものすべてを選択してください。

「友人・知人」が69.8%と最も多く、次いで「祖父母等の親族」(68.2%)、「小学校(先生)」(15.1%)であった。

図表 6-12 相談相手(小学生保護者)

相談相手	回答者数	割合
祖父母等の親族	302	68.2%
友人・知人	309	69.8%
近所の人	55	12.4%
地域子育て支援センター	11	2.5%
保健所(保健師)	0	0.0%
小学校(先生)	67	15.1%
保育所(保育士)	16	3.6%
幼稚園(幼稚園教諭)	19	4.3%
民生委員・児童委員	0	0.0%
かかりつけの医師	23	5.2%
自治体の子育て関連担当窓口	2	0.5%
インターネット・SNS	22	5.0%
いない/ない	33	7.4%
その他	20	4.5%



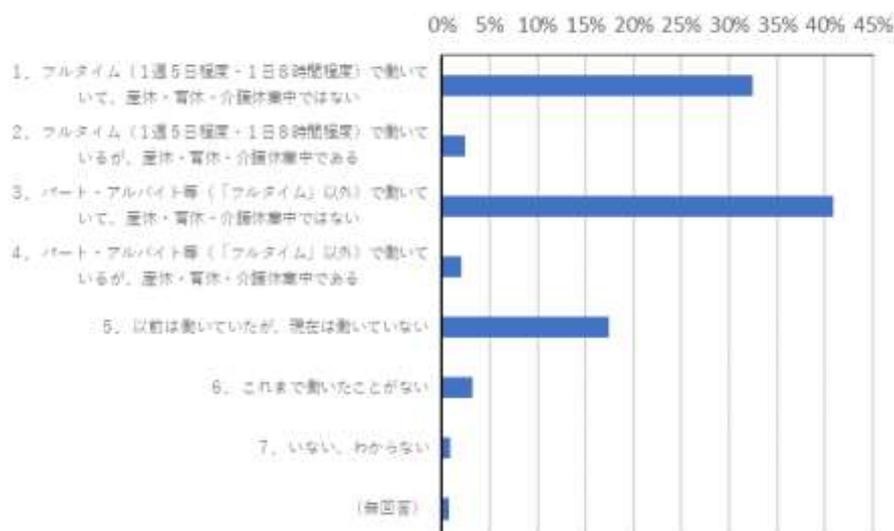
Q9. お子さんの保護者について、現在のお仕事の状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。

母親

フルタイムで働いている母親は32.5%であり、産休・育休・介護休業中（2.5%）も含めると35.0%である。パート・アルバイト等で働いている母親は40.9%であり、産休・育休・介護休業中（2.0%）を含めると42.9%である。

図表 6-13 母親の就労状況（小学生保護者）

母親の就労状況	回答者数	割合
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない	144	32.5%
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	11	2.5%
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない	181	40.9%
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	9	2.0%
5. 以前は働いていたが、現在は働いていない	77	17.4%
6. これまで働いたことがない	14	3.2%
7. いない、わからない	4	0.9%
無回答	3	0.7%
総計	443	100.0%

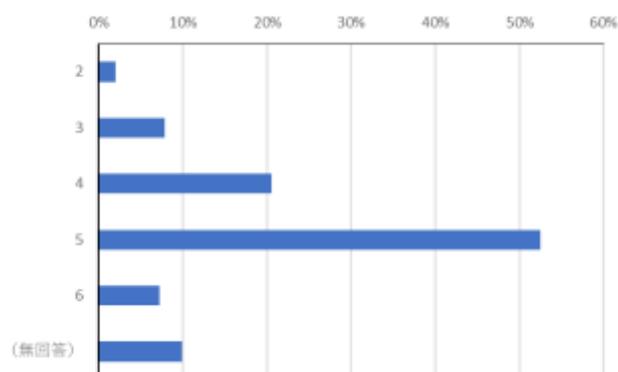


母親の1週当たりの働いている日数

母親の就労状況について1～4を選択した人に対して、1週間の勤務日数を尋ねたところ、週5日と回答した人が最も多く、就労している母親の52.5%であった。次いで、週4日（20.6%）が多い。

図表 6-14 母親の就労日数（小学生保護者）

日数	回答者数	割合
2	7	2.0%
3	27	7.8%
4	71	20.6%
5	181	52.5%
6	25	7.2%
無回答	34	9.9%
総計	345	100.0%

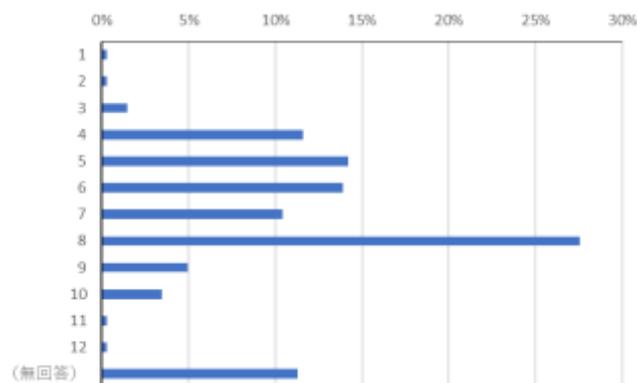


母親の1日当たりの働いている時間（残業時間を含む）

1日当たりの就労時間は、8時間が最も多く、就労している母親の27.5%であった。

図表 6-15 母親の1日当たりの就労時間（小学生保護者）

時間	回答者数	割合
1	1	0.3%
2	1	0.3%
3	5	1.4%
4	40	11.6%
5	49	14.2%
6	48	13.9%
7	36	10.4%
8	95	27.5%
9	17	4.9%
10	12	3.5%
11	1	0.3%
12	1	0.3%
無回答	39	11.3%
総計	345	100.0%

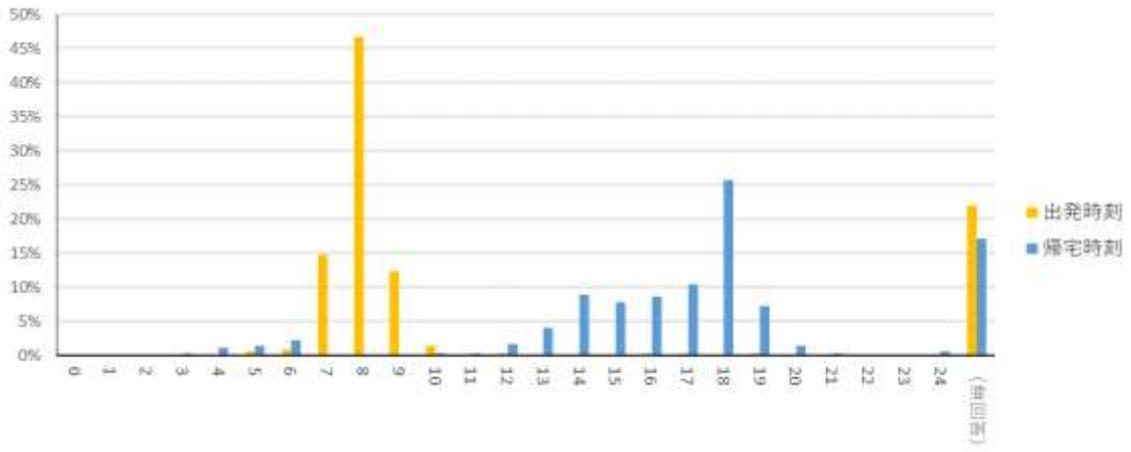


母親の家を出る時刻・家に着く時刻

母親の家を出る時刻は8時が46.7%と最も多く、次いで7時(14.8%)、9時(12.5%)であった。家に着く時刻は18時が25.8%と最も多く、次いで17時(10.4%)、14時(9.0%)であった。なお、帰宅時刻が深夜や早朝(3時、4時等)という回答が見られたが、15時、16時等と回答しようとしたものと予想される。

図表 6-16 母親の家を出る時刻・家に着く時刻 (小学生保護者)

時間帯	出発時刻		帰宅時刻	
	回答者数	割合	回答者数	割合
3	0	0.0%	1	0.3%
4	0	0.0%	4	1.2%
5	2	0.6%	5	1.4%
6	3	0.9%	8	2.3%
7	51	14.8%	0	0.0%
8	161	46.7%	0	0.0%
9	43	12.5%	0	0.0%
10	5	1.4%	1	0.3%
11	0	0.0%	1	0.3%
12	1	0.3%	6	1.7%
13	0	0.0%	14	4.1%
14	0	0.0%	31	9.0%
15	0	0.0%	27	7.8%
16	1	0.3%	30	8.7%
17	1	0.3%	36	10.4%
18	0	0.0%	89	25.8%
19	1	0.3%	25	7.2%
20	0	0.0%	5	1.4%
21	0	0.0%	1	0.3%
22	0	0.0%	0	0.0%
23	0	0.0%	0	0.0%
24	0	0.0%	2	0.6%
無回答	76	22.0%	59	17.1%
総計	345	100.0%	345	100.0%

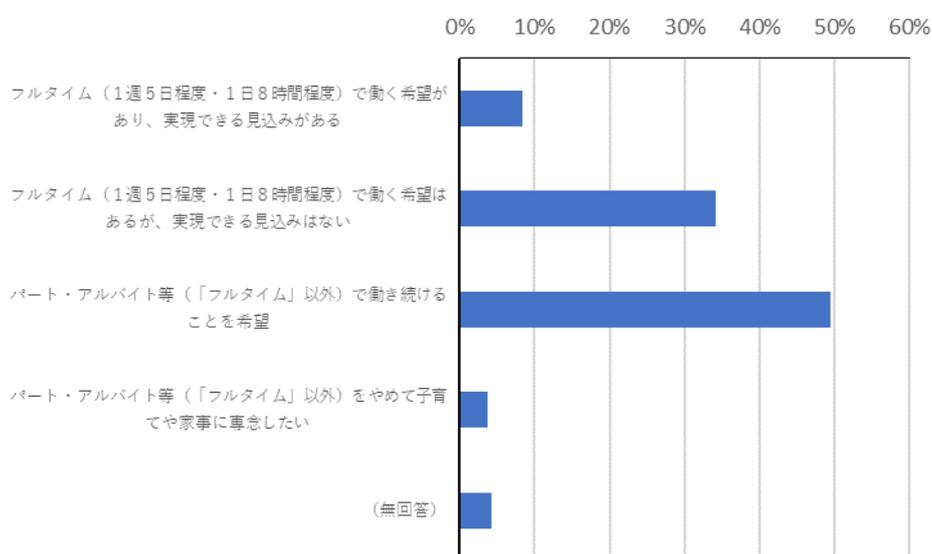


母親の項目で3.4.(パート・アルバイト等で働いている)を選択した方にうかがいます。フルタイムで働くことへの希望はありますか。

現在パート・アルバイト等で働いている母親(産休・育休・介護休業を含む)のうち、「フルタイムで働く希望があり、実現できる見込みがある」と回答した人は8.4%、「フルタイムで働く希望はあるが、実現できる見込みはない」と回答した人は34.2%であり、あわせて42.6%がフルタイムでの就労を希望している。

図表 6-17 母親のフルタイム就労希望(小学生保護者)

母親のフルタイム就労希望	回答者数	割合
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で働く希望があり、実現できる見込みがある	16	8.4%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で働く希望はあるが、実現できる見込みはない	65	34.2%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で働き続けることを希望	94	49.5%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	7	3.7%
無回答	8	4.2%
総計	190	100.0%

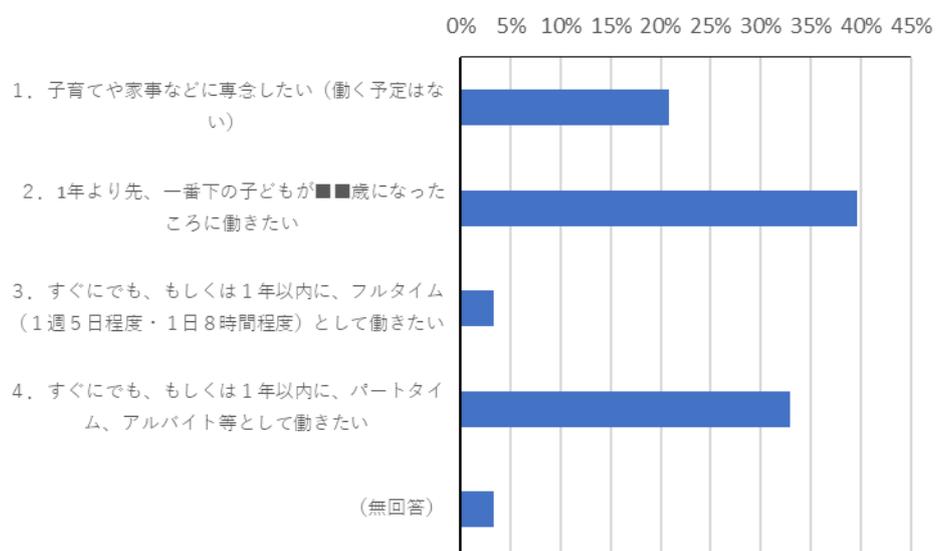


母親の項目で5.6.を選択した方にうかがいます。「働きたい」という希望はありますか。

現在働いていない母親の39.6%が、1年以上先に働くことを希望している。「すぐにでも、もしくは1年以内にフルタイムとして働きたい」と回答した人は3.3%、「すぐにでも、もしくは1年以内にパートタイム、アルバイト等として働きたい」と回答した人は33.0%であり、あわせて36.3%が1年以内に働くことを希望している。

図表 6-18 母親の就労希望（小学生保護者）

母親の就労希望	回答者数	割合
1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	19	20.9%
2. 1年より先、一番下の子どもが■■歳になったころに働きたい	36	39.6%
3. すぐにでも、もしくは1年以内に、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）として働きたい	3	3.3%
4. すぐにでも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい	30	33.0%
無回答	3	3.3%
総計	91	100.0%

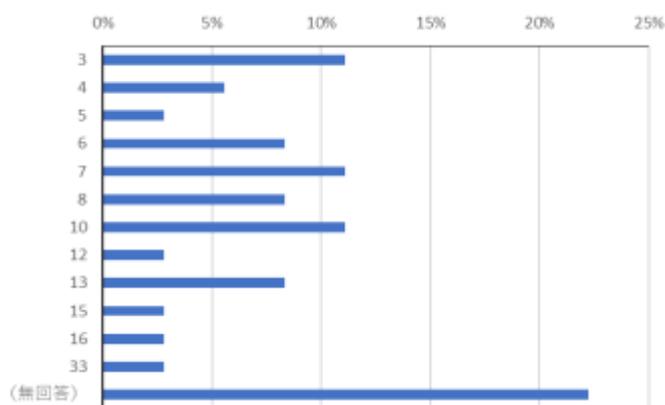


年齢（選択肢■■■の部分に入る数字）を入力してください。

現在働いておらず、「1年より先、一番下の子どもが■■歳になったころに働きたい」と回答した母親のうち、それぞれ11.1%が、末子が3歳、7歳、10歳になった頃に働きたいと回答した。なお、33歳という回答は、設問の読み間違いがあり、母親自身の年齢を回答したものと思われる。

図表 6-19 就労を希望する時期の末子の年齢（小学生保護者）

年齢	回答者数	割合
3	4	11.1%
4	2	5.6%
5	1	2.8%
6	3	8.3%
7	4	11.1%
8	3	8.3%
10	4	11.1%
12	1	2.8%
13	3	8.3%
15	1	2.8%
16	1	2.8%
33	1	2.8%
無回答	8	22.2%
総計	36	100.0%

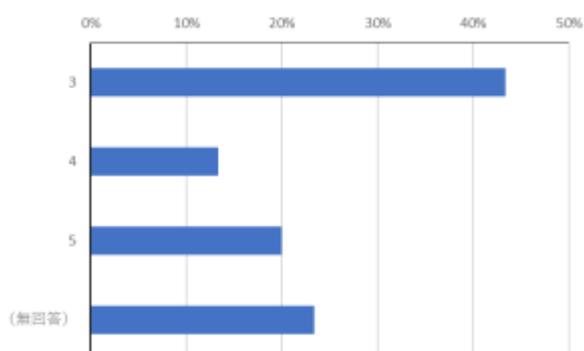


1 週当たり何日働きたいですか。

現在働いておらず、「すぐにでも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい」の1週間当たりの就労を希望する日数は、週3日が43.3%と最も多く、次いで週5日(20.0%)であった。

図表 6-20 母親の就労希望日数 (小学生保護者)

日数	回答者数	割合
3	13	43.3%
4	4	13.3%
5	6	20.0%
無回答	7	23.3%
総計	30	100.0%

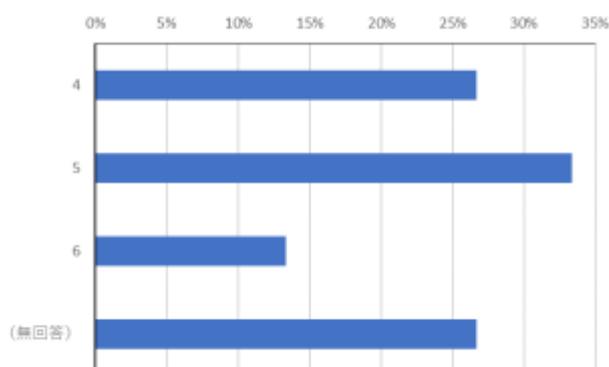


1日当たり何時間働きたいですか。

現在働いておらず、「すぐにでも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい」の1日当たりの就労を希望する時間は、5時間が33.3%と最も多く、次いで4時間(26.7%)であった。

図表 6-21 母親の就労希望時間 (小学生保護者)

時間	回答者数	割合
4	8	26.7%
5	10	33.3%
6	4	13.3%
無回答	8	26.7%
総計	30	100.0%



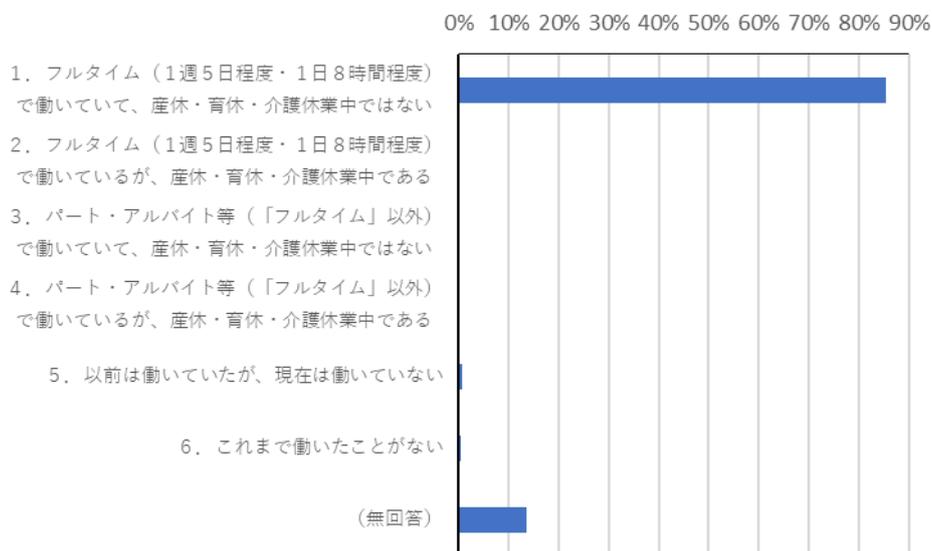
父親

フルタイムで働いている父親は85.3%であり、産休・育休・介護休業中や、パート・アルバイト等で働いている父親はいなかった。

図表 6-22 父親の就労状況（小学生保護者）

父親の就労状況	回答者数	割合
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない	378	85.3%
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	0	0.0%
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない	0	0.0%
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いているが、産休・育休・介護休業中である	0	0.0%
5. 以前は働いていたが、現在は働いていない	3	0.7%
6. これまで働いたことがない	2	0.5%
無回答	60	13.5%
総計	443	100.0%

※父親は、「7. いない、わからない」の選択肢なし

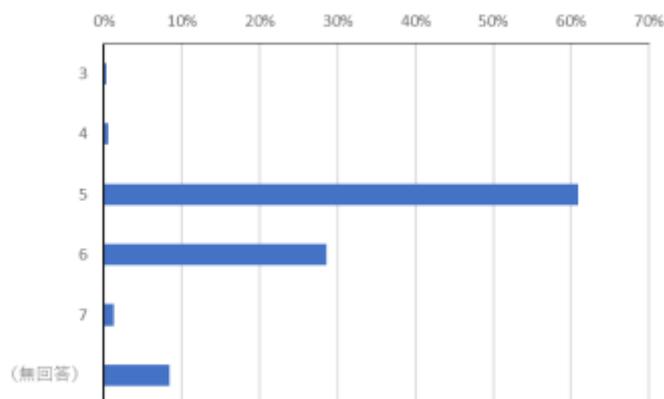


父親の1週当たりの働いている日数

父親の就労状況について1～4を選択した人に対して、1週間の勤務日数を尋ねたところ、週5日と回答した人が最も多く、就労している父親の60.8%であった。次いで、週6日(28.6%)が多い。

図表 6-23 父親の就労日数 (小学生保護者)

日数	回答者数	割合
3	1	0.3%
4	2	0.5%
5	230	60.8%
6	108	28.6%
7	5	1.3%
無回答	32	8.5%
総計	378	100.0%

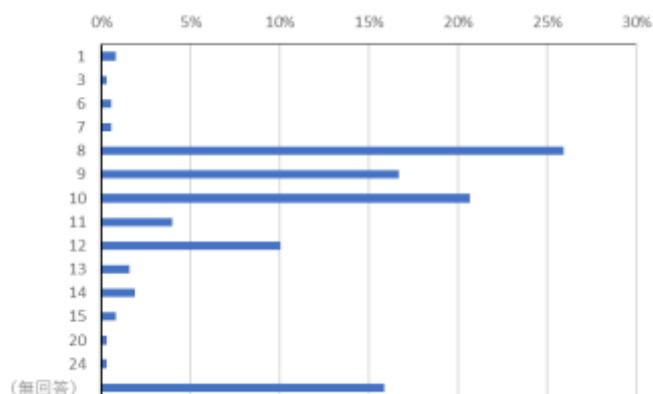


父親の1日当たりの働いている時間 (残業時間を含む)

1日当たりの就労時間は、8時間が最も多く、就労している父親の25.9%であった。

図表 6-24 父親の1日当たりの就労時間 (小学生保護者)

時間	回答者数	割合
1	3	0.8%
3	1	0.3%
6	2	0.5%
7	2	0.5%
8	98	25.9%
9	63	16.7%
10	78	20.6%
11	15	4.0%
12	38	10.1%
13	6	1.6%
14	7	1.9%
15	3	0.8%
20	1	0.3%
24	1	0.3%
無回答	60	15.9%
総計	378	100.0%

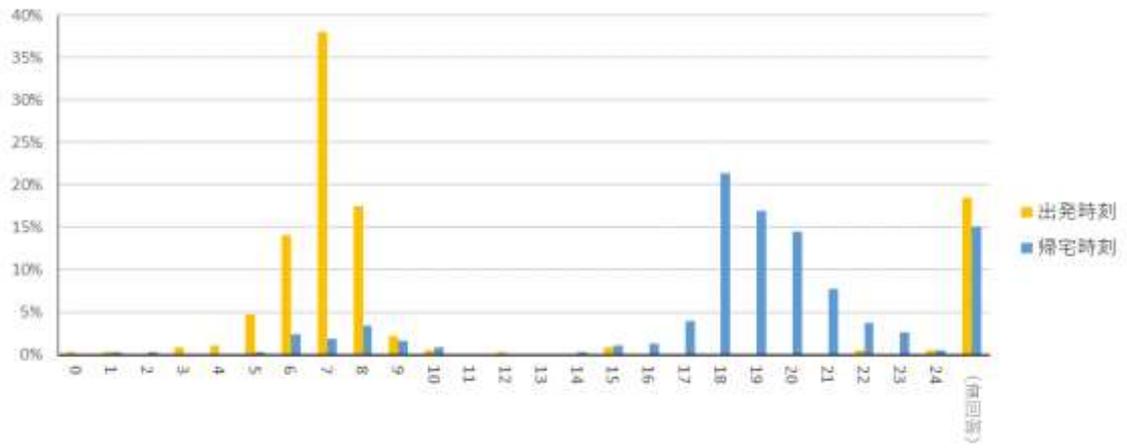


父親の家を出る時刻・家に着く時刻

父親の家を出る時刻は7時が38.1%と最も多く、次いで8時(17.5%)、6時(14.0%)であった。家に着く時刻は18時が21.4%と最も多く、次いで19時(16.9%)、20時(14.6%)であった。

図表 6-25 父親の家を出る時刻・家に着く時刻 (小学生保護者)

時間帯	出発時刻		帰宅時刻	
	回答者数	割合	回答者数	割合
0	1	0.3%	0	0.0%
1	1	0.3%	1	0.3%
2	0	0.0%	1	0.3%
3	3	0.8%	0	0.0%
4	4	1.1%	0	0.0%
5	18	4.8%	1	0.3%
6	53	14.0%	9	2.4%
7	144	38.1%	7	1.9%
8	66	17.5%	13	3.4%
9	8	2.1%	6	1.6%
10	2	0.5%	3	0.8%
11	0	0.0%	0	0.0%
12	1	0.3%	0	0.0%
13	0	0.0%	0	0.0%
14	0	0.0%	1	0.3%
15	3	0.8%	4	1.1%
16	0	0.0%	5	1.3%
17	0	0.0%	15	4.0%
18	0	0.0%	81	21.4%
19	0	0.0%	64	16.9%
20	0	0.0%	55	14.6%
21	0	0.0%	29	7.7%
22	2	0.5%	14	3.7%
23	0	0.0%	10	2.6%
24	2	0.5%	2	0.5%
無回答	70	18.5%	57	15.1%
総計	378	100.0%	378	100.0%

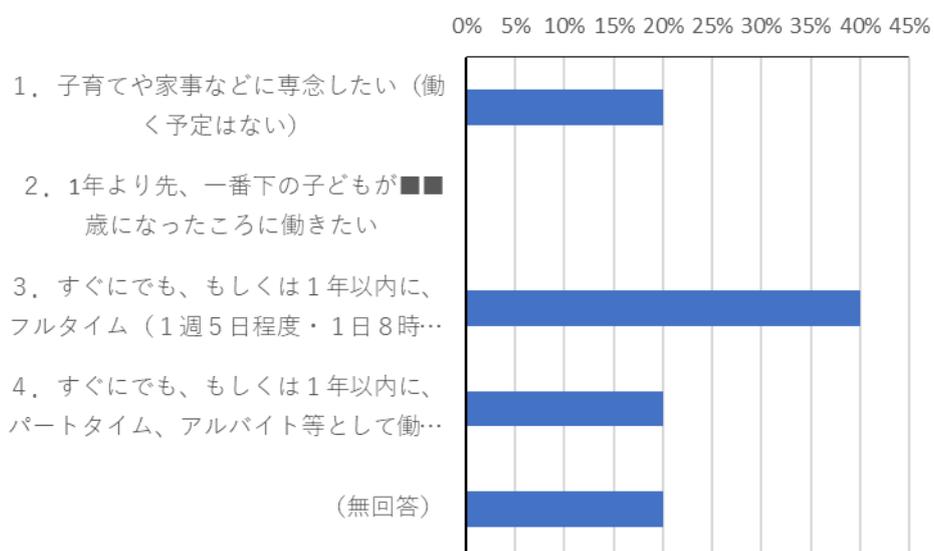


父親の項目で5. 6. を選択した方にうかがいます。「働きたい」という希望はありますか。

現在働いていないと回答した父親のうち、「すぐにでも、もしくは1年以内にフルタイムとして働きたい」と回答した人は40.0%、「すぐにでも、もしくは1年以内にパートタイム、アルバイト等として働きたい」と回答した人は20.0%であり、あわせて60.0%が1年以内に働くことを希望している。

図表 6-26 父親の就労希望（小学生保護者）

父親の就労希望	回答者数	割合
1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	1	20.0%
2. 1年より先、一番下の子どもが■■歳になったころに働きたい	0	0.0%
3. すぐにでも、もしくは1年以内に、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）として働きたい	2	40.0%
4. すぐにでも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい	1	20.0%
無回答	1	20.0%
総計	5	100.0%

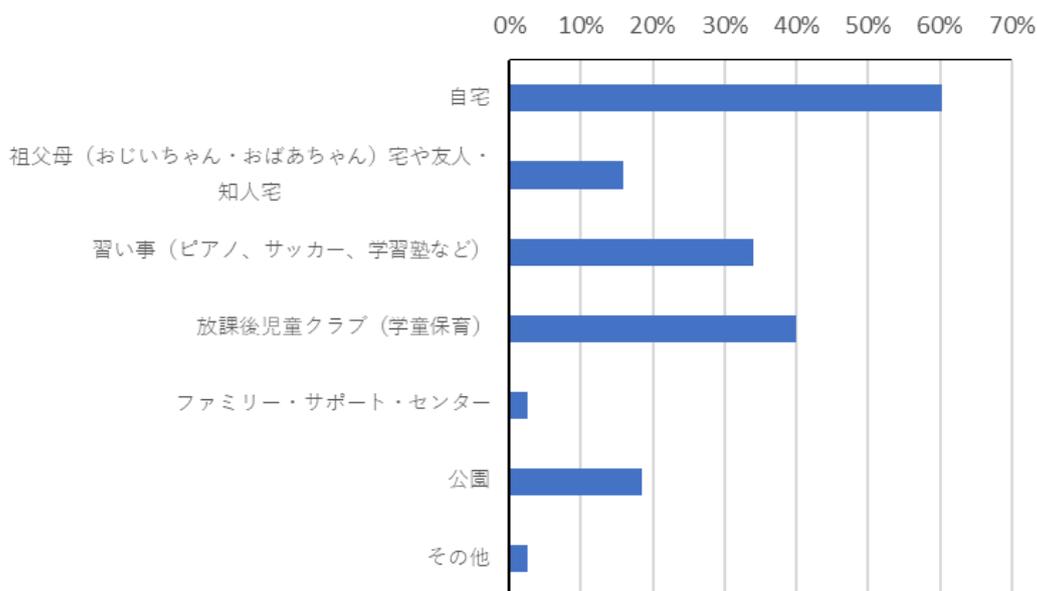


Q10. 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。

低学年時に放課後を過ごさせたい場所は、「自宅」が60.3%と最も多く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」（40.0%）、「習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）」（34.1%）であった。

図表 6-27 低学年時に放課後を過ごさせたい場所（小学生保護者）

放課後を過ごさせたい場所	回答者数	割合
自宅	267	60.3%
祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）宅や友人・知人宅	70	15.8%
習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）	151	34.1%
放課後児童クラブ（学童保育）	177	40.0%
ファミリー・サポート・センター	11	2.5%
公園	82	18.5%
その他	11	2.5%

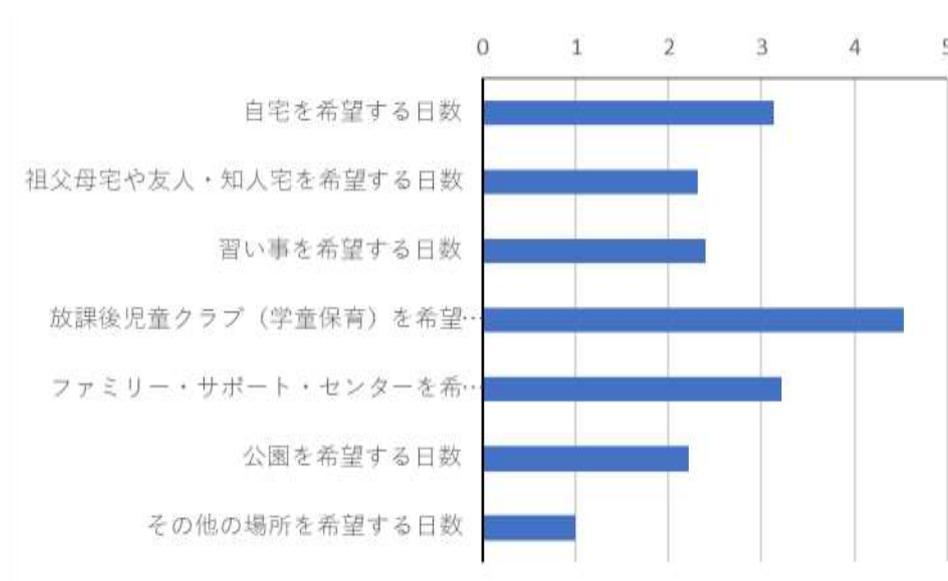


それぞれの場所を希望する日数

「放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数」が最も多く、平均して4.5日/週であった。次いで、「ファミリー・サポート・センターを希望する日数」が3.2日/週、「自宅を希望する日数」が3.1日/週であった。

図表 6-28 それぞれの場所を希望する日数（低学年）（小学生保護者）

放課後を過ごさせたい場所	平均日数
自宅を希望する日数	3.1
祖父母宅や友人・知人宅を希望する日数	2.3
習い事を希望する日数	2.4
放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数	4.5
ファミリー・サポート・センターを希望する日数	3.2
公園を希望する日数	2.2
その他の場所を希望する日数	1.0

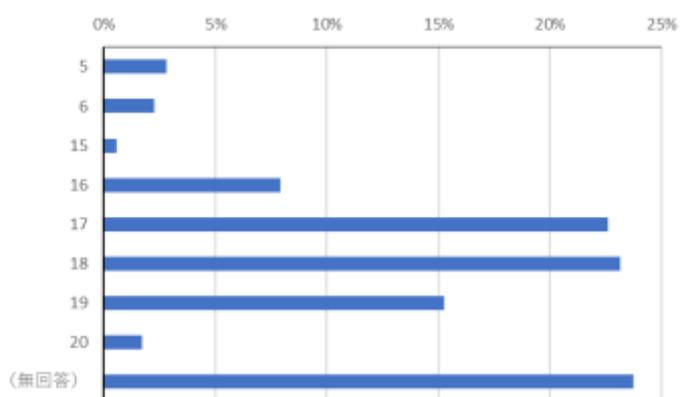


放課後児童クラブ（学童保育）を希望する時間

放課後児童クラブの利用を希望する時間は、下校時から 18 時までが最も多く、放課後児童クラブの利用を希望する人の 23.2% を占める。次いで、17 時（22.6%）、19 時（15.3%）が多い。

図表 6-29 放課後児童クラブを希望する時間（低学年）（小学生保護者）

終了時刻	回答者数	割合
5	5	2.8%
6	4	2.3%
15	1	0.6%
16	14	7.9%
17	40	22.6%
18	41	23.2%
19	27	15.3%
20	3	1.7%
無回答	42	23.7%
総計	177	100.0%

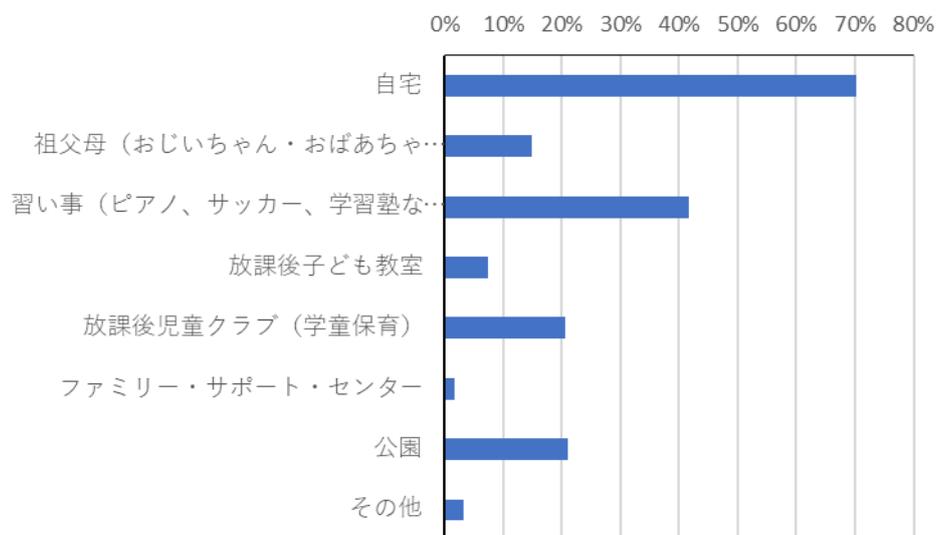


Q11. 小学校4年生以降の放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。

高学年時に放課後を過ごさせたい場所は、「自宅」が70.2%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）」（41.8%）、「公園」（21.0%）であった。

図表 6-30 高学年時に放課後を過ごさせたい場所（小学生保護者）

放課後を過ごさせたい場所	回答者数	割合
自宅	311	70.2%
祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）宅や友人・知人宅	66	14.9%
習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）	185	41.8%
放課後子ども教室	33	7.4%
放課後児童クラブ（学童保育）	91	20.5%
ファミリー・サポート・センター	8	1.8%
公園	93	21.0%
その他	14	3.2%

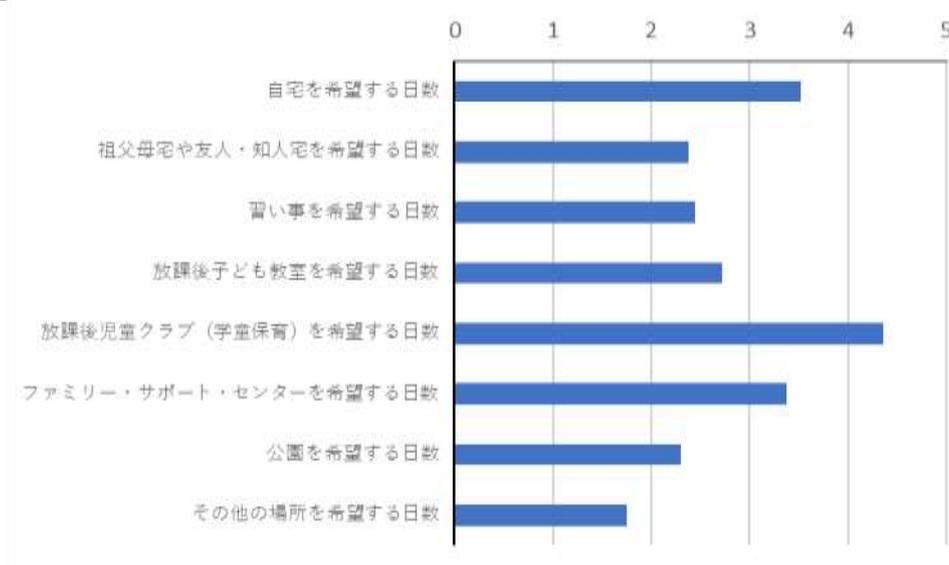


それぞれの場所を希望する日数

「放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数」が最も多く、平均して4.4日/週であった。次いで、「自宅を希望する日数」が3.5日/週、「ファミリー・サポート・センターを希望する日数」が3.4日/週であった。

図表 6-31 それぞれの場所を希望する日数（高学年）（小学生保護者）

放課後を過ごさせたい場所	平均日数
自宅を希望する日数	3.5
祖父母宅や友人・知人宅を希望する日数	2.4
習い事を希望する日数	2.4
放課後子ども教室を希望する日数	2.7
放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数	4.4
ファミリー・サポート・センターを希望する日数	3.4
公園を希望する日数	2.3
その他の場所を希望する日数	1.8

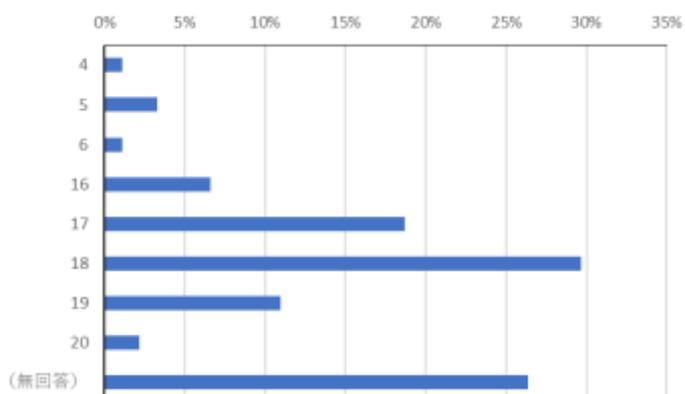


放課後児童クラブ（学童保育）を希望する時間

放課後児童クラブの利用を希望する時間は、下校時から 18 時までが最も多く、放課後児童クラブの利用を希望する人の 29.7% を占める。次いで、17 時（18.7%）、19 時（11.0%）が多い。

図表 6-32 放課後児童クラブを希望する時間（高学年）（小学生保護者）

終了時刻	回答者数	割合
4	1	1.1%
5	3	3.3%
6	1	1.1%
16	6	6.6%
17	17	18.7%
18	27	29.7%
19	10	11.0%
20	2	2.2%
無回答	24	26.4%
総計	91	100.0%

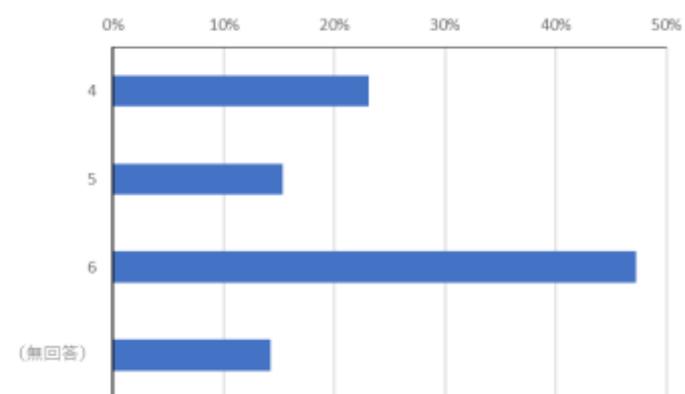


放課後児童クラブ（学童保育）を希望する期間

放課後児童クラブの利用を希望する期間は、6 年生までが 47.3% と最も多く、次いで 4 年生まで（23.1%）、5 年生まで（15.4%）であった。

図表 6-33 放課後児童クラブを希望する時間（高学年）（小学生保護者）

終了時刻	回答者数	割合
4	21	23.1%
5	14	15.4%
6	43	47.3%
無回答	13	14.3%
総計	91	100.0%

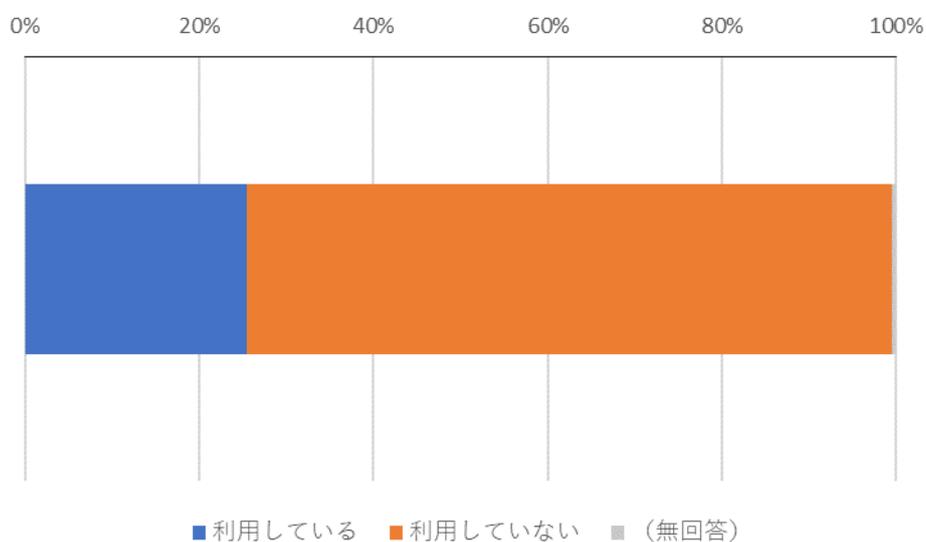


Q12. 宛名のお子さんは、現在放課後児童クラブを利用していますか。

放課後児童クラブを利用していると回答した保護者は 25.5%であり、74.0%は利用していない。

図表 6-34 放課後児童クラブの利用有無（小学生保護者）

利用希望	回答者数	割合
利用している	113	25.5%
利用していない	328	74.0%
無回答	2	0.5%
総計	443	100.0%

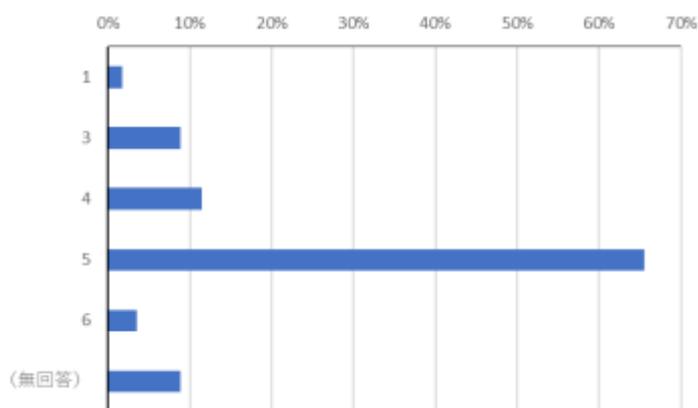


週当たりの利用日数

放課後児童クラブを利用していると回答した人に、1週間当たりの利用日数を尋ねたところ、週5日が65.5%と最も多く、次いで週4日（11.5%）、週3日（8.8%）であった。

図表 6-35 放課後児童クラブの利用日数（小学生保護者）

日数	回答者数	割合
1	2	1.8%
3	10	8.8%
4	13	11.5%
5	74	65.5%
6	4	3.5%
無回答	10	8.8%
総計	113	100.0%

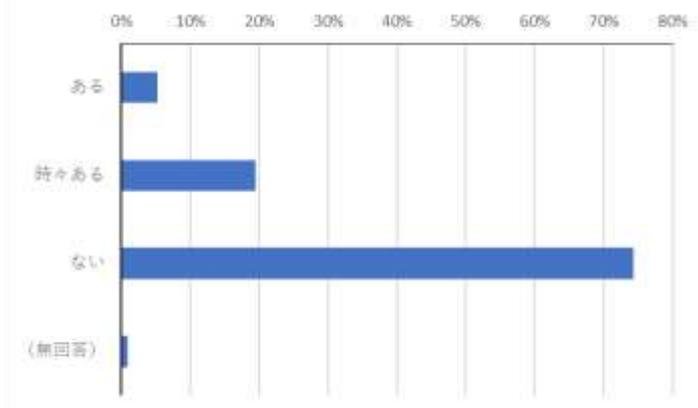


土曜日の利用について

放課後児童クラブを利用していると回答した保護者のうち、5.3%が土曜日の利用がある、19.5%が時々あると回答した。

図表 6-36 放課後児童クラブの土曜日の利用有無（小学生保護者）

選択肢	回答者数	割合
ある	6	5.3%
時々ある	22	19.5%
ない	84	74.3%
無回答	1	0.9%
総計	113	100.0%

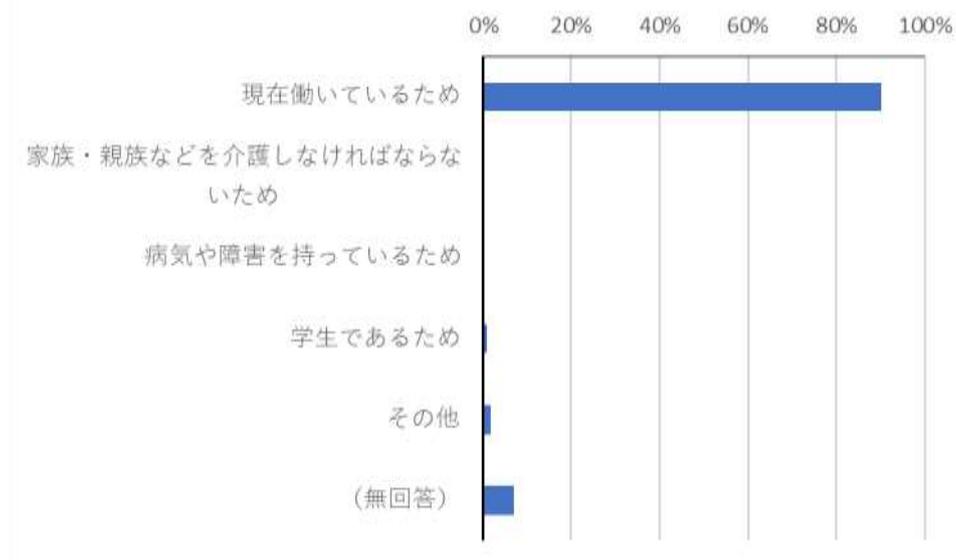


利用している主な理由は何ですか。

放課後児童クラブを利用していると回答した保護者に、その主な理由を尋ねたところ、「現在働いているため」が90.3%と最も多かった。

図表 6-37 放課後児童クラブを利用している理由（小学生保護者）

利用している理由	回答者数	割合
現在働いているため	102	90.3%
家族・親族などを介護しなければならないため	0	0.0%
病気や障害を持っているため	0	0.0%
学生であるため	1	0.9%
その他	2	1.8%
無回答	8	7.1%
総計	113	100.0%

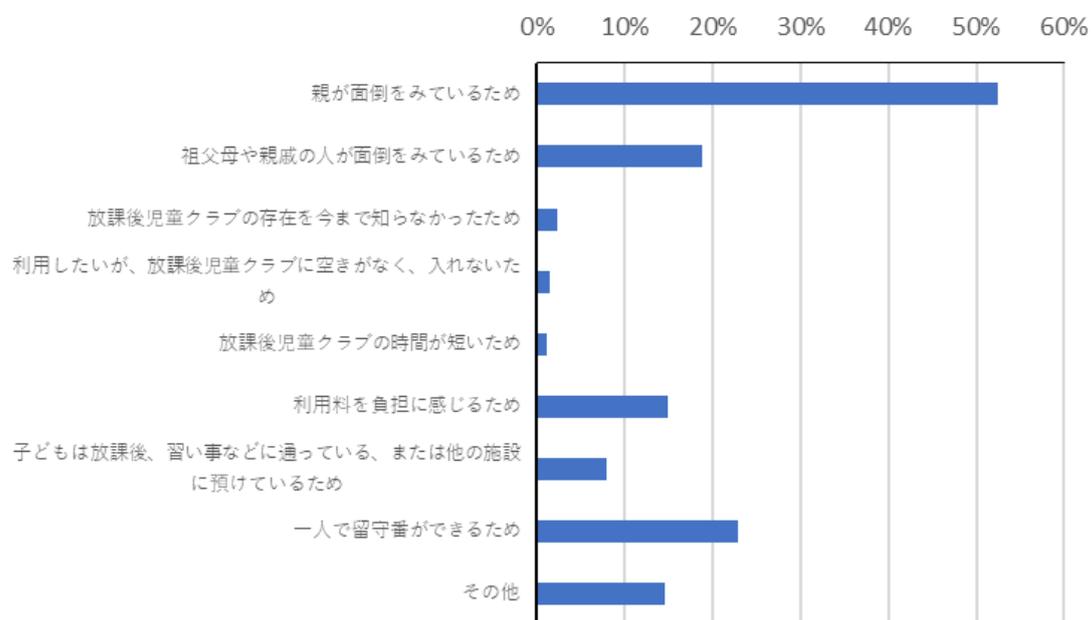


利用していない主な理由は何ですか。当てはまるものすべてを選択してください。

放課後児童クラブを利用していないと回答した保護者に、その理由を複数選択で尋ねたところ、「親が面倒をみているため」が52.4%と最も多く、次いで「一人で留守番ができるため」(22.9%)、「祖父母や親戚の人が面倒をみているため」(18.9%)であった。

図表 6-38 放課後児童クラブを利用していない理由（小学生保護者）

利用していない理由	回答者数	割合
親が面倒をみているため	172	52.4%
祖父母や親戚の人が面倒をみているため	62	18.9%
放課後児童クラブの存在を今まで知らなかったため	8	2.4%
利用したいが、放課後児童クラブに空きがなく、入れないため	5	1.5%
放課後児童クラブの時間が短いため	4	1.2%
利用料を負担に感じるため	49	14.9%
子どもは放課後、習い事などに通っている、または他の施設に預けているため	26	7.9%
一人で留守番ができるため	75	22.9%
その他	48	14.6%

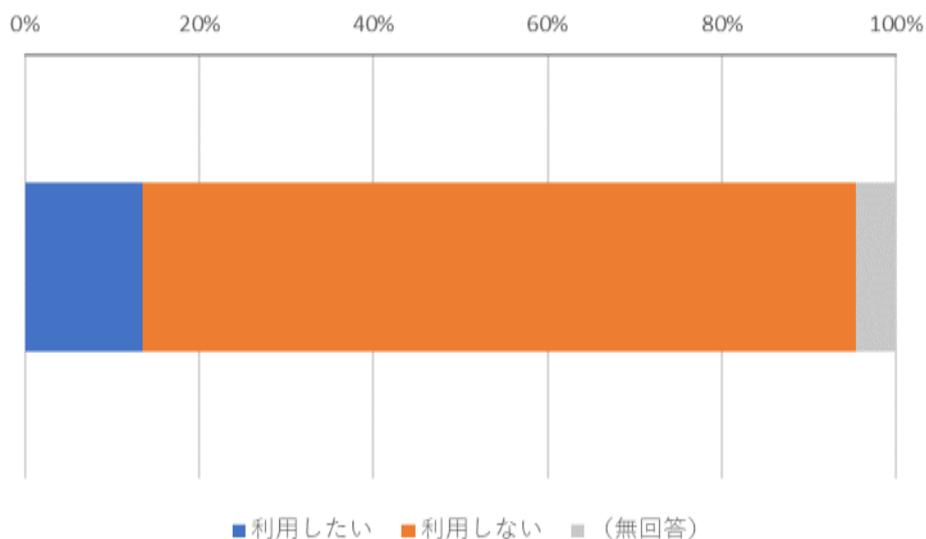


今後は放課後児童クラブを利用したいと思いますか。

放課後児童クラブを利用していないと回答した保護者に、今後の利用希望を尋ねたところ、13.4%が「利用したい」と回答した。

図表 6-39 放課後児童クラブの利用希望（小学生保護者）

利用希望	回答者数	割合
利用したい	44	13.4%
利用しない	269	82.0%
無回答	15	4.6%
総計	328	100.0%

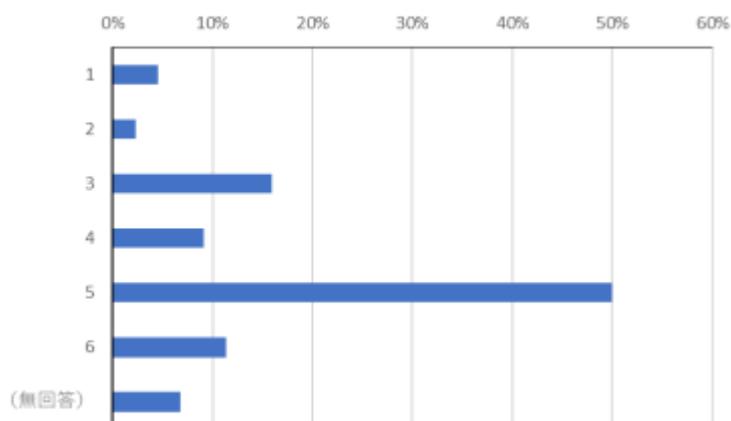


週当たりの利用希望日数

現在放課後児童クラブを利用しておらず、今後利用したいと回答した保護者に対し、1週間当たりの利用を希望する日数を尋ねたところ、週5日が50.0%と最も多く、次いで週3日(15.9%)、週6日(11.4%)であった。

図表 6-40 放課後児童クラブの利用を希望する日数 (小学生保護者)

日数	回答者数	割合
1	2	4.5%
2	1	2.3%
3	7	15.9%
4	4	9.1%
5	22	50.0%
6	5	11.4%
無回答	3	6.8%
総計	44	100.0%

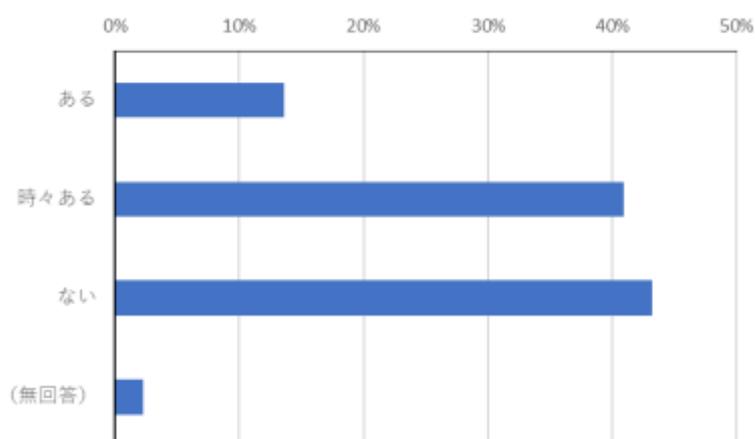


土曜日の利用希望について

現在放課後児童クラブを利用しておらず、今後利用したいと回答した保護者に対し、土曜日の利用希望を尋ねたところ、13.6%が「ある」、40.9%が「時々ある」と回答した。

図表 6-41 放課後児童クラブの土曜日の利用希望 (小学生保護者)

日数	回答者数	割合
ある	6	13.6%
時々ある	18	40.9%
ない	19	43.2%
無回答	1	2.3%
総計	44	100.0%

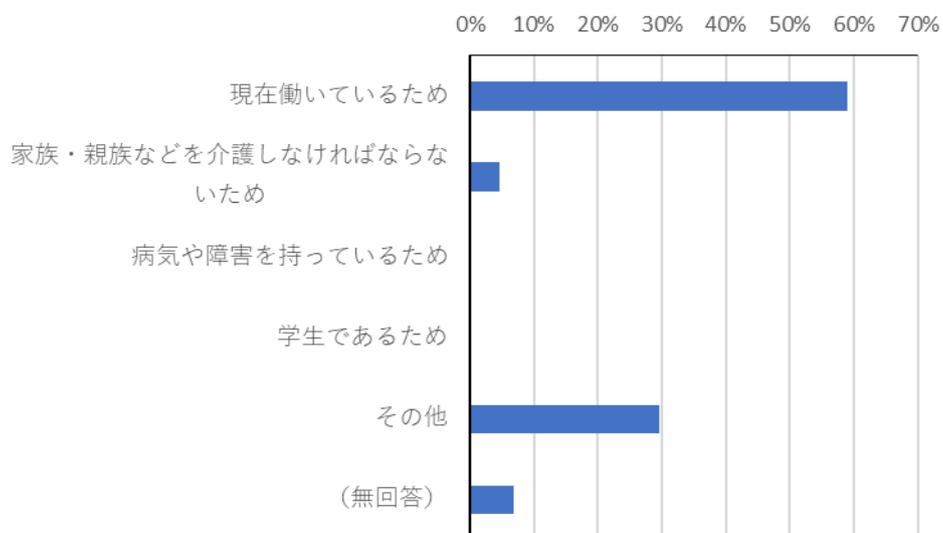


利用したい主な理由は何ですか。

現在放課後児童クラブを利用しておらず、今後利用したいと回答した保護者に対し、利用を希望する主な理由を尋ねたところ、「現在働いているため」が59.1%であった。なお、「その他」の内容は、就労を希望しているためという回答が多かった。

図表 6-42 放課後児童クラブの利用を希望する理由（小学生保護者）

利用を希望する理由	回答者数	割合
現在働いているため	26	59.1%
家族・親族などを介護しなければならないため	2	4.5%
病気や障害を持っているため	0	0.0%
学生であるため	0	0.0%
その他	13	29.5%
無回答	3	6.8%
総計	44	100.0%

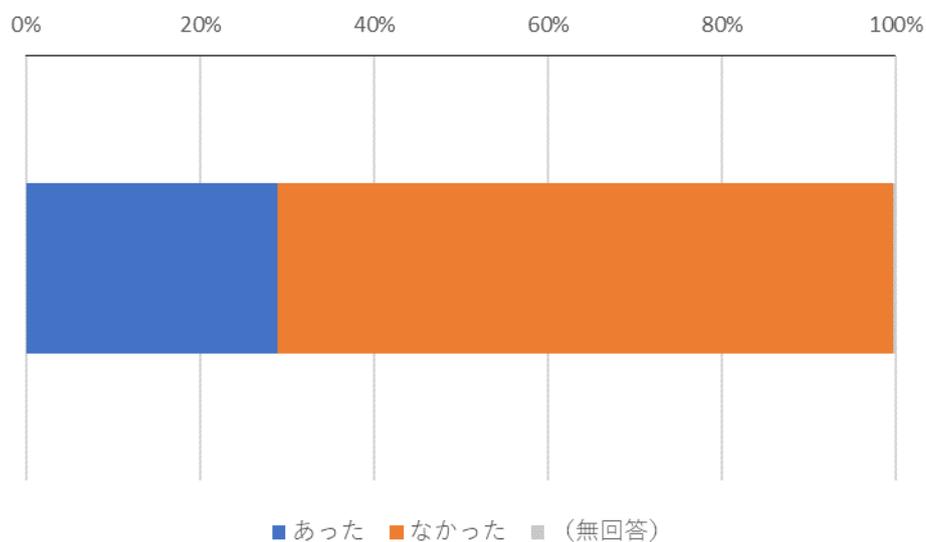


Q13. この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガのため、小学校に通うことができず、特別な対応をとる必要がありましたか。

小学生保護者の28.9%が、この1年間に病気やケガのため、小学校に通うことができず、特別な対応をとる必要があったと回答した。

図表 6-43 病気やケガによる欠席の有無（小学生保護者）

欠席有無	回答者数	割合
あった	128	28.9%
なかった	314	70.9%
無回答	1	0.2%
総計	443	100.0%

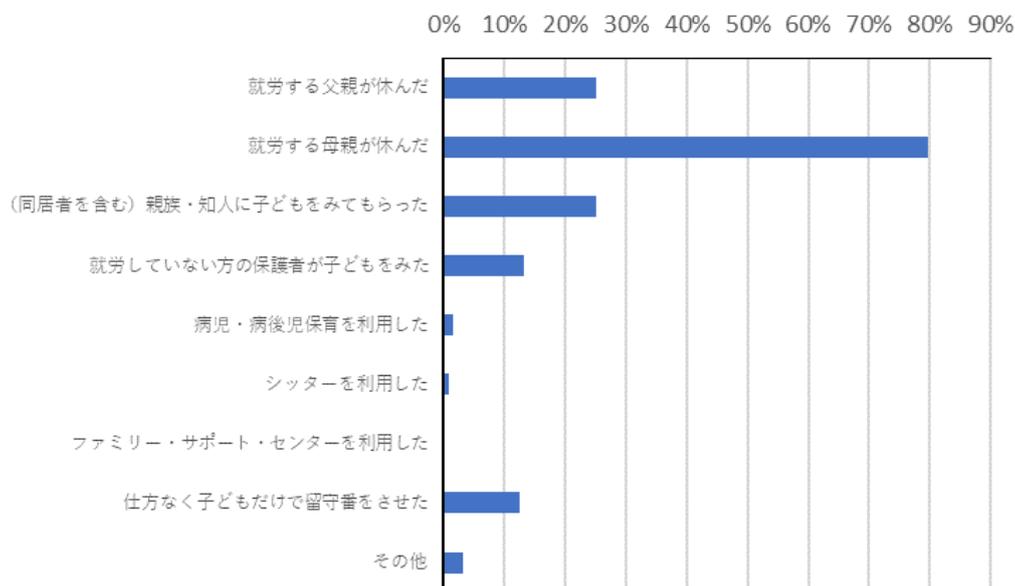


Q14. 病気やけがで、学校を休まなければならなかった時に、この1年間に行った対処方法として当てはまるものすべてを選択してください。

「就労する母親が休んだ」と回答した人が79.7%と最も多く、次いで「就労する父親が休んだ」、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(それぞれ25.0%)であった。

図表 6-44 欠席時の対応 (小学生保護者)

対応方法	回答者数	割合
就労する父親が休んだ	32	25.0%
就労する母親が休んだ	102	79.7%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	32	25.0%
就労していない方の保護者が子どもをみた	17	13.3%
病児・病後児保育を利用した	2	1.6%
シッターを利用した	1	0.8%
ファミリー・サポート・センターを利用した	0	0.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	16	12.5%
その他	4	3.1%

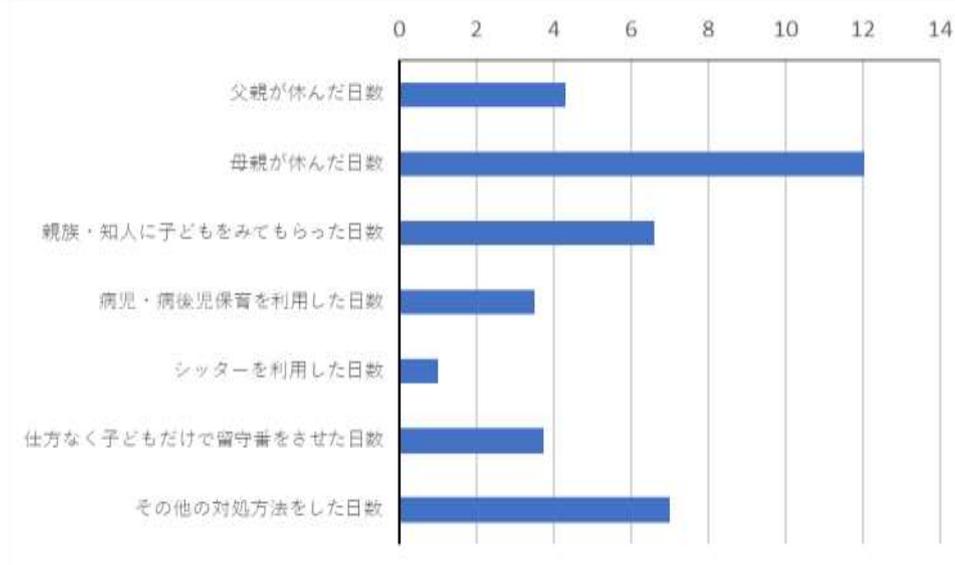


それぞれの対応を行った日数

病気やけがで登校できなかった場合のそれぞれの対処方法を行った日数の平均は、「その他の対処方法をした日数」以外では、「母親が休んだ日数」が 12.0 日と最も多く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった日数」(6.6 日)、「父親が休んだ日数」(4.3 日)となっている。

図表 6-45 それぞれの対応を行った日数 (小学生保護者)

対応方法	平均日数
父親が休んだ日数	4.3
母親が休んだ日数	12.0
親族・知人に子どもをみてもらった日数	6.6
病児・病後児保育を利用した日数	3.5
シッターを利用した日数	1.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数	3.7
その他の対処方法をした日数	7.0

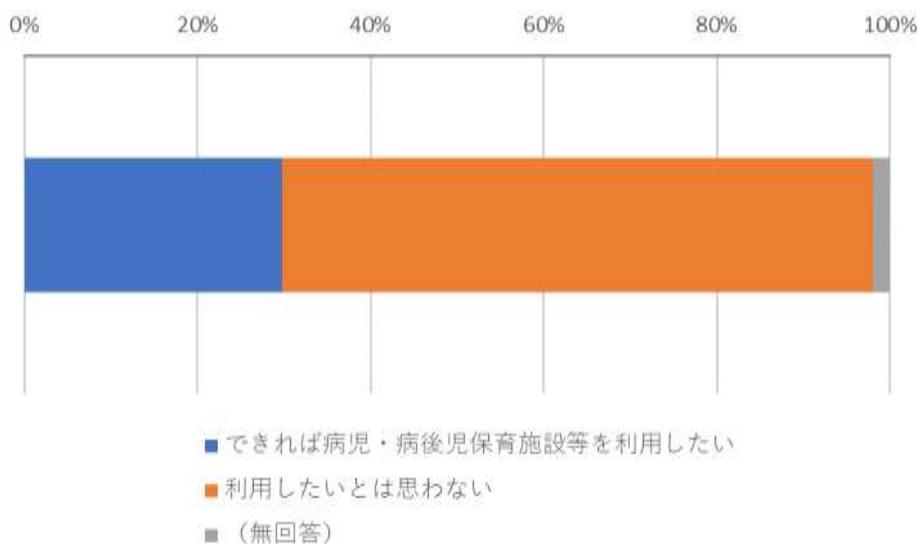


父親または母親が休んで対処された方にうかがいます。病気やけがの際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

病気やけがによる登校不可時に父親または母親が休んで対処したと回答した人のうち、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人は29.8%であった。

図表 6-46 病児保育の利用希望（小学生保護者）

利用希望	回答者数	割合
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	31	29.8%
利用したいとは思わない	71	68.3%
無回答	2	1.9%
総計	104	100.0%



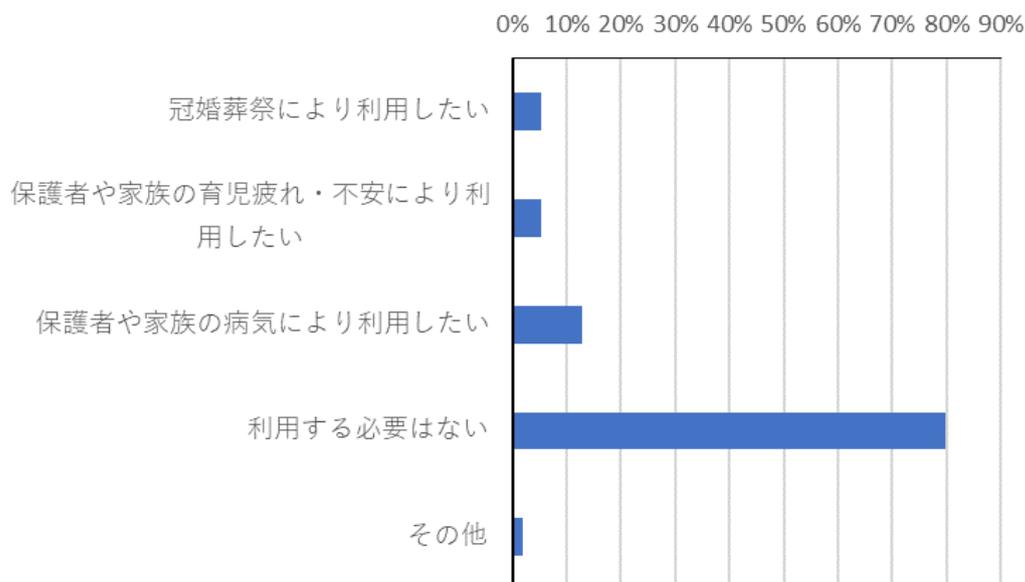
なお、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人に対して、利用を希望する日数を尋ねたが、全員が無回答であった。

Q15. 保護者の用事により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望の有無について、当てはまるものすべてを選択してください。

「利用する必要はない」と回答した人は小学生保護者の79.7%にのぼる。「保護者や家族の病気により利用したい」と回答した人は12.9%、「冠婚葬祭により利用したい」は5.4%、「保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい」は5.2%であった。

図表 6-47 ショートステイ事業の利用希望（小学生保護者）

利用希望	回答者数	割合
冠婚葬祭により利用したい	24	5.4%
保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい	23	5.2%
保護者や家族の病気により利用したい	57	12.9%
利用する必要はない	353	79.7%
その他	9	2.0%

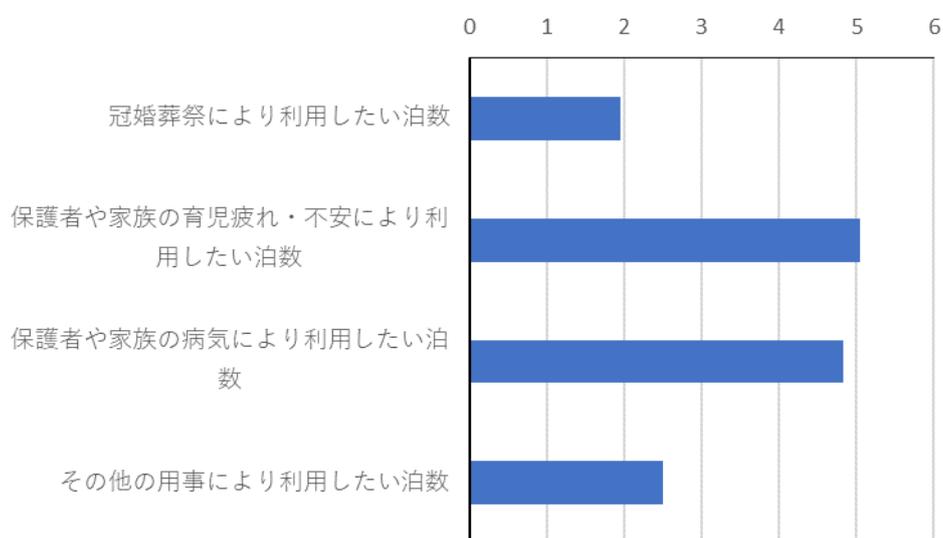


利用を希望する泊数

「冠婚葬祭により利用したい泊数」は平均で2.0泊/年、「保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい泊数」は平均で5.0泊/年、「保護者や家族の病気により利用したい泊数」は平均4.8泊/年、「その他の用事により利用したい泊数」は平均2.5泊/年であった。

図表 6-48 ショートステイ事業の利用希望泊数（小学生保護者）

利用希望	平均泊数
冠婚葬祭により利用したい泊数	2.0
保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい泊数	5.0
保護者や家族の病気により利用したい泊数	4.8
その他の用事により利用したい泊数	2.5

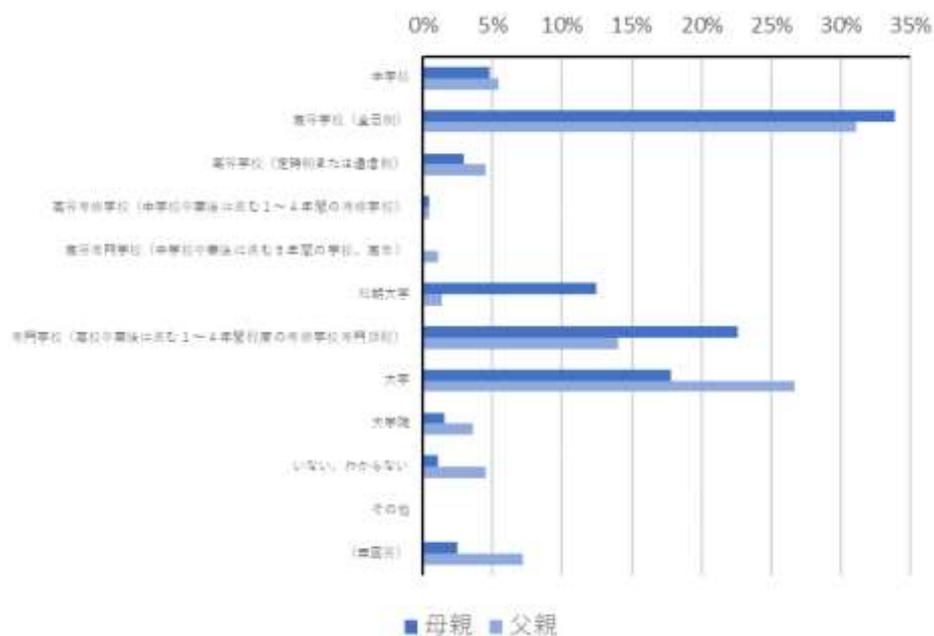


Q16. お子さんの親が最後に卒業した学校を教えてください。それぞれ当てはまるものを選択してください。

母親の最終学歴は「高等学校（全日制）」が33.9%と最も多く、次いで「専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程）」(22.6%)であった。父親の最終学歴は「高等学校（全日制）」が31.2%と最も多く、次いで「大学」(26.6%)であった。

図表 6-49 両親の最終学歴（小学生保護者）

最終学歴	母親		父親	
	回答者数	割合	回答者数	割合
中学校	21	4.7%	24	5.4%
高等学校（全日制）	150	33.9%	138	31.2%
高等学校（定時制又は通信制）	13	2.9%	20	4.5%
高等専修学校（中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校）	2	0.5%	2	0.5%
高等専門学校（中学校卒業後に進む5年間の学校、高専）	0	0.0%	5	1.1%
短期大学	55	12.4%	6	1.4%
専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程）	100	22.6%	62	14.0%
大学	79	17.8%	118	26.6%
大学院	7	1.6%	16	3.6%
いない、わからない	5	1.1%	20	4.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%
無回答	11	2.5%	32	7.2%
総計	443	100.0%	443	100.0%

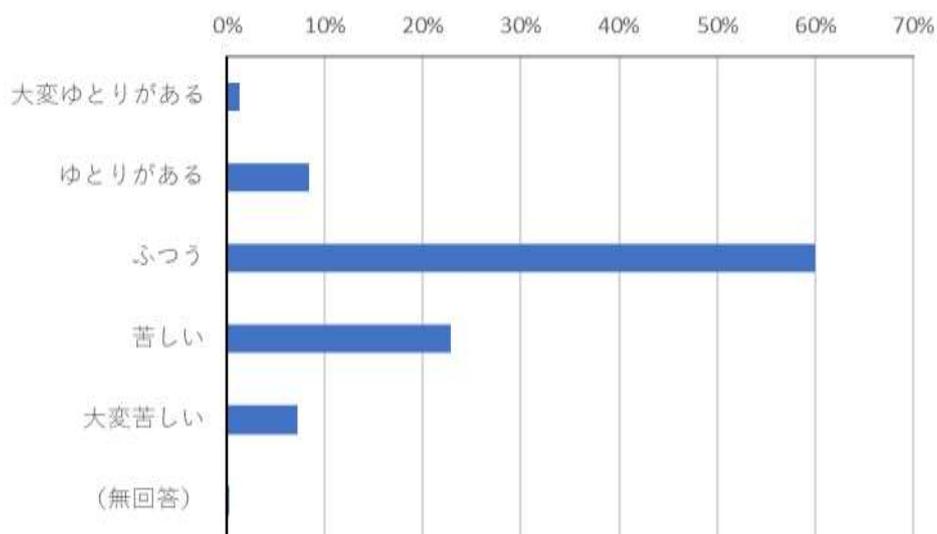


Q17. あなたは現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

暮らしの状況について、「ふつう」と回答した人が 60.0%と最も多く、次いで「苦しい」(22.8%)、「ゆとりがある」(8.4%)であった。

図表 6-50 暮らしの状況（小学生保護者）

暮らしの状況	回答者数	割合
大変ゆとりがある	6	1.4%
ゆとりがある	37	8.4%
ふつう	266	60.0%
苦しい	101	22.8%
大変苦しい	32	7.2%
無回答	1	0.2%
総計	443	100.0%

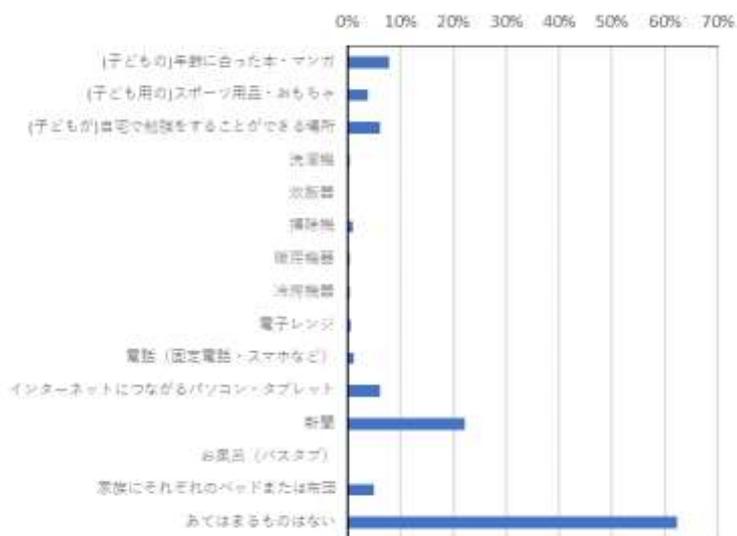


Q18. 経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。あてはまるものすべてを選択してください。

「あてはまるものはない」と回答した小学生保護者は 62.3%であった。選択肢に示した 14 品目の中では、「新聞」が 22.1%と最も多く、「(子どもの)年齢に合った本・マンガ」(7.9%)、「(子どもが)自宅で勉強をすることができる場所」、「インターネットにつながるパソコン・タブレット」(それぞれ 6.1%)が続く。

図表 6-51 家がないアイテム (小学生保護者)

家がないアイテム	回答者数	割合
(子どもの)年齢に合った本・マンガ	35	7.9%
(子ども用の)スポーツ用品・おもちゃ	17	3.8%
(子どもが)自宅で勉強をすることができる場所	27	6.1%
洗濯機	2	0.5%
炊飯器	1	0.2%
掃除機	4	0.9%
暖房機器	2	0.5%
冷房機器	2	0.5%
電子レンジ	3	0.7%
電話 (固定電話・スマホなど)	5	1.1%
インターネットにつながるパソコン・タブレット	27	6.1%
新聞	98	22.1%
お風呂 (バスタブ)	1	0.2%
家族にそれぞれのベッドまたは布団	22	5.0%
あてはまるものはない	276	62.3%

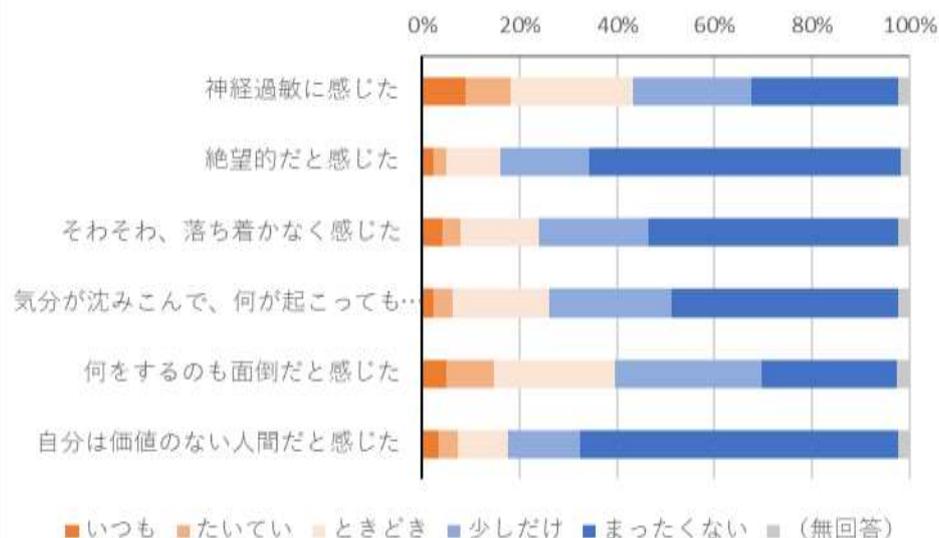


Q19. この1か月のあなたの気持ちはどのようでしたか。それぞれについてあてはまるものを選択してください。

「いつも」「たいてい」と回答した割合は、「神経過敏に感じた」が18.1%、「絶望的だと感じた」が5.0%、「そろそろ、落ち着かなく感じた」が7.9%、「気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた」が6.4%、「何をやるのも面倒だと感じた」が14.7%、「自分は価値のない人間だと感じた」が7.2%であった。

図表 6-52 この1か月の気持ち（小学生保護者）

この1か月の気持ち	選択肢	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
神経過敏に感じた	回答者数	39	41	112	107	134	10	443
	割合	8.8%	9.3%	25.3%	24.2%	30.2%	2.3%	100.0%
絶望的だと感じた	回答者数	10	12	49	81	283	8	443
	割合	2.3%	2.7%	11.1%	18.3%	63.9%	1.8%	100.0%
そろそろ、落ち着かなく感じた	回答者数	18	17	71	100	227	10	443
	割合	4.1%	3.8%	16.0%	22.6%	51.2%	2.3%	100.0%
気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた	回答者数	10	18	87	112	206	10	443
	割合	2.3%	4.1%	19.6%	25.3%	46.5%	2.3%	100.0%
何をやるのも面倒だと感じた	回答者数	22	43	110	134	123	11	443
	割合	5.0%	9.7%	24.8%	30.2%	27.8%	2.5%	100.0%
自分は価値のない人間だと感じた	回答者数	15	17	46	66	289	10	443
	割合	3.4%	3.8%	10.4%	14.9%	65.2%	2.3%	100.0%



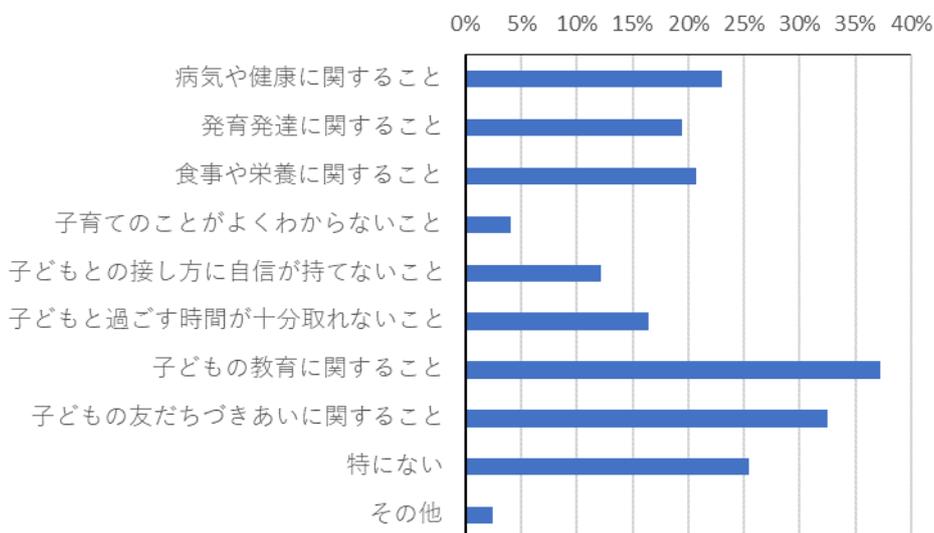
Q20. 子育てに関して悩んでいることや気になることはありますか。それぞれ当てはまるものすべてを選択してください。

子どものこと

「子どもの教育に関すること」が 37.2%と最も多く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」(32.5%)、「特にない」(25.5%)であった。

図表 6-53 子どもに関する悩み (小学生保護者)

子どもに関する悩み	回答者数	割合
病気や健康に関すること	102	23.0%
発育発達に関すること	86	19.4%
食事や栄養に関すること	92	20.8%
子育てのことがよくわからないこと	18	4.1%
子どもとの接し方に自信が持てないこと	54	12.2%
子どもと過ごす時間が十分取れないこと	73	16.5%
子どもの教育に関すること	165	37.2%
子どもの友だちづきあいに関すること	144	32.5%
特にない	113	25.5%
その他	11	2.5%

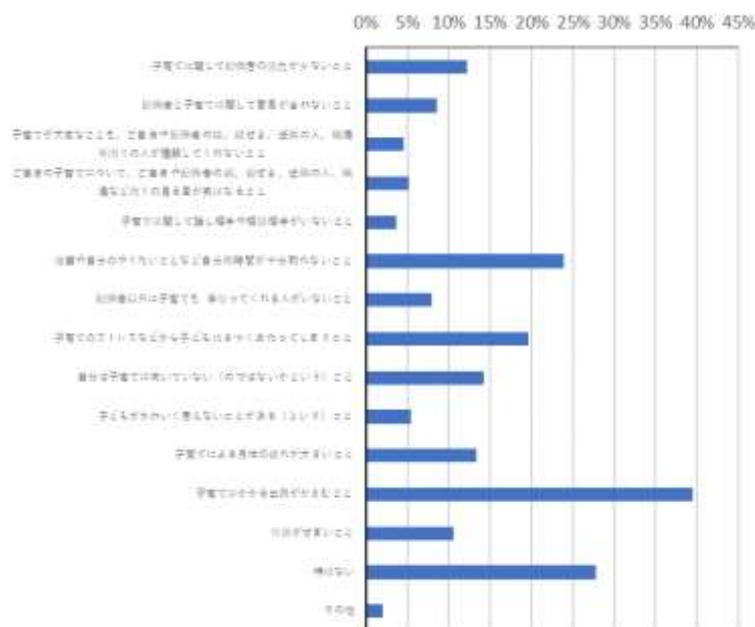


ご自身に関すること

「子育てにかかる出費がかさむこと」が39.5%と最も多く、次いで「特にない」(27.8%)、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」(23.9%)であった。

図表 6-54 保護者自身の悩み (小学生保護者)

保護者自身の悩み	回答者数	割合
子育てに関して配偶者の協力が少ないこと	54	12.2%
配偶者と子育てに関して意見が合わないこと	38	8.6%
子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の 人、職場等周りの人が理解してくれないこと	20	4.5%
ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の 人、職場など周りの見目が気になること	23	5.2%
子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	16	3.6%
仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	106	23.9%
配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	35	7.9%
子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	87	19.6%
自分は子育てに向いていない(のではないかと)いうこと	63	14.2%
子どもがかわいく思えないことがある(という)こと	24	5.4%
子育てによる身体の疲れが大きいこと	59	13.3%
子育てにかかる出費がかさむこと	175	39.5%
住居がせまいこと	47	10.6%
特にない	123	27.8%
その他	9	2.0%

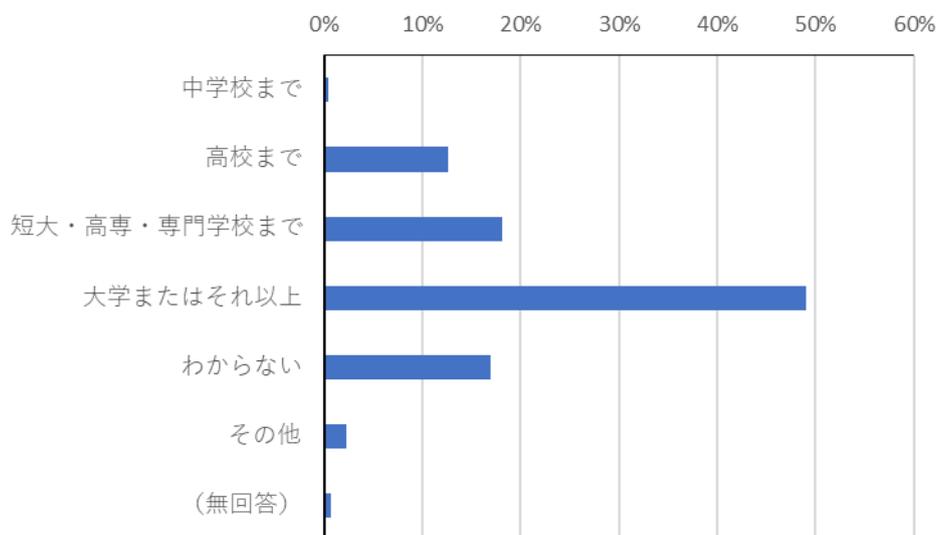


Q21. お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものを教えてください。

子どもに教育を受けさせたい段階は、「大学またはそれ以上」が49.0%と最も多く、次いで「短大・高専・専門学校まで」(18.1%)、「わからない」(16.9%)であった。

図表 6-55 子どもに受けさせたい教育の段階（小学生保護者）

教育段階	回答者数	割合
中学校まで	2	0.5%
高校まで	56	12.6%
短大・高専・専門学校まで	80	18.1%
大学またはそれ以上	217	49.0%
わからない	75	16.9%
その他	10	2.3%
無回答	3	0.7%
総計	443	100.0%

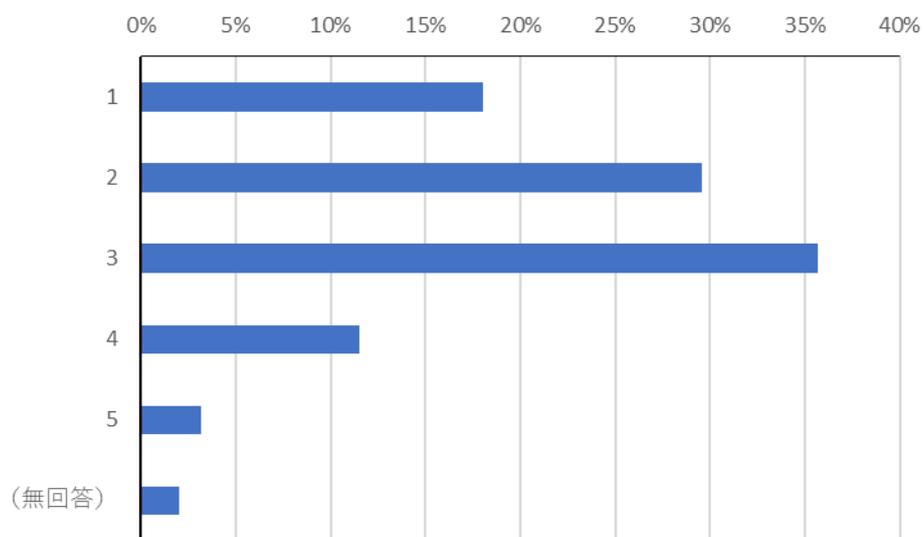


Q22. お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について星の数を指定してください。

子育ての環境や支援への満足度は、★3つが最も多く、小学生保護者の35.7%を占める。次いで、★2つが29.6%、★1つが18.1%であり、無回答を除く星の数の平均は2.51個であった。

図表 6-56 満足度（小学生保護者）

満足度	回答者数	割合
1	80	18.1%
2	131	29.6%
3	158	35.7%
4	51	11.5%
5	14	3.2%
無回答	9	2.0%
総計	443	100.0%



Q23. 子育てについて、自由にご意見等をご記入ください。

全回答者 443 人中、37.9%にあたる 168 人から回答があった。（「特になし」「ありません」等、自由記述欄に記載する意見がないことのみを表明した回答を除く。）

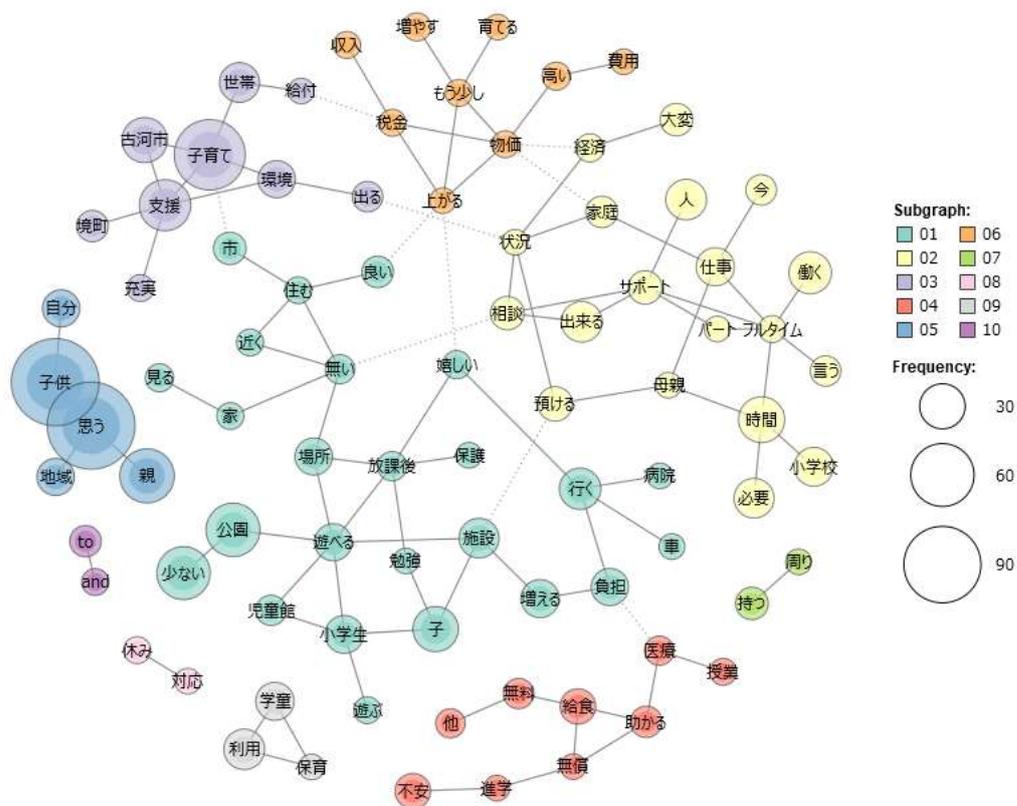
自由記述回答において、出現回数が多いキーワード（名詞、固有名詞等）の上位は以下のとおりであった。

図表 6-57 出現回数の多いキーワード（小学生保護者 Q23）

順位	語	出現回数
1	子供	118
2	子育て	76
3	学校	48
4	子ども	47
5	親	44
6	公園	43
7	支援	39
8	古河市、子	30
9	人、利用	24
10	施設、世帯	23
11	小学校	22
12	学童、仕事、小学生	21
13	環境、自分、場所、生活、地域、負担	20
14	給食	18
15	お金、習い事	17

寄せられた回答において、同一の文の中で同時に用いられている語の関係は以下のとおりであり、子育て支援全般に関する意見に関する群、公園や施設等の小学生の遊び場所に関する群、仕事との両立に関する群、経済的な支援に関する群、放課後児童クラブの利用に関する群等が見られる。

図表 6-58 同一の文の中で同時に用いられている語の関係（小学生保護者 Q23）



内容としては、全体として、子育て支援の更なる充実を求める意見（他自治体との比較や、金銭的支援の要望等）が多数見られた。

また、公園や児童館等の小学生の遊び場所の充実を求める意見、公園の遊具の充実を求める意見が多く見られた。

保育園との朝の登校時刻の差、宿題の面倒を見ることや習い事の送迎等による時間的な制約や、平日に行われる行事やPTA活動に起因して、仕事との両立に困難を抱えているとの意見が見られた。

経済的な支援に関して、給食費の無償化を求める意見、医療費助成の窓口負担を無くすことを求める意見等があった。

放課後児童クラブの充実を求める意見（料金が日割りなら使いたい、産休・育休中も使いたい、長期休みだけ使いたい、利用料の補助がほしい等）が複数見られた。

2. 精神的なストレスの状況に関する分析

保護者の精神的なストレスの状況に関する6つの設問（Q19）のうち、ここでは「神経過敏に感じた」を取り上げ、保護者の暮らしや子育ての状況との関係を分析した。

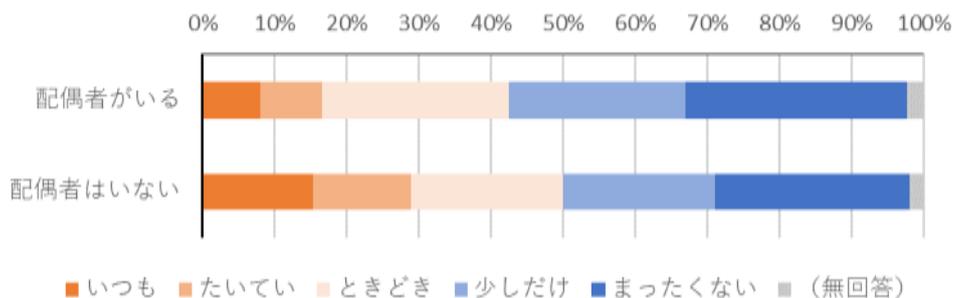
(1) 配偶関係

配偶者がいないと回答した保護者の方が、配偶者がいると回答した保護者よりも、神経過敏に感じると回答した割合が高い。

図表 6-59 配偶関係と精神過敏の状況（小学生保護者）

回答者数（人）

配偶関係	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
配偶者がいる	31	34	101	95	120	9	390
配偶者がいない	8	7	11	11	14	1	52
無回答	0	0	0	1	0	0	1
総計	39	41	112	107	134	10	443



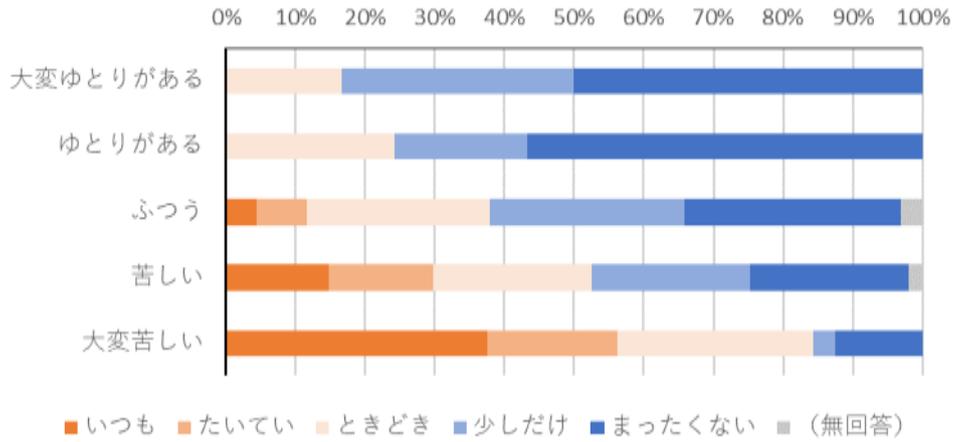
(2) 暮らしの状況

暮らしの状況が苦しいと回答した保護者ほど、神経過敏に感じると回答した割合が高い。

図表 6-60 暮らしの状況と精神過敏の状況（小学生保護者）

回答者数（人）

暮らしの状況	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
大変ゆとりがある	0	0	1	2	3	0	6
ゆとりがある	0	0	9	7	21	0	37
ふつう	12	19	70	74	83	8	266
苦しい	15	15	23	23	23	2	101
大変苦しい	12	6	9	1	4	0	32
無回答	0	1	0	0	0	0	1
総計	39	41	112	107	134	10	443



(3) 悩み・相談相手

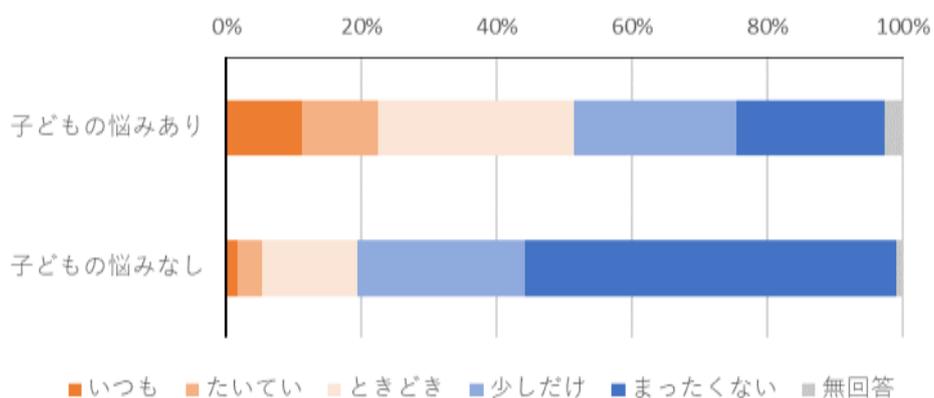
子どもの悩み

「子供の悩みがある」と回答した人は、そうでない人と比較して、神経過敏に感じると回答した割合が高い。なお、子どもの悩みの有無は、悩みの内容を複数選択で尋ねた設問(Q20)で「特になし」を選択した人を「悩みなし」、それ以外の人を「悩みあり」と分類した。

図表 6-61 子どもの悩みの有無と精神過敏の状況（小学生保護者）

回答者数（人）

子どもの悩み有無	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
子どもの悩みあり	37	37	96	79	72	9	330
子どもの悩みなし	2	4	16	28	62	1	113
総計	39	41	112	107	134	10	443



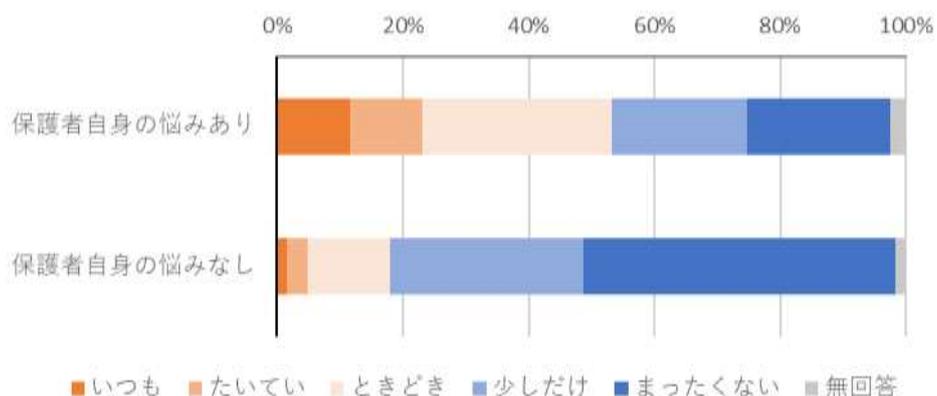
保護者自身の悩み

「保護者自身の悩みがある」と回答した人は、そうでない人と比較して、神経過敏に感じると回答した割合が高い。なお、保護者自身の悩みの有無は、悩みの内容を複数選択で尋ねた設問（Q20）で「特になし」を選択した人を「悩みなし」、それ以外の人を「悩みあり」と分類した。

図表 6-62 保護者自身の悩みの有無と精神過敏の状況（小学生保護者）

回答者数（人）

保護者自身の悩み有無	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
保護者自身の悩みあり	37	37	96	69	73	8	320
保護者自身の悩みなし	2	4	16	38	61	2	123
総計	39	41	112	107	134	10	443



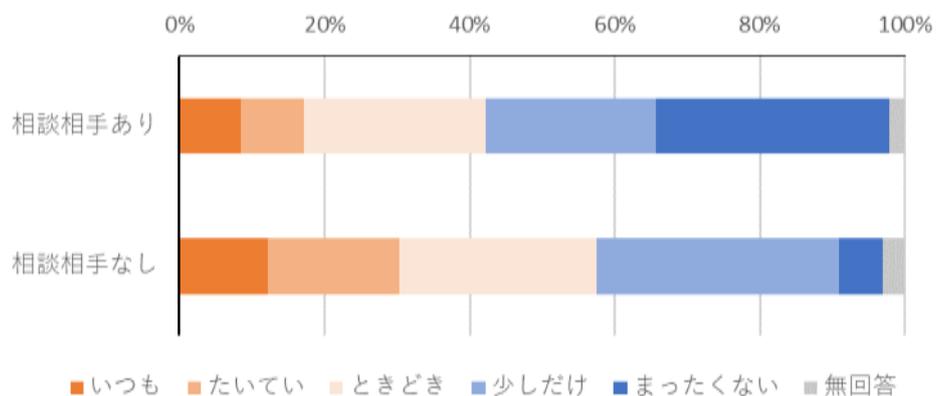
相談相手の有無

「相談相手がない」と回答した人は、そうでない人と比較して、神経過敏に感じると回答した割合が高い。なお、相談相手の有無は、相談できる相手や場所を複数選択で尋ねた設問（Q8）で「いない／ない」を選択した人を「相談相手なし」、それ以外の人を「相談あり」と分類した。

図表 6-63 相談相手の有無と精神過敏の状況（小学生保護者）

回答者数（人）

相談相手有無	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
相談相手あり	35	35	103	96	132	9	410
相談相手なし	4	6	9	11	2	1	33
総計	39	41	112	107	134	10	443



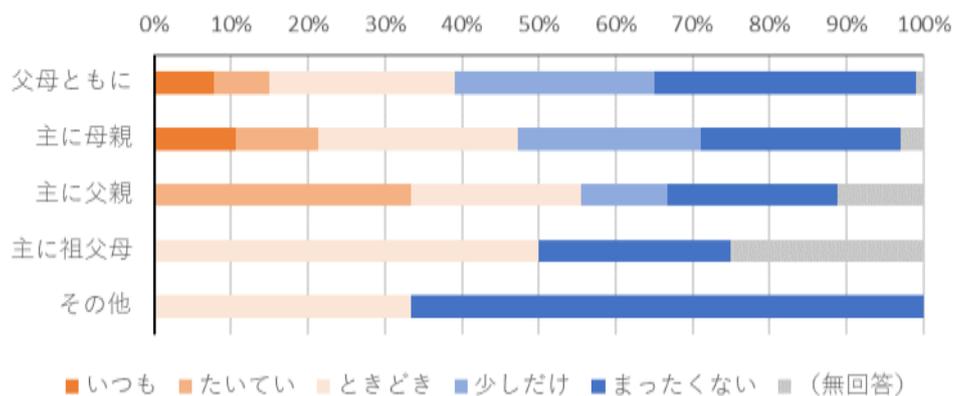
(4) 主に育児をしている人

父母ともに育児をしている家庭の保護者の方が、主に母親が育児をしている家庭の保護者よりも、神経過敏に感じると回答した割合が低い。(なお、回答者の約9割が母親である。)

図表 6-64 主に育児をしている人と精神過敏の状況 (小学生保護者)

回答者数 (人)

主に育児をしている人	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答	総計
父母ともに	17	16	53	57	75	2	220
主に母親	22	22	54	49	54	6	207
主に父親	0	3	2	1	2	1	9
主に祖父母	0	0	2	0	1	1	4
その他	0	0	1	0	2	0	3
無回答	39	41	112	107	134	10	443
総計	17	16	53	57	75	2	220



第7章 アンケート調査結果に関する考察

1. 古河市のこどもの状況について

小学5年生、中学2年生、高校2年生を対象に、古河市のこどもの家庭環境、生活状況、悩みや困りごと・相談相手の状況、学習・進路希望の状況、居場所の状況について概観するとともに、自己認識について分析を行った。

自己認識のうち一部の項目で、古河市のこどもは全国（内閣府実施の調査）と比較して肯定的な回答が低い傾向が見られたが、全国との比較においては、アンケートの回答者層に差異がある可能性に留意が必要である。具体的には、国の調査は無作為抽出により行われており、回答者は当該年齢のこどもを代表していると考えられる。他方、本アンケートは対象とした学年の児童・生徒の全数調査であるものの、学校経由で通知文を配布し、回答を依頼しており、学校により具体的な実施方法が異なっている。たとえば一部の学校では授業の一環としてアンケートに回答する時間が設けられ、対象者のほぼ全員が回答しているが、通知文の配布以上に積極的な働きかけを行っていない学校もある。このような場合、悩みや困りごと等を抱えていたり、訴えたいことがある児童・生徒に回答者が一定程度偏ることが予想される。従って、本アンケートは国の調査と比較して、相対的に肯定感の低い自己認識を持つ児童・生徒による回答が多く含まれている可能性がある。以上の点に留意するとしても、本件については、こども施策を推進する古河市のみならず、教育や保育等を通じてこどもと関わる大人や保護者は十分に認識しておく必要がある。

自己認識のうち、自己肯定感（「今の自分が好き」についてどの程度あてはまるか）を分析したところ、悩みや困りごとを有する児童・生徒や、悩みや困りごとを相談できる相手がいないと回答した児童・生徒ほど、自己肯定感が低い傾向がみられた。悩みや困りごとに関しては、年齢が低いほど、相談することが恥ずかしかったり、うまく話せないのではないかという不安がハードルとなり、誰にも相談できずに抱え込んでいる状況が見受けられた。また、学校の授業の理解度が低い児童・生徒も自己肯定感が低くなっており、学習面でのつまずきが悩みや困りごとにつながったり、自己認識にネガティブな影響を与えている可能性がある。また、学校の授業の理解度と家庭等での自己学習の習慣には関連が見られ、学習面の課題を抱える児童・生徒は、授業以外に自分で勉強することが難しい状況が伺える。さらに、内閣府（現在はこども家庭庁）の「子供・若者インデックスボード」においても同様の傾向が指摘されているとおり、自己肯定感が低い児童・生徒ほど、ほっとできる居場所の数が少ない傾向が見られた。

以上を踏まえると、古河市のこどもの自己肯定感を高める観点からは、「相談」を目的とした場や機会の提供にとどまらず、日常的な会話が気軽にできる相手や環境（＝居場所）の多様化を図ることに加え、学習面の課題を抱える児童・生徒への学習支援を通じて悩みや困りごとを有する児童・生徒にはその解消に向けたサポートを充実すること等が有効な取組になると考えられる。

2. 古河市のこどもの保護者の状況について

無作為に抽出した未就学児保護者、小学生保護者を対象に、家庭環境、生活の状況、子育ての状況を概観するとともに、精神的なストレスの状況について、アンケートで尋ねた6項目のうち「神経過敏に感じた」を取り上げて分析を行った。

精神過敏の状況は、配偶関係や暮らしの状況と相関関係が見られ、ひとり親家庭や経済的に困難を抱えている家庭等、困難を抱えやすい家庭ほど、保護者がストレスを抱えていることが伺える。また、神経過敏の状況は悩みや相談相手の有無とも関連しており、こども自身と同様に、悩みを抱えている保護者や相談相手がいない保護者ほど、ストレスを抱えていた。さらに、父母ともに育児をしている家庭の保護者の方が、主に母親が育児をしている家庭の保護者よりも精神的なストレスが少ない点は注目に値する。本アンケート回答者の約9割が母親であることを踏まえれば、母親から見て、「主に育児をしている人」と認識できる程度に父親が育児を担っていることが、母親自身が感じるストレスの低さにつながっているものと予想される。

こども自身のアンケートにおいても、ほっとできる居場所の筆頭が「自分の家」であったり、「父母」が主な相談相手となっていたり、低年齢では「家の人に教えてもらって勉強する」児童・生徒が多かったりするように、こどもにとって保護者の存在は比類なく大きく、保護者が精神的なストレスを感じている状況は、直接、または間接にこどもの生活や学習、居場所、ひいては自己認識にも好ましくない影響を及ぼすものと考えられる。このことから、こどもに対する取組のみならず、保護者に対しても気軽に相談できる機会の確保や、困難を抱えている保護者への支援、父親による育児に対する啓発等が今後一層求められる。

3. 今後のこども施策に向けて

こども基本法において「全てのこどもについて、その年齢及び発達の程度に応じて、その意見が尊重される」ことが明記されたことを受け、その後策定された「こども大綱」において、「こども・若者の意見表明」がこども施策の推進にあたり必要な事項として掲げられた。今回実施したこども自身へのアンケートもこの一環として行ったものである。

本アンケートにより把握した古河市のこども及び保護者の状況は、こども施策に携わる庁内外の関係者とも共有し、今後の古河市こども計画の策定や居場所に関する PFS/SIB 事業の検討において活用していく予定である。(なお、こども施策の推進にあたっては、本アンケートに留まらず今後も継続的にこども・若者の意見聴取を行うことを計画している。)

添付資料

1. 小学5年生アンケート画面

2024/02/20 13:08

「その数」の理由を教えてください。

0 / 10000

「その数」はどのような人ですか。

0 / 10000

お友達の人数を記入してください。

0 / 10000

お家族の人数を記入してください。

0 / 10000

他の人数を記入してください。

0 / 10000

他の人数を記入してください。

0 / 10000

Q1. 通知文に書いてある「ID」を選んでください。

0 / 10000

Q2. 通っている学校の種類を1つ選んでください。

0 / 10000

Q3. 一緒に住んでいる言語をすべて選んでください。

0 / 10000

2024/02/20 13:08

「その数」の理由を教えてください。

0 / 10000

「その数」はどのような人ですか。

0 / 10000

お友達の人数を記入してください。

0 / 10000

お家族の人数を記入してください。

0 / 10000

他の人数を記入してください。

0 / 10000

他の人数を記入してください。

0 / 10000

Q4. 学校以外（お家の人と話すときなど）で、日本語以外を話しますか。

0 / 10000

Q5. 食事についてお聞かせします。

0 / 10000

「その数」を食べない理由はありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

0 / 10000

2024/02/20 13:08

「その数」の理由を教えてください。

0 / 10000

「学校が休みの日」昼ご飯を食べていますか。

0 / 10000

昼ご飯を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

0 / 10000

「その数」の理由を教えてください。

0 / 10000

昼ご飯を食べていますか。

0 / 10000

昼ご飯を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

0 / 10000

「その数」の理由を教えてください。

0 / 10000

2024/02/20 13:08

Q6. ひとりでご飯を食べる日はどれくらいありますか。一番近いものを選んでください。

0 / 10000

「学校が休みの日」

0 / 10000

「学校が休みの日」

0 / 10000

Q7. あなたはみだん（月～金曜日）、休日同じ時間に寝ていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

0 / 10000

Q8. 週にどのくらい、お風呂（シャワーのみも含む）に入りますか。

0 / 10000

Q9. 1日に何回歯みがきをしますか。

0 / 10000

Q10. 学校以外で、自分のために使える時間（宿題やゲームをする時間など）はどれくらいありますか。

0 / 10000

2. 中学2年生アンケート画面

2024/02/09 13:05 Loloフォーム

☆ フォーム詳細 - こども計画アンケート (中学校2年生用) 現在公開中

質問項目設定 基本情報設定 回答状況 結果設定 印刷/再送 印刷

こども計画アンケートについて (中学校2年生用) 項目ID: 1

みなさんは、「こども計画」を知っていますか？
令和5年4月、こども家庭庁が創設されたと同時に、こども基本法が施行されました。
こども基本法は、こどもや若者が、自分らしく、幸せに生活するための法律になります。
また、こどもや若者への取り組みをおこなうための役割も担っています。「こども計画」になります。
ここでいう「こども」とは、年齢で区切るのではなく、心と身体の発達の状態にある人を「こども」としています。
宮内省でも、「こども計画」を作成する予定です。
「こども計画」には、こども・若者の意見を聞き、それを取り入れることが重要で、
そこで、こども・若者自身の意見や要望を把握するために、アンケートを行っていました。
このアンケートは、宮内省の学校に通っている中学2年生を対象としています。
日本、宮内省に通学している人は「国境人口」と考えられるため、海外に住んでいる人も、アンケートにご協力ください。
また、ご協力いただいた内容は、「こども計画」を策定するために使います。国籍によって個人が特定されたり、国籍が他の人
に知られたり、他の目的に使うことはありません。
また、答えたくない内容については、答えなくても構いません。
回答の途中で一時的に保存ができ、同じスマホ・タブレットであれば続きから回答することも可能です。
アンケートの回答は、集計した後、どんな回答があったかなどをホームページで公開し、みなさんが確認できるようにし
ます。
ご協力よろしくお願いします。

Q1. 通知文に書いてある「ID」を選んでください。 項目ID: 29

Q2. お住まいの場所について教えてください。 項目ID: 97

宮内市内 宮内市外

Q3. 通っている学校の種類を1つ選んでください。 項目ID: 36

市立中学校
 公立中高一貫校
 フリースクール
 その他

https://www.logform.jp/japan.asp?open_id=form/detail/4314521738410 1/14

2024/02/09 13:05 Loloフォーム

「その他」について教えてください。 項目ID: 75

Q4. 同居している家族をすべて選んでください。 項目ID: 3

父 母 兄 姉 弟 妹 祖父 祖母 父方の兄弟 父方の姉妹 その他

「その他」はどのような人ですか。 項目ID: 56

お父さんのお仕事状況についておたずねします。選んでください。選んでいない場合は「選んでいない」を選んでください。 項目ID: 4

週7日 (毎日) 週5~6日 週3~4日 週1~2日 選んでいない

お母さんのお仕事状況についておたずねします。選んでください。選んでいない場合は「選んでいない」を選んでください。 項目ID: 5

週7日 (毎日) 週5~6日 週3~4日 週1~2日 選んでいない

兄の人数を入力してください。 項目ID: 70

姉の人数を入力してください。 項目ID: 71

弟の人数を入力してください。 項目ID: 72

妹の人数を入力してください。 項目ID: 73

Q5. 学校以外で、日常的に使用している言語についておたずねします。日本語以外を日常生活で使用していますか。 項目ID: 87

日本語以外を使用する

2024/02/09 13:05 Loloフォーム

日本語を多く使用するが、日本語以外も使用する
 日本語以外を使用する(日本語も多く、日本語は対等使用しない)
 日本語以外を使用する

Q6. 週にどれくらい読書をしていますか。 項目ID: 6

頻度

週7日 (毎日) 読める 週5~6日読める 週3~4日読める 週1~2日読める 頻度は読めない

読書を読まない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。 項目ID: 7

読む時間がない 興味がない 消費されていない 読む習慣がない 読む量の関係のため

その他 項目ID: 13

「その他」の理由を教えてください。

頻度 (学校以外での) 項目ID: 88

いつも読める だいたい読める たまに読める 頻度は読めない

読書を読まない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。 項目ID: 91

読む時間がない 興味がない 消費されていない 読む習慣がない 読む量の関係のため

その他 項目ID: 92

「その他」の理由を教えてください。

少額 項目ID: 83

週7日 (毎日) 読める 週5~6日読める 週3~4日読める 週1~2日読める 少額は読めない

項目ID: 84

https://www.logform.jp/japan.asp?open_id=form/detail/4314521738410 2/14

2024/02/09 13:05 Loloフォーム

少額を読まない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。 項目ID: 85

読む時間がない 興味がない 消費されていない 読む習慣がない 読む量の関係のため

その他 項目ID: 93

「その他」の理由を教えてください。

頻度 (学校以外での) 項目ID: 14

いつも読める だいたい読める だいたい読めない いつも読めない 頻度は読めない

少額 項目ID: 16

いつも読める だいたい読める だいたい読めない いつも読めない 少額は読めない

Q8. あはたはみさん (月一巻曜日)、毎日同じ頻度に行っていますか。あてはまるものを1つ選んでください。 項目ID: 11

同じ頻度に行っている どちらかといえば、同じ頻度に行っている
 どちらかといえば、同じ頻度に行っていない 同じ頻度に行っていない

Q9. 週にどのくらい、お風呂 (シャワーのみを含む) に入りますか。 項目ID: 12

週7日 (毎日) 入る 週5~6日入る 週3~4日入る 週1~2日入る 入らない

Q10. 1日に何回歯みがきをしますか。 項目ID: 17

https://www.logform.jp/japan.asp?open_id=form/detail/4314521738410 3/14

20140200 1305 LHMフォーム

1日以上以上 1日1回 毎日、おのづか

Q11. 学校以外で、自分のために使える時間（読書やゲームをする時間など）はありますか。 項目ID: 18

まったくない 30分未満 30分以上1時間未満 1時間以上2時間未満 2時間以上3時間未満 3時間以上

項目ID: 19

Q12. 次のうち、嫌にないものはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。 項目ID: 93

子どもの勉強に合った本・マンガ（教科書は含まない）
 子ども用のスポーツ用品（ボール、おもちゃ）
 子どもが勉強をすることができそうな教材
 音楽機
 音楽書
 読物機
 辞書辞典
 辞書辞典
 電子辞書
 電話（固定電話・スマホなど）
 インターネットにつながる（パソコン・タブレット）
 新聞
 お風呂（リンス）
 家族（それぞれ別のベッドまたは布団）
 着てはまるものははい

Q13. 一番仲の良い友だちは誰ですか。あてはまるものを1つ選んでください。 項目ID: 95

同じ学校の友だち
 部活動の友だち
 違う学校の友だち
 動物の友だち

https://lhm.legoform.jp/japan.asp?lgformid=931402178910 5/14

20140200 1305 LHMフォーム

買い物・スポーツクラブの会員
 インターネット（SNS）上の友だち
 その他
 何にもない（友達はいない）

「その他の友だち」はどのような人ですか。 項目ID: 96

0/10000

Q14. 悩んでいることや悩んでいることはありますか。 項目ID: 24

はい いいえ

悩んでいることや悩んでいること、あてはまるものをすべて選んでください。 項目ID: 98

勉強のこと 友だちや仲間のこと 将来のこと 学校の勉強・読書のこと 学校の勉強のこと
 クラブ活動・部活動のこと 動物の飼育・世話のこと 受験・進路のこと
 買い物・スポーツクラブのこと 旅行の計画のこと 作りのこと・調理のこと 家のお金のこと
 インターネット（SNS等）上の友だちのこと その他

「その他」はどのようなことですか。 項目ID: 99

0/10000

Q15. 悩んでいることや悩んでいることを相談できる相手はいますか。 項目ID: 91

はい いいえ

その相手は誰ですか。あてはまる人すべてを選んでください。 項目ID: 92

父母 兄弟姉妹 祖父母 先生 学校の先生 スクールカウンセラー 動物の先生
 買い物・スポーツクラブの会員や職員・コーチ インターネット（SNS）上の友だち その他

「その他」はどのような人ですか。 項目ID: 97

0/10000

https://lhm.legoform.jp/japan.asp?lgformid=931402178910 5/14

20140200 1305 LHMフォーム

読書に読まない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。 項目ID: 95

0/10000

読書で遊ぶ人がおぼろげにない
 読書（読書の楽しさ）のことが知られていない
 読書することが恥ずかしい
 読書しても興味は湧かないと思っている
 何を讀むかわからない
 読書に時間がない
 読書したことを周りの人に話したくない
 お金が掛かると思う
 その他

「その他」はどのようなことですか。 項目ID: 96

0/10000

項目ID: 97

Q16. 学校の授業で分からないことがありますか。 項目ID: 20

いくつかある 多い あまりない ほとんどない

Q17. 学校の授業以外でどのように勉強をしていますか。 項目ID: 21

自分ひとりで勉強 項目ID: 92

する しない

自分ひとりで勉強する日数 項目ID: 93

週7日（毎日） 週5～6日 週3～4日 週1～2日

友だちと一緒に勉強 項目ID: 97

する しない

友だちと一緒に勉強する日数 項目ID: 93

https://lhm.legoform.jp/japan.asp?lgformid=931402178910 5/14

20140200 1305 LHMフォーム

週7日（毎日） 週5～6日 週3～4日 週1～2日

学校の勉強と勉強 項目ID: 23

する しない

学校の勉強と勉強する日数 項目ID: 94

週7日（毎日） 週5～6日 週3～4日 週1～2日

動物と勉強 項目ID: 24

する しない

動物と勉強する日数 項目ID: 95

週7日（毎日） 週5～6日 週3～4日 週1～2日

家族以外の人と勉強 項目ID: 25

する しない

家族以外の人と勉強する日数 項目ID: 96

週7日（毎日） 週5～6日 週3～4日 週1～2日

地域の青少年団体の勉強 項目ID: 26

する しない

地域の青少年団体の勉強する日数 項目ID: 97

週7日（毎日） 週5～6日 週3～4日 週1～2日

別の大人に教えてもらって勉強 項目ID: 27

する しない

別の大人に教えてもらって勉強する日数 項目ID: 98

週7日（毎日） 週5～6日 週3～4日 週1～2日

Q18. 学校の部活動に参加していますか。 項目ID: 24

https://lhm.legoform.jp/japan.asp?lgformid=931402178910 5/14

2024/02/20 13:05 1670アンケート

はい いいえ

参加していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 入りたい理由がないから
- 車の事情（家からの距離・駐車場の）があるから
- 数や朝の準備が忙しいから
- 面白くないから
- 一緒に来る人がいないから
- その他

「その他」の理由を教えてください。

質問ID: 25

0 / 10000

Q19. 将来、どの段階まで進学したいと考えていますか。1つ選んでください。

- 4学まで
- 高等学校まで
- 短大・専門学校まで
- 大学まで
- 大学院まで
- 進学しない

質問ID: 57

Q20. その理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

- 希望する学校や機関があるから 自分の成績から考えて 親がそう願っているから
- 兄・姉がそうしているから まわりの先輩や友達がそうしているから 夢にのめり込んでいるから
- 早く働く必要があるから 特に関心はない その他

「その他」の理由を教えてください。

質問ID: 58

0 / 10000

https://www.sageform.jp/japan-app/qaform/detail/1452/17064/0 2/4

2024/02/20 13:05 1670アンケート

0 / 10000

質問ID: 26

Q21. 平日（月～金曜日）の放課後（午後6時くらいまで）誰と過ごすことが多いですか。あてはまる人をすべて選んでください。

- 家族（祖父母、親戚など含む） その他の友人（近所の友人、数や朝の準備がない） 学校の先生
- 学校の先生 同級生 塾生 習い事・スポーツクラブの先生
- ひとり過ごす その他

「その他」はどのような人ですか。

質問ID: 27

0 / 10000

質問ID: 28

Q22. 平日（月～金曜日）の放課後（午後6時くらいまで）、どこで過ごしますが、1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数を選んでください。

自分の家

- 週1日（毎日） 週3～4日 週1～2日 その他は選べない

質問ID: 59

おだちの家

- 週1日（毎日） 週3～4日 週1～2日 その他は選べない

質問ID: 59

塾

- 週1日（毎日） 週3～4日 週1～2日 その他は選べない

質問ID: 40

学校（教室、校庭や体育館、図書室、部室など）

- 週1日（毎日） 週3～4日 週1～2日 その他は選べない

質問ID: 41

習い事・スポーツクラブの活動の場

質問ID: 42

0 / 10000

https://www.sageform.jp/japan-app/qaform/detail/1452/17064/0 3/4

2024/02/20 13:05 1670アンケート

週5日（毎日） 週3～4日 週1～2日 その他は選べない

近所の公園やグラウンドなど

- 週5日（毎日） 週3～4日 週1～2日 その他は選べない

質問ID: 43

市の図書館や図書館

- 週5日（毎日） 週3～4日 週1～2日 その他は選べない

質問ID: 44

ショッピングモールやファリスなど

- 週5日（毎日） 週3～4日 週1～2日 その他は選べない

質問ID: 45

ゲームセンターなど

- 週5日（毎日） 週3～4日 週1～2日 その他は選べない

質問ID: 46

Q23. Q22の中でほとんどできる場所はどこですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 自分の家
- おだちの家
- 塾
- 習い事・スポーツクラブの活動の場
- 学校（教室、校庭や体育館、図書室、部室など）
- 近所の公園やグラウンドなど
- 市の図書館や図書館
- ショッピングモールやファリスなど
- ゲームセンターなど
- この中にほっとできる場所はない

上記以外で、ほっとできる場所があれば教えてください。

質問ID: 47

0 / 10000

質問ID: 48

Q24. 以下のような環境場所があれば使ってみたいと思いますか。（自分や友人の都合以外で）平日の放課後、家で過ごすことができる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

（自分や友人の都合以外で）休日、過ごすことができる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

食事や飲料が安く買えることができる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

家で勉強できないとき、静かに勉強できる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

ボランティアが無料で勉強を教えてくれる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

（家や学校以外で）勉強や読書、家談のことなど、なんでも勉強できる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

質問ID: 102

Q25. あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。1つ選んでください。

現在の自分が好き。

- 当てはまる
- どちらかといえば、あてはまる
- どちらかといえば、あてはまらない
- 当てはまらない

質問ID: 69

うまくいく自分から思いこむことには、おんげって取り難い。

質問ID: 69

0 / 10000

https://www.sageform.jp/japan-app/qaform/detail/1452/17064/0 4/4

2024/02/20 13:05 1670アンケート

0 / 10000

質問ID: 49

Q24. 以下のような環境場所があれば使ってみたいと思いますか。（自分や友人の都合以外で）平日の放課後、家で過ごすことができる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

（自分や友人の都合以外で）休日、過ごすことができる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

食事や飲料が安く買えることができる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

家で勉強できないとき、静かに勉強できる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

ボランティアが無料で勉強を教えてくれる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

（家や学校以外で）勉強や読書、家談のことなど、なんでも勉強できる場所

- 使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

質問ID: 102

Q25. あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。1つ選んでください。

現在の自分が好き。

- 当てはまる
- どちらかといえば、あてはまる
- どちらかといえば、あてはまらない
- 当てはまらない

質問ID: 69

うまくいく自分から思いこむことには、おんげって取り難い。

質問ID: 69

0 / 10000

https://www.sageform.jp/japan-app/qaform/detail/1452/17064/0 4/4

<p>2024/02/20 13:08 LeDeフォーム</p> <p><input type="radio"/> あてはまる <input type="radio"/> どちらかといえば、あてはまる <input type="radio"/> どちらかといえば、あてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない</p> <p>自分は役に立たないと強く感じる。 項目ID: 90</p> <p><input type="radio"/> あてはまる <input type="radio"/> どちらかといえば、あてはまる <input type="radio"/> どちらかといえば、あてはまらない <input type="radio"/> あてはまらない</p> <p>自分の将来について、明るい希望を持っている。 項目ID: 91</p> <p><input type="radio"/> 希望がある <input type="radio"/> どちらかといえば、希望がある <input type="radio"/> どちらかといえば、希望がない <input type="radio"/> 希望がない</p> <p>社会のために役立つことをしたいと思う。 項目ID: 92</p> <p><input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> どちらかといえば、そう思う <input type="radio"/> どちらかといえば、そう思わない <input type="radio"/> そう思わない</p> <p>今の生活が充実している。 項目ID: 94</p> <p><input type="radio"/> そう思う <input type="radio"/> どちらかといえば、そう思う <input type="radio"/> どちらかといえば、そう思わない <input type="radio"/> そう思わない</p> <hr/> <p>Q26.これが最後の質問です。 「こども基本法」を知っていますか。 項目ID: 98</p> <p><input type="radio"/> 知っている <input type="radio"/> 聞いたことはあるが、内容はよく知らない <input type="radio"/> 知らない</p> <hr/> <p>Q27.困っていることなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。 項目ID: 100</p> <p>https://b-cms.logform.jp/japan.asp?lgwan.jp/form/detail/1431452/1756410 13/14</p>	<p>2024/02/20 13:08 LeDeフォーム</p> <p style="text-align: right;">0 / 5000</p> <hr/> <p>Q28.古河市にお買いしたいことなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。 項目ID: 101</p> <p style="text-align: right;">0 / 5000</p> <p>https://b-cms.logform.jp/japan.asp?lgwan.jp/form/detail/1431452/1756410 14/14</p>
--	--

3. 高校2年生アンケート画面

The image displays a survey form titled "フォーム詳細 - こども計画アンケート (高校2年生用)". The form is divided into several sections with questions and multiple-choice options.

Section 1: Introduction (項目ID: 41)
 こども計画アンケートについて (高校2年生用)
 みなさんは、「こども計画」を知っていますか？
 令和4年4月、こども計画が創設されたと同時に、こども基本法が施行されました。
 こども基本法は、こどもや若者が、自分らしく、幸せに生活するための法律になります。
 また、こどもや若者への取り組みを促すための内容が盛り込まれたものが、「こども計画」になります。
 ここでいう「こども」とは、年齢で区切るわけではなく、心と身体の発達の過程にある人を「こども」としています。
 自治体でも、「こども計画」を作成する予定です。
 「こども計画」には、こども・若者の意見を募集。それを取り入れることが重要です。
 そこで、こども・若者自身の意見や要望を把握するために、アンケートを行っていました。
 このアンケートは、自治体内の学校に通っている高校2年生を対象としています。
 目的、自治体に送付している人は「保護者人口」と考えられるため、学校に通っている人も、アンケートにご協力ください。
 考えていただいた内容は、「こども計画」を作成するために使います。内容によって個人が特定されたり、他人に漏れたり、他の目的に使うことはありません。
 また、答えたくない内容の欄については、答えなくても構いません。
 回答の途中で一時保存ができます。同じスマホ・タブレットであれば連続から回答することも可能です。
 アンケートの回答は、集計した後、どんな回答があったかなどをホームページで公開し、みなさんが確認できるようにします。
 ご協力よろしくお願いします。

Section 2: School (項目ID: 78)
 Q1. 通知文に書いてある【ID】を選んでください。

Section 3: Location (項目ID: 115)
 Q2. お住まいの場所について教えてください。
 古河市内 古河市外

Section 4: School Type (項目ID: 43)
 Q3. 通っている学校の種類を1つ選んでください。
 中等教育学校 (中等一貫教育校)
 高等学校 (単立・全日制)
 高等学校 (単立・定時制または通信制)
 高等学校 (私立・全日制)

Section 5: Family (項目ID: 116)
 「その他」について教えてください。

Section 6: Family Structure (項目ID: 104)
 Q4. 同居している家族をすべて選んでください。
 父 母 兄 姉 弟 妹 祖父 祖母 父方の兄弟 父方の姉妹 その他

Section 7: Parental Employment (項目ID: 119)
 父さんのお仕事状況についておたずねします。週にどれくらい働いていますか。あてはまるものを1つ選んでください。
 週7日 週5~6日 週3~4日 週1~2日 働いていない

Section 8: Parental Education (項目ID: 120)
 父さんの最終学歴を教えてください。
 中学校 高等学校 短大・専門学校 大学 大学院 その他 わからない

Section 9: Mother's Employment (項目ID: 121)
 母さんのお仕事状況についておたずねします。週にどれくらい働いていますか。あてはまるものを1つ選んでください。
 週7日 週5~6日 週3~4日 週1~2日 働いていない

Section 10: Mother's Education (項目ID: 122)
 母さんの最終学歴を教えてください。
 中学校 高等学校 短大・専門学校 大学 大学院 その他 わからない

Section 11: Other (項目ID: 123)
 「その他」について教えてください。

Section 12: Siblings (項目ID: 90)
 兄の人数を入力してください。

Section 13: Language (項目ID: 91)
 母の人数を入力してください。

Section 14: Language (項目ID: 92)
 姉の人数を入力してください。

Section 15: Language (項目ID: 93)
 妹の人数を入力してください。

Section 16: Language Use (項目ID: 2)
 Q5. 学校以外で、日常的に使用している言語についておたずねします。
 日本語以外を日常生活で使用していますか。
 日本語だけ使用する
 日本語を多く使用するが、日本語以外も使用する
 日本語以外を使用することが多く、日本語はあまり使用しない
 日本語以外を使用する

Section 17: Language Use (項目ID: 7)

Section 18: Eating Habits (項目ID: 94)
 Q6. 週にどれくらい食事をしていますか。
 朝食
 週7日 (毎日) 食べる 週5~6日食べる 週3~4日食べる 週1~2日食べる 朝食は食べない

Section 19: Eating Habits (項目ID: 95)
 朝食を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。
 食べる時間がない 食欲がない 用意されていない 食べる習慣がない 食べる量の調節のため

Section 20: Eating Habits (項目ID: 96)
 その他

Section 21: Eating Habits (項目ID: 97)
 「その他」の理由を教えてください。

Section 22: Eating Habits (項目ID: 58)
 夕食
 週7日 (毎日) 食べる 週5~6日食べる 週3~4日食べる 週1~2日食べる 夕食は食べない

Section 23: Eating Habits (項目ID: 98)
 夕食を食べない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。
 食べる時間がない 食欲がない 用意されていない 食べる習慣がない 食べる量の調節のため

Section 24: Eating Habits (項目ID: 99)
 その他

Section 25: Eating Habits (項目ID: 99)
 「その他」の理由を教えてください。

Section 26: Eating Habits (項目ID: 60)
 Q7. ひとりでご飯を食べる日はどれくらいありますか。一番近いものを選んでください。
 朝食
 いつも誰かと食べる ほとんど誰かと食べる ほとんどひとり食べる いつもひとり食べる 朝食は食べない

Section 27: Eating Habits (項目ID: 61)
 朝食 (学校が休みの日)
 いつも誰かと食べる ほとんど誰かと食べる ほとんどひとり食べる いつもひとり食べる 朝食は食べない

Section 28: Eating Habits (項目ID: 63)

2024/02/20 13:02	Let'sゲーム	項目ID: 77
友だちと一緒に勉強	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない	項目ID: 84
友だちと一緒に勉強する日数	<input type="radio"/> 週7日(毎日) <input type="radio"/> 週5~6日 <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日	項目ID: 78
学校の補習と勉強	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない	項目ID: 85
学校の補習と勉強する日数	<input type="radio"/> 週7日(毎日) <input type="radio"/> 週5~6日 <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日	項目ID: 79
塾で勉強	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない	項目ID: 86
塾で勉強する日数	<input type="radio"/> 週7日(毎日) <input type="radio"/> 週5~6日 <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日	項目ID: 80
家庭教師が家で勉強	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない	項目ID: 87
家庭教師が家で勉強する日数	<input type="radio"/> 週7日(毎日) <input type="radio"/> 週5~6日 <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日	項目ID: 81
地域の無料塾などで勉強	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない	項目ID: 88
地域の無料塾などで勉強する日数	<input type="radio"/> 週7日(毎日) <input type="radio"/> 週5~6日 <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日	項目ID: 82
家の人に教えてもらって勉強	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない	項目ID: 89
家の人に教えてもらって勉強する日数		
https://ib-cmk.logform.jp/japan.asp?lgformid=6463145417795414&name 12/15		

2024/02/20 13:03	Let'sゲーム	項目ID: 48
<input type="radio"/> 週7日(毎日) <input type="radio"/> 週5~6日 <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日		
Q20. 学校の部活動に参加していませんか。	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	項目ID: 49
参加していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。	<input type="checkbox"/> 入りたくない理由がないから <input type="checkbox"/> 家の事情(家族の世帯、家事など)があるから <input type="checkbox"/> 塾や塾、準備が忙しいから <input type="checkbox"/> 遠出くたいから <input type="checkbox"/> 一緒に入る友だちがいないから <input type="checkbox"/> その他	項目ID: 119
「その他」の欄を教えてください。		
0 / 40000		
Q21. 転校、どの程度まで進みたいと考えていますか。1つ選んでください。	<input type="radio"/> 高学年程度 <input type="radio"/> 短大・専門学校程度 <input type="radio"/> 大学まで <input type="radio"/> 大学院まで <input type="radio"/> まだわからない	項目ID: 24
Q22. その理由について、あてはまるものをすべて教えてください。	<input type="checkbox"/> 希望する学校や職業があるから <input type="checkbox"/> 現在の成績から考えて <input type="checkbox"/> 親がそう望んでいるから <input type="checkbox"/> 元・目が辛いから <input type="checkbox"/> 遊びの時間や友達が多いから <input type="checkbox"/> 第二言語が話せたいから <input type="checkbox"/> 早く働く必要があるから <input type="checkbox"/> 他に理由はない <input type="checkbox"/> その他	項目ID: 118
「その他」について教えてください。		
https://ib-cmk.logform.jp/japan.asp?lgformid=6463145417795414&name 12/15		

2024/02/20 13:03	Let'sゲーム	項目ID: 30
0 / 40000		
0 / 40000		
Q23. 平日(月~金曜日)の放課後(午後6時くらいまで)誰と過ごすことが多いですか。あてはまる人すべてを選んでください。	<input type="checkbox"/> 家族(親、兄弟、姉妹など含む) <input type="checkbox"/> その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生) <input type="checkbox"/> 学校の友だち <input type="checkbox"/> 学校以外の友だち <input type="checkbox"/> 部活動の友だち <input type="checkbox"/> 塾の友だち <input type="checkbox"/> 習い事・スポーツクラブの友だち <input type="checkbox"/> ひとりで過ごす <input type="checkbox"/> その他	項目ID: 114
「その他」はどのような人ですか。		
0 / 40000		
Q24. 平日(月~金曜日)の放課後(午後6時くらいまで)、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数を教えてください。	自分の家	項目ID: 66
<input type="radio"/> 週5日(毎日) <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日 <input type="radio"/> その他は選ばない		項目ID: 67
友だちの家	<input type="radio"/> 週5日(毎日) <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日 <input type="radio"/> その他は選ばない	項目ID: 68
塾	<input type="radio"/> 週5日(毎日) <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日 <input type="radio"/> その他は選ばない	項目ID: 105
アルバイト先	<input type="radio"/> 週5日(毎日) <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日 <input type="radio"/> その他は選ばない	項目ID: 69
学校(教室、校庭や体育館、図書室、給食室)	<input type="radio"/> 週5日(毎日) <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日 <input type="radio"/> その他は選ばない	項目ID: 70
習い事・スポーツクラブの活動の場		
https://ib-cmk.logform.jp/japan.asp?lgformid=6463145417795414&name 12/15		

2024/02/20 13:03	Let'sゲーム	項目ID: 71
<input type="radio"/> 週5日(毎日) <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日 <input type="radio"/> その他は選ばない		
近所の公園やグラウンド等	<input type="radio"/> 週5日(毎日) <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日 <input type="radio"/> その他は選ばない	項目ID: 72
市の図書館や学習室	<input type="radio"/> 週5日(毎日) <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日 <input type="radio"/> その他は選ばない	項目ID: 73
ショッピングモールやファミレス等	<input type="radio"/> 週5日(毎日) <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日 <input type="radio"/> その他は選ばない	項目ID: 74
ゲームセンター等	<input type="radio"/> 週5日(毎日) <input type="radio"/> 週3~4日 <input type="radio"/> 週1~2日 <input type="radio"/> その他は選ばない	
Q25. Q24の中で、はっとできる場所はどこですか。あてはまるものをすべて選んでください。	<input type="checkbox"/> 自分の家 <input type="checkbox"/> 友達の家 <input type="checkbox"/> 塾 <input type="checkbox"/> 習い事・スポーツクラブの活動の場 <input type="checkbox"/> 学校(教室、校庭や体育館、図書室、給食室など) <input type="checkbox"/> アルバイト先 <input type="checkbox"/> 近所の公園やグラウンド等 <input type="checkbox"/> 市の図書館や学習室 <input type="checkbox"/> ショッピングモールやファミレス等 <input type="checkbox"/> ゲームセンター等 <input type="checkbox"/> この中にはっとできる場所はない	項目ID: 123
上記以外で、はっとできる場所があれば教えてください。		
https://ib-cmk.logform.jp/japan.asp?lgformid=6463145417795414&name 12/15		

2024/02/20 13:03 Lixivフォーラム

0 / 60000

Q26. 以下のような居場所があれば使ってみたいと思いますか。
(自分や友人の家以外で) 平日の通勤後、夜まで過ごせる場所 項目ID: 49

使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

項目ID: 50

(自分や友人の家以外で) 休日、過ごすことができる場所

使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

項目ID: 51

食事や飲料が安く食べることができる場所

使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

項目ID: 52

家で勉強できないとき、静かに勉強できる場所

使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

項目ID: 53

ボランティアが無料で勉強を教えてくれる場所

使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

項目ID: 54

(家や学校以外で) 勉強や進学、就職のことなど、なんでも相談できる場所

使ってみたい 興味がある 使いたくない 使う必要がない

項目ID: 113

Q27. あなた自身について、次のことがどれくらいあてはまりますか。1つ選んでください。
 項目ID: 107
今の自分が好き。

あてはまる
 どちらかといえば、あてはまる
 どちらかといえば、あてはまらない
 あてはまらない

項目ID: 111

うまくいくかわからないことも積極的に取り組む。

https://cxm.ligoforum.jp/japan.asp?lgwan_gformid=643145417106414&ems 12/15

2024/02/20 13:03 Lixivフォーラム

あてはまる
 どちらかといえば、あてはまる
 どちらかといえば、あてはまらない
 あてはまらない

自分は寂しいと立たないと強く感じる。 項目ID: 109

あてはまる
 どちらかといえば、あてはまる
 どちらかといえば、あてはまらない
 あてはまらない

項目ID: 110

自分の将来について、明るい希望を持っている。

希望がある
 どちらかといえば、希望がある
 どちらかといえば、希望がない
 希望がない

項目ID: 112

社会のために役立つことをしたいと思う。

そう思う
 どちらかといえば、そう思う
 どちらかといえば、そう思わない
 そう思わない

項目ID: 109

今の生活が充実している。

そう思う
 どちらかといえば、そう思う
 どちらかといえば、そう思わない
 そう思わない

項目ID: 106

Q28. これが最後の質問です。
「子ども基本法」を知っていますか。

知っている
 聞いたことはあるが、内容はよく知らない
 知らない

Q29. 知っていることなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。 項目ID: 124

https://cxm.ligoforum.jp/japan.asp?lgwan_gformid=643145417106414&ems 14/15

2024/02/20 13:03 Lixivフォーラム

0 / 60000

Q30. 古河市にお願いたいことなど、伝えたいことがあれば自由に記入してください。
 項目ID: 125

0 / 60000

https://cxm.ligoforum.jp/japan.asp?lgwan_gformid=643145417106414&ems 15/15

4. 未就学児保護者アンケート画面

2024/02/20 13:10 LOGOフォーム

☆ フォーム詳細 - 子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査…

質問項目設定 基本情報設定 画面な設定 動作確認

子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査（就学前のお子さんのいる世帯用） 項目ID: 1

日頃より、市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。
本市では「第2期古河市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援施策に取り組んでいるところですが、この次期計画の策定や今後の子ども・子育て支援施策を検討するうえで、市民の皆様の子育てに関する生活実態やご意見を把握するため、「子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査（就学前のお子さんのいる世帯用）」を実施します。
この調査は、就学前のお子さん（0歳～5歳）を対象に無作為抽出させていただき、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、市の子育て支援施策の検討のみに利用させていただくものであり、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。
つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月 古 河 市

【ご回答にあたってのお願い】 項目ID: 3

- アンケート調査のご回答にかかる時間の目安として、15分程度のご協力をお願いします。
- 特にご多忙な場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご回答ください。
- アンケートには、できる限りお子さんの保護者の方がご回答ください。
- 回答には、選択肢をお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が増えることによって異なりますので注意書きに従ってください。
- また、「その他」をお選びいただいた場合は、具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時刻（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：18時）でご回答ください。
- 答えたくない設問には、無理にお答えいただく必要はありません。次の設問へお進みください。
- 当アンケートは令和6年3月17日（日）を回答期限とさせていただきます。

https://ib-oms.logofrm.jp/japan.asp?lgwan_jrformid=3020611622843 343

2024/02/20 13:10 LOGOフォーム

ご回答頂くうえでご不明な点や調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
古河市役所 福祉部子ども福祉課 子ども政策係
電話：0280-92-3111内

_____ 項目ID: 4

I. お住まいの地域についてうかがいます。 項目ID: 6

Q1. お住まいの地区を小学校区でお答えください。 項目ID: 5

II. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。 項目ID: 8

Q2. 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。 項目ID: 9

Q3. 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をお答えください。 項目ID: 10

きょうだい数 _____ 人

2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、いちばん下のお子さんの生年月日をご記入ください。 項目ID: 11

https://ib-oms.logofrm.jp/japan.asp?lgwan_jrformid=3020611622843 343

2024/02/20 13:10 LOGOフォーム

Q4. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。 項目ID: 12

母親 父親 その他

Q5. この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。 項目ID: 13

※配偶者とは、結婚している相手方のことをいいます。

配偶者がある 配偶者はない

Q6. 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまるものを選択してください。 項目ID: 14

父母ともに
 主に母親
 主に父親
 主に祖父母
 その他

_____ 項目ID: 15

III. 子育ての環境についてうかがいます。 項目ID: 16

https://ib-oms.logofrm.jp/japan.asp?lgwan_jrformid=3020611622843 343

2024/02/20 13:10 LOGOフォーム

Q7. 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまるものすべてを選択してください。 項目ID: 19

日常的に祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）等の親族にみてもらえる
 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 いずれもない

祖父母等の親族にお子さんを見てもらっている状況について、当てはまるものすべてを選択してください。 項目ID: 20

身体的・精神的な負担や時間の心配がなく、安心して子どもをみてもらえる
 身体的負担が大きく心配である
 時間や精神的な負担が大きく心配である
 自分たち親の立場として、負担をかけていることを申し訳なく思う
 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
 その他

友人・知人にお子さんを見てもらっている状況について、当てはまるものすべてを選択してください。 項目ID: 22

身体的・精神的な負担や時間の心配がなく、安心して子どもをみてもらえる
 身体的負担が大きく心配である
 時間や精神的な負担が大きく心配である
 自分たち親の立場として、負担をかけていることを申し訳なく思う
 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある

https://ib-oms.logofrm.jp/japan.asp?lgwan_jrformid=3020611622843 443

20240209 13:15 LMSフォーム

その他

Q8. 子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。当てはまるものすべてを選択してください。 項目ID: 21

祖父母等の親族

友人・知人

近所の人

地域子育て支援センター

保健所（保健師）

保育所（保育士）

幼稚園（幼稚園教諭）

民生委員・児童委員

かかりつけの医師

自治体の子育て関連担当窓口

インターネット・SNS

いない/ない

その他

_____ 項目ID: 23

IV. 保護者の就労状況についてうかがいます。 項目ID: 55

https://lms-ecms.sageform.jp/gpaen.asp?gpaen_pformid=6716225111622943 5/43

20240209 13:15 LMSフォーム

Q9. お子さんの保護者について、現在のお仕事の状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。 項目ID: 24

母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない

2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、産休・育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いているが、産休・育休・介護休業中である

5. 以前は働いていたが、現在は働いていない

6. これまで働いたことがない

7. いない、わからない 項目ID: 30

母親の項目で1. から4.（働いている）を選択した方に伺います。
※日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。 項目ID: 26

母親の1週当たりの働いている日数 _____ 日

母親の1日当たりの働いている時間（残業時間を含む） _____ 時間 項目ID: 28

時刻は、（例）18時のように、24時間制でお答えください。 項目ID: 33

母親の寝る時間 _____ 時 項目ID: 34

母親の家に着く時刻 _____ 時 項目ID: 35

https://lms-ecms.sageform.jp/gpaen.asp?gpaen_pformid=6716225111622943 6/43

20240209 13:15 LMSフォーム

_____ 項目ID: 36

母親の項目で3.、4.（パート・アルバイト等で働いている）を選択した方にうかがいます。フルタイムで働くことへの希望はありますか。 項目ID: 39

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働く希望があり、実現できる見込みがある

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働く希望はあるが、実現できる見込みはない

パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働き続けることを希望

パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい 項目ID: 42

母親の項目で5.、6. を選択した方にうかがいます。「働きたい」という希望はありますか。 項目ID: 43

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）

2. 1年より先、一箇下の子どもが■歳になったころに働きたい

3. すぐにも、もしくは1年以内、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）として働きたい

4. すぐにも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい 項目ID: 44

年齢（選択肢■の部分に数字を入力してください） _____ 歳 項目ID: 45

1週当たり何日働きたいですか。 _____ 日 項目ID: 47

1日当たり何時間働きたいですか。 _____ 時間 項目ID: 25

https://lms-ecms.sageform.jp/gpaen.asp?gpaen_pformid=6716225111622943 6/43

20240209 13:15 LMSフォーム

父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない

2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、産休・育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いているが、産休・育休・介護休業中である

5. 以前は働いていたが、現在は働いていない

6. これまで働いたことがない

7. いない、わからない 項目ID: 31

父親の項目で1. から4.（働いている）を選択した方に伺います。
※日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。 項目ID: 27

父親の1週当たりの働いている日数 _____ 日 項目ID: 32

父親の1日当たりの働いている時間（残業時間を含む） _____ 時間 項目ID: 46

時刻は、（例）18時のように、24時間制でお答えください。 項目ID: 37

父親の寝る時間 _____ 時 項目ID: 38

父親の家に着く時刻 _____ 時 項目ID: 40

https://lms-ecms.sageform.jp/gpaen.asp?gpaen_pformid=6716225111622943 6/43

2024/02/09 13:10 L200フォーム

父親の項目で3、4、(パート・アルバイト等で働いている)を選択した方にかがいます。フルタイムで働くことへの希望はありますか。

項目ID: 41

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で働く希望があり、実現できる見込みがある

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で働く希望はあるが、実現できる見込みはない

パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で働き続けることを希望

パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

項目ID: 48

父親の項目で5、6、を選択した方にかがいます。「働きたい」という希望はありますか。

項目ID: 49

1、子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)

2、1年より先、一番下の子どもが■歳になったころに働きたい

3、すぐにも、もしくは1年以内に、フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)として働きたい

4、すぐにも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい

項目ID: 50

年齢(選択肢■の部分に入る数字)を入力してください。

歳

項目ID: 51

1週当たり何日働きたいですか。

日

項目ID: 52

1日当たり何時間働きたいですか。

時間

項目ID: 53

0/43

<https://b-cms.kagform.jp/japan.asp?lgwan.jp/form/detail/302501/1622943>

2024/02/09 13:10 L200フォーム

V、宛名のお子さんの平日の定期的な幼児教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

項目ID: 54

Q10、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業すべてを選択してください。

項目ID: 56

幼稚園(通常の就園時間)

幼稚園(通常の就園時間後、預かり保育も利用)

認定こども園

認可保育所

小規模保育事業

事業所内保育施設(企業が主に従業員用に設置する施設)

認可外保育施設

ベビーシッター

家庭的保育事業

企業主導型保育施設(企業が主に従業員用に設置する認可外保育施設)

ファミリー・サポート・センター

いずれも利用していない

その他

項目ID: 294

時刻は、(例)18時のように、24時間制でお答えください。

項目ID: 57

幼稚園(通常の就園時間)は1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)利用していますか。

日

1週あたり

10/43

<https://b-cms.kagform.jp/japan.asp?lgwan.jp/form/detail/302501/1622943>

2024/02/09 13:10 L200フォーム

項目ID: 59

1日あたり 時間

項目ID: 60

時から

項目ID: 60

時まで

項目ID: 61

幼稚園(通常の就園時間後、預かり保育も利用)は1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)利用していますか。

日

項目ID: 58

1週あたり 時間

項目ID: 62

時から

項目ID: 63

時まで

項目ID: 64

認定こども園は1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)利用していますか。

日

項目ID: 65

1日あたり 時間

項目ID: 66

時から

11/43

<https://b-cms.kagform.jp/japan.asp?lgwan.jp/form/detail/302501/1622943>

2024/02/09 13:10 L200フォーム

項目ID: 67

時まで

項目ID: 68

認可保育所は1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)利用していますか。

日

項目ID: 69

1日あたり 時間

項目ID: 70

時から

項目ID: 71

時まで

項目ID: 72

小規模保育事業は1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)利用していますか。

日

項目ID: 73

1日あたり 時間

項目ID: 74

時から

項目ID: 75

時まで

項目ID: 76

12/43

<https://b-cms.kagform.jp/japan.asp?lgwan.jp/form/detail/302501/1622943>

<p>2024/02/20 13:10</p> <p>事業所内保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用していますか。</p> <p>1週あたり <input type="text"/> 日 項目ID: 78</p> <p>1日あたり <input type="text"/> 時間 項目ID: 93</p> <p><input type="text"/> 時から 項目ID: 79</p> <p><input type="text"/> 時まで 項目ID: 80</p> <p>認可外保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用していますか。</p> <p>1週あたり <input type="text"/> 日 項目ID: 92</p> <p>1日あたり <input type="text"/> 時間 項目ID: 81</p> <p><input type="text"/> 時から 項目ID: 82</p> <p><input type="text"/> 時まで 項目ID: 83</p> <p>ベビーシッターは1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用していますか。</p> <p>1週あたり <input type="text"/> 日 項目ID: 84</p>	<p>2024/02/20 13:10</p> <p>事業所内保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用していますか。</p> <p>1日あたり <input type="text"/> 時間 項目ID: 85</p> <p><input type="text"/> 時から 項目ID: 86</p> <p><input type="text"/> 時まで 項目ID: 87</p> <p>業種別保育事業は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用していますか。</p> <p>1週あたり <input type="text"/> 日 項目ID: 88</p> <p>1日あたり <input type="text"/> 時間 項目ID: 89</p> <p><input type="text"/> 時から 項目ID: 90</p> <p><input type="text"/> 時まで 項目ID: 91</p> <p>企業主導型保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用していますか。</p> <p>1週あたり <input type="text"/> 日 項目ID: 94</p> <p>1日あたり <input type="text"/> 時間 項目ID: 95</p> <p><input type="text"/> 時から 項目ID: 96</p>
---	--

<p>2024/02/20 13:10</p> <p>ファミリー・サポート・センターは1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用していますか。</p> <p>1週あたり <input type="text"/> 日 項目ID: 96</p> <p>1日あたり <input type="text"/> 時間 項目ID: 97</p> <p><input type="text"/> 時から 項目ID: 98</p> <p><input type="text"/> 時まで 項目ID: 99</p> <p>その他の事業は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用していますか。</p> <p>1週あたり <input type="text"/> 日 項目ID: 101</p> <p>1日あたり <input type="text"/> 時間 項目ID: 102</p> <p><input type="text"/> 時から 項目ID: 103</p> <p><input type="text"/> 時まで 項目ID: 104</p> <p><input type="text"/> 時まで 項目ID: 105</p> <p>現在利用している幼児教育・保育事業の主な実施場所を選択してください。</p>	<p>2024/02/20 13:10</p> <p>平日に定期的に幼児教育・保育の事業を利用されている理由に当てはまるものすべてを選択してください。</p> <p><input type="radio"/> 古河市内 <input type="radio"/> 他の市町村（県内） <input type="radio"/> 他の市町村（県外） 項目ID: 106</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもの教育や発達のため</p> <p><input type="checkbox"/> 子育て（幼児教育を含む）をしている方が現在働いている</p> <p><input type="checkbox"/> 子育て（幼児教育を含む）をしている方が働く予定がある／求職中である</p> <p><input type="checkbox"/> 子育て（幼児教育を含む）をしている方が家族・親族などを介助している</p> <p><input type="checkbox"/> 子育て（幼児教育を含む）をしている方が病気や障害がある</p> <p><input type="checkbox"/> 子育て（幼児教育を含む）をしている方が学生である</p> <p><input type="checkbox"/> その他 項目ID: 107</p> <p>利用していない理由をお答えください。</p> <p><input type="checkbox"/> （子どもの幼児教育や発達のため、子どもの母親が働いていないなどの理由で）利用する必要がない</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもの祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）や親戚の人がみている</p> <p><input type="checkbox"/> 近所の人や父母の友人・知人がみている</p> <p><input type="checkbox"/> 利用したいが、保育・幼児教育の事業に空きがない</p> <p><input type="checkbox"/> 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない</p> <p><input type="checkbox"/> 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない</p> <p><input type="checkbox"/> 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもがまだ小さいため</p> <p><input type="checkbox"/> その他 項目ID: 109</p>
---	---

2024/02/20 13:19 L&Gフォーム

Q11. 現在利用している、いないにかかわらず、平日の幼児教育・保育の事業として、今後「定期的に」利用したいと考える事業すべてを選択してください。 項目ID: 110

事業の利用には、利用者負担が発生する場合がございます。

- 幼稚園（通常の就園時間）
- 幼稚園（通常の就園時間後、預かり保育も利用）
- 認定こども園
- 認可保育所
- 小規模保育事業
- 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に設置する施設）
- 認可外保育施設
- ベビーシッター
- 家庭的保育事業
- 企業主導型保育施設（企業が主に従業員用に設置する認可外保育施設）
- ファミリー・サポート・センター
- その他

特別は、（例）18時のように、24時間制でお答えください。 項目ID: 295

幼稚園（通常の就園時間）は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 111

1週あたり 日 項目ID: 112

1日あたり 時間

<https://ens.kogform.jp/japan.asp?ipran.jp/form/detail/0205/1/022643> 17/43

2024/02/20 13:19 L&Gフォーム

幼稚園（通常の就園時間後、預かり保育も利用）は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 113

1週あたり 時から 項目ID: 114

1日あたり 時まで 項目ID: 115

幼稚園（通常の就園時間後、預かり保育も利用）は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 116

1週あたり 日 項目ID: 117

1日あたり 時間 項目ID: 118

1週あたり 時から 項目ID: 119

1日あたり 時まで 項目ID: 120

認定こども園は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 121

1週あたり 日 項目ID: 122

1日あたり 時間 項目ID: 123

1週あたり 時から 項目ID: 124

1日あたり 時まで 項目ID: 125

認可外保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 126

1週あたり 日 項目ID: 127

1日あたり 時間 項目ID: 128

1週あたり 時から 項目ID: 129

1日あたり 時まで 項目ID: 130

事業所内保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 131

1週あたり 日 項目ID: 132

1日あたり 時間 項目ID: 133

1週あたり 時から 項目ID: 134

1日あたり 時まで 項目ID: 135

認可外保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 136

1週あたり 日 項目ID: 137

1日あたり 時間 項目ID: 138

1週あたり 時から 項目ID: 139

1日あたり 時まで 項目ID: 140

ベビーシッターは1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 141

1週あたり 日 項目ID: 142

1日あたり 時間 項目ID: 143

1週あたり 時から 項目ID: 144

1日あたり 時まで 項目ID: 145

<https://ens.kogform.jp/japan.asp?ipran.jp/form/detail/0205/1/022643> 18/43

2024/02/20 13:10 L&Gフォーム

認可保育所は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 123

1週あたり 日 項目ID: 124

1日あたり 時間 項目ID: 125

1週あたり 時から 項目ID: 126

1日あたり 時まで 項目ID: 127

小規模保育事業は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 128

1週あたり 日 項目ID: 129

1日あたり 時間 項目ID: 130

1週あたり 時から 項目ID: 131

1日あたり 時まで 項目ID: 132

事業所内保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 133

1週あたり 日 項目ID: 134

1日あたり 時間 項目ID: 135

1週あたり 時から 項目ID: 136

1日あたり 時まで 項目ID: 137

認可外保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 138

1週あたり 日 項目ID: 139

1日あたり 時間 項目ID: 140

1週あたり 時から 項目ID: 141

1日あたり 時まで 項目ID: 142

<https://ens.kogform.jp/japan.asp?ipran.jp/form/detail/0205/1/022643> 19/43

2024/02/20 13:10 L&Gフォーム

ベビーシッターは1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 132

1週あたり 時間 項目ID: 133

1日あたり 時から 項目ID: 134

1週あたり 時まで 項目ID: 135

認可外保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 136

1週あたり 日 項目ID: 137

1日あたり 時間 項目ID: 138

1週あたり 時から 項目ID: 139

1日あたり 時まで 項目ID: 140

ベビーシッターは1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。 項目ID: 141

1週あたり 日 項目ID: 142

1日あたり 時間 項目ID: 143

1週あたり 時から 項目ID: 144

1日あたり 時まで 項目ID: 145

<https://ens.kogform.jp/japan.asp?ipran.jp/form/detail/0205/1/022643> 20/43

2024/02/20 13:10	Let'sフォーム	項目ID: 142	日
		時まで	
		項目ID: 143	時間
		家庭約保育事業は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。	
		1週あたり	日
		項目ID: 144	時帯
		1日あたり	時帯
		項目ID: 146	時から
		項目ID: 266	時まで
		項目ID: 147	時間
		企業主導型保育施設は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。	
		1週あたり	日
		項目ID: 148	時間
		1日あたり	時間
		項目ID: 145	時から
		項目ID: 149	時まで
		項目ID: 150	時間
		ファミリー・サポート・センターは1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。	
https://fb-oms.logform.jp/japan.asp/igwan.jp/form/detail/30256/1/1822643		2143	

2024/02/20 13:10	Let'sフォーム	項目ID: 151	日
		1週あたり	日
		項目ID: 152	時から
		1日あたり	時間
		項目ID: 153	時まで
		項目ID: 154	時間
		その他の事業は1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用したいですか。	
		1週あたり	日
		項目ID: 155	時間
		1日あたり	時間
		項目ID: 156	時から
		項目ID: 157	時まで
		項目ID: 160	
		項目ID: 161	
		Ⅵ. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。	
https://fb-oms.logform.jp/japan.asp/igwan.jp/form/detail/30256/1/1822643		2243	

2024/02/20 13:15	Let'sフォーム	項目ID: 162	
		Q12. 現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。	
		地域子育て支援拠点事業とは、親子が集まって遊んだり、育児に関する相談や情報提供を行う事業で、当市では「子育て支援センター」と呼ばれています。	
		<input type="radio"/> 利用している	
		<input type="radio"/> 利用していない	
		項目ID: 163	
		1ヶ月あたりのおおよその利用回数ほどのくらいですか。	
		月あたり	回
		項目ID: 267	
		Q13. 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。	
		<input type="radio"/> これから利用したい	
		<input type="radio"/> 利用日数を増やしたい	
		<input type="radio"/> 特に希望はない	
		項目ID: 268	
		利用したい回数（頻度）はどのくらいですか。	
		月あたり	回程度
		項目ID: 292	
		更に何回程度増やしたいですか。	
		月あたり	回程度
		項目ID: 172	
		Ⅶ. 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な幼児教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。	
https://fb-oms.logform.jp/japan.asp/igwan.jp/form/detail/30256/1/1822643		2343	

2024/02/20 13:10	Let'sフォーム	項目ID: 173	
		項目ID: 174	
		Q14. 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼児教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。	
		土曜日	
		<input type="radio"/> 利用する必要はない	
		<input type="radio"/> はば毎週利用したい	
		<input type="radio"/> 月に1～2回は利用したい	
		項目ID: 288	
		※教育・保育事業とは、幼稚園や保育所等の事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。	
		※事業の利用には、一定の料金（利用者負担）が発生する場合がございます。	
		項目ID: 175	
		利用したい時間帯	
		時から	
		項目ID: 176	
		時まで	
		時刻は、〈例〉18時のように、24時間制でお答えください。	
		項目ID: 296	
		主な理由として、当てはまるものすべてを選択してください。	
		<input type="checkbox"/> 週に数回仕事が入るため	
		<input type="checkbox"/> 買い物等の用事をまとめて済ませるため	
		<input type="checkbox"/> 職などの介護や手伝いが必要のため	
		<input type="checkbox"/> お昼休みのため	
		<input type="checkbox"/> その他	
		項目ID: 177	
		日曜・祝日	
https://fb-oms.logform.jp/japan.asp/igwan.jp/form/detail/30256/1/1822643		2443	

2024/02/09 13:10 L&Oフォーム

利用する必要はない
 はほぼ毎週利用したい
 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯

項目ID: 178

時から

項目ID: 179

時まで

時刻は、(例) 18時のように、2.4時間制でお答えください。

項目ID: 297

項目ID: 293

主な理由として、当てはまるものすべてを選択してください。

週に数回仕事が入るため
 買い物等の用事をまとめて済ませるため
 親などの介護や手伝いが必要なため
 息抜きのため
 その他

項目ID: 186

Q15は「幼稚園」を利用されている方(Q10で幼稚園を選択した方)を対象とした設問となります。利用していない方は次へお進みください。

Q15. 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼児教育・保育の事業の利用を希望しますか。

項目ID: 181

※事業の利用には、一定の料金(利用者負担)が発生する場合があります。

利用する必要はない
 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

https://b-cms.logform.jp/japan.asp?lgwan.asp?formId=1922561/1822943 2/43

2024/02/09 13:10 L&Oフォーム

休みの期間中、週に数日は利用したい

利用したい時間帯

項目ID: 264

時から

項目ID: 265

時まで

項目ID: 298

時刻は、(例) 18時のように、2.4時間制でお答えください。

項目ID: 182

主な理由として、当てはまるものすべてを選択してください。

週に数回仕事が入るため
 買い物等の用事をまとめて済ませるため
 親などの介護や手伝いが必要なため
 息抜きのため
 その他

項目ID: 183

VIII. 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の幼児教育・保育を利用する方のみ)

項目ID: 184

項目ID: 299

Q16はQ10で平日に教育・保育事業を利用していると回答した方を対象とした設問となります。利用していない方は次へお進みください。

https://b-cms.logform.jp/japan.asp?lgwan.asp?formId=1922561/1822943 2/43

2024/02/09 13:10 L&Oフォーム

Q16. この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

項目ID: 185

あった
 なかった

項目ID: 187

病気やケガで、普段利用している幼児教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまるものすべてを選択してください。

父親が休んだ
 母親が休んだ
 (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった
 父親又は母親のうち働いていない親が子どもをみた
 病児・病後児保育を利用した
 ベビーシッターを利用した
 ファミリー・サポート・センターを利用した
 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
 その他

項目ID: 202

【病児・病後児保育施設】
 お子さんが病中又は病気の回復期にあり、保護者の就労や療養、その他やむを得ない理由によりご家庭において保育が困難なときに利用できる施設です。
 なお、利用にあたっては、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

項目ID: 289

日数をご記入ください(半日程度の場合も1日とカウントしてください)

項目ID: 188

父親が休んだ日数

https://b-cms.logform.jp/japan.asp?lgwan.asp?formId=1922561/1822943 2/43

2024/02/09 13:10 L&Oフォーム

年あたり 日

項目ID: 189

母親が休んだ日数

年あたり 日

項目ID: 190

親族・知人に子どもをみてもらった日数

年あたり 日

項目ID: 191

父親又は母親のうち働いていない親が子どもをみた日数

年あたり 日

項目ID: 192

病児・病後児保育を利用した日数

年あたり 日

項目ID: 193

ベビーシッターを利用した日数

年あたり 日

項目ID: 194

ファミリー・サポート・センターを利用した日数

年あたり 日

項目ID: 195

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

年あたり 日

項目ID: 196

その他の対処方法をした日数

年あたり 日

https://b-cms.logform.jp/japan.asp?lgwan.asp?formId=1922561/1822943 2/43

2014/02/03 13:10 LMSシステム 項目ID: 197

父親または母親が休んで対応された方がいます。病気やけがの際、「できれば病児・病後児のための保育園等を利用したい」と思われましたか。

できれば病児・病後児専用施設等を利用したい

利用したいとは思わない

項目ID: 271

病児・病後児保育園等を利用したい日数を記入してください。

日

項目ID: 198

IX. 病名のお子さんの不規則の幼児教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

項目ID: 199

Q17. 日中の定期的な保育や病児のため以外に、私用、親の通院、不規則の仕事等の目的で不規則に利用している事業はありますか。当てはまるものすべてを選択してください。

項目ID: 200

認定こども園・保育園（園）での一時預かり事業

幼稚園の預かり保育

ファミリー・サポート・センター

短期入所生活援助（ショートステイ）事業

夜間看護等（トワイライトステイ）事業

ベビーシッター

利用していない

その他

https://lms-system.sjippan.go.jp/an/p/frm/detail/2014/02/03/ 3043

2014/02/03 13:10 LMSシステム 項目ID: 201

【一時預かり事業】私用など理由に関係なく、保育所や幼稚園などで一時的に子どもを保育する事業

【短期入所生活援助事業】保護者の疾病等により子どもの養育が困難になった際、児童福祉施設等で子どもを預かる事業

【夜間看護等事業】休日・夜間に保護者が不在となる場合に、一時的に児童福祉施設等で子どもを預かる事業

項目ID: 203

一時預かり事業の利用日数

年あたり

日

項目ID: 204

幼稚園の預かり保育の利用日数

年あたり

日

項目ID: 205

ファミリー・サポート・センターの利用日数

年あたり

日

項目ID: 290

短期入所生活援助（ショートステイ）事業の利用日数

年あたり

日

項目ID: 206

夜間看護等（トワイライトステイ）事業の利用日数

年あたり

日

項目ID: 207

ベビーシッターの利用日数

年あたり

日

項目ID: 209

その他事業の利用日数

年あたり

日

https://lms-system.sjippan.go.jp/an/p/frm/detail/2014/02/03/ 3043

2014/02/03 13:10 LMSシステム 項目ID: 210

現在利用していない理由は何ですか。当てはまるものすべてを選択してください。

特に利用する必要がない

利用したい事業が地域にない

地域の事業の質に不安がある

地域の事業の利便性（場所や利用可能時間・日数など）がよくない

利用料がかかる・高い

利用料がわからない

自分が事業の対象者になるのかわからない

事業の利用方法（予約等）がわからない

その他

項目ID: 211

Q18. 私用、親の通院、不規則の仕事等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。

項目ID: 214

買物、子どもたちや親の買い物等、リフレッシュ目的で利用したい日数

年あたり

日

https://lms-system.sjippan.go.jp/an/p/frm/detail/2014/02/03/ 3143

2014/02/03 13:10 LMSシステム 項目ID: 215

冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院等により利用したい日数

年あたり

日

項目ID: 216

不規則の仕事があるため利用したい日数

年あたり

日

項目ID: 217

その他で利用したい日数

年あたり

日

項目ID: 219

Q19. 保護者の用事により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助（ショートステイ）事業の利用希望の有無について、当てはまるものすべてを選択してください。

項目ID: 231

冠婚葬祭により利用したい

保護者や家族の病気・不登校により利用したい

保護者や家族の病気により利用したい

利用する必要はない

その他

項目ID: 221

【短期入所生活援助事業】保護者の疾病等により子どもの養育が困難になった際、児童福祉施設等で子どもを預かる事業

項目ID: 222

冠婚葬祭により利用したい日数

年あたり

日

項目ID: 222

https://lms-system.sjippan.go.jp/an/p/frm/detail/2014/02/03/ 3043

<p>20240201 13:10</p> <p>保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい泊数</p> <p>年あたり 泊 項目ID: 223</p> <p>保護費や事故の病状により利用したい泊数</p> <p>年あたり 泊 項目ID: 226</p> <p>その他の用事により利用したい泊数</p> <p>年あたり 泊 項目ID: 227</p> <p>X、宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。 項目ID: 228</p> <p>Q20、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。 項目ID: 229</p> <p><input type="checkbox"/> 自宅</p> <p><input type="checkbox"/> 祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）宅や友人・知人宅</p> <p><input type="checkbox"/> 習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）</p> <p><input type="checkbox"/> 放課後児童クラブ（学童保育）</p> <p><input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター</p> <p><input type="checkbox"/> 公園</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>https://www.logform.jp/japan.asp?pcan=getform&id=002001/1022010 2043</p>	<p>20240201 13:10</p> <p>【放課後児童クラブ】保護者が就労などにより無期休みにない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供する事業</p> <p>項目ID: 230</p> <p>自宅を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 232</p> <p>祖父母宅や友人・知人宅を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 233</p> <p>習い事を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 234</p> <p>放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 235</p> <p>放課後児童クラブ（学童保育）を希望する時間</p> <p>下校時から〇時まで 時まで 項目ID: 236</p> <p>ファミリー・サポート・センターを希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 237</p> <p>公園を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 238</p> <p>その他の場所を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 239</p> <p>https://www.logform.jp/japan.asp?pcan=getform&id=002001/1022010 3043</p>
--	--

<p>20240201 13:10</p> <p>週あたり 日くらい</p> <p>Q21、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。 項目ID: 240</p> <p>※だいたい順先のごとになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。</p> <p><input type="checkbox"/> 自宅</p> <p><input type="checkbox"/> 祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）宅や友人・知人宅</p> <p><input type="checkbox"/> 習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）</p> <p><input type="checkbox"/> 放課後子ども教室</p> <p><input type="checkbox"/> 放課後児童クラブ（学童保育）</p> <p><input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター</p> <p><input type="checkbox"/> 公園</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>項目ID: 241</p> <p>【放課後子ども教室】 子どもたちが放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動ができるよう、地域住民などの参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として、学習や体験・交流活動などを行う事業</p> <p>自宅を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 242</p> <p>祖父母宅や友人・知人宅を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 243</p> <p>その他の場所を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 244</p> <p>https://www.logform.jp/japan.asp?pcan=getform&id=002001/1022010 3043</p>	<p>20240201 13:10</p> <p>習い事を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 242</p> <p>放課後子ども教室を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 245</p> <p>放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 246</p> <p>放課後児童クラブ（学童保育）を希望する時間</p> <p>下校時から〇時まで 時まで 項目ID: 247</p> <p>ファミリー・サポート・センターを希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 248</p> <p>公園を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 249</p> <p>その他の場所を希望する日数</p> <p>週あたり 日くらい 項目ID: 252</p> <p>項目ID: 251</p> <p>Q22は「放課後児童クラブ（学童保育）」を選択した方を対象とした設問になります。</p> <p>https://www.logform.jp/japan.asp?pcan=getform&id=002001/1022010 3043</p>
---	--

2024/02/03 13:10
ログインフォーム

Q22. 「放課後児童クラブ（学童保育）」を選択した方にうかがいます。土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

項目ID: 250

土曜日

低学年（1～3年生）の周は利用したい
 高学年（4～6年生）になっても利用したい
 利用する必要はない

項目ID: 253

利用したい時間帯（例）18時のように、24時間制でお答えください。

時から

時まで

項目ID: 254

日曜・祝日

低学年（1～3年生）の周は利用したい
 高学年（4～6年生）になっても利用したい
 利用する必要はない

項目ID: 256

利用したい時間帯（例）18時のように、24時間制でお答えください。

時から

時まで

項目ID: 257

Q23. 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休学期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

項目ID: 258

低学年（1～3年生）の周は利用したい
 高学年（4～6年生）になっても利用したい
 利用する必要はない

項目ID: 259

利用したい時間帯（例）18時のように24時間制でご記入ください。

時から

時まで

項目ID: 260

項目ID: 261

XI. 宛名のお子さんの生活やご家庭のことについてうかがいます。

項目ID: 270

Q24. お子さんの親が最後に卒業した学校を教えてください。それぞれ当てはまるものを選択してください。

項目ID: 279

母親

中学校
 高等学校（全日制）
 高等学校（定時制又は通信制）
 高等専修学校（中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校）
 高等専門学校（中学校卒業後に進む5年間の学校、高専）
 短期大学
 専門学校（高校卒業後に進む1～4年程度度の専修学校専門課程）
 大学
 大学院
 いない、わからない

項目ID: 280

項目ID: 281

項目ID: 282

項目ID: 283

項目ID: 284

項目ID: 285

項目ID: 286

項目ID: 287

項目ID: 288

項目ID: 289

項目ID: 290

項目ID: 291

項目ID: 292

項目ID: 293

項目ID: 294

項目ID: 295

項目ID: 296

項目ID: 297

項目ID: 298

項目ID: 299

項目ID: 300

項目ID: 301

項目ID: 302

項目ID: 303

項目ID: 304

項目ID: 305

項目ID: 306

項目ID: 307

項目ID: 308

項目ID: 309

項目ID: 310

項目ID: 311

項目ID: 312

項目ID: 313

項目ID: 314

項目ID: 315

項目ID: 316

項目ID: 317

項目ID: 318

項目ID: 319

項目ID: 320

項目ID: 321

項目ID: 322

項目ID: 323

項目ID: 324

項目ID: 325

項目ID: 326

項目ID: 327

項目ID: 328

項目ID: 329

項目ID: 330

項目ID: 331

項目ID: 332

項目ID: 333

項目ID: 334

項目ID: 335

項目ID: 336

項目ID: 337

項目ID: 338

項目ID: 339

項目ID: 340

項目ID: 341

項目ID: 342

項目ID: 343

項目ID: 344

項目ID: 345

項目ID: 346

項目ID: 347

項目ID: 348

項目ID: 349

項目ID: 350

項目ID: 351

項目ID: 352

項目ID: 353

項目ID: 354

項目ID: 355

項目ID: 356

項目ID: 357

項目ID: 358

項目ID: 359

項目ID: 360

項目ID: 361

項目ID: 362

項目ID: 363

項目ID: 364

項目ID: 365

項目ID: 366

項目ID: 367

項目ID: 368

項目ID: 369

項目ID: 370

項目ID: 371

項目ID: 372

項目ID: 373

項目ID: 374

項目ID: 375

項目ID: 376

項目ID: 377

項目ID: 378

項目ID: 379

項目ID: 380

項目ID: 381

項目ID: 382

項目ID: 383

項目ID: 384

項目ID: 385

項目ID: 386

項目ID: 387

項目ID: 388

項目ID: 389

項目ID: 390

項目ID: 391

項目ID: 392

項目ID: 393

項目ID: 394

項目ID: 395

項目ID: 396

項目ID: 397

項目ID: 398

項目ID: 399

項目ID: 400

項目ID: 401

項目ID: 402

項目ID: 403

項目ID: 404

項目ID: 405

項目ID: 406

項目ID: 407

項目ID: 408

項目ID: 409

項目ID: 410

項目ID: 411

項目ID: 412

項目ID: 413

項目ID: 414

項目ID: 415

項目ID: 416

項目ID: 417

項目ID: 418

項目ID: 419

項目ID: 420

項目ID: 421

項目ID: 422

項目ID: 423

項目ID: 424

項目ID: 425

項目ID: 426

項目ID: 427

項目ID: 428

項目ID: 429

項目ID: 430

項目ID: 431

項目ID: 432

項目ID: 433

項目ID: 434

項目ID: 435

項目ID: 436

項目ID: 437

項目ID: 438

項目ID: 439

項目ID: 440

項目ID: 441

項目ID: 442

項目ID: 443

項目ID: 444

項目ID: 445

項目ID: 446

項目ID: 447

項目ID: 448

項目ID: 449

項目ID: 450

項目ID: 451

項目ID: 452

項目ID: 453

項目ID: 454

項目ID: 455

項目ID: 456

項目ID: 457

項目ID: 458

項目ID: 459

項目ID: 460

項目ID: 461

項目ID: 462

項目ID: 463

項目ID: 464

項目ID: 465

項目ID: 466

項目ID: 467

項目ID: 468

項目ID: 469

項目ID: 470

項目ID: 471

項目ID: 472

項目ID: 473

項目ID: 474

項目ID: 475

項目ID: 476

項目ID: 477

項目ID: 478

項目ID: 479

項目ID: 480

項目ID: 481

項目ID: 482

項目ID: 483

項目ID: 484

項目ID: 485

項目ID: 486

項目ID: 487

項目ID: 488

項目ID: 489

項目ID: 490

項目ID: 491

項目ID: 492

項目ID: 493

項目ID: 494

項目ID: 495

項目ID: 496

項目ID: 497

項目ID: 498

項目ID: 499

項目ID: 500

項目ID: 501

項目ID: 502

項目ID: 503

項目ID: 504

項目ID: 505

項目ID: 506

項目ID: 507

項目ID: 508

項目ID: 509

項目ID: 510

項目ID: 511

項目ID: 512

項目ID: 513

項目ID: 514

項目ID: 515

項目ID: 516

項目ID: 517

項目ID: 518

項目ID: 519

項目ID: 520

項目ID: 521

項目ID: 522

項目ID: 523

項目ID: 524

項目ID: 525

項目ID: 526

項目ID: 527

項目ID: 528

項目ID: 529

項目ID: 530

項目ID: 531

項目ID: 532

項目ID: 533

項目ID: 534

項目ID: 535

項目ID: 536

項目ID: 537

項目ID: 538

項目ID: 539

項目ID: 540

項目ID: 541

項目ID: 542

項目ID: 543

項目ID: 544

項目ID: 545

項目ID: 546

項目ID: 547

項目ID: 548

項目ID: 549

項目ID: 550

項目ID: 551

項目ID: 552

項目ID: 553

項目ID: 554

項目ID: 555

項目ID: 556

項目ID: 557

項目ID: 558

項目ID: 559

項目ID: 560

項目ID: 561

項目ID: 562

項目ID: 563

項目ID: 564

項目ID: 565

項目ID: 566

項目ID: 567

項目ID: 568

項目ID: 569

項目ID: 570

項目ID: 571

項目ID: 572

項目ID: 573

項目ID: 574

項目ID: 575

項目ID: 576

項目ID: 577

項目ID: 578

項目ID: 579

項目ID: 580

項目ID: 581

項目ID: 582

項目ID: 583

項目ID: 584

項目ID: 585

項目ID: 586

項目ID: 587

項目ID: 588

項目ID: 589

項目ID: 590

項目ID: 591

項目ID: 592

項目ID: 593

項目ID: 594

項目ID: 595

項目ID: 596

項目ID: 597

項目ID: 598

項目ID: 599

項目ID: 600

項目ID: 601

項目ID: 602

項目ID: 603

項目ID: 604

項目ID: 605

項目ID: 606

項目ID: 607

項目ID: 608

項目ID: 609

項目ID: 610

項目ID: 611

項目ID: 612

項目ID: 613

項目ID: 614

項目ID: 615

項目ID: 616

項目ID: 617

項目ID: 618

項目ID: 619

項目ID: 620

項目ID: 621

項目ID: 622

項目ID: 623

項目ID: 624

項目ID: 625

項目ID: 626

項目ID: 627

項目ID: 628

項目ID: 629

項目ID: 630

項目ID: 631

項目ID: 632

項目ID: 633

項目ID: 634

項目ID: 635

項目ID: 636

項目ID: 637

項目ID: 638

項目ID: 639

項目ID: 640

項目ID: 641

項目ID: 642

項目ID: 643

項目ID: 644

項目ID: 645

項目ID: 646

項目ID: 647

項目ID: 648

項目ID: 649

項目ID: 650

項目ID: 651

項目ID: 652

項目ID: 653

項目ID: 654

項目ID: 655

項目ID: 656

項目ID: 657

項目ID: 658

項目ID: 659

項目ID: 660

項目ID: 661

項目ID: 662

項目ID: 663

項目ID: 664

項目ID: 665

項目ID: 666

項目ID: 667

項目ID: 668

項目ID: 669

項目ID: 670

項目ID: 671

項目ID: 672

項目ID: 673

項目ID: 674

項目ID: 675

項目ID: 676

項目ID: 677

項目ID: 678

項目ID: 679

項目ID: 680

項目ID: 681

項目ID: 682

項目ID: 683

項目ID: 684

項目ID: 685

項目ID: 686

項目ID: 687

項目ID: 688

項目ID: 689

項目ID: 690

項目ID: 691

項目ID: 692

項目ID: 693

項目ID: 694

項目ID: 695

項目ID: 696

項目ID: 697

項目ID: 698

項目ID: 699

項目ID: 700

項目ID: 701

項目ID: 702

項目ID: 703

項目ID: 704

項目ID: 705

項目ID: 706

項目ID: 707

項目ID: 708

項目ID: 709

項目ID: 710

項目ID: 711

項目ID: 712

項目ID: 713

項目ID: 714

項目ID: 715

項目ID: 716

項目ID: 717

項目ID: 718

項目ID: 719

項目ID: 720

項目ID: 721

項目ID: 722

項目ID: 723

項目ID: 724

項目ID: 725

項目ID: 726

項目ID: 727

項目ID: 728

項目ID: 729

項目ID: 730

項目ID: 731

項目ID: 732

項目ID: 733

項目ID: 734

項目ID: 735

項目ID: 736

項目ID: 737

項目ID: 738

項目ID: 739

項目ID: 740

項目ID: 741

項目ID: 742

項目ID: 743

項目ID: 744

項目ID: 745

項目ID: 746

項目ID: 747

項目ID: 748

項目ID: 749

項目ID: 750

項目ID: 751

項目ID: 752

項目ID: 753

項目ID: 754

項目ID: 755

項目ID: 756

項目ID: 757

項目ID: 758

項目ID: 759

項目ID: 760

項目ID: 761

項目ID: 762

項目ID: 763

項目ID: 764

項目ID: 765

項目ID: 766

項目ID: 767

項目ID: 768

項目ID: 769

項目ID: 770

項目ID: 771

項目ID: 772

項目ID: 773

項目ID: 774

項目ID: 775

項目ID: 776

項目ID: 777

項目ID: 778

項目ID: 779

項目ID: 780

項目ID: 781

項目ID: 782

項目ID: 783

項目ID: 784

項目ID: 785

項目ID: 786

項目ID: 787

項目ID: 788

項目ID: 789

項目ID: 790

項目ID: 791

項目ID: 792

項目ID: 793

項目ID: 794

項目ID: 795

項目ID: 796

項目ID: 797

項目ID: 798

項目ID: 799

項目ID: 800

項目ID: 801

項目ID: 802

項目ID: 803

項目ID: 804

項目ID: 805

項目ID: 806

項目ID: 807

項目ID: 808

項目ID: 809

項目ID: 810

項目ID: 811

項目ID: 812

項目ID: 813

項目ID: 814

項目ID: 815

項目ID: 816

項目ID: 817

項目ID: 818

項目ID: 819

項目ID: 820

項目ID: 821

項目ID: 822

項目ID: 823

項目ID: 824

項目ID: 825

項目ID: 826

項目ID: 827

項目ID: 828

項目ID: 829

項目ID: 830

項目ID: 831

項目ID: 832

項目ID: 833

項目ID: 834

項目ID: 835

項目ID: 836

項目ID: 837

項目ID: 838

項目ID: 839

項目ID: 840

項目ID: 841

項目ID: 842

項目ID: 843

項目ID: 844

項目ID: 845

項目ID: 846

項目ID: 847

項目ID: 848

項目ID: 849

項目ID: 850

項目ID: 851

項目ID: 852

項目ID: 853

項目ID: 854

項目ID: 855

項目ID: 856

項目ID: 857

項目ID: 858

項目ID: 859

項目ID: 860

項目ID: 861

項目ID: 862

項目ID: 863

項目ID: 864

項目ID: 865

項目ID: 866

項目ID: 867

項目ID: 868

項目ID: 869

項目ID: 870

項目ID: 871

項目ID: 872

項目ID: 873

項目ID: 874

項目ID: 875

項目ID: 876

項目ID: 877

項目ID: 878

項目ID: 879

項目ID: 880

項目ID: 881

項目ID: 882

項目ID: 883

項目ID: 884

項目ID: 885

項目ID: 886

項目ID: 887

項目ID: 888

項目ID: 889

項目ID: 890

項目ID: 891

項目ID: 892

項目ID: 893

項目ID: 894

項目ID: 895

項目ID: 896

項目ID: 897

項目ID: 898

項目ID: 899

項目ID: 900

項目ID: 901

項目ID: 902

項目ID: 903

項目ID: 904

項目ID: 905

項目ID: 906

項目ID: 907

項目ID: 908

項目ID: 909

項目ID: 910

項目ID: 911

項目ID: 912

項目ID: 913

項目ID: 914

項目ID: 915

項目ID: 916

項目ID: 917

項目ID: 918

項目ID: 919

項目ID: 920

項目ID: 921

項目ID: 922

項目ID: 923

項目ID: 924

項目ID: 925

項目ID: 926

項目ID: 927

項目ID: 928

項目ID: 929

項目ID: 930

項目ID: 931

項目ID: 932

項目ID: 933

項目ID: 934

項目ID: 935

項目ID: 936

項目ID: 937

項目ID: 938

項目ID: 939

項目ID: 940

項目ID: 941

項目ID: 942

項目ID: 943

項目ID: 944

項目ID: 945

項目ID: 946

項目ID: 947

項目ID: 948

項目ID: 949

項目ID: 950

項目ID: 951

項目ID: 952

項目ID: 953

項目ID: 954

項目ID: 955

項目ID: 956

項目ID: 957

項目ID: 958

項目ID: 959

項目ID: 960

項目ID: 961

項目ID: 962

項目ID: 963

項目ID: 964

項目ID: 965

項目ID: 966

項目ID: 967

項目ID: 968

項目ID: 969

項目ID: 970

項目ID: 971

項目ID: 972

項目ID: 973

項目ID: 974

項目ID: 975

項目ID: 976

項目ID: 977

項目ID: 978

項目ID: 979

項目ID: 980

項目ID: 981

項目ID: 982

項目ID: 983

項目ID: 984

項目ID: 985

項目ID: 986

項目ID: 987

項目ID: 988

項目ID: 989

項目ID: 990

項目ID: 991

項目ID: 992

項目ID: 993

項目ID: 994

項目ID: 995

項目ID: 996

項目ID: 997

項目ID: 998

項目ID: 999

項目ID: 1000

2024/02/03 13:10
ログインフォーム

その他

項目ID: 280

父親

中学校
 高等学校（全日制）
 高等学校（定時制又は通信制）
 高等専修学校（中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校）
 高等専門学校（中学校卒業後に進む5年間の学校、高専）
 短期大学
 専門学校（高校卒業後に進む1～4年程度度の専修学校専門課程）
 大学
 大学院
 いない、わからない
 その他

Q25. あなたは現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

項目ID: 281

大変ゆとりがある
 ゆとりがある
 ふつう
 苦しい
 大変苦しい

Q26. 経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。あてはまるものすべてを選択してください。

項目ID: 282

(子どもの年齢に合った本・マンガ) (教科書は含まない)
 (子ども用の)スポーツ用品・おもちゃ

2024/02/03 13:10
ログインフォーム

(子どもが)自宅で勉強をすることができる場所

洗濯機
 炊飯器
 掃除機
 冷蔵庫
 冷房機器
 電子レンジ
 電話（固定電話・スマホなど）
 インターネットにつながるパソコン・タブレット
 新聞
 お風呂（バススタブ）
 家族にそれぞれのベッドまたは布団
 あてはまるものはない

Q27. この1か月のあなたの気持ちはどうでしたか。それぞれについてあてはまるものを選択してください。

項目ID: 283

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく
	ち	い	き	け	ない
神経過敏に感じた	<input type="checkbox"/>				
絶望的だと感じた	<input type="checkbox"/>				
そわそわ、落ち着かなく感じた	<input type="checkbox"/>				
気分が沈み込んで、何が起こっても気が醒めないように感じた	<input type="checkbox"/>				

項目ID: 284

項目ID: 285

項目ID: 286

項目ID: 287

項目ID: 288

項目ID: 289

項目ID: 290

項目ID: 291

項目ID: 292

項目ID: 293

項目ID: 294

項目ID: 295

項目ID: 296

項目ID: 297

項目ID: 298

項目ID: 299

項目ID: 300

項目ID: 301

項目ID: 302

項目ID: 303

項目ID: 304

項目ID: 305

項目ID: 306

項目ID: 307

項目ID: 308

項目ID: 309

項目ID: 310

項目ID: 311

項目ID: 312

項目ID: 313

項目ID: 314

項目ID: 315

項目ID: 316

項目ID: 317

項目ID: 318

項目ID: 319

項目ID: 320

項目ID: 321

項目ID: 322

項目ID: 323

項目ID: 324

項目ID: 325

項目ID: 326

項目ID: 327

項目ID: 328

項目ID: 329

項目ID: 330

項目ID: 331

項目ID: 332

項目ID: 333

項目ID: 334

項目ID: 335

項目ID: 336

項目ID: 337

項目ID: 338

項目ID: 339

項目ID: 340

項目ID: 341

項目ID: 342

項目ID: 343

項目ID: 344

項目ID: 345

項目ID: 346

項目ID: 347

項目ID: 348

項目ID: 349

項目ID: 350

項目ID: 351

項目ID: 352

項目ID: 353

項目ID: 354

項目ID: 355

項目ID: 356

項目ID: 357

項目

2019年10月 10日

性別

	女性	男性	その他	未回答	不明
育児するのと同様だと感じた	<input type="checkbox"/>				
自分は母親でない人層だと感じた	<input type="checkbox"/>				

Q28. 子育てに関して悩んでいることや悩むことになることはありますか。それぞれ当てはまるものをすべてを選択してください。 項目ID: 294

子どものこと

- 病気や怪傷に関すること
- 発達発達に関すること
- 食事や栄養に関すること
- 子育てのことがよくわからないこと
- 子どもの様子や行動に自信が持てないこと
- 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
- 子どもの教育に関すること
- 子どものお悩みや悩みに関すること
- 様子がよくない
- その他

項目ID: 295

ご自身に関すること

- 子育てに関して知識や能力が足りないこと
- 勤務先と子育てに関して意見が合わないこと
- 子育てが人間なことを、ご自身や配偶者の親、親戚、近隣の人、職場や周りの人が理解してくれないこと

https://www.sipnet.jp/qa/qa.cgi?qa_id=20201112293 418

2019年10月 10日

性別

- ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親戚、近隣の人、職場などの周りの見守りが無いこと
- 子育てに関して話し相手や相談相手がいなくて
- 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
- 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- 子育てのストレスなどから子どもにまつくあたってしまっていること
- 自分は子育てに自信がない（弱ではないかという）こと
- 子どもがなかなか寝ないことがある（という）こと
- 子育てによる身体の疲れが大変なこと
- 子育てにかかる費用がかかること
- 仲間がいないこと
- 様子がよくない
- その他

項目ID: 296

28. 子育ての環境や支援についてうかがいます。 項目ID: 297

Q29. お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、星の数を指定してください。 項目ID: 292

満足度が低い ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ 満足度が高い

星の数

https://www.sipnet.jp/qa/qa.cgi?qa_id=20201112292 419

2019年10月 10日

性別

Q30. 最後に古河市の子育て支援全般について、あなたの声をお聞かせください。 項目ID: 293

1 / 1000

https://www.sipnet.jp/qa/qa.cgi?qa_id=20201112293 420

5. 小学生保護者アンケート画面

2024/02/20 13:00 LIFEフォーム

☆ フォーム詳細 - 子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査…

🔍 質問項目設定 🔍 基本情報設定 ⚙️ 高度な設定 🔍 動作確認

子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査（小学生のお子さんのいる世帯用） 項目ID: 1

日頃より、市政にご理解とご協力をたまり、誠にありがとうございます。
 本市では「第2期古河市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援施策に取り組んでいるところですが、この次期計画の策定や今後の子ども・子育て支援施策を検討するうえで、市民の皆様の子育てに関する生活実態やご意見などを把握するため、「子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査（小学生のお子さんのいる世帯用）」を実施します。
 この調査は、市内の就学児（6～11歳）を対象に無作為抽出させていただきます。ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、市の子育て支援施策の検討のみにご利用させていただきます。すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。
 つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月 古河市

【ご回答にあたってのお願い】 項目ID: 3

1. アンケート調査のご回答にかかる特約の日表として、15分程度のご協力をお願いします。
 2. 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご回答ください。
 3. アンケートには、できる限りお子さんの保護者の方がご回答ください。
 4. 回答は、選択肢をお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
 5. 選択肢の場合、お選びいただく数が増減によって異なりますので注意書きに従ってください。
 また、「その他」をお選びいただいた場合は、具体的な内容をご記入ください。
 6. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：18時）でご回答ください。
 7. 答えたくない設問には、無理にお答えいただく必要はありません。次の質問へお進みください。
 8. 当アンケートは令和6年3月17日（日）を回答期限とさせていただきます。

https://fb-enc.kogform.jp/japan.asp?gwarij/form/ksa20270170802 1/24

2024/02/20 13:00 LIFEフォーム

ご回答頂くうえでご不明な点や調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

古河市役所 福祉部子ども福祉課 子ども政策係
 電話：0280-92-3111内

項目ID: 4

I. お住まいの地域についてうかがいます。 項目ID: 6

Q1. お住まいの地区を小学校区でお答えください。 項目ID: 5

II. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。 項目ID: 8

Q2. 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。 項目ID: 9

Q3. 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をお答えください。 項目ID: 10

きょうだい数 人

項目ID: 11

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、いちばん下のお子さんの生年月日をご記入ください。

https://fb-enc.kogform.jp/japan.asp?gwarij/form/ksa20270170802 2/24

2024/02/20 13:00 LIFEフォーム

Q4. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。 項目ID: 12

両親 父親 その他

Q5. この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。 項目ID: 13

※配偶者とは、結婚している相手方のことをいいます。

配偶者がある 配偶者はない

Q6. 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまるものを選択してください。 項目ID: 14

父母ともに
 主に母親
 主に父親
 主に祖父母
 その他

Q7. 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。当てはまるものすべてを選択してください。 項目ID: 19

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる

https://fb-enc.kogform.jp/japan.asp?gwarij/form/ksa20270170802 3/24

2024/02/20 13:00 LIFEフォーム

2. 緊急時もしくは用事の類には祖父母等の親族に預かってもらえる
 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
 4. 緊急時もしくは用事の類には子どもを預けられる友人・知人がいる
 5. いずれもない

項目ID: 20

1. 2. を選択した方にうかがいます。祖父母等の親族に預かってもらう状況について、当てはまるものすべてを選択してください。

預かってもらうことについては、特に問題はない
 身体的負担が大きく心配である
 精神的制約や精神的な負担が大きく心配である
 自分たち親の立場として、負担をかけることを申し訳なく思う
 その他

項目ID: 22

3. 4. を選択した方にうかがいます。友人・知人に預かってもらう状況について、当てはまるものすべてを選択してください。

預かってもらうことについては、特に問題はない
 身体的負担が大きく心配である
 精神的制約や精神的な負担が大きく心配である
 自分たち親の立場として、負担をかけることを申し訳なく思う
 その他

項目ID: 21

Q8. 子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。当てはまるものすべてを選択してください。

祖父母等の親族

https://fb-enc.kogform.jp/japan.asp?gwarij/form/ksa20270170802 4/24

2024/02/20 13:00 169アンケート

友人・知人

近所の人

地域子育て支援センター

保健所（保健師）

小学校（先生）

保育所（保育士）

幼稚園（幼稚園教諭）

民生委員・児童委員

かかりつけの医師

自治体の子育て関連担当窓口

インターネット・SNS

いらない/ない

その他

項目ID: 15

Ⅲ. 保護者の就労状況についてうかがいます。 項目ID: 55

Q9. お子さんの保護者について、現在のお仕事の状況（自営業、家族従業員を含む）をうかがいます。 項目ID: 24

母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない

2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、産休・育休・介護休業中である

項目ID: 15

2024/02/20 13:00 169アンケート

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いているが、産休・育休・介護休業中である

5. 以前は働いていたが、現在は働いていない

6. これまで働いたことがない

7. いない、わからない

項目ID: 30

母親の項目で1. から4.（働いている）を選択した方に伺います。
※日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

項目ID: 26

母親の1週当たりの働いている日数

日

項目ID: 28

母親の1日当たりの働いている時間（残業時間を含む）

時間

項目ID: 33

時刻は（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。

項目ID: 34

母親の家を出る時刻

時

項目ID: 35

母親の家に着く時刻

時

項目ID: 36

母親の項目で3.、4.（パート・アルバイト等で働いている）を選択した方に伺います。
フルタイムで働くことへの希望はありますか。

項目ID: 39

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働く希望があり、実現できる見込みがある

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働く希望はあるが、実現できる見込みはない

項目ID: 39

2024/02/20 13:00 169アンケート

パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働き続けることを希望

パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

項目ID: 42

母親の項目で5.、6. を選択した方にうかがいます。「働きたい」という希望はありますか。

項目ID: 43

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）

2. 1年より先、一番下の子が■歳になったときに働きたい

3. すぐにも、もしくは1年以内に、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）として働きたい

4. すぐにも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい

項目ID: 44

年齢（選択肢■の部分に入る数字）を入力してください。

歳

項目ID: 45

1週当たり何日働きたいですか。

日

項目ID: 47

1日当たり何時間働きたいですか。

時間

項目ID: 25

父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない

2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働いているが、産休・育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いていて、産休・育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いているが、産休・育休・介護休業中である

5. 以前は働いていたが、現在は働いていない

6. これまで働いたことがない

項目ID: 25

2024/02/20 13:00 169アンケート

父親の項目で1. から4.（働いている）を選択した方に伺います。
※日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

項目ID: 27

父親の1週当たりの働いている日数

日

項目ID: 32

父親の1日当たりの働いている時間（残業時間を含む）

時間

項目ID: 46

時刻は（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。

項目ID: 37

父親の家を出る時刻

時

項目ID: 38

父親の家に着く時刻

時

項目ID: 40

父親の項目で3.、4.（パート・アルバイト等で働いている）を選択した方にうかがいます。
フルタイムで働くことへの希望はありますか。

項目ID: 41

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働く希望があり、実現できる見込みがある

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で働く希望はあるが、実現できる見込みはない

パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働き続けることを希望

パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

項目ID: 48

父親の項目で5.、6. を選択した方にうかがいます。「働きたい」という希望はありますか。

項目ID: 49

20240203 19:00 (おのフォーム)

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
 2. 1年より先、一番下の子どもが■歳になったころに働きたい
 3. すぐにも、もしくは1年以内に、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）として働きたい
 4. すぐにも、もしくは1年以内に、パートタイム、アルバイト等として働きたい

項目ID: 50

年齢（選択肢■の部分に入る数字）を入力してください。

_____ 歳

項目ID: 51

1週当たり何日働きたいですか。

_____ 日

項目ID: 52

1日当たり何時間働きたいですか。

_____ 時間

_____ 項目ID: 53

IV. 放課後の過ごし方について 項目ID: 54

Q10. 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。

項目ID: 229

自宅
 祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）宅や友人・知人宅
 習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）
 放課後児童クラブ（学童保育）

https://b-oms.logform.jp/japan.asp?gwari.jpformid=24260701768302 024

20240203 19:00 (おのフォーム)

ファミリー・サポート・センター
 公園
 その他

項目ID: 230

【放課後児童クラブ】
保護者が就労などにより益保家にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供する事業

項目ID: 232

自宅を希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 233

祖父母宅や友人・知人宅を希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 234

習い事を希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 235

放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 236

放課後児童クラブ（学童保育）を希望する時間

下校時から○時まで _____ 時まで

項目ID: 237

ファミリー・サポート・センターを希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 238

公園を希望する日数

https://b-oms.logform.jp/japan.asp?gwari.jpformid=24260701768302 1024

20240203 19:00 (おのフォーム)

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 239

その他の場所を希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 279

Q11. 小学校4年生以降の放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。

項目ID: 279

自宅
 祖父母（おじいちゃん・おばあちゃん）宅や友人・知人宅
 習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）
 放課後子ども教室
 放課後児童クラブ（学童保育）
 ファミリー・サポート・センター
 公園
 その他

項目ID: 241

【放課後子ども教室】
子どもたちが放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動ができるよう、地域住民などの協力を得て、放課後等に全ての児童を対象として、学習や体験、交流活動などを行う事業

項目ID: 240

自宅を希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 241

祖父母宅や友人・知人宅を希望する日数

https://b-oms.logform.jp/japan.asp?gwari.jpformid=24260701768302 1124

20240203 19:00 (おのフォーム)

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 242

習い事を希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 272

放課後子ども教室を希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 284

放課後児童クラブ（学童保育）を希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 285

放課後児童クラブ（学童保育）を希望する時間

下校時から○時まで _____ 時まで

項目ID: 289

放課後児童クラブ（学童保育）を希望する期間

○年生まで _____ 年生まで

項目ID: 286

ファミリー・サポート・センターを希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 287

公園を希望する日数

週当たり _____ 日くらい

項目ID: 288

その他の場所を希望する日数

https://b-oms.logform.jp/japan.asp?gwari.jpformid=24260701768302 1224

2024/02/09 13:08 L99のフォーム

適当たり 日くらい

項目ID: 252

V. 放課後児童クラブの利用について 項目ID: 291

Q12. 宛名のお子さんは、現在放課後児童クラブを利用していますか。
項目ID: 290

利用している
 利用していない

項目ID: 292

放課後児童クラブの利用日数はどのくらいですか。
また、土曜日の利用はありますか。

項目ID: 253

適当たりの利用日数

適当たり 日

項目ID: 254

土曜日の利用について

ある
 時々ある
 ない

項目ID: 255

利用している主な理由は何ですか。

現在働いているため
 家族・親族などを介護しなければならぬため
 病気や障害を持っているため
 学生であるため
 その他

<https://fb-cms.logform.jp/japan.asp?gwact=tblform&tblid=1763302> 13/24

2024/02/09 13:09 L99のフォーム

項目ID: 256

利用していない主な理由は何ですか。当てはまるものすべてを選択してください。

親が面倒をみているため
 祖父母や親戚の人が面倒をみているため
 放課後児童クラブの存在を今まで知らなかったため
 利用したいが、放課後児童クラブに空きがなく、入れないため
 放課後児童クラブの時間が短いため
 利用料を負担に感じるため
 子どもは放課後、習い事などに通っている、または他の施設に預けているため
 一人で留守番ができるため
 その他

項目ID: 257

今後は放課後児童クラブを利用したいと思いませんか。

利用したい
 利用しない

項目ID: 293

今後、放課後児童クラブを利用したいと回答した方にうかがいます。放課後児童クラブの利用を希望する日数はどれくらいですか。また、土曜日の利用希望はありますか。

項目ID: 294

適当たりの利用希望日数

適当たり 日

項目ID: 295

土曜日の利用希望について

ある
 時々ある
 ない

項目ID: 296

<https://fb-cms.logform.jp/japan.asp?gwact=tblform&tblid=1763302> 14/24

2024/02/09 13:08 L99のフォーム

利用したい主な理由は何ですか。

現在働いているため
 家族・親族などを介護しなければならぬため
 病気や障害を持っているため
 学生であるため
 その他

項目ID: 319

VI. 病児・病後児の対応について 項目ID: 184

Q13. この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガのため、小学校に通うことができません。特別な対応をとる必要がありましたか。
項目ID: 185

あった
 なかった

項目ID: 320

Q14はQ13で「あった」と回答した方を対象とした設問になります。「なかった」を選択した方は次へお進みください。

Q14. 病気やけがで、学校を休まなければならなかった時に、この1年間にいった対応方法として当てはまるものすべてを選択してください。
項目ID: 187

就労する父親が休んだ
 就労する母親が休んだ
 (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった
 就労していない方の保護者が子どもをみた

<https://fb-cms.logform.jp/japan.asp?gwact=tblform&tblid=1763302> 15/24

2024/02/09 13:08 L99のフォーム

病児・病後児保育を利用した
 シッターを利用した
 ファミリー・サポート・センターを利用した
 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
 その他

項目ID: 202

【病児・病後児保育施設】
お子さんが病中又は病気の回復期にあり、保護者の就業や他病、その他やむを得ない理由によりご家庭において保育が困難なときに利用できる施設です。
なお、利用にあたっては、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

項目ID: 318

日数をご記入ください (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

父親が休んだ日数 項目ID: 188

年あたり 日

母親が休んだ日数 項目ID: 189

年あたり 日

親族・知人に子どもをみてもらった日数 項目ID: 190

年あたり 日

就労していない方の保護者が子どもをみた日数 項目ID: 191

年あたり 日

<https://fb-cms.logform.jp/japan.asp?gwact=tblform&tblid=1763302> 16/24

2024/02/13 08 ログインフォーム 項目ID: 192

病児・病後児保育を利用した日数

年あたり 日

項目ID: 193

シッターを利用した日数

年あたり 日

項目ID: 194

ファミリー・サポート・センターを利用した日数

年あたり 日

項目ID: 195

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

年あたり 日

項目ID: 196

その他の対応方法をした日数

年あたり 日

項目ID: 197

父親または母親が休んで対応された方がいます。病児やけがの際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

利用したいとは思わない

項目ID: 271

病児・病後児保育施設等を利用したい日数を記入してください。

日

項目ID: 261

https://b-ensc.jp/form/4/japan.asp?lgwm/gform/detail/4205701708302 17/24

2024/02/13 08 ログインフォーム 項目ID: 300

Ⅶ. 宿泊を伴う一時預かり等の利用について

項目ID: 301

Q15. 保護者の用事により、泊りがけで年何回日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望の有無について、当てはまるものを全てを選択してください。

項目ID: 302

前項詳細により利用したい

保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい

保護者や家族の病状により利用したい

利用する必要はない

その他

項目ID: 303

【短期入所生活援助事業】
保護者の疾病等により子どもの養育が困難になった際、児童福祉施設等で子どもを預かる事業

項目ID: 304

冠婚葬儀により利用したい日数

年あたり 日

項目ID: 305

保護者や家族の育児疲れ・不安により利用したい日数

年あたり 日

項目ID: 306

保護者や家族の病状により利用したい日数

年あたり 日

項目ID: 306

その他の用事により利用したい日数

年あたり 日

項目ID: 306

https://b-ensc.jp/form/4/japan.asp?lgwm/gform/detail/4205701708302 18/24

2024/02/13 08 ログインフォーム

年あたり 日

項目ID: 299

Ⅷ. 宛名のお子さんの生活やご家庭のことについてうかがいます。

項目ID: 307

Q16. お子さんの親の最終学歴（卒業した学校）を教えてください。それぞれ当てはまるものを選択してください。

項目ID: 308

母親

中学校

高等学校（全日制）

高等学校（定時制または通信制）

高等専修学校（中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校）

高等専門学校（中学校卒業後に進む5年間の学校、高専）

短期大学

専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程）

大学

大学院

いない、わからない

その他

項目ID: 309

父親

中学校

高等学校（全日制）

高等学校（定時制または通信制）

高等専修学校（中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校）

高等専門学校（中学校卒業後に進む5年間の学校、高専）

https://b-ensc.jp/form/4/japan.asp?lgwm/gform/detail/4205701708302 19/24

2024/02/13 08 ログインフォーム

短形大学

専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程）

大学

大学院

いない、わからない

その他

Q17. あなたは現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

項目ID: 310

大変ゆとりがある

ゆとりがある

ふつう

苦しい

大変苦しい

Q18. 経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。あてはまるものを全てを選択してください。

項目ID: 311

(子どもの)年齢に合った本・マンガ（教科書は含まない）

(子ども用の)スポーツ用品・おもちゃ

(子どもが)自宅に勉強をすることができる場所

洗濯機

炊飯器

掃除機

扇風機

冷蔵庫

https://b-ensc.jp/form/4/japan.asp?lgwm/gform/detail/4205701708302 20/24

20240219 09 1607フォーム

電子レンジ

電話（固定電話・スマホなど）

インターネットにつながるパソコン・タブレット

新聞

お風呂（バススタブ）

家族にそれぞれの手配などは有ります

全てはまるものは無い

Q19. この1か月のあなたの気持ちはどのようでしたか。それぞれについてあてはまるものを選択してください。 項目ID: 312

	いつも	あいて	とまど	少しお	まはく
育児が楽しかった	<input type="checkbox"/>				
楽観的でよかった	<input type="checkbox"/>				
それぞれ、楽しかったり楽しかった	<input type="checkbox"/>				
気分が込みこんで、何が起ったとしても気が晴れないように感じた	<input type="checkbox"/>				
何をするのも面倒だと感じた	<input type="checkbox"/>				
自分自身を責めない人ばかりだと感じた	<input type="checkbox"/>				

Q20. 子育てに関して悩んでいることや気になることはありますか。それぞれ当てはまるものすべてを選択してください。 項目ID: 313

<https://www.sophia.ac.jp/edu/ug/ugform/20240219002> 2/24

20240219 09 1607フォーム

子どものこと

成長や健康に関すること

育児関連に関すること

食事や栄養に関すること

子育てのことがよくわからないこと

子どもとの接し方に関心があるが得ていないこと

子どもと過ごす時間が十分取れないこと

子どもの教育に関すること

子どもとのコミュニケーションに関すること

特になし

その他 項目ID: 314

ご自身に関すること

子育てに関して知識や経験が足りないこと

配偶者と子育てに関して意見が合わないこと

子育てが大変なことや、ご自身や配偶者の健康、働き方、経済状況、子育て支援など周りの人が理解してくれないこと

自身の子育てについて、ご自身や配偶者の健康、働き方、経済状況、子育て支援など周りの関係者が悪いこと

子育てに関して話し相手や相談相手がいらないこと

仕事や自分のやりたいことなど自分の時間や時間が取れないこと

配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと

子育てのストレスなどから子どもにまつくあたってしまうこと

自分が子育てに誇りにない（得意ではないか）という事

子どもがかかりかえんことある（という）こと

<https://www.sophia.ac.jp/edu/ug/ugform/20240219002> 2/24

20240219 09 1607フォーム

子育てによる身体の疲れが大したこと

子育てにかかる出費がかかること

住居が狭いこと

特になし

その他

Q21. お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものを教えてください。 項目ID: 315

中学校まで

高校まで

短大・高等・専門学校まで

大学またはそれ以上

わからない

その他

項目ID: 316

IX. 子育ての環境や支援についてうかがいます。 項目ID: 317

Q22. お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について星の数を指定してください。 項目ID: 262

満足度が低い ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ 満足度が高い

星の数:

<https://www.sophia.ac.jp/edu/ug/ugform/20240219002> 2/24

20240219 09 1607フォーム

Q23. 子育てについて、自由にご意見を等をご記入ください。 項目ID: 263

0 / 6000

<https://www.sophia.ac.jp/edu/ug/ugform/20240219002> 2/24